W52SH
by SHARP

取扱説明書

ごあいさつ

このたびは、W52SHをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用の前に、W52SH『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

W52SH『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

W52SHのマニュアル

W52SHには、この『取扱説明書』と『かんたんマニュアル』が付属しています。

●各機能の詳しい使いかたを知りたい場合

このW52SH『取扱説明書』をお読みください。

●基本的な使いかたを知りたい場合

付属のW52SH『かんたんマニュアル』をお読みください。

なお、auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。
・『取扱説明書』『かんたんマニュアル』のダウンロード
（http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html）
・キーワード検索ができるauオンラインマニュアル
（http://www.au.kddi.com/manual/index.html）
auオンラインマニュアルはEZwebからもご利用いただけます。
〈アクセス方法〉
［EZトップメニュー］▶［auお客さまサポート］▶［調べる］▶［オンラインマニュアル］

バーコード（QRコード）を読み取ってauオンラインマニュアルにアクセス

簡易英語版／簡易中国語版の取扱説明書が必要な方へ
For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual

『かんたんマニュアル』の簡易英語版／中国語版をauホームページからダウンロードすることができます。

You can download the English/Chinese version of the Simple Manual from the au website.
(http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html)

簡易英語版／中国語版は『かんたんマニュアル』の巻末でご覧いただけます。

English/Chinese Simple Manual can be read at the end of the Simple Manual.

安全上のご注意

W52SHをご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障かなと思ったら、まずは下記のホームページで症状をご確認ください。
・W52SHからは E（1秒以上長押し）（SH@ez）
・パソコンからは　http://www.sharp.co.jp/k-tai/

■お知らせ

• 本書の説明用画面では、実際の画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない所（トンネル、地下など）では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんのでご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）
- W52SHは国内でのご利用を前提としています。国外へ持ち出してのご利用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」、「稼働状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本書の使いかた

本書の見かた

本書の構成やマークの意味についてご紹介します。お読みになる前にご確認ください。

この項目で説明する機能とその概要です。

開いたページの章のタイトルです。章ごとに記載位置が異なりますので、検索にお役立てください。

関連する操作が記載されているページです。

操作するときにポイントとなる画面の紹介です。W52SHの画面と照らし合わせて理解にお役立てください。本書内の任意に入力する文字や数値などは、1つの例を示しています。

W52SHの取り扱いに関する注意事項です。操作に関する制限など、特にご注意いただきたい事項を記載しています。

操作に関する補足事項やアドバイスです。

操作や設定の概要、操作手順の説明です。

機能を使用するための選択項目や操作の手順を説明しています。

（紙面例）

Eメール

EZweb契約要

Eメールは、auの携帯電話どうしだけでなく、他社の携帯電話やパソコンとEメールのやりとりができるサービスです。Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。ご利用になるには、初期設定が必要です。初期設定については、P.40をご参照ください。

Eメール

Eメールについて

Eメールは、最大で全角5000文字、半角10000文字の本文メッセージを作成し、送信できるサービスです。
送信されたEメールは、メールサーバ蓄積後、すぐに送信されます。電波の届かない場所にいるときや電源が入っていないとき、通話中など、Eメールが受信できないときに届いたEメールは、受信できる状態になるまでメールサーバでお預かりします。

■ ご注意
- Eメールの送信・受信には、データ量に応じてパケット通信料がかかります。料金詳細については、「auお客さまサポート」（→P.185）をご参照ください。
- 作成したEメールは、電波の届く場所で送信してください。圏外エリアでは、送信できません。
- （→P.102）
［ON］の場合）、またはEメールアドレス文字列と区切り文字（,）を合わせて640文字ま
- 1通のEメールを複数の宛先に送信した場合もパケット通信料は1通分です。
- 通話中は、Eメールの送受信を行うことはできません。
- 添付データが含まれている場合、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

■ お知らせ
- Eメールアドレスが存在しないなど、何らかの理由で送信できなかった場合は、通信終了後にエラーメッセージがW52SHへ送られてきます。
- Eメールを送信できる件数は、1日最大1000通（宛先数を含む）までです。宛先にTo／Cc／Bccをそれぞれ1件指定した場合は3件とカウントされます。
- Eメールに添付できるファイルの数は、1件につき最大5ファイル、合計500KBまでです。
- W52SHでは受信したパステルメールを表示することはできますが、作成／送信することはできません。

Eメールメニューについて

1 待受画面で✉

Eメールメニュー
1 新規作成
2 デコレーションメール作成
3 受信ボックス
4 送信ボックス
5 新着メール問合せ
6 なかよしボックス
7 インフォボックス
8 お預りメール確認
9 メールサイトへ接続
0 Eメール設定

〈Eメールメニュー〉

項目	概要
新規作成	Eメールを作成して送信します。
デコレーションメール作成	メール本文を装飾したEメールを作成します。
受信ボックス	受信したメールを保存します。
送信ボックス	未送信のメールと送信済みメールを保存します。
新着メール問合せ	メールサーバへ新着メールを確認します。
なかよしボックス	登録した相手の送受信メールをまとめて表示します。（登録は1Eメールアドレスごと）
インフォボックス	「au style」などauから配信されるメールマガジンなどを保存します。（受信は無料）
お預りメール確認	au My Pageに保存されているメールを確認または削除します。
メールサイトへ接続	メールの素材やツールを取得できるサイトへ接続します。
Eメール設定	Eメールに関する設定を変更または設定内容を確認します。

80

操作説明について

本書では断りのない限り、オープンポジションでの操作を中心に説明しています。また、イラスト、画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

各キーの操作説明

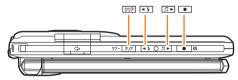
本書では、それぞれのキーを次のように表記して説明しています。

センター／カーソルキーの操作説明

項目を選択するときやカーソルを移動するとき、画面をスクロールするときなどはセンター／カーソルキーを使用します。本書では、センター／カーソルキーを次のように表記して説明しています。

● 使用するキーによっては次のように表記して説明している場合もあります。
・やを押すとき：
・やを押すとき：
・を押すとき：

サイドキーの操作説明

カメラを使用するときや音量の調節などを行うときは、本体側面のサイドキーを使用することもできます。本書では、サイドキーを次のように表記して説明しています。

ご注意

- 本書に掲載された説明画面は、基本的にW52SH発売当時の状態のものです。W52SH発売後にサービス変更や機種改良が行われるなどして、一部の画面や字体、形状が異なることがあります。ご了承ください。
- 本書に掲載した説明画面は、画面の一部を省略して、解説に必要な箇所のみを掲載している場合があります。ご注意ください。

お知らせ

- 本書では、「microSD™メモリカード（市販品）」を「microSDカード」と記載しています。
- 本書では、「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と記載しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。
- 本書内の任意に入力する文字や数値などは、１つの例を示しています。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、W52SHを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。

● 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

表示	表示の意味
⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害※2を負う可能性が想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

● 図記号の意味は以下のとおりです。

図記号	図記号の意味
禁止　分解禁止　水濡れ禁止　濡れ手禁止	してはいけないこと（禁止）を表しています。
指示　プラグをコンセントから抜く	しなければならないこと（指示）を表しています。

W52SH本体、電池パック、充電用機器、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02、au ICカード、USBケーブル共通

⚠危険 必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示

必ず指定の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
W52SH専用および共通周辺機器

- 電池パック（52SHUAA）
- 卓上ホルダ（52SHPUA）
- シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02（02SHQNA）
- USBケーブル（試供品）
- 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）
- 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

禁止

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

指示

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にau電話の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあり、火災の原因となります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。（FeliCaロックを設定されている場合はロックを解除した上で電源をお切りください。）

禁止

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

禁止

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

禁止

充電端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

禁止

共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

禁止

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。

分解禁止

お客様による分解・改造・修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

禁止

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

禁止

au電話が落下などによって破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

水濡れ禁止

濡れ手禁止

水などの液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグ、電池パックを抜いてください。水濡れや湿気による故障は、保証外となり、修理ができません。

指示

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

禁止

傾いた所やぐらついた台など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

禁止

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息したり、傷害などの原因となる場合があります。また、アンテナを伸ばした状態でのご使用時にご注意ください。

指示

金属製のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

禁止

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であれば充電用機器の共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）または共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、冷えたのを確認します。その後au電話の電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水に濡れたりなどして破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

禁止

外部から電源が供給されている状態のW52SH本体・電池パック・充電用機器に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

電池パックカバーを外したまま使用しないでください。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

W52SH本体について

警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。（電波OFFモード含む）

- アラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーなどの装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。アラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、あらかじめ設定を解除してから電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

高精度な電子機器の近くではW52SHの電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与える恐れがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

モバイルライト（簡易ライト）をご使用になる場合、モバイルライト（簡易ライト）を人の目の前で発光させないでください。また、モバイルライト（簡易ライト）点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にモバイルライト（簡易ライト）を他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

自動車やバイク、自転車などの運転者に向けてモバイルライト（簡易ライト）を点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

通話・メール・撮影・ゲーム・インターネットなどをするときや、テレビを見たり、EZ・FMや音楽を聴くときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。視力低下などの障害を起こす原因となります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると、誤動作などの影響を与えることがあります。

⚠注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示

FeliCaリーダー／ライター機能は日本国内で使用してください。au電話のFeliCaリーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

禁止

ステレオイヤホンやハンドストラップ、ホイップアンテナなどを持って振りまわさないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因になることがあります。また、ヒモが傷ついているなど、傷んだハンドストラップは使用しないでください。

禁止

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

禁止

夏季に閉めきった車内に放置するなど、極端な高温になる環境には置かないようにしてください。W52SHのキャビネットが熱くなり、やけどの原因となることがあります。また、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなったり、本体が変形し故障の原因となる場合があります。

指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース	PC／ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
サイドカバー	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理 （下地スズ蒸着）
サイド飾り	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理 （下地スズ蒸着）
ロゴパネル	Ni	クロムメッキ
コーナーカバー	エラストマー樹脂	なし
メインディスプレイ	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
サブディスプレイ	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
赤外線ポート	ABS樹脂	なし
充電／着信ランプカバー	ABS樹脂	なし
ビスカバー（ヒンジ下部）	PET樹脂	なし
当りカバー	ウレタン樹脂	なし
スピーカー穴部左右	ポリエステル樹脂	なし
カメラレンズ	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
モバイルライトレンズ	ABS樹脂	なし
ホイップアンテナ	ABS樹脂	なし
	黄銅	クロムメッキ
	PA樹脂	なし
	エラストマー樹脂	なし
	SUS	クロムメッキ
外部接続端子カバー	エラストマー樹脂	ウレタン系塗装処理
スロット／端子カバー	エラストマー樹脂	ウレタン系塗装処理
センターキー カーソルキー 電源キー クリア／メモキー 発信キー ダイヤルキー Taskキー	PC樹脂	なし
アプリキー アドレス帳キー メールキー EZキー サイドキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
充電端子	SUS	金メッキ
電池パックカバー	PC／ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理

禁止	人の混雑している場所では使用しないでください。携帯電話が人にあたり、思わぬけがをする場合があります。
禁止	キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなど磁気を帯びたものを近づけたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失する場合があります。
指示	通常はスロット／端子カバー・外部接続端子カバーなどをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
指示	心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。
指示	受話口部の吸着物にご注意ください。 受話口部には磁石を使用しているため、画鋲やピンなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口部に異物がないかを必ず確かめてください。
禁止	本体を閉じるとき、ビューアポジションにするときには物を挟まないでください。LCD（液晶ディスプレイ）などの破損の原因となります。本体を開くとき、ディスプレイを回転させるときは、ヒンジ部（つなぎ目）やLCDとヒンジ部の間に指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となります。
禁止	au電話を振り回さないでください。けがの原因となります。
禁止	アンテナを折り曲げたり、アンテナを伸ばした状態でau電話を振り回さないでください。傷害やアンテナの変形・破損の原因となります。
禁止	EZテレビ（ワンセグ）視聴中は、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。本体一部が温かくなり、火災・やけど・故障の原因となります。

電池パックについて

W52SHの電池パックはリチウムイオン電池です。
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

⚠危険　誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂などの恐れがあり危険です。必ず下記の危険事項をよくお読みになってからご使用ください。

禁止	電池パックのプラス（＋）とマイナス（－）をショートさせないでください。
指示	電池パックをau電話本体や充電機器に接続するときは正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず、接続部を十分にご確認してから接続してください。
禁止	釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。
分解禁止	お客様による分解・改造・修理やハンダ付けはしないでください。また、外装シールをはがさないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。
禁止	破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。
禁止	持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピン）などを接続端子に触れさせないでください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。
指示	内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害をおこす恐れがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

水濡れ禁止	電池パックを水や海水などで濡らさないでください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。電池パックが濡れると発熱・破損・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちにau電話の電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
指示	漏液したり異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

充電用機器について

⚠警告　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。必ず下記の警告事項をよくお読みになってからご使用ください。

禁止	指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）は日本国内家庭用AC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。また、共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。
指示	電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
指示	共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）のヒューズが切れた場合は必ず指定のヒューズ（定格250V 1A）と交換してください。発熱・発火の原因となります。共通DCアダプタ01のヒューズの交換は、取扱説明書をよくご確認ください。
禁止	電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。
禁止	雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。
プラグをコンセントから抜く	お手入れをするときには、共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）の電源プラグや共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。また、共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）の電源プラグや共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）のプラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。
指示	車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。
水濡れ禁止	水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。
指示	充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
プラグをコンセントから抜く	長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。
禁止	au電話本体から電池パックを外した状態で共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）や共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。

指示	充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にバイブレータ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

濡れた電池パックを充電しないでください。

風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電の原因となります。

共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）の電源プラグや共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）のプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。

共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

卓上ホルダを車内で使用しないでください。落下・運転の妨げにより故障の原因となります。卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提とします。

卓上ホルダ裏面のスタンドを開閉する際は、指や物など挟まないようご注意ください。けがや破損の原因となる場合があります。

シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02について

警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車や自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ視聴などには使用しないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

ゲームや音楽再生、テレビ視聴などをする場合は、適度なボリュームに調整してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴の原因となります。適度な音量であっても長時間の使用によっては難聴になることがあります。また、音量を上げすぎると、外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道で事故の原因となることがあります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しています。

使用箇所	使用材料	表面処理
ケーブル	熱可塑性エラストマー	なし
丸型イヤホンジャックカバー	サーモポリオレフィン	なし
丸型イヤホンジャック先端	真鍮	金メッキ
平型コネクタカバー	サーモポリオレフィン	なし
平型コネクタ先端	ポリアミド	なし
平型コネクタロックメタル	リン青銅	Niメッキ

● 試供品のステレオイヤホン（ソニー製）の詳細につきましては、ステレオイヤホンに付属のチラシをご参照ください。

シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02のコネクタは、au電話本体の平型イヤホン端子に対して平行になるように抜き差ししてください。

au ICカードについて

⚠注意　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。必ず下記の注意事項をよくお読みになってからご使用ください。

指示　au ICカードを本体に取り付けるときや、取り外すときは、手や指を傷つけないようご注意ください。

指示　au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合は、データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

分解禁止　au ICカードを分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

禁止　au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

禁止　au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

禁止　au ICカードのIC部分に不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。内部データの消失・故障の原因となります。

禁止　au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

禁止　au ICカードを折ったり、曲げたり、重い物を載せないでください。故障の原因となります。

水濡れ禁止　au ICカードを濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が付着すると故障の原因となります。

禁止　au ICカードのIC部分を傷つけないでください。故障の原因となります。

禁止　au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

禁止　au ICカード保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

指示　au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。
よくお読みになって、正しくご使用ください。

W52SH本体、電池パック、充電用機器、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02、au ICカード共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。
特に開いた状態、ディスプレイを回転させた状態でカバンの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。（周囲温度５℃～35℃、湿度35％～85％の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 外部接続端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、掃除の際は端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、テレビ視聴中および充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- W52SHが高温となった場合、本体の保護のため一時的に一部機能を停止することがあります。
- 電池パックはau電話の電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失する恐れがあります。
- このau電話は国内でのご利用を前提としたものです。国外へ持ち出してのご利用はできません。
This product is exclusively for use in Japan.
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。

W52SH本体について

- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- au電話本体（電池パックを取り外した背面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。
万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- W52SHで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本体の開閉時やご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）や回転軸部に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- メインディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときにキーを押したままの状態になり、キー操作ができなくなるなど、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、W52SH本体が損傷する恐れがあります。工場出荷時はディスプレイ（液晶表示画面）に透明の表面保護フイルムが付いています。キズ、汚れがフイルムに付いて画面が見えにくくなりましたら、このフイルムをはがしてご使用ください。
- カバンやポケットに入れているときにサイドキーが誤動作しないように、サイドキー操作が無効になる設定をしておくことをおすすめします。
- ホイップアンテナを伸ばして利用する際は、目に入ったりしないよう取り扱いには十分ご注意ください。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影・テレビ視聴・EZwebを繰り返し長時間連続作動させた場合、本体の一部が温かくなり長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- W52SHに磁気を帯びたものや金属製のストラップなどを近づけるとスピーカー部から音が鳴ることがありますが、故障ではありません。

- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、W52SH内部に水滴が付くことがあります。（結露といいます。）このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- W52SHは、盗難・紛失防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用者になる方が、このau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子および平型ステレオイヤホン端子に機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 外部接続端子カバーおよびスロット／端子カバーを強く引っ張ると破損の原因となりますのでご注意ください。
- W52SHは、防水仕様になっておりません。水をかけないでください。
- 撮影などしたフォト／ムービーデータや着メロなどの音楽データは、メール添付やau Music Portなどの利用により個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。
- W52SHは不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、携帯電話の改造は電波法違反になります。
- 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能（メール、カメラなど）の使用は交通事故の原因となり、道路交通法で禁止されています。
- 心臓の弱い方はバイブレータや着信音量の設定に気を付けてください。心臓に影響を与える可能性があります。
- EZテレビ（ワンセグ）ご利用中は、W52SHが温かくなりますので、手や顔などで触れる場合はご注意ください。
- W52SHはディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- ディスプレイの開閉の際に指などの挟み込みにご注意ください。
- ポケットおよびカバンなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- 直射日光などの明るい場所ではディスプレイが見えにくい場合がありますが故障ではありません。

FeliCaリーダー／ライターについて

- au電話のFeliCaリーダー／ライター機能は無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
- 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲に他のリーダー／ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。

電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、W52SH本体から外し、ビニール袋などに入れて高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 環境保護と資源の有効利用をはかるため、普通のゴミと一緒に捨てないでください。また、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどに使用済み電池パック回収箱を設置しております。
- お買い上げ時には、十分に充電されていない場合もあります。初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。（充電中、電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありません。）

充電用機器について

- ご使用にならないときは、電源プラグや共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）のプラグおよび卓上ホルダをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）・共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）の電源コードをプラグおよび卓上ホルダに巻き付けないでください。感電・発火・火災の原因となります。

シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02について

- コードを本体に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて音声がとぎれたり、雑音が入ることがあります。
- 防水仕様ではありません。雨の中や水に濡れるような場所では、使用しないでください。
- 騒音のひどい所や強風下でのご使用は避けてください。
- 指定のau電話本体以外には使用しないでください。
- 強い衝撃（落とす、ぶつけるなど）を与えないでください。また、コードを強く引っ張らないでください。
- 直射日光の当たる所や、高温多湿の所には保管しないでください。
- 携帯するときは袋などに入れて持ち運ぶなど、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変形にご注意ください。

カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けをおこすことがあります。
- au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権の侵害となる恐れがありますので、ご注意ください。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、また聞き取りやすく録音されているかをご確認ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の対象となっている画像を転送することはできません。
- 撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはおやめください。

著作権／肖像権について

- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権者などの許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。
- お客様がW52SHで撮影・録音したものを複製・改変・編集などをする行為は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
  なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

音楽／ラジオ機能について

- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、音楽やEZ・FM、EZテレビ（ワンセグ）、EZチャンネルプラスなどを視聴しないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホンからの音漏れにご注意ください。
- コードをW52SH本体に巻き付けて使用すると感度が落ちて音声が途切れたり、雑音が入る場合があります。
- 雨の中や水にぬれるような場所では使用しないでください。

au ICカードについて

- au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。また、不要になったau ICカードはauショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- au ICカードの取り付け、取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードのIC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れには乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- au ICカードにシールなどを貼り付けないでください。
- 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- au ICカードの取り付け、取り外しでは、IC部分に触れないようにご注意ください。

〈本機の記憶内容の控え作成のお願い〉

- ご自分で本機に登録された内容や、本機外から本機に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
  本機のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記憶内容が消えたり変化することがあります。
  ※ 控え作成の手段
  アドレス帳などの文字情報や撮影したフォト／ムービーデータ、着メロなどの音楽データは、メール添付やau Music Portを利用して個別にパソコンに転送しておいてください。
  またはmicroSDカードに保存しておいてください。
  ただし「著作権が有効なデータ」など、上記の手段でも控えが作成できないものがあります。あらかじめご了承ください。

目次

Eメール 80

Cメール 108

Hello Messenger 120

カメラ 129

データフォルダ 153

microSD™メモリカード 170

EZweb 181

EZチャンネルプラス／EZチャンネル 196

EZナビ 204

目次

au Music 230

EZアプリ（BREW®） 248

EZ FeliCa 257

au Media Tuner 270

EZ・FM 288

EZニュースフラッシュ 293

au My Page 297

PCサイトビューアー 301

機能設定 314

便利な機能 340

auのネットワークサービス 376

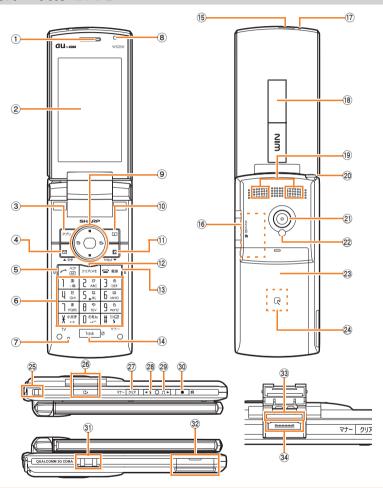
付録 398

索引 422

利用許諾契約 429

クイックガイド 巻末

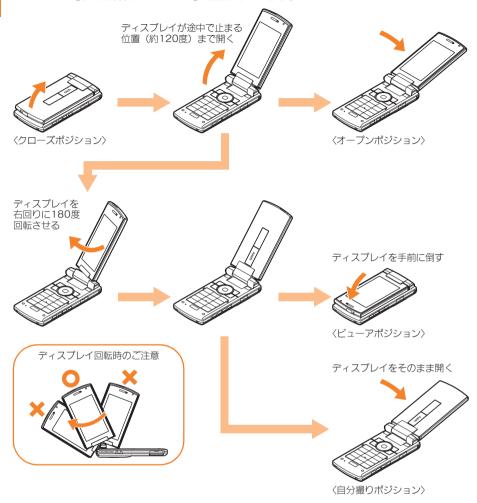
ご利用いただく前に

各部の名称と働き

内蔵アンテナについて

通話やEZwebで通信するためのアンテナが、本体の上下部分に内蔵されています。手で覆わないようにしてご使用ください。また、内蔵アンテナ部分へシールなどを貼らないでください。通話品質が悪くなります。

① レシーバー（受話口）
通話中の相手の声が聞こえます。
② メインディスプレイ
W52SHの状態や電話番号などを表示します。
③ アプリアプリキー
EZアプリメニューを呼び出します。また、メインディスプレイの左下に表示される操作ガイドの操作を行います。
④ メール／文字キー
Eメールメニュー、Cメールメニューを呼び出します。
⑤ 発信／ペアキー
入力した電話番号へ電話をかけたり、着信した電話に応答します。また、ペアメニューを呼び出します。カメラ利用時には、ピントを合わせることができます。
⑥ ダイヤルキー
電話番号／数字／文字などを入力するときに使用します。
待受画面で#を長押しするとマナーモードの設定／解除を切り替えることができます。
待受画面で*を長押しするとau Media Tunerを起動します。
⑦ マイク（送話口）
通話中の相手にこちらの声を伝えます。
⑧ 明るさセンサー
周囲の明るさを感知するセンサーです。周囲の明るさに応じて、メインディスプレイの明るさを自動調整します。また、キーライトの点灯／消灯を自動で行います。
⑨ センター／カーソルキー
カーソルを上下左右に移動するときなどに使用します。また、センターキーは各機能の決定、選択などメインディスプレイの中央下に表示される操作ガイドの操作を行います。
⑩ アドレス帳キー
アドレス帳を呼び出します。また、メインディスプレイの右下に表示される操作ガイドの操作を行います。
⑪ EZキー
EZサービスメニューを呼び出します。
⑫ クリア/メモクリア／メモキー
ボイス／メモメニューの呼び出しや、簡易留守メモの設定解除に使用します。また、文字の消去などにも使用します。
⑬ 電源／終話キー
電源のON／OFFを行います。また、通話／通信を終了するときに使用します。
⑭ Task Taskキー
Task barやサポートブックを起動します。また、プライベートフィルタを設定／解除するときに使用します。
⑮ 赤外線ポート
赤外線の送受信に使用します。
⑯ au ICカード内蔵部
電池パックカバーを取り外した電池パック収容部横に、au ICカードが収納されています。
⑰ 充電／着信ランプ
電話がかかってきたり、メールを受信すると設定した色で点滅します。充電時は赤色に点灯します。
⑱ サブディスプレイ
本体を閉じているときに、W52SHの状態や着信情報などを表示します。
⑲ ステレオスピーカー
着信音やau Music Playerで再生する音楽などが聴こえます。
⑳ ホイップアンテナ
EZテレビ（ワンセグ）を視聴する場合に電波を十分に受信できるよう、伸ばして使用します。
㉑ 内蔵カメラレンズ
フォトやムービーを撮影するときに使用します。
㉒ モバイルライト
暗い場所などでフォトやムービーを撮影するときに使用します。
㉓ 電池パック（内蔵）／カバー
電池パックが収納されています。
㉔ FeliCaマーク
非接触ICを搭載しています。EZ FeliCa利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。
㉕ ストラップ取付穴
ストラップを取り付けます。
㉖ スロット／端子カバー
スロット／端子カバーを開けると、microSDカードスロット、平型ステレオイヤホン端子があります。
㉗ クリアサイドクリアキー
マナーモードの切り替え、設定をするときに使用します。
㉘ サイドキー上
モバイルライトを点灯できます。
㉙ サイドキー下
au Music Playerを起動できます。
㉚ シャッターキー
選択、決定動作時と、カメラの起動、撮影に使用します。撮影時にを軽く押す（半押し）とフォーカスをロックし、をさらに深く押す（全押し）と撮影することができます。
㉛ 充電端子
卓上ホルダで充電するときの端子です。
㉜ 外部接続端子／カバー（→P.28）
共通ACアダプタ01（別売）や、外部機器と接続するためのUSBケーブルなどの接続に使用します。
㉝ microSDカードスロット
microSDカードを挿入します。
㉞ 平型ステレオイヤホン端子
ステレオイヤホン／イヤホンマイクの平型コネクタの接続に使用します。

本体の開きかた

本書では、W52SHの状態をそれぞれ「クローズポジション」、「オープンポジション」、「ビューアポジション」、「自分撮りポジション」と記載しています。

ご注意

- ディスプレイを回転させるときは、ディスプレイ側をボタン面や本体にあてないようにご注意ください。ディスプレイ、ボタン面または本体を傷つけたり破損する場合があります。
- ディスプレイが途中で止まる位置まで開いてから、ディスプレイの回転を行ってください。また、ディスプレイは逆方向に回転させたり180度以上回転させることはできません。無理に回転させないでください。W52SHが破損する恐れがあります。
- ビューアポジションでの操作については、P.37をご参照ください。
- ポケットおよびカバンなどに収納するときは、クローズポジションで収納してください。ビューアポジションのまま収納すると、傷の発生や破損の原因となります。
- 「画面回転動作〈M59〉」（→P.336）の設定によっては、待受画面でビューアポジションに切り替えると、自動的にau Media Tuner／フォトカメラ／ムービーカメラを起動させることができます。お買い上げ時は、「Media Tuner起動」に設定されています。
- ビューアポジションでは、マイク（送話口）をご利用いただけません。通話する際はオープンポジションにしてください。

電池パックについて

電池パック（52SHUAA）が本体に正しく取り付けられていないと、電源が入らなかったり、充電が正しく行われない場合があります。

電池パックの取り外しかた

1 [終話キー]を長押しして電源を切る

2 電池パックカバーを取り外す

本体裏面の電池パックカバーを図のようにスライドさせて取り外します。

3 電池パックを取り外す

電池パックのPULLタブを持って、上方へ持ち上げて取り外します。

■ ご注意

- PULLタブ以外の方向から持ち上げようとすると、コネクタが破損する恐れがあります。

電池パックの取り付けかた

1 電池パックを取り付ける

電池パック上方を斜め下へ向けて、コネクタを合わせて差し込み、続いて電池パック下方を差し込みます。
※PULLタブが電池パックの上に出るようにしてください。

2 電池パックカバーを取り付ける

本体裏面の電池パックカバーを図のようにスライドさせて取り付けます。

■ ご注意

- 高温・低温環境では、電池パックの性能が十分に発揮できません。自動車の中や炎天下、また低温環境へ放置せず、なるべく常温でご使用ください。また、高温・低温環境へ放置すると、電池パックの使用時間や寿命が短くなります。
- 電池パックには寿命があります。充電・放電を繰り返すことで使用できる時間が徐々に短くなっていきます。電池パックの寿命は、使用状態により差があります。使用時間が極端に短くなったら電池パックの交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。
- 寿命となった電池パックは、auショップなどに回収箱を設置し、回収を行っています。環境保護と資源の有効活用のため、回収にご協力ください。
- 電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからご使用ください。
- 電池パック単体では充電できません。W52SHに取り付けた状態で充電してください。
- 電池パックを外して再度取り付けた場合、電源を入れたときに時刻が正しく表示されないことがあります。このときは、「自動時刻補正〈M54〉」（→P.335）で時刻補正を行ってください。

電池パックの充電

お買い上げ時には、電池パック（52SHUAA）は十分に充電されていません。初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかった場合、電池残量が少なくなっている場合は、充電してからご使用ください。充電方法には、卓上ホルダ（52SHPUA）を使う方法、共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）を使う方法、共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）を使う方法があります。

ご利用可能時間

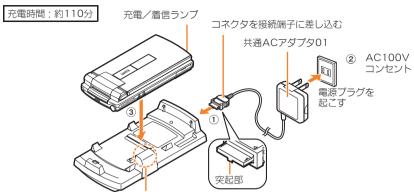
連続通話時間	連続待受時間
約270分	約270時間

ご注意

- 通話時間が長くなるほど、待受時間が短くなります。
- 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定および利用状況などによってご利用可能時間は半分以下になることがあります。
- 圏外アイコンが表示される場所で待受状態が長く続く場合は、ご利用可能時間が短くなります。
- au Media Tuner、メール機能、EZweb機能、EZアプリ機能、カメラ機能などを使用すると、ご利用可能時間は短くなります。また、機能によっては、電池残量が少ないと起動できない場合があります。
- 画面表示時間の待ち時間が長くなるほど、連続待受時間は短くなります。
- 充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。ただし、過剰に発熱している場合は直ちに使用を止め、auショップもしくはauお客様センターへご連絡ください。
- W52SHの外部接続端子をご使用にならないときは、端子保護のため、外部接続端子カバーを閉じてください。
- 充電中は本体の充電／着信ランプが赤色に点灯します。赤色に点灯しない場合は、正しく充電のセットが行われていない可能性があります。接続を確認してください。
- 充電／着信ランプが赤色に点滅した場合は充電が正常に行われていません。指定の共通アダプタを使用しているか、電池パックが正しく取り付けられているかをご確認ください。
- 故障の原因となりますので、下記の充電用共通アダプタ以外は使用しないでください。
  ・共通ACアダプタ01（0202PQA）
  ・共通DCアダプタ01（0201PEA）
- W52SHご使用中に「充電してください」とディスプレイに表示されたときは、電池切れです。充電を行ってください。また、電池切れになると電源が切れ、充電を行うまで電源を入れることができません。ご了承ください。
- お買い上げ時には、電池パックをW52SHの本体へ取り付けた状態でお引き渡ししています。まれに、電池パックが正しく取り付けられていない場合に、電池パックが認識されない場合があります。P.25をご参照になり、電池パックを取り付け直してください。
- 充電済みの状態で長時間ご使用にならないで放置した場合は、自己放電により電池が減っていることがあります。ご使用になる前に、電池残量をご確認ください。
- 外部接続端子にはほこりなどが付着しないようご注意ください。機器接続を正しく認識できなくなる場合があります。

卓上ホルダを使った充電

卓上ホルダへW52SHおよび共通ACアダプタ01を接続し、充電を行います。

充電時間：約110分

1 共通ACアダプタ01のコネクタを卓上ホルダの接続端子へ接続（①）

コネクタの突起部を下にして、卓上ホルダの接続端子へ「カチッ」と音がするまでコネクタを平行に差し込みます。

2 共通ACアダプタ01の電源プラグをACコンセントへ接続（②）

共通ACアダプタ01の電源プラグは、折畳み式になっています。プラグを起こして、コンセントへ差し込める状態にして接続します。

3 電池パックを取り付けたW52SHを卓上ホルダへ差し込む（③）

充電が始まると、充電／着信ランプが赤く点灯します。点灯していることを確認してください。

4 充電完了後、卓上ホルダからW52SHを逆の手順で取り外す

充電が完了すると、充電／着信ランプが消灯します。

5 共通ACアダプタ01の電源プラグをACコンセントから抜く

卓上ホルダから共通ACアダプタ01のコネクタを取り外すときは、両側のボタンを押しながら静かに引き抜きます。無理に引き抜くと、破損の原因となります。

ご注意

- 卓上ホルダからW52SHを取り外すときは、卓上ホルダを押さえながら外してください。
- 卓上ホルダの電源端子に共通ACアダプタ01のコネクタを接続するときは、電源端子に対して共通ACアダプタ01のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。

卓上ホルダの立てかた

充電しながらEZテレビ（ワンセグ）を視聴する場合など、卓上ホルダを立てた状態でご利用いただくことができます。

1 卓上ホルダ裏のスタンドを「カチッ」と止まる位置まで開く

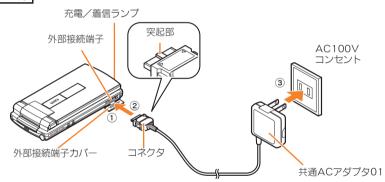
2 斜めにして立てた状態で置く

ご注意

- 卓上ホルダを立てた状態で充電する場合はUSBケーブルを接続することはできません。データ通信をしながら充電する場合は、卓上ホルダを倒した状態でご利用ください。

共通ACアダプタ01（別売）のみを使った充電

卓上ホルダを使用せず、共通ACアダプタ01のみを本体へ接続して充電を行うこともできます。

充電時間：約110分

1 W52SH本体の外部接続端子カバーを開く（①）

2 共通ACアダプタ01のコネクタをW52SH本体の外部接続端子へ接続（②）
コネクタの突起部を上にして、「カチッ」と音がするまで、コネクタを平行に差し込みます。

3 共通ACアダプタ01の電源プラグをACコンセントへ接続（③）
共通ACアダプタ01の電源プラグは、折畳み式になっています。プラグを起こして、コンセントへ差し込める状態にして接続します。充電が始まると、充電／着信ランプが赤く点灯します。点灯していることを確認してください。

4 充電完了後、共通ACアダプタ01のコネクタを、W52SH本体から取り外す
充電が完了すると、充電／着信ランプが消灯します。W52SH本体から共通ACアダプタ01のコネクタを取り外すときは、両側のボタンを押しながら静かに引き抜きます。無理に引き抜くと、破損の原因となります。

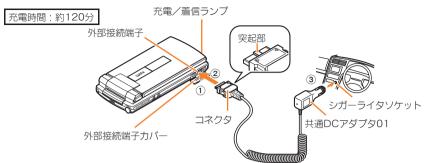
5 共通ACアダプタ01の電源プラグをACコンセントから抜く

ご注意

- 共通ACアダプタ01のコネクタを本体に接続するときは、本体の外部接続端子に対して共通ACアダプタ01のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
- お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。

共通DCアダプタ01（別売）のみを使った充電

共通DCアダプタ01を使用し、自動車のDC電源（シガーライタソケット）から充電を行うことができます。

充電時間：約120分

1 W52SH本体下部の外部接続端子カバーを開く（①）

2 共通DCアダプタ01のコネクタをW52SH本体の外部接続端子へ接続（②）

コネクタの突起部を上にして、「カチッ」と音がするまで、コネクタを平行に差し込みます。

3 共通DCアダプタ01のコネクタをシガーライタソケットへ差し込む（③）

充電が始まると、充電／着信ランプが赤く点灯します。点灯していることを確認してください。

4 充電完了後、共通DCアダプタ01のコネクタを、W52SH本体から取り外す

充電が完了すると、充電／着信ランプが消灯します。W52SH本体から共通DCアダプタ01のコネクタを取り外すときは、両側のボタンを押しながら静かに引き抜きます。無理に引き抜くと、破損の原因となります。

5 共通DCアダプタ01のコネクタをシガーライタソケットから抜く

ご注意

- 共通DCアダプタ01のコネクタを本体に接続するときは、本体の外部接続端子に対して共通DCアダプタ01のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。

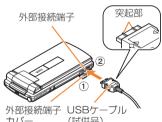
データ通信をしながら充電する

1 W52SH本体の外部接続端子カバーを開く（①）

2 USBケーブル（試供品）のコネクタをW52SH本体の外部接続端子へ接続（②）

コネクタの突起部を上にして、「カチッ」と音がするまで、コネクタを平行に差し込みます。
USBケーブルWIN（0201HVA）（別売）もご利用いただけます。

3 引き続き、「卓上ホルダを使った充電」（→P.27）の操作を行う

ご注意

- ご利用になる前に、USBドライバをインストールしてください。付属のCD-ROMにはUSBケーブルのドライバが含まれています。詳しくは、付属のCD-ROMの「トップページ」にある「データ通信ツール」をご参照ください。
- USBケーブルには充電機能はありません。USBケーブル接続のみでは充電できません。
- 卓上ホルダを立てた状態で充電する場合はUSBケーブルを接続することはできません。データ通信をしながら充電する場合は、卓上ホルダを倒した状態でご利用ください。

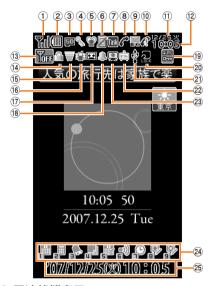
電源を入れる／切る

電源が入っていない状態で[終話キー]を1秒以上長押しすると、電源が入ります。電源を入れるとパワーオン画面が表示されたあとに、待受画面が表示されます。電源が入っている状態で[終話キー]を2秒以上長押しすると、電源が切れます。

■お知らせ

- 起動中に電源が切れたときは、電池残量が少なくなっています。充電してからご使用ください。

画面の表示と働き

メインディスプレイの見かた

① **電波状態表示**

強／中／弱／微弱／圏外：圏外

② **電池レベル**

: 十分（レベル3）
: 少ない（レベル2）
: 充電必要（レベル1）
: 残量なし（レベル0）

※充電中は → → の順に繰り返し表示されます。

③ **microSDカードの状態**

: microSDカード挿入中
: 書き込み／読み込み中（点滅）
: 閲覧中（色が付きます）

④ **シークレットモード**

: シークレット表示中

⑤ **マナーモード**

: 通常マナー　: サイレントマナー
: ドライブモード　: アウトドアモード
: オリジナルマナー

⑥ **プライベートフィルタ**

: プライベートフィルタON

⑦ **Task bar／EZweb／EZアプリ／PCサイトビューアー**

: Task bar起動中
: EZweb起動中／通信中（点滅）
: EZwebSSL／TLS暗号化データ表示中
: EZアプリ起動中／通信中
: EZアプリ中断中（グレー表示）
: PCサイトビューアー起動中／通信中（点滅）
: マルチキャスト通信中

⑧ **通話状態／EZ・FM／au Music Player／Hello Messenger／au Media Tuner**

: 通話中
: ハンズフリー通話中
: EZ・FM起動中／BGM再生中
: au Music Player起動中／BGM再生中
: au Music Player一時停止中（グレー表示）
: Hello Messenger起動中
: au Media Tuner起動中／BGM再生中

⑨ **Eメール／Cメール**

: 未読E・Cメールあり／E・Cメール受信中（点滅）
: 未読Eメールあり／Eメール受信中（点滅）
: 未読Cメールあり／Cメール受信中（点滅）
: メールサーバに未受信Eメールあり

⑩ **不在着信お知らせ**

: 未確認の不在着信／お留守番着信お知らせあり

⑪ **日付／曜日を表示**

⑫ **時刻を表示**

⑬ 電波OFFモード

：通話・メール停止中

⑭ サイドキーロック

：サイドキーロック中

⑮ 着信音量

：着信音量５　：着信音量４
：着信音量３　：着信音量２
：着信音量１　：サイレント
：ステップアップ　：ステップダウン

⑯ バイブレータ

：バイブレータON

⑰ 簡易留守メモ

：簡易留守メモ設定中で未聴なし（残量あり）
：簡易留守メモに未聴あり（１件）
：簡易留守メモに未聴あり（２件）
：簡易留守メモに未聴あり（３件、フル）

⑱ アラーム

：アラーム設定中
：スケジュールアラーム設定中
：アラーム／スケジュールアラーム設定中

⑲ オートロック

：オートロック中

⑳ FeliCaロック

：FeliCaロック中

㉑ USB接続

：USBケーブル接続中

㉒ EZチャンネルプラス／EZチャンネル

：EZチャンネルプラス／EZチャンネル自動更新有効
：EZチャンネルプラス／EZチャンネル自動更新無効
：EZチャンネルプラス／EZチャンネル更新あり

㉓ au Media Tuner

：録画予約設定中
：視聴予約設定中
：録画予約／視聴予約設定中

㉔ ショートカットメニュー

ショートカットメニューに設定している機能を表示

㉕ 日付／曜日／日時を表示

■ お知らせ

- ケータイアレンジの設定により表示されるアイコンが変わります。
- ①～⑫は、待受画面以外でも表示されます。

サブディスプレイの見かた

① 電波状態表示

：強　：中　：弱
：微弱　：圏外

② 電池レベル

：十分（レベル3）
：少ない（レベル2）
：充電必要（レベル1）
：残量なし（レベル0）

③ Eメール／Cメール

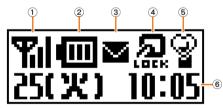
：未読E・Cメールあり
：未読Eメールあり
：未読Cメールあり
：メールサーバに未受信Eメールあり

④ FeliCaロック

：FeliCaロック中

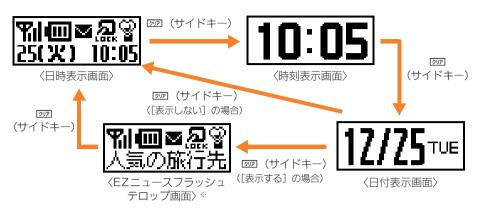
⑤ マナーモード

：通常マナー　：サイレントマナー
：ドライブモード　：アウトドアモード
：オリジナルマナー

⑥ 日付／曜日／時刻を表示

■ お知らせ

- サブディスプレイが点灯していない場合は、、、、（サイドキー）のいずれかを押すと点灯させることができます。

サブディスプレイの表示を切り替える

サブディスプレイの待受画面の表示を切り替えることができます。クリア（サイドキー）を押すと、画面が順番に切り替わります。

※EZニュースフラッシュテロップは「ニュースフラッシュテロップ〈M323〉」（→P.323）を［表示する］に設定した場合にのみ表示される画面です。

■ お知らせ

- 不在着信、簡易留守メモ、メールの受信があった場合は、アイコン（「☎」、「📼」、「✉」）と件数が表示され、クリア（サイドキー）を押して、相手の名前や件名などを確認することができます。⊡を押すと時計表示とアイコン／件数画面とを切り替えることができます。また、アラームの設定時刻が過ぎた場合やEZチャンネルプラス／EZチャンネルが更新された場合にも、サブディスプレイにメッセージが表示されます。ただし、更新中はサイドキーが無効になります。
- サブディスプレイにメールの件名などが表示される場合、絵文字が含まれていると、全角の空白に置き換えられて表示されます。
- 本体を閉じた状態ではサイドキーで操作します。サイドキーを押す操作はサブディスプレイのバックライトが点灯している間のみ有効です。バックライトが消灯している場合は、いったんサイドキーを押してバックライトを点灯させてから、もう一度サイドキーを押して操作してください。なお、サイドキー長押しの操作はバックライトに関係なく有効です。

EZニュースフラッシュテロップ／EZニュースフラッシュウィンドウ

待受画面には、EZニュースフラッシュ（→P.293）のサービスによるニュースフラッシュテロップとニュースフラッシュウィンドウが表示されています。ⓢを押してニュースフラッシュテロップ／ニュースフラッシュウィンドウを選択し、⦿を押すと配信されている情報の詳細を見ることができます。

※ニュースフラッシュテロップ、ニュースフラッシュウィンドウの表示位置は、変更することができます。（→P.321）

ニュースフラッシュテロップは、情報配信サーバから配信されるニュースを自動受信して、最新のニュースタイトルを待受画面に表示します。自動受信するニュースカテゴリを設定することもできます。詳しくは「お気に入りニュースカテゴリ設定」（→P.296）をご参照ください。

ニュースフラッシュウィンドウは、閲覧したいときに待受画面から直接選択できる情報ジャンルのアイコンです。ニュースフラッシュウィンドウに表示させる情報のジャンルは変更できます。詳しくは「待受画面ウィンドウジャンル設定」（→P.296）をご参照ください。
情報が配信されたときの受信音量、受信音、バイブレータ、着信ランプなどの設定を変更することができます。詳しくは「ニュースフラッシュ受信〈M25〉」（→P.316）をご参照ください。

お知らせ画面について

不在着信があった場合、メールを受信した場合などに、待受画面にお知らせ画面が表示されます。お知らせの内容を確認するまで、待受画面での表示は消えません。
お知らせ画面で確認する項目を選択して◉（選択）を押すと、内容を確認することができます。
お知らせ画面から確認できる項目は次のとおりです。

〈お知らせ画面例〉

項目	概要
不在着信 ○件	不在着信時に表示され、着信履歴を確認します。
ハロー着信あり ○件	Hello Messageの不在着信時に表示され、着信履歴を確認します。
新着Cメール ○件	Cメール受信時に表示され、Cメール受信ボックスを確認します。
新着Eメール ○件※	Eメール受信時に表示され、Eメール受信ボックスを確認します。
未受信Eメールあり	メールサーバに未受信のEメールがある場合に表示され、新着メールを問い合わせます。
簡易留守メモ ○件	簡易留守メモに録音された場合に表示され、留守／音声メモの再生一覧を表示します。
アラーム ○件	設定したアラームの時間が過ぎた場合に表示され、アラームの時間を確認します。
スケジュール ○件	設定したスケジュールアラーム／タスクリストアラームの時間が過ぎた場合に表示され、アラームの時間を確認します。
更新番組 ○件	EZチャンネルプラスの番組が更新された場合に表示され、番組を確認します。
番組お知らせ ○件	EZチャンネルプラスの番組に新しい情報が追加された場合に表示され、情報を確認します。
MyPage更新あり	au My Pageが更新された場合に表示され、au My Pageを確認します。
録画完了 ○件	予約した録画が完了した場合に表示され、録画データを確認します。
録画終了⚠ ○件	録画開始時間が遅れた場合や録画が途中で中断した場合に表示され、遅延／中断理由を確認します。（複数の理由がある場合も、代表的な１件のみ表示されます。）また、録画データの確認ができます。
録画失敗 ○件	予約した録画が失敗した場合に表示され、失敗理由を確認します。（複数の理由がある場合も、代表的な１件のみ表示されます。）
視聴予約 ○件	視聴予約のアラーム鳴動後に表示され、EZテレビ（ワンセグ）を起動します。
録画予約 ○件	録画予約のアラーム鳴動後、予約した録画が開始できなかった場合に表示されます。選択すると録画が開始されます。
Touch Message	Touch Message受信時に表示され、Touch Messageを確認します。
新着auクーポン	auケータイクーポン受信時に表示され、クーポン一覧を確認します。

※ラッピングメール受信時は、受信したラッピングメールにより、表示されるアイコンが異なります。

■ お知らせ

- お知らせ画面表示中に表示を一時的に消したい場合は、[CLR]を押します。

ディスプレイにこんな表示が出たら

ディスプレイ	現象	対処法
	サービスエリア外や、サービスエリア内でも電波が届かない場所にいるため、通話や着信、EZwebの通信が行えません。	電波状態が良い場所（圏外アイコンが消え、「Yıl」「Yı」「Y」などが表示される場所）へ移動します。
	電池残量がほとんどありません。 しばらくすると電源が切れます。通話中に表示された場合は、途中で通話が切れることがあります。	電池パックの充電を行います。（→P.26）
	応答しなかった着信（不在着信）があります。	着信履歴を使って応答しなかった電話にかけ直します。電波状態が良い場所へ移動します。
	「 」が表示されているときは、お留守番メッセージが蓄積されている場合があります。	お留守番メッセージの内容を確認します。（→P.378）
	「 」「 」「 」が表示されている場合は、簡易留守メモが録音されています。	簡易留守メモの内容を確認します。（→P.49）
	「 」が表示されている場合は、未読Eメールがあります。	受信Eメールの内容を確認します。（→P.87）
	「 」が表示されている場合は、メールサーバに未受信Eメールがあります。	Eメールを受信します。（→P.89）
	「 」が表示されている場合は未読Cメールがあります。	受信Cメールの内容を確認します。（→P.110）
	FeliCaロックがかかっています。ロックを解除するまで、FeliCa機能を利用できません。	FeliCaロックを解除します。（→P.260）
	オートロックがかかっています。ロックを解除するまで、操作が行えません。	オートロック解除を行います。（→P.325）
	遠隔ロックを行ったときは、次に使用する際に、遠隔ロックを解除する必要があります。	遠隔ロック解除を行います。（→P.326）
	着信音量をサイレントに設定しています。	マナーモードを解除するか、「着信設定〈M21〉」の着信音量設定のサイレントを解除します。（→P.54、P.315）

ディスプレイ	現象	対処法
圏外 ▲上キー＋OK ボタンで、 NO DATA	長時間お使いにならなかった場合、電池パックをはずしていた場合、電池残量が完全になくなってしまうと、日付・時刻情報が失われることがあります。 左の画面のように壁紙や時計が表示されません。	電波状態が良い場所へ移動するか、「自動時刻補正〈M54〉」（→P.335）で、手動で日付・時刻を設定します。

au ICカード（UIM）エラーが表示されたときは

「カードを挿入してください」と表示された場合は、お客様のau ICカードが挿入されていません。
「カードが異なるためご利用できません（0051）」「このカードではご利用できません（XXXX）」と表示された場合は、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、電源を入れ直してください。

■ お知らせ

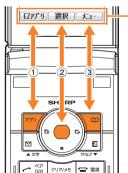
- 画面レイアウトや表示内容は例を示しており、実際の画面とは異なる場合があります。

au ICカード（UIM）アクセスエラーが表示されたときは

落下などの衝撃が加わると、au ICカードのアクセスエラーが表示される場合がありますが、故障ではなく、電源を入れ直すと使用できる場合があります。

基本的な操作について

ディスプレイ下部に表示されるガイドとキー操作について

W52SH操作中には、メインディスプレイ下部に操作ガイドが表示されます。このガイドの操作を実行するには、対応するキーを押します。キーの対応は次のとおりです。

そのときにできるキー操作内容を表示します。

① アプリキー
画面左下に表示される機能の実行

② ◉センターキー
画面中央下に表示される機能の実行

③ アドレス帳キー
画面右下に表示される機能の実行

項目の選択

◎で項目へカーソルを移動し●を押すと、選択した項目を決定し操作を実行することができます。
メニューなどを表示中に画面に「1」、「2」などが表示されている場合は、該当するダイヤルキーを押すことで、項目の選択と決定を一度に行うことができます。例えば、「時間／料金／申込」を確認する場合は、［時間／料金／申込］▶●（選択）を押しますが、1を押しても同様の操作ができます。

〈項目の選択例〉

1つ前の画面に戻る

クリア/メモを押すと、現在表示している画面の1つ前の画面に戻ります。

待受画面に戻る

終話キーを押すと、操作を中止して待受画面に戻ります。使用している機能によっては、終了を確認する画面が表示されますので、画面の指示に従って操作を行います。

■ お知らせ

- 待受画面でさらに終話キーを押すと、ショートカットメニューアイコン、画面下の時計、カレンダー表示などが消え、一部のアイコンと壁紙、EZニュースフラッシュだけが表示されます。

画面表示の移動（スクロール）

Eメールや一覧画面など、1画面内で表示しきれない長さの内容を閲覧する場合は、画面の移動（スクロール）を利用します。メールキーを押すと1画面分上へ、EZキーを押すと1画面分下へ移動できます。
◎を押すと、1行ごとに画面表示を上下に移動できます。

〈スクロール画面例〉

サブメニューの利用

画面右下に「メニュー」と表示されているときに（メニュー）を押すと、関連する操作項目がサブメニューとして表示されます。表示される項目は、キーを押したときの状態によって異なります。

〈サブメニュー例〉

ビューアポジションでの操作

ビューアポジションの状態で、サイドキーを使ってEZテレビ（ワンセグ）の視聴やカメラ機能の利用などができます。
ビューアポジションでのキー操作は次のとおりです。

キー操作（サイドキー）	待受画面	EZテレビ（ワンセグ）	カメラ機能
[●]	メインメニューを表示 カメラ起動（長押し）	チャンネル切り替え チャンネルサーチ（長押し）	フォーカスロック（半押し） シャッター（全押し）
[♫▶]	au Music Player起動（長押し）	音量調節	ズームアウト
[◀⚡]	モバイルライト点灯（長押し）	音量調節	ズームイン
[クリア]	マナーモードメニューの表示 マナーモード切り替え（長押し）	画面上の情報を表示／非表示	サブメニューを表示 カメラ終了（長押し）

■ お知らせ

- ビューアポジションでは、サイドキー以外のキー操作はできません。

機能の呼び出しかた

メインメニュー

待受画面で◉を押すと、メインメニューが表示されます。メインメニューには12個の機能アイコンが表示されます。

1 待受画面で◉

メインメニューが表示されます。

〈メインメニュー〉

項目	参照ページ
Hello Messenger	P.120
au Music Player	P.231
microSD	P.173
カメラ	P.129
データフォルダ	P.153
PCサイトビューアー	P.301
ツール	P.298、P.347、P.348、P.349、P.351、P.353、P.363、P.364
TV／ラジオ	P.270
設定	P.314
EZ FeliCa	P.257
Touch Message	P.266
赤外線受信	P.368

2 ✥でアイコンを選択 ▶ ◉（選択）

選択した項目のメニューが表示されます。

メニュー設定

メインメニューのデザインを変更します。

1 メインメニューで[📖]（メニュー）▶［メニュー設定］▶ ◉（選択）

2 メニュー設定方法を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW52SHに用意されているメニューから選択します。
データフォルダ	データフォルダ内に保存されているメニューから設定します。
ケータイアレンジに従う	すでに設定しているケータイアレンジファイルのメニューを設定します。
EZwebで探す	メニューのデータをEZwebで検索してダウンロードします。

■お知らせ

- 部分変更不可のケータイアレンジを設定している場合は、メニュー設定を選択できません。

メニューアイコンの並べ替え

メインメニューのアイコンの配置を変更します。

1 メインメニューで（メニュー）▶［アイコン移動］▶ ◉（選択）

2 移動するアイコンを選択 ▶ ◉（移動元）▶ 移動先のアイコンを選択 ▶ ◉（実行）

移動先のアイコンと配置が入れ替わります。お好みの配置になるまで手順2を繰り返します。

3 アプリ（完了）

■ご注意

- アイコンの配置をお買い上げ時の状態に戻すには、メインメニューで（メニュー）▶［配置リセット］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）を押します。
- アイコンの移動／配置リセットは、「メニュー設定」をプリセットされている［スタンダード］に設定している場合のみ使用できます。

EZサービスメニュー

EZサービスメニューはEZwebのほか、EZナビやEZチャンネルプラスなどを起動するための専用メニューです。

1 待受画面で

EZサービスメニューが表示されます。

2 ◎で使用するサービスを選択

◎で表示されるEZサービスメニューは次のとおりです。

〈EZサービスメニュー（EZweb）〉

項目	アイコン	参照ページ
EZweb		P.181
au Music		P.230
EZナビ		P.204
EZチャンネルプラス		P.196
ショッピング&オークション		P.192
EZブック		P.192
EZアプリ		P.248

各種暗証番号について

W52SHをご利用いただくときに、各種の暗証番号をご入力いただく場合があります。設定された暗証番号は各種操作やご契約を行うときに必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

暗証番号

項目	概要
使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合 ③Eメール設定の「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の４桁の番号

ロックNo.

お買い上げ時は、「1234」に設定されていますが、お客様のお好きな番号に変更できます。(→P.327)
ロックNo.を変更した場合は、お忘れにならないよう、メモなどに控えてください。

項目	概要
使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234(4～8桁)

EZパスワード

項目	概要
使用例	EZwebの有料コンテンツの契約・解除をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

プレミアムEZパスワード

項目	概要
使用例	①「まとめてau支払い」を利用したEZweb有料コンテンツの契約・解除をする場合 ②「まとめてau支払い」を利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

ナビパスワード

ナビパスワードの設定については、P.216をご参照ください。

項目	概要
使用例	安心ナビアプリの起動、au電話からの登録依頼
初期値	安心ナビの初回起動時に設定(4桁)

認証パスワード

項目	概要
使用例	赤外線通信でデータを送受信する場合
初期値	―

PINコードについて

au ICカードには、PIN1コード/セキュリティ PINコード/署名PINコードの3つのPINコードがあります。PINコードは、3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除することができます。(→P.332)

PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードを入力しないと使用できないように設定することができます。(→P.332)また、PIN1コードの必要/不要を設定する場合にも入力が必要となります。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。

セキュリティPINコード

EZwebやEZアプリ(BREW®)を利用するときに、データの盗聴や改ざん、なりすましを防ぐために電子証明書(au証明書など)が必要になる場合があります。これらの証明書をダウンロード/更新/送出するときに、セキュリティPINコードの入力が必要になるように設定できます。また、セキュリティPINコードの入力の必要/不要を設定する場合にも入力が必要となります。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。

署名PINコード

デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。

- 署名PINコードは証明書によって異なりますが、お客様の必要に応じて４～８桁のお好きな番号に変更できます。
- 署名PINコードの初期設定値については、署名用証明書発行元へお問い合わせください。

PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティ PINコード共通）

PIN1コード／セキュリティPINコードがロックされた場合に、ロックを解除するために必要になります。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられたプラスティックカード裏面に印字されている８桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められております。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードまたはセキュリティPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えると操作ができなくなります。その場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

PINロック解除コード（署名PINコード用）

署名PINコードがロックされた場合にロックを解除するために必要となります。

- PINロック解除コード（署名PINコード用）を入力した場合は、新しく署名PINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えるとデジタル署名ができなくなります。その場合は、署名用証明書の発行元へお問い合わせください。
- PINロック解除コードは証明書によって異なります。

■ お知らせ

- PIN1コード／セキュリティPINコード／署名PINコードは、リセット（→P.331）を行ってもリセットされません。

Eメール・EZwebの初期設定

Eメール・EZwebなどをご利用になるには、EZwebご利用のお申し込みが必要です。お買い上げ時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用前に次の初期設定を行ってください。

1 待受画面で／E

2 ◉（OK）

初期設定のためサーバに接続し、しばらくするとEメールアドレスをお知らせする画面が表示されます。

3 ◉（OK）

待受画面に戻ります。

EZwebを利用するための
初期設定を行います
「OK」を押してしばら
くお待ちください。

〈EZweb初期設定画面〉

■ ご注意

- 初期設定は電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。

■ お知らせ

- 初期設定の所要時間は時間帯によって30秒～３分程度です。特に、機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、変更以前に登録された「お気に入り」件数が多い場合は時間を要しますのでご注意ください。
- 初期設定の途中で、何らかの理由により設定が失敗したときは、エラー発生をお知らせする画面が表示されます。その場合は再度初期設定を行ってください。

初期設定の必要なサービス

次のサービスをご利用いただくには、初期設定を行う必要があります。

サービス	参照ページ
Eメール	P.80
EZweb	P.181
EZムービー	P.193
EZ「着うたフル®」	P.231
EZチャンネルプラス／EZチャンネル	P.196
EZナビ	P.204
EZアプリ（BREW®）	P.248

サービス	参照ページ
EZ・FM	P.288
PCサイトビューアー	P.301
EZ待ちうた（オプションサービス）	P.389
au Media Tuner	P.270
EZニュースフラッシュ	P.293
au My Page	P.297
EZ FeliCa	P.257

au ICカードについて

au ICカードは、お客様の電話番号などの情報が記録されているカードです。

au ICカード

IC部分

au ICカードが本体に挿入されていない場合または、お客様のau ICカード以外が挿入されている場合

電波状態を表すアイコンが表示されず、次の操作を行うことができません。

項目	
電話の発着信※1	プロフィールの利用※3
EZweb契約が必要な機能	PINコード設定
著作権保護のあるデータの利用※2	料金照会
証明書設定	EZアプリ（BREW®）※4
各種お申し込み	au Media Tuner
メールの送受信	

※1 110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）への緊急通報も発信できません。
※2 データ転送で取得したデータや辞書データは利用できます。また、それ以外のデータも消去や並べ替えを行うことができます。
※3 一部機能は利用できます。
※4 EZアプリ（BREW®）によっては、一部利用できるものもあります。

■お知らせ

- 待受画面やアラーム音、アドレス帳などに著作権保護のあるデータを設定している場合は、お買い上げ時に設定されていた画像や音声に切り替わります。
- 落下などの衝撃が加わると、au ICカードのアクセスエラーが表示される場合がありますが、故障ではなく、電源を入れ直すと使用できる場合があります。

PINコードによる制限設定

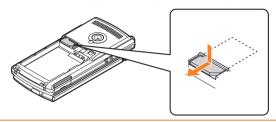
au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、「PINコード設定〈M47〉」（→P.332）で、各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により他人の使用を制限することができます。

au ICカードの交換

本体の電源を切り、電池パックを外してから、次の手順でau ICカードを交換します。電池パックの取り付け、取り外しについては、P.25をご参照ください。

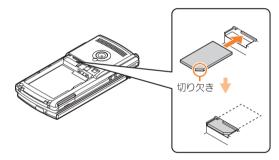
au ICカードを取り外す

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

2 au ICカードを指で上から押しながら、滑らせるようにして引き抜く

au ICカードを取り付ける

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

2 au ICカードのIC部分を下にして、下図の示す切り欠き部分の向きを確認し、矢印の方向へまっすぐ差し込む

au ICカードが固定されるように奥まで差し込みます。

■ ご注意

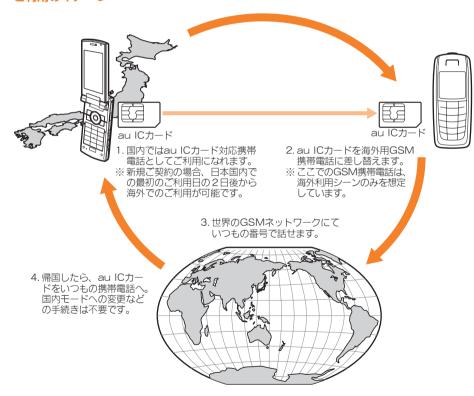
- au ICカードの取り付け、取り外しの際、IC部分に不用意に触れたり、金属などをあてて、ショートさせたりしないでください。静電気などにより、内部データの消失や故障の原因となります。
- au ICカードのIC部分が汚れていると接触が悪くなり操作できなくなることがありますので、ご注意ください。汚れたときは、乾いた布などで拭いてください。
- 取り外したau ICカードはなくさないようご注意ください。
- au ICカードのIC部分に触れたり、傷をつけたりしないようご注意ください。
- au ICカードを正しく取り付けていない場合や、au ICカードに異常がある場合は、エラーメッセージが表示されます。(→P.35)
- ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。無理に取り付けようとしたり、取り外そうとするとau ICカードが破損する恐れがありますので、ご注意ください。

GLOBAL EXPERT（グローバルエキスパート）について

グローバルエキスパートとは、au ICカードを海外用GSM※1携帯電話※2に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービス※3です。

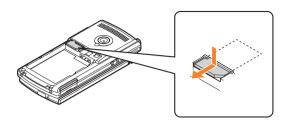
- au ICカード対応機種をお持ちの方ならご利用いただけます。いつもの電話番号のまま、世界のGSMネットワークで話せます。
- 特別な申込手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。
- ご利用可能国、料金、GSM携帯電話、その他サービス内容など詳細につきましては、同梱の「グローバルエキスパートご利用ガイド」にてご確認ください。

※1 GSMとは、Global System for Mobile Communicationsの略です。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。
※2 GSM携帯電話とは、GSM方式のもとで使える携帯電話本体のことで、機種によりますが、異なった周波数（GSM900MHz、1800MHz、1900MHz）のもとでの使用が可能です。
※3 国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

ご利用のイメージ

海外でご利用になるときは

ご利用前にau ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてください。

1 **W52SHの電源を切り、電池パックを取り出し、au ICカードを抜き取る**

取り外しかたについては「au ICカードを取り外す」(→P.42)をご参照ください。

2 **海外用GSM携帯電話の電源を切った状態で、GSM携帯電話の取扱説明書に従ってau ICカードを差し込む**

設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その取扱説明書をご確認ください。なお、渡航前に設定の確認をされることをおすすめします。

海外用GSM携帯電話

- 以降はGSM携帯電話の取扱説明書に従いご利用ください。
- 「グローバルエキスパートご利用ガイド」に記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損などにより、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI(株)、沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
- 海外旅行の際は「グローバルエキスパートご利用ガイド」をお持ちください。携帯電話もしくはau ICカードを紛失・盗難された場合は、巻末のお問い合わせ先まで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。
- au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定されることをおすすめいたします。設定方法については、「PINコード変更〈M471〉」(→P.332)をご参照ください。
- 国内でお客様がPINコード入力が必要な設定をしている場合、GSM携帯電話でも同様の入力が必要になります。詳しくは、「入力要否設定〈M472〉」(→P.332)をご参照ください。
- グローバルエキスパートは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。

電話

電話をかける

相手の電話番号をダイヤルキーで入力し、W52SHから電話をかけます。

1 待受画面で相手の電話番号を入力 ▶ [発信]

電話番号を入力するには、ダイヤルキーを使用します。
電話をかけると、メインディスプレイ上部に「[通話中アイコン]」アイコンが表示されます。

2 通話中に[終話]

通話が終了します。

ご注意

- 一般電話へかける場合は、市外局番から入力してください。
- 相手の方の携帯電話／PHSの電源が切られていたり、電波の届かない地域にいる場合は、接続できない旨のメッセージがアナウンスされる場合があります。
- 「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカード（別売）でご登録された残高から引かれます。
- 通話中に本体を閉じると通話は切れます。本体を閉じても通話が切れないように設定する場合は、「通話中クローズ〈M57〉」(→P.336）を［ミュート］に設定します。
- イヤホン／イヤホンマイクを使用していないときは、ビューアポジションでは発信できません。オープンポジションにして発信してください。

お知らせ

- アドレス帳（→P.70）や発信履歴／着信履歴（→P.50）からも電話をかけることができます。
- 電話番号を入力する前に[発信]を押すと、ペアメニュー（→P.78）が表示されます。
- 電話番号入力中に表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
非通知184※1	特番「184」を付加します。「発信者番号通知〈M46〉」(→P.331）の設定にかかわらず、自分の番号を相手に通知しません。
通知186※1	特番「186」を付加します。「発信者番号通知〈M46〉」(→P.331）の設定にかかわらず、自分の番号を相手に通知します。
ぷりペイド1401※2※4	特番「1401」を付加します。通話料はauぷりペイドカード（別売）の残高から引かれます。
割込禁止1452	特番「1452」を付加します。通話中の割り込みを禁止します。(→P.386)
ボイスメール1612※3※4	特番「1612」を付加します。相手を呼び出すことなく、お留守番サービスに直接伝言を録音します。(→P.381)
分計131※4	特番「131」を付加します。分計ダイヤルした通話分について、分計明細書を発行します。(→P.391)
特番付加解除	プレフィックス付加以外の特番付加を解除します。
プレフィックス付加	あらかじめ登録しておいた番号を付加します。(→P.335)
アドレス帳へ登録	入力した電話番号をアドレス帳へ登録します。
アドレス帳参照	電話番号入力中にアドレス帳を参照します。
Cメール作成	入力した電話番号を宛先とするCメールを作成します。
Hello Messenger	Hello Messengerを起動し、入力した電話番号をメンバーリストへ登録します。

※1 「184」／「186」を付加しない場合は、「発信者番号通知〈M46〉」の設定に従います。なお、発信者番号表示は、相手の電話機が発信者番号を表示可能な場合のみご利用いただけます。
※2 「1401」の付加機能をご利用になるには、auぷりペイドカードのご購入と登録が必要です。
※3 ボイスメールは、相手がau電話でお留守番サービスを利用している場合のみご利用いただけます。
※4 「1401」／「1612」／「131」を同時に付加することはできません。

■お知らせ

- 電話番号入力時に番号を修正したい場合は、クリア/メモを押します。クリア/メモを押すと最後に入力された番号が1桁ずつ消去されます。また、入力している番号の一部を修正したいときは、◎で修正したい番号を選択し、クリア/メモを押して削除したあと再度入力します。
- よくかける地域の市外局番を登録しておくと市外局番を省略して電話をかけることができます。詳しくは、「市外局番メモリ〈M552〉」(→P.335)をご参照ください。
- 電話をかけたとき、お客様の番号を相手に通知する/しないを設定できます。詳しくは、「発信者番号通知〈M46〉」(→P.331)をご参照ください。
- 「–」(ハイフン)や「P」(ポーズ)を入力するには、アプリ(–/P)を押します。(→P.53)
- ダイヤルキーで数字を入力し、◉(クイック)を押すとクイックメニュー(→P.344)が表示されます。

電話

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

au電話からご利用いただけるダイヤルサービスは次のとおりです。

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- au国際電話サービス(005345:お申し込みは不要です)
- ポケットベルの呼び出し(市外局番が必要です)
- 171(NTT災害用伝言ダイヤル)
- 177(天気予報:市外局番が必要です)
- 117(時報)
- 104(電話番号案内)
- 115(電報の発信)
- 110(警察への緊急通報)
- 119(消防機関への緊急通報)
- 118(海上保安本部への緊急通報)
- 船舶電話

■ご注意

- 次のNTTサービスはご利用になれません。
  コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116(NTT営業案内)

緊急通報位置通知について

W52SHは、警察、消防機関、海上保安本部へ緊急通報の際、お客様の現在地がGPS測位方法により、通知されます。

例:お客様が警察「110」に緊急通報した場合の画面

〈電話番号を入力〉　〈発信中〉　〈通話中(現在地通知完了)〉

■お知らせ

- 警察、消防機関、海上保安本部について、ここでは、緊急通報受理機関と記載します。
- 本機能は2007年4月以降、一部の緊急通報受理機関(海上保安本部においては全管区)にて開始され、順次、全国へ拡大の予定です。
- 緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」を付加したり、「発信者番号通知〈M46〉」(→P.331)を[OFF]に設定して発信した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。
- GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。

■ お知らせ

- GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
- 警察、消防機関、海上保安本部への緊急通報の際には、必ず、お客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
- 緊急通報した際は、通話中、もしくは、通話切断後一定の時間内において、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 待受画面で⦿ 4 9 と押すと、通知した位置情報の履歴を見ることができます。(→P.334)

au電話から海外にかける(au国際電話サービス)

W52SHからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:アメリカの「212−123−XXXX」にかける場合

1 待受画面で電話番号を入力 ▶ [発信]

※ 市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いて入力してください。

■ お知らせ

- 海外へ電話を転送することもできます。(→P.384)
- au国際電話サービスでは毎月のご利用限度額を設定させていただいています。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日から再度ご利用いただけます。また、ご利用停止中も国内通話は通常どおりご利用いただけます。
- 通話料は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスをご利用いただけないようにすることもできます。
- au国際電話サービスに関するお問い合わせ
  au電話から:局番なしの157番(通話料無料)
- KDDI(株)国際電話サービス(001)へのお申し込み・お問い合わせ
  一般電話・au電話から:[フリーコール]0077−7160(通話料無料)
  (受付時間　毎日9:00〜20:00、土日祝も受付)

スピードダイヤル

よくかける電話番号はアドレス帳のアドレス帳No.000〜099に登録すると、アドレス帳No.の下1〜2桁を入力するだけで電話をかけることができます。

1 待受画面でアドレス帳No.を入力 ▶ [発信]

アドレス帳No.に登録されている電話番号に発信します。

例:アドレス帳No.012の場合

1 2 [発信]

例:アドレス帳No.000の場合

0 [発信]

■ お知らせ

- 複数の電話番号が登録されている場合は、通常使用として設定している電話番号に発信します。
- 入力したアドレス帳No.に電話番号が登録されていなかった場合は、該当するデータがない旨のメッセージが表示されます。

電話を受ける

1 着信中に[通話キー]

通話を開始すると、メインディスプレイ上部に「[通話中アイコン]」アイコンが表示されます。
お買い上げ時には、[1]～[9]、[0]、[＊]、[＃]を押しても電話に出ることができるように設定されています。（→P.336）

■ ご注意

- 本体を閉じた状態で着信した場合、本体を開いただけでは電話に出ることはできません。

■ お知らせ

- 着信中に[終話キー]を押すと、応答保留（→P.49）になります。
- メールの作成中やメモ帳編集時など、登録／編集中に着信した場合は、編集中の内容は一時的に保存され、通話終了後に続けて作業を行うことができます。
- 本体を閉じた状態で着信している場合は、[●]を押すと簡易留守メモを起動、[♪▶]、[◀ϟ]または[クリア]（サイドキー）を押すと着信音をミュートすることができます。

海外からau電話に電話をかけてもらう

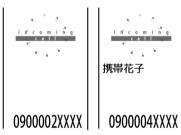
ここで説明するのは、海外にいる相手の方がお客様のau電話に電話をかけるときの操作です。
よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをおすすめします。

例：アメリカから日本国内のau電話090−0001−XXXXにかけてもらう場合

1 011−81−90−0001−XXXXへ発信

※アクセス番号は国によって異なります。

着信時の画面表示

着信時に、相手が電話番号を通知している場合は、メインディスプレイにその番号が表示されます。また、相手の電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、その登録名が表示されます。

〈メインディスプレイでの表示〉

〈サブディスプレイでの表示〉

■ ご注意

- 相手の電話番号がアドレス帳にシークレット登録されており、「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示しない］に設定している場合、名前は表示されません。また、「着信時相手表示〈M33〉」（→P.323）、「アドレス帳制限〈M422〉」（→P.328）の着信時相手表示を［OFF］に設定している場合は、名前、電話番号はいずれも表示されません。
- アドレス帳に同じ電話番号を2件以上登録している場合は、最初に登録されたアドレス帳に設定されている動作となります。

■お知らせ

- アドレス帳に登録するときに、着信音（着メロ、着うた®など）や着信画像、着信音量を合わせて設定する（→P.70）と、設定に合わせて着信時の状態が変わります。
- 相手が電話番号を通知していない場合は、非通知の理由が表示されます。非通知理由の内容は次のとおりです。

項目	概要
非通知設定	相手が電話番号通知を拒否しています。
公衆電話	公衆電話から電話をかけています。
通知不可能	電話番号通知ができない電話からかけています。

不在着信の確認

かかってきた電話に出ることができなかったときは、メインディスプレイにお知らせ画面が表示されます。また、着信履歴（→P.50）に着信情報が残り、内容を確認できます。

1 お知らせ画面（→P.33）で［☎不在着信 ○件］▶ ⦿（選択）

着信履歴一覧画面が表示され、不在時にかかってきた相手の電話番号などを確認できます。
本体を閉じている場合は、サブディスプレイに不在着信（「☎」と件数）が表示され、クリア（サイドキー）を押して確認することができます。

応答保留

かかってきた電話にすぐに出られないときには、電話の応答を保留することができます。相手の電話には、電話に出られないことを自動アナウンスでお知らせします。

1 着信中に[保留]

保留状態になります。

2 ⦿（通話）

保留が解除され、電話がつながります。

■ご注意

- 保留中も相手に通話料がかかります。
- 保留中にクリア（切断）または[保留]を押すか、相手が電話を切ると、通話が終了します。

着信拒否

かかってきた電話に出ないで、電話を切ることができます。電話の相手には、接続できなかったことを自動アナウンスでお知らせします。

1 着信中に[拒否キー]（拒否）

■お知らせ

- お留守番サービスまたは着信転送サービスの無応答転送を設定している場合は、着信を拒否してもお留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

簡易留守メモ

簡易留守メモを［ON］に設定すると、電話に出ることができないときに、１件あたり20秒まで、通話音声メモと合わせて最大３件のメッセージを録音できます。

1 着信中のまま一定時間経過

応答メッセージが流れ、相手の声を録音します。待受画面に戻ると、お知らせ画面に［☎不在着信 ○件］と［簡易留守メモ ○件］が表示されます。
着信中に⦿（留守メモ）を押しても、録音を開始することができます。

■お知らせ

- 簡易留守メモ応答時に⦿（通話）または[発信]を押すと、通話を開始できます。
- 待受画面でクリアメモを長押しすると、簡易留守メモの［ON］／［OFF］を切り替えられます。
- 本体を閉じた状態で着信している場合は、[サイドキー]を押すと簡易留守メモを起動することができます。

■お知らせ

- 最大件数まで簡易留守メモ／音声メモが登録されている場合は、再生済みのメモが削除されます。ただし、登録されているメモがすべて未再生もしくは保護されている場合は、簡易留守メモを起動することができません。
- オート着信（→P.319）と簡易留守メモの設定時間が異なる場合は、設定時間の短い機能のほうが優先されます。また、設定時間が同じ場合は、簡易留守メモの機能が優先されます。
- 簡易留守メモの設定や再生については、「簡易留守メモ／通話音声メモ」（→P.345）をご参照ください。
- 電源を切っているときや電波の届きにくい場所では、「お留守番サービス（標準サービス）」（→P.376）をご利用ください。
- 簡易留守メモを［OFF］に設定している場合でも、マナーモードの設定と連動して簡易留守メモが［ON］になる場合があります。
- マナーモード設定時に簡易留守メモで応答／録音している場合、アプリ（受話オン）／アプリ（受話オフ）を押すと相手の声をミュートしない／ミュートするを切り替えることができます。

電話転送

かかってきた電話を、あらかじめ登録した電話番号へ転送します。

1 着信中にアプリ（転送）

■お知らせ

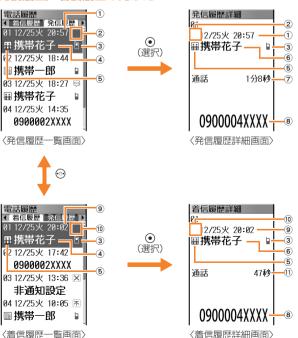
- 転送先の電話番号登録については、「着信転送サービス（標準サービス）」（→P.382）をご参照ください。

発信履歴／着信履歴の確認

発信履歴（電話をかけた記録）／着信履歴（電話がかかってきた記録）はそれぞれ最大50件まで保存されます。

1 待受画面で◎または◎

発信履歴一覧または着信履歴一覧が表示されます。

発信履歴／着信履歴の見かた

① 発信日時
② 発信種別
③ 電話番号種別
④ 電話番号または名前
⑤ グループ種別
⑥ 名前
⑦ 通話時間
⑧ 電話番号
⑨ 着信日時
⑩ 着信種別
⑪ 通話時間または呼出時間

■お知らせ

- 発信履歴／着信履歴で表示されるグループ種別のアイコン、電話番号種別のアイコンはアドレス帳に登録されているものが表示されます。
- 発信履歴で表示される発信種別のアイコンは次のとおりです。

アイコン	概要
	Hello Messengerの発信

- 着信履歴で表示される着信種別のアイコンは次のとおりです。

アイコン	概要
（表示なし）	電話を受けた場合
不	不在着信
短	３秒以内に切れた不在着信
	簡易留守メモ
	着信を転送
	着信を拒否

アイコン	概要
	Hello Messengerの着信
	Hello Messengerの着信（未応答）
	Hello Messengerの着信（不参加）
	通話中や電源が入っていないため電話を受けなかった場合（伝言お知らせ／着信お知らせ）、または、KDDI（株）提供の固定電話に着信があったことのお知らせ（「auで着信確認」）

- auネットワークサービスへ電話を発信した場合は、発信履歴に「S」とサービス名が表示されます。
- 発信履歴／着信履歴が50件を超えた場合は、一番古い履歴から順に消去されます。
- 発信履歴一覧画面／発信履歴詳細画面／着信履歴一覧画面／着信履歴詳細画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、画面によっては表示される項目が異なります。

項目	概要	
発信	通常発信	電話をかけます。
	特番付加	特番、プレフィックスを付加して電話をかけます。
	Hello Messenger	Hello Messengerを起動し、電話番号をメンバーリストへ登録します。
メール作成	Eメール作成※	電話番号からアドレス帳を表示し、Eメールを作成します。
	デコレーションメール作成※	電話番号からアドレス帳を表示し、デコレーションメールを作成します。
	Cメール作成	電話番号を宛先とするCメールを作成します。
アドレス帳へ登録	新規登録	電話番号をアドレス帳へ新規登録します。
	追加登録	電話番号をアドレス帳へ追加登録します。
着信拒否登録	電話番号を着信拒否に登録します。	
簡易留守メモ	録音された簡易留守メモがある場合は再生します。	
アドレス帳参照	アドレス帳を参照します。	
電話番号コピー	電話番号をメモリにコピーします。	
削除	１件削除	選択した履歴を削除します。
	全件削除	表示中の履歴をすべて削除します。ロックNo.（→P.39）の入力が必要です。
１件削除	選択した履歴を削除します。	

※アドレス帳にEメールアドレスが登録されていない場合は、メールの送信はできません。

- 発信履歴一覧画面／着信履歴一覧画面でアプリ（切替）を押すと、Eメール送信履歴一覧画面／受信履歴一覧画面に切り替えることができます。Eメール送信履歴一覧画面／受信履歴一覧画面でアプリ（切替）を押すと、Cメール送信履歴一覧画面／受信履歴一覧画面に切り替えることができます。さらにアプリ（切替）を押すと発信履歴一覧画面／着信履歴一覧画面に戻ります。

「auで着信確認」の通知について

「auで着信確認」とは、KDDI（株）提供の固定電話に着信があったことをau電話に通知するサービスです。
（KDDI（株）提供の固定電話ご利用の方は、EZトップメニュー（→P.184）で［auお客さまサポート］▶ ◉（OK）▶［申し込む／変更する］▶ ◉（OK）▶［「auで着信確認」サービス］を選択し、［「KDDI電話 auで着信確認」申込・設定変更］からお申し込みいただけます。）
「auで着信確認」の通知を受けたときは、着信履歴一覧画面／詳細画面で［発信キー］または詳細画面で◉を押すと、固定電話にかけてきた相手先か、着信元（固定電話）を選択して電話をかけることができます。

通話中の操作

受話音量調節

1 通話中に◎

◎で音量が大きく、◎で小さくなります。

■ お知らせ

- 通話中に変更した受話音量は、その通話が終了した時点で「受話音量の設定」（→P.316）で設定した値に戻ります。

アドレス帳参照

通話中にアドレス帳を参照することができます。

1 通話中に［メニューキー］（メニュー）▶［アドレス帳参照］▶ ◉（選択）

アドレス帳を表示します。

通話音声メモ録音

通話中の内容を、１件あたり20秒まで、簡易留守メモと合わせて、最大３件まで録音できます。

録音する

1 通話中に［メニューキー］（メニュー）▶［音声メモ録音］▶ ◉（選択）

録音を開始します。

2 録音中に◉（停止）

録音を停止します。録音時間満了になると、自動的に録音が終了します。

■ ご注意

- 録音されるのは、相手の声のみです。
- 最大件数まで簡易留守メモ／音声メモが登録されている場合は、再生済みのメモが削除されます。ただし、登録されているメモがすべて未再生もしくは保護されている場合は、音声メモを録音することができません。

ミュート

相手に声を聞かれたくない場合に使用します。

1 通話中に◉（ミュート）

電話がミュート状態になります。

2 ミュート中に◉（解除）

通話状態になります。

ご注意

- ミュート中も通話料がかかります。
- ミュート中に[終話]を押すか、相手が電話を切ると、通話が終了します。
- イヤホンを使用していない状態で、通話中にビューアポジションにすると自動的にミュートになります。ミュートを解除する場合は、オープンポジションにしてください。

相手の声をステレオスピーカーで聞くには

通話中の相手の声をステレオスピーカーから聞くことができます。

1 通話中に[アプリ]（ハンズフリー）を押す

相手の声がステレオスピーカーから聞こえます。もう一度[アプリ]（解除）を押すと元に戻ります。

通話中に他の機能を起動

Task bar（→P.342）を使用すると通話中に他の機能を起動することができます。

1 通話中に[Task]

Task barが表示されます。

2 ◎で起動する機能を選択◉（起動）

選択した機能が起動します。使用できる機能については、P.343をご参照ください。

ポーズを使う

電話番号に続けてポーズを入力しておくと、ポーズのあとの番号は、キー操作があるまで発信されません。銀行の残高照会などのプッシュホンサービスで、あらかじめ入力する番号がわかっている場合に、ガイダンスを開始する前に番号を入力できます。

ポーズを使って電話をかける

電話番号を入力するときに、一連の番号をポーズ「P」でつないで入力します。[発信]を押すと、ポーズまでの番号に電話をかけます。

例：銀行プッシュホンサービス「03−0001−XXXX」を利用する
（店番号「2XX」、口座番号「3XXXXXX」）

1 電話番号「03−0001−XXXX」を入力 ▶ [アプリ]（−／P）▶ [アプリ]（−／P）

電話番号とポーズ「P」が入力されます。

2 店番号「2XX」を入力 ▶ [アプリ]（−／P）▶ [アプリ]（−／P）

店番号とポーズ「P」が入力されます。

3 口座番号「3XXXXXX」を入力

「P」でつないだ番号が入力されます。

030001XXXX
P2XXP3XXXXXX

4 [発信]

「03−0001−XXXX」に発信されます。

5

店番号を送出します。

6

口座番号を送出します。

■ お知らせ

- アドレス帳へ電話番号を登録するときにも、ポーズを含むことができます。

プッシュトーンの送信

通話中にプッシュトーンを発信し、チケット予約や銀行の残高照会など、各種のプッシュホンサービスをご利用いただけます。

1 通話中に[1]～[9]、[0]もしくは[#]／[＊]

マナーモード

公共の場などでは、マナーモードを設定します。

マナーモードの設定

マナーモードをONに設定します。

1 待受画面でサイドキーの[クリア]

マナーモードメニューが表示されます。

2 マナーモードを選択 ▶ ⦿（決定）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
通常マナー	着信音をOFF、バイブレータと簡易留守メモをONに設定します。
サイレントマナー	着信音とバイブレータをOFF、簡易留守メモをONに設定します。
ドライブモード	着信音とバイブレータをOFFにし、ドライブ用の簡易留守メモメッセージで応答します。
アウトドアモード	バイブレータをONにし、最大音量で呼び出します。
オリジナルマナー	着信音量、バイブレータ、簡易留守メモのON／OFFをお好みの設定に変更することができます。
マナー解除	マナーモードを解除します。

■ ご注意

- マナーモードを設定しても、設定によっては着信音が鳴ります。
- マナーモードを設定している場合でも、シャッター音が鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。
- EZニュースフラッシュを受信したときに受信音が鳴るのは、アウトドアモードに設定した場合のみです。

オリジナルマナーの設定

1 待受画面でサイドキーの[クリア] ▶ ［オリジナルマナー］ ▶ （編集）

2 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="3">概要</th></tr>
<tr><td>着信音量</td><td colspan="3">着信音量を設定します。</td></tr>
<tr><td>バイブレータ</td><td colspan="3">着信時のバイブレータを設定します。
1 ［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">簡易留守メモ</td><td rowspan="2">ON</td><td>応答メッセージ</td><td>［標準］／［ドライブ］／［おやすみ］／［公共］／［オリジナル1］／［オリジナル2］から選択します。※</td></tr>
<tr><td>応答時間</td><td>1～16秒で設定します。</td></tr>
<tr><td>OFF</td><td colspan="2">簡易留守メモを起動しません。</td></tr>
</table>

※［オリジナル1］／［オリジナル2］を選択する場合は、あらかじめ簡易留守メモで応答メッセージを設定（→P.346）します。

マナーモードの切り替え

マナーモードのON／OFFをすばやく切り替えます。

1 待受画面で[#]を長押し

マナーモードがOFFのときは、前回設定したマナーモードがONに設定されます。マナーモードがONのときは、マナーモードが解除されます。

■ お知らせ

- サイドキーの[クリア]を長押ししても、マナーモードのON／OFFを切り替えることができます。
- 待受画面でサイドキーの[クリア] ▶ ［マナー解除］ ▶ ⦿（決定）を押してもマナーモードを解除できます。

平型（スイッチ付）イヤホンマイクを利用する

平型ステレオイヤホン端子に平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続すると、スイッチを押すだけで電話をかけたり、かかってきた電話を受けることができます。
ご利用になる前に、電話をかける相手の電話番号をアドレス帳No.999へ登録してください（→P.70）。また、スイッチ付イヤホンマイクをご利用になる場合は、「イヤホン種類〈M291〉」（→P.319）を［マイクつき］に設定してください。

スイッチで電話をかける

1 平型イヤホンのスイッチを「ピピッ」と音がするまで押し、音がしたらすぐ（約2秒以内）にスイッチを離す

アドレス帳のアドレス帳No.999に登録された電話番号へ発信されます。
相手が電話に出ると、通話を開始します。

2 通話中に平型イヤホンのスイッチを「ピーッ」と音がするまで押す

通話が終了します。

スイッチで電話を受ける

1 着信中に平型イヤホンのスイッチを「ピピッ」と音がするまで押す

通話状態になります。

2 通話中に平型イヤホンのスイッチを「ピーッ」と音がするまで押す

通話が終了します。

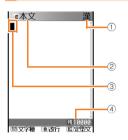
■ お知らせ

- イヤホンの取り付け／取り外しについては「ステレオイヤホンの取り付けかた」（→P.399）をご参照ください。

文字入力

アドレス帳に名前や住所を登録したり、メールを作成するときに、文字を入力する方法です。
※ W52SHは文字入力ソフト「ケータイShoin5」を搭載しています。

文字入力について

入力画面の見かた

① 入力モード
② 画面タイトル
③ 文字の入力位置（カーソル）
④ 入力可能な残り文字数

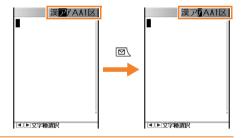
入力モードと入力方式について

入力モードの切り替え

かな漢字、カタカナ、英字など、入力する文字の種類を切り替えます。ただし、使用する機能によっては、選択できる文字の種類が異なります。

1 文字入力画面で ✉（文字種）

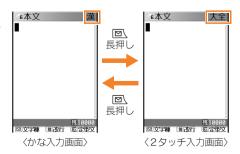
キーを押すたびに文字の種類が切り替わります。

2 ✉または◎で文字の種類を選択 ▶ ◉（決定）

入力方式の切り替え

「かな入力」と「2タッチ入力」を切り替えます。

1 文字入力画面で ✉（文字種）を長押し

キーを長押しするたびに「かな入力」と「2タッチ入力」が切り替わります。

〈かな入力画面〉　〈2タッチ入力画面〉

入力モードに表示される文字の種類のアイコンは次のとおりです。

かな入力

アイコン	入力モード
漢	かな漢字モード
ア	全角カタカナモード
ｱ	半角カタカナモード
A	全角英大文字モード
A	半角英大文字モード

アイコン	入力モード
a	全角英小文字モード
a	半角英小文字モード
1	半角数字モード
区	区点コードモード

2タッチ入力

アイコン	入力モード
全	全角モード
半	半角モード
区	区点コードモード

アイコン	入力モード
大	大文字モード
小	小文字モード

■お知らせ

- 入力モードの切り替え時は、Ⓢで文字の種類を一番左に、Ⓓで文字の種類を一番右に移動できます。
- 待受画面で⦿ 5 2 5 ▶［入力方式］▶ ⦿（選択）、または文字入力画面で📖（メニュー）▶［入力設定］▶ ⦿（選択）▶［入力方式］▶ ⦿（選択）を押しても、入力方式を切り替えることができます。

入力モードとキーの割り当て

キーを使用して入力できる文字の割り当ては次のとおりです。

かな入力

キー	かな漢字モード	全角カタカナモード	半角カタカナモード	全角英字モード	半角英字モード	半角数字モード	区点コードモード
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	ｱｲｳｴｵ ｧｨｩｪｫ	．＠－＿／：～１	.@-_/:~1	1	1入力
2	かきくけこ	カキクケコ	ｶｷｸｹｺ	ＡＢＣａｂｃ２	ABCabc2	2	2入力
3	さしすせそ	サシスセソ	ｻｼｽｾｿ	ＤＥＦｄｅｆ３	DEFdef3	3	3入力
4	たちつてとっ	タチツテトッ	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	ＧＨＩｇｈｉ４	GHIghi4	4	4入力
5	なにぬねの	ナニヌネノ	ﾅﾆﾇﾈﾉ	ＪＫＬｊｋｌ５	JKLjkl5	5	5入力
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	ﾊﾋﾌﾍﾎ	ＭＮＯｍｎｏ６	MNOmno6	6	6入力
7	まみむめも	マミムメモ	ﾏﾐﾑﾒﾓ	ＰＱＲＳｐｑｒｓ ７	PQRSpqrs7	7	7入力
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	ﾔﾕﾖｬｭｮ	ＴＵＶｔｕｖ８	TUVtuv8	8	8入力
9	らりるれろ	ラリルレロ	ﾗﾘﾙﾚﾛ	ＷＸＹＺｗｘｙｚ ９	WXYZwxyz9	9	9入力
0	わをんゎ 、。ー・～！？ （全角スペース）	ワヲンヮ 、。ー・～！？ （全角スペース）	ﾜｦﾝ ､｡ｰ･~!? （半角スペース）	０ ，．－・～！？ （全角スペース）	0 ,.-･~!? （半角スペース）	0	0入力
＊	小文字⇔大文字※ 濁点、半濁点付加※ 、。ー・～！？ （全角スペース）	小文字⇔大文字※ 濁点、半濁点付加※ 、。ー・～！？ （全角スペース）	小文字⇔大文字※ ﾞﾟ､｡ｰ ･!?｢｣	小文字⇔大文字	小文字⇔大文字	＊	、。ー・～！？ （全角スペース）
＃	バック機能※、改行					#	改行

※確定前の文字入力中のみ有効です。（→P.59）

2タッチ入力（全角モード）

	あとに押すキー 1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
先に押すキー 1	あぁ	いぃ	うぅ	えぇ	おぉ	Aa	Bb	Cc	Dd	Ee
2	か	き	く	け	こ	Ff	Gg	Hh	Ii	Jj
3	さ	し	す	せ	そ	Kk	Ll	Mm	Nn	Oo
4	た	ち	つっ	て	と	Pp	Qq	Rr	Ss	Tt
5	な	に	ぬ	ね	の	Uu	Vv	Ww	Xx	Yy
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Zz	？	！	ー	／
7	ま	み	む	め	も	￥	＆			
8	やゃ	（	ゆゅ	）	よょ	＊	＃	※1		※2
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わゎ	を	ん	゛、	゜。	6	7	8	9	0

2タッチ入力（半角モード）

	あとに押すキー 1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
先に押すキー 1	ｱｧ	ｲｨ	ｳｩ	ｴｪ	ｵｫ	Aa	Bb	Cc	Dd	Ee
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	Ff	Gg	Hh	Ii	Jj
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	Kk	Ll	Mm	Nn	Oo
4	ﾀ	ﾁ	ﾂｯ	ﾃ	ﾄ	Pp	Qq	Rr	Ss	Tt
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	Uu	Vv	Ww	Xx	Yy
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Zz	?	!	-	/
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	￥	&			
8	ﾔｬ	(	ﾕｭ	)	ﾖｮ	*	#	※1		※2
9	ﾗ@	ﾘ/	ﾙ-	ﾚ_	ﾛ:	1※3	2※3	3※3	4※3	5
0	ﾜ~	ｦ'	ﾝ	ﾞ,	ﾟ.	6※3	7※3	8※3	9※3	0※3

※1　大文字モードの場合、全角／半角スペースを入力します。
※2　大文字／小文字モードを切り替えます。
※3　大文字モードの場合。小文字モードの場合は、1：.ne.jp　2：.co.jp　3：.ac.jp　4：@ezweb.ne.jp　6：www.　7：.com　8：.html　9：http://　0：https://をそれぞれ入力します。

■ お知らせ

- かな入力時は、全角数字は、全角英字モードを選択して数字が出るまでキーを押すか、「英数字の入力」（→P.61）の方法で入力してください。
- 区点コードは4桁の数字を使って入力します。区点コード表については、次のauホームページに掲載しておりますW52SH取扱説明書（PDFデータ）をご参照ください。
http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

文字の入力方法

ひらがなや英字などの、漢字変換を行わない文字の入力を行います。

大文字／小文字の切り替え

ひらがな、カタカナ、英字を入力して[＊]を押します。
[＊]を押すたびに、大文字／小文字を切り替えます。

■ お知らせ

- 小文字のない文字の入力時は、切り替えることはできません。

濁音／半濁音の切り替え

ひらがな、カタカナを入力して[＊]を押します。
[＊]を押すたびに、濁音／半濁音を切り替えます。

■お知らせ

• 濁音、半濁音のない文字の入力時は、切り替えることはできません。

改行を入力

改行を入力したい位置で、文字確定後に[#]を押します。文末で⊙を押した場合も改行されます。

■お知らせ

• Eメールの件名やCメール本文入力時など、改行できない場合があります。

スペース（空白文字）の入力

文末で⊙を押します。また、文字列の途中にスペースを入力する場合は、スペースが表示されるまで[0]を押します。

確定前の文字を修正

確定前であれば、入力直後の文字でなくても文字を修正できます。入力し直したい文字へカーソルを移動し、[⌒]を押します。[⌒]を押すたびにカーソル位置の読みが修正できます。
例えば「こんにちは」と入力するところを「こんにたは」と入力した場合は、「た」にカーソルを合わせて[⌒]を押します。

バック機能で入力文字を修正

文字入力時にキーを押しすぎた場合でも、確定前であれば、[#]を押すと前の文字に戻すことができます。
例えば、「き」を入力したかったのに「く」になってしまったとき、[#]を押すと１つ前の文字「き」に戻ります。

文字の消去

文字入力中や入力確定後に、文字を消去します。
[クリア/メモ]を押すたびに、カーソル位置にある文字が消去されます。文末にカーソルがある場合は、後ろから順に消去されます。
入力された文字をすべて消去する場合は、文字列の先頭または文末にカーソルを移動して[クリア/メモ]を長押しします。また、文字列の途中で[クリア/メモ]を長押しすると、カーソル位置以降の文字がすべて消去されます。

２タッチ入力（ポケベル入力）

文字の入力方式を［２タッチ入力］に設定し、ダイヤルキーで２桁の数字を入力することにより、数字に割り当てられた文字を入力します。文字の入力方式の変更についてはP.56をご参照ください。また、入力できるキーの割り当てについてはP.58をご参照ください。

絵文字／記号／顔文字

記号や絵文字を入力するには、文字入力画面で[アプリ]（😐・記・顔）を押します。[アプリ]を押すたびに、絵文字（😐）→記号（記）→顔文字（顔）の順で、文字入力候補が表示されます。

絵文字を入力する

1 文字入力画面で[アプリ]（😐・記・顔）

絵文字候補画面が表示されます。

2 ◎で候補を選択 ▶ ⦿（選択）

連続して絵文字を入力したい場合は、[📖]（連続）を押します。

〈絵文字候補画面〉

■お知らせ

- 絵文字はカテゴリ別に表示され、[メール]／[E]を押してカテゴリを切り替えます。
- ［履歴］カテゴリには、過去に入力した絵文字の履歴が最大40件表示されます。
- ［他社変換可能］カテゴリには、他通信事業者の携帯電話でも表示ができる絵文字が表示されます。Eメール、デコレーションメールの件名あるいは本文入力時に表示されるカテゴリです。

記号を入力する

1 文字入力画面で[アプリ]（[絵]・記・顔）を2回押す

記号候補画面が表示されます。

2 [方向キー]で候補を選択 ▶ [決定]（選択）

連続して記号を入力したい場合は、[電話帳]（連続）を押します。

〈記号候補画面〉

■お知らせ

- 記号は全角記号／半角記号別に表示され、[メール]を押して切り替えます。また、[E]を押してページを切り替えます。
- &()'";¥は、記号入力画面からのみ入力できます。ダイヤルキーからは入力できません。
- 候補画面の一番上のエリアには、それぞれ過去に入力した記号の履歴が最大10件表示されます。

顔文字を入力する

1 文字入力画面で[アプリ]（[絵]・記・顔）を3回押す

顔文字候補画面が表示されます。

2 [方向キー]で候補を選択 ▶ [決定]（選択）

連続して顔文字を入力したい場合は、[電話帳]（連続）を押します。

〈顔文字候補画面〉

■お知らせ

- 顔文字はカテゴリ別に表示され、[メール]／[E]を押してカテゴリを切り替えます。
- ［履歴］カテゴリには、過去に入力した顔文字の履歴が最大10件表示されます。
- 顔文字は編集することができます。顔文字の編集については、「顔文字編集〈M524〉」（→P.68）をご参照ください。

英数字の入力

文字種を切り替えずに連続して英数字を入力することができる機能です。特に入力方式を［2タッチ入力］に設定している場合は、英数字のキーの割り当て（→P.57）を覚えていなくても入力することができます。

〈英数字候補画面〉

1 文字入力画面で アプリ（ ・記・顔）を長押し

英数字候補画面が表示されます。

2 で候補を選択 ▶ ●（連続）

クリア を押すと、英数字候補画面を終了します。

■ お知らせ

- アプリ を押すと全角／半角を、 メニュー を押すと大文字／小文字を切り替えます。

定型文の入力

よく使用する文章や決まった文章を、定型文選択画面から簡単に入力できます。定型文は、インターネット／挨拶／返信／自作文の４つのカテゴリで分類されています。お買い上げ時に登録されている定型文については、P.421をご参照ください。

定型文を入力する

1 文字入力画面で／E（定型文）

定型文選択画面が表示されます。

2 で候補を選択

 で定型文のカテゴリが選択できます。機能によっては、カテゴリを選択できない場合があります。

3 ●（挿入）

選択した定型文が文字入力画面に挿入されます。

■ お知らせ

- 文字入力画面で メニュー（メニュー）▶［定型文］▶ ●（選択）を押しても、定型文選択画面が表示されます。
- 定型文を編集する場合は、定型文選択画面で アプリ（編集）を押します。定型文の編集については、「定型文編集〈M523〉」（→P.68）をご参照ください。また、 メニュー（詳細）を押すと、選択中の定型文を表示することができます。なお、定型文［インターネット］のカテゴリの１件目（お客様のW52SHの電話番号）、２件目（お客様のW52SHのEメールアドレス）、３件目「@ezweb.ne.jp」は編集することができません。

文字の変換

W52SHの文字の変換には、予測変換／ワンタッチ変換／音訓変換／英数カナ変換の４種類があります。

予測変換

予測変換を使用して入力します。予測変換には、近似予測変換と連携予測変換の２種類があります。予測変換機能の設定についてはP.69をご参照ください。

例：会社経営

1 文字入力画面で「かいし」を入力

途中まで入力した状態で、入力した文字から予測される文字や文章が表示された近似予測変換画面が表示されます。

2 ◎

候補画面にカーソルが移動します。

3 ◈で［会社］▶ ●（確定）

確定した文字から予測されるそのあとに続く文字や文章が表示された連携予測変換画面が表示されます。

4 ◎

候補画面にカーソルが移動します。

5 ◈で［経営］▶ ●（確定）

〈近似予測変換画面〉

〈連携予測変換画面〉

■ お知らせ

- 「近似予測変換」を［OFF］に設定している場合は、文節変換画面が表示されます。
- 「連携予測変換」を［OFF］に設定している場合は、連携予測変換画面が表示されません。

ワンタッチ変換

ワンタッチ変換機能は、押したキーに割り当てられているひらがなの組み合わせの中から、変換できる単語の候補を表示する機能です。ワンタッチ変換を行う場合はひらがなを入力して◎を押します。

例：おはよう

1 文字入力画面で［1］［6］［8］［1］

画面には、「あはやあ」と表示されます。

2 ◎

ワンタッチ変換画面が表示されます。

3 ◈で候補を選択 ▶ ●（確定）

〈ワンタッチ変換画面〉

■お知らせ

- 同じ行の文字を入力する場合には、割り当てキーを複数回押しても入力できます。例えば、「寿司」を入力したい場合、「ささ」と入力したあとワンタッチ変換することができますが、「し」（3を2回押す）と入力してもワンタッチ変換が可能です。
- すべての変換候補がワンタッチ変換で入力できるわけではありません。
- 一度ワンタッチ変換した単語は、ワンタッチ1文字学習機能により、次回以降最初の1文字を入力してワンタッチ変換をすることで入力できるようになります。また、1文字だけ入力してワンタッチ変換した場合には、時間帯に応じてあらかじめ決められた文字列候補が表示されることもあります。

文節変換

［近似予測変換］を［OFF］に設定している場合は、文節変換を使用して入力します。また、近似予測変換画面やワンタッチ変換画面でアプリ（←文節）／📖（文節→）を押しても文節変換を使用できます。

例：ここにも字を入力します

1 文字入力画面で「ここにもじをにゅうりょくします」を入力

2 ◎

文節変換画面が表示され、候補画面にカーソルが移動します。

3 アプリ（←文節）／📖（文節→）で「ここにも」を選択 ▶ ◎で［ここにも］▶ ◉（確定）

4 ◎で［字を］▶ ◉（確定）▶ ◎で［入力します］▶ ◉（確定）

〈文節変換画面〉

音訓変換

音訓変換は、主に単漢字変換（1つの漢字ごとに変換）を行うときに使用する変換機能です。

例：健

1 文字入力画面で「けん」を入力

2 アプリ（音訓）

音訓変換画面に切り替わります。

3 ◎で候補を選択 ▶ ◉（確定）

〈音訓変換画面〉

英数カナ変換

ひらがなを入力したあとに[📖]を押すと、ひらがなをそれぞれ対応する英数字、カタカナに変換することができます。

例：SHARP

1 文字入力画面で「めちかむま」を入力

2 [📖]（英数カナ）

英数カナ変換画面が表示されます。英字、数字はひらがな入力時に押したキーに対応する文字が候補として表示されます。

3 ◎で候補を選択 ▶ ◉（確定）

〈英数カナ変換画面〉

文字入力のサブメニューについて

文字入力中に表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、使用する機能によっては表示される項目が異なります。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="3">概要</th></tr>
<tr><td>コピー</td><td colspan="3">文字列を範囲指定して、W52SHのメモリへコピーします。
1 コピーを行う範囲の最初の文字へカーソルを移動 ▶ ◉（始点）
2 終点へカーソルを移動 ▶ ◉（終点）
文字列がメモリへ記憶されます。</td></tr>
<tr><td>切り取り</td><td colspan="3">文字列を範囲指定して文字を切り取り、W52SHのメモリへコピーします。
1 切り取りを行う範囲の最初の文字へカーソルを移動 ▶ ◉（始点）
2 終点へカーソルを移動 ▶ ◉（終点）
文字列がメモリへ記憶されます。選択した文字列は画面から消えます。</td></tr>
<tr><td>貼り付け</td><td colspan="3">メモリにコピーされている文字列を貼り付けます。
1 貼り付け一覧で貼り付ける文字列を選択 ▶ ◉（貼付）
カーソル位置以降に文字列が貼り付けられます。</td></tr>
<tr><td rowspan="10">引用</td><td>元メール</td><td colspan="2">入力中のメールが返信メールの場合、元になった受信メールの内容を引用します。Cメール、Eメールのみでご利用いただけます。</td></tr>
<tr><td>アドレス帳※1</td><td colspan="2">アドレス帳に登録されている名前／電話番号／Eメールアドレスなどを引用します。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">履歴</td><td>Eメール送信履歴※1</td><td>Eメールの送信履歴から宛先を引用します。</td></tr>
<tr><td>Eメール受信履歴※1</td><td>Eメールの受信履歴から宛先を引用します。</td></tr>
<tr><td>発信履歴※1</td><td>電話の発信履歴から電話番号を引用します。</td></tr>
<tr><td>着信履歴※1</td><td>電話の着信履歴から電話番号を引用します。</td></tr>
<tr><td>お気に入り</td><td colspan="2">EZwebのお気に入りリストに登録されているURLを引用します。</td></tr>
<tr><td>メモ帳</td><td colspan="2">メモ帳に登録されている文字列を引用します。</td></tr>
<tr><td>プロフィール</td><td colspan="2">プロフィールに登録されている名前／電話番号／Eメールアドレスなどを引用します。</td></tr>
<tr><td>GPS情報</td><td colspan="2">EZナビのGPS情報を引用します。</td></tr>
<tr><td>顔文字</td><td colspan="3">顔文字を入力します。（→P.60）</td></tr>
<tr><td>定型文</td><td colspan="3">定型文を入力します。（→P.61）</td></tr>
<tr><td>元に戻す</td><td colspan="3">文字の入力（変換）、消去、貼り付けなどの操作を取り消し、元に戻します。最大3回までさかのぼることができます。（→P.65）</td></tr>
<tr><td>文字サイズ</td><td colspan="3">入力中の画面の文字サイズを変更します。
1 ［極大］／［大］／［中］／［小］／［極小］ ▶ ◉（決定）</td></tr>
<tr><td>入力設定</td><td colspan="3">入力方式や入力予測機能の設定をします。（→P.69）</td></tr>
<tr><td>ダウンロード辞書</td><td colspan="3">お好みのダウンロード辞書を利用することができます。（→P.66）</td></tr>
<tr><td>冒頭文を追加※2</td><td colspan="3">メールの冒頭文（→P.102）を設定している場合に、冒頭文を挿入します。</td></tr>
<tr><td>署名を追加※3</td><td colspan="3">メールの署名（→P.102）を設定している場合に、署名を挿入します。</td></tr>
</table>

※1 「アドレス帳制限〈M422〉」（→P.328）または、「メール制限〈M423〉」（→P.328）を［ON］に設定している場合は、ロックNo.（→P.39）の入力が必要です。
※2 Eメール／デコレーションメールの本文のみ有効です。
※3 Eメール／デコレーションメール／Cメールの本文のみ有効です。

■ お知らせ

- W52SHのメモリにはコピーまたは切り取りされた、最大16件の文字列が記憶されます。
- 貼り付け一覧で[ｸﾘｱ]（詳細）を押すとメモリの文字列を表示することができます。また、[回]（削除）を押すとメモリの文字列を削除することができます。
- コピー／切り取り可能な文字列は、全角／半角ともに最大1024文字までです。デコレーションメール本文編集時の操作については、P.85をご参照ください。
- 文字入力画面で[#]を長押しすると、カーソルのある位置からすぐに文字列を切り取りできます。
- 文字入力画面で[*]を長押しすると、貼り付け一覧の先頭にある文字列を貼り付けできます。
- 入力できる文字数を超える文字を貼り付ける場合、超える部分の文字は貼り付けできません。
- 貼り付け先に入力できない文字が含まれる場合は、貼り付けできません。
- ［文字サイズ］を選択した場合、表示中の文字サイズを変更することができます。デコレーションメール本文入力中の文字サイズの変更については、P.84をご参照ください。
- ［文字サイズ］は、「文字表示設定〈M35〉」（→P.324）からも変更できます。

元に戻す

文字の入力（変換）（→P.62）／消去（→P.59）／貼り付け（→P.64）の操作を取り消し、元に戻します。最大3回の操作をさかのぼることができます。

例：消去した文字を元に戻す

1 文字列を入力した状態で[ｸﾘｱ/ﾒﾓ]を3回押す

3文字を消去します。

2 [⌒]を3回押す

消去した3文字が元に戻ります。

■ ご注意

- [ｸﾘｱ/ﾒﾓ]を長押ししたときも、[ｸﾘｱ/ﾒﾓ]を短く押したときも1回と数えられます。そのため、長押しして文字列をまとめて消去したあとで取り消しを行えばすべての文字が元に戻りますが、[ｸﾘｱ/ﾒﾓ]を複数回押して文字を消去したときは、直前に消去した3文字までしか、元に戻すことができません。
- かな漢字モードで確定した文字は、元に戻す操作を行うと、変換のやり直しができます。ただし、連携予測変換のやり直しはできません。
- かな漢字変換直後の元に戻す操作は、変換のやり直しになります。変換より前に戻したい場合には、変換のやり直しの状態で[ｸﾘｱ/ﾒﾓ]を押してひらがなをすべて消去してから、[⌒]を押してください。3回まで操作を取り消すことができます。
- 一度文字入力画面から元の画面へ戻って再度文字入力画面を開いた場合は、画面を閉じる前のやり直し操作はできません。
- 文字種変更、カーソル移動の操作は、やり直しの対象外です。

■ お知らせ

- 取り消しの操作は、文字の入力、変換、消去、貼り付けのそれぞれを組み合わせた操作に対しても有効です。

文字入力の設定

ユーザー辞書〈M521〉

よく使用する文章や単語を登録すると、候補画面に表示させることができます。

ユーザー辞書への新規登録

〈単語新規登録画面〉

1 待受画面で◉ 5 2 1
ユーザー辞書の辞書編集画面が表示されます。

2 アプリ（新規）
単語新規登録画面が表示されます。

3 ［読］▶ ◉（編集）▶ 読み編集画面で読みを入力 ▶ ◉（決定）
読みは、入力した文字をコピー／切り取りしておき、貼り付けることもできます。

4 ［単］▶ ◉（編集）▶ 単語編集画面で登録する単語を入力 ▶ ◉（決定）
単語は、入力した文字をコピー／切り取りしておき、貼り付けることもできます。

5 アプリ（完了）

■ お知らせ

- 登録できる単語件数は、最大100件までです。
- 1件あたりに登録できる読みの文字数は最大で全角8文字まで、単語の文字数は最大で全角15文字、半角30文字までです。
- 同じ読みの単語は5件まで登録できます。

辞書編集

1 辞書編集画面で編集する候補を選択 ▶ ◉（編集）▶［読］／［単］▶ ◉（編集）

2 読み／単語を編集 ▶ ◉（決定）▶ アプリ（完了）

■ お知らせ

- 辞書編集画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
1件削除	あらかじめ選択した単語を削除します。
全件削除	すべての単語を削除します。 *1* ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）

ダウンロード辞書〈M522〉

EZwebのSH@ez（シャープ携帯専用サイト）からお好みの用途に合った辞書をダウンロードし、利用できます。

辞書のダウンロード

1 待受画面で／E ▶ 📖（SH@ez）
SH@ez（シャープ携帯専用サイト）へアクセスします。

2 ［ダウンロード辞書］▶ ◉（OK）

3 ダウンロードする辞書を選択 ▶ ◉（OK）
選択した辞書をダウンロードします。ダウンロードされた辞書は、データフォルダ内の「辞書」フォルダに保存されます。

■お知らせ

- 辞書のダウンロード・コーナーへは、次のQRコードを利用してもアクセスすることができます。QRコードのご利用方法については「バーコードリーダー&メーカー」（→P.254）をご参照ください。

ダウンロード辞書の内容表示

ダウンロード辞書に登録されている内容を表示します。

1 文字入力画面で[メニュー]（メニュー）▶［ダウンロード辞書］▶◉（選択）
ダウンロード辞書画面が表示されます。

2 内容を表示するダウンロード辞書を選択▶◉（表示）
内容表示画面が表示されます。

〈ダウンロード辞書画面〉

■お知らせ

- 待受画面で◉［5］［2］［2］を押しても、ダウンロード辞書画面が表示されます。
- ダウンロード辞書のデータは、Eメールに添付して送信することはできません。
- ダウンロード辞書画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、辞書によっては表示される項目が異なります。

項目	概要	
使用辞書設定／使用辞書解除	ダウンロード辞書を使用する／しないを設定します。	
辞書内容表示	ダウンロード辞書の内容を表示します。	
タイトル編集	ダウンロード辞書の辞書名を編集します。	
情報表示	ダウンロード辞書の辞書名や作者名、バージョンなどの情報を表示します。	
削除	1件	あらかじめ選択したダウンロード辞書を削除します。
	全件	すべてのダウンロード辞書を削除します。 *1* ロックNo.（→P.39）を入力▶◉（決定）▶［はい］▶◉（決定）

ダウンロード辞書の使用設定

文字入力でダウンロード辞書を使用するための設定をします。設定できる辞書は、最大5件までです。

1 文字入力画面で[メニュー]（メニュー）▶［ダウンロード辞書］▶◉（選択）
ダウンロード辞書画面が表示されます。

2 使用する辞書を選択▶[メニュー]（メニュー）▶［使用辞書設定］▶◉（選択）
設定すると「[アイコン]」アイコンが表示されます。

■お知らせ

- 解除する場合は、手順1のあと削除する辞書を選択▶[メニュー]（メニュー）▶［使用辞書解除］▶◉（選択）を押します。
- ダウンロード辞書のサイズは最大6KB、登録語数は最大250件です。これを超える場合は使用辞書として設定することはできません。

■お知らせ

- 次の操作をした場合は、かな漢辞書から該当するダウンロード辞書が解除されます。（学習辞書に組み込まれたダウンロード辞書の変換候補は解除されません。）
  ・ダウンロード辞書を登録解除したとき
  ・現在登録されているダウンロード辞書を別のダウンロード辞書に登録し直したとき
  ・登録していたダウンロード辞書のデータファイルをデータフォルダから削除したとき

定型文編集〈M523〉

お買い上げ時にあらかじめ登録されている定型文を使用するだけでなく、自分で作成した文章を定型文として登録したり、編集したりして使用することもできます。

1 待受画面で◉5 2 3

2 ［インターネット］／［挨拶］／［返信］／［自作文］▶◉（選択）

3 編集する項目を選択▶アプリ（編集）

4 定型文を編集▶◉（決定）

続けて登録する場合は、手順3〜4を繰り返します。

■ご注意

- ［インターネット］のカテゴリの1件目（お客様のW52SHの電話番号）、2件目（お客様のW52SHのEメールアドレス）、3件目「@ezweb.ne.jp」は編集することができません。
- ［インターネット］のカテゴリ内の定型文には、半角英数字記号以外の文字は入力できません。

■お知らせ

- 入力済みの文章を登録するときは、あらかじめコピー／切り取りを行っておくと、すばやく登録できます。
- 定型文に登録できる文字数は最大で全角32文字、半角64文字までです。
- 改行は入力できません。
- ［自作文］はお買い上げ時には空欄になっており、自作の定型文を登録できます。
- Eメール、Cメールのクイック返信（→P.96、P.115）は、定型文の［返信］を利用します。
- お買い上げ時にあらかじめ登録されている定型文については、P.421をご参照ください。

顔文字編集〈M524〉

お買い上げ時にあらかじめ登録されている顔文字を使用するだけでなく、自分で顔文字を編集して使用することもできます。

1 待受画面で◉5 2 4

2 ［笑い］／［泣き］／［焦り］／［驚き］／［怒り］／［挨拶］／［その他］▶◉（選択）

3 編集する項目を選択▶アプリ（編集）

4 顔文字を編集▶◉（決定）

■お知らせ

- 顔文字に登録できる文字数は、最大で全角10文字、半角20文字までです。
- お買い上げ時にあらかじめ登録されている顔文字については、P.421をご参照ください。

入力設定〈M525〉

文字の入力方式と予測変換を設定します。

1 文字入力画面で[メニュー]（メニュー）▶［入力設定］▶ ◉（選択）

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
入力方式	かな入力	キーに割り当てられた文字を入力します。（→P.57）
	2タッチ入力	2桁の数字で文字を入力します。（→P.58）
近似予測変換	入力した文字から始まる変換候補を専用の辞書を使用して表示します。 1［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）	
連携予測変換	過去の入力履歴から確定した文字の次に入力すると思われる文字を予測して、候補を表示します。 1［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）	

■ お知らせ

- 待受画面で◉[5][2][5] ▶［入力方式］／［入力予測］▶ ◉（選択）を押しても、入力方式や予測変換を設定できます。

アドレス帳

よく使用する電話番号やEメールアドレスなどを1000件まで登録し、簡単に呼び出すことができます。

アドレス帳への登録

新規登録

1 待受画面で📖を長押し

アドレス帳新規登録画面が表示されます。「基本」／「情報」／「設定」の３つのタブがあり、◎を押して切り替えます。

必要な項目だけを設定し、アプリ（登録）を押して登録しておき、あとから編集することもできます。

2 項目を選択▶◉（選択）

アドレス帳に登録できる内容は次のとおりです。

	アイコン	項目	概要
基本		名前	名前（最大で全角12文字、半角24文字）を入力します。
		よみ（ヨミガナ）	ヨミガナ（最大で半角24文字）を入力します。
		電話番号	電話番号（最大で36桁）を入力します。（３件まで）
		電話番号種別	電話番号種別を［電話（設定なし）］／［携帯］／［自宅］／［仕事］／［PHS］／［FAX］から選択します。
		Eメールアドレス	Eメールアドレス（最大で半角64文字）を入力します。（３件まで）
		アドレス種別	アドレス種別を［Eメール（設定なし）］／［携帯］／［自宅］／［学校］／［仕事］／［PHS］から選択します。
		グループ種別	グループ種別を20種類のグループから選択します。
情報		画像	画像を［設定なし］／［データフォルダ］／［フォト撮影］／［ムービー撮影］から選択します。※1 ［フォト撮影］／［ムービー撮影］を選択すると、カメラを起動し、撮影を行います。
		住所	住所（最大で全角40文字、半角80文字）を入力します。
		GPS情報	EZナビ機能を利用してGPS情報を設定します。
		誕生日	生年月日を入力します。［設定なし］にすることもできます。
		星座	星座を13星座から選択します。［設定なし］にすることもできます。
		血液型	血液型をA、B、O、AB型から選択します。［設定なし］にすることもできます。
		メモ	メモ（最大で全角40文字、半角80文字）を入力します。
設定		シークレット	アドレス帳での内容、発信履歴／着信履歴、発信時／着信時などに登録された名前を表示させるかどうかを選択します。※2
		着信画像表示	［画像］で設定した画像を、着信時、Eメール／Cメール受信時に表示するかどうかを［ON］／［OFF］で設定します。
		着信	着信時の動作を個別に設定します。※3
		Cメール受信	Cメール受信時の動作を個別に設定します。
		Eメール受信	Eメール受信時の動作を個別に設定します。

※1 240×400ドットまでの１画像を設定できます。

※2 シークレット［ON］に指定したデータや情報を、通常のモードで表示しないようにするプライバシー機能です。「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示する］に切り替えたときや、アドレス帳リスト画面またはアドレス帳詳細表示画面で📖（メニュー）▶「シークレット一時解除」を選択したときに、シークレットを［ON］に指定したデータを表示できます。

※3 EZテレビ（ワンセグ）で録画中の着信音は、各種設定とは異なる場合があります。

3 アプリ（登録）▶◎でアドレス帳No.を設定▶◉（登録）

アドレス帳No.は「000」～「999」で設定できます。また、数字を入力して設定することもできます。

■ ご注意

- アドレス帳に登録された名前や電話番号は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な内容は控えておいてください。なお、事故や故障が原因でアドレス帳が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- アドレス帳の登録／編集を行うときに、「ダイヤル発信制限〈M421〉」（→P.328）や「アドレス帳制限〈M422〉」（→P.328）を［ON］に設定している場合は、ロックNo.（→P.39）の入力が必要です。

■ お知らせ

- 電話番号やEメールアドレスを複数登録した場合は、通常使用する電話番号やEメールアドレスを選択する旨の画面が表示されます。通常使用する電話番号やEメールアドレスは、スピードダイヤル（→P.47）や速メール（→P.83）などで利用されます。
- アドレス帳に１件も登録されていない場合は、待受画面で📖を押すと新規登録を促す画面が表示されます。
- 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- よみ（ヨミガナ）は、名前を入力したときのヨミガナが自動的に設定されますが、変更することもできます。
- 星座は誕生日を入力すると自動的に設定されますが、変更することもできます。
- 新規登録時、アドレス帳No.は空いているアドレス帳No.のうち一番小さい数字が自動的に設定されますが、変更することもできます。
- 設定したアドレス帳No.がすでに登録されている場合は、上書き登録の確認画面が表示されます。
- 着信、Cメール受信、Eメール受信時の動作について、個別に設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
着信	着信音	［プリセット］／［データフォルダ］から着信音を選択します。
	着信音量	⊙で音量を選択します。
	着信ランプ	着信中に点滅する着信ランプの動作を設定します。
	バイブレータ	着信音と同時に振動するバイブレータのパターンを設定します。
Cメール受信／Eメール受信	受信音	［プリセット］／［データフォルダ］から受信音を選択します。
	受信音量	⊙で音量を選択します。
	受信ランプ	受信中に点滅する受信ランプの動作を設定します。
	バイブレータ	受信音と同時に振動するバイブレータのパターンを設定します。
	受信鳴動時間	鳴動時間を１～59秒、あるいは［１曲鳴動］を設定します。

- 着信、Cメール受信、Eメール受信時の動作設定を個別に行っている場合は、それぞれ「個別」と表示されます。グループ編集（→P.72）で個別に設定を行っている場合は「グループ」と表示されます。個別設定が行われていない場合は、「基本」と表示されます。
- 「着信設定〈M21〉」（→P.315）で着信音、バイブレータ、着信ランプの設定を行っていても、個別設定を行っている場合は個別設定の動作になります。
- 着信音量とバイブレータは個別設定を行っていても、オリジナルマナーの編集（→P.54）で設定を行い、オリジナルマナーを設定すると、オリジナルマナーで設定した動作になります。

アドレス帳の編集

1 待受画面で📖 ▶ アドレス帳を選択 ▶ 📖（メニュー）▶［編集］▶ ◉（選択）

アドレス帳編集画面が表示されます。各項目の設定内容は、「新規登録」（→P.70）をご参照ください。

■ お知らせ

- アドレス帳の項目編集時に表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、項目によってはサブメニューが表示されない場合があります。

項目	概要
項目コピー	設定済みの項目内容をメモリへ記憶します。
項目削除	設定済みの項目内容を削除します。

- アドレス帳編集後、別のアドレス帳として保存することもできます。アプリ（登録）を押したあとに表示される上書き登録の確認画面で［新規登録］を選択してください。

その他の機能からのアドレス帳登録方法

発着信履歴や電話番号入力画面など、他の機能で表示されている電話番号やEメールアドレスをアドレス帳に登録します。
電話番号入力画面や発信履歴／着信履歴、Eメール、Cメールなどからアドレス帳へ登録します。

1 アドレス帳へ登録するデータを選択 ▶ 📖（メニュー）

2 ［アドレス帳へ登録］▶ ⦿（選択）

3 ［新規登録］／［追加登録］▶ ⦿（決定）

情報を新しいアドレス帳として登録する場合は［新規登録］を、すでに登録されているアドレス帳へ追加する場合は［追加登録］▶ ⦿（決定）▶ アドレス帳リスト画面から登録先アドレス帳を選択 ▶ ⦿（決定）を押します。
以降は、「新規登録」（→P.70）をご参照ください。

グループ編集

登録されたアドレス帳のデータを「会社」、「友達」といったグループに振り分けることで、目的の相手をすばやく見つけることができます。また、グループ別にアイコンを変更したり、着信音などを設定することもできます。グループは20種類あり、お買い上げ時は［グループ0］～［グループ19］が設定されています。
所属するグループの振り分けは、アドレス帳の［グループ種別］で行います。

1 アドレス帳のリスト画面または詳細表示画面で 📖（メニュー）

2 ［グループ編集］▶ ⦿（選択）

グループ種別一覧画面が表示されます。

〈グループ種別一覧画面〉

3 編集するグループを選択 ▶ ⦿（選択）

編集できる項目は次のとおりです。

項目	概要
グループ名編集	グループ名（最大で全角9文字、半角18文字）を変更します。
グループアイコン変更	グループごとにアイコンを設定します。
着信設定	着信時の動作をグループ別に設定します。設定できる項目はアドレス帳登録時と同じです。
Cメール受信設定	Cメール受信時の動作をグループ別に設定します。設定できる項目はアドレス帳登録時と同じです。
Eメール受信設定	Eメール受信時の動作をグループ別に設定します。設定できる項目はアドレス帳登録時と同じです。

4 アプリ（登録）

■ お知らせ

- 着信音、Cメール受信音、Eメール受信音はアドレス帳の個別設定を行っている場合は、グループ編集で設定を行っても個別設定の動作になります。

アドレス帳の利用

アドレス帳に登録した情報の利用

アドレス帳に登録した情報は、着信時や送受信メール、発信履歴／着信履歴などに利用されます。例えば、アドレス帳に登録されている電話番号（発信者番号の通知あり）からかかってきた場合は、名前などの情報を表示します。ただし、表示される情報はアドレス帳の登録内容により異なります。

■ お知らせ

- 「着信時相手表示〈M33〉」（→P.323）、「アドレス帳制限〈M422〉」（→P.328）の着信時相手表示を［OFF］に設定している場合、シークレット登録されている場合で「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示しない］に設定している場合など、設定によっては表示されない場合があります。

アドレス帳の呼び出し

1 待受画面で📖

アドレス帳リスト画面が表示されます。

2 ◎で呼び出したいアドレス帳を選択 ▶ ⦿（選択）

アドレス帳詳細表示画面が表示されます。

〈アドレス帳リスト画面〉

〈アドレス帳詳細表示画面〉

■ お知らせ

- アドレス帳リスト画面で表示されるタブを移動する場合は、◎を押します。
- アドレス帳リスト画面で[ｱﾌﾟﾘ]（検索）を押すと、アドレス帳の検索方法を変更することができます。（→P.74）
- アドレス帳リスト画面で[＊]（フォトあり）／[＊]（フォトなし）を押すと、［画像］に登録されているフォト表示の有無を変更することができます。
- アドレス帳リスト画面で[#]（Eメール）／[#]（電話番号）を押すと、表示される内容をEメールアドレスまたは電話番号に変更することができます。ただし、Eメールアドレスへ表示を変更後、いったんアドレス帳を終了してから再度アドレス帳リスト画面を表示した場合は、電話番号表示に戻ります。
- アドレス帳詳細表示画面で[✉]または[E]を押すと、アドレス帳リスト画面での前データまたは次データへ表示を変更することができます。
- アドレス帳詳細表示画面で、各項目を選択中に[ｱﾌﾟﾘ]、⦿を押して次の操作を行うことができます。

項目	概要
電話番号	[ｱﾌﾟﾘ]（Cメール）：電話番号を宛先とするCメールを作成します。 ⦿（発信）：電話番号へ電話をかけます。
Eメールアドレス	[ｱﾌﾟﾘ]（デコレーションメール）：Eメールアドレスを宛先とするデコレーションメールを作成します。 ⦿（Eメール）：Eメールアドレスを宛先とするEメールを作成します。
画像	⦿（再生）：画像を表示します。
住所	⦿（ナビ）：住所でEZナビウォークを起動します。
GPS情報	⦿（GPS）：GPS情報を利用して、GPSメール作成やEZナビウォークを起動し地図の表示などを行います。
着信	⦿（リハーサル）：現在設定中の着信音を確認します。
Cメール受信	⦿（リハーサル）：現在設定中のCメール受信音を確認します。
Eメール受信	⦿（リハーサル）：現在設定中のEメール受信音を確認します。

- アドレス帳リスト画面または詳細表示画面で[☎]を押すと電話をかけることができます。アドレス帳リスト画面では、複数の電話番号が登録されている場合、通常使用として登録されている電話番号に電話がかかります。

■お知らせ

- アドレス帳リスト画面、アドレス帳詳細表示画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、画面や登録内容によっては表示される項目が異なります。

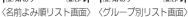
項目	概要	
新規登録	アドレス帳を新規に登録します。（→P.70）	
編集	アドレス帳を編集します。（→P.71）	
削除	アドレス帳を削除します。（→P.76）	
発信	電話をかけます。	
特番付加	特番、プレフィックスを付加して電話をかけます。	
Hello Messenger	Hello Messengerを起動し、電話番号をメンバーリストへ登録します。（→P.122）	
メール作成	Cメール作成	電話番号を宛先とするCメールを作成します。（→P.109）
	Eメール作成	Eメールを作成します。（→P.76）
	デコレーションメール作成	デコレーションメールを作成します。（→P.76）
ペア登録	ペア相手へ登録します。	
住所でナビウォーク	住所の登録内容をEZナビウォークで利用できます。	
シークレット一時解除	ロックNo.（→P.39）を入力し、シークレット設定しているアドレス帳を一時的に表示します。	
データ保存／送信	データフォルダへコピー	データフォルダまたはmicroSDカードへアドレス帳をコピーします。（→P.77）
	赤外線通常送信	赤外線通常送信でアドレス帳を送信します。（→P.369）
	シンプルショット送信	シンプルショット送信でアドレス帳を送信します。（→P.369）
	TouchMsg送信	Touch Message送信でアドレス帳を送信します。（→P.267）
アドレス帳お預り	W52SHのアドレス帳をサーバに保存したり、サーバに保存したアドレス帳をW52SHに戻したりします。	
文字サイズ	アドレス帳リスト画面で表示中の文字サイズを変更します。 **1**［小］／［中］／［大］／［極大］▶ ◉（決定）	
グループ編集	グループ編集を行います。（→P.72）	
メモリ登録件数※	登録されているアドレス帳の件数を表示します。	

※「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示する］に設定した場合、または一時解除した場合にのみ、シークレット設定したアドレス帳の件数も表示されます。

アドレス帳の検索

アドレス帳のリスト画面の表示方法を切り替えたり、名前よみ検索を使用することで、目的の相手を検索することができます。

表示方法の切り替え

1 **アドレス帳リスト画面で アプリ（検索）**

〈名前よみ順リスト画面〉〈グループ別リスト画面〉〈アドレス帳No.順リスト画面〉

2 検索方法を選択 ▶ ◉（決定）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
名前よみ順リスト	名前（ヨミガナ）順に表示されます。
グループ別リスト	グループ別（名前順）に表示されます。
アドレス帳No.順リスト	アドレス帳No.順に表示されます。

■ お知らせ

- 名前よみ順リスト／グループ別リスト／アドレス帳No.順リスト画面で◎を押すと、タブの移動ができます。

ヨミ検索

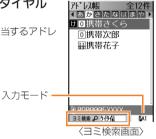
名前よみ順リスト／グループ別リスト画面を表示中に名前（ヨミガナ）で検索します。

1 名前よみ順リスト画面またはグループ別リスト画面でダイヤルキー

画面下のヨミ検索の入力欄に文字が入力され、入力したヨミガナに該当するアドレス帳が表示されます。

2 ◉（決定）

選択したアドレス帳の詳細画面が表示されます。

〈ヨミ検索画面〉

■ お知らせ

- 入力したヨミガナに該当するアドレス帳がない場合は、それ以降の一番近いヨミガナのアドレス帳が表示されます。
- グループ別リスト画面では、表示中のグループ内で検索を行います。
- ヨミ検索の入力欄には、半角カタカナ、半角英字、半角数字の入力ができます。入力モードや大文字／小文字の切り替えは、通常の文字入力画面と同様です。

アドレス帳No.検索

アドレス帳No.順リスト画面を表示中にアドレス帳No.で検索します。

1 アドレス帳No.順リスト画面でダイヤルキー

画面下のNo.検索の入力欄に数字が入力され、入力したアドレス帳No.に該当するアドレス帳が表示されます。

2 ◉（決定）

選択したアドレス帳の詳細画面が表示されます。

〈アドレス帳No.検索画面〉

■ お知らせ

- 入力したアドレス帳No.に該当するアドレス帳がない場合は、それ以降の一番近いアドレス帳No.のアドレス帳が表示されます。

アドレス帳の削除

登録されているアドレス帳を削除します。

1 **アドレス帳リスト画面で［メニュー］（メニュー）▶［削除］▶ ◉（選択）**

2 **削除方法を選択 ▶ ◉（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件削除	選択したアドレス帳を削除します。 **1 ［はい］▶ ◉（決定）**
選択削除	複数のアドレス帳を選択し、まとめて削除します。 **1 削除するアドレス帳を選択 ▶ ◉（選択）** 選択したアドレス帳には「☑」が表示されます。◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のアドレス帳を選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 **2 ［アプリ］（完了）▶［はい］▶ ◉（決定）**
グループ削除	グループに所属するアドレス帳をまとめて削除します。 **1 グループ種別を選択 ▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）**
全件削除	アドレス帳をすべて削除します。 **1 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）**

ご注意

- 削除したアドレス帳を元に戻すことはできません。内容をよくご確認のうえ、削除してください。

お知らせ

- アドレス帳リスト画面で、削除するアドレス帳を選択し、［クリア/メモ］を長押し ▶［はい］▶ ◉（決定）を押すと、アドレス帳を1件削除することができます。
- アドレス帳詳細表示画面で表示中のアドレス帳を削除する場合は、［メニュー］（メニュー）▶［削除］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）を押します。

Eメール／デコレーションメールの作成

アドレス帳を利用し、Eメールやデコレーションメールを作成します。

1 **アドレス帳のリスト画面または詳細表示画面で［メニュー］（メニュー）**

2 **［メール作成］▶ ◉（選択）▶［Eメール作成］／［デコレーションメール作成］▶ ◉（選択）**

3 **作成方法を選択 ▶ ◉（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。ただし、アドレス帳の登録内容により、選択できる項目が異なります。

項目	概要
宛先（1件）	選択したアドレス帳のEメールアドレスを宛先とするEメール／デコレーションメールを作成します。
宛先（複数件）	複数のアドレス帳を選択し、選択したEメールアドレスを宛先とするEメール／デコレーションメールを作成します。 **1 アドレス帳を選択 ▶ ◉（選択）** 選択したアドレス帳には「☑」が表示されます。◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のアドレス帳を選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 **2 ［アプリ］（完了）**
宛先（グループ）	グループに該当するアドレス帳のEメールアドレスを宛先とするEメール／デコレーションメールを作成します。 **1 グループ種別を選択 ▶ ◉（決定）**
添付（1件）	選択したアドレス帳をvCard形式に変換し、ファイルを添付したEメール／デコレーションメールを作成します。

項目	概要
添付（複数件）	複数のアドレス帳をvCard形式に変換し、ファイルを添付したEメール／デコレーションメールを作成します。 **1 アドレス帳を選択 ▶ ◉（選択）** 選択したアドレス帳には「☑」が表示されます。◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のアドレス帳を選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 **2 アプリ（完了）**
添付（グループ）	グループに該当するアドレス帳をvCard形式に変換し、ファイルを添付したEメール／デコレーションメールを作成します。 **1 グループ種別を選択 ▶ ◉（決定）**
添付（全件）	すべてのアドレス帳をvCard形式に変換し、ファイルを添付したEメール／デコレーションメールを作成します。 **1 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）**
添付（GPS情報）※	選択したアドレス帳のGPS情報が本文に入力されたEメール／デコレーションメールを作成します。

※ GPS情報が登録されているアドレス帳の場合のみ選択できます。

■ お知らせ

- ［宛先（グループ）］を選択した場合で「宛先件数制限」（→P.102）を［ON］に設定している場合は、5件を超えるアドレス帳を含むグループを選択することができません。
- vCard形式でアドレス帳を添付する場合、画像を添付するかどうかを選択できます。

データフォルダへコピー

登録されているアドレス帳をデータフォルダまたはmicroSDデータフォルダへコピー（保存）します。

1 アドレス帳リスト画面で📖（メニュー）▶［データ保存／送信］▶ ◉（選択）▶［データフォルダへコピー］▶ ◉（選択）

2 コピー方法を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件	選択したアドレス帳をコピーします。 **1［データフォルダへコピー］／［microSDへコピー］▶ ◉（選択）**
複数件	複数のアドレス帳を選択してまとめてコピーします。 **1［データフォルダへコピー］／［microSDへコピー］▶ ◉（選択）▶ コピーするアドレス帳を選択 ▶ ◉（選択）** 選択したアドレス帳には「☑」が表示されます。◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のアドレス帳を選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 **2 アプリ（完了）**
グループ	グループに所属するアドレス帳をコピーします。 **1［データフォルダへコピー］／［microSDへコピー］▶ ◉（選択）▶ グループ種別を選択 ▶ ◉（決定）**
全件	アドレス帳をすべてコピーします。 **1［データフォルダへコピー］／［microSDへコピー］▶ ◉（選択）▶ ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）**

■ ご注意

- microSDカードへ保存中は、microSDカードを取り外さないでください。

■ お知らせ

- アドレス帳詳細画面でコピーすることもできます。
- アドレス帳は、「PIM情報」フォルダへコピーされます。
- 画像が登録されているアドレス帳を含む場合は、画像をコピーするかどうかを選択します。

アドレス帳お預り

EZweb契約要

W52SHのアドレス帳をサーバに保存したり、サーバに保存されているアドレス帳を戻したりします。

1 アドレス帳リスト画面またはアドレス帳詳細表示画面で📖（メニュー）▶［アドレス帳お預り］▶ ◉（選択）

2 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）

3 項目を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
保存	サーバに接続し、W52SHのアドレス帳をサーバへ保存（追加／上書き／削除）します。 1［はい］▶ ◉（決定）
データを戻す	サーバに接続し、サーバ上のアドレス帳をW52SHに戻し（追加／上書き／削除）ます。 1［はい］▶ ◉（決定）
データを見る	サーバに保存したアドレス帳を確認することができます。詳しくは、「お預りデータ（アドレス帳）」（→P.298）をご参照ください。
自動保存設定	W52SHのデータを定期的にサーバへ保存します。 1［ON］▶ ◉（決定） 自動保存しない場合は［OFF］を選択します。 2［はい］▶ ◉（決定）

ご注意

- 「au My Page」（→P.297）または「アドレス帳預けて安心サービス」のご利用を選択することができます。
- 自動保存設定を［ON］にすると、サーバのアドレス帳がW52SHのアドレス帳によって自動的に上書きされるようになります。
- 「シークレット〈M427〉」（→P.329）の設定にかかわらず、シークレット設定しているアドレス帳も保存されます。
- 「EZweb制限〈M424〉」（→P.328）を設定している場合でも、アドレス帳の保存が可能です。
- アドレス帳の「保存」、「データを見る」、「データを戻す」の操作を行う場合は、通信料がかかります。

アドレス帳預けて安心サービス

EZweb契約要

アドレス帳預けて安心サービスでは、アドレス帳のデータをサーバに保存することができます。また、Duogate IDをお持ちのお客様はPC利用設定を行うことによりパソコンからもアドレス帳の確認／編集を行うことができます。

ペア機能について

よく連絡する相手（最大５件）をペア相手に登録しておくと、簡単な操作でペア相手へ電話をかけたり、Eメール、デコレーションメール、Cメールの送信、Hello Messengerのミーティングへお誘いすることができます。

ペアの登録

ペア相手の登録を行います。

1 待受画面で［⤴］

ペアメニューが表示されます。最初に◎で登録する番号を選択します。また、初めてペアメニューを開いたときは、「ペアメンバーが登録されていません　登録しますか？」という画面が表示されます。その場合は、［はい］▶ ◉（決定）を押したあと、手順３へ進みます。

2 アプリ（登録）

ペア相手の登録方法選択画面が表示されます。

3 ［登録］▶ ◉（決定）

アドレス帳リスト画面が表示されます。

4 ペア相手を選択 ▶ ◉（決定）

ペア相手が登録され、ペアメニュー画面が表示されます。

〈ペアメニュー画面〉

■ ご注意

- 手順４で選択したアドレス帳に複数の電話番号やEメールアドレスが登録されている場合は、それぞれ、ペア機能で使用する電話番号やEメールアドレスを選択する画面が表示されます。使用したい電話番号やEメールアドレスを選択し、◉（決定）を押します。
- ペア機能はアドレス帳と連動しているため、ペア相手をアドレス帳から削除した場合は、自動的にペアメンバーからも削除されます。

■ お知らせ

- アドレス帳に登録されていない相手をペア登録する場合は、手順３で［新規登録］を選択します。アドレス帳の登録とペア登録を同時に行うことができます。
- ペア相手には、最大５人まで登録できます。

ペア機能の利用

1 待受画面で［発信］

ペアメニュー画面が表示されます。

2 ◎でペアNo.を選択 ▶ ◎で操作内容を選択 ▶ ◉

ペアメニュー画面から行うことができる操作は次のとおりです。

項目	概要
電話	ペア相手に電話をかけます。
Eメール	ペア相手を宛先とするEメールを作成します。
デコレーションメール	ペア相手を宛先とするデコレーションメールを作成します。
Cメール	ペア相手を宛先とするCメールを作成します。
Hello Messenger	Hello Messengerを起動し、ペア相手をメンバーリストへ登録します。
ペア相手確認／編集	アドレス帳を表示し、選択しているペア相手のアドレス帳の編集画面を表示します。（→P.78）

■ お知らせ

- ペアメニュー画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
ペア登録解除	ペア相手の登録を解除します。
並べ替え	ペア相手の番号を並べ替えます。
スタンプ	ペアメニュー画面で表示されるペア番号タブの文字（最大で全角１文字、半角２文字）を設定します。

Eメール

EZweb契約要

Eメールは、auの携帯電話どうしだけでなく、他社の携帯電話やパソコンとEメールのやりとりができるサービスです。Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。ご利用になるには、初期設定が必要です。初期設定については、P.40をご参照ください。

Eメールについて

Eメールは、最大で全角5000文字、半角10000文字の本文メッセージを作成し、送信できるサービスです。
送信されたEメールは、メールサーバ蓄積後、すぐに送信されます。電波の届かない場所にいるときや電源が入っていないとき、通話中など、Eメールが受信できないときに届いたEメールは、受信できる状態になるまでメールサーバでお預かりします。

ご注意

- Eメールの送信・受信には、データ量に応じてパケット通信料がかかります。料金詳細については、「auお客さまサポート」（→P.185）をご参照ください。
- 作成したEメールは、電波の届く場所で送信してください。圏外エリアでは、送信できません。
- 一度に送信できるEメールの宛先件数は、To／Cc／Bccを含めて５件（「宛先件数制限」（→P.102）が［ON］の場合）、またはEメールアドレス文字列と区切り文字（,）を合わせて640文字までです。
- １通のEメールを複数の宛先に送信した場合もパケット通信料は１通分です。
- 通話中は、Eメールの送受信を行うことはできません。
- 添付データが含まれている場合、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

お知らせ

- Eメールアドレスが存在しないなど、何らかの理由で送信できなかった場合は、通信終了後にエラーメッセージがW52SHへ送られてきます。
- Eメールを送信できる件数は、１日最大1000通（宛先数を含む）までです。宛先にTo／Cc／Bccをそれぞれ１件指定した場合は３件とカウントされます。
- Eメールに添付できるファイルの数は、１件につき最大５ファイル、合計500KBまでです。
- W52SHでは受信したパステルメールを表示することはできますが、作成／送信することはできません。

Eメールメニューについて

1 待受画面で[メールキー]

Eメールメニューが表示されます。

Eメールメニュー
1 新規作成
2 デコレーションメール作成
3 受信ボックス
4 送信ボックス
5 新着メール問合せ
6 なかよしボックス
7 インフォボックス FREE
8 お預りメール確認
9 メールサイトへ接続
0 Eメール設定
新着メール問合せ

〈Eメールメニュー〉

項目	概要
新規作成	Eメールを作成して送信します。
デコレーションメール作成	メール本文を装飾したEメールを作成します。
受信ボックス	受信したメールを保存します。
送信ボックス	未送信のメールと送信済みメールを保存します。
新着メール問合せ	メールサーバへ新着メールを確認します。
なかよしボックス	登録した相手の送受信メールをまとめて表示します。（登録は１Eメールアドレスごと）
インフォボックス	「au style」などauから配信されるメールマガジンなどを保存します。（受信は無料）
お預りメール確認	au My Pageに保存されているメールを確認または削除します。
メールサイトへ接続	メールの素材やツールを取得できるサイトへ接続します。
Eメール設定	Eメールに関する設定を変更または設定内容を確認します。

■ ご注意

- 「メール制限〈M423〉」(→P.328)を[ON]に設定している場合、Eメールメニューを表示する際にロックNo.(→P.39)の入力が必要です。

■ お知らせ

- 未読メールがある場合は、受信ボックスの右横に件数が表示されます。また、未送信メール、送信失敗メール、送信待ち保存メールがある場合は、送信ボックスの横に件数が表示されます。
- アプリ(Cメール)を押すと、Cメールメニューへ切り替えることができます。
- 〔メール〕(全件)を押すと、受信したメールの全件を表示することができます。ただし、「フォルダロック」(→P.93)を[ON]に設定しているフォルダがある場合には、ロックNo.(→P.39)を入力する必要があります。
- Eメールメニューで〔メール〕を押しても新着メールの問い合わせができます。

Eメール送信

Eメール新規作成/送信

〈送信Eメール作成画面〉

1 待受画面で〔メール〕▶[新規作成]/[デコレーションメール作成]▶◉(選択)

2 [宛先]▶◉(選択)

3 宛先の入力方法を選択▶◉(選択)

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
アドレス帳引用	アドレス帳に登録されているEメールアドレスを引用します。 *1* **送信相手を選択▶◉(選択)**
送信履歴引用	送信メール履歴からEメールアドレスを引用します。 *1* **送信相手を選択▶◉(決定)**
受信履歴引用	受信メール履歴からEメールアドレスを引用します。 *1* **送信相手を選択▶◉(決定)**
グループ引用	アドレス帳に登録されているグループを選択し、グループに含まれるすべてのEメールアドレスを引用します。 *1* **宛先グループを選択▶◉(決定)**
プロフィール引用	W52SHに登録されているプロフィール(→P.338)からEメールアドレスを引用します。 *1* **Eメールアドレスを選択▶◉(決定)**
直接入力	Eメールアドレスを直接入力します。 *1* **Eメールアドレス(最大で半角64文字)を入力▶◉(決定)**

4 [件名]/[本文]▶◉(選択)

5 件名(最大で全角50文字、半角100文字)/本文(最大で全角5000文字、半角10000文字)を入力▶◉(決定)

デコレーションメール本文の作成方法については、P.84をご参照ください。

6 アプリ(送信)

ラッピングメール新規作成

Eメールを送信する際に、ラッピングメールデータを添付することで相手側で受信したときにラッピングメールデータが再生され、メール開封前に気持ちを伝えることができます。

1 送信Eメール作成画面／送信デコレーションメール作成画面で［添付］▶ ◉（選択）

2 ［ラッピングメール］▶ ◉（選択）▶ ラッピングメールデータを選択 ▶ ◉（選択）

［宛先］／［件名］／［本文］の入力方法や送信については、P.81をご参照ください。

■ ご注意

- 宛先（To）が指定されていないと、メールを送信できません。
- 宛先（To／Cc／Bcc）には最大５件まで設定できます。Eメール設定の「宛先件数制限」を［OFF］に設定すると、６件以上の宛先を入力できますが、送信することができません。
- メールの送信を行ったあとに、何らかの原因でメールが送信できないことがあります。エラーメッセージが送られてきますので、エラーメッセージに従って該当箇所の訂正を行ってください。
- 異なる機種の携帯電話やパソコンなどに絵文字や記号が入力されたメールを送付した場合は、正しく表示されない場合があります。
- Eメール本文作成の際、改行せずに本文を入力した場合、Eメールの受信側で正しく受信できない場合があります。文章の長いEメールを作成する場合は、こまめに改行を入れてください。
- Eメールでは、半角カナ、半角記号の一部など、入力できない文字があります。
- ラッピングメールに添付できるラッピングメールデータは、１件のみです。

■ お知らせ

- アドレス帳に登録されているEメールを複数の宛先に入力する場合は、手順3で［アドレス帳引用］▶ ◉（選択）▶ アプリ（複数）▶ 送信相手の名前を選択 ▶ ◉（選択）▶ アプリ（完了）を押します。
- 送信する宛先を追加する場合は、送信Eメール作成画面で［宛先］▶ ◉（選択）▶［新規追加］▶ ◉（選択）を押したあと、宛先の入力方法を選択して、Eメールアドレスを追加します。
- Eメールを作成中に［メール］を押すと、メールの保存を確認する画面が表示されます。［保存して終了］▶ ◉（決定）を押すと、送信ボックス（→P.92）にメールが保存されます。
- 送信済みのEメールや送信せずに保存したEメールは、送信ボックスに保存されます。
- 相手のEメールアドレスが「@ezweb.ne.jp」で終わる場合は、@以降を省略して、@よりも前のメールアカウントのみを宛先として送信できます。
- 圏外などでメールが送信できない場合にあとからまとめて送信することができます。（→P.94）
- 送信Eメール作成画面や送信デコレーションメール作成画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、メールによっては表示される項目が異なります。

項目	概要
デコレーションメール切替／テキストメール切替※1	入力した文字を削除することなく、デコレーションメールと通常のEメールを切り替えます。
上書き保存	作成中のEメールを送信せずに送信ボックスに上書き保存します。
新規保存	作成中のEメールを送信せずに送信ボックスに新規保存します。
送信待ち保存	あとからまとめて送信するために作成中のEメールを送信せずに送信ボックスに保存します。
送信プレビュー	作成中のEメールの内容確認画面を表示します。
テンプレート保存	作成したデコレーションメールをテンプレートとして保存します。
テンプレート読込み	テンプレートを利用してデコレーションメールを作成します。
ラッピング変換送信	作成したラッピングメールをラッピングメール非対応のau電話や他社携帯電話などで見られるように変換して送信します。
デコレ&絵文字送信※2	auの絵文字を他社携帯電話でも見ることができるようにアドレスを変換して送信します。
デコレーション送信	作成したデコレーションメールを、デコレーションメール非対応のau電話や、HTML形式のメールに非対応の他社携帯電話などで見られるように変換して送信します。

※1　デコレーションメールから通常のEメールに切り替える場合は、装飾データが削除されます。
※2　EZwebコンテンツ「デコレ&絵文字デラックス」のお申し込みが必要です。

■お知らせ

- 送信Eメール作成画面や送信デコレーションメール作成画面で[メニュー]（メニュー）▶［送信プレビュー］▶◉（選択）を押して表示された内容確認画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、メールによっては表示される項目が異なります。

項目	概要
上書き保存	作成中のEメールを送信ボックスに上書き保存します。
新規保存	作成中のEメールを送信ボックスに新規保存します。
アドレス詳細表示	作成中のEメールのアドレス詳細表示画面を表示します。
送信待ち保存	あとからまとめて送信するために作成中のEメールを送信せずに送信ボックスに保存します。
文字サイズ	通常のEメールで内容確認画面の文字サイズを設定します。
ラッピング変換送信	作成したラッピングメールをラッピングメール非対応のau電話や他社携帯電話などで見られるように変換して送信します。
デコレ&絵文字送信※	auの絵文字を他社携帯電話でも見ることができるようにアドレスを変換して送信します。
デコレーション送信	作成したデコレーションメールを、デコレーションメール非対応のau電話や、HTML形式のメールに非対応の他社携帯電話などで見られるように変換して送信します。

※EZwebコンテンツ「デコレ&絵文字デラックス」のお申し込みが必要です。

- 送信Eメール作成画面や送信デコレーションメール作成画面で［宛先］▶◉（選択）を押して表示された宛先一覧画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、メールによっては表示される項目が異なります。

項目	概要
宛先削除	選択した宛先を削除します。
Toへ変更	選択した宛先をTo／Cc／Bccに切り替えます。
Ccへ変更	
Bccへ変更	

- 送信先全員をCcまたはBccにすることはできません。メール送信を行うには、Toが１件以上必要です。Toに指定した相手のEメールアドレスをCc、Bccに知らせたくない場合は、Toの相手をBccに変更し、知らせても良い相手（自分など）のEメールアドレスをToに指定してください。
- Cc、Bccについて
  ToはEメールの直接宛先として使用します。CcはEメールを同報する際に使用します。BccはEメールを同報する際に使用します。ただし、Ccとは異なり、To、Ccの受信者にはBccの宛先が表示されません。

速メール

よく送信するEメールアドレスの相手は、アドレス帳のアドレス帳No.000～099に登録すると、待受画面からアドレス帳No.の下１～２桁を入力するだけで送信Eメール作成画面を表示させることができます。

1 待受画面でアドレス帳No.を入力▶[メール]

アドレス帳No.に登録されている［Eメール］を宛先に入力した送信Eメール作成画面が表示されます。

例：アドレス帳No.012の場合

[1][2][メール]

例：アドレス帳No.000の場合

[0][メール]

■お知らせ

- 複数のEメールアドレスが登録されている場合は、通常使用として設定しているEメールアドレスを宛先にします。
- 入力したアドレス帳No.にEメールアドレスが登録されていなかった場合は、該当するデータがない旨のメッセージが表示されます。
- 待受画面でアドレス帳No.を入力したあと、[メール]を長押しすると送信Cメール作成画面が表示されます。

デコレーションメール本文の作成

デコレーションメールでは、次のような装飾をしたEメールを送付することができます。
- 文字やラインの色を変更する
- 文字サイズ（大／標準／小）を変更する
- 文字を点滅させる
- データフォルダ内に保存した画像やデコレーションエモジを挿入する
- 文字列や画像をテロップ（右から左へ流れる）として表示する
- 文字列や画像を左右にスウィング（左右に往復）させて表示する
- 文字列や画像の位置（左寄せ／センタリング／右寄せ）を変更する
- 背景色を変更する
- 行間にライン（罫線）を入れる

データフォルダ内のデコレーションメールのテンプレートを利用すると、簡単に作成することができます。

ご注意

- デコレーションメール本文入力画面の下に表示される「」の横には残りの挿入可能画像サイズ（バイト数）、「」の横には残りの入力可能文字数（バイト数）が表示されます。
- デコレーションメール本文入力画面に表示される残り入力可能文字数（バイト数）には、装飾情報のデータ量が入力バイト数としてカウントされています。デコレーションメール本文は、装飾情報のデータ量も含めて約10KBまでです。
- 装飾した文字を削除しても、装飾データのみが残り、入力文字数が少なくなる場合があります。デコレーションメニューより装飾解除（→P.85）を行ってから、文字を削除してください。なお、クリアを長押しすると、装飾データ（背景色を除く）も含めて文字が削除されます。
- デコレーションメール非対応au電話、HTML形式のメールに非対応の他社携帯電話へ送信するには、送信デコレーションメール作成画面で（メニュー）▶［デコレーション送信］▶◉（選択）を押します。
- 異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
- パソコンに送信すると普通のEメールとして受信・表示される場合があります。

1 送信デコレーションメール本文入力画面で

デコレーションメニューが表示されます。

〈デコレーションメニュー〉

項目	概要
（範囲指定）	あらかじめ入力した本文または画像、ラインを範囲指定して、文字色／文字サイズ／文字点滅／テロップ／スウィングを設定します。また、指定した範囲内の装飾を解除することもできます。 **1** で装飾範囲の開始位置を選択▶◉（始点）▶で終了位置を選択▶◉（終点） **2** ［（文字色）］／［（文字サイズ）］／［（文字点滅）］／［（テロップ）］／［（スウィング）］▶◉ 以降の操作については、各項目をご参照ください。
（背景色）	背景色を選択します。 **1** で色を選択▶◉（完了）
（文字色）	文字とライン（罫線）の色を選択します。文字色は画面の「本文」の横に表示されます。 **1** で色を選択▶◉（完了）
（文字サイズ）	文字の大きさを選択します。文字サイズは画面の「本文」の横に「」などで表示されます。 **1** ［（大）］／［（標準）］／［（小）］▶◉（完了）
（文字位置）	文字の表示位置を設定します。文字位置は画面の「本文」の横に「」などで表示されます。 **1** ［（左寄せ）］／［（センタリング）］／［（右寄せ）］▶◉（完了）
（デコレーションエモジ挿入）	データフォルダからデコレーションエモジデータを選択して挿入します。挿入方法については、「デコレーションエモジについて」（→P.86）をご参照ください。

Eメール

項目	概要
(画像挿入)	データフォルダから画像（JPEG、GIFファイル）を選択して挿入します。 **1 画像を選択 ▶ ◉（選択）**
(文字点滅)	文字の点滅を設定します。文字点滅が設定されると画面の「本文」の横に「 」で表示されます。 **1 [(開始)] ▶ ◉（選択）** 文字の点滅を終了する場合は、[(終了)] ▶ ◉（選択）を押します。
(テロップ)	右から左へ流れるテロップを設定します。 **1 [(開始)] ▶ ◉（選択）** 「 」と「 」の間に文字を入力します。 文字のテロップを終了する場合は、[(終了)] ▶ ◉（選択）を押します。
(スウィング)	左右に往復するスウィングを設定します。 **1 [(開始)] ▶ ◉（選択）** 「 」と「 」の間に文字を入力します。 文字のスウィングを終了する場合は、[(終了)] ▶ ◉（選択）を押します。
(テンプレート読込み)	データフォルダのデコレーションメールのテンプレートを読み込みます。 **1 テンプレートを選択 ▶ ◉（選択）** すでに本文を入力している場合は、確認画面が表示されます。[はい] ▶ ◉（決定）を押すと、入力されている本文が削除されます。宛先と件名、添付ファイルは削除されません。
(ライン挿入)	行間にライン（罫線）を挿入します。
(一つ前の状態へ)	装飾設定、文字入力、画像挿入、ライン挿入などを1つ前の状態に戻します。
(装飾解除)	すべての装飾を解除します。
(EZサイトで探す)	EZwebに接続し、デコレーションメール素材をダウンロードします。

■ お知らせ

- 本文入力時に (メニュー) ▶ [デコレーション] ▶ ◉（選択）を押しても、デコレーションメニューが表示されます。
- 本文入力中に (メニュー) ▶ [コピー] ／ [切り取り] ／ [貼り付け] ▶ ◉（選択）▶ [装飾付きコピー] ／ [装飾付き切り取り] ／ [装飾付き貼り付け] ▶ ◉（選択）を押すと、装飾データを含んだコピー、切り取り、貼り付けを行うことができます。
- W52SHのメモリには、装飾付きコピーまたは装飾付き切り取りされた1件のみの文字列、および装飾データが記憶されます。ただし、本文入力画面を終了したときに記憶されたデータも消去されます。
- 装飾付きコピーまたは装飾付き切り取りをすることができる装飾情報は、「文字色」、「文字サイズ」、「文字点滅」、「ライン挿入」、「デコレーションエモジ挿入」、「画像挿入」です。「背景色」、「スウィング」、「テロップ」、「文字位置」は装飾付き貼り付けを行っても装飾情報は反映されません。
- 本文入力中に (メニュー) ▶ [デコレーションプレビュー] ▶ ◉（選択）を押すと、デコレーションメールの内容表示画面が表示されます。
- デコレーションメール作成時に、「テンプレート読込み」を行うと、画像データが自動的にデータフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダ内の「テンプレート展開」フォルダへ保存されるので、不要なデータは必要に応じて削除してください。（作成途中のメールを削除した場合も保存されます。）
- 本文入力時、 を長押ししても「テンプレート読込み」を行うことができます。
- 「文字点滅」を選択しても、絵文字や画像、デコレーションエモジは点滅しません。
- 挿入できる画像はデータフォルダにあるJPEG、GIFのファイルで、画像とデコレーションエモジを合わせて最大20件、最大100KBまでです。また、同一の画像を複数挿入した場合、挿入件数は1件として扱われます。
- を押しても、1つ前の状態に戻ります。
- デコレーションメニューの「文字サイズ」は、デコレーションメールの表示文字サイズを変更します。サブメニューの [入力設定] ▶ ◉（選択）▶ [入力文字サイズ] を選択した場合は、文字入力する際の文字サイズを変更します。

■ お知らせ

- デコレーションメールに挿入可能な画像については、P.407をご参照ください。
- 本文入力中に〔メニュー〕（メニュー）▶［コピー］／［切り取り］▶ ◉（選択）▶［コピー］／［切り取り］▶ ◉（選択）を押すと、文字列のみ1024文字までコピー／切り取りができます。1024文字を超えて範囲選択した場合、コピーの場合は1024文字までコピーされ、切り取りの場合は実行できません。

デコレーションエモジについて

データフォルダからデコレーションエモジデータを選択して挿入します。

1 送信デコレーションメール本文入力画面で〔2〕

2 ［(デコレーションエモジ挿入)］▶ ◉（選択）

3 挿入するデータを選択 ▶ ◉（選択）

■ お知らせ

- デコレーションエモジを連続して挿入する場合は、手順2のあと挿入するデータを選択 ▶ 〔メニュー〕（連続）を押し、最後に◉（決定）を押します。
- 〔メニュー〕（連続）を押して複数選択すると、画面下に選択した分だけデコレーションエモジが並んで表示されます。この状態で〔クリア〕を押すと、新しいものから消すことができます。〔クリア〕を長押しするとすべて消去することができます。また、デコレーションエモジを選択していない状態で〔クリア〕を押すと、前の画面に戻ります。
- すでに挿入されたデコレーションエモジには、「☑」が表示されます。

デコレーションメール作成中のキー操作

デコレーションメールの本文入力中に、操作を簡単に行うためのキー操作機能があります。キーと操作内容は次のとおりです。

キー操作	操作内容
〔アプリ〕長押し	英数字候補画面を表示します。
〔メニュー〕長押し	現在のカーソル位置を始点として、範囲指定を行います。
〔メール〕長押し	入力方式（「かな入力」／「2タッチ入力」）を切り替えます。
〔2〕長押し	テンプレートを適用します。
〔＊〕長押し	メモリに記憶されている装飾付きデータの貼り付けを行います。
〔＃〕長押し	現在のカーソル位置を始点として、装飾付き切り取りを行います。
〔◀⚡〕長押し	文字色を変更します。
〔◀⚡〕	デコレーションメニューを表示します。
〔♪▶〕	引用メニューを表示します。

データの添付

Eメールには最大5件データを添付することができます。デコレーションメールには最大5件の添付ファイルと、最大20件の画像挿入を行うことができます。Eメール／デコレーションメールそれぞれ500KBまでファイルを設定できます。

1 送信Eメール作成画面または送信デコレーションメール作成画面で［添付］▶ ◉（選択）

2 添付するデータの種類を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
データフォルダ	データフォルダ内のデータを選択して添付します。
microSDデータフォルダ	microSDデータフォルダ内のデータを選択して添付します。
ラッピングメール	データフォルダ内のラッピングメールデータを選択して添付します。
microSDラッピングメール	microSDデータフォルダ内のラッピングメールデータを選択して添付します。

項目	概要
フォト撮影	カメラを起動し、撮影したフォトを添付します。（撮影サイズなど制限があります。）
ムービー撮影	カメラを起動し、撮影したムービーを添付します。（高品質Lサイズのみ）
Myボイス録音	Myボイスを起動し、録音した音声を添付します。
プロフィール	プロフィール（→P.338）をvCard形式で添付します。
アドレス帳	アドレス帳を表示し、選択したアドレス帳をvCard形式で添付します。
スケジュール	スケジュールを表示し、選択したスケジュールをvCalendar形式で添付します。
タスクリスト	タスクリストを表示し、選択したタスクリストをvCalendar形式で添付します。

■お知らせ

- データを添付して送信すると、符号化されて実際より大きなデータとなります。
- 著作権保護が設定されているデータは送信できません。
- 添付データの容量が大きい場合、電波状態などによって送信に時間がかかる場合があります。
- 送信先の端末によっては、サイズが大きすぎるなどの理由で添付データが開けない場合があります。
- ラッピングメールデータの添付は1件のみ可能です。
- 添付するデータの種類によって、手順2以降に操作が必要となる場合があります。
- 添付データを追加する場合は、手順1のあと［添付追加］▶ ◉（追加）を押します。
- 添付データ一覧画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
添付解除	添付データを解除します。
添付変更	添付データを変更します。
詳細情報	添付データの詳細情報を表示します。

- Eメールで送信可能なデータの種類については、「Eメールで送信可能なデーター覧」（→P.406）をご参照ください。

Eメール受信

Eメール設定の「メール自動受信」（→P.101）を［ON］に設定している場合は、お客様の携帯電話宛にメールが送信されるとすぐに、メールサーバを介してメールが受信されます。

■ご注意

- 電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないとき、通話中など、Eメールが受信できないときに届いたEメールは、受信できる状態になるまでメールサーバでお預かりします。

受信メールの表示

Eメールを受信すると、待受画面に受信完了をお知らせする画面が表示され、Eメール受信音が鳴ります。新着メールをお知らせする画面が消えると、お知らせ画面に［✉新着Eメール ○件］が表示されます。［✉新着Eメール ○件］▶ ◉（選択）を押すと、受信したEメール／メッセージに合わせてEメールの受信ボックスまたはインフォボックスが表示されます。

1 Eメールメニューで［受信ボックス］▶ ◉（選択）

未読メールの件数がフォルダ名の横に表示されます。

2 フォルダを選択 ▶ ◉（選択）

受信メール一覧画面が表示されます。

3 表示させたいメールを選択 ▶ ◉（選択）

選択したメールの内容表示画面が表示されます。

ラッピングメールを受信／表示

ラッピングメールを受信したときは、受信完了画面の代わりにラッピングメールデータが表示され待受画面となります。
また、待受画面のお知らせ画面や受信メール一覧には、受信したラッピングメールデータのアイコンが表示されます。

〈ラッピングメール受信時の画面〉　〈待受画面のお知らせ画面〉　〈受信メール一覧画面〉

ご注意

- 受信状況および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもパケット通信料がかかる場合があります。
- 受信できる本文のデータ量は１件につき最大で全角5000文字、半角10000文字です。これを超えるEメールの場合、本文の最後に以降の内容を受信できなかったことをお知らせするメッセージが表示されます。
- 受信できるデータ量には全角文字のエンコード記号も含まれます。そのため、半角や全角のまじったEメールや改行の多いEメールを受信した場合、受信できるデータ量が全角5000文字（半角10000文字）よりも少なくなることがあります。
- メールサーバでの保存期間の30日を超えるとEメールは削除されます。
- 最大25件の添付ファイル（１件500KBまで）を受信することができます。ただし、添付データを含めたEメールの総容量が３MBを超えると、Eメールは受信できません。
- 待受画面で✉を押したときに、受信ボックスがいっぱいであることをお知らせするエラーメッセージが表示された場合は、Eメールの受信はできません。不要なEメールを削除してください。
- 送信するパソコンなどのメールソフトによっては、受信メール本文に自動的に改行が入る場合があります。

お知らせ

- 添付ファイルのファイルサイズによっては、表示させたメールの本文中にフォトなどのファイルが表示される場合があります。
- 「お知らせ受信音量〈M232〉」（→P.316）を［サイレント］に設定している場合は、お知らせ受信音は鳴りません。
- 「マナーモードの設定」（→P.54）の［通常マナー］／［ドライブモード］／［サイレントマナー］を設定中は、Eメール受信音とお知らせ受信音は鳴りません。
- 「マナーモードの設定」（→P.54）のオリジナルマナー編集で「着信音量」を［サイレント］に設定し、マナーモードを設定中にメールを受信した場合は、Eメール受信音とお知らせ受信音は鳴りません。
- 「バックグラウンド受信」（→P.101）を［OFF］に設定していると、待受画面でのみEメールを受信します。また、「メール自動受信」（→P.101）を［OFF］に設定していると、バックグラウンド受信を［ON］にしても、バックグラウンド受信ができません。
- 本文に書かれている電話番号やEメールアドレスを選択すると、電話の発信やメールの作成などを行うことができます。
- 受信／表示設定の「メール受信方法」（→P.101）を［差出人件名受信］に設定している場合は、自動受信時に差出人と件名のみを受信します。また、受信／表示設定の「メール受信方法」（→P.101）を［指定全受信］に設定している場合、Eメールアドレスがアドレス帳に登録されていない送信者からのメールは、差出人名と件名のみが受信されます。本文を受信する場合は、受信メール内容表示画面で［本文を受信］▶◉（受信）を押します。
- 本文未受信のまま、サーバからEメールが削除されてしまった場合、Eメールの本文を受信しようとすると、サーバにEメールがないことをお知らせするエラーメッセージが表示され、受信できません。また、サーバから削除されたEメールに添付されていた添付データの受信もできません。

■ お知らせ

- 受信メール一覧で受信したラッピングメールを選択すると、受信メール一覧の背景にラッピングメールデータが表示されます。
- ラッピングメールデータの添付について
  - ・ラッピングメール非対応機種に送信した場合、本文は普通のEメールとして受信されます。添付データは受信可能なデータのみ受信し、ラッピングメールデータは受信されません。パソコンへ送信した場合、普通のEメールとして受信され、ラッピングメールデータは添付データとして受信されます。パソコンで受信したラッピングメールデータを再生することはできません。送信Eメール作成画面または送信デコレーションメール作成画面で📧（メニュー）▶［ラッピング変換送信］▶ ⦿（選択）を押すと、ラッピングメール非対応のau携帯電話や他社携帯電話などでも見ることができるように変換して送信できます。
  - ・受信したラッピングメールデータは、データフォルダ内「Eメール装飾データ」フォルダの「ラッピング」フォルダに保存されます。
  - ・メール受信時にラッピングメールと通常のEメールを同時に受信した場合、最後に受信したメールがラッピングメールの場合のみラッピングメールデータを再生します。
  - ・受信／表示設定の「ラッピングメール表示」（→P.101）を［OFF］に設定している場合は、ラッピングメール受信時やメール一覧画面ではラッピングメールデータは再生しません。
  - ・「フォルダロック」（→P.93）を［ON］に設定しているフォルダへメールを受信した場合は、受信時の画面でラッピングメールを再生しません。

新着メールの問い合わせ

送信されたEメールが何らかの理由により受信できなかった場合に、メールを改めて受信します。

1 Eメールメニューで［新着メール問合せ］▶ ⦿（選択）

新着メールがあれば、受信を開始します。

■ お知らせ

- Eメールメニューで📧を押しても新着メールの問い合わせができます。また、待受画面から📧を2回押しても新着メールの問い合わせができます。

添付データの受信

添付データのあるメールの受信方法は、Eメール設定の添付自動受信設定（→P.101）で設定します。添付自動受信を［ON］、メール自動受信を［ON］に設定している場合は、自動的に添付データが受信されます。ただし、添付ファイルのファイルサイズによっては、添付データは自動的に受信されません。添付自動受信を［OFF］に設定している場合は、添付データは自動的に受信されません。添付データを受信する場合は、次の操作で添付データのみを再受信します。

1 受信メール一覧画面でEメールを選択 ▶ ⦿（選択）

2 添付データを選択 ▶ ⦿（選択）

添付データ一覧画面が表示されます。

3 未受信の添付データを選択 ▶ ⦿（受信）

受信が完了すると、データが表示されます。

■ ご注意

- データフォルダに添付データを保存する空き容量が残っていない場合には、データフォルダ画面が表示されます。この場合、添付データを保存するには、不要なデータを削除して十分な空き容量を確保してください。
- 最大25件の添付ファイル（1件500KBまで）を受信することができます。ただし、添付データを含めたEメールの総容量が3MBを超える場合は、受信できません。

■ お知らせ

- 受信可能な添付データについては、P.407をご参照ください。
- 添付データにGPS情報が付加されている場合は、EZナビウォークで地図を表示できます。（→P.211）
- 添付データ一覧画面で📧（情報）を押すと、選択した添付データのファイル情報を表示できます。

なかよしボックス

なかよしボックスは、特定の相手との送受信メールを一覧表示する機能です。フォルダごとに1人を登録できます。頻繁にメールをやりとりする相手を登録すると、メールを簡単に管理できます。

なかよしボックスの表示

なかよしボックスを表示します。フォルダ形式の通常モードと、チャットモードがあります。

1 Eメールメニューで［なかよしボックス］▶ ◉（選択）

なかよしボックス一覧画面が表示されます。

2 フォルダを選択 ▶ ◉（選択）または アプリ（チャット）

◉（選択）を押すと通常モード、アプリ（チャット）を押すとチャットモードになります。

〈通常モード〉

〈チャットモード〉

■ お知らせ

- 通常モード、またはチャットモードの画面右上には、未読メールと未送信メールの合計と全件数が表示されます。
- 通常モード、またはチャットモードでアプリ（メール作成）を押すと、あらかじめ選択したメールの送信元のアドレスのみを宛先としたEメールを作成することができます。
- 通常モード、またはチャットモードでメニュー（メニュー）▶［チャットモード切替］／［通常モード切替］▶ ◉（選択）を押しても、表示を切り替えることができます。
- 通常モードでは、送信したメールには「⬆」が、受信したメールには「⬇」が表示されます。
- チャットモードで表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、メールによっては表示される項目が異なります。

項目	概要
更新	メールサーバへ新着メールを確認します。
メンバ確認	あらかじめ選択したフォルダに登録されているメンバーを表示します。
通常モード切替	通常モードに切り替えます。
1件行数設定	表示されるメールの行数を設定します。 *1*［1行］／［2行］／［3行］▶ ◉（決定）
削除	あらかじめ選択したメールを削除します。 ※受信ボックス／送信ボックスからも削除されます。

- チャットモードでは添付アイコンは表示されません。

なかよし登録

なかよしボックスに表示したい相手を登録します。最大10件まで登録できます。

1 Eメールメニューで［なかよしボックス］▶ ◉（選択）▶ メニュー（メニュー）▶［なかよし登録］▶ ◉（選択）

なかよし登録一覧画面が表示されます。

2 登録するフォルダを選択 ▶ ◉（選択）▶［未登録］▶ ◉（選択）

3 Eメールアドレスの入力方法を選択 ▶ ⊙（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
アドレス帳引用	アドレス帳に登録されているEメールアドレスを引用します。 **1 なかよし登録する相手を選択 ▶ ⊙（選択）** Eメールアドレスが複数登録されている場合は、Eメールアドレスを選択します。
送信履歴引用	送信メール履歴からEメールアドレスを引用します。 **1 なかよし登録する相手を選択 ▶ ⊙（決定）**
受信履歴引用	受信メール履歴からEメールアドレスを引用します。 **1 なかよし登録する相手を選択 ▶ ⊙（決定）**
プロフィール引用	W52SHに登録されているプロフィール（→P.338）からEメールアドレスを引用します。 **1 なかよし登録するEメールアドレスを選択 ▶ ⊙（決定）**
直接入力	Eメールアドレスを直接入力します。 **1 なかよし登録するEメールアドレス（最大で半角64文字）を入力 ▶ ⊙（決定）**

4 アプリ（完了）

ご注意

- なかよしボックスには、10個のフォルダが登録されています。

お知らせ

- アドレス帳から引用した場合や直接入力した場合、そのEメールアドレスがアドレス帳に名前とともに登録されていれば、その名前がニックネームとなります。ただし、全角5文字（半角10文字）以上の場合は切り捨てられます。ニックネームを変更する場合は、手順1のあと、ニックネームを変更するフォルダを選択 ▶ ⊙（選択）▶ ニックネームを選択 ▶ ⊙（選択）▶［はい］▶ ⊙（決定）を押します。

なかよしボックスのEメールを確認する

1 Eメールメニューで［なかよしボックス］▶ ⊙（選択）▶ フォルダを選択 ▶ ⊙（選択）

2 表示させたいメールを選択 ▶ ⊙（選択）

お知らせ

- 受信ボックス内にフォルダロック（→P.93）されたフォルダがある場合、なかよしボックスを表示するには、ロックNo.（→P.39）の入力が必要です。
- なかよしボックス一覧画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
なかよし登録	なかよしボックスにメンバーを登録します。
フォルダ名変更	なかよしボックスのフォルダ名（最大で全角8文字、半角16文字）を変更します。
フォルダ設定リセット	選択したフォルダ名となかよし登録をお買い上げ時の状態に戻します。
フォルダ内全件削除	フォルダ内のEメールを削除します。 ※受信ボックス／送信ボックスからも削除されます。

- なかよしボックス一覧画面では、フォルダの横に未読メールと未送信メールの合計件数が表示されます。
- なかよしボックスのメールは、送信ボックス／受信ボックスのメールと同じデータです。送信ボックス／受信ボックスの機能などについては、「送信ボックス／受信ボックス」（→P.92）をご参照ください。
- なかよし登録した相手とのメールは、受信ボックス／送信ボックスとなかよしボックスのどちらにも表示され、一方を削除すると両方が削除されます。また受信メールの場合、一方を読むと両方が既読となります。

インフォボックス

インフォボックスには、KDDI（株）から送信されるコンテンツに関する広告が記載された「EZホットインフォ」やKDDI（株）からの重要なお知らせをお伝えするメールなど、通信料無料で配信されるメッセージが保存されます。

1 Eメールメニューで［インフォボックス］▶ ◉（選択）

メッセージ一覧画面が表示されます。インフォボックスにメッセージが届くと、Eメールメニューの［インフォボックス］の横に未読件数が表示されます。

2 メッセージを選択 ▶ ◉（選択）

選択したメッセージの内容が表示されます。

〈メッセージ一覧画面〉

■ ご注意

- 待受画面に表示されるお知らせ画面（新着Eメール）の件数には、インフォメッセージも含まれます。
- 受信ボックスの容量を超えた場合は、既読、未読にかかわらず古いメッセージから自動的に削除されます。そのため、待受画面に表示される受信メール件数は、受信ボックスとインフォメッセージの実際の件数と異なることがあります。

■ お知らせ

- 受信から30日を経過した本文未受信メッセージは、本文を受信しようとすると、サーバにインフォメッセージのない旨が表示されます。
- インフォボックスのメッセージを削除する場合は、手順1のあと、削除するメッセージを選択 ▶ 📧（削除）を押します。
- インフォボックスのメッセージの内容を表示中に表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、内容によっては表示される項目が異なります。

項目	概要
削除	あらかじめ選択したメッセージを削除します。
本文コピー	メッセージの本文を範囲指定してコピーします。

送信ボックス／受信ボックス

送信済みや作成中のEメールは送信ボックスに、受信済みのEメールは受信ボックスに保存されます。送信ボックスや受信ボックスでは、フォルダにメールを振り分けて管理できます。また、microSDカードを挿入している場合は、microSDカード内の送信ボックスや受信ボックスに、本体のデータをコピーすることができます。

1 Eメールメニューで［受信ボックス］／［送信ボックス］▶ ◉（選択）

受信ボックス／送信ボックスのフォルダ一覧画面が表示されます。

2 フォルダを選択 ▶ ◉（選択）

受信メール／送信メール一覧画面が表示されます。

3 表示させたいメールを選択 ▶ ◉（選択）

受信メール／送信メール内容表示画面が表示されます。

■ ご注意

- 送信メールの総容量が送信ボックスの容量を超えると、一番古い送信済みメールから順に削除されます。送信ボックスに保存できる容量については、「主な仕様」の「Eメール」の項目（→P.406）をご参照ください。
- 受信したメールが受信ボックスの容量に近づいたりいっぱいになると、受信ボックスの容量が不足している旨のメッセージが表示されます。その場合は、受信ボックス内のメールを削除する必要があります。メールの削除については、P.99をご参照ください。また、受信ボックスに保存できる容量については、「主な仕様」の「Eメール」の項目（→P.406）をご参照ください。
- 受信ボックスに表示されている日時は、相手がEメールを送信した日時です。
- 送信ボックスに表示されている日時は、W52SHがEメールを送信または保存した日時です。
- 送信ボックス／受信ボックスの日時は、当日の場合は時刻を、前日以前の場合は日付を表示します。

お知らせ

- 「受信／表示設定」または「送信／作成設定」の「フォルダ表示」（→P.101）を［OFF］に設定している場合は、Eメールメニューで［受信ボックス］／［送信ボックス］を選択すると、すべての受信メール／送信メールが一覧表示されます。
- 受信ボックスで（全件）を押すと、すべての受信メールを一覧表示できます。また、送信ボックスで（全件）を押すと、すべての送信メールを一覧表示できます。ただし、「フォルダロック」を［ON］に設定しているフォルダがある場合には、ロックNo.（→P.39）を入力する必要があります。
- 新着メールがあるフォルダの横には「」が表示されます。
- 受信ボックス／送信ボックスのフォルダ一覧画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、フォルダによっては表示される項目が異なります。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">概要</th></tr>
<tr><td>microSDへ切替※</td><td colspan="2">microSDカードのメールフォルダへ表示を切り替えます。</td></tr>
<tr><td>振り分け登録</td><td colspan="2">振り分け条件を登録／編集します。（→P.97）</td></tr>
<tr><td>フォルダ名編集</td><td colspan="2">選択したフォルダ名（最大で全角8文字、半角16文字）を編集します。</td></tr>
<tr><td>メール再振り分け</td><td colspan="2">登録した振り分け条件（→P.97）に従って、受信したメールを再度振り分けます。</td></tr>
<tr><td>フォルダ新規作成</td><td colspan="2">フォルダを新規作成します。（フォルダ数は、最大10個）</td></tr>
<tr><td>フォルダ並べ替え</td><td colspan="2">メインフォルダ以外のフォルダを並び替えます。
1 移動させたいフォルダを選択▶⊙（選択）
2 ⊙で移動先を指定▶⊙（完了）</td></tr>
<tr><td>フォルダロック</td><td colspan="2">ロックNo.を入力しないとフォルダの内容を表示できないように設定します。
1 ロックNo.（→P.39）を入力▶⊙（決定）▶［ON］▶⊙（選択）</td></tr>
<tr><td>フォルダ設定リセット</td><td colspan="2">フォルダに設定しているフォルダ名称、振り分け登録、フォルダロックをリセットします。
1 ロックNo.（→P.39）を入力▶⊙（決定）▶［はい］▶⊙（決定）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">削除</td><td>フォルダ内全件削除</td><td>選択したフォルダ内のメールをすべて削除します。
1 ロックNo.（→P.39）を入力▶⊙（決定）▶［はい］▶⊙（決定）
保護メールが含まれる場合は保護メール以外が削除されたあと、保護メールも削除する旨のメッセージが表示され、［はい］／［いいえ］▶⊙（決定）を押します。</td></tr>
<tr><td>フォルダ削除</td><td>選択したフォルダとフォルダ内のメールを削除します。
1 ［はい］▶⊙（決定）
選択したフォルダ内にメールが保存されている場合は手順2を行います。
2 ロックNo.（→P.39）を入力▶⊙（決定）▶［はい］▶⊙（決定）
保護メールが含まれる場合は保護メール以外が削除されたあと、保護メールも削除する旨のメッセージが表示され、［はい］／［いいえ］▶⊙（決定）を押します。</td></tr>
</table>

※microSDカードが挿入されていない場合は、選択できません。

- フォルダを削除すると、フォルダ内に保存されているメールも同時に削除されます。削除したフォルダやメールを元に戻すことはできません。フォルダ内に必要なメールが残されていないかを、あらかじめよく確認してから削除してください。
- 本体の「メインフォルダ」、microSDカードの「フォルダ１」は削除できません。
- メインフォルダはロックできません。
- フォルダ設定をリセットしても、フォルダ内のメールは削除されません。

送信ボックスの画面について

〈フォルダー覧画面〉　〈送信メール一覧画面〉　〈送信メール内容表示画面〉

送信メールステータス	アイコン	
	通常時	保護時
メール送信済み／デコレーションメール送信済み	／	／
メール未送信／デコレーションメール未送信	／	／
メール送信失敗／デコレーションメール送信失敗	／	／
メール送信待ち保存／デコレーションメール送信待ち保存	／	／

■ お知らせ

- 送信メール一覧画面や送信メール内容表示画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、画面、メールの種類によっては表示される項目が異なります。

項目	概要
編集／コピーして編集	未送信メールや送信失敗メールの場合は保存してあるEメールを編集、送信済みメール、保護メールの場合はコピーして別の送信Eメールとして編集します。
送信／再送信※1	メールを送信または再送信します。また、送信待ち保存メールをまとめて送信することもできます。 **1** **［送信］／［送信待ち一括送信］／［ラッピング変換送信］／［デコレ&絵文字送信］／［デコレーション送信］▶ ◉（選択）**
アドレス帳へ登録	メールの宛先をアドレス帳へ登録します。
アドレス帳から発信※2	メールの宛先からアドレス帳を表示し、電話発信します。
アドレス詳細表示	メールの宛先（To、Cc、Bcc）を表示します。
選択保護／解除	メールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、選択されたメールの保護／解除を行います。（→P.98）
保護／保護解除	表示中のメールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行います。（→P.98）
検索	検索方法を選択してメールを検索します。（→P.99）
本文コピー	メールの本文を範囲指定してコピーします。
メール移動／保存	メールを別のフォルダへ移動、またはデータフォルダ／microSDカードへ保存します。（→P.99）
赤外線通常送信	メールを赤外線で送信します。（→P.369）
microSDへ切替※3	microSDカードのメールフォルダへ表示を切り替えます。
並べ替え	メールの表示順を並べ替えます。 **1** **［日付順］／［未送信順］／［宛先名順］／［保護順］▶ ◉（選択）**
文字サイズ※4	表示文字サイズを変更します。 **1** **［極大］／［大］／［中］／［小］／［極小］▶ ◉（決定）**
テンプレート保存※5	テンプレートを保存します。
削除	削除方法を選択してメールを削除します。（→P.99）

※1 ［デコレ&絵文字送信］はEメールの場合のみ、［デコレーション送信］はデコレーションメールの場合のみ選択できます。
※2 アドレス帳に電話番号が登録されていない場合は、電話発信はできません。
※3 microSDカードが挿入されていない場合は選択できません。また、「フォルダ表示」を［ON］にした場合には、この項目は表示されません。
※4 デコレーションメールの文字サイズを変更することはできません。
※5 送信メール一覧画面では利用できません。

受信ボックスの画面について

〈フォルダ一覧画面〉　〈受信メール一覧画面〉　〈受信メール内容表示画面〉

受信メールステータス	アイコン	
	通常時	保護時
メール未読／デコレーションメール未読	／	／
メール既読／デコレーションメール既読	／	／
メール未読（本文未受信）／デコレーションメール未読（本文未受信）	／	／
メールの本文未受信でサーバにメールがない場合／デコレーションメール本文未受信でサーバにメールがない場合	／	／

お知らせ

- 受信メール一覧画面や受信メール内容表示画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、画面、メールの種類によっては表示される項目が異なります。

項目	概要
返信	作成するメールの形式を選んで、差出人へEメールを返信します。複数の宛先（To、Cc）のメールに対する返信の場合は、作成するメールの形式を選択したあと、［差出人返信］／［全員へ返信］から選択して返信します。（→P.96）
転送／本文転送	Eメールの場合は［転送］／［本文転送］を選択し転送します。デコレーションメールの場合は「本文転送」を行います。
アドレス帳へ登録	メールの差出人または宛先をアドレス帳へ登録します。
アドレス帳から発信※1	メールの差出人または宛先からアドレス帳を表示し、電話発信します。
メール情報表示	メールの詳細情報を表示します。 **1**［アドレス詳細表示］／［差出人件名詳細］▶ ⦿（選択）
アドレス詳細表示	メールの差出人（From）、返信先、宛先（To、Cc）を表示します。
添付受信	添付データ一覧画面を表示します。
選択受信	差出人と件名のみ受信されたメールの本文をまとめて受信します。
選択保護／解除	メールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、選択されたメールの保護／解除を行います。（→P.98）
保護／保護解除	表示中のメールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行います。（→P.98）
検索	検索方法を選択してメールを検索します。（→P.99）
本文コピー	メールの本文を範囲指定してコピーします。
メール移動／保存	メールを別のフォルダへ移動、またはデータフォルダ／microSDカードへ保存します。（→P.99）
赤外線通常送信	メールを赤外線で送信します。（→P.369）
microSDへ切替※2	microSDカードのメールフォルダへ表示を切り替えます。
並べ替え	メールの表示順を並べ替えます。 **1**［受信順］／［未読／未受信順］／［差出人名順］／［保護順］▶ ⦿（選択）
装飾表示／通常表示※3	パステルメールの表示方法を変更します。 **1**［装飾表示］／［通常表示］▶ ⦿（選択）
文字サイズ※4	表示文字サイズを変更します。 **1**［極大］／［大］／［中］／［小］／［極小］▶ ⦿（決定）
削除	削除方法を選択してメールを削除します。（→P.99）

※1 アドレス帳に電話番号が登録されていない場合は、電話発信はできません。
※2 microSDカードが挿入されていない場合は選択できません。また、「フォルダ表示」を［ON］にした場合には、この項目は表示されません。
※3 デコレーションメールの装飾表示を切り替えることはできません。
※4 デコレーションメールの文字サイズを変更することはできません。

■お知らせ

- アドレス帳に電話番号が登録されている場合は、[発信]を押すと電話発信画面を表示することができます。

メール一覧画面の表示方法を切り替える

メール一覧画面の表示方法を変更します。

1 送信メール一覧画面または受信メール一覧画面で[アプリ]（切替）

2 表示方法を選択 ▶ ⦿（決定）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
件名一覧＋5行	件名が一覧で表示され、選択中のメールの本文を5行目まで表示します。
件名一覧＋1行	件名が一覧で表示され、選択中のメールの本文を1行のみ表示します。
差出人一覧＋5行／宛先一覧＋5行※	差出人名（宛先）が一覧で表示され、選択中のメールの本文を5行目まで表示します。
差出人一覧＋1行／宛先一覧＋1行※	差出人名（宛先）が一覧で表示され、選択中のメールの本文を1行のみ表示します。
2行表示※	差出人名（宛先）と件名のリストを表示します。

※受信メールの場合は差出人、送信メールの場合は宛先となります。

■お知らせ

- なかよしボックス一覧画面（→P.90）で表示方法を切り替える場合、「差出人（宛先）一覧＋5行」、「差出人（宛先）一覧＋1行」で表示することはできません。

受信したEメールに返信

1 受信メール一覧画面または受信メール内容表示画面で[メニュー]（メニュー）▶［返信］▶ ⦿（選択）

2 返信方法を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
返信	差出人にEメールを返信します。送信Eメール作成画面が表示されます。
クイック返信	定型文（→P.61、P.421）の［返信］から返信文を選択し、差出人にすばやくメールを返信します。 **1 返信文を選択 ▶ ⦿（選択）** 返信文が入力された送信Eメール作成画面が表示されます。
デコレーションメール返信	差出人にデコレーションメールを返信します。送信デコレーションメール作成画面が表示されます。

■お知らせ

- 件名には「Re:」が付加されます。
- 受信メール内容表示画面で[アプリ]（返信）を押しても、差出人のみに、Eメールを返信することができます。また、[アプリ]（返信）を長押しした場合は、差出人のみに「クイック返信」をすることができます。
- 元のメールの宛先が複数あった場合は、手順2のあと［差出人返信］／［全員へ返信］を選択すると送信Eメール作成画面または送信デコレーションメール作成画面が表示されます。ただし、［クイック返信］を除きます。
- ［全員へ返信］をする場合、宛先件数が5件を超えると、Eメール設定の内容によってはエラーメッセージが表示される場合があります。そのときは、宛先選択画面で宛先を選択し直してください。
- 「返信メール引用」（→P.102）を［ON］に設定している場合は、本文入力欄の行頭に「>」が付加された状態で元のメールの本文が入力されます。

転送

1 受信メール一覧画面または受信メール内容表示画面で[メニュー]（メニュー）▶［転送］▶ ⦿（選択）

2 転送方法を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
転送	メールサーバに保存されているEメールのすべての内容を転送します。 送信Eメール作成画面が表示されます。
本文転送	受信したメールの本文のみを引用して転送します。 送信Eメール作成画面が表示されます。

■ お知らせ

- 件名には「Fw:」が付加されます。
- ［転送］の場合、Eメールセンターにある受信Eメールを転送するため、受信できなかった本文や添付データもすべて転送されます。なお、Eメールセンターの受信Eメールが削除されているときは転送できません。
- 装飾メール（パステルメール）、デコレーションメールは［転送］できません。デコレーションメールを転送したい場合は、受信メール一覧画面または受信メール内容表示画面で（メニュー）▶［本文転送］▶ ◉（選択）を押します。

フォルダ振り分け条件を設定

特定の条件を満たしたメールが、受信時または送信時に指定のフォルダに振り分けられるように、条件を設定します。設定後、該当するEメールは受信時または送信時に、メインフォルダではなく、指定したフォルダに自動的に振り分けられます。

※ フォルダを利用する場合は、「受信／表示設定」または「送信／作成設定」の「フォルダ表示」（→P.101）を［ON］に設定してください。

■ お知らせ

- 受信ボックスは全フォルダ合計で200件まで、送信ボックスは全フォルダ合計で100件までのEメールアドレスに対して振り分けを指定することができます。

振り分け登録

1 振り分け時にメールの保存先となるフォルダを選択 ▶ （メニュー）▶［振り分け登録］▶ ◉（選択）

2 ［新規作成］▶ ◉（選択）

3 項目を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
アドレス帳引用	アドレス帳に登録されているEメールアドレスを登録します。 **1 振り分け登録する相手を選択 ▶ ◉（選択）** Eメールアドレスが複数登録されている場合は、Eメールアドレスを選択します。
送信履歴引用	送信メール履歴からEメールアドレスを登録します。 **1 振り分け登録する相手を選択 ▶ ◉（決定）**
受信履歴引用	受信メール履歴からEメールアドレスを登録します。 **1 振り分け登録する相手を選択 ▶ ◉（決定）**
アドレスグループ引用	アドレス帳に登録されているグループを選択し、グループに含まれるEメールアドレスを登録します。 **1 振り分け登録するグループを選択 ▶ ◉（決定）**
プロフィール引用	W52SHに登録されているプロフィール（→P.338）からEメールアドレスを登録します。 **1 振り分け登録するEメールアドレスを選択 ▶ ◉（決定）**
直接入力	Eメールアドレスを直接入力して登録します。 **1 振り分け登録するEメールアドレス（最大で半角64文字）を入力 ▶ ◉（決定）**

■お知らせ

- すでに振り分け登録したEメールアドレスを変更したい場合は、手順２で登録済みのEメールアドレスを選択▶◉（選択）▶［はい］▶◉（決定）を押します。
- すでに振り分け登録したEメールアドレスを削除したい場合は、手順２で登録済みのEメールアドレスを選択▶📖（削除）▶［はい］▶◉（決定）を押します。
- 同一のEメールアドレスを複数のフォルダに振り分け登録することはできません。
- 受信ボックスの場合、ドメイン名で振り分けたい場合は、最初に「@」を入力してください。
- EZホットインフォのドメインは、振り分け条件に登録できません。
- 条件確認は次の優先順位で行われ、どのフォルダにも移動しなかったEメールは「メインフォルダ」に移動します。
  ・Eメールアドレス（例：△△△@ezweb.ne.jp）＞アドレスグループ（以下受信ボックスのみ）＞アカウント（例：△△△）＞ドメイン（例：@ezweb.ne.jp）

受信メールを再度振り分ける

受信時に振り分け登録されていなかったメールを、受信後に手動で振り分けます。振り分け登録をしたあとに、過去に受信したメールを振り分けることができます。

1 受信ボックスのフォルダ一覧画面で📖（メニュー）▶［メール再振り分け］▶◉（選択）

2 ［はい］▶◉（決定）

条件に該当するフォルダへメールが振り分けられます。

■ご注意

- 送信メールは再振り分けすることができません。

メールの整理と保存

保護／保護解除

メールを保護して、大切なメールが自動的に削除されたり、誤って削除してしまうことを防ぎます。また、保護されたメールを保護解除して通常の状態へ戻します。

1 送信メール一覧画面または受信メール一覧画面で📖（メニュー）▶［選択保護／解除］▶◉（選択）

選択保護／解除画面が表示されます。

2 保護するメールを選択▶◉（選択）

選択したメールには「☑」が表示されます。◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のメールを選択／解除するときは、この操作を繰り返します。

3 アプリ（完了）

選択保護／解除が完了します。

■ご注意

- 送信メール内容表示画面または受信メール内容表示画面で📖（メニュー）▶［保護］／［保護解除］▶◉（選択）▶［はい］▶◉（決定）を押しても保護／保護解除を行うことができます。
- 保護できるEメールの件数は最大でメールボックス容量の50%、または受信ボックスは500件、送信ボックスは200件となります。すべてのEメールを保護することはできません。

■お知らせ

- メールの総容量がメールボックスの容量を超えた場合でも、保護されたメールは残ります。
- メールボックス内のフォルダや、フォルダに含まれるメールを全件削除する場合でも、保護されたメールは残ります。

メールの削除

1 送信メール一覧画面または受信メール一覧画面で📖（メニュー）▶［削除］▶ ⦿（選択）

2 削除方法を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件削除	あらかじめ選択したメールを削除します。
選択削除	複数のメールを選択して、まとめて削除します。 **1** 削除するメールを選択 ▶ ⦿（選択） 選択したメールには「☑」が表示されます。⦿（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のメールを選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 **2** アプリ（完了）▶［はい］▶ ⦿（決定）
全件削除	すべてのメールを削除します。 **1** ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ⦿（決定）▶［はい］▶ ⦿（決定）
既読全件削除	受信ボックス内の既読メールのみをまとめて削除します。（受信ボックスのみ）

■ お知らせ

- 送信メール内容表示画面または受信メール内容表示画面で📖（メニュー）▶［削除］▶ ⦿（選択）▶［はい］▶ ⦿（決定）を押しても、メールを削除できます。

メールの移動／保存

1 送信メール一覧画面または受信メール一覧画面で📖（メニュー）

2 ［メール移動／保存］▶ ⦿（選択）

3 ［フォルダ移動］／［データフォルダへ保存］／［microSDへ保存］▶ ⦿（選択）

［データフォルダへ保存］を選択した場合は、保存先のフォルダを選択する手順はありません。

4 移動／保存方法を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件移動／保存	あらかじめ選択したメールを移動／保存します。
選択移動／保存	複数のメールを選択して、まとめて移動／保存します。 **1** 移動／保存するメールを選択 ▶ ⦿（選択） 選択したメールには「☑」が表示されます。⦿（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のメールを選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 **2** アプリ（完了）
全件移動／保存	すべてのメールを移動／保存します。

5 移動／保存先のフォルダを選択 ▶ ⦿（選択）▶［はい］▶ ⦿（決定）

■ お知らせ

- 送信メール内容表示画面または受信メール内容表示画面で📖（メニュー）▶［メール移動／保存］▶ ⦿（選択）を押しても、メールを移動／保存できます。

メールを検索する

送信ボックスまたは受信ボックス内にあるメールから、特定の条件やキーワードなどに該当するメールだけを表示します。

1 送信メール一覧画面または受信メール一覧画面で📖（メニュー）▶［検索］▶ ⦿（選択）

2 検索方法を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
宛先検索※1	宛先のEメールアドレスに、入力した文字がすべて一致するメールや部分的に一致するメールのみを一覧で表示します。 1 ［全部一致検索］／［部分一致検索］▶ ⦿（選択）▶ 検索する文字を入力 ▶ ⦿（決定）▶ ⦿（検索）
差出人検索※2	差出人のEメールアドレスに、入力した文字がすべて一致するメールや部分的に一致するメールのみを一覧で表示します。 1 ［全部一致検索］／［部分一致検索］▶ ⦿（選択）▶ 検索する文字を入力 ▶ ⦿（決定）▶ ⦿（検索）
添付メール検索	添付データのあるメールのみを一覧で表示します。
件名検索	件名に入力した文字を含むメールのみを一覧で表示します。 1 検索する文字を入力 ▶ ⦿（決定）▶ ⦿（検索）
本文検索	本文に入力した文字を含むメールのみを一覧で表示します。 1 検索する文字を入力 ▶ ⦿（決定）▶ ⦿（検索）
件名&本文検索	件名または本文に、入力した文字を含むメールのみを一覧で表示します。 1 検索する文字を入力 ▶ ⦿（決定）▶ ⦿（検索）

※1　送信ボックスのみで選択できます。
※2　受信ボックスのみで選択できます。

その他の操作

メール内容表示画面のメニューからは、次の操作を行うことができます。

アドレス詳細表示

1　メール内容表示画面で📖（メニュー）

2　［アドレス詳細表示］▶ ⦿（選択）

3　表示させるEメールアドレスを選択 ▶ ⦿（選択）

4　項目を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
Eメール作成	表示中のEメールアドレスを宛先にしてEメールを作成します。
デコレーションメール作成	表示中のEメールアドレスを宛先にしてデコレーションメールを作成します。
アドレス帳へ登録	表示中のEメールアドレスをアドレス帳へ登録します。
振り分け登録	表示中のEメールアドレスの振り分け先フォルダを指定します。（→P.97）
なかよし登録	表示中のEメールアドレスをなかよし登録に指定します。（→P.90）
拒否リストへ登録	表示中のEメールアドレスを受信拒否のアドレスに指定します。（EZwebへ接続します。）（→P.104）
アドレスコピー	表示中のEメールアドレスをメモリにコピーします。

装飾／通常表示

パステルメール機能を搭載した携帯電話から送信されたパステルメールの装飾表示を切り替えます。メール内容表示画面の表示方法を［装飾表示］／［通常表示］から選択します。［通常表示］を選択すると、装飾データが添付されているパステルメールを通常のEメールとして表示します。

1　受信メール内容表示画面で📖（メニュー）

2　［装飾表示］／［通常表示］▶ ⦿（選択）

表示が切り替わります。

■ お知らせ

- W52SHではパステルメールの作成はできません。
- デコレーションメールの装飾表示を切り替えることはできません。

Eメールアドレス操作選択メニュー

メール内容表示画面で本文中のEメールアドレスを選択中に⦿（選択）を押すと、選択メニューが表示されます。各項目は「アドレス詳細表示」と同じです。

電話番号操作選択メニュー

メール内容表示画面で電話番号を選択中に◉（選択）を押して、次の操作を行うことができます。

項目	概要
電話発信	選択した電話番号に発信します。
アドレス帳へ登録	選択した電話番号をアドレス帳へ登録します。
電話番号コピー	選択した電話番号をメモリにコピーします。

URL操作選択メニュー

メール内容表示画面で、URL（ホームページアドレス）やGPS情報を選択中に◉（選択）を押し、選択メニューにて次の操作を行うことができます。

項目	概要
地図を表示する※	EZナビを使用し、地図を表示します。（→P.212）
ここへ行く※	EZナビを使用し、道順を表示します。（→P.212）
Myスポット登録※	Myスポットとして登録します。（→P.212）（Myスポット登録ではEZナビは起動しません。）
URLへジャンプ	EZwebまたはPCサイトビューアーを使用し、URLページを表示します。 *1* **［EZweb］／［PCサイトビューアー］▶◉（選択）**
お気に入りへ登録	選択したURLをEZwebのお気に入りとして登録します。
アドレス帳へ登録※	選択したGPS情報をアドレス帳へ登録します。
URLをコピー	選択したURLをメモリにコピーします。

※ GPS情報の場合のみ表示されます。

Eメール設定

Eメールに関する設定内容を変更／確認します。

受信／表示設定

1 Eメールメニューで［Eメール設定］▶◉（選択）▶［受信／表示設定］▶◉（選択）

2 設定する項目を選択▶◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
メール自動受信	メールサーバに届いたEメールを自動的に受信する／しないを設定します。 *1* ［ON］／［OFF］▶◉（決定）	
メール受信方法※	全受信	差出人／件名／本文のすべての情報を受信するように設定します。
	指定全受信	指定のEメールのみすべての情報を受信するように設定します。（それ以外のEメールについては、差出人／件名のみを受信します。）
	差出人件名受信	差出人／件名のみを受信するように設定します。
バックグラウンド受信	Eメールや他の機能を使用しているときに、Eメールを自動的に受信する／しないを設定します。 *1* ［ON］／［OFF］▶◉（決定）	
添付自動受信	受信メールにファイルが添付されている場合に、本文メール受信時に添付データも受信する／しないを設定します。 *1* ［ON］／［OFF］▶◉（決定）	
フォルダ表示	受信ボックス内のフォルダを表示する／しないを設定します。 *1* ［ON］／［OFF］▶◉（決定）	
ラッピングメール表示	ラッピングメールのアイコンやアニメーションを表示する／しないを設定します。 *1* ［ON］／［OFF］▶◉（決定）	

※［指定全受信］または［差出人件名受信］を選択すると、一部またはすべてのメール本文が受信されない場合があります。本文を受信する場合は、受信メール内容表示画面で［本文を受信］▶◉（受信）を押します。

■ご注意

- 「バックグラウンド受信」を［ON］に設定した場合も、通話中やバックグラウンド受信ができない機能を使用中の場合などは、メールを受信できません。
- 「バックグラウンド受信」では、添付データや装飾データは自動受信されない場合があります。
- 「添付自動受信」を［ON］に設定した場合でも、メール受信方法の設定によって、差出人／件名のみを受信したメールは、本文を受信するまで添付データを受信できません。

■お知らせ

- 「添付自動受信」設定時、［ON］を選択した状態で（詳細）を押すと、詳細設定を行うことができます。［静止画］／［音声］／［動画］／［プレイリスト］／［装飾データ］／［ラッピングメールデータ］／［FlashLITE］を個別に受信する／しないを設定できるほか、各項目名で［ON］を選択した状態で（詳細）を押すと、自動受信する添付データの最大受信サイズを指定できます。また各項目で最大受信サイズを変更している状態で（リセット）を押すと、お買い上げ時の最大受信サイズに戻ります。
- フォルダロック（→P.93）されたフォルダがあるときに「フォルダ表示」を［OFF］に設定する場合、ロックNo.（→P.39）を入力する必要があります。

送信／作成設定

1 Eメールメニューで［Eメール設定］▶◉（選択）▶［送信／作成設定］▶◉（選択）

2 設定する項目を選択▶◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">概要</th></tr>
<tr><td>返信先アドレス</td><td colspan="2">自分が送信したEメールアドレスに対する返信先のEメールアドレスを設定します。
1 ［ON］▶◉（決定）
設定しない場合は、［OFF］を選択します。
2 Eメールアドレス（最大で半角64文字）を入力▶◉（決定）</td></tr>
<tr><td>差出人名称</td><td colspan="2">送信したメールを相手が受信したときに、差出人名として表示される名称を設定します。
1 ［ON］▶◉（決定）
設定しない場合は、［OFF］を選択します。
2 名前（最大で全角10文字、半角20文字）を入力▶◉（決定）</td></tr>
<tr><td>冒頭文※1</td><td colspan="2">Eメール／デコレーションメール作成時に、本文の最初に自動的に文章を入力する機能です。返信や転送を行う場合も冒頭文が入力されます。
1 ［冒頭文（テキスト）］／［冒頭文（デコレーション）］▶◉（選択）▶［ON］▶◉（決定）
設定しない場合は、［OFF］を選択します。
2 冒頭文を入力▶◉（決定）</td></tr>
<tr><td>署名※1</td><td colspan="2">Eメール／デコレーションメール作成時に、自動的に署名を入力する機能です。返信や転送を行う場合も署名が入力されます。
1 ［署名（テキスト）］／［署名（デコレーション）］▶◉（選択）▶［ON］▶◉（決定）
設定しない場合は、［OFF］を選択します。
2 署名を入力▶◉（決定）</td></tr>
<tr><td>返信メール引用</td><td colspan="2">返信のためメール作成画面に移動するときに、受信メールを引用する／しないを設定します。
1 ［ON］／［OFF］▶◉（決定）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">アドレス自動変更※2</td><td>変更内容編集</td><td>アドレス（ドメイン）、タイトルを編集
1 編集する項目を選択▶◉（選択）
2 ［はい］▶◉（決定）▶変更内容を選択▶◉（選択）
3 内容を編集▶◉（決定）</td></tr>
<tr><td>初期値に戻す</td><td>編集したアドレスやタイトルをお買い上げ時の状態に戻します。</td></tr>
<tr><td>宛先件数制限</td><td colspan="2">メールの宛先を5件以下に制限する／しないを設定します。
1 ［ON］／［OFF］▶◉（決定）</td></tr>
<tr><td>フォルダ表示</td><td colspan="2">送信ボックス内のフォルダを表示する／しないを設定します。
1 ［ON］／［OFF］▶◉（決定）</td></tr>
</table>

※1 デコレーションの入力については、P.84をご参照ください。ただし、挿入できる画像は最大10件、合計で50KBまでです。
※2 自動的に変換されているアドレスの変換方法を、自分で指定することができます。通常は変更の必要はありませんので、そのまま使用されることをおすすめします。通常の設定は次のとおりです。

アドレス種別／タイトル	基本アドレス	変換後アドレス		
		ラッピング変換送信	デコレ&絵文字送信	デコレーション送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.ne−w.jp	@d.ne−u.jp	@d.ne−d.jp
アドレス2	@jp−¥.ne.jp	@jp−¥.ne−w.jp	@jp−¥.ne−u.jp	@jp−¥.ne−d.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.ne−w.jp	@ezweb.ne−u.jp	@ezweb.ne−d.jp
アドレス4	@¥.vodafone.ne.jp	@¥.vodafone.ne−w.jp	@¥.vodafone.ne−u.jp	@¥.vodafone.ne−d.jp
アドレス5	@softbank.ne.jp	@softbank.ne−w.jp	@softbank.ne−u.jp	@softbank.ne−d.jp

※表内の「¥」で表された部分は、変換時には地域ごとに異なった文字に変更されます。
※「デコレ&絵文字送信」のご利用にあたっては、EZwebコンテンツ「デコレ&絵文字デラックス」へのお申し込みが必要です。

■ご注意

- 「返信先アドレス」を［ON］にし、返信先アドレスをお客様のEメールアドレス以外に設定した場合、返信メールはW52SHに届きません。

■お知らせ

- 「冒頭文（デコレーション）」／「署名（デコレーション）」を［ON］に設定している場合は、デコレーション本文に、設定した冒頭文や署名が付加されます。
- 「冒頭文（デコレーション）」／「署名（デコレーション）」に挿入した画像は同じ画像設定時も、デコレーションメール本文作成時には異なるファイルとして扱われます。
- 「冒頭文（デコレーション）」／「署名（デコレーション）」の入力画面では、「背景色」を選択することはできません。
- ラッピングメールデータを添付したEメール／デコレーションメールを、ラッピングメール非対応のau電話や他社携帯電話などに送信するときは、送信Eメール作成画面または送信デコレーションメール作成画面で（メニュー）▶［ラッピング変換送信］▶ ⦿（選択）を押します。変換されたメールが相手に送信されます。
- フォルダロック（→P.93）されたフォルダがあるときに「フォルダ表示」を［OFF］に設定する場合、ロックNo.（→P.39）を入力する必要があります。

メールフィルター

メールフィルターは、特定のメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるメールを拒否する機能があります。これらの機能は、「個別設定」により設定することや、「カンタン設定」より一括して設定したり、質問形式で設定することが可能です。また、メールフィルターで拒否された場合に、拒否通知エラーメールを返信するかしないかを設定することができます。メールフィルターの設定は携帯電話とお持ちのPCから可能です。

1 **Eメールメニューで［Eメール設定］▶ ⦿（選択）▶［メールフィルター］▶ ⦿（選択）▶［次へ］▶ ⦿（OK）**

2 **暗証番号（→P.38）を入力 ▶ ⦿（決定）▶［送信］▶ ⦿（OK）**

3 **設定する項目を選択 ▶ ⦿（OK）**

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
カンタン設定	サポート設定	質問形式でカンタンにフィルター設定できます。
	フィルターレベル	フィルターレベル（高）／（中）／（低）から選択してカンタンに設定できます。

項目	概要		
個別設定	基本設定	未承諾広告規制	「未承諾広告※」を件名に含むメールの受信を拒否します。
		なりすまし規制	携帯電話・PHSになりすまして送られてくるメールの受信を拒否します。
		一括指定受信	インターネット・携帯電話からのメールを一括で受信／拒否します。
	指定受信リスト設定	個別に指定したEメールアドレスや「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。	
	指定拒否リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。	
	その他の設定	宛先指定受信	「なりすまし規制」、「ドメイン認証規制」を回避して、自動転送メールを受信します。
		URLリンク規制	URLが含まれるメールを拒否します。
		HTMLメール規制	HTML形式のメールを拒否します。
		ドメイン認証規制	アドレス詐称の可能性があるメールを拒否します。
		拒否通知メール返信設定	メールフィルターで拒否されたメールに対して、拒否通知メールを返信する／しないを設定します。
その他	設定確認、設定解除	メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除ができます。	
	PC設定用ワンタイムパスワード発行	パソコンからメールフィルター設定を行う際に必要なワンタイムパスワードを発行します。(→P.106)	
	設定にあたって	メールフィルターの設定を行う際の説明を確認できます。	

■ ご注意

- 操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようご注意ください。
- 暗証番号を同日以内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。
- メールフィルターを設定して受信しなかったEメールを再度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

■ お知らせ

「未承諾広告規制」

- 「未承諾広告※」とは受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務付けられています。「未承諾広告※」メールの多くは出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。
- 「未承諾広告規制」を設定すると、広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが受信拒否の対象となります。

「指定受信リスト設定」

- 指定受信リストに登録したアドレス以外のメールをブロックする場合は、「一括指定受信」ですべてのチェックをOFF（受信拒否）にしてください。

「宛先指定受信」

- 自動転送されてきたメールが、「なりすまし規制」や「ドメイン認証規制」の設定時に受信できなくなることを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを「宛先指定受信」に登録することにより、そのメールアドレスがTo（宛先）もしくはCc（同報）に含まれているメールを規制を受けることなく受信できます。なお、Bcc（隠し同報）のみに含まれていた場合（一部メルマガ含む）は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。

「拒否通知メール返信設定」

- メールフィルター設定時、「拒否通知メール設定」は［返信しない］に初期設定されています。
- 「返信する」に設定している場合、送信側に拒否通知メールが返信されます。そのため、当該アドレスを使用している者がいること、また、なりすましメールの場合は、予期せぬ第三者にメールアドレスが知られてしまう可能性があります。
- 「全受信」設定時に、拒否通知メールを［返信する］に設定していると、無効な設定としてシステム側で「返信しない」に設定変更されます。メールフィルター条件の設定変更を実施される場合は、再度拒否通知メール返信設定を行ってください。

■ お知らせ

「URLリンク規制」
- URLリンク規制を実施すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。

「HTMLメール規制」
- HTMLメール規制を設定すると、メールマガジンやPCから送られてくるメールの中にHTML形式で記述されているメールが含まれる場合、それらのメールを受信できない場合があります。また、デコレーションメールは受信できなくなります。

「ドメイン認証規制」
- ドメイン認証規制は、送られてきたメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
- この判定は、送られてきたメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証（SPFレコード記述）を設定している場合に限られます。（ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。）
- パソコンなどで受け取ったメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「宛先指定受信」に登録してください。
- 現在ドメイン認証規制を設定しているにもかかわらず自動転送メールが受信できている場合でも、プロバイダやメールマガジン発行者側のドメイン認証対応により受信できなくなる場合が想定されますので、最初から「宛先指定受信」に登録しておくことをおすすめします。

「フィルター優先順位」
- メールフィルターは以下の優先順位にて判定が実施されます。
  未承諾広告規制＞宛先指定受信＞指定拒否リスト設定＞指定受信リスト設定＞なりすまし規制＞ドメイン認証規制＞HTMLメール規制＞URLリンク規制＞一括指定受信

「カンタン設定」から設定する

「カンタン設定」では、あらかじめ用意された４つのオススメ設定をカンタンに設定することができます。

メールフィルター
■カンタン設定
1 サポート設定
2 フィルターレベル(高)
3 フィルターレベル(中)
4 フィルターレベル(低)
※カンタン設定とは？
■個別設定
5 基本設定
6 指定受信リスト設定
7 指定拒否リスト設定
8 その他の設定
■その他

〈メールフィルター画面〉

サポート設定

質問に答える形式で、お客様に必要なメールフィルター機能が自動的に設定できます。

フィルターレベル

選択設定３つのレベルから、お客様が必要とするレベルを選択いただくことで、必要なメールフィルター機能を一括で設定できます。

フィルターレベル（高）： インターネットから発信されてくるメールを受け取りたくない、携帯電話間のメールやりとりしかされない方におすすめです。

フィルターレベル（中）： しつこい迷惑メールを指定して拒否できます。個人的いやがらせメールや同じ迷惑メールに悩む方におすすめです。

フィルターレベル（低）： 未承諾広告と携帯電話メールになりすましてくるメールを拒否します。最低限のフィルター設定を希望する方におすすめです。

各フィルターレベル適用機能

フィルターレベル（高）	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定受信リスト設定
フィルターレベル（中）	未承諾広告規制、なりすまし規制、指定拒否リスト設定
フィルターレベル（低）	未承諾広告規制、なりすまし規制

PCでのメールフィルター設定

メールフィルターの各機能は、お持ちのPCから設定を行うことが可能です。auのホームページ内の「迷惑メール・電話でお困りの方へ」の画面内にある「メールフィルター設定」にアクセスし、ワンタイムパスワードを入力して設定を行ってください。

PC設定用ワンタイムパスワード発行

PC設定用ワンタイムパスワードは「メールフィルター」の「その他」「PC設定用ワンタイムパスワード発行」で確認できます。ワンタイムパスワードは、発行してから15分のうちに「メールフィルター設定」に接続を行ってください。15分を過ぎるとワンタイムパスワードは無効となります。

その他の設定

Eメールセンターに接続して、Eメールアドレスの変更、メールフィルター、お預りメール保存、自動転送先の設定などを行うことができます。

■ お知らせ

- 暗証番号の認証に同日内に連続で3回失敗すると、翌日までご利用いただけません。
- auのメルマガサービス設定の操作時に暗証番号による認証は必要ありません。
- 「その他の設定」は、EZwebに接続できない場所ではご利用になれません。
- 設定内容を変更したあとは、「その他の設定の確認」のメニュー項目から、変更が反映されていることをご確認ください。

1 Eメールメニューで［Eメール設定］▶ ◉（選択）▶［その他の設定］▶ ◉（選択）

EZwebへ接続して、その他の設定画面が表示されます。

2 項目を選択 ▶ ◉（OK）▶ 暗証番号（→P.38）を入力 ▶ ◉（決定）▶［送信］▶ ◉（OK）

暗証番号入力画面が表示されます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
Eメールアドレスの変更	EZwebの初期設定を行ったときに自動的に決まったEメールアドレスを変更します。 Eメールアドレス △△△△@ezweb.ne.jp 変更可能部分　ドメイン名（変更不可部分） **1 Eメールアドレス変更の確認画面で［承諾する］▶ ◉（OK）** **2 新しい希望Eメールアドレスを入力 ▶ ◉（決定）▶［送信］▶ ◉（OK）** **3［OK］▶ ◉（OK）**
メールフィルター	（→P.103）
お預りメール保存（通信料有料）	お預りメールにメールを保存する／しないを設定します。 お預りメールでは、Eメール機能と同様に送信ボックス／受信ボックスのほかユーザーフォルダを作成して、自動振り分けによる保存が可能です。
自動転送先	転送先のEメールアドレスを登録してW52SHで受信したEメールを自動的に転送します。
Eメールヘッダ情報表示（通信料有料）	Eメールヘッダ情報表示を利用して、サーバにある30日前（最大500件）までのEメールのヘッダ情報の表示と内容の確認をします。 また、表示したEメールを転送、サーバ上から削除します。
その他の設定の確認	その他の設定の内容を一覧表示します。
auのメルマガサービス設定	auからお届けするメールマガジン配信の設定をします。

■ ご注意

- Eメールアドレスを変更したあとは、しばらくの間Eメールを受信できないことがあります。
- Eメールアドレスの変更は、1日3回までです。Eメールアドレスを変更できない期間にこの操作を行うとエラーメッセージが表示されます。
- Eメールアドレスに設定できる文字は、半角英数小文字、「-」（ハイフン）、「.」（ドット）、「_」（アンダーバー）を含め、最大で半角30文字までです。
- Eメールアドレスの最初に「.」（ドット）、もしくは数字の「0」を使用することはできません。
- Eメールアドレスは次を考慮すると取得しやすくなります。
  ・文字と文字の間に「-」、「.」、「_」の記号を使う
  ・英字と数字を組み合わせる
  ・できるだけ文字数を多くする（30文字以内）
- 自動転送先の登録や変更は1日3回までです。
- Eメールアドレスを誤って登録すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますので、十分ご注意ください。
- 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメールが送信元に返信される場合がありますので、十分にご注意ください。
- 自動転送先アドレスを削除するときは、削除したいアドレスを選択して◉（入力）を押します。クリアを長押ししてアドレスを削除し、◉（決定）を押したあと、［送信］を選択して◉（OK）を押します。
- 転送先に自分のEメールアドレスを入力した場合は、エラーメッセージが表示されます。
- 「エラー！ Eメールアドレスを確認してください」と表示される場合、次の原因が考えられます。
  ・自動転送先として入力した文字が使用できない
  ・Eメールアドレスが規制されている
- 登録できる転送先は2件までです。
- 転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文を入力することはできません。
- ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時、受信日時、送信者、経由したサーバなどの詳細情報です。
- Eメールヘッダ情報表示には、パケット通信料がかかります。
- メールマガジンではauからの最新情報やオトクな情報を配信します。詳細はサイト上で確認できます。

Eメール設定確認

1 Eメールメニューで［Eメール設定］▶ ◉（選択）

2 ［Eメール設定確認］▶ ◉（選択）

Cメール

標準サービス

Cメールは、Cメール対応のau電話どうしで、電話番号をアドレスとしたメールのやりとりができるサービスです。

Cメールについて

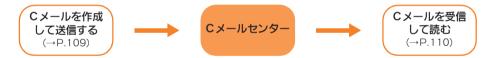
Cメールは、最大で全角50文字、半角100文字までの本文メッセージを作成し、送信できるサービスです。送信完了時には、相手にCメールが届いたかどうかを確認できます。

ご注意

- 受信メール、保存メールなどは、故障・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。
- Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていたなどの理由によりCメールを送信できていない場合などにご注意ください。
- W52SHはおしゃべりモード非対応です。相手がおしゃべりモードで送信した場合は、通常のCメールとして受信されます。

お知らせ

- Cメールでは、漢字／ひらがな／カタカナ／英数字／記号／絵文字が使用できます。改行は入力できません。
- 受信したCメールで、送信した相手の電話番号を確認できます。（Cメール送信時には発信者番号が通知されます。）

Cメールの基本的な流れ

Cメールメニューについて

1 待受画面で✉を長押し

Cメールメニューが表示されます。

Cﾒｰﾙﾒﾆｭｰ
1 新規作成
2 受信ﾎﾞｯｸｽ
3 送信ﾎﾞｯｸｽ
4 Cﾒｰﾙ設定

〈Cメールメニュー〉

項目	概要
新規作成	Cメールを作成して送信します。
受信ボックス	受信したCメールを保存します。
送信ボックス	未送信のCメールと送信済みCメールを保存します。
Cメール設定	Cメールの送受信に関する設定を変更、または設定内容を確認します。

ご注意

- 「メール制限〈M423〉」（→P.328）を［ON］に設定している場合、Cメールメニューを表示する際にロックNo.（→P.39）の入力が必要です。

お知らせ

- 未読メールがある場合は、受信ボックスの横に件数が表示されます。また、未送信メール、送信失敗メールがある場合は、送信ボックスの横に件数が表示されます。

■お知らせ

- アプリ（Eメール）を押すと、Eメールメニューへ切り替えることができます。
- 📖（全件）を押すと、受信したメールの全件を表示することができます。ただし、「フォルダロック」（→P.112）を［ON］に設定しているフォルダがある場合には、ロックNo.（→P.39）を入力する必要があります。

Cメール送信

Cメール新規作成／送信

〈送信Cメール作成画面〉

1 待受画面で✉を長押し▶［新規作成］▶◉（選択）

2 ［宛先］▶◉（選択）

3 宛先の入力方法を選択▶◉（選択）

入力できる項目は次のとおりです。

項目	概要
アドレス帳引用	アドレス帳に登録されている電話番号を引用します。 **1 送信相手の名前を選択▶◉（選択）**※1
送信履歴引用※2	Cメール送信履歴から電話番号を引用します。 **1 送信相手を選択▶◉（決定）**
受信履歴引用※2	Cメール受信履歴から電話番号を引用します。 **1 送信相手を選択▶◉（決定）**
プロフィール引用	W52SHに登録されているプロフィール（→P.338）から電話番号を引用します。 **1 送信先となる電話番号を選択▶◉（決定）**
電話番号入力	電話番号を直接入力します。 **1 電話番号を入力▶◉（決定）**

※1　電話番号が複数登録されている場合は、送信先の電話番号を選択します。
※2　受信履歴と送信履歴の表示は、それぞれの画面で⊙を押すと切り替わります。

4 ［本文］▶◉（選択）

5 本文（最大で全角50文字、半角100文字）を入力▶◉（決定）

6 アプリ（送信）

メールが送信されます。

■ご注意

- 電話番号非通知「184」を付加した電話番号を指定すると、Cメールは送信できません。
- 通話中にTask bar（→P.342）からCメールを作成した場合、通話中には送信できません。

■お知らせ

- 送信済みCメールは、送信ボックスに最大50件まで保存できます。それを超えると、一番古いメールから順に削除されます。自動削除を避けたいメールは、Cメールの保護（→P.98）を行ってください。
- 保護できるCメールの件数は、受信ボックスは最大で100件、送信ボックスは最大で25件となります。すべてのCメールを保護することはできません。
- メールの総容量がメールボックスの容量を超えた場合でも、保護されたメールが自動的に削除されることはありません。
- フォルダに含まれるメールを全件削除する場合でも、保護されたメールが自動的に削除されることはありません。
- 不要なCメールは定期的に確認して消去することをおすすめします。
- 送信Cメール作成画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
ぷりペイド送信	ぷりペイド専用電話でCメールを送信します。
保存	作成中のCメールを保存します。

- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

■ お知らせ

- 送信結果の詳細を確認するには、送信メール一覧画面や送信メール内容表示画面で📖（メニュー）を押し、[送信結果詳細] を選択します。
  - ・送信に成功したCメールには、「相手にメールが届きました」と表示されます。
  - ・Cメールセンターに蓄積されたCメールには「Cメールセンターへ蓄積しました」と表示されます。
  - ・送信に失敗したCメールには失敗理由が表示されます。
  - ・未送信のCメールには「未送信メールです」と表示されます。
- Cメールは、ご契約期間によって送信数が制限されます。
  - ・ご加入から3ヶ月までのお客様、ぷりペイド専用電話をご利用のお客様：3000通／月
  - ・ご加入から4ヶ月以降のお客様、スマイルハート割引にご加入のお客様：6000通／月
- 相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージを表示させることができます。
- 送信したメールがCメール安心ブロック機能によって破棄された場合については、P.119をご参照ください。

ぷりペイド専用電話での送信

ぷりペイド専用電話でCメールを送信します。

1 **送信Cメール作成画面で📖（メニュー）▶[ぷりペイド送信]▶◉（選択）**

2 **[はい]▶◉（決定）**

Cメールが送信されます。

■ ご注意

- ぷりペイド送信では、電話番号が相手に通知されますが、C100/200/300シリーズ、C401SA/C402DE/C403ST/C404S/C405SAには電話番号が通知されません。
- ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、「☕」「♥」「⏰」「☎」です。それ以外の絵文字は全角の空白（スペース）で送信されます。
- 一般契約の電話からぷりペイド送信を行った場合は、翌月に通信料として請求されます。ぷりペイド度数は変わりません。

Cメール受信

Cメール機能では、Cメール対応のau電話からのCメールを受信します。

受信メールの表示

Cメールを受信すると、待受画面に新着メールをお知らせする画面が表示され、Cメール受信音が鳴ります。新着メールをお知らせする画面が消えると、お知らせ画面に［✉新着Cメール ○件］が表示されます。[✉新着Cメール ○件]▶◉（選択）を押すと、受信したCメールの受信ボックスが表示されます。

1 **Cメールメニューで［受信ボックス］▶◉（選択）**

未読メールの件数がフォルダ名の横に表示されます。

2 **未読メールのあるフォルダを選択▶◉（選択）**

受信メール一覧画面が表示されます。

3 **表示させたいメールを選択▶◉（選択）**

選択したメールの内容表示画面が表示されます。

■ ご注意

- 電波状態によっては、正しく受信されない場合があります。

■ お知らせ

- Cメール受信音を［サイレント］に設定している場合は、受信音は鳴りません。
- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
- 本文に書かれている電話番号やEメールアドレスを選択すると、電話の発信やメールの作成などを行うことができます。

Cメールのお預かりについて

Cメールがお客様に向けて送信されると、Cメールセンターでは次のとおりCメールをお預かりします。

項目	時間
お預かり可能時間	72時間以内※1
お預かり件数	無制限※2

※1　Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。電源を切るなど、送信時から72時間を超えてお客様の携帯電話がCメールを受信できなかった場合、それ以降は受信できませんのでご注意ください。
※2　受信されるお客様のご利用状況、送信されるお客様の電話の機種により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

Cメール蓄積後すぐに配信

新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしているCメールがすべて配信されます。

リトライ機能による配信

お客様の携帯電話が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、送信先へCメールを繰り返し送信（リトライ）します。

通話を終了したときに配信

蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がW52SHを利用して通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしているCメールがすべて配信されます。

■ お知らせ

- Cメールの受信料は無料です。
- 受信したCメールを受信フィルター（→P.117）に登録するには、次の操作を行います。
  Cメール内容表示画面で差出人名または相手の電話番号を選択 ▶ 📧（メニュー）▶［受信フィルターへ登録］▶ ◉（選択）▶ ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）

送信ボックス／受信ボックス

送信済みや作成中のCメールは送信ボックスに、受信済みのCメールは受信ボックスに保存されます。

1 **Cメールメニューで［受信ボックス］／［送信ボックス］▶ ◉（選択）**
受信ボックス／送信ボックスのフォルダ一覧画面が表示されます。

2 **フォルダを選択 ▶ ◉（選択）**
受信メール／送信メール一覧画面が表示されます。

3 **表示させたいメール選択 ▶ ◉（選択）**
受信メール／送信メール内容表示画面が表示されます。

■ ご注意

- Cメールの受信ボックスでは最大200件までのメールを保存します。最大件数を超えてメールを受信すると、一番古いものから順に削除されます。メールが削除されるのを防ぐためには、Cメールの保護を行います。

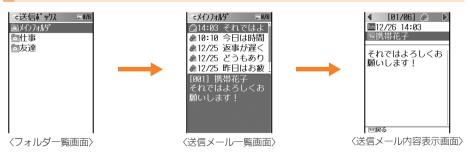
■ お知らせ

- 保護できるCメールの件数は、受信ボックスは最大で100件、送信ボックスは最大で25件となります。すべてのCメールを保護することはできません。
- メールの総容量がメールボックスの容量を超えた場合でも、保護されたメールが自動的に削除されることはありません。
- フォルダに含まれるメールを全件削除する場合でも、保護されたメールが自動的に削除されることはありません。
- Cメール設定の「受信フォルダ表示」（→P.117）または「送信フォルダ表示」（→P.117）を［OFF］に設定している場合は、Cメールメニューで［受信ボックス］／［送信ボックス］を選択すると、すべての受信メール／送信メールが一覧表示されます。

■お知らせ

- 受信ボックスでアプリ（全件）を押すと、すべての受信メールを一覧表示できます。また、送信ボックスでアプリ（全件）を押すと、すべての送信メールを一覧表示できます。ただし、「フォルダロック」を［ON］に設定しているフォルダがある場合には、ロックNo.（→P.39）を入力する必要があります。
- 新着メールがあるフォルダの横には「✉」が表示されます。
- 受信ボックス／送信ボックスのフォルダ一覧画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、フォルダによっては表示される項目が異なります。

項目		概要
振り分け登録		振り分け条件を登録／編集します。（→P.115）
フォルダ名編集		選択したフォルダ名（最大で全角8文字、半角16文字）を編集します。
メール再振り分け		登録した振り分け条件（→P.115）に従って、受信したメールを再振り分けします。
フォルダ新規作成		フォルダを新規作成します。（フォルダ数は、最大10個）
フォルダ並べ替え		メインフォルダ以外のフォルダを並び替えます。 **1 移動させたいフォルダを選択▶●（選択）** **2 ◎で移動先を指定▶●（移動）▶アプリ（完了）**
フォルダロック		ロックNo.を入力しないとフォルダの内容を表示できないように設定します。 **1 ロックNo.（→P.39）を入力▶●（決定）▶［ON］▶●（決定）**
フォルダ設定リセット		フォルダに設定しているフォルダ名称、振り分け登録、フォルダロックをリセットします。 **1 ロックNo.（→P.39）を入力▶●（決定）▶［はい］▶●（決定）**
削除	フォルダ内全件削除	選択したフォルダ内のメールをすべて削除します。 **1 ロックNo.（→P.39）を入力▶●（決定）▶［はい］▶●（決定）** 保護メールが含まれる場合は保護メール以外が削除されたあと、保護メールも削除する旨のメッセージが表示され、［はい］／［いいえ］▶●（決定）を押します。
	フォルダ削除	選択したフォルダとフォルダ内のメールを削除します。 **フォルダ内にメールが保存されていない場合** **1 ［はい］▶●（決定）** **フォルダ内にメールが保存されている場合** **1 ロックNo.（→P.39）を入力▶●（決定）▶［はい］▶●（決定）**

- フォルダを削除すると、フォルダ内に保存されているメールも同時に削除されます。削除したフォルダやメールを元に戻すことはできません。フォルダ内に必要なメールが残されていないかを、あらかじめよく確認してから削除してください。
- 本体の「メインフォルダ」は削除できません。
- メインフォルダはロックできません。
- フォルダ設定をリセットしても、フォルダ内のメールは削除されません。

送信ボックスの画面について

〈フォルダ一覧画面〉　〈送信メール一覧画面〉　〈送信メール内容表示画面〉

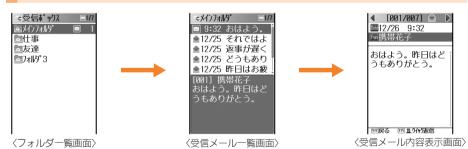
送信メールステータス	アイコン	
	通常時	保護時
送信済み		
未送信		
送信失敗		
蓄積		
ぷりペイド送信済み		
ぷりペイド送信失敗		

■お知らせ

- 送信メール一覧画面や送信メール内容表示画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、画面、メールの種類によっては表示される項目が異なります。

項目	概要
編集／コピーして編集	未送信メールや送信失敗メールの場合は保存してあるCメールを編集、送信済みメールや保護メールの場合はコピーして別の送信Cメールとして編集します。
再送信／送信	選択されたメールを再送信します。
アドレス帳へ登録	メールの宛先をアドレス帳へ登録します。
相手に発信	メールの宛先から電話発信します。
アドレス詳細表示	メールの宛先の電話番号を表示します。
選択保護／解除	メールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、選択されたメールの保護／解除を行います。（→P.98）
保護／保護解除	表示中のメールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行います。（→P.98）
検索	検索方法を選択してメールを検索します。（→P.99）
本文コピー	メールの本文を範囲指定してコピーします。
フォルダ移動	メールを他のフォルダへ移動します。
並べ替え	メールの表示順を並べ替えます。 *1* ［日付順］／［未送信順］／［宛先名順］／［保護順］▶ ⦿（選択）
文字サイズ	表示文字サイズを変更します。 *1* ［極大］／［大］／［中］／［小］／［極小］▶ ⦿（決定）
送信結果詳細	送信結果を表示します。
削除	削除方法を選択してメールを削除します。（→P.99）

受信ボックスの画面について

〈フォルダ一覧画面〉 〈受信メール一覧画面〉 〈受信メール内容表示画面〉

受信メールステータス	アイコン	
	通常時	保護時
未読		
既読		
未読（Eメールお知らせ）		
既読（Eメールお知らせ）		
未読（その他のサービス）		

受信メールステータス	アイコン	
	通常時	保護時
既読（その他のサービス）		

■ お知らせ

- 受信メール一覧画面や受信メール内容表示画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、画面、メールの種類によっては表示される項目が異なります。

項目	概要	
返信	返信	選択されたメールへ返信します。（→P.115）
	クイック返信	選択されたメールへクイック返信します。（→P.115）
転送	メールを違う宛先へ転送します。	
相手に発信	メールの差出人へ電話発信します。	
アドレス帳へ登録	メールの差出人または宛先をアドレス帳へ登録します。	
アドレス詳細表示	メールの差出人の電話番号を表示します。	
選択保護／解除	メールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、選択されたメールの保護／解除を行います。（→P.98）	
保護／保護解除	表示中のメールが自動的に削除されたり、誤って削除されないよう、保護／解除を行います。（→P.98）	
検索	検索方法を選択してメールを検索します。（→P.99）	
本文コピー	メールの本文を範囲指定してコピーします。	
フォルダ移動	メールを他のフォルダへ移動します。	
並べ替え	メールの表示順を並べ替えます。 *1*［受信順］／［未読］／［差出人名順］／［保護順］▶ ◉（選択）	
文字サイズ	表示文字サイズを変更します。 *1*［極大］／［大］／［中］／［小］／［極小］▶ ◉（決定）	
受信フィルターへ登録	メールの差出人の電話番号からのCメール受信を拒否します。（→P.117）	
削除	削除方法を選択してメールを削除します。（→P.99）	

メール一覧画面の表示方法を切り替える

メール一覧画面の表示方法を変更します。

1 送信メール一覧画面または受信メール一覧画面でアプリ（切替）

2 表示方法を選択 ▶ ◉（決定）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
本文一覧＋5行	本文の冒頭部分が一覧で表示され、選択中のメールの本文を5行目まで表示します。
本文一覧＋1行	本文の冒頭部分が一覧で表示され、選択中のメールの本文を1行のみ表示します。
差出人一覧＋5行／宛先一覧＋5行※	差出人名（宛先）が一覧で表示され、選択中のメールの本文を5行目まで表示します。
差出人一覧＋1行／宛先一覧＋1行※	差出人名（宛先）が一覧で表示され、選択中のメールの本文を1行のみ表示します。
2行表示※	差出人名（宛先）と本文の冒頭部分のリストを表示します。

※ 受信メールの場合は差出人、送信メールの場合は宛先となります。

Cメール

受信したCメールに返信

1 受信メール一覧画面で （メニュー）▶［返信］▶ ◉（選択）

2 返信方法を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
返信	差出人にCメールを返信します。送信Cメール作成画面が表示されます。
クイック返信	定型文（→P.61、P.421）の［返信］から返信文を選択し、差出人にすばやくメールを返信します。 **1 返信文を選択 ▶ ◉（選択）** 返信文が入力された送信Cメール作成画面が表示されます。

■ お知らせ

- 受信メール内容表示画面で（返信）を押すと、返信することができます。同様に（アプリ）を長押しすると、クイック返信をすることができます。また、受信メール内容表示画面で（メニュー）▶［クイック返信］▶ ◉（選択）を押しても、クイック返信をすることができます。

フォルダ振り分け条件を設定

特定の電話番号のメールを受信時、または送信時に指定のフォルダに振り分けられるように設定します。設定後は、該当するCメールは受信時または送信時にメインフォルダではなく、指定したフォルダに自動的に振り分けられます。

※ フォルダを利用する場合は、Cメール設定の「受信フォルダ表示」（→P.117）または「送信フォルダ表示」（→P.117）を［ON］に設定してください。

■ お知らせ

- 全フォルダで合計200件までの電話番号に対して、振り分けを登録することができます。

振り分け登録

1 振り分け時にメールの保存先となるフォルダを選択 ▶ （メニュー）▶［振り分け登録］▶ ◉（選択）

2 ［新規作成］▶ ◉（選択）

3 項目を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
アドレス帳引用	アドレス帳に登録されている電話番号を登録します。 **1 振り分け登録する相手を選択 ▶ ◉（選択）**
送信履歴引用	送信メール履歴から電話番号を登録します。 **1 振り分け登録する相手を選択 ▶ ◉（決定）**
受信履歴引用	受信メール履歴から電話番号を登録します。 **1 振り分け登録する相手を選択 ▶ ◉（決定）**
アドレスグループ引用	アドレス帳に登録されているグループを選択し、グループに含まれる電話番号を登録します。 **1 振り分け登録するグループを選択 ▶ ◉（決定）**
プロフィール引用	W52SHに登録されているプロフィール（→P.338）から電話番号を登録します。 **1 振り分け登録する電話番号を選択 ▶ ◉（決定）**
電話番号入力	電話番号を直接入力して登録します。 **1 振り分け登録する電話番号を入力 ▶ ◉（決定）**

■ お知らせ

- 振り分け登録は、フォルダが作成されていないと、登録することができません。
- すでに振り分け登録した電話番号を変更したい場合は、手順2で登録済みの電話番号を選択 ▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）を押します。
- すでに振り分け登録した電話番号を削除したい場合は、手順2で登録済みの電話番号を選択 ▶ （削除）▶［はい］▶ ◉（決定）を押します。

■お知らせ

• 同一の電話番号を複数のフォルダに振り分け登録設定することはできません。

受信メールを再度振り分ける

振り分け登録をしたあとに、過去に受信したメールを振り分けることができます。

1 受信ボックスのフォルダ一覧画面で（メニュー）▶［メール再振り分け］▶ ◉（選択）

2 ［はい］▶ ◉（決定）

■ご注意

• 送信メールは再振り分けをすることができません。

その他の操作

本文中に、電話番号やEメールアドレスが表示されている場合、◉（選択）を押し、表示されるメニューにより、次の機能を使用することができます。

電話番号操作選択メニュー

メール内容表示画面で、電話番号を選択中に◉（選択）を押して次の操作を行うことができます。

項目	概要
電話発信	表示中の電話番号へ発信します。
アドレス帳へ登録	表示中の電話番号をアドレス帳へ登録します。
受信フィルターへ登録	表示中の電話番号を受信フィルターへ登録し、受信拒否対象に設定します。
電話番号コピー	表示中の電話番号をメモリにコピーします。
振り分け登録	表示中の電話番号の振り分け先フォルダを指定します。

■ご注意

• ［振り分け登録］は、受信ボックスや送信ボックスにメインフォルダ以外のフォルダを作成した場合にのみ使用できます。

Eメールアドレス操作選択メニュー

メール内容表示画面で、Eメールアドレスを選択中に◉（選択）を押して次の操作を行うことができます。

項目	概要
Eメール作成	表示中のEメールアドレスが宛先に入力された送信Eメール作成画面を表示します。
デコレーションメール作成	表示中のEメールアドレスが宛先に入力された送信デコレーションメール作成画面を表示します。
アドレス帳へ登録	表示中のEメールアドレスをアドレス帳へ登録します。
Eメールアドレスコピー	表示中のEメールアドレスをメモリにコピーします。

URL操作選択メニュー

メール内容表示画面で、URLやGPS情報を選択中に◉（選択）を押して次の操作を行うことができます。

項目	概要
地図を表示する※	EZナビを使用し、地図を表示します。（→P.212）
ここへ行く※	EZナビを使用し、道順を表示します。（→P.212）
Myスポット登録※	Myスポットとして登録します。（→P.212）（Myスポット登録ではEZナビは起動しません。）
URLへジャンプ	EZwebまたはPCサイトビューアーを使用し、URLページを表示します。 *1*［EZweb］／［PCサイトビューアー］▶ ◉（選択）
お気に入りへ登録	選択されたURLをEZwebのお気に入りとして登録します。
アドレス帳へ登録※	選択されたGPS情報をアドレス帳へ登録します。
URLをコピー	選択されたURLをメモリにコピーします。

※GPS情報の場合のみ表示されます。

Cメール設定

1 Cメールメニューで［Cメール設定］▶ ⦿（選択）

2 設定する項目を選択 ▶ ⦿（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
署名	メール作成時に、自動的に署名を入力する機能です。返信や転送を行う場合も署名が入力されます。 1［ON］▶ ⦿（決定） ［ON］を選択した場合は、署名の内容を入力する画面が表示されます。設定しない場合は、［OFF］を選択します。 2 署名（最大で全角40文字、半角80文字）を入力 ▶ ⦿（決定）
蓄積機能	Cメールを送信した相手が電波の届かない所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールが送信できなかった場合は、CメールをCメールセンターに蓄積することができます。蓄積方法は、選択蓄積と自動蓄積の２種類があります。「選択蓄積」は、蓄積するかどうかを毎回選択します。「自動蓄積」は自動的にCメールセンターに蓄積されます。 1［選択蓄積］／［自動蓄積］▶ ⦿（選択） ［選択蓄積］を設定すると、メール送信時に相手が受信できなかった場合に、蓄積選択画面が表示されます。
受信フィルター	指定した電話番号からのCメールや、電話番号非通知のCメール、およびEメールお知らせの受信を拒否することができます。
受信フォルダ表示	受信ボックス内の表示方法を設定します。 1［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）
送信フォルダ表示	送信ボックス内の表示方法を設定します。 1［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）

ご注意

- Cメールセンターに蓄積されてから72時間を超えたCメールは自動的に消去されます。送信相手が72時間以上電波の届かない場所にいたり、電源を切っていた場合などは、Cメールが送信できないことがあります。
- 「受信フォルダ表示」または「送信フォルダ表示」を［ON］にした場合は、フォルダが表示されます。［OFF］にした場合は、フォルダ機能を利用できません。

受信フィルター

指定した電話番号からのCメールや、アドレス帳登録外のCメール、電話番号非通知のCメール、およびEメールお知らせの受信を拒否することができます。

1 Cメールメニューで［Cメール設定］▶ ⦿（選択）▶［受信フィルター］▶ ⦿（選択）

2 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ⦿（決定）

3 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
指定番号	指定した電話番号からのCメールを受信する／しないを設定します。（［ON］で受信しない） 1［設定］▶ ⦿（選択）▶［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）
アドレス帳登録外	アドレス帳未登録の電話番号からのCメールを受信する／しないを設定します。（［ON］で受信しない） 1［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）
非通知	発信者番号通知がないCメールを受信する／しないを設定します。（［ON］で受信しない） 1［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）
Eメールお知らせ	Eメールお知らせを自動削除する／しないを設定します。（［ON］で自動削除） 1［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）

指定番号の登録

Cメールを受信しない相手の電話番号を登録できます。

1 Cメールメニューで［Cメール設定］▶ ◉（選択）▶［受信フィルター］▶ ◉（選択）

2 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）

3 ［指定番号］▶ ◉（選択）▶［指定番号一覧］▶ ◉（選択）

4 登録する項目を選択 ▶ ◉（選択）

5 宛先の入力方法を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
アドレス帳引用	アドレス帳に登録されている電話番号を引用します。 *1* **受信拒否相手の名前を選択 ▶ ◉（選択）※1**
送信履歴引用※2	送信メール履歴から電話番号を引用します。 *1* **受信拒否相手を選択 ▶ ◉（決定）**
受信履歴引用※2	受信メール履歴から電話番号を引用します。 *1* **受信拒否相手を選択 ▶ ◉（決定）**
電話番号貼り付け	あらかじめメモリにコピーされている電話番号を貼り付けます。
電話番号入力	電話番号を直接入力します。 *1* **電話番号を入力 ▶ ◉（決定）**

※1　電話番号が複数登録されている場合は、電話番号を選択します。
※2　受信履歴と送信履歴の表示は、それぞれの画面で◎を押すと切り替わります。

■ お知らせ

- 登録した指定番号を削除するには、手順３のあと削除する番号を選択し、▭（削除）を押します。
- 登録した指定番号を編集するには、手順３のあと編集する番号を選択し、◉（選択）を押し、次に表示される画面で編集方法を選択して編集します。
- 指定した電話番号の最初に「184」や「186」が付加されていた場合は、自動的に削除して番号を登録します。
- 指定番号登録できる件数は、最大10件です。

Cメール安心ブロック機能

Cメール安心ブロック機能は、本文中に接続先URLや電話番号を含むCメールを受信拒否する迷惑メール防止のための機能です。Cメール本文に接続先URL（http://△△△△△、https://△△△△△）や電話番号が含まれるCメールを受信拒否します。
※ご契約時、Cメール安心ブロック機能は有効になっています。

Cメール安心ブロック機能を設定／解除する

接続先URLや電話番号をCメール本文に含むメールを受信したい場合は、設定を解除します。
また、設定状況をCメールで確認できます。

項目	概要
設定有効	本文に「有効」と入力して09044440011へCメール送信します。
設定解除	本文に「解除」と入力して09044440010へCメール送信します。
設定確認	本文に「確認」と入力して09044440012へCメール送信します。

※設定完了の案内Cメールが09044440012の番号通知で届きます。
※受信拒否対象となるCメール

対象	通常Cメール（ぷりペイド送信含む）
対象外	Eメールお知らせ、お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）、待ちうた情報お知らせサービス

Cメール安心ブロック機能にて受信拒否された場合

- 送信したCメールがCメール安心ブロック機能によって受信拒否された場合は、お届けできなかった旨のエラー Cメールが、Cメールセンターから送信者に返信されます。
- 受信拒否された場合も、通信料がかかります。
- 受信拒否されたCメールを再送する場合は、接続先URLや電話番号の記載を削除するか、送信相手先でCメール安心ブロック機能を解除してから再送してください。

	送信相手先が「解除」に設定	送信相手先が「有効」に設定（初期状態）
接続先URL、電話番号を送信した場合	○（送信可）	×（送信不可）

■お知らせ

- 設定する際のCメール送信は無料です。
- 機種変更されたお客様ですでに設定解除されている場合は、設定状態が継続されます。
  - ・対象：通常Cメール（ぷりペイド送信含む）
  - ・対象外：Eメールお知らせ／お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）／待ちうた情報お知らせサービス
- 「受信フィルター」（→P.117）の「アドレス帳登録外」を［ON］に設定していると、Cメール安心ブロック機能のエラー Cメールが破棄されてしまい、受信できません。その場合は、エラー Cメールの通知番号である「09044440019」をアドレス帳に登録すると、エラー Cメールを受信できます。

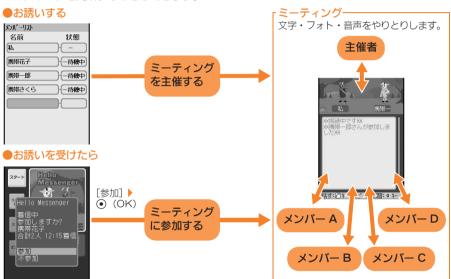
Hello Messenger

Hello Messengerでできること

Hello Messengerとは、auの「Hello Messenger」対応電話どうしで、お好みのキャラクターを使用して、文字や音声、フォトを自由に組み合わせてミーティングができるサービスです。
主催者は、Hello Messengerアプリから、アドレス帳に登録している人の中から最大４人までを選択してミーティングすることができます。
また、アドレス帳や発信履歴・着信履歴、電話番号入力からもHello Messengerを起動してミーティングを開始することができます。

Hello Messengerメニューについて

1 **待受画面で◉ ▶ [Hello Messenger] ▶ ◉（選択）**

Hello Messengerメニューが表示されます。

〈Hello Messenger メニュー〉

項目	概要
スタート	お誘いするメンバーを選択してミーティングを開始します。
コメントログ	コメントログ（ミーティングの履歴）を表示します。
ヒント	Hello Messengerの基本的な操作などを表示します。
オプション	Hello Messengerの各種設定を行います。

Hello Messengerを初めて起動した場合

はじめに自分のキャラクターを選択します。このキャラクターはミーティングのメンバーにも表示されます。

1 待受画面で◉ ▶［Hello Messenger］▶ ◉（選択）

2 ◉（OK）▶ 自分のキャラクターを選択 ▶ ◉（設定）

■ ご注意

- W52SHで「ハロー制限〈M426〉」（→P.328）を設定中は、Hello Messenger起動時にロックNo.（→P.39）の入力が必要です。
- Hello Messengerの起動中に着信があった場合は、Hello Messengerが中断される場合があります。ミーティング中の場合はミーティングから退出する場合があります。
- 機能リセット、メモリリセット、オールリセットを行うと自分のキャラクターがリセットされます。次回起動時に自分のキャラクターを選択し直してください。
- Hello Messengerは最小２人～最大5人でご利用いただけるサービスです。
- Hello Messengerはハンズフリー対応機器などを介して利用することはできません。
- Hello Messengerを頻繁にご利用になる場合、ご利用になる環境やご利用になる場所の電波状態などによっては、ご利用いただける時間が短くなる場合があります。
- Hello Messengerをご利用になる環境やご利用になる場所の電波状態などによっては、音声での会話がやや聞き取りにくかったり、フォトの送受信に時間がかかる場合があります。
- Hello Messengerのご利用中は、W52SH本体が温かくなりますので、手や顔などで触れる場合はご注意ください。

■ お知らせ

- キャラクターの背景シーンを変更することもできます。（→P.127）
- Hello Messengerをご利用になる場合、文字メッセージやフォトの送受信時には、送受信者ともにデータ量に応じた通信料がかかります。また、音声で会話をする場合には、発言権を持っている主催者もしくはメンバーに、時間に応じた通話料がかかります。

ヒントの表示

Hello Messengerの基本的な操作方法や、知っておくと便利な機能が表示されます。

1 Hello Messengerメニューで［ヒント］▶ ◉（選択）

2 ヒントの種類を選択 ▶ ◉（選択）

3 知りたい項目を選択 ▶ ◉（選択）

メンバーとミーティングをする

ミーティングにお誘いするメンバーを、アドレス帳やグループ、ハローランキング（以前にミーティングにお誘いしたメンバー、またはお誘いを受けたメンバーのランキング）から選択して、ミーティングを開始します。
また、アドレス帳、ペア機能、発信履歴・着信履歴、電話番号入力から選択してHello Messengerアプリを起動し、ミーティングを開始することもできます。

ミーティングの主催者について

ミーティングは、ミーティングを開始する人（主催者）とミーティングに誘われた人（メンバー）で行われます。主催者とメンバーができることは次のとおりです。

○：できる　×：できない

操作	主催者	メンバー
メンバーリストの作成（→P.122）	○	×
メンバーのお誘い、追加／削除（→P.122、P.126）	○	×
文字メッセージの送受信（→P.123）	○	○
フォトの送受信（→P.124、P.126）	○	○

操作	主催者	メンバー
音声での会話（→P.124）	○	○
メンバーを再度お誘いする（→P.126）	○	×
ミーティングから退出（→P.126）	○	○
退出したミーティングに再度参加する（→P.126）	○	○

メンバーリストの作成／ミーティングへのお誘い

メンバーをアドレス帳やハローランキング、グループから選択してメンバーリストを作成し、ミーティングにお誘いします。
グループの設定方法についてはP.128をご参照ください。

1 **Hello Messengerメニューで［スタート］▶ ⦿（選択）**

2 **メンバーの選択方法を選択 ▶ ⦿（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
アドレス帳	アドレス帳からメンバーを選択します。 **1 アドレス帳を選択 ▶ ⦿（選択）▶ 電話番号を選択 ▶ ⦿（選択）**
ハローランキング	ミーティングした回数の多い相手、最大20件からメンバーを選択します。 **1 メンバーを選択 ▶ ⦿（選択）**
グループ※	グループ全員をメンバーに選択します。 **1 グループを選択 ▶ ⦿（選択）**

※あらかじめ「グループ編集」（→P.128）でメンバーの登録をしておきます。

3 **📖（お誘い）**

メンバーリストに登録したメンバーにお誘いの通知が届きます。
メンバーが参加すると、メッセージエリアに「○○さんが参加しました」というメッセージが表示されます。このメッセージが表示されると、参加したメンバーとミーティングを開始できます。
📞を押してもメンバーにお誘いの通知が届きます。

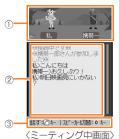
ご注意

- メンバーリストには、自分も含めて最大5人まで登録できます。メンバーリストの一番目には自分の名前（プロフィールに名前を登録していない場合は［私］）が表示され、変更／削除することはできません。
- アドレス帳に、同じ電話番号を異なる名前で複数登録している場合、同じ電話番号の相手をメンバーリストに追加しても、「選択済みのメンバーのため選択できません」と表示され、メンバーリストには登録されません。この場合、メンバーリストはアドレス帳No.が小さいアドレスの名前で表示されます。
- アドレス帳に登録された電話番号に「#」や「＊」が含まれている、または11桁以外の番号が登録されている場合は、メンバーリストに登録できません。ただし、11桁の電話番号の前に特番（「184」／「186」／「131」／「1452」／「1401」／「1612」）が付いている場合は、特番を除いてメンバーリストに登録し、かつ特番の機能も無効となります。
- Hello Messengerで呼び出したアドレス帳からは、アドレスの登録や編集、追加はできません。
- アドレス帳／ペア機能／発信履歴／着信履歴から相手を選択してミーティングにお誘いしたり、相手の電話番号を直接入力してミーティングにお誘いすることができます。
- 「アドレス帳制限〈M422〉」（→P.328）を設定中は、Hello Messengerアプリからのアドレス帳呼び出し時にロックNo.（→P.39）の入力が必要です。
- ミーティングにお誘いした主催者の発信履歴に記録が残ります。お誘いを受けたときは着信履歴に記録が残ります。

お知らせ

- メンバーを追加する場合は、メンバーが登録されていない名前欄を選択して⦿を押したあと、手順2を繰り返します。
- メンバーを削除する場合は、削除したいメンバーを選択 ▶ ⦿（削除）▶［はい］▶ ⦿（OK）を押します。
- メンバーを変更する場合は、変更したいメンバーを削除してから新しいメンバーを選択し直してください。
- グループからメンバーを選択した場合、メンバーの一部を解除することができます。グループを選択したあと、📖（詳細）▶ メンバーを選択 ▶ ⦿（解除）▶ 📖（確定）を押します。
- ペア機能を利用してミーティングにお誘いすることができます。（→P.78）

ミーティング中画面について

〈ミーティング中画面〉

番号	項目	概要
①	キャラクターエリア	各メンバーのキャラクター（メンバーの状態に対応した内容に変化します）とメンバー名（最大で全角３文字、半角６文字）を表示します。※1※2
②	メッセージエリア	メンバーが発言したメッセージ、送受信したフォト（縮小画像）、メンバーの状態などを表示します。
③	ガイドエリア	発言権を取得していることを表示／スピーカー切替ボタンを表示します。

※1 自分のメンバー名にはプロフィール（→P.338）に登録した名前が表示されます。プロフィールに名前を登録していない場合は、「私」が表示されます。

※2 アドレス帳に名前が登録されていないメンバーは、電話番号の最初の６文字が表示されます。
ただし、名前表示設定を「電話番号表示」に設定している場合は、名前は表示されず、電話番号が表示されます。また、「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示しない］に設定している場合は、シークレット登録されている名前は表示されず、電話番号が表示されます。

■ ご注意

- 使用環境、利用場所の電波状態などによっては、音声での会話がやや聞き取りにくかったり、フォトの送受信に時間がかかることがあります。
- 文字メッセージやフォトの送受信時には、送受信者ともにデータ量に応じた通信料がかかります。また、音声で会話をする場合は、発言権を持っている主催者もしくはメンバーに、時間に応じた通話料がかかります。

■ お知らせ

- ミーティング中画面で◎を押すとスピーカーの音量を調節できます。スピーカーの音量は、［OFF］（無音）、［レベル1］（最小）～［レベル5］（最大）に調節できます。
- ミーティング中画面で0を押して音声などの出力先をスピーカー／受話口に切り替えることもできます。（ミーティング終了時まで有効です。）
- ミーティング中に約１分間文字や音声のやりとりがないと、自動的にミーティングが終了します。
- 圏外などでミーティングから退出してしまったときは、ミーティング中画面またはコメントログ詳細画面でｱﾌﾟﾘ（参加）を押して［はい］を選択すると、再度ミーティングに参加できます。ただし、退出したミーティングが終了している場合は、参加できません。
- ミーティング中に表示できるコメントは100行までです。100行を超えると一番古いコメントから削除されます。
- ミーティング中画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、画面によっては表示される項目が異なります。

項目	概要
フォト再生	メッセージエリアに縮小表示されているフォトを全画面表示します。表示中のフォトをデータフォルダに保存する場合は、●（保存）を押します。
メンバーリスト	メンバーリスト画面を表示して、メンバー名と現在の状態を確認、メンバーの追加／削除、再お誘いを行います。
スピーカー切替	ミーティング中の音声の出力先（ステレオスピーカーまたは受話口）を切り替えます。
退出する	ミーティングから退出します。

- オプション設定の「フォト受信」（→P.127）を［OFF］に設定している場合はフォトを受信できません。

文字メッセージの送信

1 **ミーティング中画面で●（コメント）**
コメントの文字入力画面が表示されます。

2 **メッセージを入力▶●（決定）**
文字メッセージが送信されます。

■ お知らせ

- １回の発言につき、全角／半角ともに最大50文字までメッセージを入力できます。
- フォトを送信した直後は、文字メッセージが送信できない場合があります。
- ミーティングを終了すると、送信前の文字メッセージは破棄されます。

フォトを撮影して送信

ミーティング中にフォトを撮影して、240×320ドットまたは120×160ドットの画像をメンバーに送信します。

1 ミーティング中画面で アプリ（フォト）▶ ◉（撮影）▶ ◉（送信）

送信しないで撮影し直す場合は、アプリ（撮直し）を押します。

■ ご注意

- 送信したフォトは、メッセージエリアに縮小表示されます。
- データフォルダに保存されている画像は送信できません。
- ミーティング中画面で表示できるフォトは最大20件、または合計200KBまでです。20件または200KBを超えると一番古いフォトから削除されます。残しておきたいフォトは、保存しておく必要があります。（→P.126）
- 他のメンバー全員が「フォト受信」（→P.127）を［OFF］に設定している場合は、フォトを送信できません。
- 自分が発言権を獲得している間は、フォトを起動できません。フォト起動中に他のメンバーが発言権を獲得した場合は、フォトが終了します。
- マナーモードの設定にかかわらず、シャッター音は常に鳴ります。（音量も変更できません。）
- 受信したフォトをデータフォルダに保存することもできます。
- ミーティングを終了すると、送信前のフォトは破棄されます。
- 撮影時、オートフォーカスは使用できません。
- au Media Tunerのテレビ録画中に、Hello Messengerのお誘いを受けたり、ミーティングにお誘いすることができます。ただし、ミーティング中に アプリ（フォト）を押すと、テレビ録画が中止します。

■ お知らせ

- モニター画面で 📖（切替）を押すと、撮影サイズを切り替えることができます。
- モニター画面では次のキー操作を行うことができます。
  - ・ ◎：ズーム調節
  - ・ ◎：明るさ調節
  - ・ ＃：ライトON／OFF

  ※ ◘では撮影できません。

音声での会話

📞を押しながら話して、自分の声をメンバーに送ります。

1 ミーティング中画面で 📞を押して発言権を獲得

2 📞を押しながら発言

3 📞を離して発言を終了

■ ご注意

- 発言権は 📞 が表示されているときに、📞を押すと獲得できます。
- 他のメンバーが発言権を獲得している間は、お話しできません。
- １回の発言につき30秒までお話しできます。30秒を超えて、連続してお話しできません。

■ お知らせ

- 発言権を獲得したときは、キャラクターエリアのアイコンでお知らせし、メッセージエリアに「（お話中）」と表示されます。

お誘いを受けたミーティングに参加

ミーティングのお誘いを受けると、着信音やバイブレータが動作し、ミーティングへの参加をお誘いするメッセージが表示されます。

1 ミーティングのお誘いを受信

2 ［参加］▶ ⦿（OK）

ミーティングに参加します。

■ ご注意

- 音声通話中やその他通信アプリケーションなどを使用中は、ミーティングのお誘いを受けることができない場合があります。
- 「ハロー着信制限〈M44〉」（→P.331）を［ON］に設定している場合は、アドレス帳に電話番号が登録されていない相手からお誘いを受けても、着信画面の表示や着信音やバイブレータなどの着信動作は行いません。
- 「着信モード」（→P.127）を［自動応答モード］に設定している場合は、着信音は鳴りません。自動的にミーティングに参加し、ミーティング中画面が表示されます。
- 「着信モード」（→P.127）を［手動応答モード］に設定している場合は、約30秒間操作しないと自動的に元の画面に戻ります。
- ミーティングのお誘いは、お留守番サービス、着信転送サービスに転送されません。
- ミーティングのお誘いを受けたときの着信音は変更できません。
- 自分のキャラクターを設定していない場合は、お買い上げ時のキャラクターが設定されます。
- 着信音量を［サイレント］にしたマナーモード設定中は、スピーカーからもイヤホンからも着信音は鳴りません。
- メンバーの途中お誘い／削除は、主催者のみが行えます。
- ミーティングのお誘いに応答しなかった場合、不参加を選択した場合、ハロー着信制限中のお誘いの場合は、着信履歴に記録が残ります。
- 状態が「参加中」のメンバーは削除できません。（ミーティングからメンバーを外すことはできません。）

■ お知らせ

- 着信画面には、ミーティングの主催者の名前やメンバーの総人数、着信時刻が表示されます。「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示しない］に設定している場合は、シークレット登録されている名前は表示されず、電話番号が表示されます。
- アドレス帳に登録されていない主催者からお誘いを受けた場合は、着信画面に主催者の電話番号が表示されます。アドレス帳に登録されていない人からのお誘いを制限する場合は、「ハロー着信制限〈M44〉」（→P.331）を［ON］にしてください。なお、お買い上げ時は［OFF］に設定されています。
- 使用環境、利用場所の電波状態などによっては、音声での会話がやや聞き取りにくかったり、フォトの送受信に時間がかかることがあります。
- 文字メッセージやフォトの送受信時には、送受信者ともにデータ量に応じた通信料がかかります。また、音声で会話をする場合は、発言権を持っている主催者もしくはメンバーに、時間に応じた通話料がかかります。
- ミーティング中画面で約1分間文字や音声などのやりとりを行わないと、自動的にミーティングが終了します。

メンバーリスト画面のメニュー

ミーティング中にメンバーリスト画面を表示して、メンバーを追加／削除します。また、退出したミーティングに再度参加したり、ミーティングに参加していないメンバーを追加してお誘いできます。

1 ミーティング中画面で［メニュー］（メニュー）▶［メンバーリスト］▶ ◉（選択）

メンバーリスト画面が表示されます。

項目	概要
メンバーの追加／お誘い※1	1 メンバーが登録されていない名前欄を選択 ▶ ◉（選択）▶ メンバーを選択（→P.122）▶［メニュー］（確定）
メンバーの削除※1※2	1 状態が［非参加］のメンバーを選択 ▶ ◉（選択）▶［削除する］▶ ◉（OK）▶［メニュー］（確定）
メンバーの再お誘い※1	1 状態が［非参加］のメンバーを選択 ▶ ◉（選択）▶［再度お誘いする］▶ ◉（OK）▶［メニュー］（確定）
再参加	1 自分を選択 ▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（OK）▶［メニュー］（お誘い）

※1　主催者のみ操作できます。
※2　状態が［参加中］のメンバーは削除できません。
［待機中］のメンバーを削除するには、メンバーを選択 ▶ ◉（削除）を押します。

ミーティングからの退出

1 ミーティング中画面で［メニュー］（メニュー）▶［退出する］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（OK）

ご注意

- ミーティング中画面で［終話］を押すと、終了確認画面を表示せずにミーティングから退出し、Hello Messengerを終了します。
- 圏外などでミーティングから退出してしまったときは、ミーティング中画面またはコメントログ詳細画面から再度ミーティングに参加することができます。ただし、ミーティングが終了している場合は参加できません。

コメントログの表示

コメントログ（ミーティングの履歴）を表示して、ミーティングの開始日時やメンバー名、ミーティングの内容を確認したり、送受信したフォトを保存することができます。

1 Hello Messengerメニューで［コメントログ］▶ ◉（選択）

2 コメントログを選択 ▶ ◉（選択）

コメントログ詳細画面が表示されます。

〈コメントログ詳細画面〉

送受信したフォトを再生し、保存する

1 コメントログ詳細画面でフォトを選択 ▶ ◉（選択）▶ ◉（保存）

ご注意

- コメントログは新しいものから10件記録されます。ただし、ミーティングの内容によっては記録されるコメントログが10件以下になる場合があります。10件を超えると、一番古いコメントログから順に削除されます。
- 1件のコメントログは、最大100行までのコメントを表示できます。100行を超えると、一番古いコメントから順に削除されます。

■ ご注意

- コメントログには最大20件または合計200KBまでのフォトを記録できます。20件または200KBを超えると、一番古いフォトデータから順に削除されます。残しておきたいフォトは保存しておく必要があります。
- ミーティングに参加していないときにコメントログ詳細画面で[ｱﾌﾟﾘ]（参加）を押すと、簡単にミーティングに再参加することができます。ただし、退出したミーティングが終了している場合は、参加できません。

■ お知らせ

- コメントログを削除するときは、履歴を選択▶[ｱﾌﾟﾘ]（削除）▶［はい］▶◉（OK）を押します。
- お誘いを受けたミーティングに応答できなかった場合または不参加を選択した場合は、コメントログのアイコンでお知らせします。

Hello Messengerの設定

ミーティングのお誘いを受けたときの着信方法や着信音の設定、キャラクターの選択、グループ編集などを行います。

1 Hello Messengerメニューで［オプション］▶◉（選択）

オプション設定画面が表示されます。

2 設定する項目を選択▶◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="3">概要</th></tr>
<tr><td>グループ編集</td><td colspan="3">グループメンバーの登録／削除を行います。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ハロー着信音</td><td>着信音量</td><td colspan="2">手動応答モード設定時の着信音量を設定します。
1 ⓢで音量を調節▶◉（設定）</td></tr>
<tr><td>バイブレータ</td><td colspan="2">着信時にバイブレータを振動させるかどうかを設定します。
1 ［ON］／［OFF］▶◉（設定）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">キャラクター・シーン</td><td>キャラクター選択</td><td colspan="2">自分のキャラクターを選択します。
1 キャラクターを選択▶◉（設定）</td></tr>
<tr><td>シーン選択</td><td colspan="2">自分のキャラクターの背景シーンを選択します。
1 背景シーンを選択▶◉（設定）</td></tr>
<tr><td>名前表示</td><td colspan="3">アドレス帳に登録されている名前で表示するかどうかを設定します。
1 ［名前表示］／［電話番号表示］▶◉（設定）</td></tr>
<tr><td>フォト受信</td><td colspan="3">ミーティング中にフォトデータを受信するかどうかを設定します。
1 ［ON］／［OFF］▶◉（設定）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">着信モード</td><td>手動応答モード</td><td colspan="2">お誘いごとに確認メッセージを表示して、ミーティングに参加するかどうかを選択します。音声の出力先を選択します。
1 ［スピーカー］／［受話口］▶◉（設定）</td></tr>
<tr><td>自動応答モード</td><td colspan="2">確認メッセージを表示せずに自動的にミーティングに参加します。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">リセット</td><td rowspan="2">ハローランキングリセット</td><td>選択リセット</td><td>ハローランキングからメンバーを選択して削除します。
1 メンバーを選択▶◉（選択）▶☐（削除）▶［はい］▶◉（OK）</td></tr>
<tr><td>全件リセット</td><td>ハローランキングをすべて削除します。
1 ［はい］▶◉（OK）▶［はい］▶◉（OK）</td></tr>
<tr><td>コメントログリセット</td><td colspan="2">コメントログをすべて削除します。
1 ［はい］▶◉（OK）▶［はい］▶◉（OK）</td></tr>
</table>

■ ご注意

- グループ編集では、10グループまで、１グループにつき最大４人までのメンバーを登録できます。また、グループ名に入力できる文字数は最大で全角８文字、半角16文字までです。
- 「着信モード」を［自動応答モード］に設定した場合は、着信音は鳴りません。ミーティング中の音声の出力先は［スピーカー］になります。ただし、ミーティング中に音声の出力先を切り替えることもできます。（→P.123）
- マナーモード設定中は「着信モード」の設定にかかわらず［手動応答モード］となり、受話口から音声などが出力されます。ただし、ミーティング中に音声の出力先を切り替えることもできます。（→P.123）

■ご注意

- 機能リセット、メモリリセット、オールリセットを行うと自分のキャラクターがリセットされます。次回起動時に自分のキャラクターを選択し直してください。
- バイブレータの動作は、マナーモード設定中でもハロー着信音のバイブレータ設定が優先されます。
- アドレス帳制限設定中に「名前表示」を変更するにはロックNo.（→P.39）の入力が必要です。
- アドレス帳制限設定中でも「名前表示」を［名前表示］に設定している場合は名前が表示されます。

グループメンバーの設定

あらかじめメンバーをグループに登録しておくと、メンバーを一度にミーティングへお誘いすることができます。

1 Hello Messengerメニューで［オプション］▶ ⦿（選択）▶［グループ編集］▶ ⦿（選択）▶ グループを選択 ▶ ⦿（編集）

2 メンバーが登録されていない名前欄を選択 ▶ ⦿（選択）

3 メンバーの選択方法を選択 ▶ ⦿（OK）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
アドレス帳	アドレス帳からメンバーを選択します。 **1 アドレス帳を選択 ▶ ⦿（選択）▶ 電話番号を選択 ▶ ⦿（選択）▶ 📖（確定）**
ハローランキング	ミーティングした回数の多い相手、最大20件からメンバーを選択します。 **1 メンバーを選択 ▶ ⦿（選択）▶ 📖（確定）**

■お知らせ

- グループ名を編集する場合は、グループ一覧画面でグループを選択 ▶ 📖（変更）▶ 📖（編集）▶ グループ名を入力 ▶ ⦿（決定）▶ ⦿（設定）を押します。グループ名は最大で全角８文字、半角16文字まで入力できます。
- 10グループまで登録でき、１グループには最大４人までのメンバーを登録できます。
- 登録済みのメンバーを削除する場合は、手順２でメンバーを選択 ▶ ⦿（削除）▶［はい］▶ ⦿（OK）を押します。

ハロー着信制限

アドレス帳に登録していないau電話からのミーティングへのお誘いを、受信しないように設定できます。設定手順について詳しくは、「ハロー着信制限〈M44〉」（→P.331）をご参照ください。

カメラ

カメラでできること

W52SHには有効画素数約203万画素（CMOS）のデジタルカメラが搭載されており、フォトやムービーの撮影がお楽しみいただけます。最大1600×1200ドットまでのフォト撮影が可能です。また、オートフォーカスを使用して撮影することもできます。撮影したフォトやムービーは、次のように活用できます。

待受画像、着信画像など、W52SHで楽しむことができます

撮影したフォトやムービーを閲覧するだけでなく、待受画像や着信画像に設定したり、アドレス帳へ登録するなどしてご利用いただけます。また、フォト編集やムービー編集を使用してフォトやムービーを加工し、さらに楽しむこともできます。

メールで送れます（→P.86）

撮影したフォトやムービーをEメールやデコレーションメールへ添付して送信できます。添付できるフォト／ムービーは、最大５件、合計500KBまでです。
ムービーメールをご利用になれば、au電話以外の相手にもムービーを添付したメールを見られるように送信できます。

赤外線通信（→P.368）、シンプルショット送信（→P.369）、Touch Message送信（→P.267）を利用できます

赤外線通信やTouch Messageなどを利用して、対応外部機器にフォトやムービーのファイルを転送できます。

プリントできます（→P.177）

microSDカードに保存した撮影データを、ご自宅やDPEショップなどのDPOF対応プリンタで、ネガフィルムを焼き増しする感覚で、写真プリントができます。

DPOFプリント対応

microSDカードに撮影したフォトの印刷枚数などをあらかじめ指定して、自宅のプリンタやDPEショップで写真プリントできます。

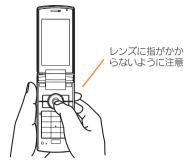
Exif Printに対応 Exif Print

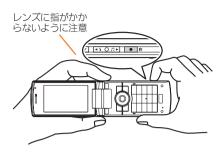
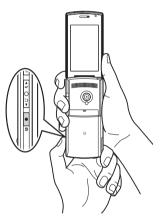
Exif Print（Exif2.2）対応のDPEショップやプリンタでは、画像に記録された撮影情報などを利用して写真プリントできます。

パソコンで利用できます（→P.178）

撮影したフォトやムービーをmicroSDカードや、au Music Portを利用してパソコンへ移動し、さらに活用できます。

カメラ利用時の持ちかた

フォトやムービーを撮影／録画するときは、手ぶれにご注意ください。

〈オープンポジション縦向き〉
両手で本体をしっかりと持ち、シャッター ⦿ を押して撮影します。

〈オープンポジション横向き〉
両手で本体をしっかりと持ち、サイドキーのシャッター ▣ を押して撮影します。

〈ビューアポジション〉
両手で本体をしっかりと持ち、サイドキーのシャッター ▣ を押して撮影します。

〈自分撮りポジション〉
両手で本体をしっかりと持ち、サイドキーのシャッター ▣ を押して撮影します。

■ お知らせ

- ビューアポジションへ切り替える場合は、ディスプレイを無理に回転させないでください。
- カメラ起動中や、撮影後の保存中などにディスプレイを回転させないでください。
- フォト／ムービーは、アイコンの矢印の向きが上方向の状態で保存されます。

上手に撮影するために

手ぶれすると、撮影したフォトがぼやける、ぶれるなどの原因となります。手ぶれを防ぐには、２つのポイントがあります。

脇が開かないようにひじを軽く体に付ける

脇が開いていたり、腕が伸びていると本体が動きやすくなり、手ぶれの原因となります。

シャッター音が鳴り終わるまで手を動かさない

シャッターを押してすぐに手を動かすと、手ぶれの原因となります。シャッター音が鳴り終わるまで、本体を動かさないでください。

ご注意

- レンズ部に指紋や油脂が付いた場合は、撮影前に柔らかい布などで拭いてください。強くこするとレンズを傷つける恐れがありますので、ご注意ください。
- レンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- W52SHを高温になる場所へ長時間放置したあとで撮影すると画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密に作られていますが、なかには常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- モバイルライトを目に近づけて点灯させないでください。また、モバイルライト点灯時は発光部を直視しないでください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
- お客様がW52SHのカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例（迷惑防止条例など）に従って罰せられることがあります。
- マナーモードを設定している場合でも、シャッター音やフォーカスロック音が鳴ります。シャッター音やフォーカスロック音の音量は変更できません。
- 撮影時には、レンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようご注意ください。
- 動いている被写体を撮影するときや、カメラをすばやく移動させたとき、明るい所から暗い所に移動したときなどは、画面が一瞬白くなったり暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知し、画面に薄い縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- 撮影した画像は、実際の被写体と色合いが異なったり明るさにムラが出ることがあります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写ることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画面が暗くなったり、画像が乱れることがありますのでご注意ください。
- 手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影を行ってください。特に室内など光量が十分でない場所では、手ぶれが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。
- マクロモードに設定した場合は、約10cm～30cmの範囲の被写体にピントを合わせることができます。また、マクロモードに設定したまま通常の撮影は行わないでください。適切なピントで撮影できません。マクロモードに設定している場合は、「🌷」が表示されます。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- ムービーを録画する場合は、マイクを指などで覆わないようご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、音声の品質が悪くなる場合があります。
- 本体の電池残量が少ないときにカメラを起動させようとすると、起動できない旨のメッセージが表示され、起動することができません。充電してください。また、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラを使用できない場合があります。
- カメラを起動中は、通話やBGMの再生はできません。
- カメラ使用中もプライベートフィルタが有効になります。プライベートフィルタを解除するには、Taskを長押ししてください。
- オートフォーカスでピントを合わせるときに動作音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。
- 撮影する場合は、ピントを合わせるためにシャッターを押してから撮影までに時間がかかる場合があります。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合いにくい場合があります。
  - ・無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - ・強い逆光のもとにある被写体
  - ・ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - ・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - ・暗い場所にある被写体
  - ・動きの速い被写体

撮影サイズ／録画サイズについて

撮影前にフォト撮影かムービー撮影を選択し（→P.138、P.140）、お好みと用途に合ったフォトの撮影サイズ（→P.145）／ムービーの録画サイズ（→P.146）を設定します。

サイズ		特徴
フォト	壁紙（標準）	待受画面の壁紙に使用するのに適した撮影サイズです。
	壁紙（ワイド）	待受画面の壁紙や、メインディスプレイで全画面表示にして閲覧するのに適した撮影サイズです。
	0.3M	パソコンで表示するのに適した撮影サイズです。
	1M（16：9）	ハイビジョンテレビで表示するのに適した16：9の撮影サイズです。
	1M	L判プリントに引き伸ばしてもきれいに印刷できます。
	1.5M（ワイド）	L判プリントに引き伸ばしてもきれいに印刷できます。ワイドサイズで撮影できます。
	2M	2L判プリントに引き伸ばしてもきれいに印刷できます。
ムービー	高品質Lサイズ	au電話（Wシリーズ）や3G携帯電話へ送信するのに適した録画サイズです。
	エコノミーQVGA	メインディスプレイで全画面表示にして再生するのに適した録画サイズです。
	標準QVGA	
	高品質QVGA	

ファイルサイズについて

撮影サイズとフォト画質によってファイルサイズが異なります。また、録画サイズと録画時間によってもファイルサイズが異なります。

フォトの撮影サイズ／フォト画質／ファイルサイズについて

アイコン	撮影サイズ	サイズ（ドット）横×縦	フォト画質※	ファイルサイズ	撮影可能枚数目安
	壁紙（標準）	240×320	—	35KB（27KB）	1000枚
WIDE	壁紙（ワイド）	240×400	—	42KB（30KB）	1000枚
0.3M	0.3M	640×480	—	100KB（60KB）	1000枚
1M 16:9	1M（16：9）	1280×720	メール	100KB（90KB）	1000枚
			ノーマル	210KB（160KB）	480枚
			ファイン	500KB（400KB）	200枚
1M	1M	1280×960	メール	100KB（90KB）	1000枚
			ノーマル	210KB（160KB）	480枚
			ファイン	500KB（400KB）	200枚
W 1.5M	1.5M（ワイド）	1600×960	ノーマル	300KB（200KB）	340枚
			ファイン	700KB（500KB）	140枚
2M	2M	1600×1200	ノーマル	500KB（250KB）	200枚
			ファイン	1000KB（700KB）	100枚

※フォト画質について
　メール：ファイルサイズを100KB以下に抑えて保存
　ノーマル：標準的な画質で保存
　ファイン：細部をより詳細に表現

ムービーの録画サイズ／ビットレート／ファイルサイズについて

アイコン	録画サイズ	サイズ（ドット）横×縦	ビットレート※（形式）	ファイルサイズ	録画可能件数目安
L SIZE	高品質Lサイズ	176×144	64kbps（.3gp）	150KB	680件（15秒）
QVGA	エコノミーQVGA	320×240	192kbps（.3gp）	770KB	130件（30秒）
	標準QVGA	320×240	256kbps（.3gp）	1100KB	90件（30秒）
	高品質QVGA	320×240	384kbps（.3gp）	1500KB	60件（30秒）

※ビットレートは目安です。

■お知らせ

- 撮影した物や状況によってファイルサイズには差があります。表内のファイルサイズは、各モードで撮影した際の上限値です。また、（ ）内は、平均的なファイルサイズを示します。
- 100KBまたは150KBまで受信可能な携帯電話に対して［1M（16：9）］／［1M］で撮影したフォトをそのままの画像サイズで送信したいときは、フォトの画質を［メール］に設定してください。
- フォトで日付スタンプやフレームを付けることができるのは、［壁紙（標準）］／［壁紙（ワイド）］のみです。また、ムービーで日付スタンプを付けることができるのは、［高品質Lサイズ］のみです。
- ［エコノミー QVGA］、［標準QVGA］、［高品質QVGA］で撮影したムービーは、Eメールに添付できません。
- ムービーではフレームを付けることができません。
- microSDカードを保存先とした場合は、お使いのmicroSDカードの残容量により、撮影可能枚数は異なります。また、保存先の制限により、［壁紙（標準）］／［壁紙（ワイド）］のフォトの保存は最大1000枚まで、［0.3M］／［1M（16：9）］／［1M］／［1.5M（ワイド）］／［2M］では、最大9999枚までとなっています。
- 撮影可能枚数の目安が99枚以上の場合、「残99+」と表示されます。

カメラ

撮影時の操作

フォトとムービーを切り替える

1 フォト／ムービーのモニター画面でアプリ（ムービー）／（フォト）

フォトのモニター画面がムービーのモニター画面に、ムービーのモニター画面がフォトのモニター画面に切り替わります。
※ビューアポジション時、フォトとムービーを切り替えることはできません。

オートフォーカスについて

撮影するときに、◉を押して自動的にピントを合わせた後に撮影する方法と、［⌐］や［•］（半押し）を押して自動でピントを合わせた後に◉や［•］（全押し）を押して撮影する方法があります。ピントが合ったときは、中央に「⌜ ⌟」（緑色）が表示され、オートフォーカスロック音が鳴ります。ピントが合わなかったときは、中央に「☒」（赤色）が表示されます。

方法	概要
自動的にピントを合わせ、撮影する方法	*1* **被写体をディスプレイに表示させ、◉（撮影）**
自動でピントだけを合わせ、撮影する方法	［•］を使用する場合 *1* **被写体をディスプレイに表示させ、［•］（半押し）でピントを合わせ、［•］（全押し）** ［⌐］を使用する場合 *1* **被写体をディスプレイに表示させ、［⌐］でピントを合わせ、◉（撮影）**

■お知らせ

- 自動でピントを合わせた後に、オートフォーカスを解除する場合は、［⌐］を押します。
- マナーモードを設定している場合も、オートフォーカスロック音が鳴ります。

モバイルライトを使う

カメラ使用中に被写体を照らし、暗い場所でも撮影できるようにします。

1 フォト／ムービーのモニター画面で［#］

［#］を押すたびに［ON］→［オート］→［OFF］→［ON］…の順にライトの切り替えができます。

項目	概要
ON	モバイルライトが点灯し、フォト撮影時は高輝度で発光します。
オート	明るさに応じてモバイルライトが自動的に点灯します。 • 暗いときの動作は［ON］設定時と同様 • 明るいときの動作は［OFF］設定時と同様 モバイルライトが1回［ON］になると、撮影が終わるまで［ON］となります。
OFF	モバイルライトが赤く点滅し、撮影時に赤く点灯します。（盗撮防止のため）

■ ご注意

- モバイルライトは暗い場所などでの撮影を補助するため、被写体を照らすために使用します。通常のカメラのストロボのような光量はありません。

■ お知らせ

- フォト／ムービーのモニター画面で（メニュー）▶［ライト］▶ ◉（選択）を押しても、ライトの［ON］／［オート］／［OFF］を切り替えることができます。

ズームを調整する

離れた場所の被写体を、拡大して撮影する機能です。選択した撮影サイズによって、ご利用いただけるズームの倍率は異なります。

1 フォト／ムービーのモニター画面で

ズームバーが表示され、１段階ずつズームイン／ズームアウトします。

■ お知らせ

- 撮影／録画するサイズによってズームの倍率は異なります。

モード	撮影／録画サイズ	最高倍率	ズーム切替（段階）
フォト	壁紙（標準）	５倍	20段階
	壁紙（ワイド）	４倍	16段階
	0.3M	2.5倍	８段階
ムービー	高品質Lサイズ	6.8倍（ビューアポジション時は8.4倍）	20段階
	エコノミー QVGA	５倍	20段階
	標準QVGA	５倍	20段階
	高品質QVGA	５倍	20段階

露出を補正する

露出を補正して、フォト全体の明るさを調整できます。＋方向へ補正するとフォト全体を明るく、－方向へ補正するとフォト全体を暗く補正できます。補正なしの状態で暗すぎると感じたら＋補正を、逆に白飛びなどして明るすぎると感じたら－補正をかけると効果があります。全体的に同じ色調のものを撮影するときに役立ちます。

1 フォト／ムービーのモニター画面で

モニター画面に露出補正の状態がアイコンで表示されます。では＋補正、では－補正となります。［－２］～［＋２］の５段階で調節ができます。

■ お知らせ

- 露出補正の設定は、カメラが起動している間だけ有効です。カメラを終了すると［±０］へ戻ります。

セルフタイマーを使う

タイマーをセットして、シャッターキーを押してから一定の時間が経過したあとに撮影します。

1 フォト／ムービーのモニター画面で（メニュー）▶［セルフタイマー］▶ ◉（選択）

セルフタイマー選択画面が表示されます。

2 ［ON（２秒）］／［ON（５秒）］／［ON（10秒）］／［OFF］▶ ◉（選択）

◉（撮影）／（録画）またはを押すと、設定した時間がカウントダウンされ、０秒になった時点で撮影／録画が行われます。

■ お知らせ

- セルフタイマーは、一度撮影／録画すると自動的に［OFF］に戻ります。
- カウントダウン中に、（サイドキー）を押して撮影を中断できます。撮影を中断すると、再度セルフタイマー撮影の画面に戻り、セルフタイマー撮影のやり直しができます。
- カウントダウン中は、モバイルライトが赤く点滅します。

カメラ

操作ガイドを表示する

操作ガイドは、カメラのキー操作に関する解説を表示する機能です。

1 フォト／ムービーのモニター画面で[0]

〈フォトの操作ガイド〉

〈ムービーの操作ガイド〉

■お知らせ

- フォト／ムービーのモニター画面で[メニュー]（メニュー）▶［ガイド表示］▶ ⦿（選択）を押しても操作ガイドを表示することができます。
- ビューアポジションで操作ガイドは利用できません。

フォルダ使用状況を表示する

保存先のメモリ容量使用状況を確認できます。フォトを多く撮影する場合はあらかじめメモリ容量が十分であることを確認しておいてください。

1 フォト／ムービーのモニター画面またはプレビュー画面で[メニュー]（メニュー）▶［フォルダ使用状況］▶ ⦿（選択）

フォルダ使用状況画面が表示され、メモリ残量を確認できます。

撮影したデータを再生する

撮影したフォト、ムービーは、データフォルダの「フォトフォルダ」、「ムービーフォルダ」へ保存されます。保存されたデータをモニター画面またはプレビュー画面から再生することができます。

1 フォト／ムービーのモニター画面またはプレビュー画面で[メニュー]（メニュー）

2 ［フォトフォルダへ移動］／［ムービーフォルダへ移動］▶ ⦿（選択）

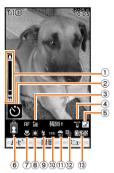
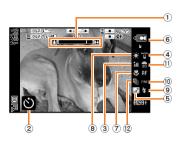
3 フォルダを選択 ▶ ⦿（選択）▶ 再生するフォト／ムービーを選択 ▶ ⦿（選択）

■お知らせ

- 保存先の設定（→P.142）により、microSDカードに保存する場合は、microSDカードの「フォトフォルダ」／「デジカメフォルダ」／「ムービーフォルダ」が表示されます。
- 撮影サイズの［0.3M］／［1M（16：9）］／［1M］／［1.5M（ワイド）］／［2M］を選択し、microSDカードに保存する設定になっている場合は、microSDカードの「デジカメフォルダ」が表示されます。
- 本体の「フォトフォルダ」／「ムービーフォルダ」を表示している場合は、[アプリ]（microSD）を押すとmicroSDカード内の表示へ切り替わります。また、microSDカード内の「フォトフォルダ」／「ムービーフォルダ」を表示している場合は、[アプリ]（本体）を押すと本体の表示へ切り替わります。
- 画像サイズが大きいフォトを再生中に、[クリア]を押すと撮影した画像サイズで表示されます。その場合は、スクロールバーが表示され、✥でフォトの表示位置をスクロールできます。また、⦿（全体）／[クリア]を押すと、フォトを縮小し、全体表示に戻します。
- 横長のフォト、ムービーを再生する場合は、ビューアポジションに切り替えると自動的に横向き全画面表示に切り替わります。
- ムービー再生中は⦿（❚❚）で一時停止します。一時停止中に⦿（▷）を押すと、ムービー再生を再開します。
- ビューアポジションでは、「フォトフォルダ」／「ムービーフォルダ」への移動ができません。

撮影中／録画中の表示について

フォトのモニター画面の見かた

モニター画面では、撮影する被写体や現在の設定を確認することができます。

オープンポジションの場合　　**ビューアポジションの場合**

（説明用画面であり、実際の表示とは異なります。）

番号	アイコン	名称	概要
①	―	ズームバー	ズーム倍率を表示します。
②		セルフタイマー	セルフタイマー設定時に表示します。（[OFF］を選択した場合は、アイコンは表示されません。）
③		シーンセレクト	シーンセレクトの状態を表示します。（[オート］を選択した場合は、アイコンは表示されません。）
④		保存先	撮影画像の保存先を表示します。
⑤		GPS情報付加	撮影画像に対しGPS情報を付加する／しないの設定状態を表示します。（付加している場合のみアイコンが表示されます。）
⑥	WIDE 0.3M 1M 16:9 1M W 1.5M 2M	撮影サイズ	撮影サイズと保存時の方向（上）を表示します。
⑦		オートフォーカス設定	オートフォーカスのモード（範囲）を表示します。また、「AF」はオートフォーカスを示しています。（[標準］を選択した場合は、「」アイコンは表示されません。）
⑧		ホワイトバランス	ホワイトバランスの設定値を表示します。（[オート］を選択した場合は、アイコンは表示されません。）
⑨		ライト	モバイルライトの点灯方法を表示します。（[OFF］を選択した場合は、アイコンは表示されません。）
⑩	FINE MAIL	画質	画質の設定値を表示します。（[ノーマル］を選択した場合は、アイコンは表示されません。）
⑪	−2 −1 ±0 +1 +2	露出補正	露出補正の値を表示します。
⑫		連写モード	連写撮影モードの状態を表示します。（[OFF］を選択した場合は、アイコンは表示されません。）
⑬	0ガイド	ガイド表示	0を押すと操作ガイドを表示します。

■ お知らせ

- 自分撮りポジションで撮影する場合は、鏡に映しているように映像が表示されます。日付スタンプ、フレームも同様に左右反転してモニター画面に表示されます。

ムービーのモニター画面の見かた

モニター画面では、録画する被写体や現在の設定を確認することができます。

オープンポジションの場合

ビューアポジションの場合

録画中の場合

（説明用画面であり、実際の表示とは異なります。）

番号	アイコン	名称	概要
①	—	ズームバー	ズーム倍率を表示します。
②		セルフタイマー	セルフタイマー設定時に表示します。（[OFF］を選択した場合は、アイコンは表示されません。）
③	AUTO AUTO SAVE SAVE	保存先	撮影ムービーの保存先を表示します。
④		GPS情報付加	撮影ムービーに対しGPS情報を付加する／しないの設定状態を表示します。（付加している場合のみアイコンが表示されます。）
⑤	L SIZE QVGA	撮影サイズ	撮影サイズと保存時の方向（上）を表示します。
⑥		オートフォーカス設定	オートフォーカスのモード（範囲）を表示します。また、「AF」はオートフォーカスを示しています。（[標準］を選択した場合は、「」アイコンは表示されません。）
⑦		ホワイトバランス	ホワイトバランスの設定値を表示します。（[オート］を選択した場合は、アイコンは表示されません。）
⑧	AUTO	ライト	モバイルライトの点灯方法を表示します。（[OFF］を選択した場合は、アイコンは表示されません。）
⑨	HIGH ECO	画質	撮影サイズが［エコノミー QVGA］のときは「ECO」、［高品質Lサイズ］／［高品質QVGA］のときは「HIGH」が表示されます。（[標準QVGA］を選択した場合、アイコンは表示されません。また、画質は撮影サイズと連動しています。画質を個別に設定することはできません。）
⑩	−2 −1 ±0 +1 +2	露出補正	露出補正の値を表示します。
⑪		音声録音	音声録音モードの状態を表示します。
⑫	0ガイド	ガイド表示	0を押すと操作ガイドを表示します。
⑬		録画	撮影中に点滅します。
		中断	撮影を一時停止します。（撮影中にアプリ（中断）を押すと一時停止し、再度アプリ（再開）を押すと、撮影を再開します。）
⑭	—	プログレスバー	最大の撮影可能時間に対して、どれだけ撮影済みかを表示します。

基本的な撮影

撮影する

W52SHのカメラには、フォト、ムービー、バーコードリーダー（→P.254）の3つのモードがあります。

フォトの撮影

1 待受画面で◉ ▶［カメラ］▶ ◉（選択）

2 ［フォト］▶ ◉（選択）

モニター画面が表示されます。

3 被写体をディスプレイに表示させ、◉（撮影）

自動的にピントが合い、シャッター音が鳴り、撮影したフォトが表示されたプレビュー画面が表示されます。

［↗］または［●］（半押し）を使うと、ピントを合わせる操作と撮影する操作を分けることができます。

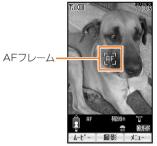
4 ◉（保存）

フォトが保存されます。

［クリア/メモ］を押すと、フォトを破棄してフォトのモニター画面に戻ります。

〈モニター画面〉

〈プレビュー画面〉

■ お知らせ

- 待受画面で［●］を長押ししても、フォトを起動することができます。
- フォトを起動中、3分以上操作を行わない場合は、呼び出し元画面に戻ります。
- 「画面回転動作〈M59〉」（→P.336）の設定によっては、待受画面でビューアポジションに切り替えると、自動的にフォトカメラを起動させることができます。
- ビューアポジションで撮影するときはサイドキーを使用します。使用できるサイドキーの操作については次のとおりです。

キー操作（サイドキー）	モニター画面	プレビュー画面
［●］（半押し）	ピントを合わせる	—
［●］（全押し）	撮影する	保存
［♫▶］	ズームアウト 長押しで連続ズームアウト	—
［◀ϟ］	ズームイン 長押しで連続ズームイン	—
［クリア］	サブメニューの表示 長押しでカメラ終了	サブメニューの表示 長押しで撮り直し

カメラ

■ お知らせ

- モニター画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、一部機能が制限される場合があります。

項目	参照ページ
露出補正※1	P.134
撮影サイズ	P.145
画質	P.145
オートフォーカス設定	P.141
ホワイトバランス	P.142
シーンセレクト	P.145
日付スタンプ	P.146
特殊効果	P.142
フレーム	P.146
連写モード	P.139
保存先	P.142
バーコードリーダー	P.254
セルフタイマー	P.134
ガイド表示※2	P.135
ライト	P.133
フォルダ使用状況	P.135
フォトフォルダへ移動※2	P.135
お好み設定	P.143
カンタン設定※2	P.143
その他設定※3	P.144

※1 オープンポジションの場合は表示されません。
※2 ビューアポジションの場合は表示されません。
※3 GPS情報付加は、ビューアポジションの場合は表示されません。

- 撮影したフォトは、撮影サイズが［壁紙（標準）］／［壁紙（ワイド）］の場合、「年月日_時分~xx.JPG」という形式で名前が付けられ、データフォルダの「フォトフォルダ」へ保存されます。
撮影サイズが［壁紙（標準）］／［壁紙（ワイド）］以外で保存先が本体の場合は、「月日xxxx.JPG」という形式で名前が付けられます。保存先がmicroSDカードの場合は、「SHxxxxxx.JPG」という名前で「デジカメフォルダ」へ保存されます。

連写撮影をする

シャッターキーを１回押すだけで、複数枚のフォトを連続して撮影できます。連写する間隔も設定できます。

1 フォトのモニター画面で［メニュー］（メニュー）▶［連写モード］▶ ◉（選択）

2 使用するモードを選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
通常（４枚）	４枚連写します。連写する際のシャッター間隔も設定できます。 *1*［はやい］／［おそい］▶ ◉（選択）
通常（９枚）	９枚連写します。連写する際のシャッター間隔も設定できます。 *1*［はやい］／［おそい］▶ ◉（選択）
タイル（９枚）	９枚連写撮影したあと、撮影結果を３×３枚に並べた１枚の画像を表示します。連写する際のシャッター間隔も設定できます。 *1*［はやい］／［おそい］▶ ◉（選択）
ブラケット（５枚）	露出レベルを変えて５枚連写します。連写する際のシャッター間隔も設定できます。 *1*［はやい］／［おそい］▶ ◉（選択）
OFF	連写モードを解除します。

3 ◉（撮影）

自動的にピントが合い、シャッター音が鳴り、フォトが連続して撮影されます。

4 プレビュー画面で保存するフォトを選択 ▶ ◉（選択）

連写されたフォトの一覧プレビュー画面が表示されます。✥でフォトを選択して◉を押すと、フォトが拡大表示されます。ただし、［タイル（９枚）］の場合を除きます。

5 ◉（保存）

選択したフォトが保存され、一覧プレビュー画面へ戻ります。さらにフォトを保存する場合は手順４～５を繰り返します。
撮影したすべてのフォトを保存する場合は、プレビュー画面で［メニュー］（メニュー）▶［全件保存］▶ ◉（選択）を押します。

■ お知らせ

- 連写モードは、［壁紙（標準）］のみで利用できます。

■ お知らせ

- 連写モード利用時は、フレーム、日付スタンプ、自動保存の機能はご利用いただけません。
- 連写モードの設定は、カメラが起動している間だけ有効です。カメラを終了すると［OFF］へ戻ります。

ムービーの撮影

1 待受画面で◉ ▶［カメラ］▶ ◉（選択）

2［ムービー］▶ ◉（選択）

モニター画面が表示されます。

3 被写体をディスプレイに表示させ、◉（録画）

自動的にピントが合い、録画を開始します。

［～］または［■］（半押し）を使うと、ピントを合わせる操作と録画開始する操作を分けることができます。

4 撮影を終えるときに◉（停止）または録画時間経過

プレビュー画面が表示されます。

5 ◉（保存）

ムービーが保存されます。

［クリア/メモ］を押すと、ムービーを破棄してムービーのモニター画面へ戻ります。

〈モニター画面〉

〈プレビュー画面〉

■ ご注意

- ムービーを撮影するときは、マイクを手や指で覆わないようご注意ください。また、撮影時の声の大きさや周囲の環境によっては、録音される音質が悪くなる場合がありますのでご了承ください。

■ お知らせ

- ムービーを起動中、撮影中もしくは再生中画面以外の状態で3分以上操作がない場合は、呼び出し元画面に戻ります。
- 「画面回転動作〈M59〉」（→P.336）の設定によっては、待受画面でビューアポジションに切り替えると、自動的にムービーカメラを起動させることができます。
- ビューアポジションで録画するときはサイドキーを使用します。使用できるサイドキーの操作については次のとおりです。

キー操作（サイドキー）	モニター画面	録画中画面	プレビュー画面
［■］（半押し）	ピントを合わせる	—	—
［■］（全押し）	撮影する	録画停止	保存
［♫▶］	ズームアウト 長押しで連続ズームアウト	ズームアウト 長押しで連続ズームアウト	—
［◀⚡］	ズームイン 長押しで連続ズームイン	ズームイン 長押しで連続ズームイン	—
［クリア］	サブメニューの表示 長押しでカメラ終了	モニター画面に戻る 長押しでカメラ終了	サブメニューの表示 長押しで撮り直し

■お知らせ

- モニター画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、一部機能が制限される場合があります。

項目	参照ページ
露出補正※1	P.134
撮影サイズ	P.146
オートフォーカス設定	P.141
ホワイトバランス	P.142
日付スタンプ	P.146
特殊効果	P.142
音声録音ON／OFF	P.147
保存先	P.142
バーコードリーダー	P.254

項目	参照ページ
セルフタイマー	P.134
ガイド表示※2	P.135
ライト	P.133
フォルダ使用状況	P.135
ムービーフォルダへ移動※2	P.135
お好み設定	P.143
カンタン設定※2	P.143
その他設定※3	P.144

※1 オープンポジションの場合は表示されません。
※2 ビューアポジションの場合は表示されません。
※3 GPS情報付加は、ビューアポジションの場合は表示されません。

- 撮影されたムービーは、「年月日_時分~xx」という形式で名前が付けられます。

Eメールに添付する

撮影後のプレビュー画面から、簡単な操作でフォトやムービーをEメールに添付することができます。

1 フォト／ムービーのプレビュー画面で［アプリ］（Eメール）

フォト／ムービーが保存されたあと、確認画面が表示される場合があります。
フォト／ムービーが添付された送信Eメール作成画面が表示されます。
Eメールの送信方法についてはP.81をご参照ください。

■お知らせ

- 撮影したフォトのサイズが500KBを超える場合、500KBより小さいサイズに容量を圧縮、または壁紙サイズに変換して添付することができます。
- ［エコノミー QVGA］、［標準QVGA］、［高品質QVGA］で撮影したムービーは、Eメールに添付できません。
- 添付したデータのサイズが大きいため、送信先で再生できない場合があります。
- 電波状態によっては、メールの送信に時間がかかることがあります。

カメラの設定

フォト／ムービーの共通設定

フォトとムービーに共通した設定項目があります。

オートフォーカスを設定する

1 フォト／ムービーのモニター画面で［メニュー］（メニュー）▶［オートフォーカス設定］▶ ◉（選択）

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

アイコン	名称	概要
－	標準	ピントを合わせることができる範囲は、約30cm以上です。
（マクロアイコン）	マクロ	ピントを合わせることができる範囲は、約10cm〜約30cmです。

■お知らせ

- 「オートフォーカス設定」を［マクロ］に設定してピントが合わない場合は、被写体から少し離してください。

ホワイトバランスを設定する

撮影する画像の色合いは、光源の種類によって異なります。人間の視覚により近い色合いで撮影をするためには、ホワイトバランス設定で撮影状況に合わせた光源を選択します。

1 フォト／ムービーのモニター画面で（メニュー）▶［ホワイトバランス］▶ ⦿（選択）

2 光源の種類を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

アイコン	名称	概要
—	オート	自動的に判別
	晴天	晴天の屋外で撮影する場合
	曇天	曇天の屋外で撮影する場合
	電球	白熱電球照明の室内で撮影する場合
	蛍光灯	蛍光灯照明の室内で撮影する場合

■ お知らせ

- フォトでホワイトバランスを［オート］以外に設定すると、シーンセレクトが［オート］に設定されます。

特殊効果を設定する

セピアやモノクロなどの効果を付けたフォト／ムービーを撮影できます。モニター画面でも設定を確認することができます。

1 フォト／ムービーのモニター画面で（メニュー）▶［特殊効果］▶ ⦿（選択）

2 ［セピア］／［モノクロ］／［ネガ］※／［OFF］▶ ⦿（選択）

※ムービーのモニター画面のみ選択できます。

保存先を変更する

撮影したフォトやムービーの保存先を設定します。

1 フォト／ムービーのモニター画面で（メニュー）▶［保存先］▶ ⦿（選択）

2 ［自動］／［本体］／［microSD］▶ ⦿（選択）

■ お知らせ

- フォトで［自動］を選択した場合、［壁紙（標準）］／［壁紙（ワイド）］は本体に、それ以外はmicroSDカードに保存されます。
- ムービーで［自動］を選択した場合、［高品質Lサイズ］は本体に、それ以外はmicroSDカードに保存されます。
- microSDカードが挿入されていない場合は、フォト、ムービーともに本体に保存されます。

カンタン設定

撮影に関する設定を簡単に変更できます。

1 フォト／ムービーのモニター画面で

カンタン設定画面が表示されます。
モニター画面で1～9、＊を押して、保存されたカンタン設定の各項目を呼び出すこともできます。

フォトの場合

キー操作	参照ページ
1	撮影サイズ（→P.145）
2	画質（→P.145）
3	オートフォーカス（→P.141）
4	ホワイトバランス（→P.142）
5	シーンセレクト（→P.145）
6	日付スタンプ（→P.146）
7	特殊効果（→P.142）
8	フレーム（→P.146）
9	連写モード（→P.139）
＊	保存先（→P.142）

ムービーの場合

キー操作	参照ページ
1	撮影サイズ（→P.146）
2	オートフォーカス（→P.141）
3	ホワイトバランス（→P.142）
4	日付スタンプ（→P.146）
5	特殊効果（→P.142）
6	音声録音（→P.147）
7	保存先（→P.142）

2 変更したい設定項目をで選択▶（選択）

3 設定変更後にアプリ（決定）

設定は決定後に反映されます。

■お知らせ

- カンタン設定を行う場合に、1～9、＊に対応した項目（キー操作）は、操作ガイドで確認することができます。操作ガイドを表示する場合は、フォト／ムービーのモニター画面で0を押します。操作ガイドについては、P.135をご参照ください。
- モニター画面で（メニュー）▶［カンタン設定］▶（選択）を押しても、カンタン設定の画面を表示させることができます。
- ビューアポジションでカンタン設定は利用できません。

お好み設定

お好み設定は、各種の設定を一括で変更する機能です。一定の撮影シーン用にお好みの設定を行い、保存することで、次回からは設定を呼び出すだけで同様の設定をすばやく反映できます。
あらかじめモニター画面でお好みの設定にしておいてから、お好み設定として設定を保存します。

1 各種設定を行ったフォト／ムービーのモニター画面で

お好み設定画面が表示されます。設定は５種類まで保存できます。

2 で［お好み設定１］～［お好み設定５］から選択

3 アプリ（保存）▶［はい］▶（決定）

あらかじめ設定した内容が、お好み設定として保存されます。

■お知らせ

- お好み設定を呼び出す場合は、手順２のあと、（呼出）を押します。
- モニター画面で（メニュー）▶［お好み設定］▶（選択）を押しても、お好み設定の画面を表示させることができます。
- ビューアポジションでは、保存することはできません。ただし、ビューアポジションのモニター画面でサイドキーの（メニュー）▶／で［お好み設定］▶▶／で呼び出したいお好み設定を選択▶を押して呼び出すことができます。

カメラ

その他設定

シャッター音選択

撮影時のシャッター音を変更できます。シャッター音はあらかじめ用意された３つのプリセット音から選択できます。

1 フォト／ムービーのモニター画面で📖（メニュー）▶［その他設定］▶◉（選択）▶［シャッター音］▶◉（選択）

2 設定したいシャッター音を選択▶◉（選択）

シャッター音が設定されます。

■ご注意

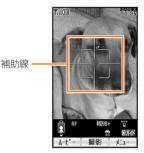
• シャッター音にプリセット音以外のデータを選択することはできません。

■お知らせ

• オープンポジションでは、手順１のあと再生するシャッター音を選択▶ アプリ（再生）を押すことでシャッター音を確認することができます。

補助線

補助線とは、モニター画面で位置決めなどをするときに役立つ線です。垂直線／水平線の交差する点がモニター画面の中央になります。

1 フォト／ムービーのモニター画面で📖（メニュー）▶［その他設定］▶◉（選択）▶［補助線を表示］／［補助線を消す］▶◉（選択）

GPS情報

GPS情報の機能を使用すると、撮影したフォト／ムービーにGPS情報が付加されます。

1 フォト／ムービーのモニター画面で📖（メニュー）▶［その他設定］▶◉（選択）▶［GPS情報付加］▶◉（選択）

2 付加するGPS情報を選択▶◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
現在地	現在の位置情報をGPSで取得して付加します。
新規スポットの検索	新規にGPS情報を検索して付加します。
アドレス帳から	アドレス帳に登録されている位置情報を取得して付加します。
Myスポットから	Myスポットに登録されている位置情報を取得して付加します。
プロフィールから	プロフィールに登録されている位置情報を取得して付加します。
地図で修正する	地図上に修正した位置を取得して付加します。
削除	GPS情報を削除します。
GPS情報詳細	GPS情報の確認レベル、位置情報を表示します。

■お知らせ

• ビューアポジションからは付加することができません。
• プレビュー画面でもGPS情報を付加することができます。

自動保存

[ON] に設定すると、撮影をするときに、プレビュー画面から [保存] を選択しなくても、自動的に画像を保存します。

1 フォト／ムービーのモニター画面で📖（メニュー）▶[その他設定]▶⦿（選択）▶[自動保存ON] ／ [自動保存OFF]▶⦿（選択）

全画面表示

[ON] に設定すると、モニター画面のアイコンを表示させないように設定できます。

1 フォト／ムービーのモニター画面で📖（メニュー）▶[その他設定]▶⦿（選択）▶[全画面表示ON] ／ [全画面表示OFF]▶⦿（選択）

フォトの設定

撮影サイズを変更する

設定した撮影時のサイズによって、撮影されるフォトの画素数（ドット数）と画像のファイルサイズが異なります。

1 フォトのモニター画面で📖（メニュー）▶[撮影サイズ]▶⦿（選択）

2 使用する撮影サイズを選択▶⦿（選択）

撮影サイズについてはP.132をご参照ください。

画質を変更する

撮影画像の圧縮率を変えることで、画質を調整します。画質の種類には、ファイン／ノーマル／メールの３種類があります。

1 フォトのモニター画面で📖（メニュー）▶[画質]▶⦿（選択）

画質選択画面が表示されます。

2 [ファイン] ／ [ノーマル] ／ [メール]▶⦿（選択）

■お知らせ

- 画質を選択できるのは、[1M（16：9）] ／ [1M] ／ [1.5M（ワイド）] ／ [2M] の場合です。ただし、[1.5M（ワイド）] ／ [2M] は [ファイン] ／ [ノーマル] のみの選択となります。

シーンセレクトを設定する

シャッター速度やモバイルライトの制御などの設定を、撮影するシーンによって最適なモードに切り替える機能です。

1 フォトのモニター画面で📖（メニュー）▶[シーンセレクト]▶⦿（選択）

2 項目を選択▶⦿（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

アイコン	名称	概要
ー	オート	通常の撮影用
🌃	夜景	暗い場所での撮影用
Aa	文字	文字の撮影用
🏃	スポーツ	被写体が動く場合の撮影用

■お知らせ

- シーンセレクトを [オート] 以外に設定すると、ホワイトバランスが [オート] に設定されます。

日付スタンプを設定する

撮影したフォトに、日付や時刻を刻印する機能です。

1 フォトのモニター画面またはプレビュー画面で📖（メニュー）▶［日付スタンプ］▶ ⦿（選択）

2 日付スタンプの種類を選択 ▶ ⦿（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
年月日	「YYYY/MM/DD」の形式でスタンプします。
時分	「HH:MM」の形式でスタンプします。
年月日時分	「YY/MM/DD HH:MM」の形式でスタンプします。
OFF	日付スタンプをOFFに設定します。

■ お知らせ

- 日付スタンプは［壁紙（標準）］／［壁紙（ワイド）］でご利用いただけます。
- 連写モード設定中はご利用いただけません。
- 日付スタンプはフォトの右下へ挿入されますが、保存した画像のスタンプ位置は、モニター画面／プレビュー画面と異なる場合があります。

フレームを設定する

撮影するフォトの周囲に額（フレーム）デザインを追加できます。

1 フォトのモニター画面またはプレビュー画面で📖（メニュー）▶［フレーム］▶ ⦿（選択）

2 ［プリインストールフレーム］／［ダウンロードフレーム］／［OFF］▶ ⦿（選択）

［OFF］を選択した場合は、表示されていたフレームが消えます。

3 使用するフレームを選択 ▶ ⦿（選択）

フレームのデザインがモニター画面周囲に表示されます。
［プリインストールフレーム］を選択した場合は、手順3のあと⦿（選択）を押してフレームを決定します。

■ お知らせ

- フォトのフレームは［壁紙（標準）］／［壁紙（ワイド）］でご利用いただけます。
- 連写モード設定中はご利用いただけません。

ムービーの設定

撮影サイズを変更する

設定した撮影時のサイズによって、撮影されるムービーのファイルサイズが異なります。

1 ムービーのモニター画面で📖（メニュー）▶［撮影サイズ］▶ ⦿（選択）

2 使用するサイズを選択 ▶ ⦿（選択）

撮影サイズについてはP.132をご参照ください。

日付スタンプを設定する

撮影開始時点の日付や時刻をテロップ（→P.152）として付加する機能です。撮影時には、モニター画面に日付や時刻が表示されます。

1 ムービーのモニター画面で📖（メニュー）▶［日付スタンプ］▶ ⦿（選択）

2 日付スタンプの種類を選択 ▶ ⦿（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
年月日	「YYYY/MM/DD」の形式で情報付加します。

項目	概要
時分	「HH:MM」の形式で情報付加します。
年月日時分	「YY/MM/DD HH:MM」の形式で情報付加します。
OFF	日付スタンプをOFFに設定します。

■お知らせ

- 日付スタンプは［高品質Lサイズ］のみご利用いただけます。

音声録音を切り替える

音声録音の［ON］／［OFF］を切り替えます。

1 ムービーのモニター画面で（メニュー）

2 ［音声録音ON］／［音声録音OFF］▶ ◉（選択）

フォト編集

データフォルダに保存した撮影済みのフォトを表示し、画像加工機能で編集することができます。

フォト編集

フォト編集機能を使用して、撮影したフォトを補正したり効果を加えてお楽しみいただけます。

1 編集する画像を選択 ▶ （メニュー）▶［画像編集］▶ ◉（選択）

画像編集画面が表示されます。

〈画像編集画面〉

2 実行したい機能を選択 ▶ ◉（選択）

選択した機能が実行され、右上に結果が表示されます。
実行できる機能と、撮影サイズによる制限は次のとおりです。

編集項目＼撮影サイズ	壁紙（標準）	壁紙（ワイド）	0.3M	1M（16：9）	1M	1.5M（ワイド）	2M
画像回転	○	○	×	×	×	×	×
画像切り出し	○	○	○	○	○	○	○
サイズ変更	○	○	○	○	○	○	○
特殊効果	○	○	×	×	×	×	×
画像補正	○	○	×	×	×	×	×
スタンプ	○	○	×	×	×	×	×
フレーム	○	○	×	×	×	×	×
顔検出位置修正	○	○	×	×	×	×	×

※「フォトフォルダ」より画像編集を起動した場合の制限です。
※ 撮影可能サイズ以外の画像については、編集できません。

3 編集後にアプリ（完了）▶［はい］▶ ◉（決定）

保存確認画面が表示されます。［OK］／［タイトル編集］／［メール作成］が選択できます。

4 ［OK］▶ ◉（決定）

編集結果が保存されます。［タイトル編集］を選択した場合はタイトルを変更して保存、［メール作成］を選択した場合は保存後に、編集した画像が添付された送信Eメール作成画面が表示されます。

■お知らせ

- 編集画面で☐（メニュー）を押し、項目を選択しても、各編集機能を実行できます。
- 手順２のあとで☐を押すと、編集結果を画面で大きく表示して、編集画像を確認できます。
- 編集を行ったあと保存を実行すると、元ファイルとは別のファイルとして編集後のフォトが保存されます。元のファイルは削除されません。保存時のファイル名は、元のファイル名の最後に「_Ed」が付加された状態になります。
- フォトのプレビュー画面で☐（メニュー）▶［画像編集］を選択しても画像編集を行うことができます。ただし、一部の機能が制限されたり、［画像編集］が選択できない場合があります。

フォト編集時に使える機能

フォト編集のそれぞれの機能を使って画像を編集します。

画像回転

画像を左右90度回転または反転させます。

1 画像編集画面で［Rotate（画像回転）］▶◉（選択）

2 ［右回転（90度）］／［左回転（90度）］／［上下反転］／［左右反転］▶◉（選択）

終了するには☐（完了）を押します。

画像切り出し（トリミング）

画像の一部を切り出します。大きなサイズで撮影したフォトから待受画面の壁紙やメール添付するフォトを作成したいときに便利な機能です。この機能で作成できる画像のサイズは、［ケータイサイズ］／［壁紙（標準）］／［壁紙（ワイド）］の画像のいずれかです。

1 画像編集画面で［Trimming（画像切り出し）］▶◉（選択）

2 画像切り出し選択画面で、変更後のサイズを選択▶◉（選択）▶［縦］／［横］▶◉（選択）

3 切り出し範囲を指定

☐（縮小）、☐（拡大）で大きさを調整し、◎でスクロールして、切り出す領域を選択します。

4 ◉（決定）

画像が切り出しされます。終了するには☐（完了）を押します。

サイズ変更（リサイズ）

画像のサイズを変更します。［ケータイサイズ］／［壁紙（標準）］／［壁紙（ワイド）］のいずれかに変更できます。

1 画像編集画面で［Resize（サイズ変更）］▶◉（選択）

2 変更後の画像サイズを選択▶◉（選択）

変更後の結果が表示されます。終了するには☐（完了）を押します。

特殊効果

特殊効果は画像全体に効果（エフェクト）を加える機能です。

1 画像編集画面で［Effect（特殊効果）］▶◉（選択）

2 項目を選択▶◉（選択）

特殊効果で選択できる項目は次のとおりです。終了するには、☐（完了）を押します。

項目		概要
画像エフェクト	モノクロ	白黒画像に変換します。
	セピア	セピア調の色合いに変換します。
	きらきら	光が射している特殊効果のある画像に変換します。
	波紋	波打っているような画像に変換します。
	魚眼	魚眼レンズで撮影したような画像に変換します。

項目		概要
フェイスエフェクト	ほっそり	人物の顔を自動認識して細めの画像に変換します。
	ふっくら	人物の顔を自動認識して太めの画像に変換します。
	目ぱっちり	人物の顔を自動認識して目の部分を大きめに変換します。
	微笑む	人物の顔を自動認識して笑っているような画像に変換します。
	怒る	人物の顔を自動認識して怒っているような画像に変換します。
	悲しむ	人物の顔を自動認識して泣いているような画像に変換します。
	シワ隠し	人物の顔を自動認識してシワのない画像に変換します。
	色白	人物の顔を自動認識して肌の色が白い画像に変換します。
	くしゃ顔	人物の顔を自動認識してくしゃくしゃの画像に変換します。
	左右対称顔（右）	人物の顔を自動認識して右半分を反転させて左半分の画像を作成します。
	左右対称顔（左）	人物の顔を自動認識して左半分を反転させて右半分の画像を作成します。
プチエステ	美白	人物の顔を自動認識して色白風な顔に画像を変換します。
	ナチュラル	人物の顔を自動認識してナチュラル風な顔に画像を変換します。

画像補正

画像のシャープネスや色合いの自動補正を行います。

1 **画像編集画面で［Correct（画像補正）］▶ ◉（選択）**
画像補正選択画面が表示されます。

2 **［シャープネス］／［ソフト］／［感度アップ］／［鮮やか］▶ ◉（選択）**
終了するには、アプリ（完了）を押します。

スタンプ

スタンプとは、画像の上にスタンプを貼り付ける機能です。

1 **画像編集画面で［Stamp（スタンプ）］▶ ◉（選択）**

2 **［画像スタンプ］／［フェイススタンプ］／［文字スタンプ］▶ ◉（選択）**

3 **スタンプを選択 ▶ ◉**

4 **スタンプの位置を◎で変更 ▶ ◉（決定）**
終了するにはアプリ（完了）を押します。

ご注意

- 画像スタンプと異なり、フェイススタンプデータ選択後の位置修正はできません。位置がずれる場合には顔検出位置修正をしてください。
- フェイススタンプ設定中は全画面表示されず、2画面（加工前・加工後）表示のままです。全画面表示させるには/E を押してください。

フレーム

画像の周囲に、額（フレーム）デザインを追加します。使用できるフレームデザインには、あらかじめデータフォルダに用意されているものと、ダウンロードできるものがあります。

1 **画像編集画面で［Frame（フレーム）］▶ ◉（選択）**

2 **［プリセット］／［ダウンロード］▶ ◉（選択）**
フレーム一覧画面が表示されます。

3 **フレームを選択 ▶ ◉（決定）**
終了するには、アプリ（完了）を押します。

顔検出位置修正

特殊効果のフェイスエフェクト／プチエステ／フェイススタンプを実行するときに、顔の位置がうまく認識されない場合、顔検出位置修正を使用して調整を行います。

〈顔検出位置修正画面〉

1 画像編集画面で［Position（顔検出位置修正）］▶ ◉（選択）

位置修正画面が表示されます。顔輪郭は赤、画面右の目は青、画面左の目は緑、口は黄色の線で表示されます。

2 各線を◎で位置を移動 ▶ ◉（決定）

画面が表示されたときは赤（左上）が選択されています。◉（決定）を押すたび、赤（右下）→青（左上）→青（右下）→緑（左上）→緑（右下）→黄（左上）→黄（右下）と、選択される線が変更できます。黄（右下）を選択した状態からクリアを押すと、選択する線を黄（左上）→緑（右下）→緑（左上）→青（右下）→青（左上）→赤（右下）→赤（左上）の順で変更できます。終了するには▭（完了）を押します。

元に戻す

画像編集を行ったあとで、１つ前の状態へ戻します。

1 加工後の結果画面で［Cancel（元に戻す）］▶ ◉（選択）

2 ［はい］▶ ◉（決定）

数回にわたって加工を行っている場合、［元に戻す］を行ったあと、次の変更を行わずに、再度［元に戻す］を実行すると、加工する前の状態へ戻ります。

ムービー編集

データフォルダに保存した撮影済みのムービーを再生したり、編集することができます。

ムービー編集

ムービー編集機能を使用して、撮影したムービーの不要部分を削ったり、テロップを挿入するなどの加工を行うことができます。

〈ムービー編集画面〉

1 編集するムービーファイルを選択 ▶ ▭（メニュー）▶［ムービー編集］▶ ◉（選択）

ムービー編集画面が表示されます。

2 ◎でムービー編集画面上の編集項目のアイコンを選択 ▶ ◉（決定）

実行できる機能と編集時の制限は次のとおりです。ただし、著作権保護情報が埋め込まれているムービーの編集はできません。

撮影サイズ／編集項目	高品質Lサイズ	エコノミーQVGA	標準QVGA	高品質QVGA
静止画キャプチャ	○	○	○	○
シーン編集	×	○	○	○
テロップ編集	○	×	×	×
アフレコ編集	○	×	×	×

3 編集後のムービー編集画面 ▶ ◎で［（保存）］▶ ◉（決定）▶ ◎で［（終了）］▶ ◉（決定）

カメラ

■お知らせ

- ムービー編集後のデータは、元のファイルとは別ファイルとして保存されます。
- メモリの残量が少なくなると、編集後のデータを保存できない場合があります。データフォルダの空き容量のあることを確認してから、操作を行ってください。

ムービー編集時に使える機能

静止画キャプチャ

ムービー中のフレームを、JPEG形式の静止画としてデータフォルダの「グラフィック」フォルダへ保存します。

1 ムービー編集画面でキャプチャしたいフレームを表示
フレームの移動は◎でコマ送りを使用して行います。

2 [📷（静止画キャプチャ）] ▶ ◉（決定）
保存確認画面が表示されます。

3 [保存] ▶ ◉（決定）
［タイトル編集］を選択した場合はタイトルが変更できます。また［メール作成］を選択した場合は、キャプチャした画像を添付済みの新規メール作成画面が表示されます。キャプチャした画像は、データフォルダ内の「グラフィック」フォルダへ保存されます。

シーン編集

指定した部分や、メール送信向けにムービーを部分的に切り出します。

1 ムービー編集画面で［🎬（シーン編集）］▶ ◉（決定）
シーン編集画面が表示されます。シーン編集から実行できる項目は次のとおりです。

項目	概要
部分切り出し	始点と終点を指定して必要な部分だけムービーを切り出します。
メール用（高品質L）	始点と終点を指定すると、メール用（高品質L）の上限で再生可能な長さでムービーをカットし、メール用（高品質L）形式で保存します。

部分切り出し

始点と終点を指定して切り出しを行います。

1 シーン編集選択画面で［部分切り出し］▶ ◉（選択）

2 切り出しの始点となるフレームを表示 ▶ アプリ（始点）
フレームの移動は◎を使用して行います。

3 切り出しの終点となるフレームを表示 ▶ アプリ（終点）
切り出し処理が開始されます。切り出し完了後、ムービー編集画面へ戻ります。

メール用（高品質L）

始点と終点を指定して切り出しを行います。

1 シーン編集選択画面で［メール用（高品質L）］▶ ◉（選択）

2 切り出しの始点となるフレームを表示 ▶ アプリ（始点）
フレームの移動は◎を使用して行います。

3 切り出しの終点となるフレームを表示 ▶ アプリ（終点）
切り出し処理が開始されます。

4 ［継続して編集］／［Eメールへ添付］▶ ◉（決定）
［継続して編集］を選択すると、ムービー編集画面へ戻ります。［Eメールへ添付］を選択すると、編集したムービーが添付された送信Eメール作成画面が表示されます。

■ご注意

- シーン編集はQVGAサイズのムービーに対してのみ可能です。
- W52SHで撮影したムービーは、１秒単位で切り出しできます。

■ ご注意

- ムービーによっては、シーン編集ができなかったり、切り出しの単位が長かったりすることがあります。
- メール用のムービーは、ムービーメールで送信できるサイズ（500KB）または再生時間（15秒）を超えた長さで切り出すことはできません。

テロップ編集を行う

1つのムービー内に、最大4つまでのテロップを入力できます。1つのテロップにつき、最大で全角20文字、半角40文字までを入力できます。また、テロップごとに文字を装飾することもできます。

1 ムービー編集画面で［ ABC （テロップ編集）］▶ ◉（決定）

テロップ編集画面が表示されます。すでにテロップが入力されているムービーの場合は、テロップ削除の確認画面が表示されます。［はい］▶ ◉（決定）を押すと、入力済みのテロップがすべて削除され、テロップ編集ができるようになります。

2 テロップ編集画面で◉（▷）▶ テロップ挿入位置を表示して◉（ ）▶ アプリ（始点）

〈テロップ編集画面〉

3 文字入力画面でテロップ内容を入力 ▶ ◉（決定）

4 テロップ編集画面で（メニュー）▶［デコレーション］▶ ◉（決定）▶ デコレーション方法を選択 ▶ ◉（決定）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
文字色	テロップごとに文字色を変更します。 *1* **文字色を選択 ▶ ◉（決定）**
背景色（全テロップ）	すべてのテロップの背景色を変更します。 *1* **背景色を選択 ▶ ◉（決定）**

デコレーションを解除するときは、テロップ編集画面で（メニュー）を押し、［デコレーション解除］を選択します。

5 手順2～4を繰り返す

削除する場合は、テロップのあるフレームを表示させて（メニュー）▶［テロップ削除］▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）を押します。［文字編集］を選択すると、入力されている文字を修正することもできます。

作業を終了するには（メニュー）▶［編集完了］▶ ◉（決定）を押します。

■ ご注意

- ムービーメール対応au電話で撮影された著作権保護情報が設定されていないムービーファイルのみ編集できます。
- コンテンツファイル（EZムービー）は編集できません。

アフレコ編集

ムービーデータを再生しながら音声を録音し、オーディオトラックを入れ替える機能です。アフレコ編集後のファイルは、別ファイルとして保存されます。

1 ムービー編集画面で［ （アフレコ編集）］▶ ◉（決定）

アフレコ編集画面が表示されます。すでに音声があるムービーを開いていた場合は、音声削除の確認画面が表示されます。［はい］▶ ◉（決定）を押すと、録音できるようになります。

2 ◉（録音）

録音がスタートします。

3 マイクから録音を行い、録音完了時に◉（完了）

■ ご注意

- ムービーメール対応au電話で撮影された著作権保護情報が設定されていないムービーファイルのみ編集できます。
- コンテンツファイル（EZムービー）は編集できません。

データフォルダ

データフォルダについて

撮影したフォトやムービー、Eメールの添付データ、EZwebからダウンロードしたデータなどは、データフォルダに保存されます。W52SHのデータフォルダには最大100MBまで保存できます。

■ ご注意

- データフォルダ（本体）内のデータは、機種変更、故障、修理などによるau電話交換の際、当該データが有料／無料にかかわらず、引き継がれませんので、あらかじめご了承ください。

■ お知らせ

- データフォルダで表示／再生したり、各操作に使用できる画像データのサイズについては、P.160をご参照ください。
- microSDカードのデータフォルダについては、P.174をご参照ください。
- データフォルダで表示されるメモリ量は、おおよその数値です。

データの種類と保存先

データフォルダに保存されたデータは、データの種類ごとに各フォルダに振り分けられます。データフォルダに保存できるデータと、保存先のフォルダは次のとおりです。

フォルダ		概要	アイコン※5	拡張子
全データ		データフォルダ内のすべてのデータを表示※1	−	−
ユーザーフォルダ	フォルダ1～9	任意のデータを自由に保存	−	−
	プライベートフォルダ	他人に知られたくないデータを保存※2	−	−
ムービーフォルダ	全ムービー	カメラで録画したムービーを保存※3		.amc .3gp .3g2
	ムービーサブフォルダ			
フォトフォルダ	全フォト	カメラで撮影したフォトを保存※4		.jpg
	フォトサブフォルダ			

フォルダ		概要	アイコン※5	拡張子
ボイスフォルダ	全ボイス	Myボイスで録音したボイスを保存		.qcp
	ボイスサブフォルダ			
EZムービー		EZムービーやEメールで受信したムービーなどを保存		.amc .3gp .3g2
EZテレビ		EZテレビ（ワンセグ）で録画した番組を保存		.tsf
LISMO	着うたフル	EZwebでダウンロードした着うたフル®を保存※6		.kmf
	ミュージック	CDからパソコンに読み込んだ楽曲データ、LISMO Music Storeで購入した着うたフル®などを保存※7		.kmf
	ビデオクリップ	EZwebでダウンロードしたビデオクリップを保存※8		.kmf
	プレイリスト	プレイリストを保存		.kpl
サウンド		着うた®や着うた®として切り出したファイル、メロディ、メロディ＆アニメ、着Flash、フォトミキサー※9などを保存		.mmf .m3f .mqf .swf .3gp .3g2
ボイス		microSDやメールから取り込んだボイスデータを保存		.3g2 .3gp .qcp .hvs
グラフィック		EZwebでダウンロードしたピクチャー、アニメ、Flash®やEZテレビ（ワンセグ）で静止画キャプチャした画像などを保存		.jpg .png .gif
				.gif .mmf
				.swf
カラオケ		カラオケデータを保存		.mmf
ケータイアレンジ		ケータイアレンジデータ（→P.370）を保存		.kar
クーポンフォルダ	クーポン	クーポン情報を保存		.auc
	クーポン内容	クーポン内容データを保存		.auk
メニュー		メインメニュー用のFlash®データを保存		.swf

フォルダ		概要	アイコン※5	拡張子
フレーム		フレーム（→P.146）を保存		.png
スタンプ		スタンプ（→P.149）を保存		.png
辞書		辞書データ（→P.66）を保存		.sdj .dsh
PIM情報		アドレス帳／プロフィールのPIM情報を保存※10		.vcf
		スケジュール／タスクリストのPIM情報を保存※10		.vcs
テキスト		テキストデータを保存		.txt .mmf
チャンネルボックス		EZチャンネルプラス／EZチャンネルで登録中の番組データを保存		.tar
マルチフォルダ		EZwebでダウンロードしたマルチファイルなどを保存		.tar
ブックフォルダ		EZwebでダウンロードした電子書籍などを保存		.tar
災害時ナビ		災害時ナビの地図データを保存		.tar
地図フォルダ		地図データを保存		.tar
Eメールフォルダ	受信ボックス	Eメールの送信ボックス／受信ボックスからEメールを保存	※11	.vmg
	送信ボックス			
Eメール装飾データ	テンプレート	デコレーションメールで使用するデコレーションテンプレートデータを保存		.khm
	デコレーションエモジ	デコレーションエモジデータ、デコレーションエモジパックデータを保存		.gif .jpg .tar
	ラッピング	ラッピングメールデータを保存		.mcx
	受信デコレーション	受信したデコレーションデータを保存		.gif .jpg
	テンプレート展開	テンプレートを使用してデコレーションメールを作成する際、テンプレートに含まれる装飾データを展開するフォルダ		.gif .jpg
TouchMessage		メッセージ、vNoteを保存		.vnt
不明フォルダ		W52SHで非対応、または属性の不明なデータを保存		－

※1　「プライベートフォルダ」、「チャンネルボックス」フォルダ、「Eメールフォルダ」のデータを除きます。
※2　内容を表示するには、ロックNo.（→P.39）の入力が必要です。
※3　microSDの「ムービーフォルダ」から本体にコピー／移動した撮影データは、データフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されます。その他、外部インターフェースやメールから取り込んだ撮影データについては、「EZムービー」フォルダに保存されます。
※4　microSDの「フォトフォルダ」／「デジカメフォルダ」から本体にコピー／移動した撮影データは、データフォルダの「フォトフォルダ」に保存されます。その他、外部インターフェースやメールから取り込んだ撮影データについては、「グラフィック」フォルダに保存されます。
※5　「 」や「 」などのデータはW52SHで再生できません。
※6　ダウンロードが未完了のデータの場合、アイコンは「 」（グレー表示）となります。
※7　CDからパソコンに読み込んだ楽曲データは、各種効果音として登録できません。
※8　ダウンロードが未完了のデータの場合、アイコンは「 」（グレー表示）となります。
※9　フォトミキサーデータは再生のみ可能です。作成、編集はできません。
※10　PIMとは、Personal Information Managerの略です。アドレス帳／プロフィール／スケジュール／タスクリストを指します。
※11　Eメールのアイコンについては、P.94をご参照ください。

フォルダ一覧／データ一覧画面の表示

1 待受画面で◉ ▶［データフォルダ］▶ ◉（選択）

フォルダ一覧画面が表示されます。

2 フォルダ／サブフォルダを選択 ▶ ◉（選択）

フォルダ内のデータ一覧画面が表示されます。

〈フォルダ一覧画面〉

〈データ一覧画面〉

■ お知らせ

- データフォルダ内にデータが1件も保存されていない場合は、「全データ」フォルダと「ユーザーフォルダ」のみ表示されます。その他のフォルダは、フォルダ内にデータが保存されると表示されます。
- フォルダ名の横には、保存されているデータの件数が表示されます。ただし、「プライベートフォルダ」内のデータは「全データ」フォルダの件数に含まれません。なお、フォルダの中にサブフォルダがある場合は、フォルダ名の横に「▶」が表示されます。
- 「プライベートフォルダ」内のデータを表示するには、ロックNo.（→P.39）の入力が必要です。
- フォルダ一覧画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、フォルダやデータ内容によっては表示される項目が異なります。

項目	概要
お預りデータ確認	お預りデータを確認します。
フォルダ使用状況	フォルダ使用状況が表示されます。全容量、空き容量などが表示されます。
全件削除／フォルダ内削除	すべてのデータまたは選択したフォルダ内のデータをすべて削除します。
ムービーオートプレイ	フォルダ内のムービーを自動的に再生します。（→P.168）
イメージオートプレイ	フォルダ内のフォトを自動的に再生します。（→P.168）
オートプレイ	フォルダ内のフォト／ムービーを自動的に再生します。（→P.168）
フォルダ名編集	「ユーザーフォルダ」内のフォルダ名を編集します。（→P.163）
QVGA再生設定	ムービー／EZムービー再生時の画面表示サイズを設定します。（→P.167）

■お知らせ

- データ一覧画面で表示される主なサブメニューを以下に示します。ただし、選択したデータやデータ内容によっては表示される項目が異なります。

項目		概要
検索		「全データ」フォルダ内のデータを検索します。(→P.166)
登録		着信音や着信画像など、データを機能に登録します。(→P.161)
Eメール添付		データを添付ファイルとしてEメールを送信します。(→P.86)
デコレーションメール添付		データを添付ファイルとして、デコレーションメールを送信します。(→P.86)
送信	赤外線通常送信	赤外線通常送信でデータを送信します。(→P.369)
	シンプルショット送信	シンプルショット送信でデータを送信します。(→P.369)
	TouchMsg送信	Touch Message送信でデータを送信します。(→P.267)
	データ転送	データ転送を行います。(→P.366)
コピー	microSDへコピー	microSDカードへデータをコピーします。(→P.163)
	データお預り	データをサーバへコピーします。(→P.168)
移動	対応フォルダへ移動	フォルダ内のデータを対応するフォルダへ移動します。
	フォルダ移動	「ユーザーフォルダ」など、他のフォルダへデータを移動します。
	microSDへ移動	microSDカードへデータを移動します。(→P.163)
	データお預り	データをサーバへ移動します。(→P.168)
アルバム公開		画像をMyフォトアルバムへ公開します。(→P.168)
メーカーサイトで探す		SH@ez(シャープ携帯専用サイト)からデータをダウンロードします。
ムービー編集		ムービー編集を行います。(→P.150)
画像編集		画像編集を行います。(→P.147)
サイトへ接続		EZwebに接続し、関連のサイトを表示します。
タイトル編集		データのタイトルを編集します。(→P.164)
GPS情報付加		EZナビウォークを起動し、データにGPS情報を付加します。(→P.167)
QVGA再生設定		ムービー/EZムービー再生時の画面表示サイズを設定します。(→P.167)
楽曲詳細情報		楽曲情報の詳細情報を表示します。
表示設定	表示切替	[サムネイル]/[リスト表示]を切り替えます。(→P.165)
	並べ替え	データを並べ替えます。(→P.165)
詳細情報		データの詳細情報を表示します。(→P.164)
削除		データを削除します。(→P.164)

データフォルダ/microSDカードの表示を切り替える

データフォルダを表示中にmicroSDカードへ表示を切り替えることができます。このとき、同じフォルダがmicroSDカード内にある場合は、同じフォルダが表示されます。

1 フォルダ一覧画面でアプリ(microSD)

microSDカードの同じフォルダへ表示が切り替わります。microSDカード内に同じフォルダがない場合は、microSDデータフォルダ画面が表示されます。
データフォルダへ表示を戻すには、アプリ(本体)を押します。

データの表示/再生

1 データ一覧画面で表示/再生するデータを選択 ▶ ◉

データが表示/再生されます。

■お知らせ

- データによっては、表示/再生されない場合があります。
- マルチファイル、電子書籍の再生方法については、「番組の再生」(→P.200)をご参照ください。
- JPEG、GIF、PNG画像データの場合は、アプリ(メール/長押しIrSS)を押すとEメールにデータを添付して送信することができます。また、アプリ(メール/長押しIrSS)を長押しするとシンプルショット送信(→P.369)ができます。

■お知らせ

- 着うたフル®やビデオクリップ、プレイリストなどの場合は、アプリ（プレビュー）を押すと楽曲の再生を行います。
- 電子書籍の場合は、アプリ（ジャンプ）を押すとEZwebに接続し、関連のサイトを表示します。
- データ表示／再生画面で表示される主なサブメニューを以下に示します。ただし、選択したデータやデータ内容によっては表示される項目が異なります。

項目	概要	
登録	着信音や着信画像など、データを機能に登録します。（→P.161）	
Eメール添付	データを添付ファイルとしてEメールを送信します。（→P.86）	
デコレーションメール添付	データを添付ファイルとして、デコレーションメールを送信します。（→P.86）	
EZナビウォーク	EZナビウォークを起動し、地図などの表示を行います。（→P.211）	
QVGA再生設定	ムービー／EZムービー再生時の画面表示サイズを設定します。（→P.167）	
音量変更	音量を変更します。	
クオリティ変更	Flash®データ再生時の画質を設定します。（→P.166）	
ズーム	拡大表示を行います。	
全画面表示	全画面表示を行います。	
送信	赤外線通常送信	赤外線通常送信でデータを送信します。（→P.369）
	シンプルショット送信	シンプルショット送信でデータを送信します。（→P.369）
	TouchMsg送信	Touch Message送信でデータを送信します。（→P.267）
	データ転送	データ転送を行います。（→P.366）
コピー	microSDへコピー	microSDカードへデータをコピーします。（→P.163）
	データお預り	データをサーバへコピーします。（→P.168）
移動	対応フォルダへ移動	フォルダ内のデータを対応するフォルダへ移動します。
	フォルダ移動	「ユーザーフォルダ」など、他のフォルダへデータを移動します。
	microSDへ移動	microSDカードへデータを移動します。（→P.163）
	データお預り	データをサーバへ移動します。（→P.168）
アルバム公開	画像をMyフォトアルバムへ公開します。（→P.168）	
メーカーサイトで探す	SH@ez（シャープ携帯専用サイト）からデータをダウンロードします。	
ムービー編集	ムービー編集を行います。（→P.150）	
画像編集	画像編集を行います。（→P.147）	
タイトル編集	データのタイトルを編集します。（→P.164）	
GPS情報付加	EZナビウォークを起動し、データにGPS情報を付加します。（→P.167）	
詳細情報	データの詳細情報を表示します。（→P.164）	
1件登録／選択登録／全件登録	アドレス帳データをアドレス帳へ登録します。（→P.72）	
削除	データを削除します。（→P.164）	
発信	アドレス帳データの電話番号に電話をかけます。	
特番付加	アドレス帳データの電話番号に特番、プレフィックスを付加して電話をかけます。	
Hello Messenger	Hello Messengerを起動し、入力した電話番号をメンバーリストへ登録します。	
メール作成	EメールアドレスをFを宛先とするEメールを作成します。	

再生中にビューアポジションへ切り替える

画像データ表示中にW52SHをオープンポジションからビューアポジションへ切り替えると、メインディスプレイの縦または横に合わせた全画面表示となります。（画面が欠けない最大の大きさへ画像サイズが自動で変更されます。）

■お知らせ

- ビューアポジション切り替えによる横画面再生は、画像／ムービー／EZテレビ（ワンセグ）再生時のみとなります。ただし、GIFデータはビューアポジション／オープンポジションともに全画面表示に対応しません。

■ お知らせ

- データ一覧画面でデータを選択し、ビューアポジションに画面を回転すると、自動的に全画面表示で再生されます。この動作は「ムービーフォルダ」／「フォトフォルダ」／「EZムービー」フォルダ／「EZテレビ」フォルダ／「グラフィック」フォルダ／「デジカメフォルダ」のデータ一覧画面でのみ有効となります。
- ビューアポジションに切り替えても、表示が変わらない場合があります。

保護されたデータについて

EZムービーやEZチャンネルプラス／EZチャンネルなどのデータに次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報内容	内容
著作権保護あり	著作権保護情報が登録されているデータです。
再生回数制限	再生可能な回数が決められているデータです。 （再生すると「再生可能な回数」と「再生済みの回数」を表示）
再生可能期限制限 （有効年月日チェック）	再生可能な期日が決められているデータです。 （再生すると「再生可能な年月日」を表示）
再生可能期間制限 （有効日数チェック）	再生可能な日数が決められているデータです。 （再生すると「再生可能な日数」を表示）

■ お知らせ

- 保護情報により無効となったデータを再生しようとすると、再生できない旨のメッセージが表示されたあと、ファイル削除確認画面が表示されます。
- これらの保護情報が登録されているデータは、「著作権保護あり」と同様にEメールに添付したり、シリアル転送や赤外線送信をすることができません。
- 再生制限が設定されたデータは、サービスエリア内で、自動的に受信する日時情報を利用して期限の確認を行っています。圏外や電源を入れたあとにこの日時情報を受信するまでの間は、再生できませんのでご了承ください。
  - ・再生可能期間が決められているデータの再生可能な年月日は、ダウンロードした日付の次の日からの日数で計算されます。
    例：有効日数が5日間のデータを2007年12月25日にダウンロードした場合、2007年12月26日の0:00を基準として、2007年12月30日の24:00まで再生可能となります。

再生中の操作

音楽、画像、ムービー、効果音などの各種データの再生中に行うことができる操作は次のとおりです。データの種類によって、できる操作が異なります。また、ビューアポジションで再生中の場合は、操作が制限される場合があります。

キー操作	操作内容
ⓢ	音量調節
ⓛ	前データ（音楽再生時） 巻き戻し（長押し）
ⓡ	次データ（音楽再生時） 早送り（長押し）
⦿	一時停止／再開
一時停止中にⓛ	コマ戻し（ムービー再生時など）
一時停止中にⓡ	コマ送り（ムービー再生時など）
⦿（画像再生時）／9（ムービー再生時）	表示サイズ切り替え※1
クリア/メモ	一時停止／データ一覧画面に戻る
0	ガイド画面参照（画像再生時、ムービー再生時）
5	ガイド画面参照（楽曲データ再生時）
7	経過時間などを表示（ムービー再生時）※2
アプリ	Eメールへ添付（画像再生時） シンプルショット送信（画像再生時長押し） 登録（ムービー再生時）
メール	前データ※2
EZ	次データ※2
#	右90度回転（画像再生時）※3 拡大表示（画像・テキスト付の.mmf、.m3f、.mqf再生時）

キー操作	操作内容
[*]	左90度回転（画像再生時）※3

※1 画像／ムービーサイズにより、切り替えられる表示サイズ／方向は異なります。
※2 データによっては、無効の場合があります。
※3 GIFデータは表示サイズ切り替え／右90度回転／左90度回転に対応しません。

EZテレビ録画データを再生中の操作

キー操作	操作内容（データ操作画面）	操作内容（テレビ操作画面）
[アプリ]	テレビ操作へ切り替えなど	データ操作へ切り替えなど
[メニュー]	機能メニューの表示	機能メニューの表示
[メール]	前の録画データ再生	前の録画データ再生
[EZ]	次の録画データ再生	次の録画データ再生
[上下]	カーソルの移動やスクロール	音量調節
[左右]	画面上の情報を表示／非表示	[右]を押すと、×1.33早見再生→早送り（×約4倍）→高速早送り（×約20倍）の順番に切り替わります。また、[左]を押すと、巻き戻し（×約4倍）→高速巻き戻し（×約20倍）の順番に切り替わります。
[サイドキー上][サイドキー下]	音量調節	音量調節
[●]	―	一時停止／再生の切り替え
[決定]	項目の選択	一時停止／再生の切り替え
[発信]	通常表示／全画面表示の切り替え	通常表示／横全画面表示／横画面表示の切り替え
[クリア/メモ]	データ放送の取得を中止	画面上の情報を表示／非表示
[0]	―	操作ガイド表示
[5]	―	ジャンプ再生※
[終話]	終了確認画面の表示	終了確認画面の表示
[クリア]（サイドキー）	画面上の情報を表示／非表示	画面上の情報を表示／非表示

※ 再生を開始する時間位置（分）を指定します。

表示／再生できる画像サイズ

W52SHで表示／再生できる画像／映像の最大サイズは次のとおりです。

種類	最大サイズ（ドット）
JPEG	1600×1600
GIF／PNG	480×800
GIFアニメ	240×400
ムービーメール（.amc）	128×96

種類	最大サイズ（ドット）
ムービーメール（.3gp）	176×144
EZムービー（.3gp／.3g2）	320×240
アニメ（.mmf／.m3f／.mqf）	240×240

※ 画面サイズを超える画像は、表示できません。
※ GIF画像は、画面サイズを超える画像は縮小表示されますが、画面サイズ以下の画像はサイズ変更せずに表示します。GIFアニメは、すべてサイズ変更せずに表示します。
※ W52SHで撮影したムービー以外は、再生できない場合があります。
※ データの取得時と異なったau ICカードを挿入している場合は、著作権保護情報が登録されているデータを再生できない場合があります。
※ ダウンロードした画像やメロディなどは、携帯電話の機種により色や音が多少異なることがあります。
※ データと再生中に行う操作によっては、画像が止まって見えたり処理に時間がかかる場合があります。
※ microSDカードなどから取り込んだ画像は、画像に付加されている「回転タグ」情報に従って回転して表示されます。編集などによって、回転が解除される場合があります。
※ マナーモード設定中にメロディデータなどを再生する場合は、一時的にマナーモード設定を解除して音量を調節できます。
※ EZ・FM、au Music PlayerなどをBGM再生中にメロディデータを再生すると、EZ・FM、au Music Playerなどが停止します。メロディデータの再生を終了すると、EZ・FM、au Music Playerなどが再開します。
※ ファイルサイズが4 MBを超える画像データは表示できない場合があります。

データを登録する

データの登録

撮影したデータやダウンロードしたデータを、着信音／画像や待受画面などいろいろな利用シーンに登録します。

1 **データ表示／再生中またはデータ一覧画面で（メニュー）▶［登録］▶◉（選択）**

2 **登録先を選択▶◉（選択）**

データによって、登録先が異なります。

■ご注意

- 次のデータは登録できません。
  - ・再生制限が設定されたデータ
  - ・再生専用のデータ
- サイズによっては、登録できない場合があります。
- データの取得時と異なったau ICカードを挿入しているときは、著作権保護情報が登録されているデータは登録できない場合があります。
- 部分変更不可のケータイアレンジ（→P.370）を設定している場合は、データの登録ができません。

■お知らせ

- 編集したムービーも登録できます。
- microSDカードのデータフォルダから登録するときは、データフォルダにデータが移動されます。（PIM情報は除きます。）
- 登録されたデータのアイコンやサムネイル画像には「◎」が付加されます。
- 「機能設定」（→P.314）によっては、［データフォルダ］を選択し、データフォルダ内のデータを選択して登録することもできます。

データの種類と登録先例

フォルダ	利用可能な登録先※1	
ムービーフォルダ	画像のみ	通常着信画像、公衆電話着信画像、非通知着信画像、通知不可能着信
	音+画像※2	通常着信音、公衆電話着信音、非通知着信音、通知不可能着信音、アラーム、通常着信画像、公衆電話着信画像、非通知着信画像、通知不可能着信
フォトフォルダ	通常着信画像、公衆電話着信画像、非通知着信画像、通知不可能着信、メイン壁紙設定、Eメール受信画像、Cメール受信画像、メール送信画像	
ボイスフォルダ	通常着信音、公衆電話着信音、非通知着信音、通知不可能着信音、Eメール受信音、Cメール受信音、ニュースフラッシュ受信音、お知らせ受信音、アラーム	
EZムービー	画像のみ	通常着信画像、公衆電話着信画像、非通知着信画像、通知不可能着信
	音+画像※2	通常着信音、公衆電話着信音、非通知着信音、通知不可能着信音、アラーム、通常着信画像、公衆電話着信画像、非通知着信画像、通知不可能着信
LISMO	着うたフル®	アラーム
	ミュージック	
	ビデオクリップ	
サウンド	通常着信音、公衆電話着信音、非通知着信音、通知不可能着信音、Eメール受信音、Cメール受信音、ニュースフラッシュ受信音、お知らせ受信音、アラーム	
ボイス		
グラフィック	通常着信画像、公衆電話着信画像、非通知着信画像、通知不可能着信、メイン壁紙設定、Eメール受信画像、Cメール受信画像、メール送信画像	
メニュー	メニュー設定	
辞書	ダウンロード辞書（→P.66）	
PIM情報	アドレス帳、スケジュール、タスクリスト	

※1 データのサイズや種類によっては登録できないこともあります。
※2 音声が含まれているムービーを［音］に設定すると、［画像］にもセットで登録されます。あとから［画像］だけを別のデータに登録しても、［音］で選択した画像が優先されます。ただし、アラーム音に着うたフル®を登録した場合は、あらかじめ用意されているアラーム画像が表示されます。

PIM情報の登録

PIM情報データの場合は、データの種類（vCard、vCalendar）や含まれるデータの件数により登録の操作が異なります。

アドレス帳が1件保存されているvCardデータの場合

グループやアドレス帳No.を指定して登録できます。

1 データを表示中 ▶ ▣（メニュー）▶［登録］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）▶ グループを選択 ▶ ◉（選択）▶ アドレス帳No.を選択 ▶ ◉（登録）

アドレス帳が複数保存されているvCardデータの場合

1 データを表示中 ▶ ▣（メニュー）▶ 登録方法を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件登録	1件のみを登録します。グループやアドレス帳No.を指定して登録できます。 *1*［はい］▶ ◉（決定）▶ グループを選択 ▶ ◉（選択）▶ アドレス帳No.を選択 ▶ ◉（登録）
選択登録	登録するアドレス帳を選択し、まとめて登録します。 *1* 登録するアドレス帳を選択 ▶ ◉（選択） 選択したアドレス帳には「☑」が表示されます。◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のアドレス帳を選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 *2* アプリ（完了）▶［はい］▶ ◉（決定）
全件登録	データ内のすべてのアドレス帳を登録します。 *1*［はい］▶ ◉（決定）

スケジュール／タスクリストが1件保存されているvCalendarデータの場合

1 データを表示中 ▶ アプリ（登録）▶［はい］▶ ◉（決定）

スケジュール／タスクリストが複数保存されているvCalendarデータの場合

1 データを表示中 ▶ ▣（メニュー）▶ 登録件数を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる登録件数は次のとおりです。

項目	概要
1件登録	1件のみを登録します。 *1*［はい］▶ ◉（決定）
選択登録	登録するスケジュール／タスクリストを選択し、まとめて登録します。 *1* 登録するスケジュール／タスクリストを選択 ▶ ◉（選択） 選択したスケジュール／タスクリストには「☑」が表示されます。◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のスケジュール／タスクリストを選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 *2* アプリ（完了）▶［はい］▶ ◉（決定）
全件登録	データ内のすべてのスケジュール／タスクリストを登録します。 *1* ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）

データの管理／設定

ユーザーフォルダの利用

「ユーザーフォルダ」は、データの種類にかかわらず、他のフォルダからデータを移動／整理できるフォルダです。「プライベートフォルダ」を含めて10個のサブフォルダがあります。

データの移動

1 データ一覧画面で📖（メニュー）▶［移動］▶ ◉（選択）▶［フォルダ移動］▶ ◉（選択）

2 移動方法を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件移動	選択したデータを「ユーザーフォルダ」内のフォルダへ移動します。 **1** **移動先フォルダを選択 ▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）**
選択移動	複数のデータをまとめて「ユーザーフォルダ」内のフォルダへ移動します。 **1** **データを選択 ▶ ◉（選択）** 選択したデータには「☑」が表示されます。◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のデータを選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 **2** **アプリ（完了）** **3** **移動先フォルダを選択 ▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）**
フォルダ内全件移動	フォルダ内のデータをすべて「ユーザーフォルダ」内のフォルダへ移動します。 **1** **移動先フォルダを選択 ▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）**

■ お知らせ

- 「ユーザーフォルダ」内のフォルダへ移動したデータはデータ一覧画面で📖（メニュー）▶［移動］▶ ◉（選択）▶［対応フォルダへ移動］を選択すると元のフォルダへ戻すことができます。
- 「プライベートフォルダ」の確認／移動などを行うときは、ロックNo.（→P.39）の入力が必要です。
- フォルダ移動できないデータもあります。

フォルダ名の変更

1 ユーザーフォルダ内のフォルダを選択 ▶ 📖（メニュー）▶［フォルダ名編集］▶ ◉（選択）

2 フォルダ名（最大で全角７文字、半角14文字）を入力 ▶ ◉（決定）

データをmicroSDカードへコピー／移動

1 データ一覧画面でコピー／移動するデータを選択 ▶ 📖（メニュー）

2 ［コピー］／［移動］▶ ◉（選択）

3 ［microSDへコピー］／［microSDへ移動］▶ ◉（選択）

4 コピー／移動方法を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件コピー／1件移動	選択したデータをコピー／移動します。 **1** **コピー／移動先フォルダを選択 ▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）**
選択コピー／選択移動	複数のデータをまとめてコピー／移動します。 **1** **データを選択 ▶ ◉（選択）** 選択したデータには「☑」が表示されます。◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のデータを選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 **2** **アプリ（完了）** **3** **コピー／移動先フォルダを選択 ▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）**

項目	概要
フォルダ内全件コピー／フォルダ内全件移動	フォルダ内のデータをすべてコピー／移動します。 1 コピー／移動先フォルダを選択 ▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）

■ ご注意

- 移動先のメモリ容量が足りない場合は、コピー／移動を完了できません。不要なデータを削除して、十分な空き容量を確保してください。

■ お知らせ

- microSDカードからデータフォルダへコピー／移動することもできます。操作は、データをmicroSDカードへコピー／移動する場合と同様です。
- 次のデータは移動できません。
  不明なデータ、ダウンロード未完了の着うたフル®／ビデオクリップ
- 次のデータはコピーできません。
  辞書データ、［チャンネルボックス］フォルダ内のデータ、Flash®データ、着Flash（アニメ）データ、着うたフル®、着うたフル®の一部から作成した着うた®、ビデオクリップ、著作権保護のあるデータ
- ［チャンネルボックス］フォルダ内のデータを移動する方法については、P.201をご参照ください。

データの削除

1 データ一覧画面で📖（メニュー）▶［削除］▶ ◉（選択）

2 削除方法を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件削除	選択したデータを削除します。 1 ［はい］▶ ◉（決定）
選択削除	複数のデータをまとめて削除します。 1 データを選択 ▶ ◉（選択） 選択したデータには「☑」が表示されます。◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のデータを選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 2 アプリ（完了）▶［はい］▶ ◉（決定）
フォルダ内全件削除	フォルダ内のデータをすべて削除します。 1 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）
期限切れ削除※	再生回数／再生期限／再生期間の制限（→P.159）により無効になったデータを削除します。

※ 対象となるのは、EZムービー／ボイス／着うた®／着うたフル®／ビデオクリップ／EZチャンネルプラス／EZチャンネル／ケータイアレンジ／クーポン内容／災害時ナビ／地図データのデータです。

データのタイトル編集

1 データ一覧画面でデータを選択 ▶ 📖（メニュー）▶［タイトル編集］▶ ◉（選択）

2 タイトル（最大で全角20文字、半角40文字）を入力 ▶ ◉（決定）

■ お知らせ

- 一部の半角記号は使用できません。

データの詳細表示

データのタイトルや登録状況など、詳細情報を表示します。

1 データ一覧画面でデータを選択 ▶ 📖（メニュー）▶［詳細情報］▶ ◉（選択）

表示される主な情報は次のとおりです。ただし、データの種別によって表示される内容が異なります。

項目	表示内容
タイトル	データのタイトルを表示します。
ファイル名	データの名前を表示します。
データ種別	「マルチフォルダ」、「ブックフォルダ」、Flash®コンテンツの場合に種別を表示します。

項目	表示内容
番組名	EZテレビ（ワンセグ）で録画したデータの場合、番組名を表示します。
ファイルサイズ	データのサイズを表示します。
再生時間	データの再生時間を表示します。
登録日時	データをデータフォルダに保存した日時を表示します。
登録状況	着信音や着信画像、待受画面などが登録されている場合に登録先を表示します。
GPS情報	GPS情報の確認レベルを表示します。
著作権保護	著作権保護されているかどうかを［あり］／［なし］で表示します。
販売元	データの販売元を表示します。
権利者	データの権利者を表示します。
再生回数、再生期限、再生期間	著作権保護情報がある場合、再生可能な回数、期限、期間を表示します。
Eメール添付	Eメールに添付できるかどうかを［○］／［×］で表示します。
シリアル転送	シリアルで外部へ送信できるかどうかを［○］／［×］で表示します。
microSDへ保存	microSDへ保存できるかどうかを［○］／［×］で表示します。
アフレコ編集	アフレコを追加できるかどうかを［○］／［×］で表示します。
テロップ編集	テロップを追加できるかどうかを［○］／［×］で表示します。
GPS情報編集	GPS情報を編集できるかどうかを［○］／［×］で表示します。
データお預り	データお預りへアップロード保存できるかどうかを［○］／［×］で表示します。

表示方法の切り替え

各種データ一覧画面でサムネイル／リスト表示を切り替えることができます。

1 **データ一覧画面で📖（メニュー）▶［表示設定］▶ ⦿（選択）▶［表示切替］▶ ⦿（選択）**

2 **［サムネイル］／［リスト表示］▶ ⦿（選択）**

〈全フォトサムネイル表示画面〉

〈全フォトリスト表示画面〉

表示順の並べ替え

1 **データ一覧画面で📖（メニュー）▶［表示設定］▶ ⦿（選択）▶［並べ替え］▶ ⦿（選択）**

2 **項目を選択 ▶ ⦿（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
保存日時（降順）	保存日時の新しい順に並べ替えます。
保存日時（昇順）	保存日時の古い順に並べ替えます。
タイトル（降順）	タイトルを、半角カナ→漢字→全角カナ→ひらがな→全角英字→全角数字→全角記号→半角英字→半角数字→半角記号順に並べ替えます。
タイトル（昇順）	タイトルを、半角記号→半角数字→半角英字→全角記号→全角数字→全角英字→ひらがな→全角カナ→漢字→半角カナ順に並べ替えます。
容量（降順）	容量の大きい順に並べ替えます。
容量（昇順）	容量の小さい順に並べ替えます。

■お知らせ

- 並べ替え表示された画面を終了し、再度表示すると、表示順は保存日時（降順）に戻ります。

データ検索

「全データ」フォルダ内のデータを、タイトル名を指定して検索します。

1 フォルダ一覧画面で［全データ］▶ ⦿（選択）▶ 📖（メニュー）▶［検索］▶ ⦿（選択）

2 タイトル名を入力 ▶ ⦿（決定）

検索が開始され、結果が表示されます。

■ お知らせ

- 入力したタイトル名と、部分一致する検索結果のみを表示します。
- 結果表示を終了してから、「全データ」フォルダを再度表示すると、検索結果はリセットされて全データ表示に戻ります。

データフォルダの使用状況表示

データフォルダとEZアプリ（BREW®）の使用状況の目安を、数字とグラフで表示します。

1 データフォルダ画面で📖（メニュー）▶［フォルダ使用状況］▶ ⦿（選択）

データフォルダの空き容量や使用容量が表示されます。

■ お知らせ

- 全件数には、「プライベートフォルダ」、「チャンネルボックス」フォルダ、「Eメールフォルダ」内のデータは含まれません。
- EZチャンネルプラス／EZチャンネルの登録番組がある場合は、番組ごとに一定のデータフォルダ領域が割り当てられます。そのため、「チャンネルボックス」フォルダからデータを移動した場合や、まだ番組データがダウンロードされていない場合でも、割り当てられた領域が「使用量」に含まれて表示されます。

Flash®データ再生時の画質設定

再生時のFlash®データ／着Flash（アニメ）データ／メニュー Flashデータの画質を設定します。ただし、Flash®データにあらかじめ画質が設定されている場合は、その設定に従います。

1 Flash®データ再生中 ▶ 📖（メニュー）▶［クオリティ変更］▶ ⦿（選択）

2 クオリティを選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
high	画質は高く、動きは緩やかに設定します。
medium	標準品質に設定します。
low	画質は低く、動きは速く設定します。

QVGAサイズのムービー再生時の表示設定

ムービー／EZムービー再生時の表示画面サイズを設定します。

1 ムービー／EZムービー一覧画面で[メニューキー]（メニュー）▶［QVGA再生設定］▶ ⦿（選択）

2 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
通常再生	通常の縮小したサイズで表示します。
全画面再生	QVGAサイズで表示します。
ワイド（拡大）	拡大して表示します。
ワイド（横のばし）	画面サイズいっぱいまで引き伸ばして表示します。

■ お知らせ

- 再生中に[9]を押すと、表示方法を切り替えることができます。

データの利用

GPS情報の利用

GPS情報を付加

データフォルダのフォト、ピクチャー、ムービーなどにGPS情報を付加できます。

1 データ一覧画面でGPS情報を付加するデータを選択 ▶ [メニューキー]（メニュー）▶［GPS情報付加］▶ ⦿（選択）

2 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。以降の操作は、画面の指示に従ってください。

項目	概要
現在地	現在の位置情報をGPSで取得して付加します。
新規スポットの検索	新規にGPS情報を検索して付加します。
アドレス帳から	アドレス帳に登録されている位置情報を取得して付加します。
Myスポットから	Myスポットに登録されている位置情報を取得して付加します。
プロフィールから	プロフィールに登録されている位置情報を取得して付加します。
地図で修正する	地図上で修正した位置を取得して更新します。
削除	GPS情報を削除します。
GPS情報詳細	GPS情報の詳細を表示します。

EZナビウォーク機能の利用

1 データ一覧画面でGPS情報が付加されているデータを選択 ▶ ⦿（選択）▶ [メニューキー]（メニュー）▶［EZナビウォーク］▶ ⦿（選択）

2 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。以降の操作は、画面の指示に従ってください。

項目	概要
地図を表示する	登録されている場所の地図を表示します。
ここへ行く	現在地から登録されている場所までのルート検索などを行います。

■ ご注意

- データの取得時と異なったau ICカードを挿入している場合は、機能をご利用いただけません。

ハイパーリンクの利用

ムービー／EZムービー／Flash®データなどにハイパーリンクが設定されている場合に利用できる機能は次のとおりです。

項目	概要
電話番号	電話をかけます。
Eメールアドレス	Eメールを作成します。
URL	情報サイトを表示します。

オートプレイ再生

フォルダ内のフォト、ピクチャーなどの画像やムービーを自動的に連続して再生することができます。

1 フォルダ一覧画面で ⊡（メニュー）▶［オートプレイ］▶ ⦿（選択）

ファイル内の画像またはムービーが自動的に連続して再生されます。

■お知らせ

- 「ユーザーフォルダ」でオートプレイ再生を行う場合は、［イメージオートプレイ］または［ムービーオートプレイ］を選択します。
- オートプレイ中に再生できないデータがある場合は、警告が表示されます。次のデータがあれば［次へ］を選択し、⦿を押してオートプレイを再開します。［終了］を選択すると再生を終了します。
- 次の画像は自動的にスキップされます。
  - ・再生制限が設定されたEZムービー（→P.193）
  - ・Flash®データ
  - ・GIFアニメ
- データの取得時と異なったau ICカードを挿入している場合は、著作権保護情報が登録されているデータはスキップされる場合があります。
- データによっては、オートプレイ機能を利用できない場合があります。

メール添付

データフォルダに保存されているデータを、添付ファイルとしてメールへ添付して送信します。

1 データ一覧画面で添付するデータを選択 ▶ ⊡（メニュー）▶［Eメール添付］／［デコレーションメール添付］▶ ⦿（選択）

■お知らせ

- データによっては、アプリ（メール/長押しIrSS）を押してEメール添付の操作ができます。

au My Pageの利用

データお預り

データフォルダの保存されているデータをサーバにコピー／移動します。

1 データ一覧画面でコピー／移動するデータを選択 ▶ ⊡（メニュー）

2 ［コピー］／［移動］▶ ⦿（選択）

3 ［データお預り］▶ ⦿（選択）▶［はい］▶ ⦿（決定）

Myフォトアルバム公開

データフォルダの保存されているJPEGデータをau My PageのMyフォトアルバムに公開します。

1 データ一覧画面で公開するデータを選択 ▶ ⊡（メニュー）▶［アルバム公開］▶ ⦿（選択）▶［はい］▶ ⦿（決定）

お預りデータ確認

W52SHのデータやパソコンのデータはフォルダに分けて保存されます。au My Pageのフォルダは次のとおりです。

項目	概要
ケータイフォルダ	W52SHから保存したデータをデータの種類ごとにフォルダへ自動的に振り分けて保存します。フォルダ名の変更やフォルダの削除はできません。
個人フォルダ	パソコンから保存したデータが保存されます。サブフォルダを最大５個まで作成することができます。
ゴミ箱	各フォルダで削除したデータが保存されます。

1 待受画面で◉ ▶［データフォルダ］▶ ◉（選択）▶ （メニュー）▶［お預りデータ確認］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）

お預りデータのトップページが表示されます。お預りデータの各フォルダで利用できる機能は次のとおりです。

項目	概要	
表示切替	データの一覧をリスト表示／サムネイル表示に切り替えます。それぞれの表示でファイル名順にソートできます。	
ファイル検索	キーワードを入力して検索できます。	
（データ一覧画面／詳細画面の）プルダウンメニュー	削除する	選択したデータを削除します。
	投稿する	選択したデータを「Myフォトアルバム」「Myブログ」「DUOSNAP」へ投稿できます。
	フォルダ間移動する	選択したデータをフォルダ※を指定して移動します。
	フォルダ間コピーする	選択したデータをフォルダ※を指定してコピーします。
（データの詳細表示画面から）	編集する	著作権保護なしデータの場合、詳細表示画面から編集可能な項目（ファイル名、説明文など）が表示され、編集できます。

※ケータイフォルダ／個人サブフォルダを選択できます。

■ お知らせ

- ファイル種別によって、保存できるファイルサイズが異なります。なお、著作権保護ありのデータは保存できない場合があります。

ファイル種別	保存できるデータ容量
ムービー（AMC形式、3GP形式）	最大150KB
ムービー（3G2形式）、EZ「着うた®」	最大500KB
画像（JPEG形式）	最大500KB ※au My PageのMyフォトアルバムに公開できます。
画像（GIF形式、PNG形式）、ボイス、アニメ、カラオケ、フォトミキサー、フレーム、スタンプ、PIM情報、テキスト、Eメール、メッセージ、デコレーションエモジ	最大150KB
プレイリスト	最大300KB
着Flash（アニメ）、Flash®、ラッピングメール	最大100KB
デコレーションメールテンプレート	最大140KB
auクーポン（クーポン情報）	最大１KB

microSD™メモリカード

microSD™メモリカードをご利用になる前に

W52SHでは、外部メモリとしてmicroSD™メモリカード（市販品）を利用できます。本文中は、「microSD™メモリカード（市販品）」を「microSDカード」と記載しています。
microSDカードには、W52SHで撮影したフォトやムービー、ダウンロードしたさまざまなデータ、データフォルダ内のデータやアドレス帳データなどを保存できます。お買い上げ時の設定では、すべてのデータが本体へ保存されます。microSDカードにデータをコピー／移動、バックアップなどすることで、本体のメモリ容量を節約し、より多くのデータ容量をW52SHで使えるようになります。
さらに、microSDカードへ保存したフォトデータをプリンタから写真印刷するなどの機能を楽しむことができます。

microSDカードについて

microSDカードは、SDメモリカードを小型化したメモリカードです。SDカードアダプタ（市販品）を利用すると、SDメモリカード対応のパソコンやプリンタなどの機器でもご利用いただけます。

ご注意

- microSDカードをW52SHに挿入していないときは、microSDカードに関する操作はできません。
- microSDカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとmicroSDカードは利用できません。
- microSDカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上に力を入れないでください。手や指を傷つける可能性があります。
- microSDカードの取り付け・取り外しの際に、ツメではじくと勢いよく飛び出す場合があります。顔などに向けないようご注意ください。
- microSDカードの端子面に触れたり、水に濡らしたり、汚したりしないでください。
- microSDカードを曲げたり、折ったり、重い物を載せたりしないでください。
- microSDカードは、ご使用になる前に初期化（フォーマット）してください。初期化の方法は、P.172をご参照ください。パソコンなどで初期化されたmicroSDカードは、W52SHでは認識できない場合がありますのでご注意ください。
- microSDカードは当社が指定する動作確認品（→P.171）をご使用ください。動作確認品以外のものを利用した場合、データの消失や故障の原因となります。
- 長時間お使いになったあと、取り外したmicroSDカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 静電気や電気的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- microSDカードを腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データの消失の原因となります。
- データの書き込み・読み出し中にmicroSDカードをW52SHから引き抜いたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。データが破損したり、消失したりする恐れがあります。（著作権保護のあるデータをmicroSDカードに移動中は、microSDカード内に保存されている著作権保護のあるデータがすべて消失する可能性がありますので、十分ご注意ください。）
- microSDカードに保存したデータは、別のmicroSDカードやパソコンなどにもコピーしてバックアップしておくことをおすすめします。ただし、著作権保護のあるデータはコピーできません。
- W52SHの電池残量が少ない場合は、データをmicroSDカードへ保存中に電源が切れ、正常に保存ができない場合があります。データが破損・消失する場合がありますので、電池残量が十分なときに、ご利用いただくことをおすすめします。
- microSDカードに保存したシークレットデータ（アドレス帳、スケジュールなど）は、パソコンなどから内容を確認することができますので、データの取り扱いには十分ご注意ください。

■ ご注意

- microSDカードを廃棄する場合、保存内容が流出する恐れがありますので、保存内容を消去するだけでなく、物理的にmicroSDカードを破壊したうえで処分することをおすすめします。他人に譲渡する場合も含めて、microSDカードの保存内容については、お客様の責任において管理してください。
- microSDカードスロットに液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。microSDカードを取り付けたり取り外すとき以外は、スロット／端子カバーをはめてください。
- microSDカードの持ち運びまたは保管時は、ケースなどに入れ、金属部分がショートしないようにしてください。
- microSDカードの破損などにより、保存したデータが消失した場合、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- W52SHでダウンロードした着うた®、着うたフル®、ビデオクリップや、au Music PortでCDから読み込んだ楽曲データ、LISMO Music Storeで購入した着うたフル®、ビデオクリップは、同じ電話番号であってもLISMO対応機器以外では使用できません。
- microSDカードを乳幼児の手の届く場所に置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、けがの原因となります。
- microSDカードを無理に差し込んだり、無理に引き抜かないでください。破損・故障・内部データ消失の原因となります。
- 平型ステレオイヤホン端子に平型コネクタを接続している場合は、microSDカードの取り付け／取り外しはできません。
- microSDカードの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。

■ お知らせ

- 当社基準において動作確認したmicroSDカードは次の表のとおりです。その他のmicroSDカードの動作確認につきましては、各microSDカード発売元へお問い合わせください。また、動作確認の最新情報につきましてはauホームページをご覧いただくか、auお客様センターまでお問い合わせください。
W52SHでは、2007年５月現在販売されているmicroSDカードで動作確認を行っています。

メーカー名	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	―	―	○	○	○	―
Panasonic	○	○	○	○	○	―
SanDisk	―	○	○	○	○	○
バッファロー	―	○	○	○	○	○
アドテック	○	○	○	○	○	―

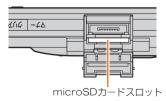
※[○]：動作確認済み　[―]：未確認または未発売　2007年５月現在

microSDカードの取り付け

1 スロット／端子カバーを開ける

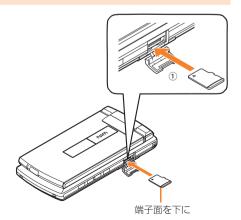
2 microSDカードスロットにmicroSDカードを差し込み、ロックするまで押し込む（①）

microSDカードを取り付けると、メインディスプレイに「SD」が表示されます。

microSDカードスロット

端子面を下に

3 スロット／端子カバーを閉じる

■ ご注意

- microSDカードは、上図のように、端子面を下にして取り付けてください。端子面を上にして無理に取り付けると、破損する恐れがあります。

■ご注意

- microSDカードを挿入するときは、ロックするまで確実に奥のほうへ押し込んでください。
- microSDカードを取り付ける際は、平型ステレオイヤホン端子から平型コネクタを抜いた状態で行ってください。

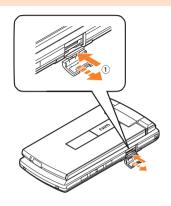
microSDカードの取り外し

1 スロット／端子カバーを開く

2 microSDカードを軽く押し込む（①）

microSDカードを軽く押し込んで指を離すと、microSDカードが少し出てきます。

3 microSDカードをゆっくりと引き抜く

4 スロット／端子カバーを閉じる

■ご注意

- microSDカードを取り外す際は、平型ステレオイヤホン端子から平型コネクタを抜いた状態で行ってください。

microSDカードの初期化／使用状況確認／ファイル変換

microSDカードの初期化

お買い上げになった市販品のmicroSDカードをご使用になる前に、初期化（フォーマット）してください。

1 待受画面で◉▶［microSD］▶◉（選択）▶📖（メニュー）

2 ［microSD初期化］▶◉（選択）

3 ロックNo.（→P.39）を入力▶◉（決定）

確認画面が表示されます。

4 ［はい］▶◉（決定）

［いいえ］を選択すると、初期化されません。

5 ◉（OK）

■ご注意

- microSDカードを初期化すると、microSDカード内のデータはすべて削除され、元に戻すことはできませんのでご注意ください。
- パソコン側などで初期化されたmicroSDカードは、W52SHでは認識できない場合があります。また、CPRM非対応の他のau電話で初期化されたmicroSDカードは、著作権保護のあるデータを保存できない場合があります。

microSDカードの使用状況の確認

microSDカードの全体の容量や空き容量の目安などを確認できます。

1 待受画面で◉ ▶ [microSD] ▶ ◉（選択）

2 📖（メニュー）▶ [microSD使用状況] ▶ ◉（選択）

メモリ使用状況が表示されます。

■ お知らせ

- microSDカードはメモリの一部をmicroSDカードのシステム領域として使用するため、ご利用いただけるメモリ容量は表示容量より少なくなっています。

データの変換

機種変更で引き継いだmicroSDカード内のデータは、W52SHではそのままでご利用できないことがあります。その場合は、microSDカードに保存されているデータを次の操作で変換してください。

1 待受画面で ◉ ▶ [microSD] ▶ ◉（選択）

2 📖（メニュー）▶ [ファイル変換] ▶ ◉（選択）▶ [はい] ▶ ◉（決定）

■ ご注意

- W52SHで変換したデータは別のau電話で使用できない場合があります。
- 機種変更以外で保存したデータは変換できません。
- いったんデータを変換すると、変換前のデータに戻すことはできません。

microSDメニューの表示

1 待受画面で◉ ▶ [microSD] ▶ ◉（選択）

microSDメニュー画面が表示されます。

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

microSDメニューから選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
microSDデータフォルダ	「ユーザーフォルダ」や「フォトフォルダ」など本体のデータフォルダと同じ名称のフォルダ間でデータのコピー／移動ができます。
メールフォルダ	microSDカードにEメールを保存できます。（→P.99）本体のメールフォルダと同じです。
PCフォルダ	パソコンとのデータのやりとりに使用します。（→P.178）※ 本体へ移動したデータは、データ形式に合った、各データフォルダ内のサブフォルダへコピーできます。
バックアップ	本体のアドレス帳、スケジュール、タスクリスト、お気に入り、ユーザー辞書データをバックアップできます。（→P.176）
DPOFプリント設定	デジカメフォルダのフォトを、DPOFプリント予約設定できます。（→P.177）

※ データによってはコピー／移動できない場合があります。

■ お知らせ

- microSDカードをパソコンで表示した場合のフォルダ構成については、P.179をご参照ください。
- microSDメニューで表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
microSD使用状況	microSDカードの全体の容量や空き容量の目安を表示します。
microSD初期化	microSDカードを初期化します。（→P.172）
ファイル変換	機種変更で引き継いだmicroSDカード内のデータがW52SHで利用できない場合、microSDカードに保存されているデータを変換します。

microSDデータフォルダ

microSDカードのデータフォルダには、撮影したフォトやムービー、EZwebからダウンロードしたデータなどが保存されます。
microSDデータフォルダは、本体のデータフォルダとほぼ同じ操作を行うことができます。詳しくは、P.153の内容をご参照ください。ただし、表示や操作は一部異なる場合があります。

microSDデータフォルダと本体データフォルダの表示の切り替え

microSDデータフォルダ表示中に本体データフォルダへ表示を切り替えることができます。このとき、同じフォルダが本体データフォルダにある場合は、同じフォルダが表示されます。

1 フォルダ一覧画面でアプリ（本体）

本体の同じフォルダへ表示が切り替わります。本体に同じフォルダがない場合は、トップのデーター覧画面が表示されます。
データフォルダへ表示を戻すには、アプリ（microSD）を押します。

著作権保護が設定されたデータについて

著作権保護が設定されているデータをW52SHから外へ持ち出すことはできませんが、暗号化することでmicroSDカード移動することはできます。また、本体へ戻すこともできます。ただし、データの提供者が許可していない場合など、移動することができない場合もあります。
暗号化できる拡張子は次のとおりです。
.3g2／.kmf／.kpl／.mmf／.swf／.qcp／.jpg／.png／.gif／.tar／.khm／.3gp／.amc／.kar
著作権保護が設定されているデータは「著作権ありデータ」と表示されます。

■お知らせ

- 著作権保護のあるデータは、同じ電話番号のau電話以外では、再生できません。
- W52SHでダウンロードした着うた®、着うたフル®、ビデオクリップやau Music PortでCDから読み込んだ楽曲データ、LISMO Music Storeで購入した着うたフル®は、同じ電話番号であってもLISMO対応機種以外では使用できません。
- microSDカード内の著作権保護のあるデータは、コピーしても再生できません。

データの表示／再生

1 microSDメニュー画面で［microSDデータフォルダ］▶ ◉（選択）

2 フォルダ／サブフォルダを選択 ▶ ◉（選択）

3 表示／再生するデータを選択 ▶ ◉

データが表示／再生されます。

デジカメフォルダについて

保存先をmicroSDカードに設定し、撮影サイズを［0.3M］／［1M（16：9)］／［1M］／［1.5M（ワイド)］／［2M］でフォトを撮影した場合、microSDカードの「デジカメフォルダ」に保存されます。デジカメフォルダのデータは、DPOF（→P.177）機能を使用して、DPEショップや対応プリンタでスムーズに写真印刷できます。

1 microSDメニュー画面で［microSDデータフォルダ］▶ ◉（選択）

2 ［デジカメフォルダ］▶ ◉（選択）▶ フォルダを選択 ▶ ◉（選択）

デジカメフォルダのデーター覧画面が表示されます。

メールフォルダについて

microSDカードの「メールフォルダ」には受信ボックス／送信ボックスがあります。メールをmicroSDカードに保存した場合や、本体の「Eメールフォルダ」内のデータをmicroSDカードにコピー／移動した場合に、「メールフォルダ」に保存されます。メールの保存については、P.99をご参照ください。
microSDカードへEメールを保存した場合、本体と同様に送信ボックスや受信ボックスからメールの閲覧ができます。

1 microSDメニュー画面で［メールフォルダ］▶ ⦿（選択）

2 ［受信ボックス］／［送信ボックス］▶ ⦿（選択）

3 フォルダを選択 ▶ ⦿（選択）
受信メール一覧／送信メール一覧が表示されます。

PCフォルダについて

PCフォルダはW52SHとパソコンなどの間でmicroSDカードを介してデータのやりとりを行うためのフォルダです。

PCフォルダのデータを本体へ移動する

1 microSDメニュー画面で［PCフォルダ］▶ ⦿（選択）
PCフォルダデータ一覧画面が表示されます。

2 📖（メニュー）▶［移動］▶ ⦿（選択）▶［本体へ移動］▶ ⦿（選択）

3 ［1件移動］／［選択移動］／［フォルダ内全件移動］▶ ⦿（選択）
［選択移動］を選択した場合は、移動するデータを選択します。

4 ［はい］▶ ⦿（決定）
データが本体のデータフォルダへ移動され、それぞれのフォルダへ振り分けられます。

■お知らせ

- パソコンなどを使用してPCフォルダに保存したデータは、［本体へ移動］または［本体へコピー］を行うことにより、本体のデータフォルダ（データ形式に対応したフォルダ）に自動的に振り分けられて保存され、再生などを行うことができるようになります。ただし、データの種類によっては、自動的に振り分けられたり、再生できない場合があります。
- microSDカードお買い上げ時や初期化直後は、PCフォルダが存在しません。PCフォルダを作成する旨の確認画面が表示されます。
- PCフォルダデータ一覧画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目		概要
コピー	本体へコピー	データを本体のデータフォルダへコピーします。
移動	本体へ移動	データを本体のデータフォルダへ移動します。
	対応フォルダへ移動	データに対応するmicroSD内のフォルダへ移動します。
削除	1件削除	選択しているデータを削除します。
	選択削除	複数のデータを選択し、まとめて削除します。
	フォルダ内全件削除	フォルダ内のデータをすべて削除します。ロックNo.（→P.39）を入力します。

バックアップ機能の利用

バックアップには、アドレス帳／スケジュール／タスクリスト／お気に入り／ユーザー辞書のバックアップデータが保存されます。また、保存したバックアップデータを、再度本体に読み込むことができます。不要になったバックアップデータを削除することもできます。

データのバックアップ

1 microSDメニュー画面で［バックアップ］▶ ◉（選択）

バックアップ画面が表示されます。

2 バックアップするデータの種類を選択 ▶ ◉（選択）

3 ［保存］▶ ◉（選択）▶ ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）

保存中画面が表示されたあと、保存完了画面が表示され、バックアップデータが保存されます。

ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ
1 ｱﾄﾞﾚｽ帳
2 ｽｹｼﾞｭｰﾙ
3 ﾀｽｸﾘｽﾄ
4 お気に入り
5 ﾕｰｻﾞｰ辞書

〈バックアップ画面〉

■ ご注意

- バックアップ実行中にmicroSDカードの容量が足りなくなったり、ユーザーにより中断された場合は、エラー画面が表示され、バックアップは行われません。

バックアップデータの読み込み

バックアップデータを本体に読み込むと、本体のデータの該当項目をすべて削除し、バックアップデータとして保存されていたデータに置き換えます。

1 microSDメニュー画面で［バックアップ］▶ ◉（選択）

バックアップ画面が表示されます。

2 読み込むデータの種類を選択 ▶ ◉（選択）▶［読み込み］▶ ◉（選択）

3 読み込むデータを選択 ▶ ◉（選択）

バックアップデータが複数ある場合は、利用するデータの作成日時を確認し、選択します。

4 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）

読み込み中画面が表示されたあと、読み込み完了画面が表示され、バックアップデータが読み込まれます。

■ ご注意

- 置き換えられた本体データは、別にバックアップを行っていない限り元に戻すことはできません。
- アドレス帳のデータが2.2MBを超える場合は、読み込みができません。
- 1000件を超えるアドレス帳は、1001件以降読み込みができません。

バックアップデータの削除

不要になったバックアップデータを削除します。

1 microSDメニュー画面で［バックアップ］▶ ◉（選択）

バックアップ画面が表示されます。

2 削除するデータの種類を選択 ▶ ◉（選択）▶［削除］▶ ◉（選択）

3 削除するバックアップデータを選択 ▶ ◉（選択）▶ ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）

4 ［はい］▶ ◉（決定）

バックアップデータが1件削除されます。

■ お知らせ

- 手順2のあとに、［メニュー］（メニュー）を押すと、選択削除、全件削除を行うことができます。

■ お知らせ

- お気に入りのバックアップデータを削除する場合は、手順２のあと削除するバックアップデータを選択 ▶ ⦿（削除）▶［1件削除］／［選択削除］／［全件削除］を選択します。削除する際に、ロックNo.（→P.39）の入力が必要になります。

DPOFプリント予約

DPOF（Digital Print Order Format）とは、デジタルカメラの印刷用機能です。DPOFの機能を利用すると、デジカメプリントができるDPEショップやDPOF対応プリンタで写真を印刷するときに、印刷する画像や枚数をW52SHであらかじめ設定できるので、スムーズに印刷することができます。
W52SHでは、microSDカードのデジカメフォルダ内に保存されたデータに対して、印刷・プリント条件を設定することができます。

■ お知らせ

- DPOF対応のプリンタのmicroSDカード対応スロットにmicroSDカードを差し込むと、プリンタから直接印刷することができます。

DPOFプリント設定画面の表示

1 microSDメニュー画面で［DPOFプリント設定］▶ ⦿（選択）
DPOFプリント設定画面が表示されます。

DPOFﾌﾟﾘﾝﾄ設定
1 ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾌﾟﾘﾝﾄ設定
2 ｲﾝﾃﾞｯｸｽﾌﾟﾘﾝﾄ設定
3 ﾌﾟﾘﾝﾄ枚数確認
4 ﾌﾟﾘﾝﾄ設定解除

〈DPOFプリント設定画面〉

■ お知らせ

- DPOFプリント予約ができるのは、microSDカードのデジカメフォルダに保存されているExif対応のJPEG形式のデータ（サムネイルデータ付きの著作権保護なし）のみです。
- 「Exif」とは、JEIDA（日本電子工業振興協会）によって規定されたデジタルカメラ用画像ファイルフォーマット規格です。JPEGファイルの中にさまざまな撮影情報やサムネイル画像などのデータを埋め込むことができます。現在発売されているデジタルカメラは、ほとんどのものが画像の保存形式にExifを採用しています。

スタンダードプリント／インデックスプリント設定

スタンダードプリントは、１枚の用紙に対して１枚の画像を印刷する場合に、印刷する画像の選択と設定を行います。インデックスプリントは、１枚の用紙に複数の画像を並べて印刷する機能です。

1 DPOFプリント設定画面で［スタンダードプリント設定］／［インデックスプリント設定］▶ ⦿（選択）

2 項目を選択 ▶ ⦿（選択）
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
選択画像	お好みの画像だけをお好みの枚数印刷するよう設定します。また、日付印字の有無も画像それぞれに設定することができます。 *1* **画像を選択 ▶ ⦿（選択）** 画像を選択すると、枚数が「１」になります。また、選択中は⦿（解除）を押すと選択が解除されます。 *2* **📖（メニュー）▶［設定］▶ ⦿（選択）** *3* **［プリント枚数］▶ ⦿（選択）▶ 枚数を設定 ▶ ⦿（決定）** *4* **［日付印字］▶ ⦿（選択）▶［はい］／［いいえ］▶ ⦿（決定）** *5* **📖（完了）** 印刷するすべての画像について、枚数・日付印字を設定します。 *6* **ｱﾌﾟﾘ（完了）**

microSD™メモリカード

項目	概要
全画像	デジカメフォルダのすべての画像を印刷します。印刷枚数、日付印字の有無はすべて同じ設定となります。 1 ［プリント枚数］▶ ◉（選択）▶ 枚数を設定 ▶ ◉（決定） 2 ［日付印字］▶ ◉（選択）▶［はい］／［いいえ］▶ ◉（決定） 3 ✉（完了）

■ お知らせ

- プリント枚数は、000～999枚で設定できます。ダイヤルキーまたは◈で設定できます。
- ［選択画像］で画像選択中に✉（メニュー）▶［表示］▶ ◉（選択）を押すと、画像を画面に表示することができます。
- スタンダードプリント、インデックスプリントそれぞれを設定後に［全画像］を選択すると、設定を解除する旨の確認画面が表示されます。［はい］▶ ◉（決定）を押して設定を解除します。

パソコンに接続（マスストレージモード接続）

USBケーブルとmicroSDカードを使用してW52SHとパソコンを接続することで、フロッピーディスクやハードディスクと同じようにW52SHのmicroSDカードにデータの読み込みや書き込みができます。
microSDカードに保存したフォトやアドレス帳などのバックアップデータを、パソコンに簡単に転送できます。

マスストレージモード利用時のご注意

- 通信中にUSBケーブルを抜かないでください。
- 通信中にmicroSDカードを取り出さないでください。
- 通信中に電池パックを取り外さないでください。
- パソコン上でmicroSDカードのフォルダ名・ファイル名を変更したり、無理にデータを書き込んだりしないでください。
- 電池残量には十分ご注意ください。電池残量が少なくなったときは、電池が切れる前に充電するか、通信を終了させてください。（パソコンにエラー表示が出たり、データが破損したりなどの不具合の原因となります。）
- マスストレージモード中は、着信、発信、メール送受信、EZweb接続はできません。
- 電池レベルが「▯」（レベル1）以下の場合、マスストレージモード機能をご利用いただけません。卓上ホルダを使用して充電をしながら、または電池レベルが十分なときにご利用ください。
- microSDカードはW52SHでフォーマットされたものをご使用ください。パソコンなどでフォーマットされたmicroSDカードをご使用になると、W52SHで認識できない場合があります。
- マスストレージモード中は、パソコンの電源を切ったり、休止状態にしないでください。再度パソコンを起動しても、通信できない場合があります。
- マスストレージモード中は、キーを押してもW52SH側での操作はできません。

■ お知らせ

- 接続するパソコンのOSはWindows® XP/2000を推奨します。（Windows® 98/Meには対応しておりません。）
- 上記以外のOSでの動作は保証しておりません。
- Windows® XPは、Windows® XP operating systemの略です。
- Windows® 2000は、Windows® 2000 operating systemの略です。
- Windows® Meは、Windows® Millennium Edition operating systemの略です。
- Windows® 98は、Windows® 98 operating systemの略です。

パソコンとの接続方法

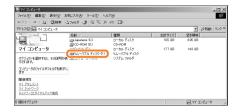
1 W52SHにmicroSDカードを取り付ける（→P.171）

2 USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続する
パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブルを接続してください。

3 待受画面でUSBケーブルをW52SHの外部接続端子に接続する
USBケーブルが接続されていることが自動的に認識され、USB接続モード画面が表示されます。

4 USB接続モード画面で［マスストレージモード］▶ ◉（選択）

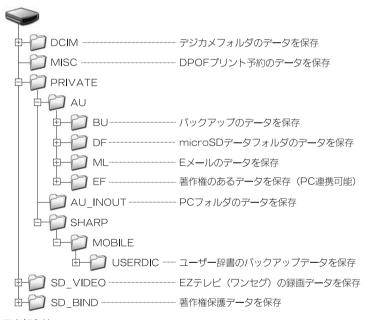
5 ［はい］▶ ◉（決定）

パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、W52SHのmicroSDカードが［マイコンピュータ］の［リムーバブルディスク］として認識されます。

■ お知らせ

- 「USB設定〈M64〉」（→P.337）で優先する接続モードを選択することで、待受画面でUSBケーブルを接続した場合に、［データ転送モード］と［マスストレージモード］を自動的に選択させることができます。

microSDカードをパソコンで表示したときのフォルダ構成

microSDカードをパソコンで認識すると、外部ディスクとしてカード内のデータを閲覧したり、データをコピーすることができます。パソコンで開いたときのmicroSDカード内の構成は次のとおりです。

■ お知らせ

- パソコンとのデータ交換には、PCフォルダ（「AU_INOUT」フォルダ）をご利用ください。
- W52SHからパソコンにデータを転送する場合は、マスストレージモードを開始する前に、データフォルダ（本体／microSD）のデータを、PCフォルダ（→P.175）に保存してください。
- パソコンからW52SHにデータを転送する場合、「AU_INOUT」フォルダにデータを保存します。「AU_INOUT」フォルダ以外にデータを書き込んだ場合、W52SHでデータを認識できない場合があります。
- パソコンからPCフォルダ（「AU_INOUT」フォルダ）にサブフォルダを作成しても、W52SHでは認識されません。

パソコンからUSBケーブルを取り外す

パソコンとの通信を終了してUSBケーブルを取り外す場合は、次の手順で行ってください。

Windows® XPの場合

1. Windows® XPのタスクバー上のアイコンを左クリック ▶［USB大容量記憶装置デバイス］をクリック
2. ［ハードウェアの取り外し］が表示されたら、［クローズ］ボタンをクリック
3. USBケーブルをW52SHとパソコンから取り外す

Windows® 2000の場合

1. Windows® 2000のタスクバー上のアイコンを左クリック ▶［USB大容量記憶装置デバイス］をクリック
2. ［ハードウェアの取り外し］が表示されたら、［OK］ボタンをクリック
3. USBケーブルをW52SHとパソコンから取り外す

■ お知らせ

- ［ハードウェアの取り外し］手順を行わずにUSBケーブルを抜くと、パソコン上で行った編集内容が反映されない場合があります。
- ［ハードウェアの取り外し］手順を終了すると、W52SHのディスプレイにUSBケーブルを抜いても良いことをお知らせするメッセージが表示されます。メッセージを確認してからUSBケーブルを抜いてください。
- データの読み込みや書き込みをしているときは、取り外し手順を行わないでください。

EZweb

EZweb契約要

EZwebのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
ご利用になる前には、EZwebの初期設定が必要です。初期設定についてはP.40をご参照ください。

EZwebでできること

EZwebは、au電話向けのインターネットサイトを閲覧したり、情報サービスを受けることができるauのインターネットサービスです。

〈EZトップメニュー〉

項目	概要
キーワード検索機能	キーワード入力による情報検索機能をご提供
カテゴリで探す	カテゴリ別にサイトを探す
EZサービスで探す	EZwebならではの便利で楽しいオススメサービスをご紹介
トップニュース	最新ニュースを自動更新でご提供
最新オススメ情報	EZwebのさまざまなジャンルの特集やコンテンツ情報をご紹介
デイリーツール	天気、占いなどの日替わり情報や便利な乗換機能をご提供
ビジネス&ニュース	ニュース、天気などの最新情報やビジネスに役立つ情報などをご提供
エリア	乗換・地図検索などの地域別情報をご提供
ショッピング&オークション	ケータイで買えるショッピング情報や、手軽に出品・落札できるオークション情報をご提供
ライフ	暮らしに役立つ情報をご提供
ホビー&カルチャー	ゲーム、音楽、書籍などの最新情報や、趣味やエンターテイメントのトレンド情報などをご提供
コミュニティ	SNS、ブログなど使いたくなる便利で楽しい情報をご提供
au My Page	お客様のご利用形態に合わせた各種情報や便利ツール、大容量のデータ保存領域をご提供
au style	auからオススメ情報、オススメサイトのご紹介
とくする情報	EZwebサービス加入者にプレゼントやおトクな情報を無料でご提供
auお客さまサポート	料金確認、各種申込み、auオンラインマニュアル、auからのお知らせを掲載
カンタンアクセス・オープンサイト	カンタンアクセス・オープンサイトのご紹介
災害用伝言板	災害時の安否情報の登録・確認
ENGLISH	英語版のサイトのご紹介

■ ご注意

- EZトップメニューは表現豊かなアニメーション技術（Flash®）を用いて表示されます。Flash®（フラッシュ）とは画像やアニメーションを組み合わせた、動的なインターフェースを持つ次世代コンテンツです。
- 「添付データ再生」（→P.190）を［再生しない］に設定した場合、EZトップメニューやFlash®利用ページが正しく表示されない場合があります。また、この場合、ページ内の画像などが表示されず、EZ「着うた®」、EZ「着うたフル®」、ビデオクリップ、EZムービーなどのダウンロードができなくなります。
- 初期設定以外の接続失敗時にはパケット通信料がかかります。

ご注意

- パケット通信料は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。詳しい内容については、auホームページまたはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます。（有料情報の場合）
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料がかかるものがあります。
- 提供されるメニューにはインターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料（EZweb専用通信料金）が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- 受信状況および受信したデータにより正しく受信されなかった場合でも、通信料（EZweb専用通信料金）がかかる場合があります。
- 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、変更される場合があります。
- EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業、団体の責任に基づき提供をさせていただいておりますので、ご了承ください。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。
- 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このときW52SHの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は、[終話]を押して待受画面に戻ることで操作可能になります。この場合、表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
- EZwebに対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。
- 通話中はEZwebをご利用になれません。
- 画面が表示されるまで、しばらく時間がかかることがあります。
- データフォルダ内のデータは機種変更・故障修理などによるW52SHの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。

ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動し、EZwebに接続して情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、EZサーバから受信した情報は一時的にW52SH内にブラウザ履歴（キャッシュ内情報）として記録／表示されています。
W52SH内のメモリには常に新しい情報が記録されるため、キャッシュ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。EZブラウザを起動し、すでに見たことのある情報を選択したとき、そのサイトのキャッシュ内情報がW52SHに残っていると、EZサーバに接続せずにキャッシュ内から情報を呼び出します。このため、同じ情報を繰り返し確認するときには、通信料がかからずに呼び出すことができます。
W52SHのメモリ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずにW52SHのメモリ内から古い情報を呼び出してしまう場合があります。新しい情報を見たいときは、EZwebメニューからブラウザ履歴を消去するか、ページ更新（→P.191）を行ってW52SH内のメモリの情報を消去してから、見たい情報を再度選択してください。

ご注意

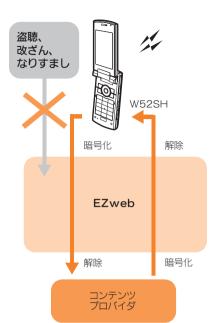
- EZサーバと情報を送受信すると、料金がかかります。（初期設定を除きます。）また、エラーが起こったときにも料金がかかります。
- ブラウザ履歴は、メモリ容量を超えると古いものから順に削除されます。また、情報には有効期限があるため、一定期間で自動的に削除されます。有効期限は情報によって異なります。

お知らせ

- ブラウザ履歴を表示する場合は、料金はかかりません。
- ブラウジング中は、キーを押したときの反応が遅くなることがあります。

SSL／TLSについて

W52SHは特別な操作なしにSSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。
SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。
例えばインターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分のau電話から店舗に送るとき、送信中に他人にカード番号を盗まれないようにするためなどに使用されます。
W52SHでは、EZwebから通常のサイトと同様の操作で、au電話内のルート証明書を利用し、SSL／TLSに対応したサイトを表示すること、およびSecurity Passにより取得した利用者証明書（au証明書）を使ってSecurity Passに対応したサイトを表示することができます。

ご注意

- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）／TLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様はご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
  認証会社：Baltimore/VeriSign, Inc./SECOM Trust.net/RSA Security/GeoTrust Inc./Equifax/GTE Corporation/Entrust.net/RSA Data Security, Inc./AddTrust AB/Comodo CA Limited/ValiCert, Inc./KDDI CORPORATION

お知らせ

- SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面に「 」が表示されます。
- Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書（au証明書）をSecurity Pass対応サイトへ送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。
  Security Passにて発行されるau証明書（無料）は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、お使いください。
  （参考）
  ・利用者証明書：利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。
  Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
  ※au ICカード内には最大4枚の利用者証明書を格納することができます。
  ・ルート証明書：証明書の発行元（認証会社）を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。
  証明書内容
  ・CN =(Common Name) 識別名
  ・O =(Organization) 会社名
  ・C =(Country) 国名
  ・有効期限=au証明書の有効期間は2年、更新可能期間は期限満了の30日前から
  ・シリアル番号

■ お知らせ

- au証明書取得について
  au証明書は、Security Pass対応サイトにおいて必要となり、Security Pass対応サイトから取得することが可能です。なお、Security Pass対応サイトで取得できない場合は、EZwebにて以下のURLに接続することにより可能です。
  http://au-spdl.kddi.jp/spdl/reception

EZwebメニュー

1 待受画面で［EZ］

EZサービスメニューのEZwebメニューが表示されます。

〈EZwebメニュー〉

項目	概要
トップメニュー	EZトップメニューを表示します。
お気に入りリスト	（→P.188）
画面メモリスト	（→P.189）
有料サービス情報	（→P.190）
URLダイレクト入力	URLを直接入力してサイトを表示します。（→P.190）
ブラウザ履歴クリア	W52SHのブラウザ履歴（キャッシュ内情報）をすべて消去します。（→P.190）
EZ設定	（→P.190）
前回画面表示	EZwebで前回最後に表示した画面を再表示します。（→P.190）

SH@ez（シャープ携帯専用サイト）にアクセスする

便利な辞書などのオリジナルコンテンツをダウンロードできるシャープ携帯専用サイトにアクセスします。

1 EZwebメニューで［メニュー］（SH@ez）

お買い上げ時の設定では、待受画面またはブラウジング中に［EZ］を長押ししても表示できます。（→P.191）

EZトップメニュー

EZトップメニューからさまざまなコンテンツにアクセスします。

コンテンツを見る

1 待受画面で［EZ］▶［トップメニュー］▶ ◉（選択）

EZトップメニューが表示されます。

2 項目を選択 ▶ ◉（OK）

3 情報サイトを選択 ▶ ◉（OK）

〈EZトップメニュー〉

■ お知らせ

- サイト表示中に次のキー操作を行うことができます。

キー操作	操作内容
◉	項目を選択（次の画面を表示）
［上下］	カーソルの移動
［左］／［クリア/メモ］	前ページに戻る
［右］	次のページを表示（履歴に保存されているページ）
［メニュー］	ブラウザメニューの表示
［終話］	EZwebの終了

EZweb

■ お知らせ

• EZサービスメニューで[EZ]を押すと、EZトップメニューが表示されます。待受画面で[EZ]を2回押しても、EZトップメニューを表示できます。

音や画像などのダウンロード

着うたフル®や着うた®、ビデオクリップ、画像などのデータをダウンロードできます。ダウンロードしたデータは、種類に応じてデータフォルダの各専用フォルダへ保存されます。

1 EZwebのダウンロードサイトにアクセス

2 ダウンロードするデータを選択 ▶ ◉（OK）

ダウンロードが開始されます。
ダウンロードしたデータはデータフォルダ（本体）に保存されます。

■ ご注意

• ダウンロードできるデータでも、ダウンロードのあとにデータフォルダに保存できないデータがあります。
• 表示されるデータサイズは目安ですので、実際のデータサイズと異なることがあります。
• データの種類や大きさによりダウンロードや再生が正常にできない場合があります。
• データフォルダの使用方法については「データフォルダ」（→P.153）をご参照ください。
• データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理などによるW52SHの交換の際、当該データが有料または無料であるかを問わず、引き継がれません。ご注意ください。
• microSDカードの挿入時にデータのダウンロードが完了すると、[メール]（移動）を押してmicroSDカードへデータを移動できます。（→P.163）ただし、著作権保護のあるデータの中には、移動できないデータもあります。
• 一部のサイトよりダウンロードしたデータについては、W52SHに対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。

■ お知らせ

• ダウンロードが完了したあと[クリア]を押すと、ダウンロードサイト画面に戻ります。また、[アプリ]（再生）を押すと、ダウンロードしたデータを再生できます。

auお客さまサポート

ご利用時には暗証番号やEZパスワードの設定が必要です。暗証番号、EZパスワードについては、P.38をご参照ください。

1 EZトップメニューを表示 ▶［auお客さまサポート］▶ ◉（OK）

auお客さまサポート画面が表示されます。

〈auお客さまサポート画面〉

2 項目を選択 ▶ ◉（OK）

選択できる項目は次のとおりです。

項目		概要
auからのお知らせ		メンテナンス情報など、auからのお知らせを確認できます。
みんなでQ&A「なるほど！ au」		みんなで質問・回答を投稿するau Q&Aサイトへアクセスできます。
サポートメニュー	確認する	通話料、請求金額、ご契約内容などの確認ができます。
	調べる	料金プラン／割引サービスなどのサービス内容の説明、携帯電話の操作方法の確認ができます。
	申し込む／変更する	料金プラン、割引サービス、住所・連絡先、EZ番号通知設定※の変更手続きをお申し込みいただけます。

項目		概要
ご利用の多いメニュー	通話料・通信料照会	通話料／通信料の照会ができます。
	契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認できます。
	変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認できます。
	auショップ検索	お近くのauショップの検索ページへアクセスできます。
便利なリンク集	au style（auホームページ）	au style（auホームページ）にアクセスできます。
	auオンラインショップ	携帯電話のオプション品の購入やポイント交換ができます。
お問い合わせ		お客様センターへの問い合わせを行います。

※EZ番号通知設定では、自分のEZ番号（お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号）を表示して確認することができます。また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、この設定を行うと、サイトが利用できない場合もありますのでご注意ください。また、EZアプリ（BREW®）では設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。

確認する

1 auお客さまサポート画面で［確認する］▶ ⦿（OK）

2 項目を選択 ▶ ⦿（OK）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
通話料・通信料照会	今月（前日または前々日まで）の概算通話料、パケット通信料、EZ回収代行料金、au国際電話通話料を照会できるサービスです。
ご請求金額照会	ご請求金額の照会（6ヶ月分）と金額の内訳（最新の1ヶ月分）を照会できるサービスです。
契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認できます。
有料サービス利用情報	お客様の購入されている有料サービス情報の照会や、EZパスワードの初期化／変更ができます。
auインターネット料金お知らせサービス	毎月のau電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できるサービスです。
KDDIインターネット料金お知らせサービス	KDDIまとめて請求・KDDI他サービスの料金照会／登録内容の確認・変更ができます。
ポイント照会	auポイントプログラムの現在のポイント数を照会できるサービスです。
auプレミアメンバーズ	auポイント優遇会員（登録料・月額料無料）の受付を行います。
変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認できます。
未払い料金照会	前月までの未払い料金を照会できるサービスです。
料金のお支払い	今月のご請求や未払い料金を振込用紙がなくてもお支払いいただけます。

EZリストの確認

1 auお客さまサポート画面で［確認する］▶ ⦿（OK）▶［有料サービス利用情報］▶ ⦿（OK）▶［継続利用確認（EZリスト）］▶ ⦿（OK）

お客様が購入されている有料情報サービスのリストと料金が表示されます。
［EZ有料情報サービスご利用上の注意］▶ ⦿（OK）を押すと、ご利用上の注意が表示されます。
有料情報サービスを選択して⦿（OK）を押すと、有料サービス情報のコンテンツを表示します。

EZパスワードの初期化／変更

有料情報サービスのご利用のお申込時に使用するEZパスワードの初期化、または任意の番号への変更ができます。

EZパスワードを変更する場合

1 auお客さまサポート画面で［確認する］▶ ⦿（OK）▶［有料サービス利用情報］▶ ⦿（OK）▶［EZパスワード初期化・変更］▶ ⦿（OK）

2 ［EZパスワードの変更］▶ ⦿（OK）

初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、［承諾する］を選択してください。

3 EZパスワード入力欄を選択 ▶ 現在のEZパスワード（→P.39）を入力 ▶ ⦿（決定）▶［OK］▶ ⦿（OK）

4 新しいEZパスワード（任意の４桁の数字）を入力 ▶ ⦿（決定）▶ 新しいEZパスワードをもう一度入力 ▶ ⦿（決定）▶［OK］▶ ⦿（OK）

■ お知らせ

- 手順２で［EZパスワードの初期化］を選択すると、パスワードは初期値に戻ります。
- 「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で初期化／変更ができます。

EZパスワード入力省略設定

有料情報サービスのご利用のお申込時に使用するEZパスワードの入力を省略することができます。

EZパスワード入力を省略する場合

1 auお客さまサポート画面で［確認する］▶ ⦿（OK）▶［有料サービス利用情報］▶ ⦿（OK）▶［EZパスワード入力省略設定］▶ ⦿（OK）

初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、［承諾する］を選択してください。

2 EZパスワード入力欄を選択 ▶ EZパスワード（→P.39）を入力 ▶ ⦿（決定）▶［OK］▶ ⦿（OK）▶［承諾する］▶ ⦿（OK）

3［入力を省略する］▶ ⦿（選択）▶［OK］▶ ⦿（OK）

■ ご注意

- パスワード入力の省略を設定し第三者に不正に利用されたとしても、これが契約者自らの利用とみなされることを承諾していただきます。
- 一部のデジタルコンテンツ（BREW®他）およびモバイルショッピングの商品をご購入の際は、毎回パスワードの入力が必要となります。

■ お知らせ

- 「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で「入力省略設定」ができます。

調べる

1 auお客さまサポート画面で［調べる］▶ ⦿（OK）

2 項目を選択 ▶ ⦿（OK）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
料金プラン／割引サービス紹介	料金プラン、料金割引サービスなどを説明します。
サービス紹介	EZ待ちうた、料金安心サービスなどオプションサービスを説明します。
auショップ検索	お近くのauショップを検索します。
オンラインマニュアル	ご利用中の携帯電話の操作方法を確認します。
迷惑メール対策	迷惑メール対処方法やauの迷惑メール対策への取り組みを確認できます。
災害用伝言板（デモ版）	災害時に安否情報を登録・確認できる災害用伝言板のデモ版です。
技術情報	お客様の「収容サーバ」、「設定情報」などを確認します。

申し込む／変更する

1 auお客さまサポート画面で［申し込む／変更する］▶ ◉（OK）

お申し込みをする前には、W52SH購入時に記入されたEZパスワードの入力が必要です。

2 申し込みまたは変更したい項目を選択 ▶ ◉（OK）

3 EZパスワード（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）▶［送信］▶ ◉（OK）

■ ご注意

- 各種申込み／変更は、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うとお申し込みが正しく受付けられない場合があります。
- 暗証番号の取り扱いには十分ご注意ください。複数のお申し込みを続けて行っているとき、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、すべてのお申し込み内容が無効になります。

お気に入りリスト

お気に入りのサイトのURLをあらかじめ登録して呼び出すことができます。お気に入りは100件まで登録できます。また最大９つのフォルダを作成することもできます。

1 EZwebメニューで［お気に入りリスト］▶ ◉（選択）

お気に入りリスト画面が表示されます。

2 お気に入りを選択 ▶ ◉（接続）

フォルダの場合は「 」が表示されます。フォルダ内に登録したお気に入りを呼び出す場合は、フォルダを選択したあと、お気に入りを選択します。

〈お気に入りリスト画面〉

■ お知らせ

- お気に入りリスト画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、内容によっては表示される項目が異なります。

項目	概要
新規登録	お気に入りを新規に登録します。
フォルダ作成	フォルダを最大９個まで新規に作成します。 **1 フォルダ名（最大で全角14文字、半角28文字）を入力 ▶ ◉（決定）**
詳細／編集	選択されたお気に入りを詳細表示／編集またはフォルダ名の編集をします。
ショートカット登録	選択されたお気に入りをショートカットへ登録します。（→P.189）
削除	フォルダまたはお気に入りを削除します。複数のお気に入りを選択して削除することもできます。
並べ替え	選択されたフォルダまたはお気に入りを並べ替えます。 **1 ◉（選択）▶ ◎で移動先を選択 ▶ ｱﾌﾟﾘ（完了）**
移動	お気に入りを別のフォルダへ移動します。複数のお気に入りを選択して移動することもできます。
赤外線通常送信	お気に入りを赤外線で送信します。（→P.369）
シンプルショット送信	シンプルショット送信でお気に入りを送信します。（→P.369）
URLお預り	お気に入りをサーバへ保存します。（→P.189）
お預りURL確認	サーバに保存したお気に入りを確認します。（→P.300）

お気に入りを登録する

1 お気に入りリスト画面で ﾒﾆｭｰ（メニュー）▶［新規登録］▶ ◉（選択）

タイトル／URLはどちらからでも入力できます。

2 タイトルの入力欄を選択 ▶ ◉（選択）▶ タイトル（最大で全角50文字、半角100文字）を入力 ▶ ◉（決定）

3 URLの入力欄を選択 ▶ ◉（選択）▶ URL（最大で半角1024文字）を入力 ▶ ◉（決定）

4 📖（登録）

入力したサイトがお気に入りに登録されます。

■ お知らせ

- 情報サイトを表示中に📖（ブラウザメニュー）を押してお気に入りに登録することもできます。（→P.191）
- フォルダ内に登録する場合は、手順３のあと、フォルダを選択します。

ショートカットを使う

[1]～[9]に対応するお気に入りを登録すると、EZweb接続中にキーを長押ししたときに、登録先へすばやくアクセスします。

1 お気に入りリスト画面で📖（メニュー）▶［ショートカット登録］▶ ◉（選択）

2 登録先の番号を選択 ▶ ◉（登録）

登録済みの番号を選択して◉（登録）を押した場合は、その番号に新しい内容が上書き登録されます。

■ お知らせ

- ショートカットキーに登録したサイトをお気に入りリストから削除すると、ショートカット登録からも解除されます。
- ショートカットを解除する場合は、登録しているお気に入りを選択 ▶ 📖（解除）▶［はい］▶ ◉（決定）を押します。

URLお預り

お気に入りをサーバに保存します。

1 お気に入りリスト画面で📖（メニュー）▶［URLお預り］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）

お預りURL確認

1 お気に入りリスト画面で📖（メニュー）▶［お預りURL確認］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）

画面メモリスト

表示中の情報サイトの画面を登録した画面メモを表示／編集／消去します。保存した内容を最新のものに更新することもできます。画面メモの登録方法はP.191をご参照ください。

1 EZwebメニューで［画面メモリスト］▶ ◉（選択）

画面メモリスト画面が表示されます。

2 画面メモを選択 ▶ ◉（OK）

選択した画面メモが表示されます。

■お知らせ

- 画面メモリスト画面で[メニュー]（メニュー）を押して表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
詳細／編集	選択された画面メモのタイトルと作成日を表示／編集します。
画面メモ更新	画面メモの保存内容を最新のものに更新します。
削除	選択された画面メモを削除します。
全削除	すべての画面メモを削除します。

有料サービス情報

EZweb関連の各種サービスや、有料サービス情報へアクセスするメニューが表示されます。有料サービス情報については、P.186をご参照ください。

1 EZwebメニューで［有料サービス情報］▶ ◉（選択）

URLダイレクト入力

URLを直接入力してEZwebのサイトを表示します。

1 EZwebメニューで［URLダイレクト入力］▶ ◉（選択）

2 URLの入力欄を選択 ▶ ◉（入力）▶ URLを入力 ▶ ◉（決定）▶［OK］▶ ◉（OK）

URLは最大で半角1000文字まで入力できます。「http://」または「https://」から入力してください。

ブラウザ履歴クリア

W52SHのメモリ（キャッシュ）に保存されているブラウザ履歴をすべて消去します。

1 EZwebメニューで［ブラウザ履歴クリア］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）

すべてのブラウザ履歴が消去されます。

前回画面表示

EZwebで前回最後に表示した画面を再表示します。W52SHのメモリ（キャッシュ）に情報が残っていない場合は、EZトップメニューが表示されます。

1 EZwebメニューで［前回画面表示］▶ ◉（選択）

前回最後に見た画面が表示されます。

EZ設定

EZwebを快適に楽しむために、お客様に合わせた設定を行います。

1 EZwebメニューで［EZ設定］▶ ◉（選択）

EZ設定画面が表示されます。

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目内容は次のとおりです。

項目	概要
画像サイズ	ブラウジング中の画像サイズを設定します。 1［標準］／［拡大］▶ ◉（決定）
文字サイズ	ブラウジング中の文字サイズを設定します。 1［極大］／［大］／［中］／［小］／［極小］▶ ◉（決定）
添付データ再生	ブラウジング中にページに含まれる画像などの添付データを表示／再生するかどうかを設定します。 1［再生する］／［再生しない］▶ ◉（決定）
ページスクロール	ブラウジング中に◎を長押しした場合のスクロール方法を設定します。 1［1行］／［1ページ］▶ ◉（決定）

項目		概要
タイトル表示		ブラウジング中に表示しているサイトのタイトルを1行目に表示するかどうかを設定します。 **1**［表示する］／［表示しない］▶ ◉（決定）
ブラウザ履歴クリア		ブラウザでの表示終了後にサイトの履歴を自動的に消去するかどうかを設定します。 **1**［自動設定する］／［自動設定しない］▶ ◉（決定）
タイムアウト		ページ受信時のタイムアウトまでの時間を設定します。 **1**［30秒］／［60秒］▶ ◉（決定）
EZ設定確認		EZwebで利用するEZサーバのドメインを確認します。
一発ジャンプ	SH@ez	待受画面またはブラウジング中にEを長押しすると、SH@ez（シャープ携帯専用サイト）へ接続します。
	お気に入り選択	待受画面またはブラウジング中にEを長押ししたときに表示するページを、お気に入りリストから選択します。
	手動設定	待受画面またはブラウジング中にEを長押ししたときに表示するページを、URLを入力して設定します。URLは最大で半角256文字まで入力できます。「http://」または「https://」から入力してください。
バージョン情報		W52SHに搭載されているEZブラウザのバージョンを表示します。

■お知らせ

- データサイズが横120ドットまたは縦160ドット以上の画像や絵文字アイコンは、画像サイズの拡大はできません。
- SMAF形式、Flash®形式の添付データは、画像の再生サイズを切り替えられない場合があります。
- 「添付データ再生」を［再生しない］に設定すると、サイトの画像などが表示されません。また、EZ「着うた®」やEZ「着うたフル®」、ビデオクリップ、EZムービーなどのダウンロードができなくなります。また、EZトップメニューのほか、Flash®利用ページが正しく表示されません。
- 「タイトル表示」を［表示する］に設定した場合は、タイトル左端の「Z」を選択して◉（OK）を押すと、ブラウザメニューを表示できます。
- 「タイトル表示」を［表示する］に設定していても、タイトルが表示されない場合があります。

ブラウザメニュー

ブラウジング中（文字入力画面を除く）に、ブラウザメニューからさまざまな機能が利用できます。

1 情報サイトを表示中に📖（ブラウザメニュー）

2 項目を選択 ▶ ◉（OK）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
EZトップメニューへ	EZトップメニューへアクセスします。
お気に入り登録	表示中のサイトをお気に入りリストへ登録します。タイトルは最大で全角50文字、半角100文字まで、URLは最大で半角1024文字まで入力できます。
データフォルダへ保存	表示中のサイトに添付されているデータをデータフォルダへ保存します。
画面メモへ保存	表示中のサイトの情報を画面メモとしてそのまま保存します。 **1** タイトル（全角／半角ともに最大50文字）を入力 ▶ ◉（決定）▶［登録］▶ ◉（OK）
ページ更新	サーバに接続して、表示中のサイトを最新の状態へ更新します。
お気に入りリスト	お気に入りリストを表示します。（→P.188）
画面メモリスト	画面メモリストを表示します。（→P.189）
URLダイレクト入力	URLを直接入力してEZwebのサイトを表示します。URLは最大で半角1000文字まで入力できます。「http://」または「https://」から入力してください。
サーバ証明書表示	SSL／TLSページに対して認証会社より発行された電子証明書を確認します。

■お知らせ

- 情報サイトによっては、お気に入りリストに登録できない場合があります。
- データフォルダに保存したデータによっては、再生できない場合があります。また、コンテンツによっては保存できない場合があります。

■お知らせ

- 情報サイトによっては、画面メモへ保存できない場合があります。
- 画面メモは、最大20件または合計150KBまで登録できます。
- ページ更新に失敗した場合は、更新前の情報がそのまま表示されます。

ショッピング&オークション

公式サイトにアクセスし、お得なショッピングや簡単で便利なオークションを楽しむことができます。いろいろと見くらべて、お気に入りアイテムを入手することができます。

1 待受画面でEZ ▶ ◎で［(ショッピング&オークション)］

ショッピング&オークションメニューが表示されます。

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
ショッピング&オークションへ接続	ケータイで買えるショッピング情報やお手軽に入札から落札までできるオークション情報をご提供します。
au Shopping Mallへ接続	キーワード商品検索、カテゴリ別検索で、お目当ての商品をご案内します。
auオークションへ接続	入札から落札まで簡単操作、いつでも入札状況をチェックできます。
au Recordsへ接続	音楽CD／DVDや映画&ドラマDVDなどを購入できます。
au Booksへ接続	約50万点の中から、お気に入りの本を購入できます。
au Gamesへ接続	ケータイで楽しめる本格的なゲームなどを購入できます。

EZブック

au電話で、小説、マンガや写真集が手軽に楽しめるサービスです。読みたいときにすぐにダウンロードして楽しむことができます。
お買い上げ時には、「ブックフォルダ」にあらかじめ電子書籍（「ハチミツとクローバー」）が用意されています。この電子書籍はサービスダウンロードアプリ「電子ブックビューアー」で再生することができます。「電子ブックビューアー」を削除している場合は、画面の操作方法に従い、アプリをダウンロードしてください。ダウンロードには別途通信料がかかります。

1 待受画面でEZ ▶ ◎で［(EZブック)］

EZブックメニューが表示されます。

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
EZ Book Land!へ接続	EZブックのダウンロードや本の購入ができます。検索機能や新刊情報、話題の書籍を紹介するサイトにアクセスします。
EZブック一覧へ接続	EZブックを提供しているサイト一覧にアクセスします。
ブックフォルダ	データフォルダに保存したEZブックの一覧を表示します。

EZムービー

EZムービーとは

EZムービーは、EZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるサービスです。EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。

■ ご注意

- 再生回数制限、再生可能期限制限、再生可能期間制限が設定されているEZムービーデータの場合、いずれか1つでも制限を超えると、他の制限内であっても再生できません。
- EZムービーのデータ内には、次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

項目	概要
著作権保護あり	著作権保護情報が登録されているEZムービー（Eメール添付やシリアル転送などは不可）
再生回数制限※	再生可能な回数が決められているEZムービー（再生すると再生済回数と再生可能回数を表示）
再生可能期限制限※（有効年月日チェック）	再生可能な期日が決められているEZムービー（再生すると再生可能な期限を表示）
再生可能期間制限※（有効日数チェック）	再生可能な日数が決められているEZムービー（再生すると再生期間を表示）

※ 再生可能な期日／日数が制限されているEZムービーをダウンロードしたあとの有効日数は、「ダウンロード日の24:00+有効日数+最終日の24:00まで」となります。
例：有効日数が5日で2007年12月25日にダウンロードした場合、2007年12月26日の0:00を基準として2007年12月30日24:00まで再生可能です。
※ これらの保護情報が登録されている EZムービーは、「著作権保護あり」と同様にEメールへの添付やシリアル転送することはできません。
※「著作権保護あり」以外のデータを各機能に設定することはできません。

■ お知らせ

- 著作権保護情報により無効となったEZムービーを再生しようとすると、無効なデータを消去するかどうかを確認するメッセージが表示されます。
- 著作権保護情報により再生期限／期間が設定されているEZムービーデータは、「Yıl」（電波状態強）が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間の確認を行っています。本体の電源を入れたあと、再生期限／期間内であっても、圏内への移動を求めるメッセージが表示されてデータを再生できないことがあります。

EZムービーポータルサイトの表示

EZムービーポータルサイトでは、EZムービーをダウンロードできる情報サイトにカテゴリ別にアクセスすることができます。

1 待受画面で/EZ ▶［トップメニュー］▶ ◉（選択）▶［EZサービスで探す］▶ ◉（OK）▶［映像・画像・音声］▶ ◉（OK）▶［EZムービー］▶ ◉（OK）

EZムービーポータルサイトが表示されます。

EZムービーの再生

EZムービーは、ムービーコンテンツの配信方法によって［ダウンロード再生］、［ショートストリーミング再生］、［オンデマンド型ストリーミング再生］、［ライブカメラ型ストリーミング再生］（カメラコントロール機能あり／なし）などさまざまな再生方法があります。EZムービーを選択すれば、それぞれのEZムービーに最適な再生方法が自動的に選ばれます。

ダウンロード再生の場合

ダウンロード再生のEZムービーを再生します。

1 EZムービーポータルサイトでカテゴリを選択 ▶ ⦿（OK）▶ EZムービーを選択 ▶ ⦿（実行）

EZムービーがダウンロードされ、データフォルダの「EZムービー」フォルダに保存されます。

2 アプリ（再生）

ダウンロードしたEZムービーが再生されます。

■ お知らせ

- データの大きさによってはダウンロードできない場合があります。
- 再生回数／再生期限／再生期間に制限があるデータの場合は、再生前にメッセージが表示されます。
- ダウンロード再生の場合、ダウンロード完了後に📖（移動）を押して、microSDカードへデータを移動できます。ただし、著作権保護のあるデータは、移動できない場合があります。
- 「添付データ再生」（→P.190）を［再生しない］に設定した場合は、EZムービーをダウンロードすることはできません。

ショートストリーミング再生

ショートストリーミング再生では、ムービーは自動的に再生されます。

1 EZムービーポータルサイトでカテゴリを選択 ▶ ⦿（OK）▶ EZムービーを選択 ▶ ⦿（OK）

EZムービーが再生されます。

■ お知らせ

- ショートストリーミング再生の場合、データはデータフォルダに保存されません。

ストリーミング再生

ストリーミング再生とは、データを受信しながら、順次ダウンロード済みのデータを再生する方法です。ストリーミング再生には、「オンデマンド型ストリーミング再生」と「ライブカメラ型ストリーミング再生」があります。

1 EZムービーポータルサイトでカテゴリを選択 ▶ ⦿（OK）▶ EZムービーを選択 ▶ ⦿（OK）

EZムービーが再生されます。
オンデマンド型ストリーミング再生の場合は、⦿（⏸）を押すと再生を一時停止できます。

ライブカメラのコントロール

ストリーミング再生のうち、「ライブカメラ型ストリーミング再生」のEZムービーの場合は、特定の場所に設置したライブカメラからのリアルタイム映像を配信していることがあります。
ライブカメラ型ストリーミングの再生中画面で⦿（コントロール）を押すと「📷」が表示されライブカメラをコントロールできます。操作方法は次のとおりです。

キー操作	操作内容
◎	カメラの向きを変更
／E	ズームイン
✉＼	ズームアウト

※操作できる時間や利用可能な機能は、ムービーコンテンツによって異なる場合があります。

■ ご注意

- 情報サイトにより操作方法が異なります。画面の指示に従って操作してください。

■ご注意

- 音声のみ（動画が含まれない）のデータ再生中は、固定のアニメーションが表示されます。

■お知らせ

- ストリーミング再生の再生終了後にデータの保存を確認するメッセージが表示された場合は、「EZムービー」フォルダへ保存することができます。
- オンデマンド型ストリーミング再生では、再生が中断しても、5分以内にもう一度同じサイトに接続して再生し直すと、中断した所から再開できる場合があります。ただし、コンテンツによっては先頭から再生されます。
- オンデマンド型ストリーミング再生は、受信したデータが1.5MBまでの場合は自動的に終了します。また、1.5MB以上の場合は、再生できません。（通信は行いません。）
- ライブカメラ型ストリーミング再生は、受信したデータが1.5MBを超えると自動的に終了します。接続し直すと、引き続きストリーミング再生をお楽しみいただけます。
- ストリーミング再生時、電波状態が悪くなると再生が一時停止したり、中断したりします。電波状態が良い場所で再生し直してください。

データフォルダのEZムービーを再生する

EZwebのサイトからダウンロードしたEZムービーを、「EZムービー」フォルダから再生できます。再生中画面の操作については、P.159をご参照ください。

1 待受画面で◉ ▶ ［データフォルダ］ ▶ ◉（選択） ▶ ［EZムービー］ ▶ ◉（選択）

ダウンロード済みのEZムービー一覧が表示されます。

2 データを選択 ▶ ◉（選択）

EZムービーが再生されます。
テロップがあるときはテロップが表示されます。再生制限のあるデータや再生できないデータを選択した場合は、メッセージが表示されます。

表示を切り替える

録画モードがLサイズ以上のムービーは、回転表示し、Mサイズ以下の場合は、拡大した状態で表示されます。QVGAサイズの再生方法設定については、P.167をご参照ください。

1 データの再生画面で［9］

再生中に［9］を押すと、表示方法を切り替えることができます。

EZムービーからハイパーリンクを利用する

EZムービーにリンクが設定されている場合は、リンクを利用して電話をかけたりURLに接続できます。

1 EZムービー内のリンクを選択 ▶ ［📖］（リンク）

再生中にテロップ内の電話番号に電話をかけたり、EメールアドレスにEメールを作成したり、URLに接続します。

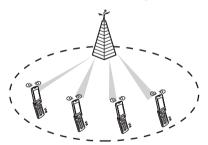
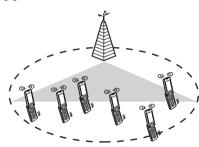
EZチャンネルプラス／EZチャンネル

EZweb契約要

EZチャンネルプラス／EZチャンネルでできること

EZチャンネルプラス／EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。映像と音声をまじえた、テレビ番組や雑誌のような情報を定期的な配信でお楽しみいただけます。
見たい番組をW52SHに登録するだけで、番組更新（配信）に合わせて最新のコンテンツが配信され、深夜～早朝（AM2:00～AM8:00）にかけてW52SHに自動でダウンロードされます。
従来のEZチャンネルの番組は３番組まで※、マルチキャスト通信方式のEZチャンネルプラスの番組は従来のEZチャンネルの番組と合わせて最大16番組まで※登録できます。
※ 登録番組数は、提供番組数・データフォルダの使用状況により変わることがあります。

マルチキャスト通信方式について

EZチャンネルプラスの番組は、各基地局から多数の番組登録ユーザー向けにデータを一斉配信する新しいマルチキャスト通信方式にて配信されます。

パケット通信方式
（EZチャンネルの番組）

マルチキャスト通信方式
（EZチャンネルプラスの番組、EZニュースフラッシュ）

EZチャンネルプラス／EZチャンネル

ダウンロードされた番組を見るには（Myチャンネル）

ダウンロードされた番組を、いつでも見たいときに再生できます。
※電波が届かない場所でも楽しめます。

お好みの番組を探すには（番組ガイドへ接続）

EZチャンネルプラス／EZチャンネルで配信されている番組の紹介やおすすめ情報を見ながら、お好みの番組を探して登録します。番組を登録すれば、配信日の深夜～早朝にかけて番組データが自動的にダウンロードされます。

気に入った番組を保存する（マルチフォルダ）

登録した番組や電子書籍が更新されると、古い番組は新しい番組に上書き保存されます。残しておきたい番組や電子書籍は、上書きされないように「マルチフォルダ」（電子書籍は「ブックフォルダ」）へ移動してください。
※著作権保護情報に「保存不可」が設定されている番組や再生制限を超えている番組は保存できません。
※番組によっては、「ブックフォルダ」へ移動される場合があります。
※番組によっては、microSDカードへ保存することもできます。

■データを移動する

©KDDI

EZチャンネルプラス／EZチャンネル

EZチャンネルプラス／EZチャンネルを楽しむ

EZチャンネルプラスの番組を登録するには、パケット通信料定額サービスへのご加入が必要です。ご加入いただきますと、登録番組数にかかわらず月額一律315円（税込）のEZチャンネルプラス通信料でご利用いただけます。（ただし、EZチャンネルプラスの番組を手動でダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。）
また、EZチャンネルでは、１回のダウンロードで１番組が最大約５MBという大きなデータをダウンロードすることになります。ご利用の際には、パケット通信料割引サービスへのご加入をおすすめします。詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
※EZチャンネルをご利用いただいた携帯電話からW52SHに機種変更された方は［番組ガイド］にアクセスして［機種変更された方へ］を選択してください。お客様が登録していた番組を引き継ぐことができます。

■ご注意

- ご利用になる前に、EZwebの初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、P.40をご参照ください。
- 有料番組を登録するときはプレミアムEZパスワード（→P.39）の入力が必要です。
- EZweb制限（→P.328）を設定している場合は、番組ガイドや番組サイトへの接続、手動による番組のダウンロードができません。ロックNo.（→P.39）を入力して設定を一時的に解除してください。

EZチャンネルプラスメニューの表示

1 待受画面で［EZ］▶ ◎で［ch（EZチャンネルプラス）］

EZチャンネルプラスメニューが表示されます。

EZチャンネルプラスの主な操作の流れ

● 番組を登録する

・・・EZチャンネルプラス・・・
1 Myチャンネル
2 番組ガイドへ接続
3 お知らせ
4 マルチフォルダ
5 EZチャンネルプラス設定

〈EZチャンネルプラスメニュー〉

［Myチャンネル］▶ ◉（選択）

● 番組を再生する

©KDDI

〈Myチャンネル画面〉

（メニュー）

● 番組を保存する

Myチャンネルメニュー
1 詳細情報
2 番組データ移動
3 サイトへ接続
4 更新チェック

〈Myチャンネルメニュー〉

［番組ガイドへ接続］▶ ◉（選択）

■ **番組ガイドを表示**

番組ガイドのサイトから番組を選択して、最大16件まで（うちEZチャンネルの番組は３件まで）登録できます。登録すると、深夜〜早朝にかけて自動的に番組データがダウンロードされ、Myチャンネルに保存されます。

再生したい番組を選択 ▶ ◉（再生）

■ **選択した番組を見る**

最新情報やエンターテイメント、本格的な電子書籍やラーニングなど、厳選された番組ラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをテレビや雑誌のような感覚で見ることができます。

［番組データ移動］▶ ◉（選択）▶［データフォルダ］／［microSD］▶ ◉（選択）

■ **マルチフォルダ／ブックフォルダへ移動**

残しておきたい番組は移動（保存）しておくことができます。番組データは「マルチフォルダ」またはmicroSDカードの「マルチフォルダ」へ、（電子書籍は「ブックフォルダ」へ）移動され、番組更新時にも上書きされなくなります。

■お知らせ

- EZチャンネルプラスの番組、EZチャンネルの番組ともに、EZチャンネルプラスメニューより操作します。au Media TunerよりEZチャンネルプラスメニューへ切り替えることもできます。
- EZチャンネルプラス／EZチャンネルを更新中は、サイドキーが無効になります。
- 著作権保護により番組データが「マルチフォルダ」やmicroSDカードに保存できない場合があります。

番組の登録

1 EZチャンネルプラスメニューで［番組ガイドへ接続］▶ ◉（選択）

番組ガイドの画面では、最初にEZチャンネルプラスのカテゴリが表示されます。上部の「EZチャンネル」のタブを選択すると、EZチャンネルの番組カテゴリに切り替えることができます。

2 番組のカテゴリを選択 ▶ ◉ ▶ 番組を選択 ▶ ◉ ▶［登録する］▶ ◉

以降の操作は、画面の指示に従ってください。

EZチャンネルプラスの番組とEZチャンネルの番組の違いについて

項目	EZチャンネルプラスの番組	EZチャンネルの番組
登録	パケット通信料定額サービス加入時のみ番組登録が可能※1	パケット通信料定額サービス未加入でも番組登録が可能※2
データサイズ（最大5MB／回）	4～5MB程度	主に1～3MB程度
情報料	全番組が無料	有料33番組／無料12番組※3
最大登録番組数	最大16番組※4	最大3番組
初回配信	登録曜日に関係なく番組の配信曜日のみ	登録翌日

※1　番組数に関係なく一律315円（税込）／月のEZチャンネルプラス通信料で利用可能です。
※2　ただし、1回の番組配信ごとにパケット通信料がかかるためパケット通信料定額サービス加入を推奨します。
※3　2007年5月現在
※4　うちEZチャンネルの番組を最大3番組含みます。

■ お知らせ

- 番組を登録した場合、配信時刻になると番組データが自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
- 番組によっては、登録完了画面でも番組をダウンロードできます。
- マルチキャスト通信を利用したEZチャンネルプラスの番組のダウンロード時には、メインディスプレイに「[icon]」が表示されます。
- 「EZ番号通知設定」（→P.185）を［通知しない］に設定していると、番組登録ができません。また、登録されている番組も更新できません。
  「EZ番号通知設定」（→P.185）を［通知する］に変更するには、EZトップメニュー（→P.184）で［auお客さまサポート］▶ ◉（OK）▶［申し込む／変更する］▶ ◉（OK）▶［EZ番号通知設定］▶ ◉（OK）▶［設定する］▶ ◉（OK）▶ EZパスワード（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）▶［送信］▶ ◉（OK）▶［通知する］▶ ◉（選択）▶［送信］▶ ◉（OK）を押します。
- 配信時間内に自動受信が失敗しても、期限内に［更新する］を選択すると番組をダウンロードできます。（別途パケット通信料がかかります。）
- 登録した番組はEZチャンネルプラスメニューの「Myチャンネル」に表示されます。登録した番組は更新されると上書きされます。残しておきたい番組は「マルチフォルダ」へ移動してください。番組の移動については、「番組データの移動」（→P.201）をご参照ください。
- 番組を登録すると、待受画面に次のアイコンが表示されます。

アイコン	概要
[icon]	登録番組あり（自動更新チェック：ON）
[icon]	登録番組あり（自動更新チェック：OFF）
[icon]	未再生の登録番組あり

- 番組の登録状態は、Myチャンネルで確認できます。Myチャンネルの番組一覧で、「登録未完了」となっている場合は、正しく登録できていない可能性があります。EZチャンネルプラスメニューで［番組ガイドへ接続］▶ ◉（選択）▶［機種変更された方へ］▶ ◉（OK）を押し、画面に表示される操作に従いW52SH内の情報を最新の状態にしてください。
- 「再設定処理」が必要な場合があります。「番組の継続」（→P.203）をご参照ください。
- 接続される番組や番組の種類によって操作や表示画面が異なることがあります。

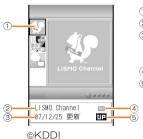
番組の再生

Myチャンネルからの再生

1 EZチャンネルプラスメニューで［Myチャンネル］▶ ◉（選択）

2 番組を選択 ▶ ◉（再生）

Myチャンネル画面について

©KDDI

① 登録番組
② 番組タイトル
③ 更新状況（番組の状態が表示され、番組お知らせがあるときは、番組お知らせの内容が表示されます。）
④ EZチャンネルプラスの場合に表示
⑤ 番組未再生の場合に表示

■ お知らせ

- 番組の再生可能期限、再生可能期間、再生回数の制限を超えている場合は再生できません。また、番組のダウンロードをしていない場合も再生できません。
- 番組の再生を途中で終了した場合、次回の再生開始時に番組を続きから再生するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  ※番組によってはこの機能は利用できません。また、この機能は、「マルチフォルダ」では利用できません。
- 番組の再生直後に再生回数がカウントされます。ただし、再生途中で終了し、次回「続きから再生」する場合は、再生回数にカウントされません。
- 待受画面で◉ ▶［データフォルダ］▶ ◉（選択）▶［チャンネルボックス］▶ ◉（選択）を押しても、Myチャンネル画面を表示できます。
- 番組データ再生中の操作は次のとおりです。ただし、番組によっては、操作できない場合があります。

キー操作	操作内容
アプリ	音量を下げる
📖	音量を上げる
クリア/メモ	一時停止※
◎（左）	再生中のチャプタの先頭へ戻る
◎（左）（長押し）	番組の先頭へ戻る
◎（右）	早送り／次のチャプタの頭出し
◎（上下）	カーソルの移動
◉、1～9、0	リンクの選択
終話	再生を終了

※一時停止中に、メニュー表示される［再開］／［最初から再生する］／［終了］を選択できます。［再開］を選択すると一時停止を解除します。

- 番組の再生時に調節した音量は、次回の再生まで保持されます。
- 番組データを移動している場合は、「マルチフォルダ」／「ブックフォルダ」から再生します。（→P.201）
- Myチャンネル画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
詳細情報	選択した番組の詳細情報を表示します。
番組データ移動	選択した番組を「マルチフォルダ」／「ブックフォルダ」へ移動します。
サイトへ接続	選択したサイトへアクセスします。
更新チェック	更新ありの番組をダウンロードします。

マルチフォルダからの再生

1 EZチャンネルプラスメニューで［マルチフォルダ］▶ ◉（選択）

2 ［データフォルダ］／［microSDデータフォルダ］▶ ◉（選択）▶ 番組を選択 ▶ ◉（選択）

ブックフォルダからの再生

1 EZブックメニュー（→P.192）で［ブックフォルダ］▶ ◉（選択）

2 ［データフォルダ］／［microSDデータフォルダ］▶ ◉（選択）▶ 番組を選択 ▶ ◉（選択）

番組お知らせ機能

番組お知らせ機能とは、配信された番組の内容に新しく情報が追加されたことを自動的にお知らせする機能です。番組に情報が追加されたことをお知らせするので、前回再生した番組とは異なる内容をお楽しみいただけます。

■ お知らせ

- この機能をご利用いただくには「番組お知らせ機能」に対応した番組を登録する必要があります。
- 番組お知らせ時間は、Myチャンネルメニューの「詳細情報の表示」（→P.202）で確認することができます。
- 「マルチフォルダ」／「ブックフォルダ」に番組データを移動した場合は、番組お知らせ機能が無効になりますのでご注意ください。
- 番組お知らせ時間になった場合、待受画面のお知らせ画面に［ 番組お知らせ ○件］と表示されます。◉を押すとMyチャンネル画面が表示されます。番組を選択して◉（再生）を押すと再生できます。
- 再生制限などにより番組を再生できない場合は、「番組お知らせ機能」は動作しません。

番組の保存と解約

ダウンロードされた番組や電子書籍は、EZチャンネルプラスメニューの「Myチャンネル」に表示されます。更新のたびにデータが上書きされますので、残しておきたいデータは「マルチフォルダ」や「ブックフォルダ」へ移動して保存しておくと、上書きされずに再生できます。

番組データの移動

1 EZチャンネルプラスメニューで［Myチャンネル］▶ ◉（選択）

2 番組を選択 ▶ ☒（メニュー）▶［番組データ移動］▶ ◉（選択）

microSDカードが挿入されていてmicroSDカードへ保存可能な番組の場合は、移動先を［データフォルダ］／［microSD］から選択します。
移動確認画面で［はい］を選択します。

■ お知らせ

- 著作権保護により番組が保存できない場合や、［データフォルダ］に保存できても［microSD］へ保存できない場合があります。
- 番組データは「マルチフォルダ」、電子書籍は「ブックフォルダ」に保存されます。
- 番組データの再生回数／再生期限／再生期間が限度を超えている場合は、移動できません。

サイトへの接続

番組データに含まれているURLに接続します。番組を提供しているサイトの最新情報などを知りたいときに利用します。

1 EZチャンネルプラスメニューで［Myチャンネル］▶ ◉（選択）

2 番組を選択 ▶ ☒（メニュー）▶［サイトへ接続］▶ ◉（選択）

番組のサイトへ接続します。

■ お知らせ

- 番組によってはURLが登録されていないものもあります。
- 番組データの再生制限を超えて、再生できなくなってもサイトリンクの操作を行うことができます。

詳細情報の表示

番組データのファイル名など、詳細情報を表示します。

1 EZチャンネルプラスメニューで［Myチャンネル］▶ ◉（選択）

2 番組を選択 ▶ 📖（メニュー）▶［詳細情報］▶ ◉（選択）

詳細情報が表示されます。

お知らせ表示

EZチャンネルプラス／EZチャンネルに関するauからのお知らせ（おすすめ番組、新着番組の予告など）や登録した番組の更新情報をお知らせします。

1 EZチャンネルプラスメニューで［お知らせ］▶ ◉（選択）

■ お知らせ

- ダウンロード可能な番組がある場合は、アプリ（更新）を押して、［更新チェック］を行うことができます。

番組の更新

登録したEZチャンネルの番組が更新日時を過ぎても更新ができていない場合や、更新に失敗した場合、更新のチェックやダウンロードを行います。

1 EZチャンネルプラスメニューで［Myチャンネル］▶ ◉（選択）▶ 📖（メニュー）▶［更新チェック］▶ ◉（選択）

2 更新する番組を選択 ▶ ◉（選択）

番組を選択すると、「☑」が表示されます。更新する番組が複数ある場合は操作を繰り返します。

3 📖（更新）▶［はい］▶ ◉ ▶［はい］▶ ◉

選択した番組の更新チェックを行い、更新されていた場合は番組データがダウンロードされます。

■ お知らせ

- Myチャンネルの画面で確認する番組を選択 ▶ ◉（再生）▶［はい］▶ ◉ ▶［はい］▶ ◉を押しても、番組の更新チェックを行うことができます。
- 番組がダウンロードされるときは、電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
- 更新には時間がかかる場合があります。
- 「再設定処理」が必要な場合があります。「番組の継続」（→P.203）をご参照ください。

番組の解約

登録した番組を解約します。

1 EZチャンネルプラスメニューで［番組ガイドへ接続］▶ ◉（選択）

2 ［登録番組照会］▶ ◉（OK）▶ 解約する番組の解約先を選択 ▶ ◉（OK）

以降の操作は、画面の指示に従ってください。

■ お知らせ

- 番組を解約すると「Myチャンネル」よりデータが削除されます。
- 番組を解約しても「マルチフォルダ」に移動した番組は再生できます。

EZチャンネルプラス設定

EZチャンネル利用時の機能や環境などの設定を行います。

1 **EZチャンネルプラスメニューで［EZチャンネルプラス設定］▶ ◉（選択）**

2 **項目を選択 ▶ ◉（選択）**

設定できる項目は次のとおりです。

項目		概要
自動更新チェック	ON	登録番組が更新されているときは番組データを自動的にダウンロードします。
	OFF	番組を自動更新しません。
手動更新チェック確認	ON	手動更新チェック時に番組のダウンロードの確認画面を表示します。
	OFF	手動更新チェック時に番組のダウンロードの確認画面を表示しません。
番組ガイドサーバ	URL変更	番組ガイドサーバのURLを変更します。URLは最大で半角256文字まで入力できます。 ※ お買い上げ時に設定されているURLを変更すると利用できなくなる場合がありますのでご注意ください。
	初期化	番組ガイドサーバのURLをお買い上げ時の状態へ戻します。 http://portal2.channel.ezweb.ne.jp/index.html
コントロールサーバ	URL変更	コントロールサーバのURLを変更します。URLは最大で半角256文字まで入力できます。 ※ お買い上げ時に設定されているURLを変更すると利用できなくなる場合がありますのでご注意ください。
	初期化	コントロールサーバのURLをお買い上げ時の状態へ戻します。 http://control2.channel.ezweb.ne.jp/cont

■ お知らせ

- 「自動更新チェック」は、番組が登録されていない場合は設定できません。
- 「自動更新チェック」を［OFF］に設定していても、更新チェック日時を過ぎている場合は番組を更新できます。（→P.202）
- 「自動更新チェック」を［OFF］から［ON］へ設定を変更した時点で更新チェック日時を過ぎていた場合は、番組は自動更新されません。
- 「自動更新チェック」を［ON］に設定すると、「EZweb制限〈M424〉」（→P.328）を設定していても、番組は更新されます。
- 「自動更新チェック」の設定により、待受画面に表示されるアイコンが異なります。（→P.199）
- 「手動更新チェック確認」は、番組が登録されていないときでも設定できます。

番組の継続

EZチャンネル対応機種からW52SHに機種変更をされた場合、次の操作によって引き続き契約されている番組をW52SHでお楽しみいただけます。

1 **EZチャンネルプラスメニューで［番組ガイドへ接続］▶ ◉（選択）**

2 **［機種変更された方へ］▶ ◉（OK）▶ 画面の指示に従って番組を登録**

以前の使用機種から登録した番組が引き継がれます。

■ ご注意

- 再設定処理
  番組の登録／更新時、番組照会時などにおいて、「最新の状態に設定します」などのメッセージが表示される場合があります。この場合、画面に表示される操作に従いW52SH内の情報を設定し直してください。設定し直した状態にすることで、新しいコンテンツをダウンロードすることができます。
  ※ 設定には時間がかかる場合があります。
- au ICカード対応機種をご利用のお客様へ
  au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、EZチャンネルプラスメニューの「Myチャンネル」を選択して、登録状態を最新の状態に設定してください。
  ※ 設定には時間がかかる場合があります。
- 一部に引き継げない番組があります。

EZナビ

EZweb契約要

EZナビでできること

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。

外出先では「EZナビウォーク」

外出先で役立つ各種メニューを表示します。

項目	概要
ナビをする※1	目的地までのルート案内（音声ナビ）や周辺のお店／施設を検索します。
地図を見る（無料）※1	現在地やお好きな場所の地図を確認します。
乗換検索する※1（無料※2）	乗換案内や時刻表、鉄道運行情報を検索します。
道路情報を見る	全国の道路情報をリアルタイムで確認します。
もっとナビウォーク	各種設定やパソコン検索の説明をします。
インフォメーション	会員登録やお問い合わせをします。

※1 音声での条件設定（「声de入力」機能）をご利用いただくことができます。
※2 一部メニューは有料となります。

今いる場所の地図

初回測位結果が「★」で表示されます。地図表示後は連続測位により、「 」でリアルタイムな現在地を表示します。

3Dナビ

ガイダンスポイントや目的地周辺で、3D表示に切り替わります。

Navigation engine
by NAVITIME JAPAN
地図：昭文社／住友電工
3Dデータ：ゼンリン／
ジオ技術研究所
Z06A－第2137号

助手席の方が、ドライブルートを確認するには「EZ助手席ナビ」

EZ助手席ナビは同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声&地図でご案内するサービスです。

〈EZ助手席ナビ画面〉

お子様の居場所を確認するには「安心ナビ」

「安心ナビ」アプリは、3つの機能「いつでも位置確認」(月額有料)、「位置確認メール」(月額無料)、「エリア通知」(月額無料)から成り立っています。
これらの機能では、W52SHからの操作で、安心ナビ位置確認対応のau電話の位置を確認したり、また、あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに入ったとき(またはそこにいる)、出たとき(またはそこにいない)に、特定のau電話へ自動的にメール通知をすることができます。

〈安心ナビメニュー画面〉

災害時に周辺の避難所や自宅を案内する「災害時ナビ」

W52SH本体にあらかじめ用意されている地図データを使って、周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。(「避難所マップ」)
また、「災害時ナビ」EZwebサイトでは、「会社から自宅」など、お客様が指定された2地点間の帰宅支援ルートをご案内する「帰宅支援マップ」など、さまざまなコンテンツをダウンロードすることができます。

※ ご自宅の方向を示すには、あらかじめau電話のアドレス帳にご自宅のGPS情報を登録し、目的地設定する必要があります。
※ 一部コンテンツは有料となります。

〈避難所マップ画面〉

〈帰宅支援マップ画面〉

地図:昭文社/調製:アジア航測

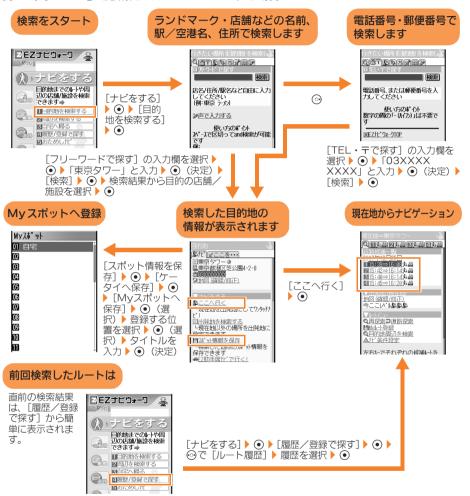
お知らせ

- 画面に示される案内は目安としていただき、警察・消防機関や自治体などの指示がある場合は必ず従ってください。
- 「災害時ナビ」をご利用の場合、GPS衛星の状況などにより現在地確認に時間がかかる場合があります。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
- EZナビの各サービスをご利用の際には、パケット通信料がかかります。また、一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。

実際にナビゲーションを試してみよう！

初めて行く場所を目的地に設定する場合は、「ナビをする」の「目的地を検索する」を使用します。また、目的地を検索したときに、Myスポットへ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。

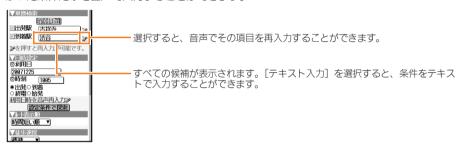
例：「東京タワー」を検索してナビゲーションする場合

■ お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、変更される場合があります。
- 検索した結果は、アドレス帳に保存することもできます。
  - ・新規登録：検索した場所の名前、電話番号、住所、GPS情報などを、新しいアドレス帳に一括登録
  - ・追加登録：検索した場所のGPS情報を、登録済みのアドレス帳に追加

声de入力について

「声で乗換検索」、「声で地図検索」、「目的地を検索する」では、声de入力機能を使用して、音声で検索条件を設定できます。利用するメニューを選択し、「発声して下さい」の画面が表示されたら、検索したい条件を言ってください。

例：「声で乗換検索」を利用する場合

発声した言葉が正しく表示されているか確認してください。お客様の発声した言葉について、複数の認識結果がある場合には、項目を選択し⦿を押すとすべての候補が表示されます。
候補の中に、お客様が発声した言葉がない場合は、テキストで入力したり、もう一度認識できなかった条件だけを音声で入力することができます。

うまく話すヒント！

● 話し始めるときは、ひと呼吸おいてください。
● あまり大きな声で話さないようにします。
周りがうるさいときは特に、大きな声で話さない方が正しい結果が出ます。それでも正しい結果が出ないときは、少し静かな場所に移動してください。

■ お知らせ

- 入力できる話しかたについては、P.403をご参照ください。
- 声de入力機能はパケット通信料のみでお使いいただけます。
- 声質によっては、正しく認識することが難しい場合があります。

声で乗換検索する

「声で乗換検索」では、次の項目を音声で入力することで、目的の駅までの乗り換え方法を検索できます。

項目	話す内容
出発駅	出発（乗る）駅（省略不可）
到着駅	到着（降りる）駅（省略不可）
利用日	乗換検索を調べたい日にち（省略すると、現在の日にちに設定）
時刻	出発／到着したい時刻（省略すると、現在時刻に設定）
到着／出発	「到着」または「出発」のどちらか（省略すると、「出発」に設定）

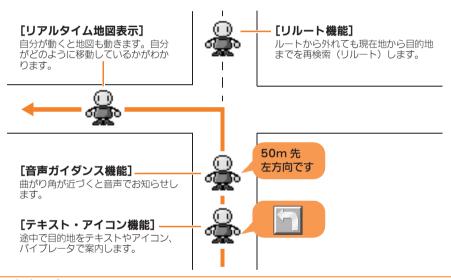
声で目的地／地図検索する

「目的地を検索する」「声で地図検索」では、次のいずれかの条件を音声で入力することで、目的地を検索することができます。

項目	話す内容
住所	探したい住所（丁目や番地まで発声しなくても検索可能）
電話番号	探したい場所の電話番号（市外局番から10桁の番号を続けて発声）
店名／施設名	探したいお店や施設の名前
駅／空港	探したい駅名や空港名

■お知らせ

- 路線名は言わないでください。
- 空港名を言う場合は、末尾に「空港」を付けてください。

ナビゲーション中は…

災害時ナビ

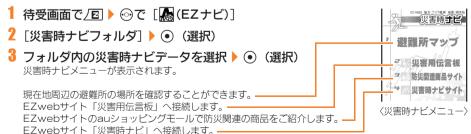
災害時において通信がつながりにくい状況となっても、au電話本体にあらかじめ用意されている地図データを使って周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。また、「災害時ナビ」EZwebサイトでは「帰宅支援マップ」など、さまざまなコンテンツをダウンロードすることができます。

1 待受画面で ▶ ◎で［(EZナビ)］

2 ［災害時ナビフォルダ］▶ ◉（選択）

3 フォルダ内の災害時ナビデータを選択 ▶ ◉（選択）

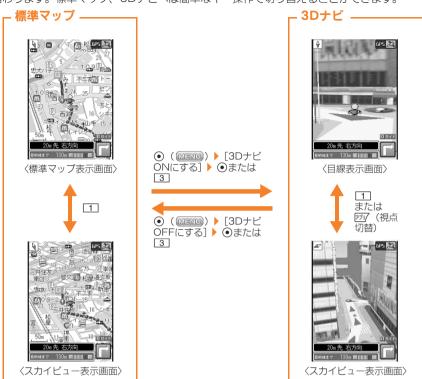
災害時ナビメニューが表示されます。

〈災害時ナビメニュー〉

■お知らせ

- 地図を起動中に着信があった場合は、地図の表示が中断されます。

3Dナビ

「3Dナビ」では、ルート案内中に交差点などのガイダンスポイントや目的地周辺で3D表示に切り替わります。標準マップ、3Dナビへは簡単なキー操作で切り替えることができます。

■ お知らせ

- 3D表示中は、自分が向いている方向にかかわらず、ルート進行方向が正面になるよう表示されます。
- 「3Dナビ」では、地図表示のために通信量が大きくなります。
- 「3Dナビ」は、東京23区および政令指定都市の一部において、主要交差点から半径50m程度の道沿いにてご利用いただけます。

EZ助手席ナビ

EZ助手席ナビは同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声＆地図でご案内するサービスです。

〈EZ助手席ナビ画面〉

項目	概要
目的地を検索する	店名・TEL・住所etcから目的地を設定、音声案内します。
現在地を確認する	今いる場所の地図や周辺の施設などを検索できます。
道路情報を見る	全国のリアルタイムな渋滞・道路情報を検索できます。
もっと助手席ナビ	ドライブスポットやガソリンスタンド検索、燃費管理ツールなど便利な機能を利用できます。
インフォメーション	会員登録・解除、お知らせ、お問い合わせはこちらになります。

ご注意

- お客様が自動車、原動機付自転車、自転車などを運転中は、大変危険を伴いますので、携帯電話の操作（注視を含む。以下同じ）をしないでください。携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に自動車などを停止させてください。
- お客様が自動車または原動機付自転車の運転中に携帯電話を注視すると道路交通法に違反する可能性がありますので、ご注意ください。
- お客様が携帯電話操作中に事故を起こした場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

EZナビについて

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」、お子様の居場所を確認したり、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビ」など、さまざまなサイトをご利用いただけます。

お知らせ

- お買い上げ時には、すぐにEZナビをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。W52SH内にアプリがない場合は、ダウンロード画面が表示されます。画面の操作方法に従い、アプリをダウンロードしてください。ダウンロードにはパケット通信料がかかります。
- GPS情報は周囲に建物などがなく天空が見える場所では精度が高くなります。GPS情報取得後は、その情報を利用してさまざまな機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
  ※地下鉄などGPS衛星または基地局の信号による電波の受信状態が悪い場所で使用された場合は、GPS情報の精度が低くなる場合があります。
- サービスエリア内でも、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- EZナビのご利用には、パケット通信料の他に情報料がかかる場合があります。
- 通話中はEZナビをご利用いただけません。
- 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、変更される場合があります。
- GPS情報を取得すると、その確認レベルが３段階で表示されます。

確認レベル	概要
A	およそ50m未満の誤差
B	およそ50～300m未満の誤差
C	およそ300m以上の誤差

- EZナビの各サービスをご利用の際には、パケット通信料がかかります。また、一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。

EZナビメニューについて

1 待受画面で/EZ ▶ ◎で［(EZナビ)］

EZナビメニューが表示されます。

〈EZナビメニュー画面〉

項目	概要
EZナビウォーク	地図の表示や目的地までのナビゲーションを行います。
EZ助手席ナビ	同乗者の方に目的地までのドライブルートを音声＆地図でご案内します。（→P.210）
安心ナビ	W52SHの操作で、au電話の位置を確認（→P.218）したり、登録した時間帯、エリアにてアラームでお知らせ（→P.222）したりすることができます。
災害時ナビフォルダ	災害時ナビ（→P.214）のデータが保存されます。あらかじめ「避難所マップ」が保存されています。
地図フォルダ	地図ビューアーで利用できるさまざまな地図コンテンツが保存されます。
EZナビサイトへ接続	EZナビを利用できる公式サイトにアクセスします。
EZナビ設定	EZナビに関する設定をします。（→P.228）

EZナビウォークの利用

EZナビウォークは、目的地までの本格的歩行者ナビゲーションです。電車経路検索、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える大変便利なサービスです。

1 EZナビメニューで［EZナビウォーク］▶ ◉（選択）

EZナビウォーク画面が表示されます。

〈EZナビウォーク画面〉

項目	概要
ナビをする※1	目的地までのルート案内（音声ナビ）や周辺のお店／施設を検索します。
地図を見る（無料）※1	現在地やお好きな場所の地図を確認します。
乗換検索する※1（無料※2）	乗換案内や時刻表、鉄道運行情報を検索します。
道路情報を見る	全国の道路情報をリアルタイムで確認します。
もっとナビウォーク	各種設定やパソコン検索の説明をします。
インフォメーション	会員登録やお問い合わせをします。

※1　音声での条件設定（「声de入力」機能）をご利用いただくことができます。
※2　一部メニューは有料となります。

■ お知らせ

- EZナビウォークには無料で使えるメニューと登録が必要なメニュー（有料）があります。
- GPS情報通知確認画面は、地図表示などでお客様のGPS情報をコンテンツへ通知することを確認する画面です。
  - ・「GPS情報通知設定」（→P.228）を［ON（確認あり）］に設定している場合に表示されます。
  - ・「GPS情報通知設定」を［ON（確認なし）］に設定している場合は、確認画面は表示されません。
  - ・「GPS情報通知設定」を［OFF］に設定している場合は、EZナビウォークを利用できません。設定を［ON（確認あり）］または［ON（確認なし）］にしてください。

今いる場所の地図を表示する

簡単な操作で、高精度な現在地を地図上に表示します。
お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報が更新され、地図を自動的にスクロールします。

1 EZナビウォーク画面で［地図を見る］▶ ◉ ▶［今いる場所の地図］▶ ◉

GPS情報通知確認画面が表示されます。

2 ［はい］▶ ⦿

GPS情報を取得し、現在地周辺の地図画面が表示されます。
初回測位結果が「★」で表示されます。

〈今いる場所の地図〉

■ お知らせ

- 地図画面表示中に⦿（MENU）▶［この場所を…］▶ ⦿ ▶［スポット情報を保存］▶ ⦿ ▶［はい］▶ ⦿ ▶［ケータイへ保存］▶ ⦿を押すと、取得したGPS情報をアドレス帳やMyスポット、データフォルダ、プロフィールに保存することができます。
- 地図画面表示中に行うことができる操作は次のとおりです。

キー操作	操作内容
アプリ（＋拡大）／📖（縮小－）	地図の拡大／縮小
◎	地図のスクロール
＊／＃	地図の左回転／右回転
1	視点変更
3	3DナビON／OFF
0	操作ガイド表示

Myスポット

よく行く場所や自宅、お気に入りの場所（会社や友人宅、お店など）の情報をMyスポットとして登録したり、その情報を利用して、周辺地図を確認します。
登録されたMyスポットへのナビゲーションは、簡単な操作で開始できます。
Myスポットは最大30件まで登録できます。

1 EZナビウォーク画面で［地図を見る］▶ ⦿ ▶［履歴／登録で探す］▶ ⦿ ▶［ケータイに登録した地点］▶ ⦿

Myスポット画面が表示されます。

2 登録済みのMyスポットを選択 ▶ ⦿（選択）

3 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
地図を表示する	Myスポットに登録している場所の周辺地図を確認します。
ここへ行く	検索結果画面を表示し、現在地からMyスポットに登録している場所までのナビゲーションを開始します。

■ お知らせ

- Myスポット画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
GPSメール作成	選択したGPS情報を本文に貼り付けたEメールを作成します。（→P.213）
アドレス帳へ登録	選択したGPS情報をアドレス帳へ登録します。（→P.213）
フォト／ムービーへの付加	データフォルダに保存されているフォトまたはムービーにGPS情報を付加します。
詳細情報	GPS情報の確認レベル、位置情報を表示します。（→P.213）
削除	GPS情報を削除します。

GPS情報をMyスポットに登録する

1 Myスポット画面で登録する番号を選択 ▶ アプリ（登録）

2 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
現在地	現在の位置情報をGPSで取得してMyスポットに登録します。
新規スポットの検索	EZナビウォークで検索した場所を登録します。
アドレス帳から	GPS情報が登録されているアドレス帳から選択します。
データフォルダから	GPS情報が登録されているデータフォルダから選択します。
プロフィールから	プロフィールに登録されているGPS情報をMyスポットに登録します。
地図で修正する	地図上で修正した位置を取得して付加します。

3 タイトルを入力 ▶ ◉（決定）

タイトルは最大で全角40文字、半角80文字まで入力できます。ただし、［自宅］のタイトルは編集できません。

地図で修正する

Myスポットに登録したGPS情報を地図を見ながら修正します。

1 Myスポット画面でMyスポットを選択 ▶ アプリ（編集）

［自宅］を選択した場合は、［はい］▶ ◉（決定）を押して手順3へ進みます。

2 ［GPS情報］▶ ◉（選択）

3 ［地図で修正する］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（選択）

Myスポットに登録している場所の周辺地図が表示されます。

4 Myスポットに登録したい場所に［+］を合わせる

◎で［+］を移動し、アプリ（拡大）やメニュー（縮小）で地図を拡大／縮小できます。

5 ◉（MENU）▶［場所を修正する］▶ ◉ ▶［はい］▶ ◉

Myスポットのタイトルを編集する

［自宅］を除く、Myスポットのタイトルを編集できます。

1 Myスポット画面でMyスポットを選択 ▶ アプリ（編集）▶［タイトル］▶ ◉（選択）

2 タイトルを入力 ▶ ◉（決定）

Myスポットの機能

GPS情報を貼り付けたEメール／デコレーションメールを作成する

選択したMyスポットのGPS情報を相手にお知らせするメール（GPSメール）を作成します。

1 Myスポット画面でMyスポットを選択 ▶ メニュー（メニュー）▶［GPSメール作成］▶ ◉（選択）▶［Eメール］／［デコレーションメール］▶ ◉（選択）

GPS情報が本文に入力された送信Eメール作成画面／送信デコレーションメール作成画面が表示されます。

GPS情報をアドレス帳へ登録する

1 Myスポット画面でMyスポットを選択 ▶ メニュー（メニュー）▶［アドレス帳へ登録］▶ ◉（選択）

MyスポットのGPS情報を表示する

1 Myスポット画面でMyスポットを選択 ▶ メニュー（メニュー）▶［詳細情報］▶ ◉（選択）

自宅へ帰る

Myスポットの［自宅］に登録したGPS情報を目的地とし、簡単な操作で現在地から自宅までのナビゲーションを行います。
タクシー、電車、徒歩などを組み合わせた最短ルートを検索できます。
※本機能をご利用になるためには、あらかじめ自宅のGPS情報を登録してください。（→P.212）

1 EZナビウォーク画面で［ナビをする］▶ ◉ ▶［自宅へ帰る］▶ ◉ ▶［はい］▶ ◉

検索結果画面（→P.206）が表示されます。

現在地メールの作成

GPS情報を取得し、現在地を相手にお知らせするEメール（GPSメール）を作成します。

1 EZナビウォーク画面で［地図を見る］▶ ⦿ ▶［今いる場所の地図］▶ ⦿ ▶［はい］▶ ⦿

2 地図表示中に⦿（MENU）▶［この場所を…］▶ ⦿ ▶［メールを送信］▶ ⦿

件名に住所、本文にGPS情報が入力された送信Eメール作成画面が表示されます。

■ ご注意

- 地図が正しく表示されない場合は、見通しの良い場所で操作し直してください。

災害時ナビの利用

W52SH本体にあらかじめ用意されている地図データを使って周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。また、「災害時ナビ」EZwebサイトでは「帰宅支援マップ」など、さまざまなコンテンツをダウンロードすることができます。

メニューを表示する

1 EZナビメニューで［災害時ナビフォルダ］▶ ⦿（選択）

2 フォルダ内の災害時ナビデータを選択 ▶ ⦿（選択）

災害時ナビメニューが表示されます。

現在地周辺の避難所の場所を確認することができます。（避難所マップ）
EZwebサイト「災害用伝言板」へ接続します。（災害用伝言板）
EZwebサイトのauショッピングモールで防災関連の商品をご紹介します。（防災関連商品サイト）
EZwebサイト「災害時ナビ」へ接続します。（災害時ナビサイト）

〈災害時ナビメニュー〉

避難所案内マップを表示する

1 災害時ナビメニューで［避難所マップ］▶ ⦿（選択）

地図ビューアーが起動し、GPS情報取得が始まります。
※ 電波状態によりGPS情報取得に時間がかかる場合があります。

2 GPS情報取得

GPS情報取得が完了すると現在地の周辺情報が表示され、広域避難所や駅の位置を確認することができます。

〈避難所案内マップ〉

地図：昭文社／調製：アジア航測

■ お知らせ

- 地図ビューアーでは次の操作を行うことができます。

キー操作	操作内容
アプリ／📖	地図の拡大／縮小
⦿	地図ビューアーサービスメニュー表示／スポット選択（カーソルがスポットアイコン上にある場合）

キー操作	操作内容
＊／＃	地図の回転
クリア/メモ	戻る

目的地設定をする

1 ◎で行きたいスポット（広域避難所／駅など）を選択 ▶ ◉（選択）

スポット詳細情報が表示されます。

2 ［目的地に設定する］▶ ◉（選択）

表示中のスポットを目的地に設定することができます。
目的地に設定したスポットにはゴールマークが表示され、また目的地と現在地の間が赤いラインで結ばれます。

■ お知らせ

- 表示される地図は略図となりますので、現在位置を把握するための目安としてご利用ください。
- 避難の際は周囲の安全に十分注意し、警察・消防機関や自治体などから指示がある場合は必ず従ってください。
- 上記の説明はW52SHにプリセットされた避難所マップのものですが、帰宅支援マップなどのダウンロードコンテンツも同様の操作となります。

安心ナビについて

安心ナビをご利用になる前に

安心ナビをご利用になる前には、初回起動時に安心ナビ利用規約（→P.430）に同意し、ナビパスワードを設定する必要があります。画面の指示に従って操作してください。

■ お知らせ

- 「安心ナビ」サービスは、対応機種間でのみご利用いただけます。
- 位置情報取得や地図表示には、別途パケット通信料の他に情報料がかかる場合があります。
- 「安心ナビ」をご利用前に必ず利用規約をご確認いただき、同意のうえご利用ください。
  ※相手側も利用規約に同意していただく必要があります。
- 相手が圏外・拒否設定中・アプリなし状態・操作中・非対応機種などの場合は、位置確認は行えません。
- 「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。
- Cメールのご利用を停止している場合や、「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.328）を設定している場合は、「安心ナビ」はご利用いただけません。
- EZアプリ送信料は無料通話に含まれます。ただし、家族間Cメールおよびパケット通信料定額サービスの対象外です。
- お買い上げ時には、あらかじめサービスダウンロードアプリとして各アプリがインストールされています。W52SH内にアプリがない場合は、ダウンロード画面が表示されます。画面の操作方法に従い、アプリをダウンロードしてください。ダウンロードにはパケット通信料がかかります。
- GPS情報は周囲に建物などがなく、天空が見える場所では精度が高くなります。GPS情報取得後は、その情報を利用してさまざまな機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。地下鉄や、建物内、ビルの陰などGPS衛星または基地局の信号による電波の受信状態が悪い場所で使用された場合は、実際の位置と異なって表示される場合があります。
- 実際の位置と異なった位置情報が取得された場合、エリア通知が正確に通知されない場合があります。
- サービスエリア内でも、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因を問わず一切の責任を負いません。

利用規約に同意する

安心ナビを初めてご利用になる場合は、利用規約同意画面が起動します。［利用規約を読む（必読）］を選択すると、安心ナビサイトへ接続します。安心ナビサイトにて利用規約の内容をご確認のうえ、［同意する］を選択してください。

ナビパスワードを設定する

ナビパスワードとは、安心ナビサービスを利用するときに、お客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。安心ナビをご利用になる前にはナビパスワード（任意の4桁の数字）の設定が必要になります。ナビパスワードを設定していない場合は、安心ナビのサービスがご利用になれませんので、ご注意ください。

1 EZナビメニューで［安心ナビ］▶ ⊙（選択）▶［同意する］▶ ⊙（選択）▶ ⊙（OK）

2 ナビパスワードを入力 ▶ ⊙（OK）▶ ⊙（OK）

ナビパスワードが設定されます。

■ お知らせ

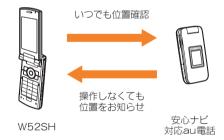
- ナビパスワードは「0000」に設定することはできません。
- 設定したナビパスワードはお忘れにならないよう、メモなどに控えてください。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

いつでも位置確認

いつでも位置確認は、W52SHからの操作で、パートナーリストに登録した特定のau電話の位置を確認することができるサービスです。あらかじめ位置確認を許可しておくことで、位置確認するときの確認操作は必要ありません。

代表的なご利用例

お子様の帰りが遅いときや迷子になったときなどに、登録したau電話を持つお母様やお父様が簡単に居場所を確認できます。

■ お知らせ

- いつでも位置確認をご利用になるには、安心ナビのいつでも位置確認への会員登録（有料）が必要です。
- 登録情報送信中やau電話の位置確認中に安心ナビアプリが終了した場合は、登録情報送信や位置確認は中止されます。
- いつでも位置確認のご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。

安心ナビいつでも位置確認の登録／解除

いつでも位置確認をご利用になるには、安心ナビいつでも位置確認への登録が必要です。

1 EZナビメニューで［安心ナビ］▶ ◉（選択）▶ ナビパスワードを入力 ▶ ◉（OK）

2 ［設定・入会・ヘルプ］▶ ◉（選択）▶［入会・退会］▶ ◉（選択）

会員登録（有料）を行います。会員登録済みの場合は退会手続きを行います。

3 ［登録する］▶ ◉（選択）▶ 画面の指示に従って操作

■お知らせ

- 位置確認される側の方は会員登録の必要はありません。

いつでも位置確認画面の表示

1 EZナビメニューで［安心ナビ］▶ ◉（選択）▶ ナビパスワードを入力 ▶ ◉（OK）▶［いつでも位置確認］▶ ◉（選択）

いつでも位置確認メニューが表示されます。

〈いつでも位置確認メニュー〉

項目	概要
位置確認	パートナーリストに登録した特定のau電話の位置を地図表示します。
自動確認設定	位置確認する相手をパートナーリストから選択し、開始時刻、終了時刻、動作間隔などを設定して自動で位置確認します。(→P.219)
許可ユーザーリスト	許可ユーザーリストへの登録許可、名前の編集、削除、個別応答設定を行います。

■お知らせ

- 許可ユーザーリスト（→P.219）に未許可のau電話がある場合は、許可ユーザーリストのアイコンが「㊟」に変わります。

パートナーリストへの登録

いつでも位置確認を利用する前に、いつでも位置確認対応のau電話をパートナーリストに登録します。登録したau電話の位置を確認するには、あらかじめ相手に位置確認を許可してもらう必要があります。最大5件まで登録できます。

1 いつでも位置確認メニューで［位置確認］▶ ◉（選択）

パートナーリスト画面が表示されます。

2 登録先の番号を選択 ▶ ◉（新規）▶ ◉（OK）

3 アドレス帳を選択 ▶ ◉（選択）▶ 電話番号を選択 ▶ ◉（選択）▶［送信］▶ ◉（選択）

登録するau電話に登録情報が送信されます。

4 ◉（OK）

〈パートナーリスト画面〉

■お知らせ

- すでにパートナーリストに登録されている電話番号は登録できません。
- パートナーリストで表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、選択したau電話によっては表示される項目が異なります。

項目	概要
詳細表示	選択したau電話の電話番号などを表示します。
名前の編集	選択したau電話の名前（全角／半角ともに最大12文字）を入力します。
削除	選択したau電話を削除します。

パートナーリスト画面の見かた

〈パートナーリスト画面〉　〈詳細表示画面〉

① 登録したau電話の状態

項目	概要
（表示なし）	au電話の位置確認が許可されています。（検索可能）
同意待ち	au電話に登録情報を送信済みです。（検索不可能）※

※ 同意待ちのau電話で位置確認を許可するまでお待ちください。◉（再登録）▶［送信］▶ ◉（選択）を押すと、登録情報を再送信します。

② 登録したau電話の名前
③ 登録したau電話の電話番号
④ パートナーリストに登録した日時

いつでも位置確認の利用

位置確認が許可されたau電話の位置を確認します。

1 いつでも位置確認メニューで［位置確認］▶ ◉（選択）

2 位置確認が許可されているau電話を選択 ▶ ◉（確認）▶［位置確認］▶ ◉（選択）

W52SHからau電話に位置確認メッセージが送信されます。au電話の位置が確認できた場合は、完了画面が表示されます。
位置情報を受信すると、確認レベルが表示されます。

■ お知らせ

- ［地図を表示］／［住所を表示］を選択して◉（選択）を押すと、au電話の位置を地図または住所で確認します。
- ［もう一度確認］を選択して◉（選択）を押すと、位置確認メッセージを再送信します。

自動確認設定

いつでも位置確認で位置を確認するau電話をパートナーリストから選択して、開始／終了時刻、間隔などを設定すると、定期的に自動で位置確認を行います。

1 いつでも位置確認メニューで［自動確認設定］▶ ⦿（選択）

〈自動確認設定画面〉

2 ［はい］▶ ⦿（選択）

3 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
設定	OFF	自動位置確認を行いません。
	ON	自動位置確認を行います。
	クリア	設定をお買い上げ時の状態へ戻します。
パートナー選択	選択位置を自動確認するau電話を設定します。 **1 パートナーリストからau電話選択 ▶ ⦿（選択）**	
開始時刻	位置確認の開始時刻を設定します。 **1 開始時刻（時）を選択 ▶ ⦿（選択）▶ 開始時刻（分）を選択 ▶ ⦿（選択）**	
終了時刻	位置確認の終了時刻を設定します。 **1 終了時刻（時）を選択 ▶ ⦿（選択）▶ 終了時刻（分）を選択 ▶ ⦿（選択）**	
間隔	開始時刻から終了時刻までの間で位置を確認する間隔を選択します。 **1 ［10分］／［20分］／［30分］／［60分］▶ ⦿（選択）**	
繰返し	1回のみ	繰り返しません。 **1 📖（確定）**
	毎日	毎日自動位置確認を行います。 **1 📖（確定）**
	曜日指定	指定した曜日に自動位置確認を行います。 **1 曜日を選択 ▶ ⦿（選択）▶ 📖（確定）**

4 📖（完了）

■ お知らせ

- お客様の設定する内容に応じて通信料がかかります。頻度が多い場合はその通信料についてご注意ください。
- エリア通知を設定しているときは、自動確認設定は設定できません。
- 確認できるau電話は、パートナーリストに登録したau電話のうちの1件です。自動確認を設定しているau電話のパートナーリストには「⏰」が表示されます。
- いつでも位置確認の自動位置確認と、エリア通知は同時に設定できません。

許可ユーザーリストの確認

安心ナビ対応のau電話から、いつでも位置確認の登録情報を受信すると、許可ユーザーリストに登録されます。最大5件まで登録できます。

1 いつでも位置確認メニューで［許可ユーザーリスト］▶ ⦿（選択）

許可ユーザーリスト画面が表示されます。

〈許可ユーザリスト画面〉

EZナビ

■お知らせ

• 許可ユーザーリストで表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
詳細表示	選択したau電話の電話番号などを表示します。
名前の編集	選択したau電話の名前（全角／半角ともに最大12文字）を入力します。
削除	選択したau電話を削除します。

許可ユーザーリスト画面の見かた

〈許可ユーザーリスト画面〉　〈詳細表示画面〉

① 登録されたau電話の状態

項目	概要
（表示なし）	au電話からの位置確認を許可しています。（位置確認可能）
未許可	au電話からの登録情報を保留にしています。（位置確認不可能）

② 登録されたau電話の名前
③ 登録されたau電話の電話番号
④ 許可ユーザーリストに登録した日時

許可されているau電話を設定する（個別応答設定）

位置確認されたときのW52SHの動作を個別に設定します。

1 許可ユーザリストで許可されたau電話を選択 ▶ ◉（設定）▶ 項目を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
自動（確認なし）	位置を確認されたときに、確認画面を表示せずにW52SHの位置をお知らせします。
手動（確認あり）	位置を確認されると確認画面を表示します。
拒否	W52SHの位置をお知らせしません。

未許可のau電話を許可する

登録情報をau電話へ送信し、位置確認を許可します。

1 許可ユーザーリストで「未許可」のau電話を選択 ▶ ◉（許可）▶［はい］▶ ◉（選択）▶［送信］▶ ◉（選択）

登録情報を受信したときは

au電話から位置情報許可の登録のために登録情報が送信されてきます。情報を受信するには、ナビパスワードの設定（→P.216）が必要です。

1 待受画面でau電話から登録情報を受信

安心ナビアプリが自動的に起動し、位置確認許可の確認画面が表示されます。

〈位置確認許可の確認画面〉

2 ［はい］▶ ◉（選択）

位置確認を拒否する場合は、［いいえ］▶ ◉（選択）を押します。

3 ナビパスワードを入力 ▶ ◉（OK）▶［送信］▶ ◉（選択）

登録情報を送信してきたau電話に許可メッセージが送信され、許可ユーザーリストにau電話が登録されます。

■お知らせ

- 位置確認許可の確認画面で表示されるau電話の名前は、アドレス帳に登録している名前で表示されます。
- すでに許可ユーザーリストに5件登録されている場合は、登録を許可できません。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」(→P.328)を設定している場合は、登録情報を受信できません。
- オートロック設定中に位置確認をされた場合は、ロックNo.(→P.39)を入力して設定を一時解除してください。
- 待受中以外の状態では、登録情報を受信できない場合があります。
- 「プライバシーフィルタ」(→P.229)を設定している場合は、該当するau電話からの登録情報は受信されません。

au電話から位置を確認されたときは

「応答設定」(→P.228)または位置確認してきたau電話の「個別応答設定」(→P.220)を[手動(確認あり)]に設定している場合は、確認画面が表示されます。

1 待受画面で位置確認を許可したau電話から、W52SHの位置確認を受信

安心ナビアプリが自動的に起動します。

2 [はい] ▶ ⦿(選択)

W52SHの位置をお知らせします。
[いいえ]を選択すると、W52SHの位置をお知らせしません。

3 ⦿(OK)

安心ﾅﾋﾞ 位置確認
携帯次郎さんがあなたの位置確認をしています。現在地をお知らせしてよろしいですか?
はい
いいえ

■お知らせ

- 「EZアプリ制限〈M425〉」(→P.328)を設定している場合は、位置確認情報を受信できません。
- オートロック設定中に位置確認をされた場合は、ロックNo.(→P.39)を入力して設定を一時解除してください。
- アラーム音の音量は、マナーモードを設定すると、マナーモードの設定が優先されます。
- W52SHは、待受画面以外の状態であっても、相手のau電話からの位置確認を受信できる場合があります。

W52SHの状態	受信可否
待受画面	○
音声通話中	×
Cメール送受信中	×
Cメール作成/閲覧中	○
Eメール送受信中	×
Eメール作成/閲覧中	○
EZweb(通信中)	×

W52SHの状態	受信可否
EZweb(非通信時)	○
メニュー機能操作中	○
アドレス帳操作/閲覧中	○
電話番号入力中(音声発信前)	○
データフォルダ閲覧中	○
EZアプリ動作中(通信時)	×
EZアプリ動作中(非通信時)	○※

※一部のEZアプリでは、受信できない場合もあります。

エリア通知

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに入った(またはそこにいる)/出た(またはそこにいない)ことを、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話に通知します。
エリア通知のご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。ナビパスワードを設定していない場合は、「ナビパスワードを設定する」(→P.216)をご参照ください。

代表的なご利用例

学校や塾帰りのお子様が最寄り駅に着いたことを、登録したau電話を持つお母様やお父様が簡単に確認できます。

■お知らせ

- GPS衛星の電波を受信しづらい地下街、建物内、ビルの陰では、実際の位置と異なって表示される場合があります。
- 実際の位置と異なった位置情報が取得された場合、エリア通知が正確に通知されない場合があります。
- 安心ナビは対応機種間でのみご利用いただけます。

■お知らせ

- 相手が圏外、拒否設定中、アプリなし状態、操作中、非対応機種の場合は、位置確認は行えません。
- 検索時、位置情報通知時、EZアプリ送信料がかかります。
- エリア通知設定側（お子様側）
  - ・エリア通知開始時刻に通話・メールなど携帯電話をご利用されている場合は、お客様の操作を優先しエリア通知は起動しません。待受画面に戻ってから約５分以内に自動的に起動し、エリア通知を開始します。
- エリア通知先側（お母様側）
  - ・エリア通知はアプリ起動後、設定された条件を満たすことで通知されますので、開始時刻ちょうどに通知されるわけではありません。

エリア通知（アラーム）の設定

1 **EZナビメニューで［安心ナビ］▶◉（選択）▶ナビパスワードを入力▶◉（OK）▶［エリア通知］▶◉（選択）**

2 **登録先の番号を選択▶◉（登録）**

3 **項目を選択▶◉（選択）**

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
設定	OFF	自動位置確認を行いません。
	ON	自動位置確認を行います。
	クリア	設定をお買い上げ時の状態へ戻します。
開始時刻	エリア通知の開始時刻を設定します。 *1* **開始時刻（時）を選択▶◉（選択）▶開始時刻（分）を選択▶◉（選択）**	
繰返し	１回のみ	繰り返しません。 *1* **📖（確定）**
	毎日	毎日エリア通知を行います。 *1* **📖（確定）**
	曜日指定	指定した曜日にエリア通知を行います。 *1* **曜日を選択▶◉（選択）▶📖（確定）**
通知エリア	通知タイミングの基準地点を設定します。（→P.223）	
通知範囲	標準（推奨）	徒歩で屋外を移動中や、屋外と建物の出入りに適しています。 *1* **📖（確定）**
	広域	乗り物など高速での移動中や、屋内・地下街などでの利用に適しています。 *1* **📖（確定）**
通知タイミング	お知らせするタイミングを選択します。 *1* **［通知エリアに入った時、いる時］／［通知エリアから出た時、いない時］▶📖（確定）**	
通知先	アラームと同時に、エリア通知に対応したau電話に通知することができます。 *1* **［通知する］▶◉（選択）▶［はい］▶◉（選択）** 通知先を設定しない場合は、［通知しない］▶◉（選択）を押します。 *2* **［通知先］▶◉（選択）▶アドレス帳を選択▶◉（選択）▶電話番号を選択▶◉（選択）** *3* **［メッセージ］▶◉（選択）▶au電話に送信するメッセージ（全角／半角ともに最大38文字）を入力▶◉（決定）▶📖（確定）**	

4 **📖（完了）**

5 **［はい］／［いいえ］▶◉（選択）**

［はい］を選択するとエリア通知のタイトルが「通知エリア名」と「通知タイミング」から自動的に作成されます。

6 **［設定を続ける］／［アプリ終了］▶◉（選択）**

■お知らせ

- エリア通知のアラームは、最大10件まで登録できます。

■ お知らせ

- 通知エリアの名称は、全角／半角ともに最大12文字まで登録できます。
- 時刻設定は、10分単位で設定できます。
- お客様のご使用環境によっては、正確なエリア判定ができない場合もありますので、あらかじめ何度かお試しいただくことをおすすめします。
- エリア通知リスト画面で表示されるサブメニューは以下のとおりです。

項目	概要
タイトル編集	エリア通知のタイトル（全角／半角ともに最大18文字）を編集します。
クリア	選択したエリア通知の内容を消去します。

通知エリアの設定

通知タイミングの基準地点を設定します。

1 ［通知エリア］▶ ◉（選択）

2 ［通知エリアを選択］▶ ◉（選択）

3 項目を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
現在地から	現在地のGPS情報を取得して、基準地点にします。
アドレス帳から	アドレス帳のGPS情報を取得して、基準地点にします。 *1* アドレス帳を選択 ▶ ◉（選択）▶ GPS情報を選択 ▶ ◉（選択）
Myスポットから	MyスポットのGPS情報を取得して、基準地点にします。 *1* Myスポットを選択 ▶ ◉（選択）

4 ［地図を表示］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（選択）

通知エリアの周辺地図を確認できます。

5 ［エリア名を変更］▶ ◉（選択）▶ 通知エリアの名称（全角／半角ともに最大12文字）を入力 ▶ ◉（決定）▶ 📖（確定）

指定日時になると

1 待受中に指定日時になると安心アプリが起動

GPS情報を取得し始めます。
GPS情報の取得を中止するには、📖（詳細）▶ アプリ（中止）▶［はい］▶ ◉（選択）を押します。

2 指定した「通知タイミング」と「通知エリア」に一致

アラームでお知らせします。

3 ◉（OK）

「通知先」を設定しているときは、５秒経過後、通知先にお知らせします。

〈エリア通知確認中画面〉

■ お知らせ

- 安心ナビアプリは、指定日時より最大10分前に起動する場合があります。また、指定日時に待受画面が表示されていないときは、待受画面に戻ってから、約５分以内に安心ナビアプリが起動します。
- 通話中・EZアプリ起動中・メールなど、操作中はその操作を優先し、指定時間になってもエリア通知は起動しません。待受画面へ戻ってから約５分以内に自動的に起動し、エリア通知を開始します。
- 安心ナビアプリが中断または終了された場合は、約５分経過後に安心ナビアプリが再度起動します。
- 指定日時から約２時間経過しても通知条件を満たさない場合、安心ナビは自動的に終了します。
- 「オートロック〈M411〉」（→P.325）設定中は、待受中に安心ナビアプリが自動的に起動しても、操作できません。ロックNo.（→P.39）を入力し、一時解除をしてください。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.328）を設定している場合は、指定日時になっても安心ナビアプリは起動されません。
- アラーム音の音量は、「マナーモード」を設定すると、マナーモードの設定が優先されます。

au電話からエリア通知のメッセージが通知されると

1 エリア通知に対応したau電話から、エリア通知メッセージを受信 ▶ ◉（OK）

■ お知らせ

- 「オートロック〈M411〉」（→P.325）設定中は、待受中に安心ナビアプリが自動的に起動しても、操作できません。ロックNo.（→P.39）を入力し、一時解除をしてください。

位置確認メールを利用する

位置確認メールは、W52SHからの操作で、アドレス帳に登録したau電話の位置を確認することができるサービスです。位置確認をするときには、確認操作が必要です。

位置確認メールの送信

アドレス帳に登録したau電話の位置を確認します。また、au電話の位置を確認するときに、メッセージを添えることもできます。

1 EZナビメニューで［安心ナビ］▶ ◉（選択）▶ ナビパスワードを入力 ▶ ◉（OK）▶［位置確認メール］▶ ◉（選択）

2 ［宛先］を選択 ▶ ◉（選択）▶ アドレス帳を選択 ▶ ◉（選択）▶ 電話番号を選択 ▶ ◉（選択）

3 ［本文］を選択 ▶ ◉（選択）▶ 本文（全角／半角ともに最大38文字）を入力 ▶ ◉（決定）

4 📖（送信）

位置確認メールが送信されます。送信先のau電話が位置情報を返信した場合は、完了画面が表示されます。

■ お知らせ

- 位置確認メール送信中に安心ナビアプリが終了した場合は、位置確認は中止されます。
- ［地図を表示］／［住所を表示］を選択して◉（選択）を押すと、EZナビウォーク機能を利用して、位置確認メールを送信したときのau電話の位置を地図または住所で確認できます。
- ［もう一度確認］を選択して◉（選択）を押すと、位置確認メールを再送信します。
- 位置確認メールは、あらかじめアドレス帳に登録したau電話のみへ送信できます。

位置確認メールを受信したときは

1 待受画面で位置確認メールを受信

安心ナビアプリが自動的に起動し、メッセージ着信画面が表示されます。

2 ⦿（OK）

W52SHの位置を位置確認メールの送信者へお知らせする／しないを確認する画面が表示されます。

3 ［はい］▶⦿（選択）

［はい］を選択すると、W52SHの位置をお知らせします。位置確認メールの本文を確認するには、［本文を表示］▶⦿（選択）を押します。
W52SHの位置をお知らせしない場合は、［いいえ］▶⦿（選択）を押します。

■お知らせ

- 「オートロック〈M411〉」（→P.325）設定中は、待受中に安心ナビアプリが自動的に起動しても、操作できません。ロックNo.（→P.39）を入力し、一時解除をしてください。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.328）を設定している場合は、位置確認メールを受信できません。
- W52SHは、待受画面以外でも位置確認メールを受信できる場合があります。受信できる状態は、au電話からの位置確認を受信できる状態と同じです。詳しくは、「au電話から位置を確認されたときは」（→P.221）をご参照ください。
- 「プライバシーフィルタ」（→P.229）を設定している場合は、該当するau電話からの位置確認メールは受信されません。

安心ナビの履歴の確認

いつでも位置確認の履歴の確認

いつでも位置確認で確認したau電話の位置、およびW52SHの位置を確認してきたau電話の履歴を確認できます。位置確認が成功していた場合は、その位置を簡単に確認できます。

1 EZナビメニューで［安心ナビ］▶⦿（選択）▶ナビパスワードを入力▶⦿（OK）▶［履歴］▶⦿（選択）

2 ［いつでも位置確認］▶⦿（選択）

3 ［確認した履歴］／［確認された履歴］▶⦿（選択）

履歴画面が表示されます。

いつでも位置確認の履歴の見かた

〈いつでも位置確認で確認した履歴〉

⦿（詳細）

① 位置確認の結果
　○：GPS情報の取得や送受信成功
　×：GPS情報の取得や送受信失敗
② 保護状態
　🔒：保護
③ 位置確認した日時
④ 名前
⑤ 確認レベル

■お知らせ

- 確認した履歴の画面では⦿で「位置確認」と「自動確認」を切り替えることができます。
- 確認した履歴（位置確認）、確認された履歴はそれぞれ最大30件、確認した履歴（自動確認）は最大50件表示され、それを超えると古い履歴から順に削除されます。
- 新しく確認された履歴がある場合は、「NEW」が表示されます。

■ お知らせ

- いつでも位置確認履歴一覧画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
1件削除	選択した履歴を削除します。
全件削除	履歴をすべて削除します。
保護／解除	選択した履歴の保護／保護解除をします。それぞれの履歴を最大10件まで保護することができます。

エリア通知の履歴の確認

エリア通知で送受信されたメッセージの履歴を確認できます。

1 EZナビメニューで［安心ナビ］▶ ⦿（選択）▶ ナビパスワードを入力 ▶ ⦿（OK）▶［履歴］▶ ⦿（選択）

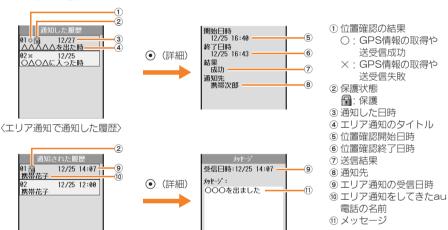
2 ［エリア通知］▶ ⦿（選択）

3 ［通知した履歴］／［通知された履歴］▶ ⦿（選択）

履歴画面が表示されます。

エリア通知の履歴の見かた

〈エリア通知で通知された履歴〉

■ お知らせ

- 通知した履歴、通知された履歴はそれぞれ最大30件表示され、それを超えると古い履歴から順に削除されます。
- 新しく通知された履歴がある場合は、通知された履歴に「NEW」が表示されます。
- エリア通知の通知した履歴、通知された履歴一覧画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
1件削除	選択した履歴を削除します。
全件削除	履歴をすべて削除します。
保護／解除	選択した履歴の保護／保護解除をします。それぞれの履歴を最大10件まで保護することができます。

位置確認メールの履歴の確認

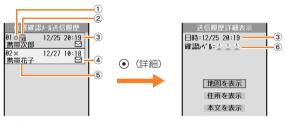
位置確認メールの送信履歴／受信履歴を確認できます。

1 EZナビメニューで［安心ナビ］▶ ⦿（選択）▶ ナビパスワードを入力 ▶ ⦿（OK）▶［履歴］▶ ⦿（選択）

2［位置確認メール］▶ ⦿（選択）

3［送信履歴］／［受信履歴］▶ ⦿（選択）

履歴画面が表示されます。

位置確認メールの履歴の見かた

〈位置確認メール送信履歴〉

① 位置確認の結果
　○：GPS情報の取得や送受信成功
　×：GPS情報の取得や送受信失敗
② 保護状態
　🔒: 保護
③ 位置確認した日時
④ メール本文有無
　✉: 本文あり
⑤ 名前
⑥ 確認レベル

■ お知らせ

- 送信履歴、受信履歴はそれぞれ最大30件表示され、それを超えると古い履歴から順に削除されます。
- 新しい受信履歴がある場合は、受信履歴に「NEW」が表示されます。
- 位置確認メールの送信履歴、受信履歴一覧画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
1件削除	選択した履歴を削除します。
全件削除	履歴をすべて削除します。
保護／解除	選択した履歴の保護／保護解除をします。それぞれの履歴を最大10件まで保護することができます。

安心ナビの設定・入会・ヘルプ

1 EZナビメニューで［安心ナビ］▶ ⦿（選択）▶ ナビパスワードを入力 ▶ ⦿（OK）▶［設定・入会・ヘルプ］▶ ⦿（選択）

2 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
ナビパスワード変更	ナビパスワードを変更します。 1［はい］▶ ⦿（選択）▶ 現在使用しているナビパスワードを入力 ▶ ⦿（OK）▶ 新しいナビパスワードを入力 ▶ ⦿（OK）
音・バイブ設定	登録情報を受信したときや、位置確認されたときのアラーム音・バイブレータを設定します。 1［いつでも位置確認］／［エリア通知］／［位置確認メール］▶ ⦿（選択）▶［音+バイブ］／［音］／［バイブ］／［オフ］▶ ⦿（選択）
応答設定	許可ユーザーリストで位置確認を許可したau電話からW52SHの位置を確認されたときの確認画面の表示について設定します。（→P.228）
登録情報受信	安心ナビ対応のau電話から登録情報を受信したときの操作について設定します。 1［受信する］／［受信しない］▶ ⦿（選択）

項目	概要
ヘルプ・お問い合わせ	EZwebへ接続して、各サービスの内容、ご利用上の注意事項、ご利用方法、利用規約、お問い合わせなどの情報を確認できます。
入会・退会	安心ナビの登録（有料）／解除ができます。（→P.217）

■ ご注意

• ナビパスワードに「0000」は設定できません。
• 設定したナビパスワードは忘れないようメモして、控えておいてください。
• ナビパスワードを変更すると許可ユーザーリストの登録内容が削除され、今までに位置確認を許可したau電話から位置確認できなくなります。位置確認するには、再度au電話に登録情報を送信してもらいW52SHで位置確認を許可する必要があります。
• マナーモードの設定をすると、［音・バイブ設定］よりもマナーモードの設定が優先されます。

応答設定

許可ユーザーリストで位置確認を許可したau電話からW52SHの位置を確認されたときの確認画面の表示について設定します。

項目	概要
自動（確認なし）	位置を確認されたときに確認画面を表示せずにW52SHの位置をお知らせします。
手動（確認あり）	位置を確認されると確認画面を表示します。確認画面で［はい］▶ ⦿（選択）を押すとW52SHの位置をお知らせします。
拒否	W52SHの位置をお知らせしません。

■ お知らせ

• 個別に応答設定を行うこともできます。（→P.220）

EZナビサイト

1 EZナビメニューで［EZナビサイトへ接続］▶ ⦿（選択）

「EZナビ」公式サイトへ接続します。

EZナビ設定

1 EZナビメニューで［EZナビ設定］▶ ⦿（選択）

2 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
GPS情報通知設定	ON（確認あり）	GPS情報をコンテンツに通知するたびに、GPS情報通知確認画面を表示します。確認画面で［はい］を選択するとGPS情報を通知し、地図などが表示されます。
	ON（確認なし）	GPS情報をコンテンツに通知するとき、確認画面を表示せずにGPS情報を通知し、地図などを表示します。
	OFF	GPS情報を通知しません。EZナビが利用できなくなります。
ナビパスワード変更	ナビパスワードを変更します。 *1* **［はい］▶ ⦿（決定）▶ 現在使用しているナビパスワードを入力 ▶ ⦿（決定）▶ 新しいナビパスワードを入力 ▶ ⦿（決定）▶ 新しいナビパスワードを再度入力 ▶ ⦿（決定）**	
プライバシーフィルタ	アドレス帳に登録していないau電話や指定した番号からの、安心ナビに関するメッセージを受信しないように設定します。	
GPSメールURL	GPSメール作成時に貼り付ける地図サイトのURLを設定します。GPSメール受信者はここで設定したURLに接続して地図を表示します。 *1* **📖（変更）▶［はい］▶ ⦿（決定）** クリア（リセット）を押すとお買い上げ時の状態に戻すことができます。 *2* **URLを編集 ▶ ⦿（決定）**	

■ ご注意

• ナビパスワードに「0000」は設定できません。

EZナビ

■ ご注意

- 設定したナビパスワードは忘れないようメモして、控えておいてください。
- ナビパスワードを変更すると許可ユーザーリストの登録内容が削除され、今までに位置確認を許可したau電話から位置確認できなくなります。位置確認するには、再度au電話に登録情報を送信してもらいW52SHで位置確認を許可する必要があります。
- URLは最大で半角256文字まで登録できます。
- 「EZナビ設定」を変更すると、GPSメール受信者が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

プライバシーフィルタ

アドレス帳に登録していないau電話や指定した番号からの、安心ナビに関するメッセージを受信しないように設定します。

1 ［プライバシーフィルタ］▶ ◉（選択）▶ ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

項目	概要	
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録していないau電話からのメッセージを受信拒否します。 *1* ［受信しない］／［受信する］▶ ◉（決定）	
指定番号	設定	指定した電話番号からのメッセージを受信拒否します。 *1* ［受信しない］／［受信する］▶ ◉（決定）
	指定番号リスト	電話番号を最大10件まで登録できます。 *1* 登録する番号を選択 ▶ ◉（編集） *2* ［アドレス帳検索］／［直接入力］▶ ◉（選択） *3* 電話番号を設定 *4* アプリ（完了）

■ ご注意

- プライバシーフィルタの指定番号登録時、「184」「186」などの特番を先頭に付けて登録することはできません。
- 指定番号一覧画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
1件削除	選択した電話番号を削除します。
全件削除	登録されているすべての電話番号を削除します。

au Music

au Musicでできること

着うたフル®や音楽CDの楽曲データ、ビデオクリップをau Music Playerで再生したり、「EZ Music!」のサイトへ接続して着うたフル®やビデオクリップのダウンロード、音楽CDの購入など、楽曲データに関するさまざまな操作を行うことができます。

音楽を楽しむ（au Music Player）

本体のデータフォルダやmicroSDカードに保存されている着うたフル®、ビデオクリップなどを再生することができます。また、au Music Portで転送した楽曲データ（LISMO Music Storeで購入したり、パソコンに読み込んだ音楽CDの楽曲データ）を再生することもできます。
また、お好みのプレイリストを作成して再生したり、うたとも®やLISMO Music Search、フォトアルバムの機能を利用してお楽しみいただくこともできます。

着うたフル®などをダウンロード（EZ Music!へ接続）

公式サイトへアクセスして、高音質な楽曲が１曲フルに楽しめる着うたフル®やビデオクリップ、プレイリストをダウンロードすることができます。

楽曲データ／プレイリストを保存（LISMOフォルダ）

ダウンロードした着うたフル®やビデオクリップ、プレイリストは、W52SHのLISMOフォルダへ保存されます。また、au Music Portを使用して転送した楽曲データもLISMOフォルダへ保存されます。

au Musicメニューの表示

1 待受画面で/Ⓔ ▶ ⓒで［♫(au Music)］

au Musicメニュー画面が表示されます。

〈au Musicメニュー画面〉

項目	概要
au Music Player	au Music Playerを起動します。
EZ Music!へ接続	EZ Music!のサイトに接続します。
LISMOフォルダ	データフォルダ（本体）の「LISMO」フォルダを表示します。

着うたフル®／ビデオクリップ／プレイリストの再生

au Music Playerメニューの表示

1 au Musicメニューで［au Music Player］▶ ◉（選択）

au Music Playerメニューが表示されます。

〈au Music Playerメニュー画面〉

項目	概要
ライブラリ	全曲一覧やフォトアルバム機能を利用します。
プレイリスト	プレイリストを表示します。
うたともコミュニティ	関連するサイトに接続します。
LISMO Music Search	サイトに接続し、「気になる」音楽をいろいろな方法で検索します。
EZ Music!	EZ Music!のサイトに接続します。
設定	au Music Playerの環境を設定します。

■ お知らせ

- 前の画面に戻るには[クリア/メモ]を押します。
- 待受画面で◉ ▶［au Music Player］を選択してもau Music Playerメニュー画面を表示できます。

着うたフル®／ビデオクリップ／プレイリストのダウンロード

1 au Musicメニューで［EZ Music!へ接続］▶ ◉（選択）

EZ Music!画面が表示されます。

2 画面の指示に従って、ダウンロードする着うたフル®やビデオクリップ、プレイリストを選択 ▶ ◉（OK）

確認画面が表示され、◉（OK）を押すとダウンロードが実行されます。

■ ご注意

- ダウンロードした着うたフル®／ビデオクリップ／プレイリストのデータは、「LISMO」フォルダ内の対応したフォルダに保存されます。
- 着うたフル®などをダウンロードするサイトや、着うたフル®などの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- ダウンロードできる着うたフル®は最大約3MBまで、ビデオクリップは最大約10MBまで、プレイリストは最大約300KBまでです。
- ダウンロードする着うたフル®／ビデオクリップ／プレイリストやダウンロードする回数によっては、プレミアムEZパスワード（→P.39）の入力が必要となります。

■ご注意

- ネットワークエラーや着信などにより着うたフル®などのダウンロードが中断された場合、中断されたデータは本体内に保存されます。同じデータは中断された箇所からダウンロードできますが、ダウンロード未完了の着うたフル®などが本体内にある状態で別の着うたフル®をダウンロードすると、本体内のダウンロード未完了の着うたフル®などは破棄されます。

着うたフル®／ビデオクリップ／プレイリストの再生

着うたフル®／ビデオクリップの再生

1 au Music Playerメニューで［ライブラリ］▶ ◉（選択）

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
全曲一覧	すべての楽曲から選択して再生します。
アーティスト一覧	アーティストを選択して、楽曲を再生します。 **1** アーティストを選択 ▶ ◉（選択）
アルバム一覧	アルバムを選択して、楽曲を再生します。 **1** アルバムを選択 ▶ ◉（選択）

3 楽曲を選択 ▶ ◉（選択）

■お知らせ

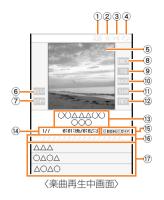
- 楽曲データが登録されている場合は、「LISMO」フォルダ内の各フォルダから楽曲データを選択しても楽曲が再生されます。また、待受画面で[▶]を長押しすると、最後に再生した楽曲が再生されます。
- au Music PlayerではデータフォルダとmicroSDカードに保存された楽曲のうち、保存された日時が新しい楽曲から順に表示されます。
- 「フォトアルバム一覧」については、P.238をご参照ください。
- 手順3のあと、情報ウィンドウの利用に関する確認画面が表示された場合、［はい（次回以降も同様）］／［はい］／［いいえ］から選択します。［はい（次回以降も同様）］を選択した場合は、次回から確認画面は表示されません。また、［いいえ］を選択した場合は、情報ウィンドウは利用できません。
- ステレオイヤホンを接続せずに再生を行った場合は、ステレオスピーカーから音楽が流れます。ステレオスピーカーから音楽を流したくない場合は、あらかじめステレオイヤホンをW52SHに接続してください。
- W52SH以外の機種でダウンロードした楽曲データは、再生できない場合があります。
- 楽曲データによっては歌詞カードがないものがあります。
- 再生できないデータはスキップされます。
- 一部楽曲で曲名／アーティスト名／アルバム名が「その他」と表示される場合があります。
- 全曲一覧／アーティスト一覧／アルバム一覧表示中に利用できるサブメニューは次のとおりです。ただし、画面によっては表示される項目が異なります。

項目	概要
プレイリストに登録※	楽曲をプレイリストに登録します。
編集	楽曲が編集可能な場合、「着うた保存」（→P.235）／「壁紙保存」（→P.235）を選択して編集します。
アラーム登録	楽曲をアラーム音として登録します。
サイトリンク	データ内にURLが含まれている場合に、URLのサイトにアクセスします。
レート変更	楽曲に対して、0～5の6段階の間でレートを変更します。（レートは★の数で表示）
削除	楽曲を削除します。
詳細情報	楽曲の詳細情報を表示します。
ソート	表示される楽曲を［保存順］［タイトル／曲名］［アーティスト］［アルバム］［レート］で並べ替えます。

※楽曲がプレイリストに登録できない場合があります。

プレイヤー（再生中）の画面について

〈楽曲再生中画面〉

〈ビデオクリップ再生中画面〉

① ：歌詞カードあり
② ★5：レート表示
③ ：ランダム設定ON
④ ／ ：全曲リピート／１曲リピート
⑤ 楽曲のジャケット写真
⑥ オススメ：おすすめ効果設定ON
⑦ カラオケ：カラオケモードON
⑧ DBEX：DBEX設定ON
⑨ EQ：イコライザ設定ON
⑩ BASS：BASS設定ON
⑪ SUR：サラウンド設定ON
⑫ REV：空間エフェクト設定ON
⑬ 作品名、アーティスト名
⑭ 再生楽曲数、再生時間表示
⑮ 操作ガイド
⑯ 情報ウィンドウ（うたとも®やLISMO Music Searchで提供されている情報などを表示）
⑰ 次に再生する楽曲を表示
⑱ 映像

再生中の画面では次の操作を行うことができます。

キー操作	操作内容
	頭出し／曲戻し
（長押し）	巻き戻し
	曲送り
（長押し）	早送り
	一時停止／再生
※1	音量調節
0 ※1	BGM再生に切り替え
1／3 ※1※2	歌詞を表示
4 ※1	ランダム再生する／しないを設定
5 ※1	キー操作のガイドを表示
6 ※1	１曲リピート／全曲リピート／リピートしないを設定
7 ※1※3	カラオケモードに切り替え
9 ※1※3	おすすめ効果設定に切り替え
アプリ（閉じる／プレイヤー）	プレイヤーと起動元の一覧画面を切り替え
	au Music Player終了／BGM再生切り替え
※1	全画面表示／通常表示切り替え（ビデオクリップ再生時）

※1　プレイヤー再生画面の場合のみ有効です。
※2　データによっては表示されません。
※3　ビデオクリップ再生時は無効となります。

本体を閉じたままでの再生中に次の操作を行うことができます。

キー操作（サイドキー）	操作内容
	音量を下げる
（長押し）	曲送り
	音量を上げる
（長押し）	曲戻し
	一時停止／再生
クリア	終了

au Music

■ お知らせ

- 楽曲再生中に利用できる機能は次のとおりです。

項目		概要
ランダム設定		ランダム再生を設定します。
リピート設定		［1曲リピート］／［全曲リピート］／［リピートOFF］から設定します。
サウンド設定※1	おすすめ効果設定※2	サウンド効果を効果的に組み合わせて、W52SHオリジナルのエフェクトを設定します。［OFF］／［Synergetic DBEX］／［Dynamic BASS］／［Crystal HALL］／［Rolling TRANCE 3D］から設定します。
	DBEX設定	音質を最適化する／しないを設定します。
	イコライザ設定	［OFF］／［POP］／［ROCK］／［JAZZ］／［DANCE］／［CLASSICAL］から設定します。
	BASS設定	［OFF］／［ON1］／［ON2］から設定します。
	サラウンド設定	［OFF］／［MIDDLE］／［WIDE］から設定します。
	空間エフェクト設定	［OFF］／［CLUB］／［HALL］／［STADIUM］から設定します。
	カラオケモード	再生中の楽曲の音声を抑え、音楽再生のみに近づけます。
プレイリストに登録※2		楽曲をプレイリストに登録します。
編集		楽曲が編集可能な場合、「着うた保存」（→P.235）／「壁紙保存」（→P.235）を選択して編集します。
アラーム登録		楽曲をアラーム音として登録します。
サイトリンク		データ内にURLが含まれている場合に、URLのサイトにアクセスします。
削除		楽曲を削除します。
レート変更		楽曲に対して、0～5の6段階の間でレートを変更します。（レートは★の数で表示）
詳細情報		楽曲の詳細情報を表示します。
操作ガイド		操作ガイドを表示します。

※1　いずれかのサウンド設定を変更した場合、設定の組み合わせによっては別の設定が無効となる場合があります。
※2　楽曲がプレイリストに登録できない場合があります。

プレイリストの再生

1 au Music Playerメニューで［プレイリスト］▶ ◉（選択）

2 プレイリストを選択 ▶ ◉（選択）

3 楽曲を選択 ▶ ◉（選択）

■ お知らせ

- プレイリストに登録されている楽曲がW52SHに保存されていなかった場合、その楽曲はスキップされます。なお、W52SHに保存されていない楽曲は、プレイリスト再生画面で◉（試聴／DL）を押すとダウンロードできます。ただし、楽曲によっては、ダウンロードできない場合もあります。

楽曲の編集

着うた®として保存

着うたフル®／ビデオクリップの一部分を着うた®に変換し、「サウンド」フォルダに保存します。プリセット情報として「イントロ」や「サビ」などが登録されている場合は、選択するだけで着うた®として保存できます。

1 au Music Playerメニューで［ライブラリ］▶ ⦿（選択）▶［全曲一覧］▶ ⦿（選択）

2 着うた®として保存する楽曲を選択 ▶ 📖（メニュー）▶［編集］▶ ⦿（選択）▶［着うた保存］▶ ⦿（選択）

3 保存可能な範囲を選択 ▶ ⦿（選択）

楽曲のお好みの箇所を選択して保存する

1 au Music Playerメニューで［ライブラリ］▶ ⦿（選択）▶［全曲一覧］▶ ⦿（選択）

2 着うた®として保存する楽曲を選択 ▶ 📖（メニュー）▶［編集］▶ ⦿（選択）▶［着うた保存］▶ ⦿（選択）

3 ［ユーザー指定区間］▶ ⦿（選択）

4 ⦿（▶）▶ 切り出しを始める箇所で📖（開始）▶ 終了する箇所で📖（終了）▶ 📖（保存）

■お知らせ

- 着うたフル®には最大3件までのプリセット情報が登録されています。
- 楽曲データによってはプリセット情報やユーザー指定区間に対応していない場合があります。
- ［ユーザー指定区間］で範囲指定できるのは5～45秒間です。

壁紙用画像として保存

着うたフル®／ビデオクリップに壁紙用画像が登録されている場合は、画像データを「グラフィック」フォルダに保存できます。

1 au Music Playerメニューで［ライブラリ］▶ ⦿（選択）▶［全曲一覧］▶ ⦿（選択）

2 画像として保存する楽曲を選択 ▶ 📖（メニュー）▶［編集］▶ ⦿（選択）▶［壁紙保存］▶ ⦿（選択）▶ ⦿（保存）

プレイリスト

プレイリストは、EZwebからダウンロードしたものを利用するほか、作成や編集ができます。

1 **au Music Playerメニューで［プレイリスト］▶ ◉（選択）**

プレイリスト一覧画面が表示されます。

〈プレイリスト一覧画面〉

項目	概要
トップ20	再生回数が多い楽曲を集めたプレイリストです。（最大20曲）
トップレート	レートのランクが5の楽曲を集めたプレイリストです。
最近聴いた曲	最近聴いた楽曲を集めたプレイリストです。（最大20曲）
最近追加した曲	最近追加した楽曲を集めたプレイリストです。（最大20曲）
プレイリスト	作成したプレイリストやダウンロードしたプレイリストです。

■ お知らせ

- プレイリスト一覧で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、選択するプレイリストによっては表示される項目が異なります。

項目	概要
新規作成	新規にプレイリストを作成します。
編集※1	選択したプレイリストを編集します。
Eメールへ添付※1※2	選択したプレイリストを添付したEメールを作成します。
削除※1	選択したプレイリストを削除します。
プレイリスト情報※1	選択したプレイリスト情報を表示します。
作成者名設定※1	選択したプレイリストの作者名を設定します。

※1 「トップ20」、「トップレート」、「最近聴いた曲」、「最近追加した曲」を選択した場合は利用できません。
※2 プレイリストがmicroSDカードに保存されている場合は選択できません。

プレイリストの作成

プレイリストには着うたフル®やビデオクリップを最大30件まで登録することができます。

1 **au Music Playerメニューで［プレイリスト］▶ ◉（選択）▶ （メニュー）▶［新規作成］▶ ◉（選択）**

2 **項目を選択 ▶ ◉**

設定できる項目は次のとおりです。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">概要</th></tr>
<tr><td>タイトル</td><td colspan="2">タイトル（全角／半角ともに最大20文字）を入力します。</td></tr>
<tr><td>作成者</td><td colspan="2">作成者名（全角／半角ともに最大64文字）を入力します。</td></tr>
<tr><td>作成日</td><td colspan="2">作成日を✥で入力します。</td></tr>
<tr><td>コメント</td><td colspan="2">コメント（全角／半角ともに最大128文字）を入力します。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">画像</td><td>データフォルダ</td><td>データフォルダに保存されているフォトを選択します。
1 画像を選択 ▶ ◉（選択）▶ （完了）
2 ✥でトリミング位置を選択 ▶ ◉（確定）</td></tr>
<tr><td>外部メモリ</td><td>microSDカードに保存されているフォトを選択します。
1 画像を選択 ▶ ◉（選択）▶ （完了）
2 ✥でトリミング位置を選択 ▶ ◉（確定）</td></tr>
<tr><td>カメラ起動</td><td>カメラを起動し、フォトを撮影します。
1 ◉（撮影）▶ ◉（保存）
2 ✥でトリミング位置を選択 ▶ ◉（確定）</td></tr>
</table>

項目		概要
楽曲	全曲一覧	*1* 楽曲を選択 ▶ ◉（選択）▶ □（決定）
	アーティスト一覧	*1* アーティストを選択 ▶ ◉（選択） アーティストのすべての楽曲を追加する場合は、□（一括追加）を押します。 *2* 楽曲を選択 ▶ ◉（選択）▶ □（決定）
	アルバム一覧	*1* アルバムを選択 ▶ ◉（選択） アルバムのすべての楽曲を追加する場合は、□（一括追加）を押します。 *2* 楽曲を選択 ▶ ◉（選択）▶ □（決定）

3 □（確定）

プレイリストが登録されます。

■お知らせ

- 楽曲によってはプレイリストに登録できない場合があります。
- 登録する画像のサイズが縦80×横80ドットよりも大きい場合は、トリミングを行ってから登録します。
- プレイリストは次の方法でも保存することができます。
  - ・添付データとして受信
  - ・有料のEZコンテンツとしてダウンロード
  - ・うたとも®で紹介されているプレイリストをダウンロード
- 作成したプレイリストは、「LISMO」フォルダ内の「プレイリスト」フォルダに保存されます。
- 画像を設定後にもう一度選択し、◉（選択）を押すと次の操作を行うことができます。

項目	概要
画像編集	画像を設定し直します。
登録解除	設定した画像をプレイリストから解除します。

- プレイリストの画像選択時に、3MBを超える画像はサムネイル表示されず、「NO IMAGE」と表示されます。

楽曲の編集

1 プレイリスト一覧でプレイリストを選択 ▶ □（メニュー）▶［編集］▶ ◉（選択）

2 登録されているデータを選択 ▶ ◉（選択）

3 編集の操作を選択 ▶ ◉（選択）

楽曲編集で選択できる操作は次のとおりです。

項目		概要
楽曲追加	全曲一覧	*1* 楽曲を選択 ▶ ◉（選択）▶ □（決定）
	アーティスト一覧	*1* アーティストを選択 ▶ ◉（選択） アーティストのすべての楽曲を追加する場合は、□（一括追加）を押します。 *2* 楽曲を選択 ▶ ◉（選択）▶ □（決定）
	アルバム一覧	*1* アルバムを選択 ▶ ◉（選択） アルバムのすべての楽曲を追加する場合は、□（一括追加）を押します。 *2* 楽曲を選択 ▶ ◉（選択）▶ □（決定）
並び替え		プレイリスト内の楽曲を並べ替えます。 *1* 移動するデータを選択 ▶ ◉（選択）▶ 移動先を選択 ▶ ◉（移動先）▶ □（決定）
登録解除	1件解除	*1*［はい］▶ ◉（選択）
	複数件解除	*1* 解除する楽曲を選択 ▶ ◉（選択） ◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数の楽曲を選択／解除するときはこの操作を繰り返します。 *2* □（決定）▶［はい］▶ ◉（選択）
	全件解除	*1*［はい］▶ ◉（選択）

4 □（確定）

再生中の楽曲をプレイリストへ追加

1 楽曲を再生中 ▶ □（メニュー）▶［プレイリストに登録］▶ ◉（選択）▶ プレイリストを選択 ▶ ◉（選択）

再生中の楽曲が選択したプレイリストへ登録されます。

プレイリスト情報を表示

1 プレイリスト一覧でプレイリストを選択 ▶ (メニュー) ▶ [プレイリスト情報] ▶ ⦿ (選択)

プレイリストに登録した画像／タイトル名／作成者名／作成日／格納数／プレイリストの提供元／コメントが表示されます。

フォトアルバム

お好みの画像を最大60枚まで登録してスライドショーで再生します。また同時に楽曲を再生することもできます。フォトアルバムは最大20件まで作成できます。

フォトアルバムの再生

1 au Music Playerメニューで [ライブラリ] ▶ ⦿ (選択) ▶ [フォトアルバム一覧] ▶ ⦿ (選択)

2 再生するフォトアルバムを選択 ▶ ⦿ (選択)

3 フォトを選択 ▶ ⦿ (選択)

フォトアルバムのスライドショー再生が始まります。

■ お知らせ

- フォトアルバム一覧で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
スライドショー再生	スライドショー再生を開始します。
新規作成	新規にフォトアルバムを作成します。
編集	選択したフォトアルバムを編集します。
削除	選択したフォトアルバムを削除します。
スライドショー設定	スライドショー再生の設定を行います。

- フォトアルバムのスライドショー再生中に⦿を押すと一時停止を行うことができます。一時停止中に⦿を押すと再生を再開します。また、を押すとBGMの音量調節を、を押すと前後のフォトを表示することができます。
- フォトアルバム一覧でフォトアルバムを選択 ▶ ⦿ (選択) を押すとフォト一覧が表示されます。フォト一覧で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
プレビュー	選択したフォトを再生します。
編集	フォトアルバムを編集します。
スライドショー設定	スライドショー再生の設定を行います。

au Music

フォトアルバムの作成

データフォルダから画像を選択してフォトアルバムを作成します。

1 **au Music Playerメニューで［ライブラリ］▶◉（選択）▶［フォトアルバム一覧］▶◉（選択）▶□（メニュー）▶［新規作成］▶◉（選択）**

2 **項目を選択▶◉**

項目	概要	
タイトル	タイトル（全角／半角ともに最大20文字）を入力します。	
BGM	全曲一覧	*1* 楽曲を選択▶◉（確定）
	アーティスト一覧	*1* アーティストを選択▶◉（選択） *2* 楽曲を選択▶◉（確定）
	アルバム一覧	*1* アルバムを選択▶◉（選択） *2* 楽曲を選択▶◉（確定）
フォト	データフォルダ	データフォルダに保存されているフォトを選択します。 *1* フォトを選択▶◉（選択）▶アプリ（完了）
	外部メモリ	microSDカードに保存されているフォトを選択します。 *1* フォトを選択▶◉（選択）▶アプリ（完了）
	カメラ起動	カメラを起動し、フォトを撮影します。ただし、オートフォーカスは使用できません。 *1* ◉（撮影）▶◉（保存）

3 **□（確定）**

■お知らせ

- フォトアルバムが１件も登録されていない場合は、［フォトアルバム一覧］を選択したあと［はい］を選択すると登録画面が表示されます。
- BGM設定後にもう一度選択し、◉（選択）を押すと次の操作を行うことができます。

項目	概要
編集	BGMを設定し直します。
登録解除	設定したBGMをフォトアルバムから解除します。

- フォトアルバムの画像選択時に、３MBを超える画像はサムネイル表示されず、「NO IMAGE」と表示されます。

フォトの編集

1 **フォトアルバム一覧でフォトアルバムを選択▶□（メニュー）▶［編集］▶◉（選択）**

2 **登録されているデータを選択▶◉（選択）**

3 **編集の操作を選択▶◉（選択）**

フォト編集で選択できる操作は次のとおりです。

項目	概要	
画像追加	データフォルダ	データフォルダに保存されているフォトを追加します。 *1* フォトを選択▶◉（選択）▶アプリ（完了）
	外部メモリ	microSDカードに保存されているフォトを追加します。 *1* フォトを選択▶◉（選択）▶アプリ（完了）
	カメラ起動	カメラを起動し、フォトを撮影します。 *1* ◉（撮影）▶◉（保存）
並び替え	フォトアルバム内のフォトを並べ替えます。 *1* 移動するデータを選択▶◉（選択）▶移動先を選択▶◉（移動先）▶□（決定）	
登録解除	１件解除	*1* ［はい］▶◉（選択）
	複数件解除	*1* 解除するフォトを選択▶◉（選択） ◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のフォトを選択／解除するときはこの操作を繰り返します。 *2* □（決定）▶［はい］▶◉（選択）
	全件解除	*1* ［はい］▶◉（選択）

4 （確定）

スライドショー再生時の設定

1 au Music Playerメニューで［ライブラリ］▶ ◉（選択）▶［フォトアルバム一覧］▶ ◉（選択）

2 （メニュー）▶［スライドショー設定］▶ ◉（選択）

3 項目を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
パターン設定	フォトを切り替える場合の切り替えパターンを設定します。 *1* 切り替えパターンを選択 ▶ ◉（選択） ［カラーイン］／［カラーアウト］を選択した場合は、続けて色を選択し◉（選択）を押します。
切替時間設定	1つのフォトを表示する時間（1～10秒）を設定します。 *1* で時間を設定 ▶ ◉（選択）
リピート設定	繰り返し再生するかどうかを設定します。 *1* ［ON］／［OFF］▶ ◉（選択）
ランダム設定	フォトをランダムに再生するかどうかを設定します。 *1* ［ON］／［OFF］▶ ◉（選択）

うたとも®の利用 EZweb契約要

うたとも®は同じ曲を聴いている人や似たような音楽の趣味を持つ人を見つけたり、近くで流行っている曲や、ある曲と一緒に聴かれている曲を検索したりできるサービスです。

ご注意

- うたとも®で同じ曲を聴いている人を見つけるなどの機能を利用するためには会員登録が必要です。（有料サービス）

うたとも®の表示

1 au Music Playerメニューで［うたともコミュニティ］▶ ◉（選択）

お知らせ

- うたとも®を初めてご利用になる場合やau Music Playerの設定で［サービス利用確認設定］を［表示する］に設定している場合は、手順1のあとサービス利用確認画面が表示されます。「はい（次回以降も同様）」にすると、次回から表示されません。
- マイページではおすすめの曲などを表示し、いろいろなページへ移動することができます。また、 0 を押すことでマイページに戻ることができます。
- 曲のページでは、よく一緒に聴かれている曲や、最近聴いた登録ユーザーなどの情報が表示されます。着うたフル®のサイトからダウンロードすることもできます。
- 楽曲再生中に（うたとも）を押してもうたとも®を表示できます。
- うたとも®のプロフィール画像選択時に、3MBを超える画像はサムネイル表示されず、「NO IMAGE」と表示されます。

マイページについて

うたとも®のマイページは、「①music」／「②people」／「③myself」の3つで構成されています。[1]／[2]／[3]を押してページを切り替えることができます。

①music	musicのコーナーでは、おすすめの曲をジャケット画像で紹介するなど、曲にまつわる情報を提供します。 ジャケット画像を選択すると、その曲のうたとも®内のページに移動し、さらに詳しい曲の情報を表示します。
②people	peopleのコーナーでは、あなたと同じような曲を聴いている他の登録ユーザーのプロフィール画像などが表示されます。 画像を選択すると、その人のページへと移動することができます。
③myself	myselfのコーナーでは、プロフィールをはじめとする自分の発信している情報の管理など、うたとも®を便利に楽しむための機能が表示されます。

〈①music画面〉

〈②people画面〉

〈③myself画面〉

■ お知らせ

- お気に入りに登録できるのは、最大100曲、100人までです。
- 掲示板にはコメントが最大100件まで表示されます。100件を超えると、一番古いものから順に表示されなくなります。
- レビューにはコメントが最大100件まで表示されます。100件を超えると、一番古いものから順に表示されなくなります。
- 「あしあと」には今まであなたにアクセスした人が最大20件まで表示されます。
- au Music Playerで再生できる曲の中には、一部うたとも®で取り扱いしていないものもあります。

LISMO Music Search

気になる曲を聴かせて！うたって！入力して！無料で便利に使える「音楽検索サービス」です。検索結果からは、着うたフル®や着うた®、ビデオクリップのダウンロード、待ちうたの設定、CD／DVDなどを購入できるほか、検索した曲の歌詞やアーティストのプロフィールなどもご覧いただけます。

LISMO Music Searchへアクセス

1 au Music Playerメニューで［LISMO Music Search］▶ ◉（選択）

LISMO Music Searchメニュー画面が表示されます。

〈LISMO Music Search メニュー画面〉

項目	概要
アーティスト検索	アーティスト名から楽曲を検索します。
あいまい検索	あいまいなキーワードから楽曲を検索します。
聴かせて検索	携帯電話に音楽を聴かせて楽曲を検索します。
うたって検索	曲のメロディを歌って楽曲を検索します。
歌詞検索	気になる曲の歌詞を検索します。
ランキング／特集／ニュース	音楽ニュースや検索ランキングを紹介します。
検索りれき	検索した履歴を確認します。

提供：KDDI株式会社
Powered by
gracenote/MEDIA SOCKET

■ お知らせ

- LISMO Music Searchの検索を初めてご利用になる場合や、au Music Playerの設定で「サービス利用確認設定」（→P.246）を［表示する］に設定している場合は、手順１のあとサービス利用確認画面が表示されます。［はい（次回以降も同様）］にすると次回から表示されません。
- 本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。

アーティスト検索／あいまい検索

1 LISMO Music Searchメニューで［アーティスト検索］／［あいまい検索］▶ ◉（選択）

アーティスト検索

2 楽曲検索を行いたいアーティスト名を入力※1
検索を行いたい項目を選択 ▶ ◉（選択）

3 検索されたアーティスト名からアーティストを選択

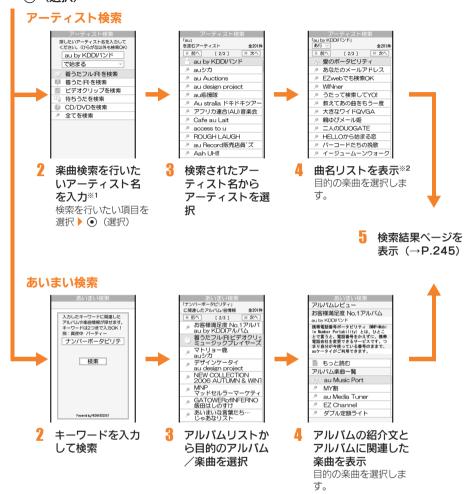
4 曲名リストを表示※2
目的の楽曲を選択します。

5 検索結果ページを表示（→P.245）

あいまい検索

2 キーワードを入力して検索

3 アルバムリストから目的のアルバム／楽曲を選択

4 アルバムの紹介文とアルバムに関連した楽曲を表示
目的の楽曲を選択します。

※1 名前を入力して「～で始まる」「～を含む」「～と一致する」の条件を指定すると絞り込み検索ができます。
※2 目的の楽曲が見つかるまで、「あ行（五十音順）」や「前へ」「次へ」で絞り込んでください。

聴かせて検索／うたって検索

1 LISMO Music Searchメニューで［聴かせて検索］／［うたって検索］▶ ⊙（選択）

2 ［検索開始］▶ ⊙（選択）▶ ⊙（OK）

3 W52SHのマイク（＊の下）をスピーカーなどの音源に向けて、音楽を５～15秒程度聴かせる

検索が終了するとバイブレータの振動でお知らせします。
うたって検索の場合はマイクに向かって「タタタ～」と鼻歌を５～10秒間歌ってください。
歌詞を口ずさむより、「タタタ～」と歌う方が認識されやすくなります。

聴かせて検索
検索開始
音楽を聴かせてコンテンツを探そう
あとから検索
データ一覧
ケータイに音楽を聴かせて、曲名はもちろん歌詞など様々な情報を探せます。ケータイの通話口に音楽を聴かせ、ブルッとなったら終了です（通話料はかかりません）。検索結果から着うたフル(R)などのコンテンツをダウンロードできます。

〈聴かせて検索画面〉

4 うたって検索／聴かせて検索終了後、画面に検索結果を表示

検索結果に着うたフル®や着うた®、ビデオクリップ、CDの項目が選択できる場合は、着うたフル®や着うた®、ビデオクリップのダウンロード、CD・DVDなどを購入することができます。また、楽曲によっては歌詞や楽曲情報を見ることができます。Eメールでも聴かせて検索結果が通知されます。

ご注意

- 楽曲が正しく聞こえる環境で行ってください。雑音や騒音、スピーカーが遠い、音が小さいなどの楽曲を聞き取りにくい環境では正しく検索できないことがあります。
- 生演奏（ライブ）、カラオケなどCDのオリジナル音源以外のものは検索できません。

お知らせ

- 検索した楽曲情報は検索結果一覧に100件まで保存されます。100件を超えると古い順に削除されます。また、お気に入りとして登録することもできます。
- 「あとから検索」を行うことで検索結果を保存しておき、あとで「データ一覧」から確認することができます。
- 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、実際の画面とは異なることがあります。

歌詞検索

気になる曲の歌詞／楽曲情報を、アーティスト名／曲名／歌詞のフレーズから検索することができます。

歌詞検索
アーティスト名から
曲名から
フレーズから
曲のフレーズから歌詞を探せます

〈歌詞検索画面〉

項目	概要
アーティスト名から	アーティスト名から検索して歌詞を表示します。 *1* ［アーティスト名から］▶ ⊙（選択）▶ アーティスト名を入力 ▶［検索］▶ ⊙（選択）▶ アーティスト名を選択 ▶ ⊙（選択）▶ 楽曲を選択 ▶ ⊙（選択）
曲名から	曲名から検索して歌詞を表示します。 *1* ［曲名から］▶ ⊙（選択）▶ 曲名を入力 ▶［検索］▶ ⊙（選択）▶ 楽曲を選択 ▶ ⊙（選択）
フレーズから	歌詞のフレーズから検索して歌詞を表示します。 *1* ［フレーズから］▶ ⊙（選択）▶ 曲のフレーズを入力 ▶［検索］▶ ⊙（選択）▶ 楽曲を選択 ▶ ⊙（選択）

検索結果について

それぞれの検索結果から楽曲ダウンロード先、アーティスト情報、歌詞など、さまざまな情報をご覧いただけます。

〈アーティスト検索結果画面〉

項目	概要
ダウンロード	着うたフル®／着うた®、ビデオクリップのダウンロード先、待ちうたやCD・DVDの購入先をご案内します。
歌詞	歌詞を表示します。
関連情報	アーティストプロフィールや楽曲試聴コメントのほか、「この曲知ってる？」では音楽ジャンルや性別などさまざまな要素から連想し、オススメする楽曲をご紹介します。
再生	保存されている楽曲を再生します。
うたともの楽曲ページへ	うたとも®の楽曲ページに接続します。また、うたとも®利用者がコメントする楽曲へのコメントを確認できます。

ランキング／特集／ニュース

最新の音楽ニュースをチェックしたり、今オススメの音楽キャンペーンや特集、LISMO Music Searchでのさまざまな検索ランキングをご紹介します。

〈ランキング／特集／ニュース画面〉

検索りれき

〈検索りれき画面〉

項目	概要
全検索りれき	最新検索履歴を100件までチェックできます。
お気に入り	お気に入りの検索履歴を100件まで保存できます。
この曲知ってる？	検索りれきの傾向から音楽ジャンルやアーティスト・性別などさまざまな要素で似ている楽曲をご紹介します。

BGM再生

1 楽曲再生中 ▶ [メニュー] ▶ ［BGMへ移行］ ▶ ◉（決定）

楽曲を再生したまま、au Music Player画面を終了します。

■お知らせ

- BGM再生中もメインディスプレイに「♫」が表示されています。
- 楽曲再生中に[0]を押しても、BGM再生を行うことができます。
- BGM再生を終了するには、待受画面で[メニュー] ▶ ［BGM終了］ ▶ ◉（決定）を押します。
- BGM再生中にau Music Playerに戻るには、待受画面で[メニュー] ▶ ［プレイヤーに戻る］ ▶ ◉（決定）を押します。また、メインメニューからau Music Playerを呼び出して戻ることもできます。
- BGM再生中に早送りなどをする場合は、au Music Playerを呼び出してから操作してください。
- BGM再生中に電話の発着信、メールの受信、音データ／動画データの再生や録音（録画）などを行った場合は、BGM再生を一時中断し、動作終了後に再開します。また、機能によってはBGM再生が終了する場合があります。
- BGM再生中にmicroSDカードを抜くと、再生が終了します。

au Music Playerの終了

1 au Music Player起動中 ▶ [メニュー] ▶ ［終了］ ▶ ◉（決定）

au Music Playerの設定

1 au Music Playerメニューで［設定］ ▶ ◉（選択）

2 各項目を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
オートOFF設定	設定した時間経過後、au Music Player（BGM再生時を含む）を自動的に終了するかどうかを設定します。 **1 時間を選択 ▶ ◉（選択）**	
サービス利用確認設定	うたとも®やLISMO Music Searchサービスを利用する前に確認画面を表示するかどうかを設定します。 **1 ［表示する］／［表示しない］ ▶ ◉（選択）**	
情報ウィンドウ利用確認設定	毎回表示する	au Music Playerを起動し、初めて楽曲を再生する場合に、情報ウィンドウ利用の確認画面を表示します。
	情報ウィンドウを利用する	情報ウィンドウを利用します。確認画面は表示しません。
	情報ウィンドウを利用しない	情報ウィンドウを利用しません。
プレイヤー情報	au Music Playerのバージョンを表示します。	

■お知らせ

- 「オートOFF設定」で設定した時間になっても、プレイリスト作成中や編集中は、その操作が終わってからau Music Playerが終了します。

au Music Port

au Music Portは、W52SHとパソコンを連携して活用するため、パソコンにインストールして使用する機能です。
au Music Portで取り込んだ楽曲データやLISMO Music Storeで購入した楽曲データをau電話に転送できます。また、au電話のアドレス帳やスケジュールをパソコンで編集したり、au電話で撮影したフォト、ムービーなどをパソコンで管理できます。
詳しくは、付属のW52SH CD-ROM［トップページ］にある［au Music Port］をご参照ください。

au Music Portでできること

音楽を楽しむ

パソコンに読み込んだ音楽CDデータやLISMO Music Storeで購入した楽曲データをW52SHへ転送し、W52SHで音楽を再生します。また、W52SHの着うたフル®／ビデオクリップデータをパソコンにバックアップします。

フォトやムービーを見る

W52SHのフォトやムービーのデータをパソコンにバックアップします。

アドレス帳やスケジュールを使う

アドレス帳やスケジュールをW52SHとパソコンとの間で共有します。

■お知らせ

- パソコンと接続する前に、W52SHが待受画面になっていることを確認してください。
- ビデオクリップをご利用になるには、インターネット接続環境があるパソコンでau Music Portをご利用ください。
- au ICカードを差し替えて、機種変更前の携帯電話でご利用いただく場合、［au Music Port］▶［ツール］▶［ユーザーの編集］から機種情報の変更設定が必要になります。詳しくは、［au Music Portのヘルプ］または［au Music Portの取扱説明書］をご参照ください。
- W52SHをパソコンと接続するとUSBモード選択画面が表示されますので、［データ転送モード］を選択してください。また、あらかじめ「USB設定〈M64〉」（→P.337）で［データ転送モード］を設定しておくと、接続時にUSBモードを自動設定することができます。
- au Music Portをご利用になるには、au Music PortとUSBドライバのインストールが必要です。付属のCD-ROMにはUSBケーブルのドライバが含まれています。詳しくは、付属のCD-ROMの［トップページ］にある［au Music Port］と［データ通信ツール］をご参照ください。また、最新のインストールマニュアルとUSBケーブルのドライバにつきましては、下記のホームページをご参照ください。
  - ・auのホームページ
    http://www.au.kddi.com/seihin/shuhenkiki/kiki/usb_driver.html
  - ・シャープ株式会社のホームページ
    http://www.sharp.co.jp/k-tai/index.html

EZアプリ（BREW®）

EZweb契約要

EZアプリ（BREW®）の起動

EZアプリ（BREW®）は、アプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。
表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションが楽しめます。
EZアプリ（BREW®）の保存はデータフォルダと領域を共有します。最大約100MBまたは最大255件まで保存できますが、データフォルダ内の他のデータの使用容量により減少する場合があります。

ご注意

- BREW®およびBREW®に関連する商標は、QUALCOMM社の商標または登録商標です。
- 本書では「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と記載しています。
- EZアプリは、１日に最大３MBまで通信できます。３MBを超えると翌日の午前1:00を過ぎるまでEZアプリによる通信を行うことができません。
- ご利用になるには、初めにEZweb初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、P.40をご参照ください。
- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては、本書に記載されている以外の操作もあります。その場合は画面表示に従ってください。
- 本書に記載の画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、EZアプリの名称など実際の画面とは異なる場合があります。

EZアプリメニューについて

1 待受画面でアプリ

EZアプリメニューが表示されます。

〈EZアプリメニュー〉

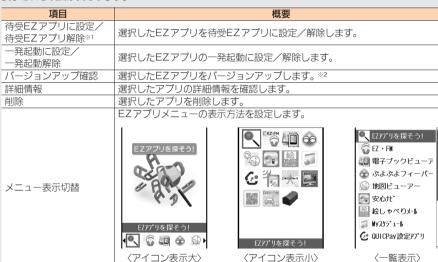
項目	概要
EZアプリを探そう！	EZアプリをダウンロードします。 1［EZアプリを探そう！］▶ ◉（起動）
EZアプリ	EZアプリを起動します。 1 EZアプリを選択 ▶ ◉（起動）
EZアプリ設定	EZアプリの設定を行います。（→P.253） 1［EZアプリ設定］▶ ◉（OK）

お知らせ

- お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、次のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。ご利用の前に利用許諾契約をお読みください。
  EZ・FM（→P.288）／電子ブックビューア（→P.255）／ぷよぷよフィーバー DX／地図ビューアー（→P.214）／安心ナビ（→P.215）／絵しゃべりメール（→P.256）／Myスケジュール（→P.351）／QUICPay設定アプリ（→P.262）／EZニュースフラッシュ（→P.293）／EZナビウォーク（→P.211）／EZテレビ番組ガイド（→P.287）／バーコードリーダー＆メーカー（→P.254）／EZ助手席ナビ（→P.210）
- EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどをご参照いただくか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。

■お知らせ

- メモリリセット、EZアプリリセット、オールリセットを行うと、EZアプリ（サービスダウンロードアプリを含む）が削除されます。（「EZアプリを探そう！」と「EZアプリ設定」、サービスが登録されているFeliCa対応EZアプリは削除されません。）また、サブメニューからEZアプリを削除できます。削除されたサービスダウンロードアプリは「EZアプリを探そう！」から再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- メモリリセット、EZアプリリセット、オールリセットを行うと、「EZアプリ設定」（→P.253）の設定内容はお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、［メニュー表示切替］は、メモリリセットではお買い上げ時の状態に戻りません。
- EZサービスメニュー（→P.38）から［A（EZアプリ）］を選択して［EZアプリフォルダ］から表示することもできます。
- EZアプリメニューからはクリアを押しても待受画面に戻ることができます。ただし、EZサービスメニューからEZアプリメニューを表示している場合は、EZサービスメニューに戻ります。
- EZアプリメニューで表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、選択するEZアプリによっては表示される項目が異なります。

項目	概要
待受EZアプリに設定／待受EZアプリ解除※1	選択したEZアプリを待受EZアプリに設定／解除します。
一発起動に設定／一発起動解除	選択したEZアプリの一発起動に設定／解除します。
バージョンアップ確認	選択したEZアプリをバージョンアップします。※2
詳細情報	選択したアプリの詳細情報を確認します。
削除	選択したアプリを削除します。
メニュー表示切替	EZアプリメニューの表示方法を設定します。 〈アイコン表示大〉　〈アイコン表示小〉　〈一覧表示〉

※1　待受EZアプリに対応したEZアプリを選択した場合に表示されます。
※2　バージョンアップの必要があった場合のみ、バージョンアップされます。

- 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、変更される場合があります。

EZアプリを探そう！

「EZアプリを探そう！」は、EZアプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
「EZアプリを探そう！」でのEZアプリのダウンロードは、EZアプリ名を文字で検索してダウンロードする方法と、ジャンルから検索してダウンロードする方法の２通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。

1 **EZアプリメニューで［EZアプリを探そう！］▶ ◉（起動）**

EZアプリをダウンロードして起動

EZアプリをEZwebからダウンロードして、利用できる状態にします。
EZアプリのダウンロードを行うには、EZパスワード（→P.39）の入力が必要な場合があります。

タイトルで探す！

1 **EZアプリメニューで［EZアプリを探そう！］▶ ◉（起動）▶ キーワード入力欄を選択 ▶ ◉（入力）**

2 **キーワードを入力 ▶ ◉（決定）▶［検索］▶ ◉（OK）**

入力したキーワードに該当するEZアプリが表示されます。キーワードに対して、［で始まる］／［を含む］／［と一致する］の3つの検索条件を指定することもできます。

3 **EZアプリを選択 ▶ ◉（OK）**

以降の操作は、画面の指示に従ってください。

ジャンルで探す！

1 **EZアプリメニューで［EZアプリを探そう！］▶ ◉（起動）**

2 **ジャンルを選択 ▶ ◉（OK）**

3 **EZアプリを選択 ▶ ◉（OK）**

以降の操作は、画面の指示に従ってください。

■ ご注意

- EZアプリを保存する空き容量が足りない場合は、メッセージが表示されます。不要なデータを削除してください。不要なEZアプリを削除する場合は、各サービスの提供画面からサービスの解除を行う必要がある場合があります。

■ お知らせ

- EZパスワード、プレミアムEZパスワードについては、P.38をご参照ください。
- ダウンロードしたEZアプリによっては、起動するまでに時間がかかることがあります。

EZアプリの起動

EZアプリメニューから起動する

1 **EZアプリメニューでEZアプリを選択 ▶ ◉（起動）**

選択したEZアプリが起動します。

指定した時刻に起動する（アラーム起動）

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作方法は、EZアプリによって異なります。

■ お知らせ

- 起動時刻に電源が切れている場合や、他のEZアプリ（待受EZアプリを除く）が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.328）を設定している場合は、アラーム起動しません。「EZアプリ制限〈M425〉」を［OFF］にしてください。

メッセージを受信して起動する

EZアプリには、他端末やサイトからのCメール／メッセージ受信により自動的に起動するものがあります。
起動する条件などは、EZアプリにより異なります。

■お知らせ

- Cメール／メッセージ受信時に他のEZアプリ（待受EZアプリを除く）が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.328）を設定している場合は、EZアプリは起動しません。「EZアプリ制限〈M425〉」を［OFF］にしてください。

EZweb／EZチャンネルプラスの番組／Flash®から起動する

EZwebのサイト、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組、Flash®には、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動することができるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動します。
操作方法などはEZwebのサイト、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組、Flash®、EZアプリによって異なります。

■お知らせ

- 「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.328）を設定している場合は、カーソルを合わせて選択後、ロックNo.（→P.39）を入力して設定を一時的に解除してください。

アプリを長押ししてEZアプリを起動（一発起動）

待受画面でアプリを長押しするとEZアプリ設定の「一発起動設定」で設定したEZアプリが起動します。

■お知らせ

- 一発起動設定されていないEZアプリが中断中の場合は、一発起動できない場合があります。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.328）を設定している場合は、待受画面でアプリを長押ししたあと、ロックNo.（→P.39）を入力して設定を一時的に解除してください。

EZアプリを中断する

1 **EZアプリ起動中 ▶ ［終話］ ▶ ［中断］ ▶ ◉（決定）**
EZアプリが中断します。

2 **EZアプリ中断中 ▶ アプリ**
EZアプリが再開します。

■お知らせ

- EZアプリ設定の「待受EZアプリ設定」（→P.253）で設定したEZアプリは、中断できません。
- EZアプリによっては、再開したあとの動作が保証されないものもあります。
- EZアプリによっては、中断・終了を表示せず、そのまま終了する場合もあります。
- EZ・FM中断中（BGM再生中）に待受画面で［終話］を押すと、EZ・FMの終了確認画面が表示されます。
- 複数のEZアプリを中断したままEZアプリを起動すると、正常に起動しない場合があります。その場合は中断中のEZアプリを終了してください。

EZアプリを終了する

1 EZアプリ起動中 ▶ [終話キー] ▶ ［終了］ ▶ ◉（決定）

■ お知らせ

- EZアプリによっては[クリアキー]でも終了できる場合があります。

EZアプリ起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報（電話番号、Eメールアドレス、URL）を利用して簡単な操作で電話をかけたり、Eメールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプすることができます。また、アドレス帳データを読み込んだり、EZアプリ画面の情報をアドレス帳に登録することもできます。操作方法などは、起動中のEZアプリによって異なることがあります。

■ お知らせ

- サイトとの通信でEZ番号の送信を要求された場合、EZアプリによっては、EZwebの設定情報で「EZ番号通知設定」（→P.185）を［通知しない］に設定してもEZ番号を送出する場合があります。

表示されている情報を利用する

1 EZアプリ起動中

2 表示されている情報を選択 ▶ ◉

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
電話をかける（Phone to）	表示されている電話番号へ発信します。
メールを送る（Mail to）	表示されているEメールアドレス宛の送信Eメール作成画面を表示します。
サイトへジャンプする（URL to）	EZwebまたはPCサイトビューアーを使用して、URLページを表示します。
アドレス帳引用	アドレス帳画面を表示しアドレス帳の情報を引用します。
EZアプリ通信	EZアプリ利用中にサイトとの通信が可能です。
GPS情報を取得する	EZナビのGPS機能を利用し、GPS情報を取得します。

EZアプリ通信

EZアプリ起動中にサイトとの通信を行うことができます。

■ お知らせ

- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- 接続アニメーション表示中でも、W52SHに記憶した情報を呼び出しているときは、EZアプリサーバと接続していないため、接続料金はかかりません。
- EZパスワードやプレミアムEZパスワードについては、「各種暗証番号について」（→P.38）またはEZwebの「有料サービス利用情報」をご参照ください。
- EZアプリによっては、「まとめてau支払い」を利用して料金を支払うものもあります。
- 有効期限を過ぎたEZアプリは起動できません。起動する場合は、再度EZアプリのライセンスを購入してください。
- 再生可能期限／期間が設定されているEZアプリは、電波状態の良い場所で自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間を確認しています。電波状態の良い場所で起動操作を行ってください。
- EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため携帯電話の電源を切り、再起動する必要があるという内容のメッセージが表示される場合があります。[終話キー]を長押しして、一度電源を切り、再度電源を入れてからEZアプリを起動してください。
- EZアプリ起動中、着信があった場合や、アラーム（→P.347、P.358）で設定した時刻になった場合は、EZアプリが中断される場合があります。
- EZアプリによっては起動までに時間がかかる場合があります。
- 「ダイヤル発信制限〈M421〉」／「アドレス帳制限〈M422〉」／「メール制限〈M423〉」／「EZweb制限〈M424〉」（→P.328）を設定している場合は、ロックNo.（→P.39）を入力し設定を一時的に解除してください。

■ お知らせ

- 音量調整のできないEZアプリの再生音量は、音声着信音に従います。([ステップアップ]、[ステップダウン]の場合はレベル3の音量になります。)
- Cメールを受信した場合は、EZアプリを継続します。受信しても着信音やバイブレータは動作しません。アイコン表示のみとなります。
- EZアプリでアドレス帳から取り込むことができる[名前]と[ヨミガナ]は最大で全角12文字、半角24文字までです。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」(→P.328)を設定している場合は、EZアプリを起動するために、ロックNo.(→P.39)の入力が必要です。
- 「GPS情報通知設定」(→P.228)を[OFF]に設定している場合は、現在地を確認することができません。「GPS情報通知設定」を[ON]に設定し直してください。

EZアプリ設定

1 EZアプリメニューで[EZアプリ設定] ▶ ◉(OK)

2 項目を選択 ▶ ◉(OK)

設定できる項目は次のとおりです。

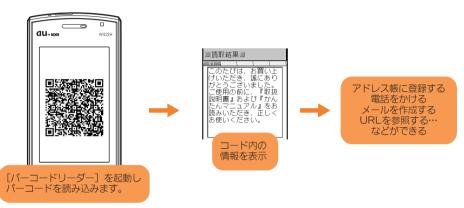
項目	概要
待受EZアプリ設定	待受画面で一定時間キー操作をしなかったときに、待受EZアプリが起動するように設定します。 **1 EZアプリを選択 ▶ ◉(OK) ▶ ◉(OK)**
待受EZアプリ起動時間	待受EZアプリが起動するまでの時間を設定します。 **1 📖(編集)** **2 起動までの時間(2～30秒)を入力 ▶ ◉(決定)** **3 ◉(OK) ▶ ◉(OK)**
一発起動設定	アプリを長押しするだけで起動するEZアプリを設定します。 **1 EZアプリを選択 ▶ ◉(OK) ▶ ◉(OK)**
アプリ並べ替え	EZアプリメニューのEZアプリを並べ替えることができます。(「EZアプリを探そう!」、「EZアプリ設定」を除きます。) **1 移動したいEZアプリを選択 ▶ ◉(OK)** **2 ◎で移動先を選択 ▶ ◉(OK)** **3 📖(保存) ▶ ◉(OK)**
フォルダ使用状況	データフォルダの使用状況やBREW®のバージョン情報を確認することができます。

■ お知らせ

- 「待受EZアプリ設定」で[設定OFF]を選択すると、「設定を解除しました」と表示され、待受EZアプリ設定は解除されます。
- EZアプリメニューで待受EZアプリに設定したいEZアプリを選択 ▶ 📖(メニュー) ▶ [待受EZアプリに設定]を選択しても、待受EZアプリに設定できます。
- 待受EZアプリとPCサイトビューアーの待受指定を同時に設定することはできません。待受EZアプリを設定している場合に、PCサイトビューアーの待受指定を解除すると、待受EZアプリは自動的に解除されます。
- EZアプリ通信を利用するEZアプリを待受EZアプリに設定した場合、別途EZweb通信料がかかります。
- 待受EZアプリには、対応するEZアプリのみ設定できます。
- 複数のEZアプリを待受アプリに設定することはできません。
- 待受EZアプリ起動中に他の操作をする場合は、待受画面に戻ってから操作をしてください。
- 「EZアプリ制限〈M425〉」(→P.328)を設定している場合は、待受EZアプリは実行されません。「EZアプリ制限〈M425〉」を[OFF]にしてください。
- EZアプリメニューでアプリ(ソート) ▶ [ダウンロード順]/[起動順] ▶ ◉(OK)を押して、EZアプリメニューを並べ替えることもできます。

バーコードリーダー＆メーカー

W52SHでバーコード（JANコード／QRコード）を撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った情報は、アドレス帳やメール作成に利用できます。
さらに、［バーコードリーダー＆メーカー］を利用すると、プロフィールやアドレス帳の情報をバーコード化できます。
W52SHで作成したバーコードをバーコードリーダー対応携帯電話で読み込むことで、プロフィールやアドレス帳の情報を交換できます。

バーコードリーダーの使いかた

ご注意

- バーコードが汚れている／かすれている／表示が薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
- ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
- カメラのレンズ部に指紋や油脂、髪の毛やホコリなどのゴミが付いてバーコードを誤って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。強くこするとレンズが傷つく恐れがあります。

お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、実際の画面とは異なる場合があります。
- 読取結果画面から電話をかけたり、URLに接続したり、Eメールを送ることもできます。
- バーコードを読み取り中に[メニュー]（メニュー）を押し、読み取り結果や保存データなどの表示ができます。
- バーコードリーダー＆メーカーをEZアプリメニューから削除した場合は、［EZアプリを探そう！］から再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- ５件以上のバーコードを読み取った場合は、最初に読み込んだバーコードから順に上書きされます。
- カメラ機能のメニューから［バーコードリーダー］を選択した場合も、［バーコード読込み］の機能をご利用できます。
- 「ダイヤル発信制限〈M421〉」（→P.328）や「アドレス帳制限〈M422〉」（→P.328）を［ON］に設定している場合は、アドレス帳に登録ができません。

バーコードの読み取り

バーコードリーダーを使用して、バーコードの情報を読み取ります。

1 **EZアプリメニューで［バーコードリーダー＆メーカー］▶◉（起動）**

2 **［バーコード読込み］▶◉（選択）**

3 **◉（AF）▶バーコードを読み取る**

ピントを調整したあと、自動的にバーコードを読み取ります。読み取りにくい場合は、Ⓢでカメラの明るさを調整したり、再度◉（AF）を押してピントを合わせます。JANコード／QRコードの両方を読み取ることができます。

操作目的	操作内容
続けて読み取る場合	1 バーコード読み取り後、次に読み取るバーコードにかざして（読取）
読み取り結果を保存する	1 （保存）▶◉（はい）▶◉（OK）
読み取りに失敗した場合	1 タイムアウト画面の表示後、再度バーコードにかざして◉（再読取）
アドレス帳に登録する	1 読取結果画面で［アドレス帳一括登録］▶◉（選択）▶◉（はい）▶◉（OK）
EZナビウォークを起動する	1 読取結果画面で、住所またはGPS情報を選択▶◉（選択） 2 ［EZナビウォーク起動］▶◉（選択）▶◉（はい）

バーコードの作成

プロフィールやアドレス帳のEメールアドレス、GPS情報などをバーコード化します。

1 **EZアプリメニューで［バーコードリーダー＆メーカー］▶◉（起動）**

2 **［プロフィール］▶◉（選択）**

ご利用上の注意が表示されます。また、［アドレス帳］を選択すると、アドレス帳の情報をバーコード化します。

3 **［次へ］▶◉（OK）▶パターンを選択▶◉（選択）**

選択項目画面が表示されます。パターンは3通りまで保存できます。また、パターンの名称は変更できます。

4 **［背景デザイン］と［項目］を設定し、［バーコード表示］▶◉（OK）**

バーコード表示画面が表示されます。

操作目的	操作内容
バーコードの中身を確認する	1 バーコード表示画面で◉（確認）
コメントを追加する	1 バーコード表示画面で（コメント） 2 追加したいコメントを選択▶◉（選択） コメント（5件）から選択できます。（編集）を押して、コメントを編集することも可能です。
作成したバーコードを保存する※	1 バーコード表示画面で（保存）▶◉（はい）▶◉（OK）

※背景は保存されません。

■ご注意

- プロフィールやアドレス帳の個人情報をバーコード（QRコード）化する場合は、内容について確認し、その取り扱いについて十分ご注意ください。

電子ブックビューア

電子ブックビューアとは、ダウンロードした電子書籍を携帯電話で表示できるアプリです。

電子書籍を表示する

1 **待受画面で◉▶［データフォルダ］▶◉（選択）▶［ブックフォルダ］▶◉（選択）**

2 **表示したいデータを選択▶◉（選択）**

以降の操作については、データ表示中に（メニュー）を押したあと［操作説明］をご参照ください。

ご注意

- 電子ブックビューアを削除すると、サポートブック（→P.345）が利用できなくなります。再度利用する場合は、再度ダウンロードしてください。

お知らせ

- 電子書籍データ表示中に表示されるリンク形式の電話番号、Eメールアドレス、URLなどは、選択して電話をかけたり、Eメール送信、URLへのアクセスなどを行うことができます。

絵しゃべりメール　EZweb契約要

W52SHでは、写真やキャラクター、イラストなどの静止画の「唇」部分を音声に合わせて動きを付けることで、あたかもそれらが話をしているようなムービーを作成することができます。作成したムービーは、W52SH以外のau電話やau以外の一部の携帯電話にも送付することができます。

「絵しゃべりメール」の作成

1 EZアプリメニューで［絵しゃべりメール］▶ ◉（起動）

2 ［ムービーを作る］▶ ◉（OK）▶ お好みの画像を選択

画像には、無料のものと有料のものがあります。

3 ［新規音声録音］▶ メッセージを録音 ▶ ◉

データは、お客様が録音（最大15秒）して作成する他に、あらかじめ用意された音声データを選択することができます。

4 作成したムービーをダウンロード

データフォルダの「EZムービー」フォルダに保存されます。

「絵しゃべりメール」を送る

1 EZアプリメニューで［絵しゃべりメール］▶ ◉（起動）

メニューが表示されます。

2 ［ムービーを送る］▶ ◉（OK）

3 送りたいムービーを選択 ▶ ◉（OK）▶［メールで送る］▶ ◉（OK）

本文部分にURLが記されたEメールが新規作成されます。送信したい宛先を選択し、Eメールを送信します。Eメールの操作についてはP.81をご参照ください。

絵しゃべりメールの受信

絵しゃべりメールはEメールとして受信します。受信メールの本文にあるURLにアクセスすると、ムービーをダウンロードできます。

お知らせ

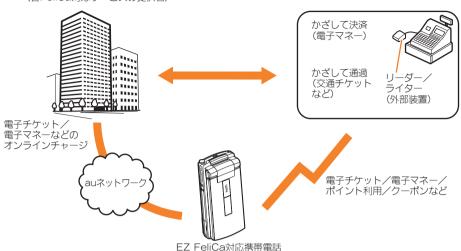
- 作成したムービーは、Eメールに添付することはできません。
- ムービーのサイズは音声の長さによって異なります。（ムービーサイズは最大150KB程度。）
- 画面はイメージで、実際の画面とは異なる場合があります。
- ムービーの作成時、送信時、ダウンロード時には、別途パケット通信料がかかります。
- 送信されたムービーは最大5人、最長7日（168時間）までダウンロードできます。
- 機種によってはダウンロードできない場合や正しく表示、再生できない場合があります。
- 絵しゃべりメールご利用にあたっては、別途お申し込み後、月額使用料がかかります。
- 作成したムービーは、サイトサーバ内Myフォルダに最大20件まで保存することができます。
- ムービーの送信者がサイトを退会した場合は、サイト内のEZムービーを見ることはできません。

EZ FeliCa

EZweb契約要

EZ FeliCaとは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。W52SHをリーダー／ライター（外部装置）※にかざすだけで、クレジットカードや電子マネーでのショッピング、メンバーズカード・ポイントカード・クーポン情報の取得などにご利用いただけます。
EZ FeliCaをご利用になるには、利用したいサービスプロバイダのアプリをダウンロードする必要があります。お買い上げ時はあらかじめクレジットサービスの「QUICPay™（クイックペイ）」が用意されています。
EZ FeliCaについての詳細は、「おサイフケータイ®カンタンマニュアル」をご参照ください。
※ 店舗のレジなどにあるFeliCaチップのデータをやり取りする装置。

EZ FeliCaでできること

EZ FeliCaのサービスご利用イメージ

EZ FeliCa利用時のご注意

- W52SH本体の紛失にはご注意ください。万一紛失してしまった場合、ご利用いただいていたEZ FeliCa対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失・盗難などに備え、「FeliCaロック〈M412〉」（→P.260）、「遠隔ロック〈M413〉」（→P.326）などの設定をおすすめします。
- 紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態で使用してください。「FeliCaロック〈M412〉」（→P.260）を設定している場合は、ロックを解除した上で電源をお切りください。
- 各種暗証番号およびパスワードの管理につきましては、お客様にて十分ご留意の上、管理をお願いいたします。
- サービス解除されていないFeliCa対応EZアプリは削除できません。各サービス提供画面からサービスを解除してから削除を行ってください。
- 「メモリリセット〈M452〉」（→P.331）、「EZアプリリセット〈M453〉」（→P.331）、「オールリセット〈M454〉」（→P.331）を行うと、サービスを解除したFeliCa対応EZアプリが削除されます。ただし、サービス解除されていないFeliCa対応EZアプリが残った場合、メッセージは表示されませんのでご注意ください。
- FeliCa対応EZアプリを起動中は、EZ FeliCa機能によるリーダー／ライター（外部装置）とのデータの読み書きができない場合があります。
- 電池パックを外した場合、EZ FeliCa機能はご利用いただけません。
- 電池パックを取り外し、もう一度取り付けた際は、一旦電源を入れてください。電池パックの取り外し動作を行った際、一度も電源を入れていない状態では、EZ FeliCaはご利用いただけません。
- 電池パックカバー裏のシールをはがさないでください。リーダー／ライター（外部装置）とのデータの読み書きができない場合があります。
- 電池残量がなくなった場合、EZ FeliCa機能がご利用いただけない場合があります。
- FeliCa対応EZアプリに関するお問い合わせは、各サービス提供会社のお問い合わせ先にご連絡ください。
- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でEZ FeliCa対応携帯電話の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社または当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

● FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
● auショップなどでは、機種変更、故障取り替え時にFeliCaチップ内のデータを新機種へ移しかえることはできません。対応方法は各サービス提供会社にお問い合わせください。
● FeliCaチップの空き容量によっては、FeliCa対応EZアプリをダウンロードできない場合があります。その場合は、FeliCaチップ内の不要なデータを削除してからもう一度ダウンロードしてください。不要なデータを削除する場合は、FeliCa対応EZアプリを起動し、各サービス提供画面でサービス解除する必要がある場合があります。
● 各サービスの詳細やサービスの提供開始時期、各種お手続きについては、各EZ FeliCaサービス提供者にお問い合わせください。
● 各サービスの提供内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
● 各サービスをご利用いただける対応機種については、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
● 対応機種の最新情報については、auお客様センターもしくはauホームページまでお問い合わせください。
● その他EZ FeliCaをご利用になる場合の注意事項については、同梱の「おサイフケータイ®カンタンマニュアル」をよくお読みのうえ、ご利用ください。

EZ FeliCaメニューの表示

1 待受画面で◉ ▶ [EZ FeliCa] ▶ ◉（選択）

EZ FeliCaメニューが表示されます。

EZ FeliCaﾒﾆｭｰ
1 ｱﾌﾟﾘ一覧
2 EZ FeliCaｻｲﾄへ接続
3 auｹｰﾀｲｸｰﾎﾟﾝ
4 ﾒﾓﾘ使用状況
5 各種設定

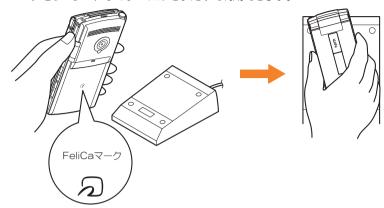
〈EZ FeliCaメニュー〉

項目	概要	
アプリ一覧	W52SH内にすでにダウンロード済みのFeliCa対応EZアプリを表示します。	
EZ FeliCaサイトへ接続	FeliCa対応EZアプリのダウンロード・最新情報・キャンペーン情報が掲載されているサイトへ接続します。	
auケータイクーポン	auケータイクーポンメニューを表示します。	
メモリ使用状況	FeliCaチップの使用状況を確認します。IDm（FeliCaチップの識別番号）とコンテナID（FeliCaチップの固有の番号）を表示します。	
各種設定	コンビネーション	リーダー／ライターと通信したときにFeliCa対応EZアプリの起動などを許可する／しないを設定します。
	コンビネーションバイブ	リーダー／ライターと通信したときにW52SHを振動させる／させないを設定します。

■ お知らせ

• リーダー／ライターによっては、通信時にFeliCa対応EZアプリが起動しない場合や振動しない場合があります。

リーダー／ライターとやりとりをする

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざすだけで利用できます。

■ お知らせ

- FeliCa対応EZアプリを起動せずにご利用いただけます。
- 本体の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、電池残量がなくなった場合は、ご利用いただけない場合があります。
- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- FeliCaマークはできるだけリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざしても読み取れない場合は、W52SHを前後左右にずらしてかざしてください。
- FeliCaマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。

FeliCaロックをかける

FeliCaロックをかけてEZ FeliCaの利用を制限できます。また、［クイック解除設定］を［ON］に設定するとFeliCaロックを設定しているときに一時的にFeliCaロックを解除し、一定時間EZ FeliCaを利用できます（クイック解除）。

1 **待受画面で◉ 4 1 2**

2 **［ON］▶ ◉（決定）**

ロックをかけない場合は、［OFF］を選択します。

3 **ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）**

4 **項目を選択し、◉（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
クイック解除設定	FeliCaロック時に、クイック解除を利用するかどうかを設定します。 *1* **［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）**
クイック解除時間	クイック解除によってFeliCaロックを一時的に解除する時間を１分から120分の間で設定します。 *1* **ダイヤルキーで時間を入力 ▶ ◉（決定）**

5 **アプリ（完了）**

EZ FeliCa

FeliCaロックを一時解除する（クイック解除）

FeliCaロックを一時的に解除して、EZ FeliCaを利用できるようにします。また、［クイック解除時間］で設定した時間が経過するとFeliCaロックがかかります。

1 FeliCaロック中に待受画面でⓒを長押し ▶ ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ⓒ（決定）

■お知らせ

- FeliCaロックを設定すると、画面に「」が表示されます。クイック解除中は表示されません。
- W52SHを紛失してしまった場合は、遠隔ロックをかけることにより、FeliCaロックもかけることができます。ただし、「遠隔ロック〈M413〉」（→P.326）はあらかじめ設定が必要です。
- 遠隔ロックの設定を事前に行わなくても、安心ロックサービス（→P.327）によってFeliCaロックをかけることができます。
- FeliCaロック中に電池が切れると、FeliCaロックが解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後FeliCaロックを解除してご利用ください。
- 「オートロック〈M411〉」（→P.325）をかけてもFeliCaロックは設定されません。
- FeliCaロック中にEZ FeliCaメニューをご利用になる場合は、ロックNo.（→P.39）の入力が必要です。
- FeliCaロックのクイック解除中にⓒを長押しするか、［クイック解除時間］で設定した時間が経過するとFeliCaロックがかかります。
- 待受画面以外でFeliCaロックのクイック解除をするには、Task barから［FeliCaクイック解除］を選択してください。
- FeliCaロックのクイック解除中でもFeliCa対応EZアプリは起動できません。

FeliCa対応EZアプリの利用

あらかじめFeliCa対応EZアプリとして「QUICPay™」が用意されています。

■ご注意

- EZ FeliCaがご利用いただけるサービスは、対応機種によって一部ご利用いただけない場合もあります。詳しくは、auお客様センターもしくはauホームページまでお問い合わせください。
- 音声着信、スケジュール／アラームの時刻になるとFeliCa対応EZアプリからのFeliCaチップへのデータの書き込みが中断されます。その際、読み書きされたデータが破棄されます。
- 「FeliCaロック〈M412〉」（→P.260）、「EZアプリ制限〈M425〉」（→P.328）を設定している場合、また、「遠隔ロック〈M413〉」（→P.326）によりFeliCaロックされている場合は、FeliCa対応EZアプリを起動できません。それぞれの設定を解除してください。
- 「メモリリセット〈M452〉」（→P.331）、「EZアプリリセット〈M453〉」（→P.331）、「オールリセット〈M454〉」（→P.331）を行うと、サービスを登録していないFeliCa対応EZアプリが削除されます。また、リセットを行うと各設定がお買い上げ時の内容に戻ります。なお、サービスが登録されているFeliCa対応EZアプリはリセットを行ってもお買い上げ時の内容には戻りません。
- もう一度ご利用になるには、EZ FeliCaメニューの［EZ FeliCaサイトへ接続］からダウンロードしてください。ただし、ダウンロードには別途通信料がかかります。

FeliCa対応EZアプリのダウンロード

1 EZ FeliCaメニューで［EZ FeliCaサイトへ接続］ ▶ ⓒ（OK）

FeliCa対応EZアプリのダウンロード・新着情報・キャンペーン情報が掲載されているサイトが表示されます。カテゴリからFeliCa対応EZアプリを選択して、画面の指示に従って操作してください。

ダウンロード済みのFeliCa対応EZアプリを起動

1 EZ FeliCaメニューで［アプリ一覧］ ▶ ⓒ（OK）

2 起動したいFeliCa対応EZアプリを選択 ▶ ⓒ（起動）

アプリによっては、各サービスプロバイダに接続して、画面の指示に従い登録および初期設定を行います。初期設定が完了すると、EZ FeliCaサービスをご利用になれます。

■お知らせ

- 待受画面でアプリ ▶ FeliCa対応EZアプリを選択 ▶ ⓒ（起動）を押しても、FeliCa対応EZアプリを起動できます。ただし、FeliCaロック中は、FeliCa対応EZアプリを起動できません。

EZ FeliCa

QUICPay™を利用する

QUICPay（クイックペイ）は携帯電話をかざすだけでサインや事前のチャージがいらない、「簡単・スピーディ」なポストペイ※（後払い）方式のサービスです。QUICPayは各クレジットカード会社が提供するサービスです。

※ポストペイ：クレジットカードと同様に、ご利用いただいた金額をあとからお支払いいただく方法です。事前にチャージ（入金）する必要がありません。

- ご利用の際には対応クレジットカードの契約が必要です。
- 利用許諾約款をご確認のうえ、初期設定を行ってください。
- 1回のお買い物にご利用いただける上限額は2万円までです。
- 1台の携帯電話には、QUICPayを複数登録することはできません。

1 EZ FeliCaメニューで［アプリ一覧］▶ ◉（OK）

2 ［QUICPay設定アプリ］▶ ◉（起動）

画面の指示に従って初期設定を行ってください。また、初期設定後は各クレジットカード会社が提供する「QUICPayアプリ」をダウンロードし、各種申請、登録を行ってください。

サービスの主な内容

- ポストペイ（後払い）方式により事前のチャージや支払い時のサインが不要でスピーディなお支払いが可能。
- ご利用料金は設定したクレジットカードでのお支払いとなり、クレジットカード会社のポイントも貯まります。
- 万一紛失してしまった場合も、クレジットカードと同様の補償対象※になります。
  ※補償の内容は、ご利用のクレジットカード会社にご確認ください。

QUICPayについてのお問い合わせ

各クレジットカード会社へお問い合わせください。

※最新の対応クレジットカード会社はQUICPay（クイックペイ）ホームページ（http://www.quicpay.jp/）からご確認できます。（2007年5月末時点における対応クレジットカード会社は、株式会社オーエムシーカード、株式会社オリエントコーポレーション、株式会社クレディセゾン、株式会社ジェーシービー、株式会社セントラルファイナンス、トヨタファイナンス株式会社、三菱UFJニコス株式会社の7社です。）（50音順）

◎提供：株式会社オーエムシーカード　◎お問い合わせ先：OMCサービスセンター
TEL：東京03−5638−3215／大阪06−6339−4084
受付時間：9:15〜20:00（月〜土・祝）10:00〜20:00（日）
※QUICPayでご利用いただけるOMCカードは、JCBブランドの付いたカードのみとなります。

◎提供：株式会社オリエントコーポレーション　◎お問い合わせ先：オリコQUICPayデスク
TEL：049−271−3166
受付時間：9:30〜17:30年中無休

◎提供：株式会社クレディセゾン　◎お問い合わせ先：インフォメーションセンター
TEL：東京03−5996−1111／大阪06−6305−1110／
札幌011−241−1881／福岡092−473−7577
受付時間：9:00〜18:00年中無休（1/1を除く）
※QUICPayでご利用いただけるセゾンカードは、一部の提携カードとなります。

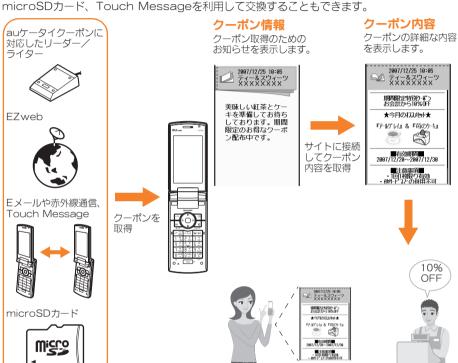
◎提供：株式会社ジェーシービー　◎お問い合わせ先：JCBインフォメーションセンター
TEL：東京0422−76−1700／大阪06−6941−1700／
福岡092−712−4450／札幌011−271−1411
受付時間：9:00〜17:00年中無休（年末年始を除く）

◎提供：株式会社セントラルファイナンス　◎お問い合わせ先：CFアンサーセンター
TEL：0120−086−315（一般電話から）
052−300−1515（携帯電話・PHSから）
受付時間：9:30〜17:30（土・日・祝日休み）

◎提供：トヨタファイナンス株式会社　◎お問い合わせ先：トヨタファイナンスインフォメーションデスク
TEL：東京03−5617−2511／名古屋052−239−2511
受付時間：9:00〜17:30年中無休（年末年始を除く）

◎提供：三菱UFJニコス株式会社　◎お問い合わせ先：UFJカードコールセンター
TEL：東京03−3242−3611／名古屋052−251−1220／
大阪06−6233−2403／札幌011−252−0776／福岡092−725−3330
受付時間：9:00〜17:30（土・日・祝日も営業）
※QUICPayでご利用いただけるUFJカードは、「KDDI THE CARD」のみとなります。

auケータイクーポンを利用する

auケータイクーポンとは、W52SHをお店などに設置のauケータイクーポンに対応したリーダー／ライターにかざすことで、クーポンに関する情報などを取得できる機能です。EZwebから取得することもできます。また、取得したクーポン情報は、Eメールや赤外線通信、microSDカード、Touch Messageを利用して交換することもできます。

■ お知らせ

- クーポン情報はデータフォルダの「クーポンフォルダ」内の「クーポン」フォルダに、クーポン内容は「クーポン内容」フォルダに保存されます。
- クーポン情報およびクーポン内容を「ユーザーフォルダ」内のフォルダに移動すると、クーポン一覧画面およびクーポン内容一覧画面に表示されません。
- クーポン情報は、機種変更や修理時に備えて、データフォルダからau My Pageに保存することができます。
- クーポン情報は、赤外線送信やTouch Message送信、Eメールの添付ファイルとして他の携帯電話に送信することができます。ただし、相手の携帯電話によってはクーポン情報を表示できない場合があります。
- microSDカードのデータフォルダに保存されているクーポン情報は、auケータイクーポンメニューからは表示できません。microSDカードのデータフォルダから表示してください。
- クーポン内容を、赤外線送信やTouch Message送信、Eメール添付することはできません。
- 「EZweb制限〈M424〉」（→P.328）を設定している場合、リーダー／ライターからクーポン情報を取得する際にロックNo.（→P.39）を入力する必要があります。ロックNo.を間違えると、クーポン情報を取得することができませんのでご注意ください。

■ お知らせ

- 「EZweb制限〈M424〉」（→P.328）を設定している場合、待受画面に表示されたお知らせ画面を選んだ際と、データフォルダなどからクーポン情報やクーポン内容を表示する際にロックNo.（→P.39）を入力する必要があります。ロックNo.を間違えたり、ロックNo.（→P.39）の入力を途中で中断すると、お知らせ画面が表示されなくなります。
- データフォルダには、クーポン情報・クーポン内容を100件を超えて保存することができますが、クーポン一覧画面／クーポン内容一覧画面に表示できるクーポンは最大100件までです。
- クーポン内容を取得する際、サイトの構成やネットワークの状況、電波状態などにより、クーポン内容を取得できない場合があります。
- 各クーポンの注意事項などについては、クーポン提供会社にお問い合わせください。

auケータイクーポンメニューの表示

1 待受画面で◉ ▶［EZ FeliCa］▶ ◉（選択）▶［auケータイクーポン］▶ ◉（OK）

〈auケータイクーポンメニュー〉

項目	概要
クーポン一覧	すでに取得したクーポン情報を表示します。 クーポン一覧画面で[切替]（切替）を押すと、クーポン内容一覧画面を表示させることができます。
クーポン内容一覧	すでに取得したクーポン内容を表示します。 クーポン内容一覧画面で[切替]（切替）を押すと、クーポン一覧画面を表示させることができます。
EZ FeliCaサイトへ	FeliCa対応EZアプリのダウンロード・最新情報・キャンペーン情報が掲載されているサイトへ接続します。
取得設定	auケータイクーポンに関する設定を行います。

auケータイクーポンの取得

1 店舗などのリーダー／ライターにW52SHをかざす

クーポン情報を取得した旨のメッセージが表示されます。

2 待受画面に表示された［新着auクーポン］▶ ◉（選択）

クーポン一覧画面が表示されます。

3 クーポン情報を選択 ▶ ◉（表示）

クーポン情報画面が表示されます。

〈クーポン情報画面〉

4 ◉（内容取得）

クーポン内容画面が表示されます。

〈クーポン内容画面〉

■ お知らせ

- EZ FeliCaの各種設定の「コンビネーション」を［OFF］に設定しているときは、リーダー／ライターからクーポン情報を取得できません。
- クーポン内容を取得するには、パケット通信料がかかります。

EZ FeliCa

■お知らせ

- クーポン内容には有効期限が設定されているものがあります。有効期限が過ぎてもクーポン内容の表示は可能ですが、データフォルダの「期限切れ削除」(→P.164)で有効期限が過ぎたデータを一括して削除できます。
- クーポン一覧画面/クーポン内容一覧画面で全件削除を行った場合、一覧画面に表示されるデータ(最大100件)が削除されます。
- クーポン一覧画面/クーポン内容一覧画面/クーポン情報画面/クーポン内容画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、画面によっては表示される項目が異なります。

項目	概要
ファイル名検索	クーポン情報を検索します。
外部メモリへ移動/コピー	クーポン情報をmicroSDカードへ移動/コピーします。
削除	クーポン情報を削除します。
内容取得	クーポン内容を取得します。
内容更新	クーポン内容の情報を更新します。
Eメールへ添付	クーポン情報をEメールに添付します。

auケータイクーポンを使う

1 EZ FeliCaメニューで[auケータイクーポン]▶◉(OK)▶[クーポン内容一覧]▶◉(OK)

2 使用したいクーポンの内容を選択▶◉(表示)

3 表示されたクーポンの内容を店舗などで見せる

auケータイクーポンの設定

1 EZ FeliCaメニューで[auケータイクーポン]▶◉(OK)

2 [取得設定]▶◉(OK)

3 項目を選択▶◉

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
音・バイブ設定	FeliCaマークをauケータイクーポン対応のリーダー/ライターにかざして、クーポン情報がデータフォルダに保存されたときの動作を設定します。 1 [音+バイブ]/[音]/[バイブ]/[OFF]▶◉
クーポン保存設定	FeliCaマークをauケータイクーポン対応のリーダー/ライターにかざしたときに、自動的にクーポン情報を保存する/しないを設定します。 1 [自動保存]/[確認保存]▶◉ [確認保存]に設定すると、クーポン情報を保存するときに確認画面が表示されます。
接続設定	クーポン内容を表示する際に、クーポン内容を表示し「クーポン内容」フォルダに保存するか、EZブラウザを起動してクーポン内容を表示するかを設定します。 1 [通常]/[EZブラウザ]▶◉

■お知らせ

- クーポン内容によっては、「接続設定」を[通常]に設定している場合、接続時にうまく接続できないことがありますので、その場合は[EZブラウザ]に設定してから接続してください。
- 「接続設定」を[EZブラウザ]に設定している場合、クーポン内容は「クーポン内容」フォルダに保存されません。
- クーポン情報によっては、「接続設定」を[通常]に設定していても、クーポン内容を取得する際にEZブラウザで接続する場合があります。

Touch Message

EZweb契約不要

W52SHでは、FeliCa機能を利用して、Touch Message対応機種どうしで、メッセージやアドレス帳、スケジュール、データフォルダ内のデータなどを送受信できます。

Touch Messageを利用する

Touch Messageを行う際には、送信側で送りたいデータを選択して、受信側のFeliCaマークと向かい合わせるだけで、やりとりをすることができます。

※２台の携帯電話のFeliCaマークどうしを密着（３mm以内）させ、送受信が終了するまで動かさないようにしてください。

■お知らせ

- 送受信できるデータは次のとおりです。

送受信データ	ファイル種別
メッセージ	vNote（拡張型）
アドレス帳／プロフィール	vCard形式
スケジュール	vCalendar（vEvent）形式
タスクリスト	vCalendar（vToDo）形式
メール	vMessage形式
クーポン情報	各データに対応したデータ形式
上記以外のデータ（JPEG画像など）	

※受信したデータは、すべて本体内のデータフォルダに保存されます。

- 送受信できるデータ容量は、最大約１MBです。データ容量によっては、通信に時間のかかる場合があります。
- 受信側の操作不要でデータを受信することができるため、「受信制限」（→P.269）または「FeliCaロック〈M412〉」（→P.260）で受信制限することが可能です。
- 「遠隔ロック〈M413〉」（→P.326）が起動している場合、Touch Messageは利用できません。
- 「FeliCaロック〈M412〉」（→P.260）を設定している場合、Touch Message起動／送信／再生時は、一時的にFeliCaロックを解除する必要があります。
- 電源を切っている場合、通話中は、送受信を行うことはできません。
- Touch Message通信中に、音声着信があった場合は通信が終了します。
- Touch Message通信中に、Eメールを受信した場合は、Touch Message通信が終了したあとに受信します。
- 相手の機器によっては、密着させると通信できない場合があります。その場合は、少しだけずらして通信させてください。
- EZアプリ起動中は、Touch Messageの送受信を行うことはできません。

Touch Messageメニュー

1 待受画面で◉ ▶ [Touch Message] ▶ ◉（選択）

Touch Messageメニューが表示されます。

〈Touch Message
メニュー〉

項目	概要
メッセージ作成	メッセージを作成します。
アドレス帳送信	アドレス帳をTouch Message送信します。
プロフィール送信	プロフィールをTouch Message送信します。
データフォルダ	データフォルダ内のデータをTouch Message送信します。
作成中メッセージ	作成中メッセージを一覧で表示します。（最大10件）
受信履歴	Touch Message受信の受信履歴を表示します。（最新30件）
設定	署名、送信音量、受信制限を設定します。

Touch Message送信

メッセージを送信する

メッセージを作成してTouch Messageで送信したり、作成中メッセージとして保存できます。

1 Touch Messageメニューで［メッセージ作成］▶ ◉（OK）

メッセージ作成画面が表示されます。

2 ◉（編集）▶ 本文（全角／半角ともに最大100文字）を入力 ▶ ◉（決定）▶ アプリ（送信）

3 相手の機器のFeliCaマークとW52SHのFeliCaマークどうしを3mm以内に密着させる

■ お知らせ

- メッセージ作成画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
保存	メッセージを「作成中メッセージ」に保存します。
Eメールで送信	メッセージが本文に入力された送信メール作成画面を表示します。

- 作成中のメッセージを10件まで保存することができます。
- 保存したメッセージは、「作成中メッセージ」で再編集することができます。

アドレス帳、プロフィール、データフォルダ内のデータを送信する

例：アドレス帳を送信する

1 Touch Messageメニューで［アドレス帳送信］▶ ◉（OK）

2 項目を選択 ▶ ◉（OK）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件送信	アドレス帳を1件送信します。 *1* 送信するアドレス帳を選択 ▶ ◉（選択）
全件送信	アドレス帳を全件送信します。 ※ プロフィールも送信されます。 *1* ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）

3 相手の機器のFeliCaマークとW52SHのFeliCaマークどうしを3mm以内に密着させる

■ お知らせ

- 「アドレス帳制限〈M422〉」（→P.328）を「ON」に設定すると、「アドレス帳送信」は使用できません。
- 著作権保護ありのデータやBMPデータなどは送信できません。
- アドレス帳全件送信時の認証パスワードは、「1234」に設定されています。送信できない場合は、受信側と同じ認証パスワードを入力してください。
- データ容量が大きすぎたり、受信側の状態によっては、送信できないことがあります。
- プロフィール、データフォルダ／microSDカードからの送信は、「1件送信」のみです。
- 全件送信は、アドレス帳のみ行えます。アドレス帳を全件送信すると、プロフィールも送信されます。受信側で登録する際は、プロフィールの内容もアドレス帳に保存されます。
- アドレス帳、プロフィール、データフォルダ／microSDカードのサブメニューから「TouchMsg送信」を選択しても送信することができます。

Touch Message受信

Touch Messageの受信は、送信相手の携帯電話とFeliCaマークどうしを合わせるだけで、自動的に受信が始まります。受信されたデータは、ファイルの種類に応じたデータフォルダに保存されます。受信したデータは、「受信履歴」から確認することができます。

■ お知らせ

- FeliCaロック中や待受画面以外では、Touch Message受信を行えません。
- アドレス帳の全件受信時の認証パスワードは、「1234」に設定されており、変更できません。au電話以外からアドレス帳の全件受信をするときは、送信側で認証パスワード「1234」を入力してください。
- 受信したデータはすべてデータフォルダに保存されます。なお、データによっては、「不明ファルダ」に保存される場合もあります。
- 受信が完了したあと待受画面に表示されたお知らせ画面で［Touch Message］▶ ◉（選択）を押すと、Touch Messageの受信履歴が表示されます。

受信履歴

1 Touch Messageメニューで［受信履歴］▶ ◉（OK）

受信履歴一覧画面が表示されます。

2 項目を選択 ▶ ◉（表示）

受信履歴のデータが表示／再生されます。

受信履歴一覧画面の見かた

〈受信履歴一覧画面〉

① 状態
- 未：未読
- 既：既読
- ×：失敗

② 保存日時

③ ファイル種別
- メッセージ
- アドレス帳データ
- JPEG／GIFデータ
- スケジュール、タスクデータ
- クーポン情報
- etc：その他

■ お知らせ

- 受信履歴一覧画面で（転送）を押すと、受信履歴のデータをTouch Message送信できます。
- 受信履歴一覧画面で（削除）を押すと、受信履歴を１件削除／全件削除できます。
- 受信履歴一覧画面で◉（表示）を押すと、データフォルダ内に保存されているデータを表示／再生します。ただし、データフォルダからデータを削除したり、microSDカードに移動した場合は、表示／再生できません。
- 受信履歴よりデータを表示／再生中に◉（編集）を押すと、メッセージの編集を行うことができます。

設定

1 待受画面で◉▶［Touch Message］▶◉（選択）

2 ［設定］▶◉（OK）

3 項目を選択▶◉（OK）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
署名設定	メッセージの後ろに挿入する署名を編集したり、署名を付加する／付加しないを設定します。 1 ［付加する］▶（編集） 2 署名（全角／半角ともに最大80文字）を入力▶◉（決定） 3 ［付加する］▶◉（OK） 設定しない場合は、［付加しない］を選択します。
送信音量設定	送信時に鳴らす音量を設定します。 1 で音量を調節▶◉（OK）
受信制限	Touch Messageの受信を制限する／制限しないを設定します。 お買い上げ時は［制限しない］に設定されています。 1 ［制限する］／［制限しない］▶◉（OK）

au Media Tuner

EZweb契約要

W52SHを利用して、日本国内で放送を開始した地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。
お使いの地域に合わせてチャンネル情報を自動的に取得し、テレビ番組表も地域に合わせてダウンロードできます。また、テレビ番組の録画・静止画保存、字幕表示、音声切替、曲名検索機能、BGM再生などの機能もご利用いただけます。

au Media Tunerでできること

テレビを見る

日本国内で放送している地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスを見ることができます。番組中に流れている音楽の曲名を検索し、検索結果から着うた®などをダウンロードすることもできます。

「ワンセグ」データ放送を見る

au Media Tunerでは、放送番組に関連した情報などをお知らせするデータ放送を見ることができます。

テレビ番組表を見る

テレビ番組表をダウンロードして見ることができます。また、テレビ番組表から番組を録画予約／視聴予約／検索することもできます。

テレビ番組を録画／静止画保存／再生する

視聴中のテレビ番組を録画したり、静止画で保存することができます。録画したデータは設定により、直接microSDカードへ録画保存することもできます。
録画データは、本体内データフォルダまたは、microSDカード内データフォルダの「EZテレビ」フォルダから再生することができます。保存した静止画データは、データフォルダの「グラフィック」フォルダから表示することができます。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルを表示する

EZチャンネルプラス／EZチャンネルで登録した番組を再生することができます。

au Media Tunerをご利用になる前に

au Media Tunerをご利用になる前に、あらかじめ知っておいていただきたいこと

- ご利用になるにはEZwebの初期設定が必要です。初期設定については、P.40をご参照ください。
- au Media Tunerを視聴する場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、番組表やデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- au Media Tuner視聴中に着信があった場合や、アラームで設定した時刻になった場合は、au Media Tunerが中断されます。
- EZテレビ（ワンセグ）は日本国内の地上デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送周波数が異なるため使用できません。また、BS・110度CSデジタル放送、地上アナログ放送、BSアナログ放送、モバHO！を見ることはできません。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

EZテレビ（ワンセグ）をご利用時のご注意

- 解約後のW52SHでは、au Media Tunerを起動できません。
- au Media Tunerご利用中は、W52SH本体が温かくなりますので、手や顔などで触れる場合にはご注意ください。
- 自転車やバイク、自動車などの運転中や歩行中はau Media Tunerを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスについて

地上デジタルテレビ放送の携帯／移動体向けサービス「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。

社団法人 デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp/　（パソコン用）
　http://www.dpa.or.jp/1seg/k/　（携帯電話用）

電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 山間部やビルの陰
- 移動中の電車／車、地下街、トンネルの中、室内など
- 高圧線、ネオンサイン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

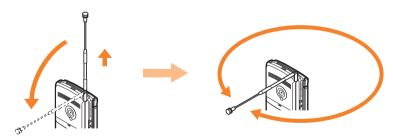
電波の受信状態を改善するためには、次のことをお試しください。

- W52SH本体のホイップアンテナを伸ばして一番良く映る方向を探してみてください。
- 室内で見る場合は、窓のそばへ移動してみてください。受信状態が改善される場合があります。

EZテレビ（ワンセグ）のアンテナについて

EZテレビ（ワンセグ）を視聴する際は、電波を十分に受信できるようにホイップアンテナを伸ばしてご利用ください。なお、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02とソニー製ステレオイヤホン（試供品）は、EZ・FMをご利用時のみアンテナとしてご利用いただけます。

ホイップアンテナについて

ホイップアンテナは3段式になっています。固定されるまで十分に引き出してください。
また、ホイップアンテナは360度回転します。受信感度の良い方向に向けてお使いください。

ご注意

- ホイップアンテナに無理な力を加えないでください。破損の恐れがあります。
- ホイップアンテナは確実に伸ばしてご使用ください。最後までしっかり伸ばさないと、性能を十分に発揮できない場合があります。ただし、放送局が極端に近いときなどは、ホイップアンテナを縮めた方がEZテレビ（ワンセグ）がきれいに映ることがあります。
- ホイップアンテナ先端部の取り扱いに十分ご注意ください。傷害などの原因となる恐れがあります。特にホイップアンテナを伸ばした状態で、小さなお子様の手の届く場所に置かないようお願いします。

電池残量による動作

電池残量表示が「 」または「 」の場合、au Media Tunerを起動できません。また、au Media Tunerを起動中に電池残量表示が「 」になると、自動的にau Media Tunerが終了します。録画中は、それまでに録画した内容を保存し、au Media Tunerが終了します。ただし、録画データ再生中は電池残量表示が「 」になっても終了しません。

連続利用可能時間について

W52SHでの連続利用可能時間は次のとおりです。ただし、データ放送の操作などにより連続利用可能時間は変わります。

機能	画質モード	連続利用可能時間
EZテレビ（ワンセグ）	標準（明るさ自動）	約４時間35分（DBEX ON） 約４時間55分（DBEX OFF）
	節電モード	約５時間40分

※連続利用可能時間は、オープンポジションでイヤホンを使用し、一定の明るさの環境で計測した時間です。

TV／ラジオメニューについて

1 待受画面で◉ ▶［TV／ラジオ］▶ ◉（選択）

TV／ラジオメニューが表示されます。

〈TV／ラジオメニュー〉

項目		概要
EZテレビ	EZテレビ（ワンセグ）	EZテレビ（ワンセグ）を起動します。
	テレビリンク	テレビリンクを表示します。
	EZテレビ番組ガイド	EZテレビ番組ガイドを起動します。
	スケジュール（予約確認）	登録した録画予約や視聴予約を確認します。
	録画データ確認	録画したEZテレビ（ワンセグ）のデータを確認します。
EZチャンネルプラス	EZチャンネルプラス	EZチャンネルプラスビューアモードを起動します。（→P.274）
	EZチャンネルプラスメニュー	EZチャンネルプラスメニューを表示します。（→P.198）
EZ・FM	EZ・FM	EZ・FMを起動します。（→P.289）
	EZ・FMサイトへ接続	EZ・FMのサイトへ接続します。

au Media Tunerを起動する

au Media Tunerの初期設定

au Media Tunerを初めて起動したときは、通信設定およびチャンネル設定など初期設定を行います。

1 TV／ラジオメニューで、◎で［(EZテレビ)］▶［EZテレビ（ワンセグ）］▶ ◉（選択）

注意事項が表示されます。
TV／ラジオメニューで、◎で［(EZチャンネルプラス)］▶［EZチャンネルプラス］▶ ◉（選択）を押しても、au Media Tunerの初期設定画面が表示されます。

2 注意事項を確認し、［OK］▶ ◉（選択）

［OK（以後表示しない）］▶ ◉（選択）を押すと、次回から注意事項は表示されません。
お知らせリンクを取得するかどうかの設定画面が表示されます。

3 ［取得する］／［取得しない］▶ ◉（選択）

通信を行う際に確認画面を表示するかどうかの設定画面が表示されます。

4 ［表示する］／［表示しない］▶ ◉（選択）

データ放送の双方向通信を行う際に確認画面を表示するかどうかの設定画面が表示されます。

5 ［表示する］／［表示しない］▶ ◉（選択）

EZテレビ（ワンセグ）を起動した場合は、チャンネル設定画面が表示されます。

6 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
オート設定	自動的に位置情報を送信し、受信可能なエリアとチャンネルを「マイチャンネル１」に登録します。（初回時は、［オート設定］の選択をおすすめします。） **1**［OK］▶ ⦿（選択）
マニュアル設定	エリア一覧から現在位置を選択し、「マイチャンネル１」に登録します。 **1** 地域を選択 ▶ ⦿（選択）▶ 都道府県名を選択 ▶ ⦿（決定）
放送波スキャン	受信可能なすべてのチャンネルを検索し、受信チャンネルを「マイチャンネル１」に登録します。

■ お知らせ

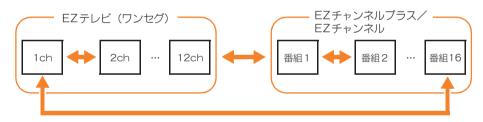
- 地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスの開始時期などにより、チャンネル設定がうまくできない場合があります。
- EZテレビ（ワンセグ）を起動したときは、デジタル放送の特性として映像や特にデータ放送のデータ取得に時間がかかる場合があります。
- au Media Tunerの初回起動以降は、前回視聴していたモードおよびチャンネルが表示されます。ただし、エリアが異なっていたり電波が受信できない場合は、チャンネル設定を行ってください。

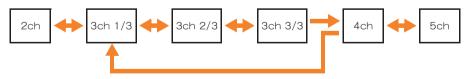
チャンネルの切り替えについて

ダイヤルキーを押してチャンネルを切り替える

［1］～［9］、［0］、［#］、［*］を押して、使用中のマイチャンネルに登録しているチャンネルに切り替えることができます。

受信チャンネル順にチャンネルを切り替える

◎（テレビ操作画面のみ）、［✉］、［EZ］でチャンネルを切り替えることができます。また、この操作でEZテレビ（ワンセグ）やEZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組も選択することができます。

EZテレビ（ワンセグ）では同じチャンネルに複数の番組が割り当てられている場合は、枝番（X／Y）が表示されます。（マルチ編成）

例：3chに3つの番組が割り当てられている場合

番組表から放送中の番組を選択して切り替える

番組表を使ってチャンネルを切り替えることができます。

1 テレビ操作画面で⦿（番組表）▶ ◎で放送中の番組を選択 ▶ ⦿（選択）▶ ［📖］（選局）

au Media Tuner

受信可能なチャンネルを検索する

、を1秒以上長押しすると、EZテレビ（ワンセグ）で受信可能なチャンネルを検索することができます。未登録チャンネルが見つかった場合、メッセージが表示され、次の操作で「マイチャンネル」に登録することができます。

1 [はい] ▶ ◉（選択）▶ リモコン番号を選択 ▶ ◉（登録）▶（設定保存）▶ [OK] ▶ ◉（選択）

EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組を再生する

1 TV／ラジオメニューで、で［(EZチャンネルプラス)］▶［EZチャンネルプラス］▶ ◉（選択）

2 注意事項を確認し、[OK] ▶ ◉（選択）

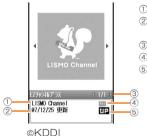
[OK（以後表示しない）] ▶ ◉（選択）を押すと、次回から注意事項は表示されません。

3 再生する番組を選択 ▶ ◉（再生）

■ お知らせ

- 手順2のあと（番組ガイド）を押すと、番組ガイドにアクセスできます。
- 手順2のあと（機能）▶ [EZチャンネルプラスメニュー] ▶ ◉（選択）を押すと、EZチャンネルプラスメニュー（→P.198）が表示されます。
- オススメ情報をダウンロードしている場合は、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組の次に表示されます。でオススメ情報を選択 ▶ ◉（ジャンプ）を押すと、オススメチャンネルのサイトにアクセスできます。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルの画面について

©KDDI

① 番組タイトル
② 更新状況（番組の状態が表示され、番組お知らせがあるときは、番組お知らせの内容が表示されます。）
③ 表示中の番組番号／登録されている番組件数
④ EZチャンネルプラスの場合に表示
⑤ 番組未再生の場合に表示

■ お知らせ

- 表示内容や再生中の操作などについては、EZチャンネルメニューから再生した場合と同じです。詳しくは「Myチャンネルからの再生」（→P.200）をご参照ください。

EZテレビ（ワンセグ）を見る

EZテレビ（ワンセグ）を初めて起動したときは、マイチャンネル１の受信エリアとチャンネルを設定します。詳しくは「au Media Tunerの初期設定」（→P.272）をご参照ください。また、「画面回転動作〈M59〉」（→P.336）の設定によっては、待受画面でビューアポジションに切り替えると自動的にau Media Tunerが起動します。

1 **TV／ラジオメニューで、◎で［(EZテレビ)］▶［EZテレビ(ワンセグ)］▶◉（選択）**

2 **注意事項を確認し、［OK］▶◉（選択）**

［OK（以後表示しない）］▶◉（選択）を押すと、次回から注意事項は表示されません。

EZテレビ（ワンセグ）が起動します。最初に「テレビ操作画面」が表示され、データ放送を取得すると「データ操作画面」に自動的に切り替わります。

〈テレビ操作画面〉 〈データ操作画面〉

■お知らせ

- 待受画面で[✕]を長押しすると、前回視聴していたモードおよびチャンネルが表示されます。
- 電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合がありますが、故障ではありません。
- EZテレビ（ワンセグ）ご利用中に、メールの受信や番組表の取得などをすると、映像や音声が乱れる場合があります。
- 前回起動時からエリアが変更された場合など、再度チャンネル設定を行うかどうかの確認画面が表示されたときは、［はい］▶◉（選択）を押すと、受信チャンネルを再設定することができます。
- EZテレビ（ワンセグ）の映像を視聴中は、ディスプレイの照明は常時点灯します。
- EZテレビ（ワンセグ）起動中は、「画面表示時間〈M315〉」（→P.322）、「明るさ設定〈M316〉」（→P.322）、「鮮やかモード〈M317〉」（→P.322）とは異なるディスプレイの明るさや画質表示となります。EZテレビ（ワンセグ）の設定をする場合は、P.286をご参照ください。
- EZテレビ（ワンセグ）起動中は、「プライベートフィルタ〈M312〉」（→P.321）の設定にかかわらず、プライベートフィルタは［OFF］になります。

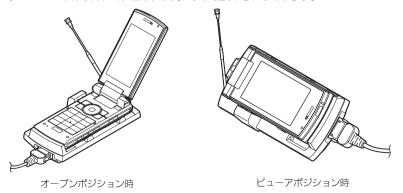
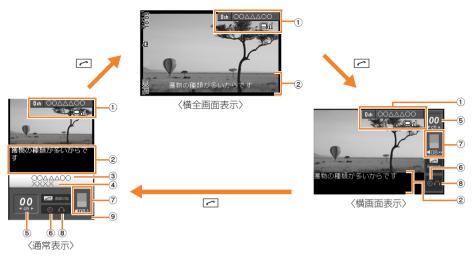
充電しながらEZテレビ（ワンセグ）を見る

卓上ホルダで充電しながら、オープンポジションまたはビューアポジションでEZテレビ（ワンセグ）を見ることができます。

● 卓上ホルダは安定した場所でお使いください。落下、転倒により破損の恐れがあります。
● 卓上ホルダに装着した状態でW52SH本体を操作する場合は、W52SHを手でしっかりと支えてください。W52SH本体が外れて、落下、転倒により破損の恐れがあります。

オープンポジション時 ビューアポジション時

テレビ操作画面の見かた

[キー]を押して、テレビ操作画面の表示方法を切り替えることができます。

① 情報表示（チャンネル、番組名、複数サービス、受信感度などの情報を表示）
② 字幕表示
③ 放送局名
④ 番組名
⑤ チャンネル情報
⑥ オフタイマー表示
⑦ 音量レベル表示
⑧ イヤホン設定表示
⑨ お知らせリンク（表示中の放送局からのお知らせ内容を表示）

※ 1つのリモコン番号に、複数の番組が割り当てられている場合は、①のチャンネル表示部分に枝番（X／Y）が表示されます。また、使用中のマイチャンネルに登録していない番組を受信しているときは、受信チャンネル（2桁）が表示されます。

■ お知らせ

- お知らせリンクは、「字幕設定」（→P.283）を［字幕OFF］にした場合のみ表示されます。
- 横と縦の比率が16：9の映像を全画面表示する場合は、全画面表示設定に従います。（→P.285）
- テレビ操作画面の「横画面表示」や「横全画面表示」で[Task]を長押しすると、画面表示の向きを180度回転させることができます。
- 「通常表示」や「横画面表示」でビューアポジションにすると、「横全画面表示」になります。
- 「横全画面表示」や「横画面表示」でオープンポジションにすると、「通常表示」になります。

テレビ操作画面の基本的な操作について

キー操作	操作内容
[アプリ]（データ操作）	データ操作画面へ切り替えなど
[機能]（機能）	機能メニューの表示など
[上下]、[◀]／[▶]	音量調節
[●]（番組表）	番組情報を取得
[左右]、[EZ]、[メール]、[●]	チャンネルの切り替え 長押しでチャンネルサーチ
[キー]	通常表示／横全画面表示／横画面表示の切り替え
[1]～[9]、[0]、[＊]、[＃]	チャンネルの切り替え
[クリア/メモ]、[クリア]（サイドキー）	画面上の情報を表示／非表示
[終話]	終了確認画面の表示※
[Task]	Task barの起動 長押しで画面の回転（横画面表示、横全画面表示のみ）

※ BGMへ移行、終了、キャンセルから選択できます。

au Media Tuner

データ放送を見る

データ操作画面では、画面に従って操作することでいろいろな情報を見ることができます。画面の説明などに従って、[◎]と[●]やダイヤルキー（[1]～[9]、[0]、[#]、[*]）で項目を選択して情報を表示します。

■ お知らせ

- データ放送を見る場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、データ放送で取得した情報から関連サイトへアクセスしたり、追加情報を取得する場合は、パケット通信料がかかります。

データ操作画面の見かた

[↩︎]を押して、データ操作画面の表示方法を切り替えることができます。

〈通常表示〉

〈全画面表示〉

① 情報表示
（チャンネル、番組名、複数サービス、受信感度などの情報を表示）

② 字幕表示

③ データ放送表示

※ 1つのリモコン番号に、複数の番組が割り当てられている場合は、①のチャンネル表示部分に枝番（X／Y）が表示されます。また、使用中のマイチャンネルに登録していない番組を受信しているときは、受信チャンネル（2桁）が表示されます。

データ操作画面の基本的な操作について

キー操作	操作内容
[アプリ]（テレビ操作）／（映像表示）	テレビ操作画面への切り替えや、映像表示への切り替え
[機能]（機能）／（メモ保存）	機能メニューの表示やメモ保存など
[◎]	カーソルの移動やスクロール
[●]	項目の選択
[◎]、[クリア]（サイドキー）	画面上の情報を表示／非表示
[↩︎]	通常表示／全画面表示の切り替え
[◀]／[▶]	音量調節
[EZ]、[✉]、[●]	チャンネルの切り替え 長押しでチャンネルサーチ
[1]～[9]、[0]、[*]、[#]	チャンネルの切り替え、データ放送内の操作
[クリア/メモ]	データ放送の取得を中止
[終話]	終了確認画面の表示※
[Task]	Task barの起動

※ BGMへ移行、終了、キャンセルから選択できます。

メモ保存

データ放送表示中の画面を静止画としてデータフォルダに保存することができます。

1 **データ操作画面の全画面表示で[機能]（メモ保存）**

静止画が本体データフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。

■ お知らせ

- 表示中の画面を静止画として保存するため、データがない部分も保存されることがあります。
- メモ保存した静止画のファイル名は「YYMMDD_HHMM~nnnn」となります。
- 静止画保存したテレビ番組は、著作権保護データとして保存されます。静止画保存したデータをEメールに添付したり、microSDカードにコピー／移動したりすることはできません。

■お知らせ

- データ操作画面のコンテンツによっては、操作音や注意音が鳴る場合があります。

テレビリンクに登録する

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報をW52SHに登録し、閲覧することができます。データ操作画面に表示された情報を保存する場合は、メモ保存を利用します（→P.277）。データ放送コンテンツ内で放送局が提供するテレビリンクは、最大50件まで登録できます。

1 データ操作画面内で表示されるテレビリンク登録を選択 ▶ ◉（選択）

データ放送内で提供されるテレビリンクを登録します。

■お知らせ

- データ放送によっては、テレビリンク用の情報が提供されていない場合があります。その場合はテレビリンクを利用できません。

番組表のダウンロードと利用

チャンネル設定したエリアのテレビ番組の情報をサーバからダウンロードし、さまざまな機能を利用できます。また、番組メニューでは、番組の情報を取得したり、放送局のサイトへアクセスすることができます。

テレビ番組表を見る

1 テレビ操作画面で◉（番組表）

番組表をダウンロードして表示します。⊙を押すと、放送局が切り替わります。

2 ⊙で番組を選択 ▶ ◉（選択）

3 項目を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
番組詳細を表示（EZ接続）	選択した番組の詳細を表示します。
放送局サイトへジャンプ（EZ接続）	選択した番組の放送局サイトへアクセスします。
視聴予約	選択した番組を視聴予約します。（スケジュール登録）
録画予約	選択した番組を録画予約します。（スケジュール登録）
番組お知らせメール設定（EZ接続）※	キーワードを設定して、関連した番組情報をメールでお知らせするよう設定します。

※有料サービスです。

■お知らせ

- ⊙で放送局を切り替えているときに番組情報が不足している場合は、自動的に番組情報をダウンロードするため、表示に時間がかかる場合があります。
- 現在放送中の番組を選択して、番組メニュー表示中に📺（選局）を押すと、選択した番組の放送に切り替わります。
- 番組表はサーバからダウンロードして表示されます。番組表のダウンロードには、パケット通信料がかかります。
- 5時間分の番組表が一度にダウンロードされます。

テレビ番組の検索

検索条件（チャンネル、日付、時間など）から、番組を検索することができます。

1 テレビ操作画面で◉（番組表）▶ ☐（番組検索）

2 検索条件を入力 ▶ ☐（検索）

サーバに接続され、設定した検索条件に合った検索結果が表示されます。

■ お知らせ

- テレビ番組の検索には、パケット通信料がかかります。
- 検索条件は、複数の組み合わせで設定できます。
- 複数の日付を設定することはできません。
- 現在の日時以前の日時は設定できません。
- 開始時間は、朝5:00（5:00）～深夜4:00（28：00）から選択できます。

テレビ番組の視聴予約

テレビ番組表で選択した番組を視聴予約（スケジュールに登録）できます。カレンダー（→P.357）から視聴予約を確認することができます。

1 テレビ操作画面で◉（番組表）▶ 視聴予約したい番組を選択 ▶ ◉（選択）

2 ［視聴予約］▶ ◉（選択）▶ 通知時刻欄を選択 ▶ ◉（選択）▶ アラーム時刻を◎で選択 ▶ ◉（選択）▶［OK］▶ ◉（選択）

スケジュール（→P.356）に登録されます。

視聴予約の設定時刻になると

1 アラーム通知設定時刻になる

予約した番組をアラームでお知らせします。

2 ［🔔視聴予約 ○件］▶ ◉（選択）

au Media Tunerが起動し、予約した番組を視聴できます。

テレビ番組の録画予約

W52SHのワンセグ録画には、視聴中に手動で録画を開始する方法と、録画予約機能を使って録画する方法があります。手動で録画を開始する方法はP.281をご参照ください。

1 テレビ操作画面で◉（番組表）▶ 録画予約したい番組を選択 ▶ ◉（選択）

2 ［録画予約］▶ ◉（選択）▶［OK］▶ ◉（選択）

スケジュール（→P.356）に登録されます。

■ お知らせ

- 予約したあとにスケジュールで確認、編集、削除することもできます。（→P.357、P.359）
- 録画予約・視聴予約・スケジュールの合計で500件まで登録することができます。
- 録画予約が重複しても予約の登録はできますが、すべての予約番組を録画できません。スケジュールで予約を削除するなどして、録画する番組を選択してください。
- 録画データの保存先は、「録画データ保存先設定」（→P.285）に従います。
- 録画予約が登録されると、画面に「📺」（赤色）が表示されます。表示されるアイコンについては、P.30をご参照ください。
- 次の場合は録画が自動的に終了し、それまでに録画したデータが本体内データフォルダまたは、microSDデータフォルダの「EZテレビ」フォルダに保存されます。
  - ・録画可能時間を過ぎた場合
  - ・電池残量が少なくなった場合
  - ・データフォルダの空き容量が少なくなった場合
- 「EZテレビ」フォルダに録画したデータが99件保存されている場合は保存できません。
- EZテレビ（ワンセグ）の録画データを再生中のキー操作については、P.160をご参照ください。
- 視聴予約、録画予約を設定し、電源が切れていた場合、設定時刻に自動的に電源が入ります。終了後も電源は入ったままです。

録画予約の設定時刻になると

1 設定時刻の２分前になる

アラームが鳴動したあと、EZテレビ（ワンセグ）が起動し、録画待機状態になります。

2 設定時刻になる ▶ 自動的に録画開始

■ ご注意

- 録画予約は、開始２分前までに登録してください。
- 録画予約開始時刻の２分前になったときに、他のアプリケーションを起動している場合は録画されません。待受画面に戻って、［録画予約 ○件］▶ ◉（選択）を押すとau Media Tunerが起動し、録画予約が開始されます。
- 録画開始までに、ホイップアンテナを伸ばして、窓側などワンセグ放送を受信しやすい環境にW52SHを移動してください。電波の受信状態などにより、映像が受信できないときには録画できない場合があります。
- 電池残量が十分であることをご確認のうえ、録画してください。電池残量がレベル１以下の場合は、録画予約を実行できません。
- 録画待機状態で ▶［BGMへ移行］▶ ◉（決定）を押すとBGMへ移行できますが、録画は実行されません。
- 録画中にHello Messenger受信／起動し、Hello Messengerでカメラを起動すると、録画を中止し、au Media Tunerが終了します。

■ お知らせ

- 録画中の着信音、アラーム鳴動音などは、各種設定とは異なる場合があります。
- 録画中も着信を受けたり、メールを受信することができますが、一部機能が制限されます。
- 録画中に着信やアラーム鳴動した場合は、着信画面、アラーム鳴動画面に表示が切り替わります。録画はバックグラウンドで継続され、着信やアラーム鳴動が終わると、録画中画面に戻ります。
- 録画中に本体を閉じても、継続して録画されます。

手入力による録画予約について

W52SHではスケジュール機能を利用した録画予約ができます。
スケジュールから録画予約を登録することで、自動的に録画を開始することもできます。手入力による録画予約については、P.358をご参照ください。

視聴予約や録画予約を確認／編集／削除する

視聴予約（→P.279、P.358）と録画予約（→P.279、P.358）の内容を確認することができます。

1 TV／ラジオメニューで、◎で［(EZテレビ)］▶［スケジュール（予約確認）］▶ ◉（選択）

カレンダーが起動し、予約を確認できます。また、サブメニューから視聴予約や録画予約を編集／削除することもできます。

録画結果を確認する

録画予約が終了すると、au Media Tunerが終了し、待受画面に戻ります。待受画面には録画結果が表示されたお知らせ画面が表示されます。お知らせ画面については、P.33をご参照ください。

テレビ番組の録画／キャプチャ

視聴中のテレビ番組を録画／キャプチャして、動画や静止画としてデータフォルダに保存できます。

静止画として保存

表示中の映像を静止画として保存することができます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面で（機能）

2 ［録画／キャプチャ］▶ ◉（選択）▶ ⊙で［標準］／［縮小］▶ 📖（キャプチャ）

3 ［はい］▶ ◉（選択）

静止画は本体内データフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。

ご注意

- 静止画をmicroSDカードに保存することはできません。
- 静止画として保存する場合の画像サイズは次のとおりです。

項目	映像の横と縦の比率（横：縦）	画像サイズ（横×縦ドット）
標準	16：9	320×180
	4：3	320×240
縮小	16：9	240×136
	4：3	240×180

お知らせ

- 録画中に📖（キャプチャ）を押すと、録画しながら静止画を保存することができます。

視聴中の番組を録画

au Media Tunerを使って視聴中の番組を表示させながら録画できます。録画予約機能を使って録画する方法は、P.279をご参照ください。

1 データ操作画面／テレビ操作画面で📖（機能）

2 ［録画／キャプチャ］▶ ◉（選択）▶ ◉（●REC）▶ ◉（■STOP）

録画したデータは、データフォルダの「EZテレビ」フォルダに保存されます。

ご注意

- 録画時間が短い場合（2秒以下）は録画できないことがあります。
- 録画中の着信音、アラーム鳴動音などは、各種設定とは異なる場合があります。
- 録画中も着信を受けたり、メールを受信することができますが、一部機能が制限されます。
- 録画中に着信やアラームが鳴動した場合は、着信画面、アラーム鳴動画面に表示が切り替わります。録画はバックグラウンドで継続され、着信やアラーム鳴動が終わると、録画中画面に戻ります。
- 録画中にHello Messenger受信／起動し、Hello Messengerでカメラを起動すると、録画を中止し、au Media Tunerが終了します。
- 録画中に本体を閉じても、録画を継続します。

お知らせ

- 録画中はチャンネルの切り替えはできません。
- 静止画保存／録画保存したテレビ番組は、著作権保護データとして保存されます。静止画保存したデータをEメールに添付したり、microSDカードにコピー／移動したりすることはできません。録画保存したデータはmicroSDカードへのみ移動することができます。移動後は、移動元のデータが削除されます。
- 録画データのタイトルは、本体に保存された場合は「番組名YYMMDDHHMMSS」となり、microSDカードに保存された場合は「番組名YYMMDD」となります。キャプチャデータのファイル名は「DTV_YYMMDD_HHMM~nn」となります。
  また、録画データで番組名が取得できない場合は、番組名の部分が固定で「ワンセグ録画データ」となります。タイトル／ファイル名に使用される番組名は、実際の放送に含まれる番組名から取得するため、録画予約した場合は予約時の番組名と異なる場合があります。
- 録画データのタイトル名は、本体に保存されている場合のみ編集可能です。ただし、microSDカードへ移動すると、修正したタイトル名は無効になります。
- 画面上に表示される録画経過時間の目安と実際に録画された内容の時間が異なる場合があります。
- 「録画内容設定」（→P.286）の設定にかかわらず、録画可能目安時間は一定の時間が表示されます。
- W52SHでmicroSDカードに録画したデータは、SD-Video規格「ISDB-T Mobile Video Profile」に対応しています。この規格に準拠した他の携帯電話や外部機器でも再生することができます。ただし、機器によっては、再生できない場合があります。
- W52SH以外の機器でmicroSDカードに保存した録画データをW52SHで表示すると、ファイル名などが異なって表示される場合があります。

その他の機能

テレビリンク

テレビリンクを表示する

テレビリンクに登録した情報を表示します。テレビリンクへの登録については、P.278をご参照ください。

1 データ操作画面／テレビ操作画面で（機能）▶［テレビリンク］▶ ◉（選択）

2 表示したいテレビリンクを選択 ▶ ◉（詳細）

■お知らせ

- TV／ラジオメニューで［テレビリンク］▶ ◉（選択）を押しても、テレビリンク一覧が表示されます。
- 有効期限が切れたテレビリンクを選択すると消去確認のメッセージが表示され、［OK］を選択すると消去されます。
- テレビリンクの詳細表示中に（ジャンプ）を押すと、登録されたサイトへ接続します。

テレビリンクの消去／並べ替え

1 データ操作画面／テレビ操作画面で（機能）▶［テレビリンク］▶ ◉（選択）▶（サブメニュー）

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件消去	選択したテレビリンクを消去します。 *1*［はい］▶ ◉（選択）
全件消去	登録したテレビリンクをすべて消去します。 *1*［はい］▶ ◉（選択）
並べ替え	*1* 並べ替えたいテレビリンクを選択 ▶ ◉（選択）▶ 移動先を選択 ▶ ◉（確定）▶（保存）

録画したデータを確認する

録画したEZテレビ（ワンセグ）のデータを確認することができます。

1 TV／ラジオメニューで、で［(EZテレビ)］▶［録画データ確認］▶ ◉（選択）

2 ［データフォルダ］／［microSDデータフォルダ］▶ ◉（決定）

■お知らせ

- 本体内データフォルダ、またはmicroSDカード内データフォルダから「EZテレビ」フォルダを選択しても確認することができます。

EZテレビ（ワンセグ）をBGMとして聴く

EZテレビ（ワンセグ）の音声のみを聴きながら、他の機能を利用することができます。

1 EZテレビ（ワンセグ）視聴中に

2 ［BGMへ移行］▶ ◉（決定）

EZテレビ（ワンセグ）をBGMとして聴くことができます。

■お知らせ

- BGM再生中、一部機能が制限されます。
- BGM再生中にEZテレビ（ワンセグ）に戻るには、待受画面で ▶［再開］▶ ◉（決定）を押します。
- ［BGM終了］を選択すると、au Media Tunerが終了します。

au Media Tunerを終了する

1 au Media Tuner起動中に[キー] ▶ [終了] ▶ ⦿（決定）

EZテレビ（ワンセグ）の設定

字幕／音声を設定する

1 データ操作画面／テレビ操作画面で[機能キー]（機能）▶ [字幕／音声] ▶ ⦿（選択）

2 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目		概要
字幕設定		EZテレビ（ワンセグ）を見ているときに字幕を表示する／しないを設定します。 **1** ◎で［字幕ON］／［字幕OFF］▶ [機能キー]（設定）
音声設定	音声出力先設定	音声の出力先を［オート］／［スピーカー］／［イヤホン］から選択します。［オート］を選択したときは、イヤホン接続時はイヤホンから、イヤホンを接続していないときはスピーカーから音声が出力されます。 **1** ◎で音声の出力先を選択 ▶ [機能キー]（設定）
	主副設定	副音声放送時の音声を［主音声］／［副音声］から選択します。 **1** ◎で副音声放送時の音声を選択 ▶ [機能キー]（設定）
	音声出力効果設定	音声の出力効果を［標準（DBEX)］／［スポーツ］／［ニュース］／［映画・ドラマ］／［オフ］から選択します。 **1** ◎で音声の出力効果を選択 ▶ [機能キー]（設定）

チャンネル設定

受信チャンネルはお使いの地域によって変わります。お使いの地域でのエリア変更を行い、マイチャンネルに登録することができます。マイチャンネルには5件まで登録することができます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面で[機能キー]（機能）▶ [各種設定] ▶ ⦿（選択）

2 [チャンネル設定] ▶ ⦿（選択）

3 設定したいマイチャンネルを選択 ▶ [機能キー]（エリア変更）

以降の操作は、「au Media Tunerの初期設定」（→P.272）の手順6をご参照ください。

■ お知らせ

- リモコン番号は、受信エリアとチャンネルを設定すると自動的に設定されます。リモコン番号は変更することができます。

リモコン番号を変更する

各放送局に割り当てられたリモコン番号を変更します。各放送局はリモコン番号に対応したダイヤルキー（[1]～[9]、[0]、[#]、[*]）で呼び出すことができます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面で[機能キー]（機能）▶ [各種設定] ▶ ⦿（選択）

2 [チャンネル設定] ▶ ⦿（選択）

3 設定したいマイチャンネルを選択 ▶ ⦿（詳細表示）▶ 変更したい放送局を選択 ▶ ⦿（変更）

4 新しいリモコン番号に対応するダイヤルキーを押す

5 ⦿（決定）▶ [機能キー]（設定保存）

放送局を削除する

1 データ操作画面／テレビ操作画面で📖（機能）▶［各種設定］▶ ⊙（選択）

2 ［チャンネル設定］▶ ⊙（選択）

3 削除する放送局のあるマイチャンネルを選択 ▶ ⊙（詳細表示）

4 削除する放送局を選択 ▶ ⊙（変更）▶ 📖（消去）▶［はい］▶ ⊙（選択）

5 ［OK］▶ ⊙（選択）▶ 📖（設定保存）

■ お知らせ

- すべての放送局を削除することはできません。

使用するマイチャンネルを切り替える

チャンネル設定画面では、現在設定されているマイチャンネルに「★」が表示されます。マイチャンネルを複数登録している場合は、切り替えたいマイチャンネルを選択して、#を押します。

着せ替え設定

EZテレビ（ワンセグ）の画面デザインを変更することができます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面で📖（機能）▶［各種設定］▶ ⊙（選択）

2 ［着せ替え設定］▶ ⊙（選択）

3 デザインを選択 ▶ 📖（設定）

■ お知らせ

- デザインをプレビュー表示する場合は、手順２のあと、デザインを選択し⊙（プレビュー）を押します。

データ放送設定

データ放送に関する設定を行うことができます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面で📖（機能）▶［各種設定］▶ ⊙（選択）

2 ［データ放送設定］▶ ⊙（選択）

3 項目を選択 ▶ ⊙（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
警告表示設定	データ放送コンテンツでEZ番号が使用されたり、放送用メモリからデータを参照する場合の確認画面の表示／非表示を設定します。	
	放送用メモリアクセス発生時	1［表示する］／［表示しない］▶ 📖（設定）
	セキュア通信発生時	1［表示する］／［表示しない］▶ 📖（設定）
放送用メモリ消去	放送局からの情報やデータ放送で登録した個人情報などを消去します。また、放送用メモリの説明を表示することもできます。 1 放送局を選択 ▶ 📖（サブメニュー）▶［1件消去］／［全件消去］／［ヘルプ］▶ ⊙（選択）	
スクロール設定	データ操作画面で⊙を長押ししたときのスクロール速度を設定します。 1［標準スクロール］／［ページスクロール］▶ 📖（設定）	
BGM再生設定	データ放送などから他のアプリを連携して起動するときに、音声再生を継続するかどうかを設定します。 1［継続する］／［継続しない］▶ 📖（設定）	

■ お知らせ

- 放送用メモリに保存される情報は放送局により異なります。削除すると、データ放送の受信に影響が出る場合があります。

■お知らせ

- 放送用メモリは本体内にあり、情報を保存する目的で放送局が使用します。
- 視聴者は放送用メモリを削除することはできますが、表示／編集することはできません。
- 放送用メモリに放送局が情報を保存するときや保存した情報を読み取るときは、確認画面が表示されます。

オフタイマー設定

オフタイマーを設定すると、指定した時間が過ぎたときに自動的にau Media Tunerを終了させることができます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面で（機能）▶［各種設定］▶（選択）

2 ［オフタイマー設定］▶（選択）▶終了時間をで選択▶（設定）

オフタイマーを設定しない場合は、［設定しない］を選択し（設定）を押します。

指定した時間を過ぎると

終了の確認画面が表示され、［OK］を選択してを押すか、そのまま約５秒経過すると、au Media Tunerが終了します。
視聴を続ける場合はを押すか、［キャンセル］を選択してを押します。

■お知らせ

- au Media TunerをBGMとして起動している場合、指定した時間を過ぎると確認画面が表示されずにau Media Tunerは終了します。

通信設定

1 データ操作画面／テレビ操作画面で（機能）▶［各種設定］▶（選択）

2 ［通信設定］▶（選択）

3 項目を選択▶（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
お知らせリンク取得設定	データ操作画面やテレビ番組表に表示されるお知らせリンクをサーバから取得するかどうかを設定します。 1 ［取得する］／［取得しない］▶（設定）	
オススメ情報取得設定	お知らせリンクを取得の際に、EZチャンネルプラス画面に表示するオススメ情報の更新とダウンロードを同時に取得するかどうかを設定します。 1 ［取得する］／［取得しない］▶（設定）	
通信確認画面設定	アプリ／ブラウザ通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。	
	アプリ通信時	1 ［表示する］／［表示しない］▶（設定）
	ブラウザ通信時	1 ［表示する］／［表示しない］▶（設定）

機能設定

1 データ操作画面／テレビ操作画面▶（機能）▶［各種設定］▶（選択）

2 ［機能設定］▶（選択）

3 項目を選択▶（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
録画データ保存先設定	録画データの保存先を設定します。 1 ［データフォルダ］／［microSDカード］▶（設定）
ピクト表示ON／OFF設定	横全画面表示時のピクトの表示を設定します。 1 ［ON］／［OFF］▶（設定）
全画面表示設定※1	全画面時の表示方法を設定します。 1 ［通常全画面］／［フル全画面］▶（設定）

項目	概要
表示画質設定※2	映像の表示画質を設定します。 1 ［標準（明るさ自動）］／［標準（明るさ固定）］／［ダイナミック］／［映画］／［節電モード］▶ （設定）
録画内容設定	録画する内容を設定します。［映像のみ］を選択するとデータ放送を録画しないため、録画データの容量を節約することができます。 1 ［映像+データ］／［映像のみ］▶ （設定）

※1 全画面時の表示方法については次のとおりです。
通常全画面：ワンセグ放送に多い320×180の映像を縦横比を保持したまま400×225に拡大し、全画面表示します。
フル全画面：ワンセグ放送に多い320×180の映像を縦横比を保持したまま426×240に拡大し、両側の13ドットずつをカットして全画面表示します。
※2 表示画質のモードについては次のとおりです。
標準（明るさ自動）：様々な番組や環境をバランスよくサポートした標準的な画質です。
標準（明るさ固定）：標準的な画質で、明るさセンサーをOFFにした明るさ固定の画質です。
ダイナミック：明るく鮮やかに表示する画質です。
映画：暗い映像が見えやすいように表示する画質です。
節電モード：電池の消耗を抑えるモードです。

その他のサービス

曲名検索機能について

EZテレビ（ワンセグ）視聴中の番組で流れている音楽の曲名などを検索できます。曲によっては、着うたフル®や着うた®をダウンロードしたり、CDやDVDを購入したりすることができます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面で （機能）▶［曲名検索］▶ ◉（選択）

2 ［聴かせて検索開始］▶ ◉（選択）

検索結果が表示されます。

■ お知らせ

- 検索結果画面では、その曲の着うたフル®、着うた®のダウンロードやCDの購入を行うことができます。
- 曲名を検索すると、パケット通信料がかかります。
- 曲／音質／ご利用環境によっては、曲名を検索できない場合や、実際とは異なる曲名が表示される場合があります。

会員メニューについて

有料会員に登録すると会員向けのサービスコンテンツをご利用いただけます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面で （機能）

2 ［EZテレビサービス］▶ ◉（選択）

3 項目を選択 ▶ ◉（選択）

以降の操作は、画面の指示に従ってください。

EZテレビ番組ガイド

「EZテレビ番組ガイド」は赤外線通信機能を利用したリモコン機能だけでなく、VTRの録画設定やさまざまな番組の検索やガイドを見ることができます。

EZテレビ番組ガイドの起動

「EZテレビ番組ガイド」では無料でお使いいただける機能と、有料会員登録をしてお使いいただける機能があります。

1 **TV／ラジオメニューで、◎で［(EZテレビ)］▶［EZテレビ番組ガイド］▶ ◉（選択）**

EZテレビ番組ガイド画面が表示されます。

項目	概要
番組表の閲覧	地上波放送（Gガイドモバイル対応）、BS、スカパー！の番組表を閲覧します。
リモコン	テレビ、ビデオ、DVD、スカパー！のチューナーを操作するリモコンとして利用します。
関連情報の入手	番組関連情報や放送局のサイトに一発でジャンプします。
お知らせメール（デラックス※1）	キーワードにマッチした番組をメールでお知らせするように設定します。
チェック機能	気になった番組はチェックリストに入れておけば、予約や番組サイトリンクなどまとめて利用します。
番組検索機能（デラックス※1）	タレント名やキーワードから番組を検索します。
番組録画予約機能（デラックス※1）	ダウンロードした番組表から対応機器に録画予約を転送します。
遠隔録画予約（プレミアム※1）	外出先からも対応機器※2に対して録画予約します。

※1 デラックス、プレミアムは有料サービスです。番組検索機能の一部機能は無料で使用できます。デラックス、プレミアムは「EZテレビサイト」から利用できます。

※2 詳細機種名は「EZテレビサイト」でご確認ください。
《アクセス方法》 EZトップメニュー（→P.184）で［EZサービスで探す］▶ ◉（OK）▶［TV・ラジオ・ブック］▶ ◉（OK）▶［EZテレビ］▶ ◉（OK）

ご注意

- EZテレビの番組表はテレビ局が行う番組構成と異なる場合があります。

EZ・FM

EZweb契約要

EZ・FMをご利用になる前に

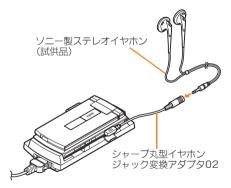
- EZ・FMをご利用になるには、EZweb初期設定が必要です。初期設定を行っていない場合は、P.40をご参照ください。
- お買い上げ時には、あらかじめサービスダウンロードアプリとしてEZ・FMアプリがインストールされています。
- EZ・FMを聴く場合はパケット通信料がかかりません。ただし、EZ・FMアプリで曲名表示などのサービスを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- 充電しながらEZ・FMを聴くことができますが、ノイズが入る場合があります。

EZ・FM利用時のご注意

- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、EZ・FMを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくい、表示に気を取られるなど、交通事故の原因となります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- イヤホン使用時に、耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- EZ・FMを聴いているときに、カーソルの移動やFlash®の動きなど画面表示の変化によって音声にノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
- EZ・FMを聴いているときにカメラを使用すると、EZ・FMが一時停止します。カメラを終了するとEZ・FMが再開します。
- 電子機器の近くでEZ・FMを聴くと、ノイズが入る場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- ステレオイヤホンを本体に接続するときは、平型コネクタが平型ステレオイヤホン端子部分に平行になるように接続してください。
- ステレオイヤホンを取り外すときは、変換アダプタに手を添えて引き抜くようにしてください。無理に引き抜くと、W52SHと変換アダプタが破損する恐れがあります。

EZ・FMをクリアに聴くために

EZ・FMをお楽しみいただくために、本体ステレオスピーカー、またはソニー製ステレオイヤホン、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02を接続してご利用ください。
ソニー製ステレオイヤホン、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02はアンテナの役割をしています。コードを伸ばして一番良く聴こえる方向をお探しください。また、室内で聴く場合は、窓の近くでご利用ください。
ソニー製ステレオイヤホン、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02の接続方法については、P.399をご参照ください。

■ お知らせ

- 付属のソニー製ステレオイヤホン（試供品）とシャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02（02SHQNA）のコードはアンテナの役割をしています。EZ・FMは、ソニー製ステレオイヤホンとシャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02を組み合わせて本体と接続してお聴きください。また、市販のステレオイヤホンをご利用いただくと、EZ・FMの受信性能が若干劣る場合があります。
- 本体ステレオスピーカーからお聴きになる場合は、「スピーカー／イヤホン切替」（→P.291）を変更します。

EZ・FMを聴く

EZ・FM画面の表示

EZ・FMアプリを起動します。

1 待受画面で◉ ▶［TV／ラジオ］▶ ◉（選択）▶ ◎で［(EZ・FM)］▶［EZ・FM］▶ ◉（選択）

EZ・FMご利用に際しての注意事項が表示されます。

2 ［承諾する］▶ ◉

EZ・FM画面が表示されます。
注意事項をお読みになり、［承諾（次回から非表示）］を選択すると、注意事項画面は表示されず、すぐにEZ・FM画面が表示されるようになります。

〈EZ・FM画面〉

① 周波数表示
② ダウンロード可能な情報があるときに表示
③ スピーカー／イヤホン切替
④ 放送局名／曲名表示
⑤ バナー表示

■ お知らせ

- EZ・FMを初めて起動した場合は、受信エリア設定画面が表示されます。使用する地域を選択してください。
- お買い上げ時には、あらかじめサービスダウンロードアプリとして「EZ・FM」がインストールされています。W52SH内にアプリがない場合は、ダウンロード画面が表示されます。画面の操作方法に従い、アプリをダウンロードしてください。ダウンロードにはパケット通信料がかかります。
- EZ・FM画面で[#]キーを押すと選局中のサイトに接続します。
- EZ・FMアプリ各種情報が更新されたときは、EZ・FM起動後にメッセージが表示されます。画面の指示に従って更新などを行ってください。
- EZ・FM画面で「」／「」／「」／「」が表示されているときに[*]を押すと、選曲中のサイトへ接続し、着うた®／着うたフル®をダウンロードしたり、CD・DVDを検索して購入したりすることが可能です。情報が提供されていないサイトの場合は、接続できません。
- 仕様は予告なしに変更されることがあります。

音量の調節

1 EZ・FM画面で◎

音量を1段階ずつ調節します。

■ お知らせ

- 音量は0（無音）、1～20に設定できます。
- でも音量を調節できます。

チューニング

1 EZ・FM画面で◎

プリセットされている放送局に切り替わります。

■ お知らせ

- [1]～[9]を押すと、各キーに割り当てられている放送局に切り替わります。

周波数を手動で選択するには

1 **EZ・FM画面で[クリア/メモ]**
周波数表示が選択されます。

2 **チューニング**
操作方法は次のとおりです。

キー操作	操作内容
◎	チューニング（0.1MHz単位）
◎を長押し	自動チューニング
[1]～[9]、[0]	周波数を直接入力

■ お知らせ

• 指定可能な周波数は76～108MHzです。

EZ・FMをBGMとして聴く

EZ・FMを聴きながら、他の機能を利用することができます。

1 **EZ・FM画面で[☎] ▶ ［BGMへ移行］ ▶ ◉（決定）**
FM放送をBGMとして聴くことができます。

■ お知らせ

• BGM再生中、一部の機能が制限される場合があります。

放送局の公式サイトへアクセス

1 **EZ・FM画面で[#]**

曲名表示

放送中の曲名、アーティスト名、放送局名などの情報を確認できます。

1 **EZ・FM画面で◉（曲名表示） ▶ ［はい］ ▶ ◉**
曲名、アーティスト名などがスクロール表示されます。番組によっては、情報が提供されない場合があります。

■ お知らせ

• ［はい（次回から非表示）］を選択すると、確認画面が次回から表示されなくなります。
• ダウンロード可能な情報があるとき（→P.289）に[＊]を押すと、聴いている曲の着うた®／着うたフル®／CD・DVDを検索できます。
• 曲名表示の履歴からアーティスト情報を取得し、そのアーティストの関連情報などを閲覧できます。（有料）
• 曲名表示情報を取得し、バナーエリアにサイト情報が表示された場合、[アプリ]（Click!）を押すと、表示中のサイトに接続することができます。

EZ・FMの終了

1 **EZ・FM画面で[☎] ▶ ［終了］ ▶ ◉（決定）**

■ お知らせ

• お買い上げ時は、操作を行わないで約２時間経過すると、自動的にEZ・FMが終了するように設定されています。

EZ・FMの設定

設定メニュー

1 EZ・FM画面で📖（MENU）▶［設定］▶◉（選択）

設定画面が表示されます。

2 各項目を選択▶◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
受信エリア設定	使用する地域を設定します。	
FM局番号キー設定	ダイヤルキーに放送局と周波数を割り当てます。	
FM局の追加	放送局名と周波数を入力して追加します。	
ラジオ機能設定	スピーカー／イヤホン切替※	音声の出力先をイヤホン／スピーカーより選択します。
	オート／モノラル切替	ステレオ／モノラルの切り替え方法をオート／モノラルより選択します。
	ラジオ自動終了	一定時間操作を行わない場合にEZ・FMが終了するまでの時間を設定します。
通信設定	曲名表示設定	曲名情報の取得方法を設定します。
	通信確認設定	ネットワーク接続の際に表示される確認画面を表示するかどうかを設定します。
	バナー取得設定	バナーエリアに表示されるバナー情報の取得をするかどうかを設定します。

※お買い上げ時は、［イヤホン］に設定されています。
マナーモードで音量を［サイレント］に設定中でも、聴くことができます。
EZ・FMを聴く場合の音量は、EZ・FM画面で◎を押して調節します。

メニュー機能

EZ・FMのメニューから、各種番組情報サイトや選曲中のFMサイトへアクセスしたり、デザインを変更したりすることができます。

1 EZ・FM画面で［MENU］（MENU）

EZ・FMメニュー画面が表示されます。

〈EZ・FMメニュー画面〉

項目	概要	
着せ替え	着せ替え変更※1	EZ・FM画面などのデザインを変更します。
	着せ替え ダウンロード※2※3	EZ・FM画面などのデザインをEZwebからダウンロードします。
曲名表示履歴	取得した曲名表示履歴の一覧を表示します。	
番組情報	番組表	選局しているFM放送のタイムテーブルをダウンロードします。
	FM番組検索※3	条件を設定して番組を検索後、番組を選択してお気に入り番組に登録します。
	お気に入り番組※3	登録したお気に入り番組の一覧を表示します。番組を選択し、番組開始前にメールで通知するように設定できます。
設定	EZ・FMの設定を行います。（→P.291）	
ガイド	EZ・FMのガイド画面を表示します。	
EZ・FMサイト	サイトTOPへ	EZ・FMサイトへアクセスします。
	オンエア曲クリックランキング	オンエア曲クリックランキングにアクセスします。
	EZトークコレクション	EZトークコレクションにアクセスします。
	会員登録・削除	有料会員の登録／退会を行います。
	ヘルプ	EZ・FMアプリの「オンラインマニュアル」へアクセスします。
終了	EZ・FMアプリを終了します。	

※1 着せ替えの使用期限が設定されている場合は、使用期限が切れる1日前に通知され、使用を継続するか、新しい着せ替えに変更するかを選択できます。
※2 EZwebで着せ替えをダウンロードすると、EZ・FMアプリが起動し、ダウンロードした着せ替えに変更するかどうかを選択できます。
※3 一部の機能は有料会員登録が必要です。

■ お知らせ

- 更新情報のダウンロードを行うと、メニュー項目が変更されることがあります。

EZニュースフラッシュ

EZweb契約要

EZニュースフラッシュは、無料でニュース／天気／占いの最新情報が待受画面に届く情報配信サービスです。待受画面上では最新のニュースの詳細がニュースフラッシュテロップを選択するだけで閲覧できます。また、設定により地域別の天気情報や星座別の占い情報が、ニュースフラッシュウィンドウからいつでも簡単に確認できます。EZニュースフラッシュは、EZwebの初期設定（→P.40）のあとに簡単な設定を行うだけで、すぐにご利用になれます。マルチキャスト通信方式（→P.196）で配信される情報は、すべて無料です。

EZニュースフラッシュについて

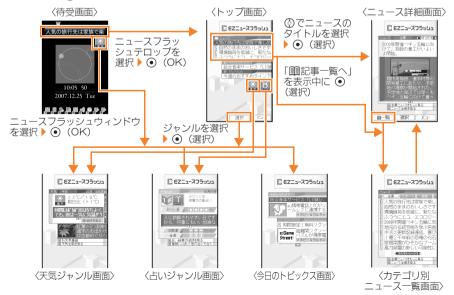
EZニュースフラッシュの配信情報

ジャンル	内容	情報チェック
ニュース	主要ニュース／芸能ニュース／スポーツニュースの3カテゴリ	ニュースフラッシュテロップでキャッチ&チェック
天気	今日／明日の天気／気温／降水予想などのコメント情報	ニュースフラッシュウィンドウからチェック
占い	12星座の総合運／金運／恋愛運とその星座間のランキング情報	ニュースフラッシュウィンドウからチェック
今日のトピックス	「今日」にまつわる流行、特集情報、au関連サービスのキャンペーン情報など	ニュースフラッシュテロップでキャッチ&チェック

※配信されるニュースは、1時間に1回程度更新されます。

配信されたニュース／天気／占いのチェック

1 **待受画面で⊙ ▶ ニュースフラッシュテロップ／ニュースフラッシュウィンドウを選択 ▶ ⊙（OK）**

■お知らせ

- EZニュースフラッシュの自動受信は無料です。ただし、手動更新時またはEZwebのサイトへ接続するときに、パケット通信料がかかる場合があります。パケット通信料がかかる場合は、確認画面が表示されます。詳しくは、「通信確認画面設定」（→P.296）をご参照ください。
- au My Page（→P.297）を利用設定している場合、EZニュースフラッシュのトップ画面から［MyPage］を選択すると、My Pageの更新内容を確認できます。
- 災害用伝言板（→P.181）が起動している際、EZニュースフラッシュのカテゴリ「今日のトピックス」の情報として配信されます。
- 「上キー＋OKボタンを押して再設定してください。」と表示された場合は、ニュースフラッシュを最新の状態にするため、ニュースフラッシュテロップを選択してください。
- 「EZニュースフラッシュ（無料）をご利用頂くには、アプリボタンを押し、一度ニュースフラッシュアプリを削除したあと、ダウンロードし直して下さい。」と表示された場合は、ニュースフラッシュアプリを削除したあとに、再度EZニュースフラッシュアプリのダウンロードを行ってから使用してください。

ご利用設定と解除

EZニュースフラッシュは簡単な設定（無料）でご利用いただけます。「Eメール・EZwebの初期設定」（→P.40）の操作に続いてEZニュースフラッシュを設定します。

1 待受画面で◎ ▶ EZニュースフラッシュテロップを選択 ▶ ◉（OK）

2 ［はい］ ▶ ◉（選択）

完了したあとに待受画面に戻ると、EZニュースフラッシュテロップに「次回配信までしばらくお待ち下さい。」とメッセージが流れます。電波の届く場所で電源を入れたままお待ちください。

■お知らせ

- EZニュースフラッシュのご利用設定は、Eメール／EZwebの初期設定時以外でも、また解除したあとでも簡単に設定できます。待受画面でEZニュースフラッシュテロップ／EZニュースフラッシュウィンドウを選択して◉（OK）を押し、画面の指示に従って設定します。
- 設定の際に「DF容量が不足しています。不要なコンテンツを削除してください。」と表示された場合は、データフォルダから不要なデータを削除してから設定を行ってください。

設定の解除

1 待受画面で◎ ▶ EZニュースフラッシュテロップを選択 ▶ ◉（OK）

トップ画面が表示されます。

2 📖（メニュー） ▶ ［サービス設定解除］ ▶ ◉（選択） ▶ ［YES］ ▶ ◉（選択） ▶ ［OK］ ▶ ◉（OK）

設定が解除され、情報を表示しません。

情報を見る

EZニュースフラッシュテロップから情報を見る

トップ画面からは、配信された最新ニュースの詳細をはじめ、各ニュースカテゴリや天気／占い／今日のトピックスのページなどへアクセスできます。

1 待受画面で◎ ▶ EZニュースフラッシュテロップを選択 ▶ ◉（OK）

トップ画面が表示されます。

〈トップ画面〉

番号	項目	概要
①	ニュース	最新ニュースを表示します。
②	今日のトピックス	「今日のトピックス」ジャンルのトップページを表示します。
③	MyPage	「au My Page」サービスの更新情報を確認します。
④	天気ナビアイコン	「天気」ジャンルのトップページから全国／地方／県レベルの情報を閲覧します。
⑤	占いナビアイコン	「占い」ジャンルのトップページから星座ごとの今日の運勢とランキングを表示します。
⑥	拡張ナビアイコン	新たな情報が配信された際に詳細を表示します。
⑦	設定メニュー	（→P.295）

■ お知らせ

- EZニュースフラッシュテロップに広告が表示されているときに広告を選択すると、広告画面が表示されます。

ニュースフラッシュ画面表示後の操作

ニュースフラッシュ画面表示後の操作は以下のとおりです。ただしEZweb接続後は、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。

キー操作	操作内容
◉	項目を選択して押す：次の画面を表示
◎	カーソルの移動、画面を上下にスクロール
◎、✉、EZ	ニュース：ニュース一覧でのカテゴリタブを切り替え、ページ切り替え、ニュース記事でページ切り替え 天気詳細コメント：今日／明日の天気を切り替え
📖	サブメニューを表示
アプリ	「トップ」：トップ画面に戻る 「📖一覧」：ニュース一覧画面を表示 「全国」：全国の天気画面を表示 「ランキング」：占いランキングを表示
クリア/メモ	1つ前の画面に戻る

EZニュースフラッシュの詳細設定

メニューについて

1 待受画面で◎ ▶ EZニュースフラッシュテロップを選択 ▶ ◉（OK） ▶ 📖（メニュー）

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
トップに戻る	EZニュースフラッシュのトップ画面に戻ります。	
手動更新	（→P.296）	
天気・占い設定	天気エリア設定	地域を設定します。
	占い生年月日設定	生年月日を設定します。

項目	概要	
画面設定	着せ替え設定	[cube] ／ [cafe au lait] ／ [cool] から選択して画面背景を切り替えます。
	待受画面テロップ表示設定	[常に表示する] ／ [隠す] を選択して設定します。
	待受画面ウィンドウ表示設定	[常に表示する] ／ [隠す] を選択して設定します。
	待受画面ウィンドウジャンル設定	待受画面に表示させるウィンドウジャンルを設定します。
	お気に入りニュースカテゴリ設定	待受画面のニュースフラッシュテロップやニュースフラッシュのトップ画面のニュースに、優先して表示させるニュースカテゴリを設定します。
通信・エリア確認設定	通信確認画面設定	パケット通信料が発生する場合に確認画面を表示する／表示しないを設定します。
	エリア確認	EZニュースフラッシュのサービスエリア内にいるかどうかを確認します。
サービス概要	サービス説明	EZニュースフラッシュのサービスの説明を表示します。
	利用規約	EZニュースフラッシュの利用規約を表示します。
サービス設定解除	(→P.294)	

■ お知らせ

- EZニュースフラッシュテロップ／EZニュースフラッシュウィンドウに何も表示されない場合、次回配信までしばらくお待ちください。
- au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、一度トップ画面を表示させて、差し替えたau ICカードの設定状態を読み込ませてください。
- ご利用の際には、天気エリア設定と占いの生年月日設定、待受画面ウィンドウジャンル設定を行ってください。

ニュースフラッシュ設定

ニュースフラッシュテロップとニュースフラッシュウィンドウは、待受画面での表示／非表示（隠す）、表示位置入れ替えを設定できます。また、ニュースフラッシュテロップのみ、スクロールスピード、文字サイズ、表示色も設定できます。詳しくは、「ニュースフラッシュテロップの設定」(→P.321) をご参照ください。

自動受信と手動更新

EZニュースフラッシュのご利用設定が完了すると、最新ニュースを自動受信できるようになります。電話着信中、Eメール（Cメール）受信中、受信状態（圏外、電源が入っていないなど）により、自動受信が完了されない場合があります。その際は次回の配信をお待ちいただくか、ニュースフラッシュのメニューより手動更新を行ってください。

手動更新

1 待受画面で ▶ EZニュースフラッシュテロップを選択 ▶ ⊙（OK）

2 （メニュー）▶ [手動更新] ▶ ⊙（選択）▶ [YES] ▶ ⊙（選択）

■ お知らせ

- 手動更新すると、パケット通信料がかかります。[手動更新] を選択したときに、パケット通信料に関する確認画面が表示されます。
- 情報が更新されるたびに、一定期間を経過した受信済みの古い情報は自動的に削除されます。

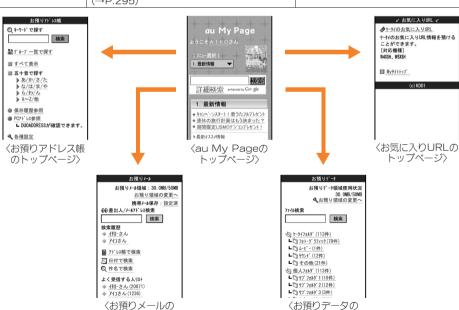
au My Page

EZweb契約要

au My Pageでは、お客様専用の「My Page」が作成できます。お客様の興味ジャンル・性別年代などに合わせた最新のおすすめ情報を表示します。また、My Pageの情報が更新されると更新通知が配信され、情報の確認を行うこともできます。サーバにはアドレス帳やデータフォルダ内のデータを100MBまで保存することができ、保存したデータはMy Page上から管理することができます。
また、Duogate IDをお持ちのお客様はPC利用設定を行うことによりパソコンからもMy Pageをご利用になれます。

au My Pageのご利用について

au My Pageをご利用になるには、最初にご利用登録を行ってください。
au My Pageへの接続は、以下の各機能から行うことができます。

保存できるデータ	W52SHでの操作	接続先
アドレス帳	アドレス帳リスト画面／詳細表示画面のサブメニュー（→P.74）	お預りアドレス帳のトップページ
Eメール	Eメールメニュー（→P.80）	お預りメールのトップページ
データフォルダ	データ一覧画面のサブメニュー（→P.157）	お預りデータフォルダのトップページ
EZweb	お気に入りリストのサブメニュー（→P.188）	お気に入りURLトップページ
Myスケジュール	Myスケジュールのサブメニュー（→P.352）	au My Pageのトップページ
EZニュースフラッシュ	EZニュースフラッシュテロップを選択して表示されたEZニュースフラッシュのトップ画面（→P.295）	au My Pageのトップページ

〈お預りアドレス帳のトップページ〉
〈au My Pageのトップページ〉
〈お気に入りURLのトップページ〉
〈お預りメールのトップページ〉
〈お預りデータのトップページ〉

■ お知らせ

- データによっては保存できない場合があります。

■お知らせ

- 一定期間、お客様による本サービスの利用が全くない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
- 「au My Page」の解約および携帯電話サービスの解約などの場合、サーバでお預りしているデータはすべて削除されます。
- サーバへのデータの保存およびデータを戻す、データを見る場合には通信料がかかります。データを初めて保存するときや、機種変更したときには、データ量が多くなることがあるのでご注意ください。
- データを保存するときに、データ移動の確認画面が表示される場合があります。
- アドレス帳とサーバ間でデータの上書き/削除する場合、差分のみのデータがやりとりされます。
- 「EZweb制限〈M424〉」(→P.328)を設定している場合でも、サーバへ保存することができます。
- サーバに保存したアドレス帳に接続する場合に、プレミアムEZパスワード(→P.39)の入力が必要になるようロックをかけることができます。
- microSDカードに保存しているデータは保存の対象外となります。

au My Pageの会員登録

au My Page関連機能からau My Pageへ初めて接続しようとすると、au My Pageの会員登録画面またはゲスト用My Pageが表示されますので、会員登録を行ってください。

1 会員登録画面 ▶ [利用規約] ▶ ◉(OK)

画面に表示された利用規約に同意のうえ、会員登録をしてください。

2 [利用規約に同意] ▶ ◉(OK)

登録が完了します。

■お知らせ

- 登録が完了すると、お客様の専用ページ「My Page」が作成されます。My Pageに接続して「各種設定」よりMy Pageのデザイン変更などが行えます。
- 登録後にMy Pageのお気に入りへの登録や、PC利用設定を行うことができます。画面の指示に従って操作してください。
- アドレス帳のサブメニューから登録画面を表示させると「アドレス帳預けて安心サービス」と「au My Page」を選択することができます。「アドレス帳預けて安心サービス」は、アドレス帳のみ預けておくサービスです。

au My Pageに保存したデータの確認

au My Pageに保存したアドレス帳やEメール、データフォルダ内のデータ、Myスケジュールのデータを確認/削除することができます。

お預りデータ(アドレス帳)

1 待受画面で📖 ▶ 📖(メニュー) ▶ [アドレス帳お預り] ▶ ◉(選択) ▶ ロックNo.(→P.39)を入力 ▶ ◉(決定) ▶ [データを見る] ▶ ◉(選択) ▶ [はい] ▶ ◉(決定)

お預りデータのアドレス帳トップページが表示されます。アドレス帳トップページで利用できる機能は次のとおりです。

項目	概要	
検索	キーワードで探す	文字入力欄にキーワードを入力して検索します。
	グループ一覧で探す	グループを選択して検索します。
	すべて表示	「アドレス帳お預り」のすべてのデータを表示します。
	五十音で探す	五十音を選択して検索します。
保存履歴参照	ケータイからお預りした履歴が過去5回分表示されます。預けた日時、アドレス帳件数、成功/失敗を確認することができます。	
PCアドレス参照	パソコンからDUOADDRESSに登録されたアドレスを確認します。	

項目	概要	
各種設定	パスワードロック設定	「アドレス帳お預り」に接続するときに、プレミアムEZパスワード（→P.39）の入力が必要になるようにロックを設定します。
	登録件数確認	現在の登録件数を表示します。
	過去データに戻す	預けているアドレス帳データを過去の内容（5週間前までのデータを毎週サーバ上で保存している）に戻します。
	アドレス帳全件削除	お預りアドレス帳のすべてのデータを削除します。

お預りデータ（Eメール）

Eメール機能と同様に受信ボックス／送信ボックスの他にユーザーフォルダを作成して、自動振り分けによる保存ができます。

1 待受画面で✉ ▶［お預りメール確認］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）

お預りデータのEメールトップページが表示されます。Eメールトップページで利用できる機能は次のとおりです。

項目	概要		
携帯メール保存（お預り設定）	携帯電話で送受信したEメールをお預りメールに自動保存するかどうかを設定します。		
検索	差出人／メールアドレス検索	文字入力欄に差出人の名前／Eメールアドレスの一部または全部を入力してメールを検索します。	
	検索履歴	過去に検索した名前／Eメールアドレスを選択してメールを検索します。	
	アドレス帳で検索	キーワード入力、グループ一覧、五十音から名前を選択し、検索するEメールアドレス・フォルダ・検索フィールド（From／To／Cc）で絞り込んで検索します。	
	日付で検索	送受信した期間とフォルダを指定してメールを検索します。	
	件名で検索	件名とフォルダを指定してメールを検索します。	
	よく受信する人リスト	よく受信する人の名前を選択してメールを検索します。	
フォルダ管理	フォルダ一覧	フォルダを選択してメール一覧画面を表示します。	
	フォルダ作成	新規にフォルダを作成します。フォルダ名、グループ名、個人アドレスによる振り分け条件を設定することができます。	
	フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。	
	フォルダ削除	フォルダを削除します。	
	フォルダ振分け	振り分け条件を編集します。	
各種設定	お預り設定	送受信メールを「お預りメール」として保存できるように設定します。	
	お預りメール領域確認	お預りデータのメール領域とデータ領域の使用状況を確認します。	
	パスワードロック設定	お預りEメールに接続するときに、プレミアムEZパスワードの入力が必要になるようにロックを設定します。	
	保存選択	全て保存する	送受信メールをすべて保存します。
		選択保存	添付ファイル付きメールの保存有無や、保存上限サイズを指定できます。

■ お知らせ

- メール内容表示画面では次の操作を行うことができます。

項目	概要
削除	表示しているメールを削除します。
転送	表示しているメールを転送します。
保護／解除	表示しているメールを保護／保護解除します。

お預りデータ（データフォルダ）

W52SHのデータやパソコンのデータはフォルダに分けて保存されます。詳しくは、P.169をご参照ください。

お気に入りURL

au My Pageに保存したEZwebのお気に入りを確認することができます。

1 待受画面で ▶［お気に入りリスト］▶ ◉（選択）▶ （メニュー）▶［お預りURL確認］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）

お預りデータのお気に入りトップページが表示されます。お気に入りトップページで利用できる機能は次のとおりです。

項目	概要
ケータイのお気に入りURL	ケータイから保存したEZwebのお気に入りリストを表示します。

My Page更新通知

au My Pageの情報が更新されると、待受画面に［MyPage更新あり］と表示されます。［MyPage更新あり］を選択して◉（選択）を押すと、EZニュースフラッシュのトップ画面（→P.295）が表示され、更新内容を確認できます。

PCサイトビューアー

EZweb契約要

PCサイトビューアーでできること

PCサイトビューアーを利用すると、パソコン向けのサイトをCDMA 1X WINならではの受信最大2.4Mbpsの高速パケット通信で快適に閲覧できます。

パソコン向けのサイトを見る

PCサイトビューアーには、２種類の表示モード（スモールスクリーン／PCスクリーン）があります。

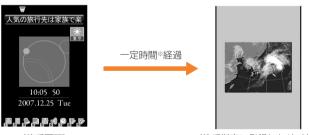
パソコン向けのサイト

PCサイトビューアーで見ると

〈スモールスクリーン画面〉

〈PCスクリーン画面〉

お気に入りのサイトを待受画面に表示

待受画面で一定時間何もキー操作を行わないと、自動的にPCサイトビューアーが起動し、待受指定に登録したサイトを表示することができます。

〈待受画面〉　〈待受指定に登録したサイト〉

※EZアプリ設定の［待受EZアプリ起動時間］（→P.253）で設定できます。

■ お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、変更される場合があります。

PCサイトビューアーについて

PCサイトビューアーを使用して、インターネット上のコンテンツを参照することができます。
また、ホームページから画像のダウンロードやアップロードなどもできます。
PCサイトビューアーは、パソコン向けのサイトの表示に適したブラウザを採用しています。

PCサイトビューアーによるパケット通信ご利用上の注意

画像を含むサイトの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額になりますので、パケット通信料割引サービスへのご加入をおすすめします。

PCサイトビューアー通信量の確認方法について

「PCサイトビューアー通信量〈M15〉」（→P.314）で、PCサイトビューアーの通信量の目安を確認できます。

※画像を含むホームページ関連など、データ量の大きい通信を行うと、通信料が高額となりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をおすすめします。

ご利用パケット通信料の確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用後の概算パケット通信料）をご照会いただけます。

パソコンから：http://my.kddi.com/（MyKDDI）
※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。

W52SHから：待受画面で[E]▶［トップメニュー］▶◉（選択）▶［auお客さまサポート］▶◉（OK）

ご注意

- インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されますので、ご注意ください。
- 電波状態などによって、情報の取得に時間がかかる場合があります。

お知らせ

- サイトによっては、パソコンで表示できてもPCサイトビューアーで表示できない場合があります。
- 着うた®、着うたフル®、ビデオクリップのダウンロードなど、EZwebのサービスを利用する場合は、EZブラウザをご使用ください。詳しくは、「EZweb」（→P.181）をご参照ください。
- PCサイトビューアーとEZブラウザは別の機能です。「お気に入り」／「画面メモ」／「設定」などについては、機能ごとに登録／設定してください。情報や設定をPCサイトビューアーとEZブラウザで共有することはできません。
- ページ表示中に、画面情報を再度読み込んでページを更新できます。「ページ更新」（→P.305）をご参照ください。

SSL／TLSについて

W52SHは、PCサイトビューアーを使用して、特別な操作なしにSSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。
SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。例えばインターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分のau電話から店舗に送るとき、送信中に他人にカード番号を盗まれないようにするためなどに使用されます。

ご注意

- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL／TLS通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。

お知らせ

- SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、メインディスプレイ右上に「🔒」が表示されます。

Webサイトの閲覧

PCサイトビューアーでパソコン向けのサイトを閲覧します。

PCサイトビューアーの起動

1 待受画面で◉ ▶ ［PCサイトビューアー］ ▶ ◉（選択）

パケット通信料に関する警告文が表示されます。

2 📖（OK）

PCサイトビューアーメニューが表示されます。

3 ［トップページ］ ▶ ◉（選択）

トップページが表示されます。お買い上げ時には「DUOGATE（デュオゲート）」（http://duogate.jp/）に設定されています。

〈PCサイトビューアーメニュー〉

■ お知らせ

- 「PCサイトビューアー制限〈M428〉」（→P.328）を設定している場合は、ロックNo.（→P.39）の入力が必要です。
- パケット通信料に関する警告文表示中に、［5］を押して［今後この表示をする］のチェックを外すと、次回から表示されなくなります。
- PCサイトビューアーでデータサイズが大きいページを表示しようとした場合は、ページサイズの警告が画面に表示されます。この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。
  次の操作を試してみることをおすすめします。
  ・［4］を押して、画像を非表示にする
  ・「機能設定」（→P.311）の［JavaScript］を［OFF］にする
  ・ｱｸｼｮﾝ（アクション）を押し、［ページ更新］を選択して◉を押す
  ・［1］を押して、表示モードを切り替える
- また、ページ更新に伴うダウンロードには、通信料がかかりますので、ご注意ください。
- 表示するサイトによってはFlash®ファイルを再生できない場合があります。

ページ切り替え

PCサイトビューアーでは、3枚までページを作成し、それぞれに別のWebページを表示することができます。新しくページを開くには、サイト表示中に📖（メニュー）▶［ページ切替］▶ ◉（選択）▶［新規ページを開く］▶ ◉（選択）を押します。

〈ページ切り替え表示例〉

■ お知らせ

- ［⤺］を押すと、ページが1→2→3→1・・・と切り替わります。
- サイト表示中に📖（メニュー）▶［ページ切替］▶ ◉（選択）でもページを切り替えることができます。
- 別ページのリンクを選択した状態で［⤺］を長押しすると、リンク先のページを新規ページで開くことができます。また、自動的に新しいページが表示されるサイトがあります。
- 次の項目で［⤺］を長押しすると、新しくページを表示します。
  ・お気に入り一覧
  ・アクセス履歴
  ・URL入力
  ・リンク一覧
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、実際の画面とは異なる場合があります。

画面の向きの切り替え

PCサイトビューアーで表示される画面の向きを縦表示／横表示に切り替えることができます。

1 サイト表示中 ▶ （メニュー）▶［設定］▶ ◉（選択）▶［各種表示設定］▶ ◉（選択）▶［表示切替］▶ ◉（選択）

2 ［常時縦表示］／［常時横表示］▶ ◉（選択）

■ お知らせ

- 文字入力画面など、一部表示が切り替わらない画面があります。

表示モードについて

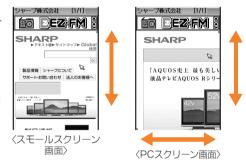
PCサイトビューアーでは、表示モードをスモールスクリーン／PCスクリーンから選択することができます。

スモールスクリーン

W52SHのディスプレイサイズに合わせてサイトが表示されます。で上下に画面をスクロールさせてページを閲覧することができます。

PCスクリーン

パソコンで見る場合と同じようにサイトが表示されます。で上下左右に画面をスクロールさせてページを閲覧することができます。

〈スモールスクリーン画面〉　〈PCスクリーン画面〉

ポインタを使った操作

ポインタを利用することができます。ポインタはで動かすことができます。

〈ポインタ表示例〉

■ お知らせ

- リンク先がある場所にポインタを移動するとポインタの形が「」から「」に変わり、リンク先が選択状態になります。
- ポインタを表示するかどうかを設定できます。（→P.311）

PCサイトビューアーの操作

PCサイトビューアー起動後の操作は次のとおりです。ただし、接続したサイトやコンテンツによって、次に記載していない操作が表示された場合は、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。

キー操作	操作内容
⦿	項目を選択して押す：次の画面を表示 文字入力ボックスを選択して押す：文字入力画面を表示
左右キー	カーソルの移動／項目の選択／画面を左右にスクロール／ページスクロール※1
上下キー	カーソルの移動／項目の選択／画面を上下にスクロール
◀◀ ▶▶	ページスクロール
アプリ（アクション）	アクションメニューを表示
📖（メニュー）	メニューを表示（→P.307）
✉	1つ前の画面を表示
EZ	1つ前の画面に戻ったときに、戻る前の画面を表示
発信	ページ切り替え 新しいページを開く（長押し）（→P.303）
クリア/メモ	ダウンロードを中止 1つ前の画面を表示 トップページを表示（長押し）
終話	PCサイトビューアーを終了
1	スモールスクリーン／PCスクリーンの切り替え（→P.304）
2	お気に入り一覧画面を表示（→P.307）
3	アクセス履歴一覧画面を表示（→P.308）
4	画像の表示／非表示の切り替え
5	ページの文中／末尾／先頭などにジャンプ（クイックジャンプ）※2
6	URL入力画面を表示（→P.310）
7	表示中のページから指定した語句を検索
8	各種表示設定画面を表示（→P.310）
9	表示中のページをお気に入りへ追加（→P.307）
0	通常表示／全画面表示の切り替え（→P.310）
＊	ページの表示倍率を変更、または選択モードを表示（→P.310）
＃	ページ表示中の文字サイズを変更（→P.310）

※1 ポインタを［OFF］に設定した場合のみ操作できます。
※2 表示モードが［スモールスクリーン］の場合、画面の右端にクイックジャンプをしたときの目安になる小さな白いマークが出ることがあります。

お知らせ

- EZwebのURLを含むリンクを選択し、⦿を押すと、EZwebが起動してリンク先のページが表示されます。同様に、電話番号やEメールアドレスを選択すると発信やメール送信を行うことができます。

アクションメニュー

アクションメニューでは、表示中のページを基準にして、前のページや次のページを表示したり、表示中のページ内を検索することができます。

1 サイト表示中 ▶ アプリ（アクション）

2 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
前ページへ	1つ前の画面を表示します。
次ページへ	1つ前の画面に戻ったときに、戻る前の画面を表示します。
中止	表示中のページの読み込みを中止します。
ページ更新	表示中のサイトの情報を再度読み込み、さらに新しい情報を表示します。
クイックジャンプ	ページの文中／末尾／先頭などにジャンプします。
トップページ	トップページ（→P.303）を表示します。

項目	概要
ページ内検索	表示中のページから指定した語句を検索します。 *1* ◉（編集） *2* **検索したい語句を入力** ▶ ◉（決定）▶ ☐（検索） 入力した語句がページにある場合は、反転表示されます。ページ内検索を終了するには、クリア（中止）を押します。同じ語句を続けて検索する場合は、☐（次へ）を押します。
コピー	表示中のページから指定した文字をメモリにコピーします。
リンク情報	選択したリンクの、リンク先のページのタイトルとURLを表示します。
リンク一覧	表示中のページにあるリンクの一覧を表示します。

情報の削除

お気に入りやアクセス履歴、画面メモなどを削除します。

1 待受画面で◉ ▶［PCサイトビューアー］▶ ◉（選択）

2［お気に入り］／［アクセス履歴］／［画面メモ］／［待受指定］▶ ◉（選択）

3 ☐（オプション）▶［削除］▶ ◉（選択）

［アクセス履歴］を選択した場合は、☐（削除）を押します。

4 削除方法を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる削除項目は次のとおりです。

項目	概要
一件削除	情報を1件のみ削除します。
選択削除	複数の情報を選択し、まとめて削除します。 *1* **削除する項目を選択** ▶ ◉（選択） ◉（選択解除）を押すと、選択が解除されます。複数の情報を選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 *2* ☐（削除）▶ ☐（OK）
全て削除	一覧の情報を全件削除します。 *1* ☐（OK）

5 ☐（OK）▶ ◉（OK）

選択した情報が削除されます。

ファイルのアップロード

Webメールやオークション、ブログなどにデータフォルダ内のファイルをアップロードすることができます。

■ お知らせ

- アップロードできるファイルは、著作権保護なしのデータです。
- 80KB以上のデータはアップロードできません。
- サイトによってはアップロードできない場合があります。

画像の保存

表示中のサイト内の画像を保存することができます。

1 サイト表示中 ▶ ☐（メニュー）▶［画像保存］▶ ◉（選択）

サイト内の画像がサムネイル表示されます。

2 画像を選択 ▶ ☐（保存）▶ ◉（OK）

■ お知らせ

- 保存できる画像は、JPEG、GIF、PNGです。
- ページの読み込みを途中で中断した場合や、サイトの構成により、ファイルの保存やデータの表示ができない場合があります。
- ファイルサイズが大きい場合、保存できない場合があります。

PCサイトビューアーメニュー

PCサイトビューアーメニューでは、登録しておいたURLを呼び出してサイトを表示したり、過去に表示していた情報を再度表示することができます。また、PCサイトビューアーをご利用になる際の環境を設定することもできます。

1 待受画面で◉ ▶ [PCサイトビューアー] ▶ ◉（選択）▶ 📖（OK）

PCサイトビューアーメニューが表示されます。

〈PCサイトビューアーメニュー〉

項目	概要
トップページ	「DUOGATE（デュオゲート）」（http://duogate.jp/）に接続します。
お気に入り	登録されているURLやタイトルを選択するだけで、そのサイトへアクセスできます。
アクセス履歴	過去にアクセスしたサイトを選択するだけで、そのサイトへアクセスできます。（→P.308）
画面メモ	画像として保存した画面メモの一覧を表示します。（→P.308）
待受指定	待受画面に表示できるサイトの一覧を表示します。（→P.309）
URL入力	URLを入力してサイトへアクセスします。（→P.310）
設定	PCサイトビューアーをご利用になるときの設定を編集します。（→P.310）
前回表示画面	前回最後に表示していた画面のキャッシュの情報を表示します。（→P.310）

■ お知らせ

- サイト表示中にサブメニューに表示される項目は次のとおりです。

項目	設定内容
検索ツール	DUOGATEの検索ツールを呼び出します。
お気に入り	お気に入り一覧画面を表示します。
アクセス履歴	アクセス履歴一覧画面を表示します。
画面メモ	画面メモ一覧画面を表示します。（→P.308）
待受指定	待受指定一覧画面を表示します。（→P.309）
URL入力	URL入力画面を表示します。（→P.310）
画像保存	画面に表示されている画像を保存します。（→P.306）
設定	設定画面を表示します。（→P.310）
ページ情報	表示中のページのタイトル／URL／ページサイズを表示します。
ページ切替	新しいページを表示、またはページを切り替えます。（→P.303）

お気に入り一覧

URLを登録しておくと、お気に入り一覧で選択するだけで、そのサイトへアクセスすることができます。

表示中のページをお気に入りへ登録

1 サイト表示中 ▶ 📖（メニュー）▶ [お気に入り] ▶ ◉（選択）

お気に入り一覧画面が表示されます。

2 📖（オプション）▶ [追加] ▶ ◉（選択）

表示中のサイトがお気に入り一覧に登録されます。

お気に入りへアクセス

1 お気に入り一覧画面で閲覧するサイトを選択 ▶ ◉（接続）

画面下部に、選択したサイトのURLが表示されます。

■ お知らせ

- お気に入りとフォルダは、合計約100KBまで登録することができます。

■お知らせ

- お気に入りのタイトルは全角／半角ともに最大50文字まで、URLは最大で半角1024文字まで登録できます。
- フォルダのタイトルは全角／半角ともに最大50文字まで登録できます。
- お気に入り一覧画面で⊡（オプション）を押して表示されるメニューは次のとおりです。

項目	概要
追加	表示中のページをお気に入りに登録します。
新規作成	新しいお気に入りを登録します。
フォルダ作成	お気に入り一覧にフォルダを作成します。
編集	選択したお気に入りのタイトル、URLを編集します。 選択したフォルダのタイトルを編集します。
移動	お気に入りを別のフォルダに移動します。
削除	お気に入りを削除します。（→P.306）

アクセス履歴の利用

以前にアクセスしたサイトを10件まで記憶します。アクセス履歴を選択して、そのサイトへアクセスすることができます。

1 PCサイトビューアーメニューで［アクセス履歴］▶ ⊙（選択）

アクセス履歴一覧画面が表示されます。

2 閲覧するサイトを選択 ▶ ⊙（接続）

履歴を削除するときは、⊡（削除）を押します。

■お知らせ

- アクセス履歴が10件を超えると、一番古い履歴から順に削除され、新しい履歴が記憶されます。

画面メモ

表示中のページを画像として画面メモに保存することができます。

表示中のページを画面メモに保存

1 サイト表示中 ▶ ⊡（メニュー）▶［画面メモ］▶ ⊙（選択）

画面メモ一覧画面が表示されます。

2 ⊡（オプション）▶［新規作成］▶ ⊙（選択）▶ ⊙（編集）

3 タイトルを入力 ▶ ⊙（決定）▶ ⊡（登録）▶ ⊙（OK）

画面メモを表示

1 PCサイトビューアーメニューで［画面メモ］▶ ⊙（選択）

画面メモ一覧画面が表示されます。

2 表示する画面メモを選択 ▶ ⊙（表示）▶ ⊙（OK）

いずれかのキーを押すと、画面メモ一覧画面に戻ります。

■お知らせ

- 画面メモは、最大10件または合計約300KBまで登録できます。
- 画面メモのタイトルは全角／半角ともに最大50文字まで登録できます。
- 画面メモは、表示中の内容を画像として保存します。保存された画面メモを表示しても、リンクなどは操作できません。
- 画面メモ一覧画面で⊡（オプション）を押して表示されるメニューは次のとおりです。

項目	概要
新規作成	表示中のページを画面メモに登録します。
編集	選択した画面メモのタイトルを編集します。
移動	選択した画面メモを画面メモ一覧で上下に移動します。
削除	画面メモを削除します。（→P.306）

サイトの一部を待受画面に表示

待受画面で一定時間※何もキー操作を行わない場合、PCサイトビューアーが自動的に起動し、待受指定に登録したサイトを表示できます。また、指定時間（更新間隔）ごとにサイトの情報を再度読み込み、さらに新しい情報を表示することもできます。
※EZアプリ設定の「待受EZアプリ起動時間」(→P.253）で設定できます。

表示中のサイトを待受指定に登録

1 **サイト表示中 ▶ (メニュー) ▶ ［待受指定］▶ ◉（選択）**
待受指定一覧画面が表示されます。

2 **（オプション）▶［新規作成］▶ ◉（選択）▶ で待受指定にする範囲を選択**
待受指定に登録する領域の大きさを調整するには、（拡大）／（縮小）を使用します。

3 **◉（OK）▶ ◉（OK）▶ ◉（編集）▶ タイトルを入力 ▶ ◉（決定）▶ （登録）▶ ◉（OK）**
待受指定一覧に登録されます。

〈待受指定の範囲選択画面〉

待受画面に表示する待受指定を設定

1 **待受指定一覧画面で待受指定を選択 ▶ ◉（設定）**

2 **で更新間隔を選択 ▶ ◉（OK）▶ （OK）▶ ◉（OK）**
待受画面に表示する待受指定には、「▶」が表示されます。

■お知らせ

- 待受指定は最大10件まで登録でき、その中から指定した１件を待受画面に表示することができます。待受指定に設定できるサイズは、ページの合計サイズが約100KBまでです。
- 待受指定のタイトルは全角／半角ともに最大50文字まで登録できます。
- 更新間隔は［24時間］／［12時間］／［８時間］／［４時間］／［２時間］／［１時間］／［30分］／［更新しない］の８種類から選択できます。
- 待受中に自動更新された場合も、更新ごとにパケット通信料がかかります。
- 待受中に（接続）を押すとページの先頭から表示され、通常と同様にPCサイトビューアーを操作できます。
- 更新間隔を短くすると通信料が高額になる場合があります。
- 待受指定と待受EZアプリを同時に設定することはできません。待受指定を設定しているときに、待受EZアプリを設定すると、待受指定は自動的に解除されます。
- 待受指定を設定すると、電池パックの利用可能時間が短くなります。
- 待受指定に登録する領域の大きさを調整した場合は、サイトの内容によって意図した部分が待受中に正しく表示されないことがあります。
- SSL／TLSページや個人認証が必要なページ（パスワードで保護されたページ）は登録できない場合があります。また、登録できた場合でも、待受中に正しくページを表示できない場合があります。
- 待受指定一覧画面で（オプション）を押して表示されるメニューは次のとおりです。

項目	概要
新規作成	表示中のサイトを待受指定に登録します。
プレビュー	登録されているサイトの現在の情報を表示します。（現在のサイトを表示するために、通信料がかかります。）
詳細	選択した待受指定のURL／全取得容量目安／更新容量目安／更新間隔を確認します。
編集	選択した待受指定の表示領域とタイトルを編集します。（現在のサイトを表示するために、通信料がかかります。）
移動	選択した待受指定を上下に移動します。
削除	待受指定を削除します。(→P.306)

- 待受指定を解除するには、待受指定一覧画面で［設定しない］▶ ◉（選択）を押します。

URLを入力してアクセス

1 PCサイトビューアーメニューで［URL入力］▶ ◉（選択）

2 ◉（編集）▶ URLを入力 ▶ ◉（決定）▶ 📖（接続）

■ お知らせ

- URLは最大で半角1024文字まで入力できます。
- ◎を押すと、以前に入力したURLの履歴が一覧表示され、履歴からアクセスすることができます。履歴一覧にはURLが最大10件まで記憶されます。
- URLを履歴から削除するときは、📖（削除）を押します。

前回表示画面

PCサイトビューアーで前回最後に見た画面をW52SHのキャッシュから再表示します。

1 PCサイトビューアーメニューで［前回表示画面］▶ ◉（選択）

キャッシュから画面が呼び出されます。

■ お知らせ

- 表示するサイトによっては、正しく表示されない場合があります。

PCサイトビューアーの設定

各種表示の設定

1 PCサイトビューアーメニューで［設定］▶ ◉（選択）▶［各種表示設定］▶ ◉（選択）

各種表示設定画面が表示されます。

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
表示モード	スモールスクリーン	携帯電話の画面向けにレイアウトを変えてページを表示します。
	PCスクリーン	パソコンで見る場合と同じレイアウトでページを表示します。
表示切替	常時縦表示	PCサイトビューアーに表示される画面を縦向きに表示します。
	常時横表示	PCサイトビューアーに表示される画面を横向きに表示します。
全画面表示	ON	全画面表示に切り替えます。
	OFF	通常表示に切り替えます。
画像表示	ON	ページ表示中添付データの画像を表示します。
	OFF	ページ表示中添付データの画像を表示しません。
Flash表示	ON	ページ表示中にFlash®ファイルを再生します。
	OFF	ページ表示中にFlash®ファイルを再生しません。
拡大縮小表示	ページの表示倍率を選択します。 1［選択モード］／［80%］／［100%］／［150%］▶ ◉（選択）	
文字サイズ表示	ページ表示中の文字サイズを選択します。 1［小］／［標準］／［大］▶ ◉（選択）	
テーマ	PCサイトビューアーのデザインを選択します。 1［標準］／［ダーク］／［ブライト］／［ピンク］／［グリーン］／［オレンジ］▶ ◉（選択）	

■ お知らせ

- 全画面表示にすると、全画面表示警告が表示されます。警告文表示中に、5を押して［今後この表示をする］を選択してチェックを外すと、次回から表示されなくなります。
- 全画面表示の場合でも、アプリおよび📖を押して各メニューを表示できます。

■ お知らせ

- 「拡大縮小表示」で［選択モード］を選択すると、ページ全体の概要を表示できます。ただし、画面にページ全体が入りきらない場合があります。
- 「Flash表示」が［ON］の場合でも、表示するサイトによってはFlash®ファイルを再生できない場合があります。
- Flash®ファイル再生中は、◉（Flashモード）▶ ▭（再生指定）を押して［再生］／［一時停止］／［リプレイ］／［画質］の操作を行うことができます。

機能設定

1 PCサイトビューアーメニューで［設定］▶ ◉（選択）▶［機能設定］▶ ◉（選択）

機能設定画面が表示されます。

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
JavaScript	JavaScriptを有効に設定します。 1 ［ON］／［OFF］▶ ◉（選択）
Cookie	Cookieを有効に設定します。 1 ［ON］／［OFF］▶ ◉（選択）
リダイレクト	リダイレクトを有効に設定します。 1 ［ON］／［OFF］▶ ◉（選択）
リフレッシュ	リフレッシュ・メタタグを有効に設定します。 1 ［ON］／［OFF］▶ ◉（選択）
ログイン情報	ログイン情報を有効に設定します。 1 ［ON］／［OFF］▶ ◉（選択）
ポインタ	ポインタの有効／無効を設定します。（→P.304） 1 ［ON］／［OFF］▶ ◉（選択）
ルート証明書	ルート証明書を確認します。 ルート証明書の詳細を確認するには、ルート証明書を選択 ▶ ▭（詳細）を押します。 ルート証明書による認証を拒否するには、ルート証明書を選択 ▶ ◉（選択）▶［拒否］▶ ◉（選択）を押します。

■ お知らせ

- リダイレクト／リフレッシュは、サイトで使用される機能です。サイトの移転（URL変更）時に、自動的に新しいURLへユーザーを転送する場合などに使用されます。リダイレクトやリフレッシュを［OFF］に設定すると、新しいURLへ自動的に転送されなくなります。

各種警告表示設定

1 PCサイトビューアーメニューで［設定］▶ ◉（選択）▶［各種警告表示設定］▶ ◉（選択）

各種警告表示設定画面が表示されます。

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
起動時警告表示	PCサイトビューアー起動時に、パケット通信料に関するご注意の表示／非表示を設定します。 1［する］／［しない］▶ ◉（選択）
待受指定警告表示	待受指定設定時に、通信に関するご注意の表示／非表示を設定します。 1［する］／［しない］▶ ◉（選択）
全画面表示警告	全画面表示への変更の通知／非通知を設定します。 1［する］／［しない］▶ ◉（選択）
ページサイズ警告表示	PCサイトビューアーの空きメモリ容量が少なくなったときの警告の表示／非表示を設定します。 1［する］／［しない］▶ ◉（選択）
検索ツール警告表示	検索する前に通信が発生することの警告の表示／非表示を設定します。 1［する］／［しない］▶ ◉（選択）
ログイン情報警告表示	ログイン情報を保存するときの警告の表示／非表示を設定します。 1［する］／［しない］▶ ◉（選択）

起動時表示ページ

PCサイトビューアー起動時に表示するページを設定します。

1 PCサイトビューアーメニューで［設定］▶ ◉（選択）▶［起動時表示ページ］▶ ◉（選択）

2 ［PCサイトビューアーメニュー］／［トップページ］▶ ◉（選択）

PCサイトビューアーを起動した際に表示される画面が設定されます。

設定のリセット

PCサイトビューアーの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 PCサイトビューアーメニューで［設定］▶ ◉（選択）▶［リセット］▶ ◉（選択）

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
Cookieリセット	保存されているCookieを削除します。
ログイン情報リセット	保存されているログイン情報（ID／パスワード）を削除します。
前回表示画面リセット	保存されている前回表示画面情報を削除します。
設定リセット	各種機能の設定をお買い上げ時の状態に戻します。
メモリリセット	メモリに関するすべての内容をお買い上げ時の状態に戻します。
初期化	メモリに関するすべての内容、各種機能の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

3 📖（OK）▶ 📖（OK）▶ ◉（OK）

リセットされる項目

「設定リセット」／「メモリリセット」／「初期化」の操作を行うと、各設定が次のとおりに初期値に戻ります。
○：初期値に戻る　－：初期値に戻らない

機能名			初期値	リセット種別		
				設定リセット※1	メモリリセット※2	初期化※3
お気に入り			登録なし	－	○	○
アクセス履歴			登録なし	－	○	○
画面メモ			登録なし	－	○	○
待受指定			設定しない	○※4	○	○
URL入力	入力履歴		登録なし	－	○	○
設定	各種表示設定	表示モード	スモールスクリーン	○	－	○
		表示切替	常時縦表示	○	－	○
		全画面表示	OFF	○	－	○
		画像表示	ON	○	－	○
		Flash表示	OFF	○	－	○
		拡大縮小表示	100%	○	－	○
		文字サイズ表示	標準	○	－	○
		テーマ	標準	○	－	○
	機能設定	JavaScript	ON	○	－	○
		Cookie	ON	○	－	○
		リダイレクト	ON	○	－	○
		リフレッシュ	ON	○	－	○
		ログイン情報	ON	○	－	○
		ポインタ	ON	○	－	○
		ルート証明書	すべて承認	○	－	○
	各種警告表示設定	起動時警告表示	する	○	－	○
		待受指定警告表示	する	○	－	○
		全画面表示警告	する	○	－	○
		ページサイズ警告表示	する	○	－	○
		検索ツール警告表示	する	○	－	○
		ログイン情報警告表示	する	○	－	○

※1 「リセット〈M45〉」から行う機能リセット（→P.331）実行時はリセットされません。
※2 「リセット〈M45〉」から行うメモリリセット（→P.331）実行時はリセットされません。
※3 「リセット〈M45〉」から行うオールリセット（→P.331）実行時も同様にリセットされます。
※4 登録したサイトは消えません。

バージョンの表示

PCサイトビューアーのバージョン情報を確認します。

1 **PCサイトビューアーメニューで［設定］▶◉（選択）▶［PCサイトビューアーについて］▶◉（選択）**

機能設定

時間／料金／申込〈M1〉

ご利用料金や通話時間を照会したり、EZwebの各種申し込みを行います。

1 待受画面で⊙ 1

2 項目を選択 ▶ ⊙（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
料金照会〈M11〉	EZwebの料金照会確認ページへアクセスし、現在の利用料金を確認できます。 **1 ［はい］▶ ⊙（決定）** 各種申込画面が表示されます。以降の操作は、「auお客さまサポート」（→P.185）をご参照ください。
時間／料金目安〈M12〉	前回の通話時間と通話料金、累積の通話時間と通話料金の目安を確認できます。
通話料金表示〈M13〉	通話終了後に、その通話料金の目安を表示するかどうかを設定します。 **1 ［ON］／［OFF］▶ ⊙（決定）**
通話料金レート〈M14〉	通話料金表示設定で目安となる料金レートの倍率を、0.1～9.9の間で変更できます。ご加入の料金プランに合わせて倍率を設定することで、通話料金目安をより実際の料金と近い表示にできます。お買い上げ時は、1.0倍に設定されています。 **1 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ⊙（決定）** **2 倍率を入力 ▶ ⊙（決定）**
PCサイトビューアー通信量〈M15〉	PCサイトビューアー通信量の目安を確認できます。
各種申込〈M16〉	EZwebに接続し、各種サービスのお申し込みを行います。 **1 ［はい］▶ ⊙（決定）** 各種申込画面が表示されます。お申し込みをする前には、W52SH購入時に記入されたEZパスワード（→P.39）の入力が必要です。以降の操作は、「申し込む／変更する」（→P.188）をご参照ください。

ご注意

- 通話時間や通話料金の表示は目安であり、正確なものではありません。電波の弱い地域などで料金情報を受信できなかった場合は、表示されません。

お知らせ

- 通話時間の表示は最大9999時間59分59秒までです。同様に通話料金は999,999,999円までです。これを超えると自動的にリセットされ、再度０秒からカウントされます。
- 通話時間や通話料金の表示をリセットする場合は、待受画面で⊙ 1 2 ▶ （リセット）▶ ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ⊙（決定）▶［はい］▶ ⊙（決定）を押します。
- 次のような場合、通話料は表示されません。
  - ・電話がかかってきた場合
  - ・通話料無料の電話番号へ発信した場合
  - ・Eメールを送受信した場合
  - ・Cメールを送信した場合
  - ・EZwebを利用した場合
  - ・クイックダイヤルにかけた場合
  - ・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合

■お知らせ

- 料金プランごとに設定の必要がある倍率は次のとおりです。

ご加入の料金プラン	設定する倍率
プランLL	1.5倍
プランL	1.2倍
プランM	1.4倍
プランS	1.6倍
プランSS	2.0倍
コミコミデイタイムWIN	1.0倍（主に平日昼間にau電話にかけるお客様）
	1.5倍（主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様）
	3.0倍（主に夜間・土日祝日にご利用になるお客様）
デイタイムプランWIN	2.0倍（主に平日昼間にご利用になるお客様）
	4.8倍（主に夜間・土日祝日にご利用になるお客様）

- 表示される通話料は、各種割引適用前の金額です。ただし、「料金照会〈M11〉」（→P.314）で表示される利用料金は、各種割引適用後の金額です。
- 国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。
- 表示される通話料目安は、今後変更されることもあります。
- PCサイトビューアー通信量の表示をリセットする場合は、待受画面で◉ 1 5 ▶ 📖（リセット）▶ロックNo.（→P.39）を入力▶◉（決定）▶［はい］▶◉（決定）を押します。

音／バイブ／ランプ〈M2〉

着信音や着信画像、バイブレータ、着信ランプの設定を行います。

〈音／バイブ／ランプメニュー〉

着信設定〈M21〉

1 **待受画面で◉ 2 1**

2 **［通常着信］／［公衆電話着信］／［非通知設定着信］／［通知不可能着信］▶◉（選択）**

3 **設定する項目を選択▶◉（選択）**

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
着信音	着信音を設定します。
着信音量	着信音量を設定します。 *1* ◎で音量を選択▶◉（決定）
着信画像	着信時に表示される画像を設定します。
バイブレータ	着信音と同時に振動するバイブレータのパターンを設定します。 *1* 振動パターンを選択▶◉（決定）
着信ランプ	着信時に点滅する着信ランプの動作を設定します。 *1* ［ON］▶◉（選択） *2* ［ランプ色］▶◉（選択） *3* ランプ色を選択▶◉（決定） *4* ［ランプ点滅間隔］▶◉（選択） *5* 点滅パターンを選択▶◉（決定）

■ お知らせ

- アドレス帳（→P.70）で個別に設定を行うこともできます。
- 現在の設定を確認する場合は、手順2のあと[アプリ]（リハーサル）を押します。

音／画像の設定

音／画像は次の項目から設定します。

項目	概要
プリセット	あらかじめW52SHに用意された着信音／着信画像から設定します。
データフォルダ	データフォルダ内に保存されている着信音や着信画像から設定します。 着信画像を設定する場合、画像サイズによっては◎で位置を調整します。
ケータイアレンジに従う	すでに設定しているケータイアレンジファイルの着信音や着信画像を設定します。
EZwebで探す	着信音や着信画像のデータをダウンロードします。

■ お知らせ

- 部分変更不可のケータイアレンジを設定している場合は、プリセット／データフォルダのデータを設定できません。
- 「公衆電話着信」や「非通知設定着信」、「通知不可能着信」では、［ケータイアレンジに従う］の設定ができません。
- ケータイアレンジを設定していないときは、［ケータイアレンジに従う］の設定ができません。
- EZテレビ（ワンセグ）で録画中は、各種設定とは異なる場合があります。
- 音や画像の組み合わせによっては、設定とは異なる音や画像で鳴動する場合があります。

呼出開始時間の設定

1 待受画面で◉[2][1][5]

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
ON	設定した秒数間だけ着信音を無音にするように設定します。 *1* 秒数（1秒～9秒）を入力▶◉（決定）
OFF	設定を解除します。

■ お知らせ

- 呼出開始時間の設定は、着信音に関する他の設定よりも優先されます。

受話音量の設定

1 待受画面で◉[2][1][6]

2 ◎で音量を調節▶◉（決定）

■ お知らせ

- 待受画面で◎または◎を長押ししても、受話音量を設定できます。
- 受話音量を設定しても、通話中に◎を押して音量を変更できます。ただし、通話を終了したあと、「受話音量」で設定した値に戻ります。

Eメール受信〈M22〉／お知らせ受信〈M23〉／Cメール受信〈M24〉／ニュースフラッシュ受信〈M25〉

1 待受画面で◉[2]

2 ［Eメール受信］／［お知らせ受信］／［Cメール受信］／［ニュースフラッシュ受信］▶◉（選択）

3 設定する項目を選択 ▶ ⦿（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
受信音	受信音を設定します。 詳しくは、「音／画像の設定」（→P.316）をご参照ください。	
受信音量	受信音量を設定します。 **1 ⦿で音量を選択 ▶ ⦿（決定）**	
受信画像	受信時に表示される画像を設定します。 詳しくは、「音／画像の設定」（→P.316）をご参照ください。	
バイブレータ	受信音と同時に振動するバイブレータのパターンを設定します。 **1 振動パターンを選択 ▶ ⦿（決定）**	
着信ランプ	受信時に点滅する着信ランプの動作を設定します。 **1 ［ON］▶ ⦿（選択）** **2 ［ランプ色］▶ ⦿（選択）** **3 ランプ色を選択 ▶ ⦿（決定）** **4 ［ランプ点滅間隔］▶ ⦿（選択）** **5 点滅パターンを選択 ▶ ⦿（決定）**	
通知時間	秒数指定	Eメール／お知らせ／Cメール／ニュースフラッシュを受信したときの鳴動時間を1秒〜60秒の間で設定します。
	一曲鳴動	Eメール／お知らせ／Cメール／ニュースフラッシュを受信したときの鳴動時間を、1ファイルの再生が完了したときに音が止まるように設定します。

■ お知らせ

- アドレス帳（→P.70）で個別に設定を行うこともできます。
- 現在の設定を確認する場合は、手順2のあと[ｸﾘｱ]（リハーサル）を押します。
- 「お知らせ受信〈M23〉」は伝言お知らせや着信お知らせ、Eメールお知らせ、EZチャンネルプラスお知らせなどのお知らせ受信時の設定をします。
- 「バックグラウンド受信」（→P.101）を［ON］に設定している場合は、Eメール受信時に受信画像が表示されません。設定したEメール受信画像を表示するには、バックグラウンド受信設定を［OFF］にしてください。
- 「お知らせ受信〈M23〉」や「ニュースフラッシュ受信〈M25〉」では、［受信画像］の設定ができません。

待ちうた設定〈M26〉

EZwebへアクセスし、待ちうたの設定を行います。

1 待受画面で⦿[2][6]

EZwebに接続することを確認する画面が表示されます。

2 ［はい］▶ ⦿（決定）

EZ待ちうた設定メニューが表示されます。以降の操作は、画面の指示に従ってください。

■ お知らせ

- 「EZ待ちうた（オプションサービス）」（→P.389）にも「待ちうた設定」の説明があります。ご参照ください。

着うた効果設定〈M27〉

着うた®再生時の音声効果を一括設定します。着信音／受信音に着うた®データが指定されている場合のみ有効となります。

1 待受画面で⦿[2][7]

2 ［OFF］／［CLUB］／［HALL］／［STADIUM］▶ ⦿（決定）

■ お知らせ

- au Music Playerの「空間エフェクト設定」（→P.234）とは連動しません。
- 着信画像にムービーを設定している場合は「着うた効果設定」は無効となります。

効果音〈M28〉

W52SHの状態に合わせて、それぞれ音色と音量が設定できます。

キー操作音〈M281〉

1 待受画面で◉ 2 8 1

2 設定する項目を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
音色	音色を選択します。 1 ［プッシュトーン］／［単一音］▶ ◉（選択）	
音量	1～5	5段階の音量から選択します。
	サイレント	音が鳴りません。

OK音〈M282〉／NG音〈M283〉／オープントーン〈M284〉／クローズトーン〈M285〉／充電開始音〈M286〉／充電完了音〈M287〉

1 待受画面で◉ 2 8

2 ［OK音］／［NG音］／［オープントーン］／［クローズトーン］／［充電開始音］／［充電完了音］▶ ◉（選択）▶［音量］▶ ◉（選択）

3 Ⓐで音量を調節 ▶ ◉（決定）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1～5	5段階の音量から選択します。
サイレント	音が鳴りません。

■ お知らせ

- 手順3で[アプリ]（再生）を押すと、音量を確認することができます。

パワーオン〈M288〉／パワーオフ〈M289〉

W52SHの電源を入れたとき、電源を切ったときに表示／再生される音／画像／バイブレータ／ランプを設定します。

1 待受画面で◉ 2 8

2 ［パワーオン］／［パワーオフ］▶ ◉（選択）

3 ［ON］▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
パワーオン音／ パワーオフ音	パワーオン／パワーオフ音を設定します。 詳しくは、「音／画像の設定」（→P.316）をご参照ください。
パワーオン音量／ パワーオフ音量	パワーオン／パワーオフ音量を設定します。 1 Ⓐで音量を選択 ▶ ◉（決定）
パワーオン画像／ パワーオフ画像	パワーオン／パワーオフ時に表示される画像を設定します。 詳しくは、「音／画像の設定」（→P.316）をご参照ください。
バイブレータ	パワーオン／パワーオフ音と同時に振動するバイブレータのパターンを設定します。 1 振動パターンを選択 ▶ ◉（決定）
ランプ	パワーオン／パワーオフ時に点滅するランプの動作を設定します。 1 ［ON］▶ ◉（選択） 2 ［ランプ色］▶ ◉（選択） 3 ランプ色を選択 ▶ ◉（決定） 4 ［ランプ点滅間隔］▶ ◉（選択） 5 点滅パターンを選択 ▶ ◉（決定）

■お知らせ

- 手順3で［OFF］を選択し、◉（選択）を押すと、パワーオン／パワーオフのすべての設定をOFFにします。
- 手順3のあとでアプリ（リハーサル）を押すと、現在の設定を確認することができます。
- 著作権保護ありのサウンドデータを設定することはできません。

すべての効果音をサイレントに設定

1 待受画面で◉ 2 8

2 アプリ（全サイレント）▶［はい］▶ ◉（決定）

イヤホン〈M29〉

イヤホン装着時のイヤホンの種類／音出力先／オート着信を設定します。

イヤホン種類〈M291〉／音出力先〈M292〉／オート着信〈M293〉

1 待受画面で◉ 2 9

2 設定する項目を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
イヤホン種類	使用するイヤホンの種類に合わせて設定します。 *1*［マイクなし］／［マイクつき］▶ ◉（決定）
音出力先	イヤホン装着時の着信音やEメール／Cメール受信音などの音の出力先を設定します。 *1*［イヤホン+スピーカー］／［イヤホンのみ］▶ ◉（決定）
オート着信	イヤホン装着時に自動で電話に応答するように設定します。呼出時間を1秒～16秒まで設定することができます。 *1*［ON］▶ ◉（決定） 設定を解除する場合は、［OFF］を選択します。 *2* 呼出時間を入力 ▶ ◉（決定）

■お知らせ

- 「音出力先〈M292〉」の設定にかかわらず、フォトやムービー撮影時のシャッター音はスピーカーから鳴ります。
- EZ・FMの音出力先はEZ・FMの設定（→P.291）に従います。

お知らせランプ〈M20〉

不在着信やEZチャンネルプラス／EZチャンネルの更新、簡易留守メモ、未読メール、Touch Messageなどがあるときや、アラーム鳴動時に点滅するランプを設定します。

1 待受画面で◉ 2 0

2 ［不在着信］／［簡易留守メモ］／［未読メール］／［Touch Message］／［アラーム］／［EZチャンネルプラス］▶ ◉（選択）

3 ［ON］▶ ◉（選択）

4 ［ランプ色］▶ ◉（選択）

5 ランプ色を選択 ▶ ◉（決定）

6 ［ランプ点滅間隔］▶ ◉（選択）

7 点滅パターンを選択 ▶ ◉（決定）

画面表示〈M3〉

待受画面の壁紙や時計の表示方法、プライベートフィルタ、画面表示時間などを設定します。

〈画面表示メニュー〉

メインディスプレイ〈M31〉

メインディスプレイの表示方法を設定します。

待受画面〈M311〉

壁紙設定

待受画面の背景に使用する画像を設定します。

1 待受画面で◉ 3 1 1 ▶［壁紙設定］▶ ◉（選択）

2 画像選択方法を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW52SHに用意された壁紙画像一覧から設定します。
データフォルダ	データフォルダに保存されている画像を選択します。画像によっては◎で表示位置を調整します。
ケータイアレンジに従う	すでに設定しているケータイアレンジファイルの待受画像を設定します。
EZwebで探す	待受画像のデータをダウンロードします。
OFF	画像を表示しません。

■ お知らせ

- 部分変更不可のケータイアレンジを設定している場合は、プリセット／データフォルダのデータを設定できません。
- ケータイアレンジを設定していないときは、［ケータイアレンジに従う］の設定ができません。

時計／カレンダー設定

時計やカレンダーを表示したり、そのサイズを調整します。

1 待受画面で◉ 3 1 1 ▶［時計／カレンダー設定］▶ ◉（選択）

2 時計の表示方法を選択 ▶ ◉（決定）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
表示しない	時計を表示しません。
デジタル時計（大）	表示位置を［上］／［中］／［下］から選択します。
デジタル時計（小）	表示位置を［上］／［中上］／［中下］／［下］から選択します。
アナログ時計	表示位置を［左上］／［右上］／［中央］／［左下］／［右下］から選択します。
カレンダー＋時計	カレンダーを表示する月（1ヶ月大／1ヶ月小／2ヶ月／4ヶ月／6ヶ月）を選択します。表示位置は、［1ヶ月小］の場合、［左上］／［右上］／［左下］／［右下］から選択し、［2ヶ月］の場合、［上］／［下］から選択します。
スケジュール表示	時計またはカレンダーとスケジュールの組み合わせを選択します。

■ お知らせ

- 手順2で項目にカーソルを合わせると画面下にプレビューが表示されます。
- 待受画面に表示するカレンダー機能は祝日や日曜日を赤色で表示していますが、カレンダーの「祝日／記念日設定」や「休日設定」（→P.355）とは連動しません。
- 「スケジュール表示」を設定すると、今日と明日の範囲内で、現在時刻から開始時刻が近い順に登録されたスケジュールを最大4件まで待受画面に表示します。

ニュースフラッシュテロップの設定

ニュースフラッシュテロップの表示方法について設定します。

1 待受画面で◉3 1 1 ▶［ニュースフラッシュ設定］▶ ◉（選択）

2 ［ニュースフラッシュテロップ］▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
表示設定	［表示する］／［表示しない］から選択します。
表示位置	［上］／［下］から選択します。
スクロールスピード	［速い］／［標準］／［遅い］から選択します。
文字サイズ	［極小］／［小］／［中］／［大］から選択します。
表示色	［パターン1］～［パターン5］から選択します。

ニュースフラッシュウィンドウの設定

ニュースフラッシュウィンドウの表示方法について設定します。

1 待受画面で◉3 1 1 ▶［ニュースフラッシュ設定］▶ ◉（選択）

2 ［ニュースフラッシュウィンドウ］▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
表示設定	［表示する］／［表示しない］から選択します。
表示位置	［左上］／［右上］／［左下］／［右下］から選択します。

■お知らせ

- 待受画面で ⓒ ▶ ◉（OK）を押して起動させたEZニュースフラッシュのトップ画面で、📖（メニュー）▶［画面設定］▶ ◉（選択）▶［待受画面テロップ表示設定］／［待受画面ウィンドウ表示設定］▶ ◉（選択）を押して、待受画面にニュースフラッシュテロップ／ニュースフラッシュウィンドウを表示するかどうかを設定することができます。
- ニュースフラッシュウィンドウの設定と、時計／カレンダー設定を同時に有効にすると、待受画面で重なって表示されることがあります。この場合には、いずれかの位置を変更するなどして重ならないように設定し直してください。

ショートカットメニューアイコンの表示

ショートカットメニューアイコンの表示／非表示を切り替えます。

1 待受画面で◉3 1 1 ▶［ショートカットアイコン］▶ ◉（選択）

2 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）

［ON］に設定した場合は、ショートカットメニューアイコンが待受画面に表示されます。「ショートカットメニューの利用」（→P.340）で設定している機能のアイコンが表示されます。

プライベートフィルタ〈M312〉

メインディスプレイのプライベートフィルタを有効にして、隣の人から表示内容をのぞかれにくくすることができます。プライベートフィルタは、Taskを長押しして、設定／解除します。

フィルタレベルの設定

1 待受画面で◉3 1 2 ▶［フィルタレベル］▶ ◉（選択）

2 ［濃い］／［標準］／［薄い］▶ ◉（決定）

■お知らせ

- プライベートフィルタを設定している状態で、手順２で項目を選択すると、フィルタレベルを確認することができます。

マナーモード連動の設定／解除

マナーモードを設定したときに、自動的にプライベートフィルタを有効にして、のぞかれにくくすることができます。

1 待受画面で◉ 3 1 2 ▶［マナーモード連動］▶ ◉（選択）

2 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）

メール送信画像〈M313〉／EZ接続画像〈M314〉

Eメール／Cメール送信中、EZweb接続中に表示される画像パターンを設定します。

1 待受画面で◉ 3 1

2 ［メール送信画像］／［EZ接続画像］▶ ◉（選択）

3 画像設定方法を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
プリセット	あらかじめW52SHに用意された画像一覧から設定します。
データフォルダ	データフォルダに保存されている画像から設定します。画像サイズによっては◎で位置を調整します。
ケータイアレンジに従う	すでに設定しているケータイアレンジファイルのメール送信画像／EZ接続画像を設定します。
EZwebで探す	メール送信画像／EZ接続画像のデータをダウンロードします。
OFF	画像を表示しません。

■ お知らせ

- 部分変更不可のケータイアレンジを設定している場合は、プリセット／データフォルダのデータを設定できません。
- EZ接続画像のプリセットデータの種類は選択できません。
- ケータイアレンジを設定していないときは、［ケータイアレンジに従う］の設定ができません。

画面表示時間〈M315〉

照明を消して、節電状態にするまでの時間を設定します。

1 待受画面で◉ 3 1 5

2 ［10秒］／［20秒］／［30秒］／［60秒］／［180秒］／［300秒］▶ ◉（決定）

明るさ設定〈M316〉

メインディスプレイの明るさを調整します。

1 待受画面で◉ 3 1 6

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
自動	明るさセンサーにより自動調整します。
手動	［1］～［15］の15段階から明るさを設定します。

鮮やかモード〈M317〉

メインディスプレイの鮮やかさを設定します。

1 待受画面で◉ 3 1 7

2 ［標準］／［ビビッド］／［シャープネス］／［ダイナミック］▶ ◉（決定）

■ お知らせ

- 項目を選択すると、画面の鮮やかさを確認することができます。

サブディスプレイ〈M32〉

サブディスプレイの表示方法を設定します。

コントラスト〈M321〉

サブディスプレイの明るさとコントラストを変更します。

1 待受画面で◉ 3 2 1

2 ◎でサブディスプレイの明るさとコントラストを選択 ▶ ◉（決定）

［1］～［5］の5種類の組み合わせから選択します。

照明時間〈M322〉

サイドキー操作後のサブディスプレイのバックライト点灯時間を設定します。

1 待受画面で◉ 3 2 2

2 ［2秒］／［5秒］／［10秒］／［20秒］／［30秒］▶ ◉（決定）

■お知らせ

- オープンポジションからクローズポジションへ本体を閉じた場合、サブディスプレイのバックライトは約2秒間点灯します。本体を閉じた場合の照明時間は変更できません。

ニュースフラッシュテロップ〈M323〉

ニュースフラッシュ受信時にサブディスプレイにニュースフラッシュテロップを表示するかどうかを設定します。

1 待受画面で◉ 3 2 3

2 ［表示する］／［表示しない］▶ ◉（決定）

着信時相手表示〈M33〉

着信時にメインディスプレイ、サブディスプレイに相手の名前や電話番号を表示するかどうかを設定します。

1 待受画面で◉ 3 3

2 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）▶ ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）

■ご注意

- 「アドレス帳制限〈M422〉」（→P.328）を［ON］／［OFF］に設定した場合に表示される着信時相手表示設定と連動します。

照明〈M34〉

メインディスプレイの各画面の照明の点灯時間を設定します。設定時間によって、電池の消耗に影響します。

通常画面〈M341〉／メール画面〈M342〉／EZweb画面〈M343〉

1 待受画面で◉ 3 4

2 ［通常画面］／［メール画面］／［EZweb画面］▶ ◉（選択）

3 ［5秒］／［10秒］／［20秒］／［30秒］／［60秒］／［180秒］／［300秒］▶ ◉（決定）

■ご注意

- 照明点灯をOFFに設定することはできません。
- 「画面表示時間〈M315〉」（→P.322）よりも長く設定している場合は、「画面表示時間〈M315〉」で設定している時間が優先されます。

■お知らせ

• EZテレビ（ワンセグ）を視聴中は、照明設定に関係なく、視聴終了まで点灯します。

文字表示設定〈M35〉

各種機能で使用する文字のサイズ／書体／太さを設定します。

文字サイズ〈M351〉

画面に表示する文字サイズを設定します。

1 待受画面で◉ 3 5 1

2 設定する項目を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
一括設定	[入力文字]／[メール表示]／[EZweb表示]／[アドレス帳]の文字サイズを一括で設定できます。 [極小]／[小]／[中]／[大]／[極大]から選択します。
入力文字	[極小]／[小]／[中]／[大]／[極大]から選択します。
メール表示	[極小]／[小]／[中]／[大]／[極大]から選択します。
EZweb表示	[極小]／[小]／[中]／[大]／[極大]から選択します。
アドレス帳	[小]／[中]／[大]／[極大]から選択します。

文字書体〈M352〉

画面に表示する文字書体を設定します。

1 待受画面で◉ 3 5 2

2 [通常]／[POP] ▶ ◉（決定）

文字太さ〈M353〉

画面に表示する文字の太さを設定します。

1 待受画面で◉ 3 5 3

2 [細]／[普通]／[太] ▶ ◉（決定）

■ご注意

• 文字色によっては、文字の太さが変わる場合があります。

時報〈M36〉

決まった時刻（毎時ちょうど）に時報を鳴らします。

時報の設定

例：9時、12時、17時に時報を鳴らす

1 待受画面で◉ 3 6 ▶ [ON] ▶ ◉（決定）

2 [時刻設定] ▶ ◉（選択）▶ [09時] ▶ ◉（選択）▶ [12時] ▶ ◉（選択）▶ [17時] ▶ ◉（選択）▶ アプリ（完了）

3 [時報音] ▶ ◉（選択）▶ パターンを選択 ▶ ◉（決定）

4 [音量] ▶ ◉（選択）▶ ◎で音量を調節 ▶ ◉（決定）

5 [鳴動時間] ▶ ◉（選択）▶ 鳴動時間（02～59秒）を入力 ▶ ◉（決定）

6 📖（保存）

設定した時刻になると

時報音が鳴り、ランプが点灯して時刻をお知らせします。◉（停止）を押すと時報音を止めることができます。

■ ご注意

- 時報は待受画面のみで鳴動します。操作中や、電源が入っていない場合には鳴動しません。
- ［音量］を［サイレント］に設定している場合やマナーモード設定中は、時報を［ON］に設定していても時報音は聞こえません。

■ お知らせ

- Task 以外の任意のキーを押しても、時報音を止めることができます。
- 時報音パターンや音量を確認する場合は、手順3または手順4で時報音パターンや音量を選択して アプリ（再生）を押します。

プライバシー〈M4〉

プライバシーを守るために、W52SHの操作をロックしたり、特定の着信を自動的に拒否するなどの設定をします。

〈プライバシーメニュー〉

セキュリティロック〈M41〉

他人から無断で使用されるのを防ぐために、ロックNo.（→P.39）を入力しないと操作ができないように設定します。また、ロックNo.も変更できます。

オートロック〈M411〉

電源を入れるたびにロックされ、ロックを解除するまで操作ができなくなる無断使用防止機能です。

1 待受画面で◉ 4 1 1

2 ［ON］▶ ◉（決定）

設定を解除するには［OFF］を選択します。

3 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）

再ロック設定画面が表示されます。

4 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）

［ON］にした場合は、ロック解除して操作を行ったあと10秒以上経つと、自動的にオートロックが［ON］に切り替わります。［OFF］の場合は、次回電源を入れ直すまでロックは解除されたままになります。

オートロックを一時解除するには、任意のキーを押してからロックNo.（→P.39）を入力します。

■ お知らせ

- オートロック中は、電源を切る／ダイヤルキーを押す／緊急発信（「110」、「118」、「119」）へのダイヤル発信のみが可能です。
- オートロック中も、着信した電話に応答／応答保留／着信音量調節／受話音量調節の操作ができます。

FeliCaロック〈M412〉

FeliCa機能を他人に使用されないよう、ロックをかけます。詳しくは、P.260をご参照ください。

遠隔ロック〈M413〉

W52SHを紛失した場合などに、特定の電話からW52SHへ電話をかけて着信を繰り返すことによりW52SHを他人が使えないように遠隔操作で「オートロック〈M411〉」(→P.325)、「FeliCaロック〈M412〉」(→P.260)、「アドレス帳制限〈M422〉」(→P.328)を[ON]に、「着信時相手表示〈M33〉」(→P.323)を[OFF]にし、ロックをかけることができます。また、遠隔ロックを事前に設定していない場合でも、電話でauお客様センターから、またはパソコンでMyKDDIサイトからお手続きいただくことで、遠隔操作でロックをかけることができます。(安心ロックサービス)

遠隔ロックの動作条件を設定する

遠隔ロックを利用するには、ロックをかけるための電話番号の登録が必要です。

1 待受画面で◉ 4 1 3

2 [ON] ▶ ◉(決定)

設定を解除するには[OFF]を選択します。

3 ロックNo.(→P.39)を入力 ▶ ◉(決定)

4 設定を選択 ▶ ◉(選択)

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
指定時間	最初の着信から、設定した回数の着信があるまでの制限時間(1～10分)を選択します。 **1 時間を選択 ▶ ◉(決定)**
着信回数	遠隔ロックが起動するまでの着信回数(3～10回)を選択します。 **1 着信回数を選択 ▶ ◉(決定)**
本体ロック解除	[有効]に設定した場合、待受画面でロック解除画面が表示されます。[無効]にすると解除画面が表示されません。 **1 [有効]/[無効] ▶ ◉(決定)**
番号リスト	遠隔ロックを起動するための発信元電話番号を設定します。最大3件まで登録できます。 **1 電話番号を登録する項目を選択 ▶ ◉(選択)** **2 [直接入力]/[アドレス帳引用]/[プロフィール引用]/[着信履歴]/[発信履歴]/[公衆電話] ▶ ◉(決定)** **3 電話番号を入力/選択 ▶ ◉** [公衆電話]の場合は、電話番号の入力/選択の必要はありません。

5 アプリ(完了)

■ お知らせ

- 登録済みの番号リストを選択すると次の操作を行うことができます。

項目	概要
編集	登録されている電話番号を再設定します。
削除	登録されている電話番号を削除します。

遠隔ロックをかける

あらかじめ登録した電話から、設定した条件(発信元番号・着信回数・指定時間)でW52SHへ電話をかけると、遠隔ロックを設定した旨のガイダンスが流れ、オートロックとFeliCaロック、アドレス帳のアクセス制限を設定できます。

■ お知らせ

- 遠隔ロックを作動させるには、発信者番号を通知してW52SHへ電話をかけてください。
- W52SHの電源を切っている場合、圏外にある場合、圏内でも電波が弱い所にある場合、「電波OFFモード〈M53〉」(→P.334)を[通話・メール停止]に設定している場合は、遠隔ロックが作動しません。

■お知らせ

- au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックや遠隔ロックの解除ができません。
- 遠隔ロックをかける操作中に、W52SHで着信を受けた場合、着信を拒否をした場合、お留守番サービスに転送された場合も1回としてカウントされます。
- 次の場合は、着信カウントがリセットされます。
  - ・指定時間内に着信回数を満たさなかった場合
  - ・電源を切っている場合
  - ・機能リセット（→P.331）、オールリセット（→P.331）を行った場合
  - ・遠隔ロックの設定を変更した場合
  - ・遠隔ロックをOFFにした場合
- 次の場合は着信の回数はカウントされません。
  - ・非通知または通知不可能により発信者番号が通知されない場合
  - ・話中転送またはフル転送により着信を転送した場合
  - ・通話中の割込着信の場合
- 登録されている電話番号からの着信は個別にカウントされます。

遠隔ロックを解除する

遠隔ロックをかける時と同じ条件でW52SHへ電話をかけると、遠隔ロックを解除することができます。また、本体ロック解除の設定を「有効」にしている場合は、ロックNo.（→P.39）を入力して解除することができます。

安心ロックサービスで遠隔ロックをかける

事前に遠隔ロックの設定をしていない場合に、auお客様センターへ電話したり、パソコンからのお手続きをすることで、遠隔操作で「オートロック〈M411〉」（→P.325）、「FeliCaロック〈M412〉」（→P.260）、「アドレス帳制限〈M422〉」（→P.328）を［ON］に、「着信時相手表示〈M33〉」（→P.323）を［OFF］にし、ロックをかけることができます。安心ロックサービスは無料で利用できます。

auお客様センターに電話をして遠隔ロックをかける／解除する

au電話から：局番なし　113（無料）
au以外の携帯電話、一般電話から：0077−7−113（無料）（受付時間：24時間）
音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

パソコンから遠隔ロックをかける／解除する

MyKDDI（http://my.kddi.com/）にログインし、画面の指示に従ってお手続きをしてください。※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。（紛失後のお申し込みでもご利用になれます。）

安心ロックサービスご利用にあたっての注意

- ● W52SHの電源を切っている場合、圏外にある場合、圏内でも電波が弱い所にある場合、「電波OFFモード〈M53〉」（→P.334）が［通話・メール停止］に設定されている場合は、遠隔ロックが作動しません。
- ● au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や遠隔ロックの解除ができません。
- ● 安心ロックサービスを利用してW52SHをロックした場合、「本体ロック解除」の設定の動作は、「本体ロック解除」（→P.326）で設定した動作となります。
- ● 安心ロックサービスはご契約者からのお申し出の場合にロックをかけます。
- ●「本体ロック解除」（→P.326）を［無効］に設定した場合、ロック解除画面は表示されません。もう一度安心ロックサービスをご利用いただくか、遠隔ロック設定した条件でW52SHに電話をかけると解除することができます。
- ● W52SHを紛失の際は、遠隔ロックに加えて紛失時の手続きを行うことをおすすめします。詳しくはauアフターサービス（→P.401）をご参照ください。

ロックNo.変更〈M414〉

ロックNo.を変更します。指定できるのは、4～8桁の任意の数字です。組み合わせは0000～99999999です。

1 待受画面で⦿ 4 1 4

2 ［変更する］▶ ◉（決定）

3 現在のロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）

4 新しいロックNo.を入力 ▶ ◉（決定）▶ 新しいロックNo.を再度入力 ▶ ◉（決定）

5 ［変更する］▶ ◉（決定）

■ ご注意

- ロックNo.をお忘れになると、各種操作ができなくなります。ロックNo.変更の際は、ロックNo.の管理に十分ご注意ください。

アクセス制限〈M42〉

各種機能へのアクセスや操作を、ロックNo.で制限します。

ダイヤル発信制限〈M421〉／メール制限〈M423〉／EZweb制限〈M424〉／EZアプリ制限〈M425〉／ハロー制限〈M426〉／PCサイトビューアー制限〈M428〉

1 待受画面で◉ 4 2

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
ダイヤル発信制限	アドレス帳に登録されたデータ以外の発信を制限します。
メール制限	メールに関連する操作を制限します。外部機器、microSDカードからのメールの取り込みや速メールも制限されます。
EZweb制限	EZwebに関連する操作を制限します。EZweb経由で行う設定も制限されます。
EZアプリ制限	EZアプリに関連する操作を制限します。
ハロー制限	Hello Messengerに関連する操作を制限します。
PCサイトビューアー制限	PCサイトビューアーに関連する操作を制限します。

3 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）

4 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）

■ お知らせ

- ダイヤル発信制限中でも、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）への緊急通報は発信できます。
- ダイヤル発信制限中でも、アドレス帳を呼び出して電話をかけることはできます。
- メール制限中でも、メールは受信できます。
- ハロー制限中でも、ミーティングのお誘いを受けるとHello Messengerが起動します。なお、「ハロー着信制限〈M44〉」（→P.331）を設定するとアドレス帳に登録されていない相手からのお誘いを制限することができます。
- PCサイトビューアーを待受画面に指定している場合、PCサイトビューアー制限中は、待受指定の表示はされません。

アドレス帳制限〈M422〉

閲覧、登録、修正、削除などのアドレス帳に関連する操作を制限します。スピードダイヤル、速メール（→P.83）も制限されます。
アドレス帳制限を［ON］／［OFF］に設定した場合も着信時に相手を表示する／しないを設定します。

1 待受画面で◉ 4 2 2

2 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）

3 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）

着信時相手表示の設定画面が表示されます。

4 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）

■ ご注意

- アドレス帳制限から設定する着信時相手表示設定は、「着信時相手表示〈M33〉」（→P.323）と連動します。

シークレット〈M427〉

他人に知られたくないアドレス帳、タスクリスト、スケジュールをシークレット登録することができます。シークレット登録したデータは、シークレットを［表示する］に設定しない限り、表示されません。

1 待受画面で◉4 2 7

2 ［表示する］／［表示しない］▶ ◉（決定）

3 ロックNo.（→P.39）を入力▶ ◉（決定）

■ ご注意

- シークレット機能を使用するには、各アドレス帳、タスクリスト、スケジュールのシークレット登録を［ON］に設定しておく必要があります。
- 電源を切るとシークレットは［表示しない］になります。

■ お知らせ

- シークレットを［表示する］に設定すると、メインディスプレイに「🔧」が表示されます。

着信拒否〈M43〉

着信を自動的に拒否したい電話番号を設定します。迷惑電話などの防止に役立ちます。

指定番号〈M431〉

特定の電話番号からの着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で◉4 3

2 ロックNo.（→P.39）を入力▶ ◉（決定）

3 ［指定番号］▶ ◉（選択）▶［ON／OFF設定］▶ ◉（選択）

4 項目を選択▶ ◉（決定）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
拒否解除	着信拒否を解除します。
拒否メッセージ	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断します。
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否します。

5 ［指定番号一覧］▶ ◉（選択）

6 電話番号を登録する項目を選択▶ ◉（選択）

7 電話番号設定方法を選択▶ ◉（決定）

8 電話番号を設定▶ ◉

電話番号を入力または選択します。

■ お知らせ

- 指定番号一覧の電話番号は着信拒否を解除しても削除されません。なお、電話番号を削除する場合は、削除する電話番号を選択▶ クリア（削除）▶［はい］▶ ◉（決定）を押します。

非通知〈M432〉

電話番号を通知していない着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で◉4 3

2 ロックNo.（→P.39）を入力▶◉（決定）

3 ［非通知］▶◉（選択）

4 項目を選択▶◉（決定）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
拒否解除	着信拒否を解除します。
拒否メッセージ1	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断します。
拒否メッセージ2	「発信者番号が通知されておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」とメッセージを再生後、通話を切断します。
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否します。

公衆電話〈M433〉／通知不可能〈M434〉

公衆電話からの着信、電話番号を通知できない電話機からの着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で◉4 3

2 ロックNo.（→P.39）を入力▶◉（決定）

3 ［公衆電話］／［通知不可能］▶◉（選択）

4 項目を選択▶◉（決定）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
拒否解除	着信拒否を解除します。
拒否メッセージ	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断します。
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否します。

アドレス帳登録外〈M435〉

アドレス帳に登録されていない電話番号からの着信に対して着信拒否を設定します。

1 待受画面で◉4 3

2 ロックNo.（→P.39）を入力▶◉（決定）

3 ［アドレス帳登録外］▶◉（選択）

4 項目を選択▶◉（決定）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
拒否解除	着信拒否を解除します。
拒否メッセージ	「この番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生後、通話を切断します。
簡易留守メモ	簡易留守メモに設定します。
無応答切断	着信動作を行わずに着信を拒否します。

全解除〈M436〉

すべての着信拒否設定を解除します。

1 待受画面で◉4 3

2 ロックNo.（→P.39）を入力▶◉（決定）

3 ［全解除］▶◉（選択）

ハロー着信制限〈M44〉

[ON] に設定すると、アドレス帳に登録されていない相手からのHello Messengerを着信しません。

1 待受画面で⊙ 4 4

2 [ON] ／ [OFF] ▶ ⊙（決定）

3 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ⊙（決定）

リセット〈M45〉

機能設定や、メモリに保存されている内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

1 待受画面で⊙ 4 5

2 リセット項目を選択 ▶ ⊙（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
機能リセット〈M451〉	各機能の設定値をお買い上げ時の状態に戻します。
メモリリセット〈M452〉	メモリに記憶された内容をすべて削除します。EZアプリも削除されます。
EZアプリリセット〈M453〉	EZアプリを削除します。また、EZアプリ設定をお買い上げ時の状態に戻します。
オールリセット〈M454〉	各機能の設定値をお買い上げ時の状態に戻し、メモリに関するすべての内容、EZアプリを削除します。
辞書リセット〈M455〉	変換辞書の学習内容とユーザー辞書を削除し、ダウンロード辞書を解除します。
入力文字履歴リセット〈M456〉	絵文字・記号・顔文字の履歴を消去します。

3 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ⊙（決定）

4 [はい] ▶ ⊙（決定）

ご注意

- リセットを行う場合は、十分に充電を行い、絶対に途中で電池パックを外さないでください。
- 設定値やメモリ内容などは、リセット前の状態には戻せません。大切な情報はリセットする前に控えをとっておいてください。
- 「メモリリセット〈M452〉」、「EZアプリリセット〈M453〉」、「オールリセット〈M454〉」を行うと、サービスを登録していないFeliCa対応EZアプリが削除されます。また、リセットを行うと各設定がお買い上げ時の内容に戻ります。なお、サービスが登録されているFeliCa対応EZアプリは、リセットを行ってもお買い上げ時の内容には戻りません。

お知らせ

- リセットを行っても、microSDカードのデータは削除されません。また、ロックNo.はリセットされません。
- リセットを行った際に変更される設定値については、P.411をご参照ください。
- リセットにより削除されるサポートブック、EZアプリは、SH@ez（→P.184）から再度ダウンロードすることができます。

発信者番号通知〈M46〉

W52SHから電話をかけたときに、お客様の電話番号を相手に通知するかどうかを設定します。

1 待受画面で⊙ 4 6

2 [ON] ／ [OFF] ▶ ⊙（決定）

■ご注意

- 発信者番号はお客様の大切な個人情報です。発信者番号通知の設定を変更するときは十分ご注意ください。また、設定は電源を切っても記憶されます。
- 「発信番号表示サービス」（→P.387）の契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知を［ON］に設定しても相手に電話番号が通知されません。番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■お知らせ

- 発信者番号通知を［OFF］に設定しても、Cメールを送信したときには発信者番号が通知されます。
- アドレス帳ごとに「186」や「184」を設定している場合は、発信者番号通知はその設定を優先します。
- 電話番号の前に「186」や「184」を付けて電話をかけると、発信者番号通知の設定にかかわらず、電話番号を通知する（186）／しない（184）を設定して発信することができます。

PINコード設定〈M47〉

PINコードには、PIN1コード、セキュリティ PINコード、署名PINコードの３つがあります。各PINコードについては、P.39をご参照ください。

PINコード変更〈M471〉

各PINコードをお客様の必要に応じて変更します。指定できるのは、４～８桁の任意の数字です。

1 待受画面で◉［4］［7］［1］

2 ［PIN1コード］／［セキュリティ PINコード］／［署名PINコード］▶◉（選択）

署名PINコードを変更する場合は、証明書を選択し、◉（選択）を押します。

3 現在のPINコードを入力

4 新しいPINコードの欄を選択▶新しいPINコードを入力

5 確認用PINコードの欄を選択▶新しいPINコードを再度入力

6 ◉（決定）

■ご注意

- PIN1コード／セキュリティ PINコードを変更する場合は、［入力要否設定］をあらかじめ［入力必要］に設定してください。
- PINコードの入力を連続３回間違えると、コードがロックされます。入力間違いにはご注意ください。

■お知らせ

- PIN１コード／セキュリティ PINコードは、お買い上げ時は「1234」に設定されています。

入力要否設定〈M472〉

電源を入れたときにPIN１コードを入力するかどうか、au証明書利用時にセキュリティ PINコードを入力するかどうかを設定します。

1 待受画面で◉［4］［7］［2］

2 ［PIN1コード］／［セキュリティ PINコード］▶◉（選択）

3 ［入力必要］／［入力不要］▶◉（選択）

4 PINコードを入力

5 ◉（決定）

■ご注意

- PINコードの入力を連続３回間違えると、コードがロックされます。入力間違いにはご注意ください。

PINコードロックの解除

PIN1コード、セキュリティ PINコード、署名PINコードは、入力を連続で3回間違えるとコードがロックされて、操作が不可能になります。PINコードロックを解除するには、PINロック解除コードが必要になります。

● PIN1コード／セキュリティ PINコードのロック解除コードは、au ICカードが取り付けられているプラスティックカード裏面に印字されています。
● 署名PINコードは、署名を行う証明書によって異なります。発行元にお問い合わせください。

■ ご注意

- PINコードがロックされると、電源を入れ直すなどしてもすぐにPINロック解除コード画面が表示され、ロック解除するまでW52SHの操作が行えません。
- ロック解除後は、ロックを解除するときに設定した新しいPINコードをお使いください。以前のPINコードを入力しても認識されません。
- PINロック解除コードの入力を10回連続で間違えると、操作ができなくなります。
  ・PIN1コード、セキュリティ PINコードのPINロック解除コードを間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
  ・署名PINコードのPINロック解除コードを間違えた場合は、各署名用証明書の発行元へお問い合わせください。

証明書設定〈M48〉

au ICカードに保存されている証明書情報の表示、設定の変更を行います。

1 待受画面で⦿ [4] [8]

2 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
証明書表示〈M481〉	au ICカードに保存されている証明書の一覧と内容を表示します。 **1 証明書を選択 ▶ ⦿（選択）**
送出確認設定〈M482〉	au ICカードに保存されている証明書を外部に送出するときに確認画面を表示するかどうかを設定します。 **1 ［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）**
ルート認証局〈M483〉	ルート認証局が発行している認証情報の有効／無効を設定します。無効に設定した証明書は使用できなくなります。 **1 証明局を選択 ▶ [□]** 証明書が有効の場合は無効に、無効の場合は有効になります。

■ お知らせ

- Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書（au証明書）をSecurity Pass対応サイトへ送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。
  Security Passにて発行されるau証明書（無料）は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、お使いください。
  （参考）
  ・利用者証明書： 利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。
  Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
  ※au ICカード内には最大4枚の利用者証明書を格納することができます。
  ・ルート証明書： 証明書の発行元（認証会社）を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。
  証明書内容
  ・CN =(Common Name) 識別名
  ・O =(Organization) 会社名
  ・C =(Country) 国名
  ・有効期限=au証明書の有効期間は2年、更新可能期間は期限満了の30日前から
  ・シリアル番号

■お知らせ

- au証明書取得について
  au証明書は、Security Pass対応サイトにおいて必要となり、Security Pass対応サイトから取得することが可能です。なお、Security Pass対応サイトで取得できない場合は、EZwebにて以下のURLに接続することにより可能です。
  http://au-spdl.kddi.jp/spdl/reception
- ルート証明局の有効／無効設定時、証明局を選択して◉（選択）を押すと、証明局の詳細が表示されます。

緊急用位置確認〈M49〉

緊急通報位置通知（→P.46）により、お客様の現在地通知が完了した日時を確認できます。

1 待受画面で◉ 4 9

2 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）

3 ◉（OK）

ユーザー補助〈M5〉

W52SHの操作を補助する設定です。

〈ユーザー補助メニュー〉

設定状況確認〈M51〉

［設定］の主な機能の設定状況を一覧で確認します。

1 待受画面で◉ 5 1

2 確認する項目を選択 ▶ ◉（選択）

文字入力設定〈M52〉

文字入力に関する設定を行います。詳しくは、「文字入力」（→P.56）をご参照ください。

項目	参照ページ
ユーザー辞書〈M521〉	P.66
ダウンロード辞書〈M522〉	P.66
定型文編集〈M523〉	P.68
顔文字編集〈M524〉	P.68
入力設定〈M525〉	P.69

電波OFFモード〈M53〉

電波の送受信を停止する機能です。電波OFFモードが［通話・メール停止］の間は、メインディスプレイに「OFF」が表示され、電波の送受信に関連する操作が行われると、通信できないことをメッセージでお知らせします。

1 待受画面で◉ 5 3

2 ［通話・メール停止］／［通話・メール可能］ ▶ ◉（決定）

自動時刻補正〈M54〉

正しい日付と時刻を保つための機能です。常に時刻が正確に設定されるように［自動補正］にしておくことをおすすめします。

1 待受画面で◉ 5 4

2 項目を選択 ▶ ◉（決定）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
自動補正	自動的に日時が修正されます。
手動設定	手動で時刻を設定します。 **1 ダイヤルキーで日時を入力 ▶ ◉（決定）**

ご注意

- ［手動設定］に変更する際、ケータイアップデートの予約（→P.375）がされていた場合は、予約を解除する確認画面が表示されます。［はい］を選択して◉（決定）を押すと、予約が解除され、手動設定が完了します。［いいえ］を選択した場合は、自動時刻補正の変更をせずに、ユーザー補助画面へ戻ります。

お知らせ

- 「自動時刻補正」が［自動補正］の場合は、電源を入れたとき、圏外から圏内へ移動したとき、1日1回0時のタイミングで時刻の自動補正が行われます。また、［手動設定］から［自動補正］に変更した直後にも、時刻補正を行います。
- 圏外やau ICカード未装着では、時刻の自動補正は行われません。
- 電池パックを外して再度取り付けた場合、電源を入れたときに時刻が正しく表示されないことがあります。

番号付加設定〈M55〉

プレフィックスや市外局番メモリの登録を行います。

1 待受画面で◉ 5 5

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
プレフィックス設定〈M551〉	電話番号の前にあらかじめ登録した番号を付加する機能です。付加する番号を登録します。 **1 登録する項目を選択 ▶ アプリ（編集）** **2 プレフィックス番号の名称（最大で全角5文字、半角10文字）を入力 ▶ ◉（決定）** **3 登録番号を入力 ▶ ◉（登録）**
市外局番メモリ〈M552〉	よくかける地域の市外局番を登録しておくと、電話番号を入力するときに市外局番を省略することができる機能です。市外局番を登録します。 **1 ［ON］ ▶ ◉（決定）** **2 0から始まる市外局番を入力 ▶ ◉（決定）**

お知らせ

- 「プレフィックス設定〈M551〉」に登録できる件数は最大5件、1件あたり10桁までです。ただし、登録番号1にはau国際電話サービス（005345）が登録されており、編集することはできません。
- 「プレフィックス設定〈M551〉」に登録した番号を削除する場合は、削除する項目を選択して▭（削除）を押します。また、◉（詳細）を押すと登録内容を表示することができます。
- 「市外局番メモリ〈M552〉」を登録しておくと、市内局番から電話番号を入力して⌒を押しても、市外局番を自動的に付加して発信します。

エニーキーアンサー〈M56〉

着信時に応答するキーを設定します。
［ON］に設定すると、着信時に[通話]および、[1]～[9]、[0]、[*]、[#]のキーを押しても応答できます。
［OFF］に設定すると、[通話]を押したときのみ応答できます。

1 待受画面で◉[5][6]

2 ［ON］／［OFF］▶◉（決定）

通話中クローズ〈M57〉

通話中に本体を閉じたときの動作を設定します。

1 待受画面で◉[5][7]

2 項目を選択▶◉（決定）
設定できる項目は次のとおりです。

項目	設定内容
終話	本体を閉じると通話を終了します。
ミュート	本体を閉じても通話は継続し、送話音声をミュートします。再度本体を開くと通話を再開します。

ケータイアップデート〈M58〉

W52SHの機能をEZweb経由で最新の状態にします。詳しくは、「ケータイアップデートの利用」（→P.372）をご参照ください。

画面回転動作〈M59〉

待受画面でW52SHをビューアポジションへ切り替えたときに起動する機能を設定します。

1 待受画面で◉[5][9]

2 ［何も起動しない］／［Media Tuner起動］／［フォトカメラ起動］／［ムービーカメラ起動］▶◉（決定）

ビューアポジション設定〈M50〉

サイドキーロック中（→P.345）にビューアポジションにしたときのサイドキー操作の有効／無効を設定します。

1 待受画面で◉[5][0]

2 ［サイドキーロック有効］／［サイドキーロック無効］▶◉（決定）

ご注意

- お買い上げ時には［サイドキーロック無効］に設定されています。カバンなどに入れて持ち運ぶ際など、サイドキーの誤動作／誤操作による課金にご注意ください。

通信〈M6〉

W52SHと外部機器とのデータ送受信に関する設定を行います。

〈通信メニュー〉

■お知らせ

- W52SHとパソコンのUSBケーブル接続には、USBドライバのインストールが必要です。USBドライバのインストールについての詳細は、W52SH CD-ROMブックレットをご参照ください。

通信環境確認〈M61〉

W52SHの通信環境の状況を表示します。詳しくは、P.393をご参照ください。

データ転送モード〈M62〉

W52SHと外部機器とを接続してデータ転送を行います。転送できるデータの種類や操作については、P.365をご参照ください。

マスストレージモード〈M63〉

USBケーブルでW52SHとパソコンを接続し、microSDカードに保存されているデータをパソコンから読み書きできる状態に設定します。接続方法など詳しくは、P.178をご参照ください。

USB設定〈M64〉

待受画面表示時に、USBケーブルで外部機器と接続したときの動作について設定します。

1 待受画面で⦿ 6 4

2 項目を選択 ▶ ⦿（決定）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
データ転送モード	データ転送モードでの接続を行います。
マスストレージモード	マスストレージモードでの接続を行います。
接続時に選択	待受画面でUSBケーブルを接続すると、［データ転送モード］と［マスストレージモード］のどちらで通信するかを選択する画面が表示されます。

ネットワーク〈M7〉

ネットワークを経由して受けることができる特別な電話番号（ネットワーク特番）を呼び出すための機能です。サービスの詳しい説明については、「auのネットワークサービス」（→P.376）をご参照ください。

〈ネットワークメニュー〉

項目		参照ページ
お留守番サービス〈M71〉	留守伝言再生〈M711〉	P.379
	留守番開始１〈M712〉	P.377
	留守番開始２〈M713〉	P.377
	留守番停止〈M714〉	P.378
	応答内容変更〈M715〉	P.380
	英語ガイダンス〈M716〉	P.382
	日本語ガイダンス〈M717〉	P.382
割込通話サービス〈M72〉	割込通話開始〈M721〉	P.386
	割込通話停止〈M722〉	P.386

項目		参照ページ
着信転送サービス〈M73〉	転送先登録〈M731〉	P.383
	無応答転送開始〈M732〉	P.383
	話中転送開始〈M733〉	P.383
	フル転送開始〈M734〉	P.384
	選択転送開始〈M735〉	P.384
	転送停止〈M736〉	P.384
番号通知リクエスト〈M74〉	サービス起動〈M741〉	P.388
	サービス停止〈M742〉	P.388

プロフィール〈M0〉

プロフィールには、お客様の情報を登録できます。また、プロフィールに登録された情報は、メール送信時の送信者情報などに利用されます。

1 待受画面で◉ 0

アドレス帳とよく似た構成になっています。「基本」／「詳細」の２つのタブがあり、◎でタブを切り替えることができます。
表示される項目は次のとおりです。

〈プロフィール画面〉

項目		概要
基本	名前	名前（最大で全角12文字、半角24文字）を入力します。
	よみ（ヨミガナ）	ヨミガナ（最大で半角24文字）を入力します。
	電話番号１	お客様のW52SHの電話番号を表示します。（変更不可）
	電話番号種別１	「携帯」に自動設定されます。（変更不可）
	電話番号２／３	電話番号（最大で36桁まで）を入力します。（２件まで）
	電話番号種別２／３	電話番号種別を［電話（設定なし）］／［携帯］／［自宅］／［仕事］／［PHS］／［FAX］から選択します。
	Eメール１	お客様のW52SHのEメールアドレスを表示します。（自動的に表示）
	Eメールアドレス種別１	「携帯」に自動設定されます。（変更不可）
	Eメール２／３	Eメールアドレス（最大で半角64文字）を入力します。（２件まで）
	Eメールアドレス種別２／３	アドレス種別を［Eメール（設定なし）］／［携帯］／［自宅］／［学校］／［仕事］／［PHS］から選択します。
	ICCID※1	お客様のW52SHに挿入されているau ICカード識別番号を表示します。（変更不可）
詳細	画像	画像を［設定なし］／［データフォルダ］／［フォト撮影］／［ムービー撮影］から選択します。※2 ［フォト撮影］／［ムービー撮影］を選択すると、カメラを起動し、撮影を行います。
	着信画像表示	［画像］で設定した画像を、着信時に表示するかどうかを［ON］／［OFF］で設定します。
	住所	住所（最大で全角40文字、半角80文字）を入力します。
	GPS情報	EZナビ機能を利用してGPS情報を設定します。
	誕生日	生年月日を入力します。［設定なし］にすることもできます。
	星座	星座を13星座から選択します。［設定なし］にすることもできます。
	血液型	血液型をA、B、O、AB型から選択します。［設定なし］にすることもできます。
	メモ	メモ（最大で全角40文字、半角80文字）を入力します。

※1　編集時は表示されません。
※2　240×400ドットまでの１画像を設定できます。

■ お知らせ

- プロフィール画面でｱﾌﾟﾘ（赤外線）を押すと、赤外線通常送信でプロフィールを送信することができます。（→P.369）

機能設定

■ お知らせ

- プロフィール画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要	
編集	プロフィールを編集します。 **1 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）** **2 各項目を編集 ▶ アプリ（登録）**	
発信	お客様のW52SH以外の電話番号へ電話をかけます。	
特番付加	特番、プレフィックスを付加してお客様のW52SH以外の電話番号へ電話をかけます。	
Cメール作成	電話番号を宛先とするCメールを作成します。	
Eメール作成	宛先（1件）	選択したEメールアドレスを宛先とするEメールを作成します。
	添付（1件）	プロフィールをvCard形式に変換し、ファイルを添付したEメールを作成します。
	添付（GPS情報）※	プロフィールのGPS情報が本文に入力されたEメールを作成します。
デコレーションメール作成	宛先（1件）	選択したEメールアドレスを宛先とするデコレーションメールを作成します。
	添付（1件）	プロフィールをvCard形式に変換し、ファイルを添付したデコレーションメールを作成します。
	添付（GPS情報）※	プロフィールのGPS情報が本文に入力されたデコレーションメールを作成します。
データ保存／送信	データフォルダへコピー	データフォルダまたはmicroSDカードへプロフィールをコピーします。
	赤外線通常送信	赤外線通常送信でプロフィールを送信します。（→P.369）
	シンプルショット送信	シンプルショット送信でプロフィールを送信します。（→P.369）
	TouchMsg送信	Touch Message送信でプロフィールを送信します。（→P.267）

※ GPS情報が登録されている場合のみ選択できます。

- プロフィール編集時に表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
項目コピー	設定済みの項目内容をメモリへ記憶します。
項目削除	設定済みの項目内容を削除します。
全項目削除	設定済みのすべての項目内容を削除します。

ガイド機能〈M#〉

1 待受画面で◉ #

ガイド機能が表示されます。

2 ✉／E でメニューを移動

〈ガイド機能〉

機能設定

便利な機能

ショートカットメニューの利用

ショートカットメニューに機能を登録すると、通常はメインメニューから何回かキーを押して操作しなければ起動できない機能を、待受画面からすばやく呼び出すことができます。
お買い上げ時に登録されている機能は変更することができます。

ショートカットメニューから機能を呼び出す

1 待受画面で◎

ショートカットメニューが表示されます。操作を行わずに画面を閉じるには、クリア/メモを押します。

2 呼び出す機能を選択 ▶ ◉（選択）

登録されている機能が起動します。
未登録の項目を選択すると、新規登録となります。

ショートカットメニュー
1 カレンダー表示
2 電卓
3 アラーム
4 メモ帳
5 スケジュール新規作成
6 赤外線受信
7 タイマー
8 録画予約スケジュール
9 視聴予約スケジュール
待受画面での数字キー長押しでショートカット起動できます

〈ショートカットメニュー〉

■ お知らせ

• 待受画面で1～9を長押ししても、該当する機能を呼び出すことができます。

ショートカットの登録

ショートカットメニューには最大9件まで登録できます。

1 ショートカットメニューが表示された状態で未登録の項目を選択 ▶ ◉（新規）

登録済みの項目を選択した場合は、メニュー（メニュー）▶［上書追加］▶ ◉（選択）を押します。

アドレス帳
1 アドレス帳新規作成
2 アドレス帳閲覧

〈アドレス帳を選択した場合〉

2 追加したい項目のカテゴリを選択 ▶ ◉（選択）

3 追加する機能名を選択 ▶ ◉（決定）

■ お知らせ

• ショートカットメニューに機能を登録すると、待受画面にアイコンが表示されます。アイコンを表示しないように設定することもできます。（→P.321）
• 待受画面で1～9の中で未登録のキーを長押しすると、ショートカットの新規追加画面を呼び出すことができます。

■お知らせ

• ショートカットメニューで表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目		概要
上書追加		登録済みの項目に新しいショートカット項目を上書きします。
削除	1件削除	機能を1件削除します。 **1** **［はい］▶ ⦿（決定）**
	選択削除	複数の機能を選択し、まとめて削除します。 **1** **削除する機能を選択 ▶ ⦿（選択）** **2** **アプリ（完了）▶［はい］▶ ⦿（決定）**
	全件削除	すべての機能を削除します。 **1** **［はい］▶ ⦿（決定）** **2** **ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ⦿（決定）**
並べ替え		機能の表示順を入れ替えます。 **1** **移動する機能を選択 ▶ ⦿（選択）** **2** **移動先を選択 ▶ ⦿（決定）** 移動元と移動先が入れ替わります。 移動先に登録がない場合は、そのまま移動します。 **3** **アプリ（完了）**

登録できる項目

カテゴリ	登録できる機能名
アドレス帳	アドレス帳新規作成
	アドレス帳閲覧
Eメール	Eメール新規作成
	デコレーションメール作成
	Eメール受信ボックス
	Eメール送信ボックス
	新着メール問合せ
	なかよしボックス
Cメール	Cメール新規作成
	Cメール受信ボックス
	Cメール送信ボックス
データフォルダ	全データ
	ユーザーフォルダ
	ムービーフォルダ
	フォトフォルダ
	LISMO
	サウンド
	クーポンフォルダ
	災害時ナビ
	地図フォルダ
	Eメール装飾データ
	TouchMessage
設定	設定
	時間／料金／申込
	音／バイブ／ランプ
	画面表示
	プライバシー
	ユーザー補助
	通信
	ネットワーク
	プロフィール
	ガイド機能

カテゴリ		登録できる機能名
ツール		赤外線受信
		アラーム
		タイマー
		メモ帳
		電卓
		お小遣い帳
カレンダー		カレンダー表示
		スケジュール新規作成
		録画予約スケジュール
		視聴予約スケジュール
		タスクリスト新規作成
		タスクリスト一覧
EZサービス	EZweb	画面メモリスト
		お気に入りリスト
		URLダイレクト入力
	EZナビ	EZナビウォーク
		EZ助手席ナビ
		安心ナビ
		災害時ナビフォルダ
		地図フォルダ
		EZナビサイトへ接続
	ショッピング＆オークション	ショッピング＆オークション
		au Shopping Mall
		au オークションへ接続
		au Recordsへ接続
		au Booksへ接続
	EZブック	EZ Book Land!
		EZブック一覧へ接続
		ブックフォルダ
	EZアプリ	バーコードリーダー
		EZ Game Street!
		EZアプリを探そう!
		EZアプリフォルダ
PCサイトビューアー		PCサイトビューアー

カテゴリ		登録できる機能名
TV／ラジオ	EZテレビ	EZテレビ・チャンネルリスト※
	EZチャンネルプラス	EZチャンネルプラスメニュー
		Myチャンネル
		マルチフォルダ
		番組ガイドへ接続
		お知らせ
		EZチャンネルプラス設定
	EZ・FM	EZ・FM

※EZテレビのチャンネルを登録するには、あらかじめEZテレビ（ワンセグ）を起動してチャンネル設定しておくことが必要です。

Task barの利用

Task barから、操作中に別の機能や設定を、すばやく呼び出すことができます。

Task barを起動する

1 他の機能を操作中に[Task]

Task barが表示されます。

2 ◎で項目を選択 ▶ ◉（起動）

選択した機能に切り替わります。Task barで起動した機能を終了するときに、[Task]または[クリア/メモ]を押すと、機能を呼び出す前の画面に戻ります。

■ ご注意

- EZweb通信中やPCサイトビューアー通信中などにTask barを起動すると、通信が中断される場合があります。
- 待受画面／メインメニュー／ショートカットメニュー／EZニュースフラッシュ／電話番号入力画面などを表示中は、Task barは表示できません。

■ お知らせ

- 呼び出した機能によっては、機能設定後、自動的に呼び出し元の機能画面へ戻るものもあります。
- Task barでグレー表示されている機能は、呼び出すことができません。
- [Task]を長押しすると、プライベートフィルタの設定／解除となります。

Task barが利用可能な機能

「呼び出し元」機能利用中に、「呼び出し先」に記載した機能をTask barを使用し呼び出すことができます。

呼び出し先 呼び出し元	Eメール	Cメール	au Music Player	au Media Tuner	アドレス帳	プロフィール	カレンダー	タスクリスト	EZ・FM	EZナビ	メモ帳	Myボイス	電卓	お小遣い帳	データフォルダ	microSD	シークレット設定	FeliCaのクイック解除	マナー設定	サポートブック
通話中	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	×	×	○	×	×	×
発着信履歴	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アドレス帳	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Eメール	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Cメール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
データフォルダ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
microSD	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
EZweb	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
お気に入り	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
EZチャンネルプラス	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○
EZナビウォーク	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○
Myスポット	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○
au Music Player	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○
EZアプリ	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○
au Media Tuner	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○
EZ・FM	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○
PCサイトビューアー	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アラーム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
メモ帳	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カレンダー	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タスクリスト	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
電卓	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
お小遣い帳	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○

お知らせ

- Task barを呼び出すことができる機能であっても、操作の状況によっては起動できない場合もあります。
- Task barで呼び出した機能から連携して、さらに別の機能を呼び出すことはできません。
- au Media TunerからTask barでアドレス帳を呼び出した場合、サブメニューから電話発信をすることができます。
- カメラ／Hello Messenger／画像編集／EZwebの一部機能が動作中／音声再生中／データフォルダからの各種データ再生（「LISMO」フォルダ内のデータを除く）／EZムービーのストリーミング再生中／ケータイアップデート中は、Task barは表示されません。
- 着うたフル®／ビデオクリップをダウンロード中に電話の着信があった場合は、Task barが無効となることがあります。

Task barに表示される機能を変更する

Task barに表示される機能を並べ替えたり、表示の設定をすることができます。

1 Task barを表示中 ▶ （メニュー）

2 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

Task bar表示中に表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
並べ替え	Task barに表示される機能アイコンの表示順を変更します。 *1* 移動する項目を選択 ▶ ⦿（選択） *2* 移動先を選択 ▶ ⦿（実行） *3* アプリ（完了）
アイコン表示設定	アイコンの表示／非表示を選択します。 *1* 表示させる機能名を選択 ▶ ⦿（選択） すでに表示する設定になっている場合は、⦿（解除）を押すと、選択が解除されます。 *2* アプリ（完了）
初期化	Task barの設定をお買い上げ時の状態へ戻します。 *1* ［はい］ ▶ ⦿（決定）

クイックメニューの利用

待受画面でダイヤルキーを押して⦿を押すとクイックメニューが表示され、一覧から項目を選択して機能を呼び出すことができます。あらかじめ入力しておいた数字と連携した状態で機能を呼び出すことができます。クイックメニューから呼び出せる機能と、呼び出し時に入力できる数値の条件は次のとおりです。

呼び出す機能	入力数値
発信	1桁以上の数字（電話発信を開始） 0～99はスピードダイヤルになります。（→P.47）
電卓	1～12 桁の数字（電卓画面に数字が入力済みの状態で起動）
お小遣い帳	1～6桁の数字（数字を入力済みの明細選択画面を起動）
タイマー設定	01～99の数字（タイマー設定画面を起動）
アラーム設定	0000～2359の4桁の数字（時：分とみなしアラーム一覧画面を起動）
カレンダー	1桁（0）、4桁、6桁、8桁の数字（→P.353）
スケジュール登録	1桁（0）、4桁、6桁、8桁の数字（→P.353）
タスクリスト登録	1桁（0）、4桁、6桁、8桁の数字（→P.353）

例：電卓をクイックメニューから起動

1 待受画面で 1 2 3 4 ▶ ⦿（クイック）

クイックメニューが表示されます。

2 ［電卓］ ▶ ⦿（選択）

電卓画面に「1234」が入力された状態で、電卓が呼び出されます。

〈クイックメニュー〉

サポートブックの利用

1 待受画面でTask

サポートブックが表示されます。

2 項目を選択 ▶ ⦿

選択した内容の解説が表示されます。

■ お知らせ

- サポートブックのデータをデータフォルダから削除した場合は、SH@ez（シャープ携帯専用サイト）から再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

サイドキー誤操作の防止（キーロック）

クローズポジション時に誤操作を起こさないよう、サイドキーをロックします。ビューアポジション時のサイドキー操作の有効／無効を設定するには、「ビューアポジション設定〈M50〉」（→P.336）をご参照ください。

1 待受画面で、⦿を長押し

ロックを解除するときは、もう一度⦿を長押しします。

■ お知らせ

- サイドキーロック中も、本体を閉じた状態で利用できる機能は次のとおりです。
  - ・音声着信時の簡易留守メモ起動／着信音を停止
  - ・Eメール／Cメールなどの受信音を停止
  - ・アラーム／タイマーなどの鳴動停止
- 本体を開いているときは、ロック中でもサイドキーは機能します。

時刻／日付の設定（自動時刻補正）

自動的に日時を修正します。常に時刻が正確に設定されるように［自動補正］にしておくことをおすすめします。

設定方法については、「自動時刻補正〈M54〉」（→P.335）をご参照ください。

簡易留守メモ／通話音声メモ

簡易留守メモを利用すると、電話に出ることができない場合に、１件あたり20秒まで録音できます。（→P.49）

通話音声メモを利用すると、通話中の相手の声を１件あたり20秒まで、録音できます。（→P.52）

録音できる件数は、簡易留守メモと通話音声メモを合わせて最大３件までです。

1 待受画面でクリア/メモ ▶［留守／音声メモ］▶ ⦿（選択）

2 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
簡易留守メモ	簡易留守メモを使用する場合に、着信から何秒で留守応答にするかを設定します。 *1* ［ON］▶ ⦿（決定） ［OFF］を選択すると簡易留守メモを解除します。 *2* 応答時間（１～16秒）を入力 ▶ ⦿（決定） 簡易留守メモを設定するとメインディスプレイに「」が表示されます。
応答メッセージ	簡易留守メモの応答メッセージを変更することができます。 *1* ［標準］／［ドライブ］／［おやすみ］／［公共］／［オリジナル１］／［オリジナル２］▶ ⦿（決定）
留守／音声メモ再生	留守／音声メモ再生一覧が表示されます。選択した簡易留守メモ、通話音声メモを再生します。 *1* 再生するメモを選択 ▶ ⦿（再生）

■お知らせ

- ［オリジナル1］／［オリジナル2］はあらかじめ録音しておかないと応答メッセージとして設定できません。応答メッセージを録音する場合は、［オリジナル1］／［オリジナル2］▶ メニューキー（メニュー）▶［録音］▶ ◉（選択）を押します。
- 留守／音声メモ再生一覧で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
発信	電話をかけます。
番号付加発信	特番、プレフィックスを付加して電話をかけます。
Eメール作成	かけてきた相手のEメールアドレスがアドレス帳に登録されているときに、Eメールアドレスを宛先とするEメールを作成します。
デコレーションメール作成	かけてきた相手のEメールアドレスがアドレス帳に登録されているときに、Eメールアドレスを宛先とするデコレーションメールを作成します。
Cメール作成	電話番号を宛先とするCメールを作成します。
電話番号コピー	電話番号をメモリにコピーします。
削除	メモを削除します。
保護	あらかじめ選択したメモを保護します。
保護解除	あらかじめ選択したメモを保護解除します。

Myボイス

ボイスレコーダーのように、W52SHの送話口から音声を録音できる簡易録音機能です。

Myボイスの録音

Myボイスを起動して録音を行います。1件あたりに録音可能な時間は最大20秒です。録音後の音声は、ボイスデータとして、データフォルダの「ボイスフォルダ」（→P.153）へ保存されます。

1 待受画面で クリア/メモ ▶［Myボイス］▶ ◉（選択）

2 ［録音］▶ ◉（選択）▶ ◉（録音）

録音が開始されます。途中で録音を停止するには◉（停止）を押します。

3 ◉（保存）

■お知らせ

- 手順2のあとアプリ（再生）を押すと、ボイスデータを再生できます。
  また、メニューキー（メニュー）▶［再録音］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）を押すと、ボイスデータを破棄し、録音し直します。
- 手順2のあとメニューキー（メニュー）▶［Eメール添付］／［デコレーションメール添付］▶ ◉（選択）を押すと、データを保存後に、録音したデータをEメール／デコレーションメールへ添付して送信することができます。（→P.86）
- 録音したボイスのファイル名は、「yymmdd_HHMM˜xx」の形式で、データフォルダの「ボイスフォルダ」へ保存されます。例えば、2007年12月25日の午後5時30分に保存すると、「071225_1730˜01」というファイル名で保存されます。

Myボイスの再生

1 待受画面で クリア/メモ ▶［Myボイス］▶ ◉（選択）

2 ［再生］▶ ◉（選択）

「ボイスフォルダ」が表示されます。

3 再生するボイスファイルのあるフォルダを選択 ▶ ◉（選択）

［全ボイス］フォルダを選択するとすべてのボイスファイルが表示されます。

4 再生するボイスファイルを選択 ▶ ◉（選択）

選択されたボイスファイルが再生されます。

指定した時刻にお知らせ（アラーム）

アラームは、指定した時刻にアラーム音を鳴らす機能です。
アラームには、最大10件登録できます。アラーム音は、お買い上げ時に設定されているアラーム音以外に、着信音などの効果音、データフォルダに保存された着うたフル®／サウンド／ボイス／ムービーデータ／ケータイアレンジによる設定も可能です。

アラームの表示

1 待受画面で◉ ▶［ツール］▶ ◉（選択）▶［アラーム］▶ ◉（選択）

アラーム一覧画面が表示されます。

2 ◉（編集）

初めて起動したときは、アラーム設定が１件も登録されていません。空白のリストを選択して◉（編集）を押します。すでに登録されている項目を編集することもできます。

〈アラーム一覧画面〉

3 項目を選択 ▶ ◉（編集）

アラームに登録できる項目は次のとおりです。

項目	概要
時刻	アラームを鳴らす時刻を24時間制で設定します。ダイヤルキーまたは◎で設定します。
繰り返し	アラームを繰り返し鳴らすかどうかを設定します。 **1 ［毎日］／［月～金］／［月～土］／［休祝日以外］／［曜日指定］／［なし］▶ ◉（決定）**
アラーム名	アラームの名称を設定します。アラーム一覧画面や、アラームが鳴っているときに表示されます。アラーム名は最大で全角10文字、半角20文字で入力します。
アラーム音	アラームの音色を［プリセット］／［データフォルダ］に保存されているデータから選択します。［ｱﾌﾟﾘ］を押すと、アラーム音を再生できます。また、ケータイアレンジを設定している場合は、［ケータイアレンジに従う］を選択することもできます。
音量	アラーム音の音量を設定します。 **1 ◎で音量を調節 ▶ ◉（決定）**
スヌーズ※1	スヌーズとはアラーム時刻から指定時間おきに、再度お知らせのアラームを鳴らす機能です。スヌーズを行うかどうかを設定します。 **1 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）**
鳴動時間	アラーム音の鳴動時間を2～59秒で設定します。 **1 ダイヤルキーで鳴動時間を入力 ▶ ◉（決定）**
通知画像	アラーム鳴動時の表示画像を［プリセット］／［データフォルダ］に保存されているデータから選択します。また、ケータイアレンジを設定している場合は、［ケータイアレンジに従う］を選択することもできます。
バイブレータ	アラーム音と同時に振動するバイブレータのON／OFFを設定します。振動パターンは固定です。 **1 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）**
アラーム優先※2	マナーモード設定中にアラーム音を鳴らすかどうかを設定します。［ON］を設定すると、マナーモードの設定にかかわらず、アラーム音を鳴らします。 **1 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）**

※　お買い上げ時は「休祝日以外」は祝日以外の月～土曜日にアラームが鳴ります。土曜日にアラームが鳴らないようにするには、カレンダーで休日設定（→P.355）を変更してください。
※1　スヌーズの間隔は、１～５分の範囲で設定できます。また、スヌーズ回数は、１～５回の範囲で設定できます。
※2　アラーム優先を［ON］に設定すると、マナーモード中でもアラームが鳴ります。

4 各項目編集後に[保存キー]（保存）

アラームが登録／設定されます。アラーム設定中は、アラーム一覧画面に「🔔」が表示されます。
設定した時刻になるとアラームが鳴ります。
⦿（停止）を押すとアラーム音を止めることができます。

■ ご注意

- アラームを設定し、電源が切れていた場合、アラーム時刻に自動的に電源が入り、アラームが鳴ります。通知後も電源は入ったままです。

■ お知らせ

- スヌーズとは、アラーム時刻から指定時間おきに、再度お知らせのアラームを鳴らす機能です。
- スヌーズを解除するには、[クリア/メモ]を長押しします。本体を閉じている場合は[⦿]を長押しします。
- アラーム一覧画面で[メニュー]（削除）を押すと、登録してあるアラームを削除します。

アラームの解除

1 アラーム一覧画面で解除するアラームを選択 ▶ [アプリ]（解除）

「🔔」が消えます。

■ お知らせ

- アラーム一覧画面で[アプリ]（設定）を押すと、登録済みのアラームを設定することができます。

タイマー

あらかじめ設定した時間をカウントダウンし、設定された時間が経過したときにタイマー音でお知らせします。

タイマーの利用

タイマーでカウントダウンする時間は、１秒～99分59秒の間（１秒単位）で設定できます。

1 待受画面で⦿ ▶［ツール］▶ ⦿（選択）▶［タイマー］▶ ⦿（選択）

タイマー時間設定画面が表示されます。

2 分／秒をダイヤルキーで設定

3 ⦿（開始）

カウントダウンを開始します。
設定した時間が経過すると、タイマー音が鳴ります。タイマー音は、⦿（停止）を押すと止めることができます。

〈タイマー時間設定画面〉

■ お知らせ

- タイマー時間設定画面で[アプリ]（リセット）を押すと、時間が「03：00」へ戻ります。
- カウントダウン中に⦿（停止）を押すと、カウントダウンを中断します。再度、⦿（開始）でカウントダウンを再開します。

タイマーの設定

タイマーで使用するタイマー音などを変更します。

1 タイマー時間設定画面で[メニュー]（設定）

2 項目を選択 ▶ ⦿（選択）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
音	タイマー音の音色を設定します。 *1* タイマー音を選択 ▶ ⦿（決定） [アプリ]（再生）を押すと、タイマー音を再生できます。

便利な機能

項目	概要
音量	タイマー音の音量を設定します。 **1** **Ⓢで音量を調節 ▶ ⦿（決定）**
鳴動時間	タイマー音の鳴動時間を2～59秒で設定します。 **1** **ダイヤルキーで鳴動時間を入力 ▶ ⦿（決定）**
バイブレータ	タイマー音と同時に振動するバイブレータのON／OFFを設定します。振動パターンは固定です。 **1** ［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）
アラーム優先	マナーモード設定中にタイマー音を鳴らすかどうかを設定します。［ON］を設定すると、マナーモードの設定にかかわらず、タイマー音を鳴らします。 **1** ［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）

■ お知らせ

- タイマーでカウントダウン中にタイマーを終了して待受画面に戻った場合は、カウント中の時間は破棄されます。次にタイマーを表示させせたときは、前回設定したカウント時間が表示されます。
- 着信があると、タイマーは自動終了します。

メモ帳

最大50件までのメモを登録できます。

新規メモの登録

1 待受画面で⦿ ▶［ツール］▶ ⦿ ▶［メモ帳］▶ ⦿（選択）

メモ帳一覧画面が表示されます。メモが１件もない場合は、未登録状態のメモ帳一覧画面が表示されます。

2 アプリ（新規）

メモ帳新規登録画面が表示されます。

3 本文画面にメモを入力

１件のメモに入力できる文字数は、最大で全角215文字、半角430文字までです。

4 ⦿（決定）

〈メモ帳新規登録画面〉

便利な機能

■ お知らせ

- メモ帳一覧画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要	
編集	登録済みのメモ帳を編集します。	
データフォルダへコピー	1件コピー	メモ帳1件をデータフォルダへコピーします。
	選択コピー	メモ帳を複数件選択し、まとめてデータフォルダへ保存します。
	全件コピー※1	すべてのメモ帳をデータフォルダへ保存します。
microSDへコピー	1件コピー	メモ帳1件をmicroSDデータフォルダへコピーします。
	選択コピー	メモ帳を複数件選択し、まとめてmicroSDデータフォルダへ保存します。
	全件コピー※1	すべてのメモ帳をmicroSDデータフォルダへ保存します。
削除	1件削除	登録済みのメモ帳を1件削除します。
	選択削除	登録済みのメモ帳を複数件選択し、まとめて削除します。
	全件削除※1	登録済みのすべてのメモ帳を削除します。
シークレット※2	選択中のメモ帳をシークレット設定します。	
シークレット一時解除※1	ロックNo.（→P.39）を入力し、シークレット設定しているメモ帳を一時的に表示します。	
メモリ登録件数※3	登録されているメモ帳の件数を表示します。	

※1 ロックNo.（→P.39）の入力が必要です。
※2 「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示する］に設定した場合、または一時解除した場合にのみ選択できます。
※3 「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示する］に設定した場合、または一時解除した場合にのみ、シークレット設定したメモ帳の件数も表示されます。

- メモ帳をデータフォルダへコピーすると、「テキスト」フォルダへ保存されます。
- メモ帳一覧画面でメモ帳を選択し⊙（詳細）を押すと、メモ帳詳細画面が表示されます。
- メモ帳詳細画面でｱﾌﾟﾘ（編集）を押すと、メモ帳を編集することができます。
- メモ帳詳細画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
新規作成	メモ帳を新規登録します。
データフォルダへコピー	表示中のメモ帳をデータフォルダへコピーします。
microSDへコピー	表示中のメモ帳をmicroSDデータフォルダへコピーします。
1件削除	表示中のメモ帳を削除します。
シークレット※1	選択中のメモ帳をシークレット設定します。
シークレット一時解除※2	シークレット設定を一時解除します。
メモリ登録件数※3	登録されているメモ帳の件数を表示します。

※1 「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示する］に設定した場合のみ選択できます。
※2 ロックNo.（→P.39）の入力が必要です。
※3 「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示する］に設定した場合、または一時解除した場合にのみ、シークレット設定したメモ帳の件数も表示されます。

- メモ帳内に書かれた電話番号やEメールアドレスを選択すると、電話の発信やメールの作成などを行うことができます。

Myスケジュール

Myスケジュールは、予定、日記などのスケジュールデータをカレンダーの日付ごとに管理するEZアプリ（BREW®）です。お買い上げ時には、あらかじめサービスダウンロードアプリとしてMyスケジュールがインストールされています。スケジュールデータはネットワーク上のサーバに保存したり、そこから読み出してきたりすることができます。またMyスケジュールは、天気情報や情報提供サイトからのお知らせ情報を取得することもできます。Myスケジュールには最大200件まで登録できます。

1 待受画面で◉ ▶［ツール］▶ ◉（選択）▶［Myスケジュール］▶ ◉（選択）

2 ［はい］▶ ◉（選択）▶ ◉（OK）

カレンダーが表示されます。選択された日付に登録された内容が一覧となり、その日の予定総数、登録されている内容のアイコン類、天気アイコン、情報サイトからのお知らせ情報、予定のタイトルとアイコンなどが表示されます。アドレス帳に誕生日として登録されている日付には、誕生日アイコンが表示されます。

Myスケジュールの操作方法は次のとおりです。

キー操作	操作内容
（メニュー）	Myスケジュールのメニュー機能（→P.352）を表示します。
アプリ（更新）	最新のスケジュールデータをカレンダーとサーバに反映します。
◉（詳細）	選択された日付に登録されている内容を表示します。
*	前月を表示します。
#	翌月を表示します。
クリア/メモ	選択されている日付の内容の表示／非表示を切り替えます。

3 日付を選択 ▶ ◉（詳細）

◎でタブの切り替えができます。

4 確認したい項目を選択

項目		概要
予定	情報サイトからのお知らせを選択した場合	情報サイトに接続します。 *1* ◉（詳細）▶［OK］▶ ◉（選択）
	誕生日を選択した場合	誕生日が登録されたアドレス帳に電話をかけたり（→P.70）、Eメールを送信（→P.81）します。 *1* ◉（詳細）▶［メールをする］／［電話をする］▶ ◉（選択）
	予定を選択した場合	予定の内容を表示します。 *1* ◉（詳細） • ［URL］を選択して◉（選択）を押すと、EZwebで選択したURLのページを表示します。 • （メニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。サブメニューで［編集］を選択すると、予定の内容を編集できます。編集方法は新規作成を行う場合と同じです。
日記	登録した日記の内容や画像を表示します。 • ［URL］を選択して◉（選択）を押すと、EZwebで選択したURLのページを表示します。 • （メニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。サブメニューで［編集］を選択すると、日記の内容を編集できます。編集方法は新規作成を行う場合と同じです。	
アルバム	［アルバム投稿］（→P.352）で登録した画像を表示します。	
（天気アイコン）	［天気エリア設定］（→P.352）で設定した地域の天気を表示します。	

■ お知らせ

- 待受画面でアプリ ▶［Myスケジュール］▶ ◉（起動）を押してもMyスケジュールを起動できます。
- Myスケジュールのカレンダーで表示できるのは2000年1月から2099年12月までです。
- 「メモリリセット〈M452〉」「EZアプリリセット〈M453〉」「オールリセット〈M454〉」（→P.331）を行うと、本アプリは削除されます。削除された場合は、待受画面で◉ ▶［ツール］▶ ◉（選択）▶［Myスケジュール］▶ ◉（選択）を押すと、アプリのダウンロードを促す画面が表示されます。画面の指示に従いアプリをダウンロードしてからお使いください。アプリを削除した場合、登録した内容は引き継がれませんので、ご注意ください。ダウンロードには、別途パケット通信料がかかります。

Myスケジュールのメニュー機能

Myスケジュールの各画面で（メニュー）を押すと、次のようなメニューが表示されます。
各画面によって表示されるメニューの項目が異なります。

項目		概要
更新		最新のスケジュールデータをカレンダーとサーバに反映します。
新規作成	予定	予定を新規登録します。（◎で［基本］／［詳細］タブを切り替え） **1 項目を選択し、◉（選択）▶内容を入力▶（登録）**
	日記	日記を新規登録します。 **1 項目を選択▶◉（選択）▶内容を入力▶（登録）** • ［日記］に登録できる画像は、本体データフォルダの「フォトフォルダ」／「グラフィック」フォルダ内の著作権保護なしの「.jpg」データになります。登録できる画像サイズは「壁紙 240×320」サイズ以下になります。 • 登録するとカレンダーに日記アイコンが表示されます。
	メモ	メモを新規登録します。 **1 項目を選択▶◉（選択）▶内容を入力▶（登録）** メモを新規登録すると、メモ一覧に登録したメモのタイトルと選択したアイコンが表示されます。
	アルバム投稿	アルバムに画像を登録します。 **1 項目を選択▶◉（選択）▶内容を入力▶（投稿）** • ［アルバム投稿］に登録できる画像は、本体データフォルダの「フォトフォルダ」／「グラフィック」フォルダ内の著作権保護なしの「.jpg」データになります。登録できる画像サイズは「壁紙 240×320」サイズ以下になります。 • 登録するとカレンダーにカメラアイコンが表示されます。
編集		登録したデータを編集します。
削除		選択しているデータを削除します。
休日設定／休日解除		選択した日付を休日に設定／解除します。
その日のメール		サーバに保存されているその日のメールの一覧を表示します。
日記一覧		［新規作成］で登録した日記またはPCから登録した日記が並んだ日記一覧を表示します。 ◉（選択）：選択した日記の内容を表示します。 （メニュー）：Myスケジュールのメニュー機能を表示します。 • 日記の内容を表示した画面で［URL］を選択して◉（選択）を押すと、EZwebで選択したURLのページを表示します。 • メニュー機能から［編集］を選択すると、日記の内容を編集できます。編集方法は［新規作成］の［日記］をご参照ください。
メモ一覧		［新規作成］で登録したメモまたはPCから登録したメモが並んだメモ一覧を表示します。 ◉（選択）：選択したメモの内容を表示します。 （メニュー）：Myスケジュールのメニュー機能を表示します。 • メモの内容を表示した画面で［URL］を選択して◉（選択）を押すと、EZwebで選択したURLのページを表示します。 • メニュー機能から［編集］を選択すると、メモの内容を編集できます。編集方法は［新規作成］の［メモ］をご参照ください。
MyPage		ブラウザを起動し、Myページトップへジャンプします。
各種設定	月／週表示設定	Myスケジュールの起動時に表示する画面を設定します。 **1 ［月表示］／［週表示］▶◉（決定）**
	天気エリア設定	天気を表示するエリアを設定します。
	配色パターン設定	画面の配色パターンを7色から選択して◉（決定）を押します。
	カレンダー開始曜日設定	カレンダーの週始まりを設定します。 **1 ［日曜日始まり］／［月曜日始まり］▶◉（決定）**
	履歴削除設定	［タイトル入力履歴］／［場所入力履歴］／［URL入力履歴］／［My地点］／［情報更新の初期化］から削除する履歴を選択します。
	通信確認画面設定	**1 ［通信する毎に確認する］／［毎回は確認しない］▶◉（決定）**
	読み込み	本体データフォルダの「PIM情報」フォルダ内のvCalendarデータを選択し、Myスケジュールにコピーして保存します。
	書き出し	選択されている日付のMyスケジュールのデータをデータフォルダの「PIM情報」フォルダにコピーして保存します。
	アプリバージョン情報	バージョン情報を表示します。
アプリ終了		Myスケジュールを終了します。

カレンダー／スケジュール／タスクリスト

スケジュールを管理することができます。

カレンダーの表示

カレンダーには、スケジュールやタスクリストを登録することができます。

1 **待受画面で◉▶［ツール］▶◉（選択）▶［カレンダー］▶◉（選択）**
カレンダーが表示されます。

2 **日付を選択▶◉（選択）**
１日表示画面が表示されます。
カレンダーに登録されている１日分の内容が表示されます。

3 **項目を選択▶◉（選択）**
登録されている内容の詳細が表示されます。

〈カレンダー画面〉

〈１日表示画面〉

クイックメニューの利用

待受画面で数字を入力し、クイックメニュー（→P.344）を利用すると、カレンダーを表示したり、スケジュールやタスクリストを新規に作成することができます。

1 **待受画面で数字を入力▶◉（クイック）▶［カレンダー］／［スケジュール登録］／［タスクリスト登録］▶◉（選択）**
入力する数字と表示される画面は次のとおりです。

入力する数字	表示される画面		
	カレンダー	スケジュール登録	タスクリスト登録
0（1桁）	今日のカレンダー	今日のスケジュール登録画面	今日のタスクリスト登録画面
0101～1231（4桁）	MMDDのカレンダー画面	MMDDのスケジュール登録画面	MMDDのタスクリスト登録画面
000101～991231（6桁）	YYMMDDのカレンダー画面	YYMMDDのスケジュール登録画面	YYMMDDのタスクリスト登録画面
20000101～20991231（8桁）	YYYYMMDDのカレンダー画面	YYYYMMDDのスケジュール登録画面	YYYYMMDDのタスクリスト登録画面

カレンダー表示の切り替え

１ヶ月（アイコン）／１ヶ月（スケジュール）／６ヶ月／週間から選択できます。

1 **カレンダー画面でアプリ（切替）**
アプリを押すたびに表示方法が切り替わります。

〈１ヶ月（アイコン）表示〉 〈１ヶ月（スケジュール）表示〉 〈６ヶ月表示〉 〈週間表示〉

■ お知らせ

- カレンダーを起動したときの表示方法は、最後にカレンダーを表示していたときと同じです。
- クイックメニュー（→P.344）でカレンダーを起動したときは１ヶ月（アイコン）を表示します。

カレンダーで使用できるキー操作

カレンダーを表示中に使用できるキー操作とその内容は次のとおりです。

キー操作	操作内容			
	1ヶ月	6ヶ月	1週間	1日
	1つ前の月を表示	6ヶ月前を表示	1つ前の週を表示	前日を表示
	1つ後の月を表示	6ヶ月先を表示	1つ後の週を表示	翌日を表示
	1週間戻る	1週間戻る	1日戻る	カーソルを上へ移動
	1週間進む	1週間進む	1日進む	カーソルを下へ移動
	1日進む	1日進む	選択	選択
	1日戻る	1日戻る	1つ前の画面に戻る	1つ前の画面に戻る
0	今日の日付に移動	今日の日付に移動	今日の日付に移動	―

■ お知らせ

- カレンダー表示中に表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、表示方法によっては表示される項目が異なります。

項目	概要
新規登録	スケジュール（→P.358）、録画予約スケジュール（→P.358）、視聴予約スケジュール（→P.358）、タスクリスト（→P.361）を新規に登録します。
祝日／記念日設定	お好みの日付を祝日や記念日として設定します。（→P.355）
休日設定	お好みの曜日／日付を休日として設定します。（→P.355）
休日解除	休日設定を解除します。
誕生日表示	アドレス帳とプロフィールのデータからカレンダーに誕生日表示するかどうかを設定します。（→P.356）
タスクリスト表示	カレンダーにタスクリストを表示するかどうかを設定します。（→P.356）
スケジュール一覧	スケジュールを全件表示または分類別表示します。
タスクリスト一覧	タスクリストを全件表示または分類別表示、状態別表示します。
シークレット一時解除	ロックNo.（→P.39）を入力し、シークレット設定しているスケジュール／タスクリストを一時的に表示します。（→P.358）
日付ジャンプ	指定した日付へカレンダーの表示を変更します。 *1* **ダイヤルキーで日付を入力 ▶ ⦿（決定）**
削除	スケジュール／タスクリストを削除します。（→P.362）
データフォルダへコピー	スケジュール／タスクリストをデータフォルダへコピーします。（→P.362）
microSDへコピー	スケジュール／タスクリストをmicroSDデータフォルダへコピーします。（→P.362）
赤外線通常送信	赤外線通常送信でスケジュール／タスクリストを送信します。（→P.369）
シンプルショット送信	シンプルショット送信でスケジュール／タスクリストを送信します。（→P.369）
Eメール添付	スケジュール／タスクリストを添付したEメールを送信します。（→P.363）
デコレーションメール添付	スケジュール／タスクリストを添付したデコレーションメールを送信します。（→P.363）
曜日色変更	各曜日の表示色を変更します。（→P.356）
メモリ登録件数※	登録されているスケジュール／タスクリストの件数を表示します。

※「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示する］に設定した場合、または一時解除した場合にのみ、シークレット設定したスケジュール／タスクリストの件数も表示されます。

カレンダーの表示設定

祝日／記念日の設定

お買い上げ時は、日本の祝日（2007年6月現在）があらかじめ登録されています。ご自分で記念日や祝日を追加／編集できます。祝日／記念日は、あらかじめ登録されているものを含めて最大で30件まで登録できます。

1 カレンダー画面で（メニュー）▶［祝日／記念日設定］▶ ⦿（選択）
祝日／記念日一覧画面が表示されます。

2 （メニュー）▶［新規登録］▶ ⦿（選択）

3 ［日付］▶ ⦿（選択）

4 ［日付指定］▶ ⦿（選択）▶ 日付を入力 ▶ ⦿（決定）
ダイヤルキーで日付を入力します。

5 ［名称］▶ ⦿（選択）

6 祝日／記念日の名称（最大で全角20文字、半角40文字）を入力 ▶ ⦿（決定）

7 ［休日指定］▶ ⦿（選択）▶［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）

8 アプリ（登録）
祝日／記念日が登録されます。

祝日/記念日設定
1/ 1 元旦
2/11 建国記念の日
3/20 春分の日
4/29 昭和の日
5/ 3 憲法記念日
5/ 4 みどりの日
5/ 5 こどもの日
9/23 秋分の日
11/ 3 文化の日
11/23 勤労感謝の日
12/23 天皇誕生日
1月第2月曜日 成人のE

〈祝日／記念日一覧画面〉

■ お知らせ

- 手順4で［曜日指定］を選択すると、特定の曜日を祝日／記念日に設定することができます。
- 祝日／記念日一覧画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
新規登録	祝日／記念日を新規に登録します。
編集	登録済みの祝日／記念日を編集します。
削除	登録済みの祝日／記念日を削除します。
リセット	祝日／記念日の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- 祝日／記念日一覧画面で、「□」の項目を選択時に⦿（選択）を押すと「☑」が表示されます。「☑」が表示されている祝日／記念日のデータのみカレンダーに表示されます。⦿（解除）を押すと設定が解除されて、カレンダーには表示されません。
- 春分の日および秋分の日は計算によって算出されたもので、実際と異なる場合があります。

休日表示の変更

任意の曜日／日付を、休日として設定できます。休日に設定された日が赤い文字で表示されます。設定できる件数は最大で50件です。ただし、毎週日曜日と国民の休日があらかじめ設定されています。

1 カレンダー画面で日付を選択 ▶（メニュー）▶［休日設定］▶ ⦿（選択）

2 設定方法を選択 ▶ ⦿（決定）
選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
当日のみ	選択した日を休日に設定します。
毎週	選択した日と同じ曜日を休日に設定します。
期間設定	指定した期間をすべて休日に設定します。 *1* 開始日付を入力 ▶ ⦿（決定）▶ 終了日付を入力 ▶ ⦿（決定） 日付はダイヤルキーで入力します。

■お知らせ

- 休日設定を解除するには、カレンダー画面で（メニュー）▶［休日解除］▶ ◉（選択）▶ 解除方法を選択します。

誕生日の表示設定

アドレス帳（→P.70）とプロフィール（→P.338）のデータからカレンダーに誕生日を表示します。

1 カレンダー画面で（メニュー）▶［誕生日表示］▶ ◉（選択）

2 ［ON］▶ ◉（決定）

アドレス帳とプロフィールに登録された誕生日の日付に、「」や名前が表示されます。

■お知らせ

- 「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示する］に設定した場合のみ、シークレット設定したアドレス帳の誕生日が表示されます。

タスクリストの表示設定

カレンダーにタスクリストを表示するかどうかを設定します。

1 カレンダー画面で（メニュー）▶［タスクリスト表示］▶ ◉（選択）

2 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）

曜日の表示色の変更

各曜日の表示色を変更します。

1 カレンダー画面で（メニュー）▶［曜日色変更］▶ ◉（選択）

2 曜日を選択 ▶ ◉（選択）▶ 表示色を選択 ▶ ◉（決定）

［ブラック］／［レッド］／［グリーン］／［ブルー］／［ピンク］／［パープル］／［オレンジ］から選択します。

3 アプリ（登録）

設定した表示色に変更されます。

スケジュールの表示

登録されているスケジュールは、カレンダー画面に表示されます。また、スケジュール一覧画面で確認することができます。

1 カレンダー画面で（メニュー）▶［スケジュール一覧］▶ ◉（選択）▶［全件表示］／［分類別表示］▶ ◉（選択）

スケジュール一覧画面が表示されます。

表示方法は次のとおりです。

項目	概要
全件表示	登録されているスケジュール全件を一覧表示します。
分類別表示	登録されているスケジュールを分類アイコン別に一覧表示します。

〈全件表示画面〉

〈分類別表示画面〉

便利な機能

2 全件表示画面／分類別表示画面で、スケジュールを選択 ▶ ⦿（選択）

選択したスケジュールの詳細画面が表示されます。

スケジュール
開始：2007/12/25 14:00
終了：2007/12/25 14:00
分類：買い物
用件：ショッピング
場所：
詳細：
アラーム：OFF
繰り返し：なし
シークレット：OFF

〈スケジュール詳細画面〉

■ お知らせ

• スケジュール一覧画面／スケジュール詳細画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、表示する画面や表示方法によっては表示される項目が異なります。

項目	概要
新規登録	スケジュール（→P.358）、録画予約スケジュール（→P.358）、視聴予約スケジュール（→P.358）、タスクリスト（→P.361）を新規に登録します。
編集	スケジュールを編集します。
Eメール添付	スケジュールを添付したEメールを送信します。（→P.363）
デコレーションメール添付	スケジュールを添付したデコレーションメールを送信します。（→P.363）
データフォルダへコピー	スケジュールをデータフォルダへコピーします。（→P.362）
microSDへコピー	スケジュールをmicroSDデータフォルダへコピーします。（→P.362）
赤外線通常送信	赤外線通常送信でスケジュールを送信します。（→P.369）
シンプルショット送信	シンプルショット送信でスケジュールを送信します。（→P.369）
削除	あらかじめ選択したスケジュールを削除します。
1件削除	表示中のスケジュールを削除します。
シークレット一時解除	ロックNo.（→P.39）を入力し、シークレット設定しているスケジュールを一時的に表示します。（→P.358）
分類別表示	分類別のスケジュール一覧へ表示を変更します。
全件表示	全件のスケジュール一覧へ表示を変更します。
項目コピー	設定済みの項目内容をメモリへ記憶します。
メモリ登録件数※	登録されているスケジュールの登録件数を表示します。

※「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示する］に設定した場合、または一時解除した場合にのみ、シークレット設定したスケジュールの件数も表示されます。

録画予約／視聴予約の確認

EZテレビ（ワンセグ）の録画予約／視聴予約を確認できます。

1 カレンダー画面で📖（メニュー）▶［スケジュール一覧］▶ ⦿（選択）▶［分類別表示］▶ ⦿（選択）

2 ⦾で「📺」／「📺」タブを選択

録画予約／視聴予約のスケジュール一覧が表示されます。

スケジュール登録／録画予約／視聴予約

スケジュール、録画予約、視聴予約は合わせて最大500件まで登録できます。
スケジュールに登録できる項目は次のとおりです。

スケジュール登録の場合

項目	概要
開始	スケジュールの開始日時を設定します。ダイヤルキーを使用して24時間制で設定します。
終了	スケジュールの終了日時を設定します。ダイヤルキーを使用して24時間制で設定します。
分類	分類アイコンを選択します。
用件	スケジュールの用件を入力します。用件は最大で全角20文字、半角40文字で入力します。
場所	場所を入力します。場所は最大で全角20文字、半角40文字で入力します。
詳細	スケジュール詳細を入力します。スケジュール詳細は最大で全角40文字、半角80文字で入力します。
アラーム	アラームを鳴らす／鳴らさないを設定します。 **1** ［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）
日時※	アラームを鳴らす日時を設定します。ダイヤルキーを使用して24時間制で設定します。
音※	アラームの音色を［プリセット］／［データフォルダ］に保存されているデータから選択します。アプリを押すと、アラーム音を再生できます。
音量※	アラーム音の音量を設定します。 **1** ⦾で音量を調節 ▶ ⦿（決定）
バイブレータ※	アラーム音と同時に振動するバイブレータのON／OFFを設定します。振動パターンは固定です。 **1** ［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）
アラーム優先※	マナーモード設定中にアラーム音を鳴らすかどうかを設定します。［ON］を設定すると、マナーモードの設定にかかわらず、アラーム音を鳴らします。 **1** ［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）
繰り返し	同じ時間に定期的にスケジュールがある場合の繰り返し単位を設定します。 **1** ［毎日］／［毎週］／［毎月］／［毎年］▶ ⦿（選択） 繰り返しをしない場合は［なし］を選択します。
繰り返し回数	アラームの繰り返し回数を2～99回で設定します。
シークレット	スケジュールをシークレット設定します。シークレット設定すると、「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示する］に設定した場合のみ、表示されます。

※アラームを［ON］に設定した場合のみ設定可能です。

録画予約の場合

項目	概要
開始	録画開始日時を設定します。ダイヤルキーを使用して24時間制で設定します。
終了	録画終了日時を設定します。ダイヤルキーを使用して24時間制で設定します。
分類	録画予約／視聴予約区分を表示、あるいは切り替えます。※1
予約名	予約名を入力します。予約名は最大で全角20文字、半角40文字で入力します。
チャンネル	チャンネルを選択します。
録画設定※2	録画予約を実行するかどうかを設定します。 **1** ［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）
日時	アラームの鳴る日時を表示します。
音※3	アラームの音色を［プリセット］に保存されているデータから選択します。アプリ（再生）を押すと、アラーム音を再生できます。
音量※3	アラーム音の音量を設定します。 **1** ⦾で音量を調節 ▶ ⦿（決定）
バイブレータ※3	アラーム音と同時に振動するバイブレータのON／OFFを設定します。振動パターンは固定です。 **1** ［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）
アラーム優先※3	マナーモード設定中にアラーム音を鳴らすかどうかを設定します。［ON］を設定すると、マナーモードの設定にかかわらず、アラーム音を鳴らします。 **1** ［ON］／［OFF］▶ ⦿（決定）
繰り返し	同じ時間に定期的に録画する場合の繰り返し単位を設定します。 **1** ［毎日］／［毎週］▶ ⦿（選択） 繰り返しをしない場合は［なし］を選択します。
繰り返し回数※4	繰り返しを設定した場合に回数を2～99回で設定します。

※1　予約済みスケジュールを編集するときのみ切り替え可能です。

※2 録画設定を［OFF］に設定すると、録画は行われません。［ON］に設定すると、アラームが鳴り、録画が行われます。
※3 録画設定を［ON］に設定した場合のみ設定可能です。
※4 繰り返しを［毎日］／［毎週］にしたときのみ設定可能です。

視聴予約の場合

項目	概要
開始	視聴開始日時を設定します。ダイヤルキーを使用して24時間制で設定します。
終了	視聴終了日時を設定します。ダイヤルキーを使用して24時間制で設定します。
分類	録画予約／視聴予約区分を表示、あるいは切り替えます。※
予約名	予約名を入力します。予約名は最大で全角20文字、半角40文字で入力します。
チャンネル	チャンネルを選択します。
アラーム	アラームの設定を行います。
日時	視聴開始の何分前にアラームを鳴らすかを◎で設定します。0～60分前まで、5分間隔で設定できます。
音	アラームの音色を［プリセット］／［データフォルダ］に保存されているデータから選択します。アプリを押すと、アラーム音を再生できます。
音量	アラーム音の音量を設定します。 **1 ◎で音量を調節 ▶ ◉（決定）**
バイブレータ	アラーム音と同時に振動するバイブレータのON／OFFを設定します。振動パターンは固定です。 **1 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）**
アラーム優先	マナーモード設定中にアラーム音を鳴らすかどうかを設定します。［ON］を設定すると、マナーモードの設定にかかわらず、アラーム音を鳴らします。 **1 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）**

※ 予約済みスケジュールを編集するときのみ切り替え可能です。

1 カレンダー画面でメニュー（メニュー）▶［新規登録］▶ ◉（選択）▶［スケジュール］／［録画予約スケジュール］／［視聴予約スケジュール］▶ ◉（選択）

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）▶ 文字や数値を入力 ▶ ◉（決定）

3 アプリ（登録）

■ お知らせ

- 録画データの保存先は、「録画データ保存先設定」（→P.285）に従います。
- 録画予約の実行についてはP.280をご参照ください。
- スケジュール、視聴予約、録画予約を設定し、電源が切れていた場合、設定時刻に自動的に電源が入ります。終了後も電源は入ったままです。

スケジュールの編集

登録済みのスケジュールは、カレンダー画面またはスケジュール一覧画面から変更できます。

1 カレンダー画面でメニュー（メニュー）▶［スケジュール一覧］▶ ◉（選択）▶［全件表示］／［分類別表示］▶ ◉（選択）

2 スケジュールを選択 ▶ メニュー（メニュー）▶［編集］▶ ◉（選択）
編集画面の内容は、新規登録画面と同じです。

3 編集画面で各項目を編集 ▶ アプリ（登録）▶［はい］▶ ◉（決定）

視聴予約・録画予約の変更

視聴予約を録画予約に、録画予約を視聴予約に変更することができます。

1 視聴予約または録画予約のスケジュールを選択 ▶ メニュー（メニュー）▶［編集］▶ ◉（選択）

2 メニュー（切替）▶［はい］▶ ◉（決定）

タスクリストの表示

宿題や用事、買い物リストなどを登録し、期限に合わせてアラームなどでお知らせします。登録されているタスクリストはカレンダー画面に表示することができます。（→P.356）また、タスクリスト一覧画面で確認することができます。

1 **カレンダー画面で📖（メニュー）▶［タスクリスト一覧］▶ ◉（選択）**

2 **項目を選択 ▶ ◉（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
全件表示	登録されているタスクリスト全件を一覧表示します。
分類別表示	登録されているタスクリストを分類アイコン別に一覧表示します。
状態別表示	登録されているタスクリストをタスクリストの状態別に表示します。（「未」未完了、「完」完了、「未」期限切れ未完了）

3 **全件表示画面／分類別表示画面／状態別表示画面で、タスクリストを選択 ▶ ◉（選択）**

選択したタスクリストの詳細画面が表示されます。

〈全件表示画面〉

〈分類別表示画面〉

〈状態別表示画面〉

〈タスクリスト詳細画面〉

■ お知らせ

- タスクリスト一覧画面／タスクリスト詳細画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。ただし、表示する画面や表示方法によっては表示される項目が異なります。

項目	概要
新規登録	スケジュール（→P.358）、録画予約スケジュール（→P.358）、視聴予約スケジュール（→P.358）、タスクリスト（→P.361）を新規に登録します。
編集	タスクリストを編集します。
Eメール添付	タスクリストを添付したEメールを送信します。（→P.363）
デコレーションメール添付	タスクリストを添付したデコレーションメールを送信します。（→P.363）
データフォルダへコピー	タスクリストをデータフォルダへコピーします。（→P.362）
microSDへコピー	タスクリストをmicroSDデータフォルダへコピーします。（→P.362）
赤外線通常送信	赤外線通常送信でタスクリストを送信します。（→P.369）
シンプルショット送信	シンプルショット送信でタスクリストを送信します。（→P.369）
削除	あらかじめ選択したタスクリストを削除します。
1件削除	表示中のタスクリストを削除します。
シークレット一時解除	ロックNo.（→P.39）を入力し、シークレット設定しているタスクリストを一時的に表示します。（→P.361）
全件表示	全件のタスクリスト一覧へ表示を変更します。
分類別表示	分類別のタスクリスト一覧へ表示を変更します。
状態別表示	状態別のタスクリスト一覧へ表示を変更します。
項目コピー	設定済みの項目内容をメモリへ記憶します。
メモリ登録件数※	登録されているタスクリストの登録件数を表示します。

※「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示する］に設定した場合、または一時解除した場合にのみ、シークレット設定したタスクリストの件数も表示されます。

タスクリストの登録

タスクリストは、最大100件まで登録できます。
タスクリストに登録できる項目は次のとおりです。

項目	概要
用件	タスクリストの用件を入力します。用件は最大で全角20文字、半角40文字まで入力できます。
分類	分類アイコンを選択します。
期限	タスクリストの期限（日時）を設定します。ダイヤルキーを使用して24時間制で設定します。
アラーム	アラームを鳴らす／鳴らさないを設定します。 1 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）
日時※	アラームを鳴らす日時を設定します。ダイヤルキーを使用して24時間制で設定します。
音※	アラームの音色を［プリセット］／［データフォルダ］に保存されているデータから選択します。アプリを押すと、アラーム音を再生できます。
音量※	アラーム音の音量を設定します。 1 ◎で音量を調節 ▶ ◉（決定）
バイブレータ※	アラーム音と同時に振動するバイブレータのON／OFFを設定します。振動パターンは固定です。 1 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）
アラーム優先※	マナーモード設定中にアラーム音を鳴らすかどうかを設定します。［ON］を設定すると、マナーモードの設定にかかわらず、アラーム音を鳴らします。 1 ［ON］／［OFF］▶ ◉（決定）
状態	タスクリストの状態を設定します。◉（切替）を押すと［完了］／［未完了］を切り替えることができます。
完了	完了日時を設定します。ダイヤルキーを使用して24時間制で設定します。
シークレット	タスクリストをシークレット設定します。シークレット設定すると、「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示する］に設定した場合のみ、表示されます。

※アラームを［ON］に設定した場合のみ設定可能です。

1 カレンダー画面でメニュー（メニュー）▶［新規登録］▶ ◉（選択）▶［タスクリスト］▶ ◉（選択）

2 項目を選択 ▶ ◉（選択）▶ 文字や数値を入力 ▶ ◉（決定）

3 アプリ（登録）

タスクリストの編集

登録済みのタスクリストは、カレンダー画面またはタスクリスト一覧画面から変更できます。

1 カレンダー画面でメニュー（メニュー）▶［タスクリスト一覧］▶ ◉（選択）▶［全件表示］／［分類別表示］／［状態別表示］▶ ◉（選択）

2 タスクリストを選択 ▶ メニュー（メニュー）▶［編集］▶ ◉（選択）

編集画面の内容は新規登録画面と同じです。

3 編集画面で各項目を編集 ▶ アプリ（登録）▶［はい］▶ ◉（決定）

■お知らせ

- タスクリストでアラームを設定し、電源が切れていた場合、設定時刻に自動的に電源が入ります。終了後も電源は入ったままです。

削除

1 **スケジュール一覧画面／タスクリスト一覧画面で (メニュー) ▶［削除］▶ ◉（選択）**

2 **削除方法を選択 ▶ ◉（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件削除	*1* ［はい］▶ ◉（決定）
選択削除	スケジュール／タスクリストを選択してまとめて削除します。 *1* **削除するスケジュール／タスクリストを選択 ▶ ◉（選択）** 選択したスケジュール／タスクリストには「☑」が表示されます。◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のスケジュール／タスクリストを選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 *2* アプリ（完了）▶［はい］▶ ◉（決定）
期間削除	期間を指定し、該当するすべてのスケジュール／タスクリストをまとめて削除します。 *1* **開始日付をダイヤルキーで入力 ▶ ◉（決定）▶ 終了日付をダイヤルキーで入力 ▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）**
全件削除	スケジュール／タスクリストをすべて削除します。 *1* **ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）**

■ お知らせ

- カレンダー1日表示画面／スケジュール詳細画面／タスクリスト詳細画面で (メニュー) ▶［削除］／［1件削除］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）を押すと、選択／表示中のスケジュール／タスクリストが削除されます。

データフォルダ／microSDデータフォルダへコピー

1 **スケジュール一覧画面／タスクリスト一覧画面で (メニュー) ▶［データフォルダへコピー］／［microSDへコピー］▶ ◉（選択）**

2 **コピー方法を選択 ▶ ◉（選択）**

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件コピー	*1* ［はい］▶ ◉（決定）
選択コピー	スケジュール／タスクリストを選択してまとめてコピーします。 *1* **コピーするスケジュール／タスクリストを選択 ▶ ◉（選択）** 選択したスケジュール／タスクリストには「☑」が表示されます。◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のスケジュール／タスクリストを選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 *2* アプリ（完了）▶［はい］▶ ◉（決定）
期間コピー	期間を指定し、該当するすべてのスケジュール／タスクリストをまとめてコピーします。 *1* **開始日付をダイヤルキーで入力 ▶ ◉（決定）▶ 終了日付をダイヤルキーで入力 ▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）**
全件コピー	スケジュール／タスクリストをすべてコピーします。 *1* **ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）**

■ お知らせ

- カレンダー1日表示画面／スケジュール詳細画面／タスクリスト詳細画面で (メニュー) ▶［データフォルダへコピー］／［microSDへコピー］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）を押すと、選択／表示中のスケジュール／タスクリストがコピーされます。

メール添付

スケジュール／タスクリストをvCalendar形式に変換し、ファイルを添付したメールを作成します。

1 スケジュール一覧画面／タスクリスト一覧画面で［メニュー］（メニュー）▶［Eメール添付］／［デコレーションメール添付］▶ ◉（選択）

2 添付方法を選択 ▶ ◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件添付	1 ［はい］▶ ◉（決定）
選択添付	スケジュール／タスクリストを選択してまとめて添付します。 1 添付するスケジュール／タスクリストを選択 ▶ ◉（選択） 選択したスケジュール／タスクリストには「☑」が表示されます。◉（解除）を押すと、選択が解除されます。複数のスケジュール／タスクリストを選択／解除するときは、この操作を繰り返します。 2 ［アプリ］（完了）▶［はい］▶ ◉（決定）
期間添付	期間を指定し、該当するすべてのスケジュール／タスクリストをまとめて添付します。 1 開始日付をダイヤルキーで入力 ▶ ◉（決定）▶ 終了日付をダイヤルキーで入力 ▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）
全件添付	スケジュール／タスクリストをすべて添付します。 1 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）

■ お知らせ

- カレンダー1日表示画面／スケジュール詳細画面／タスクリスト詳細画面で［メニュー］（メニュー）▶［Eメール添付］／［デコレーションメール添付］▶ ◉（選択）▶［はい］▶ ◉（決定）を押すと、選択／表示中のスケジュール／タスクリストが添付されます。

電卓

12桁までの足し算／引き算／掛け算／割り算ができます。パーセント計算／メモリ計算／税額計算もできます。

電卓の起動

電卓を起動します。

1 待受画面で ◉ ▶［ツール］▶ ◉（選択）

2 ［電卓］▶ ◉（選択）

電卓画面が表示されます。

〈電卓画面〉

3 数字や計算式を入力

各キーで入力できる数字や計算記号は次のとおりです。

キー操作	操作内容
［1］～［9］、［0］	各数字を入力
［＊］	小数点を入力
［#］	＋／－を付加（キーを押すたびに切り替え）
◉（左）	＋（加算）
◉（右）	－（減算）
◉（上）	×（乗算）

キー操作	操作内容
◉（下）	÷（除算）
◉	＝
［アプリ］	%（パーセント計算）
［メール］	CM（メモリを消去）
［メニュー］	M+（メモリに加算）
［EZ］	RM（メモリを表示）
［発信］	消費税計算
［クリア/メモ］	C.CE（クリア）

4 ◉（＝）

入力した数式の計算結果が表示されます。

■ お知らせ

- ［＊］を長押しすると、計算結果をメモリにコピーできます。

■ お知らせ

- [ｸﾘｱ]を長押しすると、計算結果をお小遣い帳に登録できます。

消費税の計算

電卓に設定している税率で、消費税計算を行います。

1 数字を入力し[⌒]

[⌒]を押すたびに、「税込み」→「税額」→「税抜き」→「税込み」（元の数字）の順で計算結果を表示します。

■ お知らせ

- 電卓画面で[⌒]を長押しすると税率入力画面が表示され、税率の設定を変更できます。

お小遣い帳

お小遣い帳は、日々の出金を管理する簡易家計簿です。使用した金額や明細区分を入力し、使用金額の合計を計算できます。

お小遣い帳の起動と表示

1 待受画面で◉ ▶［ツール］▶ ◉（選択）▶［お小遣い帳］▶ ◉（選択）

お小遣い帳画面が表示されます。

〈お小遣い帳画面〉

■ お知らせ

- 待受画面であらかじめ1～6桁の数字を入力して◉を押し、クイックメニューを表示して［お小遣い帳］を選択すると、数字を入力済みの明細選択画面が表示されます。

金額の新規登録

新たな出金金額を登録します。明細区分は選択式になっており、あらかじめ登録されている明細区分を変更することもできます。（→P.365）

1 お小遣い帳画面で［新規登録］▶ ◉（選択）

金額入力画面が表示されます。

2 数字を入力 ▶ ◉（決定）

明細選択画面が表示されます。

3 明細区分を選択 ▶ ◉（決定）

一覧リストから明細区分を選択します。該当項目がない場合は、［未設定］を選択します。

■ お知らせ

- 金額は最大999,999円まで入力できます。
- 登録できる件数は、最大30件までです。

合計金額の確認

入力した登録金額の合計を表示できます。

1 お小遣い帳画面で［合計確認］▶ ◉（選択）

合計欄に、入力した金額の合計が表示されます。

〈合計金額確認画面〉

■ お知らせ

- 表示できる合計金額は、最大29,999,970円までです。
- 合計金額確認画面で表示されるサブメニューは次のとおりです。

項目	概要
金額変更	あらかじめ選択した項目の金額を変更します。
明細変更	あらかじめ選択した項目の明細区分を変更します。
1件削除	あらかじめ選択した項目を削除します。
全件削除	登録されている項目をすべて削除します。 *1* **ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）▶［はい］▶ ◉（決定）**

明細名編集

明細名編集画面で、明細名を変更できます。登録できる明細区分は７種類までです。お買い上げ時には、あらかじめ７種類の明細区分が登録されていますが、変更することもできます。

1 お小遣い帳画面で［明細名編集］▶ ◉（選択）

現在の明細名一覧が表示されます。

2 変更する項目を選択 ▶ ◉（編集）

3 明細名（最大で全角７文字、半角14文字）を入力 ▶ ◉（決定）

PIMデータについて

PIMとは、名前／電話番号／スケジュール／アドレス帳などの個人用の情報です。
W52SHで作成したスケジュール／アドレス帳／タスクリストのデータは、PIMデータとしてパソコン用のアドレス帳ソフトやメールソフト、スケジュール管理ソフトでも利用できます。また、パソコンのデータをW52SHへ取り込んで利用することもできます。
やりとりに対応するデータは、vCalendar形式（拡張子.vcs）とvCard形式（拡張子.vcf）のデータです。

データ転送モード

USBケーブルを使用して、外部機器とデータのやりとりができます。
データのやりとりを行うときに使用できるモードは次のとおりです。

名称	使用する環境
MASTERモード	データ転送モードを起動した場合 データフォルダ内のファイルを選択して▭（メニュー）▶［送信］▶ ◉（選択）▶［データ転送］▶ ◉を押した場合
SLAVEモード※	W52SHが待受画面の状態で、接続機器から起動要求がある場合

※ 通信中に、W52SHの操作は必要ありません。

便利な機能

転送できるデータ

データ転送モードを使用して転送できるデータは次のとおりです。

データの種類	具体例
W52SHで再生可能なデータ	着信メロディデータ
	ディスプレイ画像（壁紙）
	アドレス帳データ（vCardデータ）
	スケジュールデータ（vCalendarデータ）
	Eメールデータ（vMessageデータ）
	タスクリストデータ（vCalendarデータ）
	JPEG画像データ
外部端末へ転送され、処理されるデータ	プリンタ出力データ
	楽器用MIDIデータ
再生できない各ファイル	再生不可能なアプリケーションデータや不明なファイル

ファイルの送受信

外部機器と接続して、ファイルを送受信します。あらかじめ外部機器をW52SHの外部接続端子へ接続してください。接続方法などについては、外部機器の取扱説明書をご参照ください。

ご注意

- 著作権保護ありのファイルなど、一部のデータは外部機器へ送信できません。
- 通信中にケーブルが抜けると、通信ができません。
- 受信できるデータは、W52SHで登録できる件数または容量により制限されます。すべてのデータを保存できなかった場合は、エラーが表示され、通信が中断されます。

■お知らせ

- データの詳細情報（→P.164）で「シリアル転送×」と表示されるデータや、「プライベートフォルダ」内のデータは転送できません。
- データ転送モードは、最大5MBまで転送することができます。
- 受信したデータは、データフォルダ内へ保存されます。
- データ転送中に転送を中止するには、[アプリ]（中止）を押します。

ファイル送信

W52SHのファイルを接続先の外部機器へ送信します。

1 待受画面で◉[6][2]▶［ファイル送信］▶◉（選択）▶データ一覧画面から送信するファイルを選択▶◉（選択）

2 送信方法を選択▶◉（決定）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件送信	ファイルを1件のみ送信します。
全件送信	すべてのファイルを送信します。

■お知らせ

- データフォルダで送信するファイルを選択し、[メニュー]（メニュー）▶［送信］▶◉（選択）▶［データ転送］▶◉（選択）を押しても送信できます。

ファイル受信

接続先の外部機器のファイルをW52SHで受信します。

1 待受画面で◉[6][2]▶[ファイル受信]▶◉（選択）

外部接続機器内のデータ一覧が表示されます。

2 受信方法を選択▶◉（選択）

選択できる項目は次のとおりです。

項目	概要
1件受信	ファイルを1件のみ受信します。
選択受信	複数のファイルを選択し、まとめて受信します。 **1 受信するファイルを選択▶◉（選択）** 受信するファイルをすべて選択します。◉（解除）を押すと選択が解除されます。 **2 [アプリ]（完了）▶[はい]▶◉（決定）**
全件受信	すべてのファイルを受信します。 **1 [はい]▶◉（決定）**

PIMデータ送信

W52SHのアドレス帳、スケジュール、タスクリストなどのPIMデータを接続先の外部機器へ送信します。

1 待受画面で◉[6][2]▶[PIMデータ送信]▶◉（選択）

2 [アドレス帳]／[スケジュール帳]／[タスクリスト]▶◉（選択）

PIMデータの全件送信を確認する画面が表示されます。

3 [はい]▶◉（決定）

選択したPIMデータが外部機器へ送信されます。

ご注意

- シークレットデータは、「シークレット〈M427〉」（→P.329）を［表示しない］に設定している場合、送信されません。

お知らせ

- データフォルダで送信するPIMデータのファイルを選択し、[メニュー]（メニュー）▶［送信］▶◉（選択）▶［データ転送］▶◉（選択）を押しても送信できます。

PIMデータ受信

接続先の外部機器のアドレス帳、スケジュール、タスクリストなどのPIMデータをW52SHで受信します。

1 待受画面で◉[6][2]▶[PIMデータ受信]▶◉（選択）

2 [アドレス帳]／[スケジュール帳]／[タスクリスト]▶◉（選択）

PIMデータの全件受信を確認する画面が表示されます。

3 [はい]▶◉（決定）

選択したPIMデータがW52SHで受信されます。

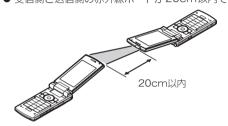
赤外線通信

W52SHと赤外線通信機能を持つau電話との間で、アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、お気に入り、データフォルダ／microSDカード内のデータなどを送受信できます。また、JPEG、GIF、PNG画像をプリンタなどの赤外線通信対応機器に送信することもできます。

- W52SHの赤外線通信機能は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によっては送受信できない場合があります。
- W52SHは高速赤外線通信方式であるIrSimpleバージョン1.0に対応しています。IrSimple™に対応した携帯電話どうし、またはプリンタなどに大容量の画像データを瞬時に転送することが可能です。

赤外線通信を行う前に

赤外線通信を行う場合は、W52SHの赤外線通信ポートを、通信先の赤外線通信ポートと向き合うようにしてください。

- 受信側が赤外線受信待機中になっていることを確認してから送信してください。
- 受信側と送信側の赤外線ポートが20cm以内でまっすぐに向き合うようにして置いてください。

- 送受信が完了するまで、お互いの赤外線ポートを向き合わせたままにして動かさないでください。
- 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは正常に通信できない場合があります。
- 赤外線ポートが汚れているときは、傷つかないように柔らかい布で拭き取ってください。汚れていると通信に失敗する場合があります。
- 送受信時に認証パスワード（認証番号）の入力が必要な場合があります。認証パスワードとは送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めた任意の４桁の番号です。送信側、受信側で同じ認証パスワードを入力してください。認証パスワードについては、P.39をご参照ください。
- 赤外線通信中に電話がかかってきた場合、赤外線通信は終了します。また、赤外線通信中にアラーム設定した時刻になった場合やメールを受信した場合などは赤外線通信が終了後に起動します。

赤外線送受信に対応するデータは次のとおりです。

項目		最大サイズ	送信	受信
アドレス帳（プロフィール）		1.2MB	○	○
スケジュール		1.2MB	○	○
タスクリスト		40KB	○	○
お気に入り		130KB	○	○
Eメール		13KB	○	○
データフォルダ※5	JPEG画像※1	1MB	○	○※2
	Eメール	13KB	○	○
	PIMデータ	1.2MB	○	×
	その他※1※3※4	1MB	○	○※2
microSD※5	JPEG画像※1	1MB	○	×
	Eメール	13KB	×	×
	PIMデータ	1.2MB	○	×
	その他※1※3	1MB	○	×

※1　拡張子jpg、gif、pngをシンプルショット送信する場合は、最大４MBまで送信することができます。
※2　最大４MBまで受信できます。
※3　拡張子amc、3g2、3gp、jpg、png、gif、qcp、mmf、m3f、mqf、hvs、kpl、tar、txt、auc、mcx、vntのデータに対応します。
※4　他社携帯電話からメモ帳を赤外線で受信した場合、「TouchMessage」フォルダに保存されます。
※5　著作権保護が設定されたデータや出力が制限されているデータは、送信できません。

ファイルの送信

赤外線通常送信で送信する

あらかじめ受信側を赤外線受信待機中にし、赤外線ポートを向き合うようにしてから、次の操作を行います。

1件送信する

1 各機能で送信するデータを選択 ▶ (メニュー)

機能によっては、［送信］または［データ保存／送信］を選択します。

2 ［赤外線通常送信］▶ ◉（選択）

3 ［1件送信］▶ ◉（選択）

送信するアドレス帳やプロフィールに画像が登録されている場合は、画像を送信するかどうかの選択画面が表示されます。

4 送信確認画面で［はい］▶ ◉（決定）

データが送信されます。

■ お知らせ

- プロフィールを送信する場合は、プロフィール画面で アプリ（赤外線）を押します。
- プロフィールやEメールを送信する場合、データフォルダ／microSDカード内のデータを送信する場合は、［1件送信］を選択する操作は必要ありません。
- スケジュールやタスクリストを送信する場合、アラーム鳴動条件は送信されません。
- 録画予約、視聴予約は、スケジュールに変換され、予約情報は送信されません。

選択送信／全件送信する

1 各機能で (メニュー)

機能によっては、［送信］または［データ保存／送信］を選択します。

2 ［赤外線通常送信］▶ ◉（選択）

3 ［選択送信］／［全件送信］▶ ◉（選択）

4 ロックNo.（→P.39）を入力 ▶ ◉（決定）

送信するアドレス帳に画像が登録されている場合は、画像を送信するかどうかの選択画面が表示されます。

5 認証パスワード（認証番号）（→P.39）を入力

6 ［はい］▶ ◉（決定）

データが送信されます。
受信側で4桁の同じ認証パスワードの入力が必要です。

■ お知らせ

- 手順3で［選択送信］を選択した場合は、送信するデータを選択したあと、アプリ（完了）を押します。

シンプルショットで送信する

1 送信するデータを選択 ▶ (メニュー)

機能によっては、［送信］または［データ保存／送信］を選択します。

2 ［シンプルショット送信］▶ ◉（選択）

■ お知らせ

- シンプルショット送信は高速でデータを転送できるIrSimple1.0準拠のIrSS™（IrSimpleShot™）接続を採用しています。
- データの種類によっては、データフォルダからファイルを選択して、アプリ長押しの簡単な操作で送信できることもあります。

■ お知らせ

- シンプルショット送信はIrSimple™対応機種にのみ利用できます。シンプルショット送信で送信できるデータ件数は1件のみです。なお、IrSimple™に対応していない機種に送信する場合は、「赤外線通常送信で送信する」（→P.369）をご参照ください。
- データフォルダで画像ファイルを送信する場合は、画像を選択してアプリ（メール/長押IrSS）を長押ししても送信できます。
- 送信後、データが受信されたことを受信側で確認してください。

ファイルの受信

データが1件の場合

1 待受画面で◉ ▶［赤外線受信］▶ ◉（選択）
外部機器との通信を開始します。

2 受信を完了したら［はい］▶ ◉（決定）

データが複数件の場合

1 待受画面で◉ ▶［赤外線受信］▶ ◉（選択）
外部機器との通信を開始します。

2 受信を完了したら［はい］▶ ◉（決定）
アドレス帳を複数受信した場合は、登録方法を選択します。

項目	概要
上書登録	受信したデータを上書き登録します。 ロックNo.（→P.39）の入力が必要です。
追加登録	登録済みのデータに追加保存します。
登録中止	受信したデータを破棄します。

■ お知らせ

- 受信時に認証パスワード（認証番号）の入力が必要な場合があります。送信側と同じ認証パスワードを入力してください。認証パスワードについては、P.39をご参照ください。
- 複数のアドレス帳を上書き登録する場合は、1件目のデータがプロフィールに保存されることがあります。

ケータイアレンジ

メインディスプレイのウィンドウのデザインやカラー、アイコン、着信音などをまとめて変更することができます。

ケータイアレンジの設定

1 待受画面で◉

2 メニュー（メニュー）▶［ケータイアレンジ設定］▶ ◉（選択）
ケータイアレンジ設定画面が表示されます。

3［ON］▶ ◉（選択）

4 項目を選択 ▶ ◉（選択）
設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
データフォルダ	データフォルダに保存されているケータイアレンジファイルから設定します。
EZwebで探す	ケータイアレンジのデータをダウンロードします。
メーカーサイトで探す	SH@ez（シャープ携帯専用サイト）からケータイアレンジのデータをダウンロードします。

5 ケータイアレンジファイルを選択
ファイルを選択した状態で◉（再生）を押すと、項目が表示されます。項目名を選択して◉（表示）を押すと、設定内容を確認できます。

6 アプリ（登録）

ケータイアレンジファイル設定の確認画面が表示されます。有効期限のあるケータイアレンジファイルを選択していた場合は、自動的に解除される有効期限日もこのときに表示されます。

7 ［はい］▶ ◉（決定）

設定が行われ、ケータイアレンジファイルの内容によって画面デザインや着信音などが設定されます。

■ ご注意

- Eメール機能の画面や、メインメニューのソフトキーエリアなど、カスタマイズされない部分があります。
- ケータイアレンジファイルによって、含まれる画面デザインや着信音の範囲が異なることがあります。
- 一度に登録できるケータイアレンジファイルは１つだけです。別のケータイアレンジファイルを登録すると、前に設定したケータイアレンジファイルの設定はすべて解除されます。
- 部分変更不可のケータイアレンジを設定している場合、ケータイアレンジに含まれる項目は、個別設定できません。
- ケータイアレンジを登録すると、そのケータイアレンジファイルに含まれるすべての設定が有効になります。一部のみを設定することはできません。一部のみを設定したい場合は、ケータイアレンジの登録後に、個別に設定してください。
- アドレス帳で行った個別着信音設定（→P.71）やグループごとの着信音設定は、ケータイアレンジ設定よりも優先されます。
- ケータイアレンジファイルには有効期限が設定されているファイルがあります。有効期限が切れたファイルは設定できません。
- 有効期限が切れたケータイアレンジ設定は、自動的に解除されます。ケータイアレンジの有効日時、または解除日時は、最終日（最終日＝設定日＋有効日数）の24：00までです。
  例：有効日数が５日のケータイアレンジファイルを2007年12月25日に設定した場合
  　　12月30日の24：00まで利用可能です。
- ケータイアレンジファイルの有効期限は、データフォルダから確認することができます。詳しくは「データの詳細表示」（→P.164）をご参照ください。
- W52SHの内蔵時計が設定されていないと、ケータイアレンジファイルを設定／プレビューすることができません。時刻の設定については、P.335をご参照ください。
- microSDカードからケータイアレンジを登録することはできません。本体のデータフォルダに移動してから登録してください。

■ お知らせ

- ケータイアレンジで設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要	
アイコン	電波状態、電池残量	
待受画面（メインディスプレイ）	待受画像	
メニュー画面	メインメニュー、EZサービスメニュー	
着信設定	通常着信	着信音、着信画像
	Eメール受信中	受信画像
	Eメール受信完了	受信音、受信画像
	Cメール受信完了	受信音、受信画像
メール送信	Eメール／Cメール送信画像	
アラーム	アラーム音、アラーム画像	
EZweb	EZweb接続中画面（大、小）	
パワーオン	パワーオン音、パワーオン画像	
パワーオフ	パワーオフ音、パワーオフ画像	
その他	ウィンドウデザイン、ウィンドウアニメ、共通画面、タブ・文字入力など	

※ケータイアレンジファイルによっては、設定されない項目があります。
※パワーオンが設定されるのは、プリインストールされているケータイアレンジのみです。

ケータイアレンジを解除する

1 待受画面で◉

2 （メニュー）▶［ケータイアレンジ設定］▶ ◉（選択）

ケータイアレンジ設定画面が表示されます。

3 ［OFF（一括解除）］▶ ◉（選択）

4 ［はい］▶ ◉（決定）

画面デザインや着信音設定がケータイアレンジ設定前の状態に戻ります。

ご注意

- ケータイアレンジ設定前または設定中にお客様が個別に変更された設定は、ケータイアレンジ解除後も変更が保持されます。

簡易ライト機能の利用（モバイルライト）

暗い場所などでW52SHをご使用になるときに、簡易ライト（モバイルライト）を点灯することができます。

1 待受画面で（長押し）

もう一度押すと、ライトを消灯します。

ご注意

- モバイルライトは、点灯してから30秒後に自動的に消灯します。繰り返し点灯すると、電池の消耗が早くなります。

ケータイアップデートの利用

ケータイアップデートとは、W52SHのソフトウェアを更新する機能です。ネットワークに接続して、ソフトウェアの更新が必要かどうかを確認します。
更新が必要な場合：ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します。
更新が不要な場合：そのまま引き続きご利用いただけます。
ソフトウェアを更新する方法は次のとおりです。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">概要</th></tr>
<tr><td rowspan="3">自動更新</td><td colspan="2">auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新します。</td></tr>
<tr><td>自動更新型</td><td>お知らせを受信したときに自動更新します。（→P.374）（［OFF］にすると、お知らせを受信したときに、更新の実行／中止を選択可能）</td></tr>
<tr><td>ユーザ承認型</td><td>お知らせを受信したときに確認画面を表示します。（更新の実行／中止を選択可能）</td></tr>
<tr><td>手動更新</td><td colspan="2">ソフトウェアを更新する必要があるかどうかをチェックして更新します。</td></tr>
</table>

ご注意

- ソフトウェアの更新にかかわる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター（157／通話料無料）までお問い合わせください。
- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。また、アラーム機能なども起動しません。
- ソフトウェア更新中は移動しないでください。
- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。

■ ご注意

- ソフトウェアの更新に失敗した場合、W52SHは使用できなくなる場合があります。W52SHが使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit（ただし、一部店舗は除きます。）にお持ちくださいますようお願いいたします。
- ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ（アドレス帳、E／Cメール、フォト、音楽、EZアプリなど）や設定情報は変更されません。ただし、お客様の携帯電話の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合は、ケータイアップデートに失敗します。また、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態を確認してください。電波の受信状態が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、[アップデート開始] によりケータイアップデートを実行し直してください。
- EZアプリが中断中／au Music PlayerやEZテレビ（ワンセグ）のBGM再生中などに更新時刻になると、ケータイアップデートをご利用いただけません。EZアプリ／BGM再生を終了して［アップデート開始］よりケータイアップデートを実行してください。
- ソフトウェアが更新されたあとで、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される（連続更新）場合があります。
- PIN1コードの入力要否設定が入力必要となっている場合、PIN1コードを入力するまでソフトウェア更新が完了しません。ソフトウェア更新が完了するまでは音声着信など、すべての電話機能をご利用いただけません。また、ケータイアップデートの自動設定を［ON］にしておきますと、ソフトウェア更新が完了しないままの状態になりますのでご注意ください。

手動更新

W52SHのソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、更新が必要な場合はW52SHのソフトウェアを更新します。

1 待受画面で◉ 5 8

ケータイアップデート画面が表示されます。

〈ケータイアップデート画面〉

2 [アップデート開始] ▶ ◉（選択）

確認画面が表示されますので、◉（OK）を押してW52SHのソフトウェア更新が必要かどうかを確認します。
更新が必要な場合は「アップデートが必要です」という画面が表示されます。

3 ◉（実行）

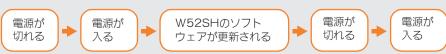
ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始されます。

4 ◉（OK）

「完了しました」と表示されます。

〈ケータイアップデートダウンロード中〉

■ お知らせ

- 更新の必要がなかった場合は、手順２のあとに「アップデートは必要ありません」という画面が表示されますので、◉（OK）を押してケータイアップデートを終了します。
- 手順３のあとダウンロードが完了すると、次の流れでソフトウェアが更新されます。一順するまで別の操作を行わないでください。

自動更新

W52SHがauからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合、待受画面に戻ったあとにケータイアップデート画面が表示され、自動的にソフトウェア更新を行います。

自動設定確認の設定を切り替える

1 ケータイアップデート画面で［自動設定］▶ ◉（選択）

自動設定画面が開きます。

2 項目を選択 ▶ ◉（決定）

設定できる項目は次のとおりです。

項目	概要
ON	auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、自動的に更新を開始します。
OFF	auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、更新の実行、または中止を選択します。

更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときは

「自動設定」が［ON］のとき

auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、自動的にW52SHのソフトウェア更新を開始します。

1 更新のお知らせを受信後に自動更新開始

ソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信後、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、W52SHのソフトウェアが更新されます。（自動更新）

2 完了後に ◉（OK）

更新完了後、auからのお知らせが表示されます。

「自動設定」が［OFF］のとき

auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、更新の実行または中止を選択します。

1 更新のお知らせを受信後に◉（OK）▶ ◉（実行）

更新用ソフトウェアのダウンロードを開始し、W52SHのソフトウェアが更新されます。
ソフトウェアをあとで更新する（手動更新）場合はクリア（中止）を押してください。手動更新の操作については、「手動更新」（→P.373）をご参照ください。

更新のお知らせ（ユーザ承認型）を受信したときは

auからのソフトウェア更新のお知らせ（ユーザ承認型）を受信したときの操作については、「「自動設定」が［OFF］のとき」と同様です。「「自動設定」が［OFF］のとき」をご参照ください。

予約更新

希望する日時に自動的にソフトウェア更新が始まるように設定できます。

1 待受画面で◉[5][8]▶［アップデート開始］▶◉（選択）▶[📖]（予約）▶予約日時を入力▶◉（予約）

■ ご注意

- 日時予約中に[クリア]（中止）を押すと、予約を中止してケータイアップデート画面に戻ります。この場合は予約更新は設定されていませんので、もう一度やり直してください。予約更新を設定した場合は、更新開始時刻を確認／変更／解除することができます。

予約更新を変更する

1 ケータイアップデート画面で［予約時刻］▶◉（選択）

設定されている日時が表示されます。

2 ◉（変更）▶日付を変更▶◉（予約）

ｹｰﾀｲｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ

更新開始時刻
2007年
12月25日(火)
14：00

2007年12月25日
14時00分から
2008年01月01日
13時50分まで
設定可能

〈予約時刻変更画面〉

■ お知らせ

- 予約更新で設定できる日時は、現在の時刻の10分後から更新ソフトウェアダウンロード日時の７日後までです。時刻は24時間制で入力します。
- EZアプリが中断中／au Music PlayerやEZテレビ（ワンセグ）のBGM再生中などに更新時刻になると、アプリを終了する／しないを確認する画面が表示されます。アプリを終了すると自動的に更新が開始されます。
- 予約更新を設定したあとに［自動時刻補正］（→P.335）の設定を変更すると予約更新が解除されます。更新するときは、［アップデート開始］（→P.373）よりケータイアップデートを行ってください。
- 予約更新を設定したあとに［アップデート開始］を選択すると、予約更新が解除されます。
- 手順１で[📖]（解除）を押すと、予約を解除することができます。

ケータイアップデートに失敗したときは

ケータイアップデートに失敗した場合は、時間や場所を変えて手動更新を試してください。それでもうまくいかない場合や、異常終了したり不具合が発生した場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて

auでは次のような便利なサービスを提供いたしております。

サービス		参照ページ
標準サービス	Cメール	P.108
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	下記
	着信転送サービス	P.382
	割込通話サービス	P.385
	発信番号表示サービス	P.387
	番号通知リクエストサービス	P.388
	データ通信サービス	P.392
有料オプションサービス	三者通話サービス	P.387
	EZ待ちうた	P.389
	迷惑電話撃退サービス	P.390
	通話明細分計サービス	P.391

■ お知らせ

- オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み／お問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービス（標準サービス）

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、電波OFFモードを設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、「お留守番サービス」で留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスをご利用になる前に

au電話ご購入時、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは［ON］（サービス開始）になっています。お客様による開始の操作はご不要で、すぐにご利用いただけます。
お留守番サービスでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1　お預かりから48時間以上経過している伝言は、古いものから順に自動的に消去されます。
※2　21件目以降の場合は、電話をかけてきた方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。
　　この中にはボイスメール（→P.381）の伝言も含まれます。

お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービス総合案内（141）

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 待受画面で[1][4][1]▶[発信]

2 ガイダンスに従って操作

総合案内（141）から利用できるサービス内容は次のとおりです。

サービス内容	番号
伝言再生	1417
応答メッセージ録音／確認／変更	1414
英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定	14191／14190
不在通知（蓄積停止）の設定／解除	1610／1611
着信お知らせの開始／停止	―
伝言お知らせの選択／変更	―

お留守番サービスの開始

■ご注意

- 電話がかかってきたときに、au電話の状態が次の場合にはお留守番サービスへ転送され、留守応答します。

転送の種類	au電話の状態
無応答転送	電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合
話中転送	通話中にかかってきた場合（留守番開始１を設定した場合のみ）
選択転送	着信中に[アプリ]（転送）を押した場合

- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話のオート着信（→P.319）、簡易留守メモ（→P.49）を同時に設定していると、応答時間の短いものが優先されます。また、オート着信とお留守番サービスの応答時間を同じ時間に設定している場合は、お留守番サービスが優先されます。お留守番サービスの応答時間（約20秒）は変更できません。
- お留守番サービスと着信転送サービス（→P.382）を同時に開始することはできません。お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止します。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（→P.388）を同時に開始すると、非通知着信を受けた場合に、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 「ダイヤル発信制限〈M421〉」（→P.328）を設定しているときは、操作できません。ロックNo.（→P.39）を入力して設定を一時的に解除してください。
- 着信転送サービスと異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。

留守番開始１（通話中にかかってきた電話も転送する場合）

1 待受画面で◉[7][1][2]▶◉（発信）▶◉（発信）

待受画面で[1][4][1][1]▶[発信]を押しても、お留守番サービス（留守番開始１）を開始することができます。

2 ガイダンスを確認▶[終話]

留守番開始２（通話中にかかってきた電話は転送しない場合）

1 待受画面で◉[7][1][3]▶◉（発信）▶◉（発信）

待受画面で[1][4][1][3]▶[発信]を押しても、お留守番サービス（留守番開始２）を開始することができます。

2 ガイダンスを確認▶[終話]

お留守番サービスの停止

1 待受画面で⦿[7][1][4]▶⦿（発信）▶⦿（発信）

待受画面で[1][4][1][0]▶[発信]を押しても、お留守番サービスを停止することができます。

2 ガイダンスを確認▶[終話]

■ お知らせ

- お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
- お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。また、着信お知らせ、および伝言お知らせの設定変更の操作も可能です。

お留守番サービス中に電話がかかってくると

ここで説明するのは、お留守番サービス中に電話をかけてきた方が伝言を録音する方法です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをおすすめします。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、W52SHをお使いのお客様が設定された応答メッセージで留守応答します。
電話をかけてきた相手は[#]を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）手順2へ進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが防止されている場合（→P.380）は、[#]を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 ３分以内で伝言を録音

伝言を録音したあと、手順3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 [#]

録音を終了します。
録音終了後、ガイダンスに従って次のキーを押して操作することができます。

キー操作	操作内容
[1]	録音した伝言を再生して、内容を確認します。
[2]	録音した伝言を「至急扱い」に設定します。「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、他の「至急扱い」でない伝言より先に再生します。
[9]	録音した伝言を消去して、取り消します。
[*]	録音した伝言を消去して、録音し直します。

4 [終話]

■ お知らせ

- 伝言をお預かりすると、お客様宛に伝言お知らせ／着信お知らせが送信されます。（→P.379）
- お留守番サービスに転送することをお知らせするガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

伝言お知らせ

お留守番サービスセンターで伝言をお預かりしたことを、通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは着信履歴（→P.50）から確認することができます。

通知されるタイミング

伝言をお預かりしたあと通知されます。ただし、通話中やEZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能により再度お知らせします。

■ お知らせ

- 伝言をお預かりした場合は待受画面にお知らせ画面が表示され、［☎不在着信 ○件］を選択すると着信履歴から確認することができます。
- 伝言お知らせには「発番情報なし」（伝言の未聴／総件数のみのお知らせ）、「発番情報あり」（伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の電話番号などをお知らせ）の２種類があります。
- 「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間はともに48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。
  発番情報なし：１件まで
  発番情報あり：20件まで

■ お知らせ

- ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内（→P.377）で「発番情報なし」へ設定を変更することができます。
- 伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

伝言を聞く

1 待受画面で◉ 7 1 1 ▶ ◉（発信）▶ ◉（発信）

待受画面で 1 4 1 7 ▶ 発信キーを押しても、伝言を聞くことができます。

2 伝言を聞く

3 ガイダンスに従って操作

キー操作	操作内容
1	同じ伝言をもう一度聞く
2	伝言を保存する
4	５秒間巻き戻して聞き直す
5	伝言を一時停止（20秒間）する※1
6	５秒間早送りして聞く
9	伝言を消去する
0	伝言再生中の操作方法を聞く
＊	前の伝言を聞く※2
＃	次の伝言を聞く※2

※1　終話キー以外のキーを押すと、伝言の再生を再開します。
※2　再生中の伝言は保存されません。

4 終話キー

■ お知らせ

- 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
- 伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
- 伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合も、ボイスメール（→P.381）でお預かりした場合も、同じものとして扱われます。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴（→P.50）から確認することができます。

通知されるタイミング

相手の方が伝言を残さず電話を切ったあと通知されます。ただし、通話中やEZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能により再度お知らせします。

■ お知らせ

- お留守番サービスセンターに着信があり、相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合は、待受画面にお知らせ画面が表示され、［☎不在着信 ○件］を選択すると着信履歴から確認することができます。
- 着信お知らせは、電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。ただし、一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合は、au電話に着信履歴が残ります。
- 電話番号通知のない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合はお知らせしません。
- 着信お知らせの保持期間は約６時間、保持件数は最大４件までです。
- ご契約時は、「着信お知らせ有り」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内（→P.377）で「着信お知らせ無し」へ変更することができます。

応答メッセージの録音／確認／変更

新しい応答メッセージの録音や現在設定している応答メッセージの内容を確認／変更したり、スキップを防止する設定を行います。

1 待受画面で◉[7][1][5]▶◉（発信）▶◉（発信）

待受画面で[1][4][1][4]▶[発信]を押しても、応答メッセージを録音／確認／変更することができます。

2 ガイダンスに従って操作

それぞれの操作は次のとおりです。

操作目的	操作内容
すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する場合	[1]▶３分以内で応答メッセージを録音▶[#]▶[#]▶[終話]
名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する場合	[2]▶10秒以内で名前を録音▶[#]▶[#]▶[終話]
設定している応答メッセージを確認する場合	[3]▶応答メッセージを確認▶[終話]

■ お知らせ

- 録音できる応答メッセージは、各１件です。
- 応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。
- ご契約時は標準メッセージに設定されています。
- 録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って[4]を押すと、標準メッセージに戻すことができます。
- 通常は、電話をかけてきた方が[#]を押すと応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いてほしい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップできないようにすることもできます。

不在通知（蓄積停止）の設定

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに、不在通知（蓄積停止）を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答だけするものです。
なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 待受画面で◉[7][1][5]▶◉（発信）▶◉（発信）

待受画面で[1][4][1][4]▶[発信]を押しても、不在通知を設定することができます。

2 [7]▶３分以内で応答メッセージを録音▶[#]▶[#]

3 [終話]

4 [1][6][1][0]▶[発信]

お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を停止した旨のガイダンスが流れます。

5 [終話]

不在通知（蓄積停止）の解除

1 待受画面で[1][6][1][1]▶[発信]

お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を開始した旨のガイダンスが流れます。

2 [終話]

■ ご注意

- 不在通知を設定後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知機能は解除できません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再度不在通知機能が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」にダイヤルして不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様のW52SH以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 「090−4444−XXXX」へ電話をかける

上記XXXXは、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2 お客様のW52SHの電話番号を入力

3 暗証番号（→P.38）を入力

4 ガイダンスに従って操作

■ご注意

- 遠隔操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようご注意ください。
- 暗証番号を３回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンを使用できない電話から遠隔操作を行うことはできません。

ボイスメール

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手の方がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。
ボイスメールでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
１件あたりの録音時間	３分まで

※1　お預かりから48時間以上経過している伝言は、古いものから順に自動的に消去されます。
※2　21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

W52SHからのボイスメール送信

1 待受画面で[1][6][1][2] ▶ 送信先のau電話番号を入力 ▶ [発信]

2 ガイダンスに従って伝言を録音 ▶ [終話]

■お知らせ

- ボイスメールを送信したときに相手の方が電話に出ることはありません。

ボイスメールの再生

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの「伝言お知らせ」と同様に、通知音と文字でお知らせします。（→P.378）
ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く」（→P.379）と同じ手順で行ってください。

ボイスメールの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様のW52SH以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生します。
ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）」と同じ手順で行ってください。

外国語ガイダンスの利用

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語（英語）／日本語に切り替えます。ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。

外国語（英語）ガイダンスへの切り替え

1 待受画面で⦿[7][1][6]▶⦿（発信）▶⦿（発信）

外国語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。待受画面で[1][4][1][9][1]▶[発信]を押しても、外国語（英語）ガイダンスへ切り替えることができます。

2 [終話]

日本語ガイダンスへの切り替え

1 待受画面で⦿[7][1][7]▶⦿（発信）▶⦿（発信）

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。待受画面で[1][4][1][9][0]▶[発信]を押しても、日本語ガイダンスへ切り替えることができます。

2 [終話]

ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	ダイヤルする特番にかかわりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料がかかります。伝言がないときなど、伝言を聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言の録音	伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料がかかります。（お留守番サービスに転送することをお知らせするガイダンス中に電話を切った場合は、通話料は発生しません。転送されて応答メッセージが流れ始めた時点で通話料が発生します。）

着信転送サービス（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波が届かない地域にいるときや通話中にかかってきた電話など、転送する際の条件を無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の４つから選択することができます。
着信転送サービスをご利用になるには、「サービス特番＋転送先電話番号」をダイヤルし、アナウンスに従って各操作を行います。

転送の種類とサービス特番

転送の種類	サービス内容	サービス特番
無応答転送	電波の届かない場所にいるとき、かかってきた電話に出られないとき、また電源を切っているときにかかってきた電話を転送します。	「1422」＋転送先電話番号▶[発信]▶[終話]
話中転送	他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。	「1423」＋転送先電話番号▶[発信]▶[終話]
フル転送	かかってきた電話をすべて転送します。	「1424」＋転送先電話番号▶[発信]▶[終話]
選択転送	電話がかかってきたとき、その電話に出られないときに手動で転送します。	「1425」＋転送先電話番号▶[発信]▶[終話]
転送停止	着信転送サービスを停止します。	「1420」▶[発信]▶[終話]

■お知らせ

- 海外へ転送することもできます。（→P.384）
- 緊急電話（110／119／118）、時報／天気予報（117／177）など、一般に転送先として望ましくないと思われる電話番号には、転送できないように設定されています。
- 着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、無応答転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このときオート着信（→P.319）、簡易留守メモ（→P.49）を同時に設定している場合は、応答時間の短いものが優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。
- 着信転送サービスとお留守番サービス（→P.376）を同時に開始することはできません。着信転送サービスが起動中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止します。
- 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（→P.388）を同時に開始すると、非通知電話から着信した場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 「ダイヤル発信制限〈M421〉」（→P.328）を設定している場合は、ロックNo.（→P.39）を入力して設定を一時的に解除してください。
- 無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。
- 複数の転送を同時に開始している場合の優先順位は、次のとおりです。
  フル転送＞話中転送＞選択転送＞無応答転送

転送先電話番号の登録

着信転送サービスでの転送先電話番号を登録します。

1 待受画面で◉[7][3][1] ▶ 転送先電話番号を入力または引用 ▶ ◉

■お知らせ

- 転送先電話番号に「184」や「186」を付けて登録しないでください。着信転送サービスが設定できなくなります。
- 転送先が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- 転送先の登録を変更しても、すでに設定している着信転送サービスの転送先は変わりません。もう一度、転送先を設定し直してください。

応答できない電話の転送（無応答転送）

電波の届かない場所にいるときや、電源を切っているときなど、かかってきた電話に出られないときに、転送先登録で登録した電話番号に電話を転送します。

1 待受画面で[1][4][2][2] ▶ 転送先電話番号を入力 ▶ [発信]

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [終話]

■お知らせ

- 登録した転送先または前回と同じ転送先へ転送する場合には、待受画面で[1][4][2][1][2] ▶ [発信]または◉[7][3][2] ▶ ◉ ▶ ◉で再設定することができます。

通話中にかかってきた電話の転送（話中転送）

他の電話との通話中にかかってきた電話を、転送先登録で登録した電話番号に転送します。

1 待受画面で[1][4][2][3] ▶ 転送先電話番号を入力 ▶ [発信]

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [終話]

■お知らせ

- 登録した転送先または前回と同じ転送先へ転送する場合には、待受画面で[1][4][2][1][3] ▶ [発信]または◉[7][3][3] ▶ ◉ ▶ ◉で再設定することができます。
- 話中転送と割込通話サービス（→P.385）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきた電話をすべて転送（フル転送）

かかってきたすべての電話を、転送先登録で登録した電話番号に転送します。

1 待受画面で[1][4][2][4] ▶ 転送先電話番号を入力 ▶ [発信]

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [終話]

■ お知らせ

- 登録した転送先または前回と同じ転送先へ転送する場合には、待受画面で[1][4][2][1][4] ▶ [発信]または⦿[7][3][4] ▶ ⦿ ▶ ⦿で再設定することができます。
- お客様のW52SHは呼び出されず、電話はすぐに転送されます。

手動転送（選択転送）

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに、転送先登録で登録した電話番号に手動で転送します。

1 待受画面で[1][4][2][5] ▶ 転送先電話番号を入力 ▶ [発信]

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [終話]

■ お知らせ

- 登録した転送先または前回と同じ転送先へ転送する場合には、待受画面で[1][4][2][1][5] ▶ [発信]または⦿[7][3][5] ▶ ⦿ ▶ ⦿で再設定することができます。

かかってきた電話を転送するには

電話に出られないときに、次の操作を行うと登録先に転送します。

1 着信中に待受画面で[アプリ]（転送）

着信転送停止（転送停止）

着信転送サービスを停止します。

1 待受画面で⦿[7][3][6] ▶ ⦿（発信） ▶ ⦿（発信）

設定が解除されたことをお知らせするガイダンスが流れます。待受画面で[1][4][2][0] ▶ [発信]を押しても、着信転送サービスを停止することができます。

2 [終話]

海外の電話への転送 (注)

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。

例：アメリカの「212−123−△△△△」に転送する場合

1 XXXX ▶ [発信]

上記XXXXは、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送	1422
話中転送	1423

サービス内容	番号
フル転送	1424
選択転送	1425

2 転送先番号を入力

KDDI国際電話アクセスコードから入力します。

3

KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせは下記へ
一般電話・au電話から：0077−7160（通話料無料） （受付時間　毎日9:00 ～ 20:00、土日祝も受付）

（注）KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。また、au国際電話サービス（005345）での転送はご利用いただけません。

着信転送サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様のW52SH以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、転送停止を行います。

1 「090−4444−XXXX」へ電話をかける

上記XXXXは、サービス内容によって次の番号をダイヤルしてください。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424

サービス内容	番号
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 お客様のW52SHの電話番号を入力

3 暗証番号（→P.38）を入力

4 ガイダンスに従って操作

■ ご注意

- 遠隔操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようご注意ください。
- 暗証番号を３回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作にはプッシュトーンを使用します。プッシュトーンを使用できない電話から遠隔操作を行うことはできません。

ご利用料金について

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始（「1422」～「1425」）	無料
	サービス停止（「1420」）	無料
	電話が転送されたとき 相手からW52SHまでの通話料（電話をかけた方のご負担となります）	有料
	電話が転送されたとき W52SHから転送先までの通話料（お客様のご負担となります）※	有料

※ 海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

割込通話サービス（標準サービス）

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、あとからかけてきた方と通話ができるサービスです。開始／停止を切り替えることができます。
新規ご加入の場合は、［割込通話開始］に設定されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時、またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

通話中に割り込み電話がかかってきたとき

例：Aさんとの通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 通話中に割込音が聞こえる ▶ [通話キー]

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと話すことができます。
[通話キー]を押すたびにAさん／Bさんとの通話を切り替えます。

■ お知らせ

- [終話キー]を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。

■お知らせ

- 割込通話中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- 割込通話時の着信は着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割り込みされたくないとき

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割り込みを禁止することができます。

1 待受画面で[1][4][5][2] ▶ 相手先電話番号を入力 ▶ [発信]

割り込みが禁止されます。

■ご注意

- 発信するときに、発信者番号を通知する／しないを設定できます。その場合は「186／184」を先に入力してください。

項目	操作内容
通知する	186＋1452＋相手先電話番号＋[発信]
通知しない	184＋1452＋相手先電話番号＋[発信]

※1452＋186＋相手先電話番号では発信することができません。184についても同じです。

- 割り込み禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始している場合は、お留守番サービスへ転送されます。

■お知らせ

- 電話番号は発信履歴、着信履歴、アドレス帳から呼び出すこともできます。
- 割込禁止は、通話前の電話番号入力画面で[メニュー]（メニュー）▶［割込禁止1452］▶ ◉（選択）でも設定することができます。

割込通話サービスの開始／停止

割込通話サービスの開始

1 待受画面で◉[7][2][1] ▶ ◉（発信）▶ ◉（発信）

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。待受画面で[1][4][5][1] ▶ [発信]を押しても、割込通話サービスを開始することができます。

2 [終話]

割込通話サービスの停止

1 待受画面で◉[7][2][2] ▶ ◉（発信）▶ ◉（発信）

設定が解除されたことをお知らせするガイダンスが流れます。待受画面で[1][4][5][0] ▶ [発信]を押しても、割込通話サービスを停止することができます。

2 [終話]

■お知らせ

- 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（→P.388）を同時に開始していると、非通知着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（→P.390）を同時に開始していると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中、割込通話を受けたくない場合は、［割込通話停止］に設定したあとにご利用ください。
- ［割込通話停止］に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
- 「最大2.4Mbpsエリア」でPacket通信しているときに、［割込通話停止］を設定していると、一部のサービスが設定どおりに動作しなくなる場合があります。［割込通話開始］を設定しているときは、設定どおりに動作します。

ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中も通話料はかかります）

三者通話サービス（オプションサービス）

別途お申し込みが必要です。
通話中に他のもう１人に電話をかけて、３人で同時に通話します。

例：Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて３人で同時に話す場合

1 Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力 ▶ [発信]

Bさんが電話に出ると、通話中のAさんの電話が保留になり、Bさんと話すことができます。

2 [発信]

３人で話すことができます。
もう一度[発信]を押すとBさんとの通話を終了し、Aさんとの通話に戻ります。

ご注意

- 三者通話中に[終話]を押すと、すべての通話が終了します。
- 三者通話中はAさんとの通話／Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 三者通話中はCメールを送ることはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込み通話はできません。
- 三者通話の２人目の相手として、割込通話サービスをご契約のau電話を呼び出したときに、相手の方が割込通話中であれば、割り込み通話はできません。
- 三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの二者通話にすることはできません。

お知らせ

- Bさんが電話に出ないときは、[発信]を２回押すとAさんとの通話に戻ります。
- 三者通話開始後の操作は次のとおりです。

操作	概要
自分で[発信]を押す	Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
Bさんが電話を切る	Aさんとの二者通話に戻ります。
Aさんが電話を切る	Bさんとの二者通話になります。
自分で[終話]を押す	Aさんとの電話もBさんとの電話も切れます。

ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

発信番号表示サービス（標準サービス）

電話をかけたときにお客様の電話番号を相手の方の電話機に通知したり、電話がかかってきたときに相手の方の電話番号をディスプレイに表示します。

発信時の操作について（自分の電話番号の通知）

相手の方の電話番号の前に「184」または「186」を付けてダイヤルすることによって、通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定します。

項目	操作内容
電話番号を通知する場合	相手先電話番号＋[発信]※
	186＋相手先電話番号＋[発信]
電話番号を通知しない場合	184＋相手先電話番号＋[発信]

※「発信者番号通知〈M46〉」（→P.331）を［ON］に設定している場合に通知します。

ご注意

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。

■ ご注意

- 電話番号を通知しても、相手の方のネットワークあるいは電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。

■ お知らせ

- 三者通話サービス（→P.387）を行う場合でも、電話番号を通知する／しないを指定できます。
- 「発信者番号通知〈M46〉」（→P.331）の設定により、「184／186」を自動付加することもできます。
- 「発信者番号通知〈M46〉」（→P.331）を［OFF］に設定しても、Cメールの送信時には発信者番号が通知されます。
- 発信者番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号通知〈M46〉」（→P.331）の設定を［ON］に設定していても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

着信時の表示について（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号を通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

au電話の表示	非通知理由
非通知設定	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話	相手の方が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけてきた場合

■ お知らせ

- 電話をかけた方の名前と電話番号がアドレス帳に登録されていると、電話がかかってきたときに電話番号と登録名が表示されます。
- 割込通話サービスに対しても、発信者番号を表示できます。

番号通知リクエストサービス（標準サービス）

電話をかけた方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をして電話をかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。
ご契約時、番号通知リクエストサービスは「停止」に設定されています。

■ お知らせ

- お留守番サービス（→P.376）／着信転送サービス（→P.382）／割込通話サービス（→P.385）／三者通話サービス（→P.387）それぞれと番号通知リクエストサービスを同時に起動すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（→P.390）を同時に起動すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- サービスの起動／停止には通話料金はかかりません。

番号通知リクエストサービスの起動

1 待受画面で◉ 7 4 1 ▶ ◉（発信）▶ ◉（発信）

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。待受画面で 1 4 8 1 ▶ [発信キー] を押しても、番号通知リクエストサービスを起動できます。

2 [終話キー]

番号通知リクエストサービスの停止

1 待受画面で◉ 7 4 2 ▶ ◉（発信）▶ ◉（発信）

設定が解除されたことをお知らせするガイダンスが流れます。待受画面で 1 4 8 0 ▶ [発信キー] を押しても、番号通知リクエストサービスを停止できます。

2 [終話キー]

■お知らせ

- 電話をかけた方が意図的に電話番号を通知していない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- 次の条件の着信時には、番号通知リクエストサービスは動作しません。
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
  - ・その他、相手の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

EZ待ちうた（オプションサービス） EZweb契約要

別途お申し込みが必要です。
EZ待ちうたとは、発信相手への呼び出し音の代わりに、お気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげられるサービスです。指定した発信者や日時、時間帯によって、それぞれ違った音楽を選択することもできます。

楽曲を設定登録する

1 待受画面で◉ 2 6 ▶［はい］▶ ◉（決定）
コンテンツから待ちうたに設定する曲を選択します。
EZトップメニューで［カテゴリで探す］▶ ◉（OK）▶［待ちうた］▶ ◉（OK）を押しても、曲を選択することができます。

2 待ちうたに設定する楽曲名を選択 ▶ ◉（OK）
楽曲設定登録画面が表示されます。

3 ［待ちうたに設定］▶ ◉（OK）

■お知らせ

- 設定登録した待ちうたは、待ちうたMyリストに登録されます。
- 購入した楽曲は最大20曲まで保存、また、設定する曲の入れ替えができます。
- 最大5グループ（1グループあたり10人）まで設定することができます。
- 相手の方（発信者）には音楽やボイスが呼び出し音であることをお知らせするアナウンスが流れます。

楽曲を聴かせる

例：全員に聴かせる場合（次の操作は、楽曲設定済みの場合の操作です）

1 待受画面で◉ 2 6 ▶［はい］▶ ◉（決定）▶［EZ待ちうた設定メニュー］▶ ◉（OK）

2 ［聴かせる方法を設定する（My設定）］▶ ◉（OK）▶［みんなに聴かせる］▶ ◉（GO）

3 画面の指示に従って操作

■お知らせ

- 番号非通知での着信に対しては、［みんなに聴かせる］に設定している楽曲が流れます。
- 楽曲を設定登録するときに、［特定の人達に聴かせる］、［決まった日時・曜日に聴かせる］の設定を行うこともできます。
- 着信転送サービスが起動されている場合、転送条件を問わず、電話をかけてきた相手にEZ待ちうたの楽曲は流れません。
- グローバルエキスパートで海外で使用しているときは、電話をかけてきた相手にEZ待ちうたの楽曲は流れません。

待ちうた情報お知らせサービス

EZ待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうたの情報を、Cメール通知で受け取るサービスです。

1 待ちうたを聴いてから60分以内に090−4444−1460へ電話をかける（通話料有料）
最後に聴いた待ちうたの「曲名&アーティスト名」がCメールで配信されます。

■ ご注意

- au電話においてEZ待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの利用上のまとめてau支払い「継続利用確認」では最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューのMyリストおよびMy設定では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
- 権利上の理由その他KDDI（株）および沖縄セルラー電話（株）の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供（待ちうたMyリストに設定済みの楽曲を含む）を終了させていただく場合があります。
- 改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲と再度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
- 混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
- EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
- 楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、EZ待ちうた設定メニューのMyリストなどの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様のご負担となりますので、ご注意ください。

■ お知らせ

- 待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのはauのお客様のみとなります。
- Cメールで通知するのは、直前の１曲のみとなります。
- 待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
- 楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合は待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません。（090−4444−1460への通話料は発生します。）
- Cメール非対応のau電話をご利用のお客様は、待ちうた情報お知らせサービスをご利用になれません。

ご利用料金について

月額使用料	有料

迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）

別途お申し込みが必要です。
迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話したあとに、「1442」とダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録

1 迷惑電話などの着信後、待受画面で［1］［4］［4］［2］▶［発信］

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 ［終話］

■ お知らせ

- お留守番サービス（→P.376）／着信転送サービス（→P.382）／番号通知リクエストサービス（→P.388）／割込通話サービス（→P.385）／三者通話サービス（→P.387）それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると一番古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- 通話していない、不在着信となった電話番号は登録できません。
- 次の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
  ・110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）
  ・公衆電話、国際電話
  ・Cメール
- 受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスに接続されます。
  電話をかけた方には、「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません」という受信拒否ガイダンスが流れます。受信拒否ガイダンスが流れると電話をかけた方に通話料がかかります。

■お知らせ

- 受信拒否リストに登録した相手でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作しません。
  - ・Cメール
  - ・国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除

1 待受画面で[1][4][4][8] ▶

最後に登録した電話番号が削除されたことをお知らせするガイダンスが流れます。

2

■お知らせ

- 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に1件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除

1 待受画面で[1][4][4][9] ▶

登録した電話番号がすべて削除されたことをお知らせするガイダンスが流れます。

2

ご利用料金について

月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録「1442」	無料
	最後の登録を削除「1448」	無料
	すべての登録を削除「1449」	無料

通話明細分計サービス（オプションサービス）

別途お申し込みが必要です。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます。）

請求書発行のイメージ

通話明細分計サービスの利用

1 待受画面で[1][3][1] ▶ 相手の方の電話番号を入力 ▶

入力した番号が分計されるよう設定されます。

■ご注意

- 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。（簡単な発信方法についてはP.45をご参照ください。）

■お知らせ

- 次のようにダイヤルすることにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定します。

分計方法	操作内容
電話番号を通知して分計する場合	「131」＋相手先電話番号 ▶ ※
	「186」＋「131」＋相手先電話番号 ▶
電話番号を通知しないで分計する場合	「184」＋「131」＋相手先電話番号 ▶

※「発信者番号通知〈M46〉」（→P.331）を［ON］に設定している場合。

■お知らせ

- フリーダイヤル／「110」／「118」／「119」／Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて分計発信することができません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できないことをお知らせするガイダンスが流れます。
- 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初までさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

例

4/1　4/15（サービス加入）　5/1
サービス未加入　サービス加入

4/1　5/1（サービス加入）
サービス未加入　サービス加入

「131」付加した通話は分計対象となる
「131」付加した通話は分計対象とならない

データ通信サービス（標準サービス）

PacketWIN

PacketWINとは、Packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。
W52SHは「au.NET（エーユードットネット）」などのPacketWIN対応プロバイダ※のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信を行うことができます。
※別途、プロバイダとの契約が必要となります。

■ご注意

- W52SHは、ASYNC／FAX通信は非対応です。

パケット通信ご利用上の注意

- パソコンなどとUSBケーブル（試供品）またはUSBケーブルWIN（0201HVA）（別売）を使用しての通信料は、パケット通信料割引サービスの上限額の対象とはなりません。
- 画像を含むホームページの閲覧や動画データなどのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
- ワーム型のコンピュータウイルスなどの影響により、携帯電話とパソコンを常時接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生する恐れがあります。ご利用にあたって、ウイルス予防・対処策を講じていただくとともに、ご利用方法につきましても十分にご配慮ください。

ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用後の概算パケット通信料）をご照会いただけます。
パソコンから：http://my.kddi.com/（MyKDDI）
　※初回ご利用の際はお申し込みが必要です。
W52SHから：待受画面で <2> ▶［トップメニュー］▶ ◉（選択）▶［auお客さまサポート］▶ ◉（OK）

W52SHではパソコンと接続機器を使用して、最大通信速度2.4Mbps対応エリアでは、受信2.4Mbps／送信144kbpsのPacket通信がご利用いただけます。
ただし、対応エリア以外では、最大通信速度が受信144kbps／送信64kbpsとなります。
※通信速度については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

■ご注意

- auパケットデータ通信サービスでは、ダイヤルアップ接続におけるログインIDのドメイン部分（@以降）に大文字は使用できません。小文字で設定のうえ接続してください。
- ご利用にはUSBケーブル（試供品）やUSBケーブルWIN（0201HVA）（別売）などの接続機器が必要です。
- 別途ご契約により、PacketWIN対応プロバイダによる接続もできます。対応プロバイダについてはauホームページをご参照ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご参照ください。
- パソコンなどからの接続方法、Packet通信の方法は、パソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- Packet通信中は、音声通話の割り込みができない場合があります。
- Packet通信でのデータ送信は、「時間／料金目安〈M12〉」（→P.314）の通話時間に記録されません。また、送受信の記録も発信記録や着信履歴に残りません。
- W52SHは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信できない場合があります。
- 実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（天候、電波状態やネットワークの混雑状況）により、通信環境確認で表示された通信速度にならない場合があります。
- Packet通信をしながら充電するときは、卓上ホルダを使用してください。
- 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままPacket通信を開始することはできません。
- オートロック、ダイヤル発信制限を設定していると、Packet通信できません。
- Packet通信はW52SHを待受画面にしてから行ってください。

通信環境の確認

W52SHの通信環境の状況を表示します。

1 待受画面で⦿［6］［1］

しばらくすると利用可能な最大通信速度が次のように表示されます。

CDMA 1X WINサービスエリア内　：「最大2.4MbpsでPacket通信とマルチキャスト通信が可能です」
CDMA 1X WINサービスエリア外　：「最大144kbpsでPacket通信可能です」
電波圏外（サービスエリア外か電波極弱）：「電波状態の良いところでリトライしてください」

■お知らせ

- 「電波OFFモード〈M53〉」（→P.334）を［通話・メール停止］に設定している場合は、通信環境確認は行えません。

PacketWINの利用

PacketWINをご利用になるには、USBケーブルのドライバの設定と、パソコン側でのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）の設定が必要です。
USBケーブルのドライバソフトウェアは、ドライバ設定を行う前にあらかじめauのホームページからダウンロードしてください。詳しくは付属のCD-ROMのインストールマニュアルをご参照ください。また、最新のインストールマニュアルにつきましては、次のホームページをご参照ください。

auのホームページ
http://www.au.kddi.com/seihin/shuhenkiki/kiki/usb_driver.html
シャープ株式会社のホームページ
http://www.sharp.co.jp/k-tai/

1 接続機器（USBケーブル（試供品）やUSBケーブル（0201HVA）（別売）など）をパソコンなどに接続

接続方法については、「データ通信をしながら充電する」（→P.29）および外部機器側の取扱説明書をご参照ください。

2 接続機器のモデムを設定

3 パソコンのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）を設定

au.NETご利用の場合の設定

項目	設定
ユーザー名	「au@au−win.ne.jp」（全ユーザー共通）
パスワード	「au」（全ユーザー共通）
電話番号	¥99¥¥24#
DNSアドレス	プライマリDNS：210.196.3.183
	セカンダリDNS：210.141.112.163

※ユーザー名、パスワードは半角小文字で入力してください。
※Packet通信サービスをご利用になる場合、「ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）の「電話番号」項目欄には「¥99¥¥24#」と設定してください。「¥99¥¥24#」以外の英数字を設定した場合は接続できませんのでご注意ください。

例：Windows® XPでのau.NETご利用の設定

1 Windowsの［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワーク接続］▶ネットワークタスク中の［新しい接続を作成する］をダブルクリック

パソコンの機能設定により、シングルクリックの場合があります。

2 ［次へ］をクリック

3 ［インターネットに接続する］をチェック▶［次へ］をクリック

4 ［接続を手動でセットアップする］をチェック▶［次へ］をクリック

5 ［ダイヤルアップモデムを使用して接続する］をチェック▶［次へ］をクリック

6 使用するモデムを選択▶［次へ］をクリック

7 ［ISP名］に任意の名前（例：au.NET）を入力▶［次へ］をクリック

8 ［電話番号］に「*99**24#」を入力▶［次へ］をクリック

9 ［ユーザー名］に「au@au-win.ne.jp」、［パスワード］と［パスワードの確認入力］に「au」と入力▶［次へ］をクリック

［パスワードの確認入力］の下にあるチェックボックスは、お客様がお使いになる環境に合わせて選択してください。

10 ［完了］をクリック

11 Windowsの［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワーク接続］を開く▶任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選択▶右クリックしてプロパティを開く

12 プロパティ画面の［ネットワーク］タブを選択▶［設定］をクリック

13 ［PPP設定］ですべてのチェックを外す▶［OK］をクリック

14 プロパティ画面で［インターネットプロトコル（TCP/IP）］にチェック▶［プロパティ］をクリック

15 ［次のDNSサーバーのアドレスを使う］をチェック▶［優先DNSサーバー］／［代替DNSサーバー］に次の値を入力▶［OK］をクリック

優先DNSサーバ：210.196.3.183
代替DNSサーバ：210.141.112.163

16 プロパティ画面で［OK］をクリック

17 Windowsの［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワーク接続］を開く▶任意の名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリック

18 ［ダイヤル］をクリック

■ お知らせ

- 電波状態が悪いときなどは、通信速度が最大2.4Mbpsから最大144kbpsに落ちたり、通信できない場合があります。

PacketWINのご利用料金について

月額使用料	無料
通信料	有料

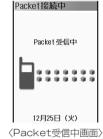
au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料	有料

■お知らせ

- 通信料については、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。

Packet通信中の表示

Packet通信中の表示は次のとおりです。

〈Packet送受信中画面〉

〈Packet受信中画面〉

〈Packet送信中画面〉

付録

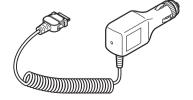
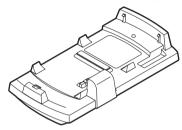
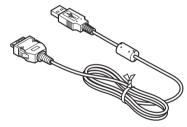
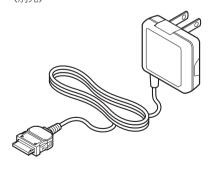
周辺機器のご紹介

W52SHに付属、または別売されている周辺機器は次のとおりです。

● 電池パック（52SHUAA）（付属）

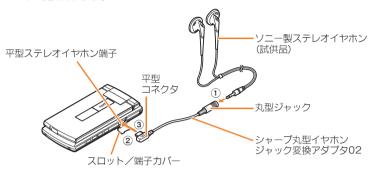
● シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02（02SHQNA）（付属）

● ソニー製ステレオイヤホン（MDR−E0931またはMDR−E0921）（試供品）

● 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

● 卓上ホルダ（52SHPUA）（付属）

● USBケーブル（試供品）

● 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）

● 平型ステレオイヤホンマイク（別売）
● 平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）
● USBケーブルWIN（0201HVA）（別売）

付属品の取り扱いについて

ステレオイヤホンの取り付けかた

本体ステレオスピーカーからステレオイヤホンへ切り替えて音声をお聞きになるためには、ソニー製ステレオイヤホン（試供品）、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02（02SHQNA）を接続します。

1 待受画面で◉[2][9][1]▶［マイクなし］▶◉（決定）

接続するイヤホンの種類を設定します。詳しくは、P.319をご参照ください。

2 丸型ジャックにソニー製ステレオイヤホンのプラグを接続（①）

3 W52SH本体のスロット／端子カバーを開く（②）

4 平型コネクタを本体の平型ステレオイヤホン端子へ接続（③）

向きを確認し、しっかりと固定されるまで平型コネクタを差し込みます。

ご注意

- シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02をW52SH本体から抜くときは、コードを引っ張らずに平型コネクタを持って抜いてください。
- シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02の平型コネクタは、W52SH本体の平型ステレオイヤホン端子に対して平行になるように抜き差ししてください。
- ステレオヘッドフォンやステレオイヤホンを取り外すときは、変換アダプタに手を添えて引き抜くようにしてください。無理に引き抜くと、変換アダプタなどが破損する恐れがあります。
- ステレオイヤホンマイクをお使いになるときは、待受画面で◉[2][9][1]▶［マイクつき］を選択します。
- ソニー製ステレオイヤホン、シャープ丸型イヤホンジャック変換アダプタ02はEZ・FMのアンテナの役割をしています。

お知らせ

- 市販品のステレオヘッドフォンやステレオイヤホンを変換アダプタに接続して聞くこともできます。

故障とお考えになる前に

症状	ご確認内容	参照ページ
を押しても電源が入らない	は、１秒以上長押ししていますか？	P.30
	電池パックは充電されていますか？	P.26
	電池パックが正しく取り付けられていますか？	P.25
	電池パックの端子が汚れていませんか？	—
電話がかけられない	電源は入っていますか？	P.30
	au ICカードが本体から取り外されていませんか？	P.41
	電波状態が悪い場所にいませんか？	P.30、P.34
	圏外アイコンが表示されていませんか？	P.30、P.34
	市外局番から電話番号を入力していますか？	P.45
	電話番号入力後、を押していますか？	P.45
	オートロックが［ON］に設定されていませんか？	P.325
	ダイヤル発信制限がかかっていませんか？	P.328
	その他のアクセス制限がかかっていませんか？	P.328
	電波OFFモードが設定されていませんか？	P.334
	おかけになる電話番号は正しく入力されていますか？利用されていない番号でないかどうかを再確認し、おかけ直しください。	—
電話をかけても「プーッ、プーッ、プーッ…」という音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか？	P.30、P.34
	無線回線が非常に混雑している可能性があります。電話を切って、再度おかけ直しください。	—
	相手が通話中です。電話を切って、再度おかけ直しください。	—
	市外局番から電話番号を入力していますか？	P.45
電話がかかってこない	電源は入っていますか？	P.30
	電波の届く場所にいますか？圏外アイコンが表示されていたら、圏外です。	P.30、P.34
	着信拒否設定を行っていませんか？	P.329
	電波OFFモードが設定されていませんか？	P.334
	着信転送サービスが設定されていませんか？	P.382
圏外アイコンが消えない	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか？	P.30、P.34
	内蔵アンテナ部を手で覆ったりしていませんか？	P.22
着信音が鳴らない	マナーモードが設定されていませんか？	P.54
	着信音量の設定が［サイレント］に設定されていませんか？	P.31、P.315
	アドレス帳の個別設定で、着信音量の設定が［サイレント］に設定されていませんか？	P.71
	呼出開始時間が設定されていませんか？	P.316
着信音、Cメール受信音、Eメール受信音で設定した音が鳴らない	アドレス帳の設定やグループ編集で、個別設定されていませんか？	P.71、P.72
	着信時相手表示、又はアドレス帳制限の着信時相手表示が［OFF］に設定されていませんか？	P.323、P.328
	同じ電話番号がアドレス帳に２件以上登録されていませんか？	P.48
電話が勝手に受信される	簡易留守メモが設定されていませんか？	P.49
	オート着信が設定されていませんか？	P.319
電話に出る前に転送されてしまう	着信転送サービスが設定されていませんか？	P.382
電源が勝手に切れてしまう	電池残量が十分にありますか？	P.30、P.34
「充電してください」という警告が出る	電池残量が少なくなっています。充電を行ってください。	P.26
キーが操作できない	オートロックが設定されていませんか？	P.325
	サイドキーロックが設定されていませんか？	P.345
充電ができない	電源端子や充電端子（→P.23）が汚れていませんか？	—
	共通ACアダプタ01をコンセントに接続していますか？	P.27
	卓上ホルダとW52SHの接続は正しく行われていますか？	P.27
	卓上ホルダまたはW52SHと共通ACアダプタ01は正しく接続されていますか？	P.27

症状	ご確認内容	参照ページ
au ICカード（UIM）エラーと表示される	au ICカードは正しく挿入されていますか？	P.42
	お客様のau ICカードとは別のau ICカードを挿入していませんか？	P.41
電池パックの利用できる時間が短い	EメールやCメールの作成、カメラや音楽再生、EZwebの通信や閲覧などを多くご利用していませんか？この場合、ご利用時間が短くなる傾向があります。	—
	圏外アイコンが表示されている場所で待受していることが多くありませんか？この場合、ご利用時間が短くなる傾向があります。	—
	通常の使用方法で、ご利用時間が極端に短い場合は、電池パックの寿命です。電池パックを交換してください。	P.25
ディスプレイの照明がすぐに消えてしまう	画面表示時間で節電までの時間が短く設定されていませんか？	P.322
相手の声が聞こえない	レシーバーへ耳の中央を近づけて聞いていますか？レシーバーは、本体メインディスプレイ上部にあります。	P.23
	受話音量が小さく設定されていませんか？受話音量を上げることで、聞こえるようになる場合があります。	P.52、P.316
イヤホンマイクが使えない	イヤホン種類が［マイクなし］に設定されていませんか？その場合は［マイクつき］に設定を変更します。	P.319
EZ FeliCa機能が使えない	電池が切れていませんか？	P.26
	「FeliCaロック〈M412〉」が［ON］に設定されていませんか？	P.260

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、次のシャープ株式会社のホームページでご案内しております。
W52SHから：待受画面でE ▶ 📖（SH@ez）
パソコンから：http://www.sharp.co.jp/k-tai/

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

W52SHの修理については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定にもとづき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。

■ お知らせ

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが、変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際は、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品について

当社はこのW52SH本体およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（紛失・盗難・故障・操作方法について）
一般電話から：0077-7-113（通話料無料）
au電話から　：局番なしの113番（通話料無料）
EZwebから：[トップメニュー] ▶ ◉（選択）▶ [auお客さまサポート] ▶ ◉（OK）▶ [お問い合わせ] ▶ ◉（OK）

※メニュー構成については、予告なく変更することがあります。

auあんしんサービスについて

盗難・紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりもお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後１年間（補償は１回限りとなります）
補償内容	同一機種／同一色のau電話（携帯電話本体および電池パック）

※在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

auあんしんサービスお問い合わせ先
一般電話から：0077-7-111（通話料無料）
au電話から　：局番なしの157番（通話料無料）

ご注意

- 盗難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
- 以前、利用されていたau電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は「auあんしんサービス」が受けられません。
- 補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
- お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象とはなりません。
- 充電器類は補償対象に含まれません。
- 契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者ご本人の負担になります。
- 「auあんしんサービス」にて変更されたau電話のご利用期間は、０からとなります。（au電話ご加入年数は継続されます。）
- auショップ、PiPitでのサービスとなります。
- 販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

EZナビ「声de入力」話しかたパターン

声de入力を上手にお使いいただくために、次のパターンでお話しください。

EZナビウォーク「声で乗換検索」話しかたパターン

現在日時で検索する場合

現在日時で乗換検索します。
時間とアクションは省略可能です。（時間のみ省略はできません。）
時間とアクションの両方を省略すると、出発駅から到着駅まで現在日時に出発する条件で乗換検索をします。

[ ]：省略可能

<table>
<tr><th>出発駅・到着駅</th><th>時間</th><th>アクション</th></tr>
<tr><td>出発駅名［駅］から 到着駅名［駅］［まで］</td><td>［今］
［今から］
［すぐ］
［すぐに］
［今すぐ］
［今すぐに］
［これから］
［今日これから］</td><td>［出発］
［発］
［到着］
［着］</td></tr>
</table>

例： 飯田橋を今から出発して、舞浜まで行く場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで」「飯田橋から舞浜まで今すぐ出発」など

日時を指定して検索する場合

日時を指定して乗換検索します。
日にち、時間、アクションはそれぞれ省略可能です。
日にちを省略した場合には現在の日付が、時間を省略した場合には現在の時刻が、アクションを省略した場合は「出発」が条件として設定されます。

[ ]：省略可能

<table>
<tr><th>出発駅・到着駅</th><th colspan="2">日にち</th><th colspan="4">時間</th><th>アクション</th></tr>
<tr><td rowspan="3">出発駅名［駅］から
到着駅名［駅］［まで］</td><td rowspan="3">［今日］
［明日］
［あさって］
［～月［の］～日］
［今月［の］～日］
［来月［の］～日］
［再来月［の］～日］</td><td rowspan="3">［の］</td><td>［午前］
［午後］
［朝［の］］
［昼［の］］
［夕方［の］］
［夜［の］］</td><td>～時※</td><td>［～分］
［ちょうど］
［半］</td><td>［に］
［頃］
［頃に］
［から］
［までに］</td><td rowspan="3">［出発］
［発］
［到着］
［着］</td></tr>
<tr><td colspan="3">正午</td><td>［に］
［頃］
［頃に］
［から］
［までに］</td></tr>
<tr><td colspan="3">～分後
～時間後
～時間30分後
～時間半後</td><td>［に］
［の］</td></tr>
</table>

※時刻（～時）を指定しないで「～分」「ちょうど」「半」を入力することはできません。

例： 飯田橋を出発して、午前９時までに舞浜に着きたい場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで午前９時に到着」「飯田橋から舞浜、朝９時着」など

始発電車／最終電車を検索する場合

目的地からの始発電車や目的地への最終電車を利用する場合の乗換検索をします。日にちを省略した場合には、現在の日付が条件として設定されます。

［　］：省略可能

出発駅・到着駅	日にち		アクション
出発駅名［駅］から 到着駅名［駅］［まで］	［今日］ ［明日］ ［あさって］ ［～月［の］～日］ ［今月［の］～日］ ［来月［の］～日］ ［再来月［の］～日］	［の］	［始発］ ［終電］ ［最終］

例： 舞浜を出発して、最終電車で飯田橋に着きたい場合の乗換検索
「舞浜から飯田橋、最終」「舞浜から飯田橋まで今日の終電」など

EZナビウォーク「声で地図検索」話しかたパターン

住所で探す

住所を発声してください。（全国の住所に対応しています。）

※都道府県名から番地まで通して発声できます。（例：東京都千代田区飯田橋3－10－10）
※市区町村名から発声することや、番地を指定しなくても検索できます。（例：千代田区飯田橋）

ご注意

- 本内容は将来的に予告なく変更される場合があります。

電話番号で探す

電話番号を市外局番から発声してください。

店名／施設名で探す

店名や施設名を発声してください。

※正式名称でなくても認識可能な場合があります。
　例：ディズニーランド（正式名称は東京ディズニーランド）
※所在地域／最寄り駅を指定した発声もできます。
　次のいずれかの方法で発声してください。
　例：飯田橋にあるコンビニを検索する場合
　　①飯田橋のコンビニ　②飯田橋にあるコンビニ　③飯田橋 コンビニ

駅／空港で探す

駅名や空港名を発声してください。（全国の駅名／空港名に対応しています。）

※路線名は付けないで発声してください。（JR新宿駅は認識されません。）
※末尾に「駅」を付けるか、付けないかは自由です。（新宿、新宿駅、いずれも可）
※空港名を発声する場合は、末尾に「空港」を付けてください。

ご注意

- 本内容は、将来的に予告なく変更される場合があります。

主な仕様

au電話本体のスペック、比吸収率（SAR）について

メインディスプレイ	2.8インチ、262,144色、モバイルASV液晶
	240×400ドット
サブディスプレイ	0.7インチ
	72×26ドット
サイズ（幅×高さ×厚さ）	約49mm×108mm×17.6mm（最厚部21mm）
質量	約127g（電池パック装着時）
連続通話時間	約270分
連続待受時間	約270時間

※ 高さ、厚さは閉じているときの寸法です。また、突起部を除きます。
※ 連続通話時間、連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境や、使用場所の電波状態、設定の状況によっては半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種W52SHの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機W52SHのSARは0.533W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html

auのホームページ
http://www.au.kddi.com/

シャープのホームページ
http://www.sharp.co.jp/products/menu/phone/cellular/sar/index.html

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

Eメール

項目		制限値
新規作成	宛先	5件（To、Cc、Bccを含む）、合計半角320文字以内※2
	件名	最大で全角50文字、半角100文字
	本文	最大で全角5000文字、半角10000文字
	添付データ※1	ファイル名（最大で半角40文字）
		添付件数5件
		最大添付容量500KB（合計）、符号化後685KBまで
受信	差出人	日時、差出人、宛先（To、Ccを含め半角640文字以内）※3
	件名	最大で全角50文字、半角100文字
	本文	最大で全角5000文字、半角10000文字（10KB）
	添付データ※1	ファイル名（最大で半角128文字）※4
		受信可能件数25件
		最大添付容量685KB（1データあたり）
受信ボックス	保存容量	約3MBまたは最大1000件まで
	保存期間	無期限
	保護数	受信ボックスの全容量の50%または最大500件まで
送信ボックス	保存容量	約1.5MBまたは最大400件まで
	保存期間	無期限
	保護数	送信ボックスの全容量の50%または最大200件まで
サーバ	保存容量	3MB
	保存期間	30日

※　Eメール送信数は1日最大1000通（宛先数含む）までです。
※　著作権保護が設定されているデータは送信できません。
※　受信できるメールサイズは、1件あたり3MBまでです。
※1　添付データは、送受信時には符号化されて、データフォルダに表示されている値より大きなデータとなります。
・データフォルダでおよそ500KBと表示されているものまでは、添付することができます。
・約685KBのデータを受信した場合は、受信後データフォルダに保存すると約500KBになります。
・送受信できる最大データサイズは、データの種類によって異なります。
※2　Eメール設定の宛先件数制限が［OFF］の場合、「To、Cc、Bccを含め合計半角640文字以内」となります。
※3　認識できる差出人、宛先のEメールアドレスはそれぞれ半角64文字以内です。
※4　添付データのファイル名は、データフォルダに保存すると半角40文字に変換されます。

Eメールで送信可能なデータ一覧

データの種類	拡張子
静止画（ピクチャ／gifアニメーションも含む）	.jpg
	.gif
	.png
音声（マルチメディア）	.mmf
	.m3f
	.mqf
音声（ボイス）	.qcp
	.hvs

データの種類	拡張子
動画（ムービー）	.amc
	.3gp
	.3g2
アドレス帳データ	.vcf
スケジュール・タスクリスト	.vcs
テキスト	.txt
プレイリスト	.kpl※1
auケータイクーポン	.auc
ラッピングメールデータ	.mcx

※　容量が500KBを超えるデータは送信できません。
※　データを添付して送信すると、符号化されて実際より大きなデータとなります。
※　著作権保護が設定されているデータは送信できません。
※1　kplの場合、300KBを超えると送信できません。

デコレーションメールに挿入可能なデータ一覧

データの種類	拡張子
静止画（ピクチャ／gifアニメーション、デコレーションエモジも含む）	.jpg
	.gif

※ 挿入可能なデータは最大20件、合計100KBまでとなります。
※ データを挿入して送信すると、符号化されて実際より大きなデータとなります。
※ 著作権保護が設定されているデータは挿入できません。

メールで受信・表示可能なデータ一覧

データの種類	拡張子
静止画（ピクチャ）	.jpg
	.jpeg
	.jpe
	.gif
	.png
音声（マルチメディア）	.mmf
	.m3f
	.mqf
音声（ボイス）	.qcp
	.hvs

データの種類	拡張子
動画（ムービー）	.amc
	.3gp
	.3g2
アドレス帳データ	.vcf
スケジュール・タスクリスト	.vcs
テキスト	.txt
プレイリスト	.kpl※1
Flash®	.swf※2
装飾データ	.ntl
auケータイクーポン	.auc
ラッピングメールデータ	.mcx※3

※　受信できるデータの容量は、約685KBまでです。685KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約500KBになります。
※1 kplの場合、受信できるデータの容量は約411KBまでです。411KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約300KBになります。
※2 swfの場合、受信できるデータの容量は約137KBまでです。137KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約100KBになります。
※3 mcxの場合、受信できるデータの容量は約137KBまでです。137KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約100KBになります。

Cメール

項目		制限値
新規作成	本文	全角50文字、半角100文字
受信	本文	全角50文字、半角100文字
受信フィルター	指定番号	10件
受信ボックス	保存件数	200件
	保存期間	無期限
	保護数	100件
送信ボックス	保存件数	50件
	保存期間	無期限
	保護数	25件
Cメールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで

カメラ

項目		仕様		
画素数	有効画素数	約203万画素		
フォト	撮影サイズ 横×縦 ドット	壁紙（標準）		240×320
		壁紙（ワイド）		240×400
		0.3M		640×480
		1M（16：9）		1280×720
		1M		1280×960
		1.5M（ワイド）		1600×960
		2M		1600×1200
	ズーム	壁紙（標準）	最大5倍	20段階
		壁紙（ワイド）	最大4倍	16段階
		0.3M	最大2.5倍	8段階
	撮影可能枚数	最大1000枚（壁紙（標準）、本体保存時）※1		
ムービー	録画サイズ 横×縦 ドット	高品質Lサイズ		176×144
		エコノミーQVGA		320×240
		標準QVGA		320×240
		高品質QVGA		320×240
	録画時間	高品質Lサイズ		15秒
		エコノミーQVGA、標準QVGA、高品質QVGA	本体30秒／microSDカード30分	
	ズーム	高品質Lサイズ	オープンポジション最大6.8倍／ビューアポジション最大8.4倍	20段階
		エコノミーQVGA、標準QVGA、高品質QVGA	最大5倍	20段階
	録画可能件数	最大680件（高品質L、15秒、本体保存時）※2		

※1　撮影（保存）可能枚数は、データの保存形式やデータフォルダに保存しているその他のデータの容量などにより変わります。
※2　録画（保存）可能件数は、撮影条件やデータフォルダに保存しているその他のデータの容量などによって変わります。

データフォルダ

項目		仕様	
全データ※1	保存可能件数	最大1000件、最大約100MB※2	
	ファイル名	タイトル部：40byte＋拡張子部：5byte	
フォトフォルダ	保存可能枚数（目安）	壁紙（標準）：1000枚	1M：200枚
		壁紙（ワイド）：1000枚	1.5M（ワイド）：140枚
		0.3M：1000枚	2M：100枚
		1M（16：9）：200枚	
ムービーフォルダ	保存可能件数（目安）	高品質Lサイズ：約680件	標準QVGA：90件
		エコノミーQVGA：約130枚	高品質QVGA：60件
ユーザーフォルダ	登録フォルダ数	10件	
	フォルダ名	全角7文字、半角14文字	
EZテレビ	保存可能件数	99件	

※　データフォルダに他に保存されているデータがあると、保存できるフォトの枚数は少なくなります。
※　容量は目安です。被写体の種類や明るさなどにより変わります。
※　画像データのサイズにより、保存できる枚数が異なります。
※　Eメールフォルダには、受信ボックス／送信ボックス合わせて、データフォルダの登録件数とは別に1000件まで登録できます。
※1　お買い上げ時に用意されている着信メロディ、壁紙などのデータは含みません。
※2　データフォルダとEZアプリ（BREW®）で保存領域を共有しているため、データフォルダの保存可能容量はEZアプリ（BREW®）の使用容量により減少します。

microSDカード

項目		仕様
PCフォルダ	1データ最大サイズ	制限なし
データフォルダ	登録可能データ件数（1フォルダ）	1000件
	ユーザーサブフォルダ件数	100件
	1データ最大サイズ	制限なし
	ファイル名	タイトル部：40byte+拡張子部：5byte
メールフォルダ	登録可能データ件数	サブフォルダごとに1000件
デジカメフォルダ	登録可能データ件数（1フォルダ）	9999件
	登録可能フォルダ件数	900件
EZテレビ	保存可能件数	99件
バックアップ	登録可能ファイル数	1000件

microSDカードのフォト保存可能枚数（目安）

サイズ	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB※1	1枚あたりの保存サイズ
壁紙（標準）（240×320）	1278枚	2597枚	5167枚	10061枚	20642枚	30263枚	約35KB
壁紙（ワイド）（240×400）	1278枚	2597枚	5167枚	10061枚	20642枚	30263枚	約42KB
0.3M（640×480）	548枚	1113枚	2214枚	4311枚	8846枚	15131枚	約100KB
1M（16：9）（1280×720）	119枚	243枚	484枚	943枚	1935枚	3782枚	約500KB
1M（1280×960）	119枚	243枚	484枚	943枚	1935枚	3782枚	約500KB
1.5M（ワイド）（1600×960）	87枚	177枚	352枚	685枚	1407枚	2751枚	約700KB
2M（1600×1200）	60枚	123枚	246枚	479枚	982枚	1891枚	約1000KB

※　microSDカードに他に保存されているデータがあると、保存できるフォトの枚数は少なくなります。
※　保存先フォルダの制限値による制約もありますので、ご注意ください。
※1　2GBのmicroSDカードはデータの管理方法が1GB以下のカードと異なるため、小さい容量のデータを保存すると保存件数が少なくなることがあります。

microSDカードのムービー保存可能件数（目安）

サイズ	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB※1	1件あたりの保存サイズ
高品質Lサイズ	383件	779件	1550件	3018件	6192件	12396件	約150KB（15秒）
エコノミーQVGA	78件	159件	316件	616件	1263件	2479件	約770KB（30秒）
標準QVGA	55件	112件	224件	437件	897件	1770件	約1100KB（30秒）
高品質QVGA	40件	82件	164件	321件	658件	1318件	約1500KB（30秒）

※　microSDカードに他に保存されているデータがあると、保存できるムービーの件数は少なくなります。
※　保存先フォルダの制限値による制約もありますので、ご注意ください。
※1　2GBのmicroSDカードはデータの管理方法が1GB以下のカードと異なるため、小さい容量のデータを保存すると保存件数が少なくなることがあります。

EZweb

項目		制限値
お気に入りリスト	最大フォルダ数	9個
	フォルダ名	最大で全角14文字、半角28文字
	URLの最大入力数	最大で半角1024文字
	お気に入りタイトル	最大で全角50文字、半角100文字
	最大登録件数	最大100件
URLダイレクト入力	URLの最大入力数	全角／半角ともに最大1000文字
一発ジャンプ	URLの最大入力数	最大で半角256文字
データフォルダへ保存	ファイル名	最大で全角20文字、半角40文字
	最大登録数	最大1000件
画面メモリスト	タイトル	全角／半角ともに最大50文字
	最大登録件数	最大20件
	最大データ量	150KB

EZチャンネルプラス／EZチャンネル

項目	制限値
番組タイトル	最大で全角20文字、半角40文字
全登録可能数	最大16件（EZチャンネルプラス16件、EZチャンネル３件）
最大番組サイズ	５MB（１番組あたり）
番組ガイドサーバURL	最大で半角256文字
コントロールサーバURL	最大で半角256文字

EZナビ

項目		制限値
EZナビウォーク Myスポット	登録可能件数	最大30件
	確認レベル	３段階表示 (確認レベルA～Cと、画像表示)
	タイトル	最大で全角40文字、半角80文字
EZナビ設定 GPSメールURL	登録可能件数	１件
	URLの最大入力数	最大で半角256文字
安心ナビ 位置確認メール	メッセージ文字数	全角／半角ともに最大38文字
	受信履歴登録可能件数	最大30件
	送信履歴登録可能件数	最大30件
	受信履歴保護可能件数	最大10件
	送信履歴保護可能件数	最大10件
安心ナビ いつでも位置確認	パートナーリスト登録可能件数	最大５件
	パートナーリスト名前の文字数	全角／半角ともに最大12文字
	許可ユーザーリスト登録可能件数 (未許可のユーザーリスト含む)	最大５件
	許可ユーザーリスト名前の文字数	全角／半角ともに最大12文字
	確認した履歴（位置確認）の保存可能件数	最大30件
	確認した履歴（自動確認）の保存可能件数	最大50件
	確認された履歴の保存可能件数	最大30件
	確認した履歴（位置確認／自動確認）の保護可能件数	各最大10件
	確認された履歴の保護可能件数	最大10件
安心ナビ エリア通知	登録可能件数	最大10件
	エリア名称文字数	全角／半角ともに最大12文字
	通知先メッセージ文字数	全角／半角ともに最大38文字
	タイトル文字数	全角／半角ともに最大18文字
	通知した履歴の保存可能件数	最大30件
	通知された履歴の保存可能件数	最大30件
	通知した履歴の保護可能件数	最大10件
	通知された履歴の保護可能件数	最大10件

au Music Player

項目	制限値
プレイリスト名	全角／半角ともに最大20文字
１プレイリストのトラック登録件数	30件
スピーカーでの連続再生時間（目安）※	約５時間（DBEX ON）、約６時間（DBEX OFF）
イヤホンでの連続再生時間（目安）※	約11時間（DBEX ON）、約12時間（DBEX OFF）
フォトアルバム総件数	最大20件
フォトアルバム画像登録件数	最大60枚

※連続再生時間は、クローズポジションで計測した時間です。
※お買い上げ時はDBEX ONに設定されています。

EZアプリ（BREW®）

項目	制限値
保存容量	最大255件、最大約100MB

※EZアプリ（BREW®）とデータフォルダで領域を共有しているため、EZアプリ（BREW®）の保存容量はデータフォルダの使用容量により減少します。

リセット一覧

リセット操作を行ったときに変更される設定項目は次のとおりです。

設定

リセット対象				機能リセット後の状態	参照ページ
M12　時間／料金目安				－	P.314
M13　通話料金表示				OFF	P.314
M14　通話料金レート				1.0倍	P.314
M15　PCサイトビューアー通信量				－	P.314
M21　着信設定	M211 通常着信	着信音		パターン1	P.315
		着信音量		音量3	
		着信画像		スタンダード	
		バイブレータ		OFF	
		着信ランプ	ランプ色	エメラルド	
			ランプ点滅間隔	パターン1	
	M212 公衆電話着信	着信音		パターン1	P.315
		着信音量		音量3	
		着信画像		スタンダード	
		バイブレータ		OFF	
		着信ランプ	ランプ色	エメラルド	
			ランプ点滅間隔	パターン1	
	M213 非通知設定着信	着信音		パターン1	P.315
		着信音量		音量3	
		着信画像		スタンダード	
		バイブレータ		OFF	
		着信ランプ	ランプ色	エメラルド	
			ランプ点滅間隔	パターン1	
	M214 通知不可能着信	着信音		パターン1	P.315
		着信音量		音量3	
		着信画像		スタンダード	
		バイブレータ		OFF	
		着信ランプ	ランプ色	エメラルド	
			ランプ点滅間隔	パターン1	
	M215　呼出開始時間			OFF	P.316
	M216　受話音量			音量3	P.316
M22 Eメール受信	M221　受信音			効果音1	P.316
	M222　受信音量			音量3	
	M223　受信画像			スタンダード	
	M224　バイブレータ			OFF	
	M225 着信ランプ	ランプ色		アメジスト	
		ランプ点滅間隔		パターン5	
	M226　通知時間			5秒	
M23 お知らせ受信	M231　受信音			効果音1	P.316
	M232　受信音量			音量3	
	M233　バイブレータ			OFF	
	M234 着信ランプ	ランプ色		アメジスト	
		ランプ点滅間隔		パターン5	
	M235　通知時間			5秒	
M24 Cメール受信	M241　受信音			効果音1	P.316
	M242　受信音量			音量3	
	M243　受信画像			スタンダード	
	M244　バイブレータ			OFF	
	M245 着信ランプ	ランプ色		アメジスト	
		ランプ点滅間隔		パターン5	
	M246　通知時間			5秒	

<table>
<tr><th colspan="3">リセット対象</th><th>機能リセット後の状態</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="6">M25
ニュース
フラッシュ受信</td><td colspan="2">M251　受信音</td><td>効果音１</td><td rowspan="6">P.316</td></tr>
<tr><td colspan="2">M252　受信音量</td><td>サイレント</td></tr>
<tr><td colspan="2">M253　バイブレータ</td><td>OFF</td></tr>
<tr><td rowspan="2">M254
着信ランプ</td><td>ランプ色</td><td>シトラス</td></tr>
<tr><td>ランプ点滅間隔</td><td>パターン2</td></tr>
<tr><td colspan="2">M255　通知時間</td><td>５秒</td></tr>
<tr><td colspan="3">M27　着うた効果設定</td><td>OFF</td><td>P.317</td></tr>
<tr><td rowspan="21">M28　効果音</td><td rowspan="2">M281
キー操作音</td><td>音色</td><td>プッシュトーン</td><td rowspan="2">P.318</td></tr>
<tr><td>音量</td><td>サイレント</td></tr>
<tr><td>M282　OK音</td><td>音量</td><td>音量２</td><td rowspan="7">P.318</td></tr>
<tr><td>M283　NG音</td><td>音量</td><td>音量２</td></tr>
<tr><td>M284
オープントーン</td><td>音量</td><td>音量２</td></tr>
<tr><td>M285
クローズトーン</td><td>音量</td><td>音量２</td></tr>
<tr><td>M286
充電開始音</td><td>音量</td><td>音量２</td></tr>
<tr><td>M287
充電完了音</td><td>音量</td><td>音量２</td></tr>
<tr><td rowspan="6">M288
パワーオン</td><td>パワーオン音</td><td>プリセット</td></tr>
<tr><td>パワーオン音量</td><td>音量２</td><td rowspan="5">P.318</td></tr>
<tr><td>パワーオン画像</td><td>スタンダード</td></tr>
<tr><td>バイブレータ</td><td>OFF</td></tr>
<tr><td>ランプ色</td><td>サファイア</td></tr>
<tr><td>ランプ点滅間隔</td><td>パターン4</td></tr>
<tr><td rowspan="6">M289
パワーオフ</td><td>パワーオフ音</td><td>プリセット</td><td rowspan="6">P.318</td></tr>
<tr><td>パワーオフ音量</td><td>音量２</td></tr>
<tr><td>パワーオフ画像</td><td>スタンダード</td></tr>
<tr><td>バイブレータ</td><td>OFF</td></tr>
<tr><td>ランプ色</td><td>サファイア</td></tr>
<tr><td>ランプ点滅間隔</td><td>パターン4</td></tr>
<tr><td rowspan="3">M29　イヤホン</td><td colspan="2">M291　イヤホン種類</td><td>マイクなし</td><td rowspan="3">P.319</td></tr>
<tr><td colspan="2">M292　音出力先</td><td>イヤホン+スピーカー</td></tr>
<tr><td colspan="2">M293　オート着信</td><td>OFF</td></tr>
<tr><td rowspan="12">M20
お知らせランプ</td><td rowspan="2">M201
不在着信</td><td>ランプ色</td><td>オーシャン</td><td rowspan="12">P.319</td></tr>
<tr><td>ランプ点滅間隔</td><td>５秒間隔</td></tr>
<tr><td rowspan="2">M202
簡易留守メモ</td><td>ランプ色</td><td>オーシャン</td></tr>
<tr><td>ランプ点滅間隔</td><td>５秒間隔</td></tr>
<tr><td rowspan="2">M203
未読メール</td><td>ランプ色</td><td>オーシャン</td></tr>
<tr><td>ランプ点滅間隔</td><td>５秒間隔</td></tr>
<tr><td rowspan="2">M204
Touch Message</td><td>ランプ色</td><td>オーシャン</td></tr>
<tr><td>ランプ点滅間隔</td><td>５秒間隔</td></tr>
<tr><td rowspan="2">M205
アラーム</td><td>ランプ色</td><td>オーシャン</td></tr>
<tr><td>ランプ点滅間隔</td><td>５秒間隔</td></tr>
<tr><td rowspan="2">M206　EZチャンネルプラス</td><td>ランプ色</td><td>オーシャン</td></tr>
<tr><td>ランプ点滅間隔</td><td>５秒間隔</td></tr>
</table>

リセット対象				機能リセット後の状態	参照ページ
M31 メインディスプレイ	M311 待受画面	壁紙設定		デジタル時計	P.320
		時計／カレンダー設定		デジタル時計（小） 位置：下	P.320
		ニュースフラッシュ設定（ニュースフラッシュテロップ）	表示設定	表示する	P.321
			表示位置	上	
			スクロールスピード	標準	
			文字サイズ	中	
			表示色	パターン1	
		ニュースフラッシュ設定（ニュースフラッシュウィンドウ）	表示設定	表示する	P.321
			表示位置	右上	
		ショートカットアイコン		ON	P.321
	M312 プライベートフィルタ	フィルタレベル		標準	P.321
		マナーモード連動		OFF	P.322
	M313　メール送信画像			スタンダード	P.322
	M314　EZ接続画像			プリセット	P.322
	M315　画面表示時間			30秒	P.322
	M316　明るさ設定			自動	P.322
	M317　鮮やかモード			標準	P.322
M32 サブディスプレイ	M321　コントラスト			明るさ3	P.323
	M322　照明時間			5秒	P.323
	M323　ニュースフラッシュテロップ			表示しない	P.323
M33　着信時相手表示				ON	P.323
M34　照明	M341　通常画面			10秒	P.323
	M342　メール画面			10秒	P.323
	M343　EZweb画面			10秒	P.323
M35 文字表示設定	M351 文字サイズ	一括設定		大	P.324
		入力文字		大	
		メール表示		大	
		EZweb表示		中	
		アドレス帳		大	
	M352　文字書体			通常	P.324
	M353　文字太さ			普通	P.324
M36　時報				OFF	P.324
M41 セキュリティロック	M411　オートロック			OFF	P.325
	M412　FeliCaロック			OFF	P.326
	M413　遠隔ロック			OFF	P.326
M42 アクセス制限	M421　ダイヤル発信制限			OFF	P.328
	M422　アドレス帳制限			OFF	
	M423　メール制限			OFF	
	M424　EZweb制限			OFF	
	M425　EZアプリ制限			OFF	
	M426　ハロー制限			OFF	
	M427　シークレット			表示しない	
	M428　PCサイトビューアー制限			OFF	
M43　着信拒否	M431　指定番号			拒否解除	P.329
	M432　非通知			拒否解除	P.330
	M433　公衆電話			拒否解除	P.330
	M434　通知不可能			拒否解除	P.330
	M435　アドレス帳登録外			拒否解除	P.330
M44　ハロー着信制限				OFF	P.331
M46　発信者番号通知				ON	P.331

<table>
<tr><th colspan="4">リセット対象</th><th>機能リセット後の状態</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="5">M47
PINコード設定</td><td rowspan="3">M471
PINコード変更</td><td colspan="2">PIN1コード</td><td>—</td><td rowspan="3">P.332</td></tr>
<tr><td colspan="2">セキュリティ PINコード</td><td>—</td></tr>
<tr><td colspan="2">署名PINコード</td><td>—</td></tr>
<tr><td rowspan="2">M472
入力要否設定</td><td colspan="2">PIN1コード</td><td>—</td><td rowspan="2">P.332</td></tr>
<tr><td colspan="2">セキュリティ PINコード</td><td>—</td></tr>
<tr><td rowspan="3">M48
証明書設定</td><td colspan="3">M481　証明書表示</td><td>—</td><td rowspan="3">P.333</td></tr>
<tr><td colspan="3">M482　送出確認設定</td><td>ON</td></tr>
<tr><td colspan="3">M483　ルート認証局</td><td>お買い上げ時の内容</td></tr>
<tr><td rowspan="7">M52
文字入力設定</td><td colspan="3">M521　ユーザー辞書</td><td>—</td><td>P.66</td></tr>
<tr><td colspan="3">M522　ダウンロード辞書</td><td>—</td><td>P.66</td></tr>
<tr><td colspan="3">M523　定型文編集</td><td>—</td><td>P.68</td></tr>
<tr><td colspan="3">M524　顔文字編集</td><td>—</td><td>P.68</td></tr>
<tr><td rowspan="3">M525
入力設定</td><td colspan="2">入力方式</td><td>かな入力</td><td rowspan="3">P.69</td></tr>
<tr><td rowspan="2">入力予測</td><td>近似予測変換</td><td>ON</td></tr>
<tr><td>連携予測変換</td><td>ON</td></tr>
<tr><td colspan="4">M53　電波OFFモード</td><td>通話・メール可能</td><td>P.334</td></tr>
<tr><td colspan="4">M54　自動時刻補正</td><td>自動補正</td><td>P.335</td></tr>
<tr><td rowspan="2">M55
番号付加設定</td><td colspan="3">M551　プレフィックス設定</td><td>au国際電話サービス（005345）</td><td rowspan="2">P.335</td></tr>
<tr><td colspan="3">M552　市外局番メモリ</td><td>OFF</td></tr>
<tr><td colspan="4">M56　エニーキーアンサー</td><td>ON</td><td>P.336</td></tr>
<tr><td colspan="4">M57　通話中クローズ</td><td>終話</td><td>P.336</td></tr>
<tr><td rowspan="2">M58
ケータイアップデート</td><td colspan="3">自動設定</td><td>ON</td><td>P.374</td></tr>
<tr><td colspan="3">予約時刻</td><td>未設定</td><td>P.375</td></tr>
<tr><td colspan="4">M59　画面回転動作</td><td>Media Tuner起動</td><td>P.336</td></tr>
<tr><td colspan="4">M50　ビューアポジション設定</td><td>サイドキーロック無効</td><td>P.336</td></tr>
<tr><td colspan="4">M64　USB設定</td><td>接続時に選択</td><td>P.337</td></tr>
</table>

その他の機能

リセット対象				機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
メインメニュー	メニュー設定			スタンダード	スタンダード	P.37
	アイコン移動			お買い上げ時の内容	—	P.38
マナー	マナーモード設定			マナー解除	—	P.54
	オリジナル	着信音量		サイレント	—	P.54
		バイブレータ		ON	—	
		簡易留守メモ		OFF	—	
		応答メッセージ		標準	※	
		応答時間		16秒	—	
貼り付けデータ				—	登録なし	P.64
漢字変換の確定履歴				—	消去される	P.62
絵文字／記号／顔文字の利用履歴				—	消去される	P.59
予測変換の確定履歴				—	消去される	P.62
アドレス帳	検索			名前よみ順リスト	—	P.75
	文字サイズ			大	—	P.74
	グループ名			—	お買い上げ時の内容	P.72
ペア機能				—	登録なし	P.78
Eメール	メール自動受信			ON	—	P.101
	メール受信方法			全受信	—	
	バックグラウンド受信			ON	—	
	添付自動受信			ON	—	
	フォルダ表示（受信フォルダ／送信フォルダ）			ON	—	
	ラッピングメール表示			ON	—	
	返信先アドレス			OFF	—	P.102
	差出人名称			OFF	—	
	冒頭文（テキスト／デコレーション）			OFF	—	
	署名（テキスト／デコレーション）			OFF	—	
	返信メール引用			ON	—	
	アドレス自動変更	変更内容編集		お買い上げ時の内容	—	
	宛先件数制限			ON	—	
	送信ボックス／受信ボックス／なかよしボックス／インフォボックス			—	お買い上げ時の内容	P.90、P.92
Cメール	署名	設定		OFF	—	P.117
		内容		登録なし	—	
	蓄積機能			選択蓄積	—	
	受信フィルター	指定番号	設定	OFF	—	
			指定番号一覧	登録なし	—	
		アドレス帳登録外		OFF	—	
		非通知		OFF	—	
		Eメールお知らせ		OFF	—	
	受信フォルダ表示			ON	—	
	送信フォルダ表示			ON	—	
	受信ボックス表示切替			本文一覧＋5行	—	P.114
	送信ボックス表示切替			本文一覧＋5行	—	
	送信ボックス／受信ボックス			—	お買い上げ時の状態	P.111
	送信履歴／受信履歴			—	履歴なし	P.109

※オリジナル1、オリジナル2を選択時は、標準に変更されます。

リセット対象			機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
Hello Messenger	着信モード		手動応答モード	手動応答モード	P.127
	ハロー着信音	着信音量	音量3	音量3	
		バイブレータ	ON	ON	
	フォト受信		ON	ON	
	出力スピーカー		スピーカー	スピーカー	P.123
	受話音量		音量3	音量3	—
フォト	ズーム		±0	—	P.134
	露出補正		±0	—	P.134
	撮影サイズ		壁紙（標準）	—	P.145
	画質		ノーマル	—	P.145
	オートフォーカス設定		標準	—	P.141
	ホワイトバランス		オート	—	P.142
	シーンセレクト		オート	—	P.145
	日付スタンプ		OFF	—	P.146
	特殊効果		OFF	—	P.142
	セルフタイマー		OFF	—	P.134
	連写モード		OFF	—	P.139
	保存先		自動	—	P.142
	ライト		OFF	—	P.133
	シャッター音		シャッター音1	—	P.144
	フレーム		OFF	—	P.146
	補助線を表示		補助線を消す	—	P.144
	自動保存		OFF	—	P.145
	全画面表示		OFF	—	P.145
ムービー	ズーム		±0	—	P.134
	露出補正		±0	—	P.134
	撮影サイズ		高品質Lサイズ	—	P.146
	オートフォーカス設定		標準	—	P.141
	ホワイトバランス		オート	—	P.142
	日付スタンプ		OFF	—	P.146
	特殊効果		OFF	—	P.142
	セルフタイマー		OFF	—	P.134
	音声録音		ON	—	P.147
	保存先		自動	—	P.142
	ライト		OFF	—	P.133
	シャッター音		シャッター音1	—	P.144
	補助線を表示		補助線を消す	—	P.144
	自動保存		OFF	—	P.145
	全画面表示		OFF	—	P.145
データフォルダ	保存データ		—	登録なし	P.153
	フォルダ		—	全データ、ユーザーフォルダ	P.153
	表示切替		サムネイル※	—	P.165
	並べ替え		保存日時（降順）	—	P.165
	クオリティ変更		medium	—	P.166
	QVGA再生設定		通常再生	—	P.167

※ 以下のフォルダはリスト表示になります。
「着うたフル」、「ミュージック」、「ビデオクリップ」、「マルチフォルダ」、「ブックフォルダ」、「災害時ナビ」、「地図フォルダ」

リセット対象				機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
EZweb	ブラウザ履歴			履歴なし	履歴なし	P.190
	画像サイズ			標準	—	P.190
	文字サイズ			中	—	P.190
	添付データ再生			再生する	—	P.190
	ページスクロール			1行	—	P.190
	タイトル表示			表示しない	—	P.191
	ブラウザ履歴クリア			自動設定しない	—	P.191
	タイムアウト			30秒	—	P.191
	一発ジャンプ			SH@ez	SH@ez※	P.191
	お気に入りリスト			—	登録なし	P.191
	画面メモリスト			—	登録なし	
EZチャンネルプラス／EZチャンネル	自動更新チェック			—	—	P.203
EZナビ	EZナビウォーク	Myスポット		—	登録なし ※タイトルの「自宅」は変更されません	P.212
	EZナビ設定	GPS情報通知設定		ON（確認あり）	—	P.228
		ナビパスワード変更		「0000」	「0000」	
		プライバシーフィルタ	アドレス帳登録外	受信しない	受信しない	P.229
			指定番号	受信する	受信する	
			指定番号リスト	登録なし	登録なし	
		GPSメールURL		http://walk.eznavi.jp/map/	http://walk.eznavi.jp/map/	P.228
	安心ナビ	いつでも位置確認	パートナーリスト	—	登録なし	P.217
			許可ユーザーリスト	登録なし	登録なし	P.219
			確認した履歴／確認された履歴	—	登録なし	P.225
			自動確認設定	—	登録なし	P.219
		エリア通知	エリア通知リスト	—	登録なし	P.222
			通知した履歴／通知された履歴	—	登録なし	P.226
		位置確認メール	送信履歴／受信履歴	—	登録なし	P.227
		安心ナビ設定	音・バイブ設定	—	音＋バイブ	P.227
			応答設定	自動（確認なし）	—	
			登録情報受信	受信する	—	

※お気に入りリストから登録されたURL、手動設定したURLは、お買い上げ時の状態へ戻ります。

リセット対象				機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
au Music Player	プレイリスト			登録なし	お買い上げ時の状態	P.231
	フォトアルバム			—	お買い上げ時の状態	P.238
	オートOFF設定			OFF	OFF	P.246
	サービス利用確認設定			表示する	—	
	情報ウィンドウ利用確認設定			毎回表示する	—	
	ランダム設定			OFF	—	P.234
	リピート設定			リピートOFF	—	
	おすすめ効果設定			OFF	—	
	DBEX設定			ON	—	
	イコライザ設定			OFF	—	
	BASS設定			OFF	—	
	サラウンド設定			OFF	—	
	空間エフェクト設定			OFF	—	
	カラオケモード			OFF	—	
EZアプリ（BREW®）	待受EZアプリ設定			設定OFF	設定OFF	P.253
	待受EZアプリ起動時間			２秒	２秒	
	一発起動設定			設定OFF	設定OFF	
	メニュー表示切替			アイコン表示大	—	P.249
EZ FeliCa	auケータイクーポン	取得設定	音・バイブ設定	音＋バイブ	—	P.265
			クーポン保存設定	自動保存	—	
			接続設定	通常	—	
	Touch Message	署名設定		付加しない	付加しない	P.269
		送信音量設定		音量３	音量３	
		受信制限		制限しない	制限しない	
	各種設定	コンビネーション		ON	—	P.259
		コンビネーションバイブ		ON	—	
EZテレビ（ワンセグ）	字幕設定			字幕ON	—	P.283
	音声設定	音声出力先設定		オート	—	P.283
		主副設定		主音声	—	
		音声出力効果設定		標準（DBEX）	—	
	テレビリンク			お買い上げ時の状態	お買い上げ時の状態	P.282
	チャンネル設定			お買い上げ時の状態	—	P.283
	着せ替え設定			ロイヤルブルー	—	P.284
	データ放送設定	警告表示設定		表示する	—	P.284
		スクロール設定		標準スクロール	—	
		放送用メモリ		お買い上げ時の状態	お買い上げ時の状態	
		BGM再生設定		継続する	—	
	オフタイマー設定			設定しない	—	P.285
	通信設定	お知らせリンク取得設定		取得する	—	P.285
		オススメ情報取得設定		取得する	—	
		通信確認画面設定		アプリ通信時：表示する ブラウザ通信時：表示する	—	
	機能設定	録画データ保存先設定		データフォルダ	—	P.285
		ピクト表示ON／OFF設定		ON	—	P.285
		全画面表示設定		通常全画面	—	P.285
		表示画質設定		標準（明るさ自動）	—	P.286
		録画内容設定		映像＋データ	—	P.286
ショートカットメニュー				お買い上げ時の内容	—	P.340

リセット対象			機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態	参照ページ
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定	設定	OFF	—	P.345
		応答メッセージ	標準	標準	P.345
				オリジナル：登録なし	P.346
	応答時間設定		16秒	—	P.345
	簡易留守メモリスト		—	登録なし	—
アラーム	アラーム設定		登録なし	—	P.347
	時刻		00:00	—	
	繰り返し		なし	—	
	アラーム名		登録なし	—	
	アラーム音		アラーム音	—	
	音量		音量３	—	
	スヌーズ	設定	OFF	—	
		間隔	５分	—	
		繰り返し回数	５回	—	
	鳴動時間		15秒	—	
	通知画像		プリセット	—	
	バイブレータ		OFF	—	
	アラーム優先		OFF	—	
タイマー	時間設定		３分	—	P.348
	音		タイマー音	—	P.348
	音量		音量３	—	P.349
	鳴動時間		15秒	—	P.349
	バイブレータ		OFF	—	P.349
	アラーム優先		OFF	—	P.349
メモ帳			—	登録なし	P.349
カレンダー／スケジュール／タスクリスト	祝日／記念日設定		—	お買い上げ時の内容	P.355
	休日設定		お買い上げ時の内容	—	P.355
	誕生日表示		OFF	—	P.356
	スケジュール		—	登録なし	P.358
	曜日色変更		日曜日［レッド］、土曜日［ブルー］	—	P.356
	表示切替		１ヶ月表示	—	P.353
	タスクリスト		—	登録なし	P.356

ご注意

- microSDカードの内容は、メモリリセットを実行してもリセットされません。

お買い上げ時に登録されているデータ

お買い上げ時にW52SHへ登録されている各種データは次のとおりです。

絵文字

顔・表情

気持ち・からだ

生き物・星座

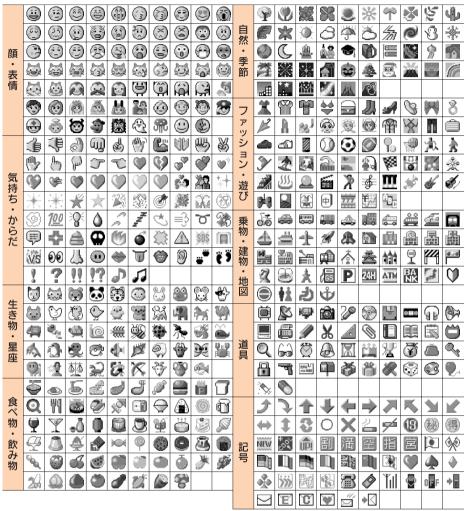
食べ物・飲み物

自然・季節

ファッション・遊び

乗物・建物・地図

道具

記号

※ 他社携帯電話に送信した場合に変換される絵文字の対応表は、下記のホームページでご案内しております。

W52SHから：

パソコンから：http://www.au.kddi.com/email/emoji/index.html

※サイト内の「絵文字対応表」を選択すると対応表の確認ができます。

顔文字

<table>
<tr><td>笑い</td><td>(^^)</td><td>(^—^)</td><td>(^^)v</td><td>o(^−^)o</td><td>(*^o^*)</td><td>(^0^)</td><td>(・∀・)</td><td>(￣▽￣)</td><td>o(≧∀≦)o</td><td>(笑)</td></tr>
<tr><td>泣き</td><td>(;_;)</td><td>(・_・、)</td><td>(ノ_・。)</td><td>orz</td><td>(´Д`)</td><td>(ToT)</td><td>(>_<)</td><td>(ノ><)ノ</td><td>o(><)o</td><td>(≧□≦)</td></tr>
<tr><td>焦り</td><td>(^^;</td><td>(^−^;</td><td>f^_^;</td><td>(−.−;)</td><td>(・_・;)</td><td>(´Д`;)</td><td>(°o°;;</td><td>(*_*;</td><td>(￣▽￣;)</td><td>(汗)</td></tr>
<tr><td>驚き</td><td>(−。−;)</td><td>(+_+)</td><td>(?_?)</td><td>(*_*)</td><td>(@_@)</td><td>(°д°;)</td><td>(@▽@;)</td><td>Σ(￣□￣;</td><td>(☆__☆)</td><td>(◎o◎)!!</td></tr>
<tr><td>怒り</td><td>(−.−)</td><td>(^_^メ)</td><td>(−_−メ)</td><td>(−″−;)</td><td>(≧へ≦)</td><td>(`□´)┘</td><td>(≧ε≦)</td><td>(`Δ´)</td><td>(;`皿´)</td><td>(怒)</td></tr>
<tr><td>挨拶</td><td>(^−^)/</td><td>(^∀^)ノ</td><td>(^0^)/</td><td>(*^▽^*)/</td><td>(・o・)ノ</td><td>└\|∵\|┐</td><td>(^^ゞ</td><td>(;_;)ノ</td><td>m(_ _)m</td><td>m(._.)m</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>p(^^)q</td><td>(−_−)zzz</td><td>(v_v)</td><td>(^_−)−☆</td><td>(*^−')b</td><td>(p_−)</td><td>φ(..)</td><td>(・◇・)</td><td>(^з^)Chu!</td><td>σ(・_・)</td></tr>
</table>

記号

<table>
<tr><td>全角記号</td><td>空白(スペース) 、 。 ， ． ・ ： ； ？ ！ ゛ ゜ ´ ｀ ¨ ＾ ￣ ＿ ヽ ヾ ゝ ゞ 〃 仝 々 〆 〇 ー ― ‐ ／
＼ ～ ∥ ｜ … ‥ ‘ ’ “ ” （ ） 〔 〕 ［ ］ ｛ ｝ 〈 〉 《 》 「 」 『 』 【 】 ＋ － ±
× ÷ ＝ ≠ ＜ ＞ ≦ ≧ ∞ ∴ ♂ ♀ ° ′ ″ ℃ ￥ ＄ ￠ ￡ ％ ＃ ＆ ＊ ＠ § ☆ ★ ○ ● ◎
◇ ◆ □ ■ △ ▲ ▽ ▼ ※ 〒 → ← ↑ ↓ 〓 ∈ ∋ ⊆ ⊇ ⊂ ⊃ ∪ ∩ ∧ ∨ ￢ ⇒ ⇔ ∀ ∃ ∠
⊥ ⌒ ∂ ∇ ≡ ≒ ≪ ≫ √ ∽ ∝ ∵ ∫ ∬ Å ‰ ♯ ♭ ♪ † ‡ ¶ ◯ ゎ ゐ ゑ ヮ ヰ ヱ ヴ ヵ
ヶ Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π Ρ Σ Τ Υ Φ Χ Ψ Ω α β γ δ ε ζ
η θ ι κ λ μ ν ξ ο π ρ σ τ υ φ χ ψ ω А Б В Г Д Е Ё Ж З И Й К Л
М Н О П Р С Т У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю Я а б в г д е ё ж з и й
к л м н о п р с т у ф х ц ч ш щ ъ ы ь э ю я ─ │ ┌ ┐ ┘ └ ├ ┬ ┤
┴ ┼ ━ ┃ ┏ ┓ ┛ ┗ ┣ ┳ ┫ ┻ ╋ ┠ ┯ ┨ ┷ ┿ ┝ ┰ ┥ ┸ ╂ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧
⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ ㍉ ㌔ ㌢ ㍍ ㌘ ㌧ ㌃ ㌶ ㍑
㍗ ㌍ ㌦ ㌣ ㌫ ㍊ ㌻ ㎜ ㎝ ㎞ ㎎ ㎏ ㏄ ㎡ ㍻ 〝 〟 № ㏍ ℡ ㊤ ㊥ ㊦ ㊧ ㊨ ㈱ ㈲ ㈹ ㍾ ㍽ ㍼
∮ ∟ ⊿</td></tr>
<tr><td>半角記号</td><td>空白(スペース) ! " # $ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ ` { | } ~</td></tr>
</table>

定型文

<table>
<tr><td rowspan="10">インターネット</td><td>1</td><td>TEL（お客様のW52SHの電話番号）</td><td rowspan="10">返信</td><td>1</td><td>OKです</td></tr>
<tr><td>2</td><td>（お客様のW52SHのEメールアドレス）</td><td>2</td><td>NGです</td></tr>
<tr><td>3</td><td>@ezweb.ne.jp</td><td>3</td><td>ありがとう</td></tr>
<tr><td>4</td><td>.ne.jp</td><td>4</td><td>ごめんなさい</td></tr>
<tr><td>5</td><td>.ac.jp</td><td>5</td><td>待ってて</td></tr>
<tr><td>6</td><td>.co.jp</td><td>6</td><td>今忙しい</td></tr>
<tr><td>7</td><td>.com</td><td>7</td><td>後で連絡入れます</td></tr>
<tr><td>8</td><td>.jp</td><td>8</td><td>保留です</td></tr>
<tr><td>9</td><td>.or.jp</td><td>9</td><td>キャンセルです</td></tr>
<tr><td>0</td><td>http://www.</td><td>0</td><td>時間がありません</td></tr>
<tr><td rowspan="10">挨拶</td><td>1</td><td>おはようございます</td><td rowspan="10">自作文※</td><td>1</td><td>――</td></tr>
<tr><td>2</td><td>おやすみなさい</td><td>2</td><td>――</td></tr>
<tr><td>3</td><td>昨日は、どうもありがとうございました</td><td>3</td><td>――</td></tr>
<tr><td>4</td><td>行ってきます</td><td>4</td><td>――</td></tr>
<tr><td>5</td><td>いってらっしゃい</td><td>5</td><td>――</td></tr>
<tr><td>6</td><td>お疲れ様でした</td><td>6</td><td>――</td></tr>
<tr><td>7</td><td>お世話になっております</td><td>7</td><td>――</td></tr>
<tr><td>8</td><td>こんにちは</td><td>8</td><td>――</td></tr>
<tr><td>9</td><td>こんばんは</td><td>9</td><td>――</td></tr>
<tr><td>0</td><td>よろしくお願い致します</td><td>0</td><td>――</td></tr>
</table>

※お買い上げ時は、自作文は登録されていません。

索引

数字

A

C

D

E

す

せ

そ

た

ち

つ

て

な

に

ね

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

む

め

も

ゆ

よ

ら

り

れ

ろ

わ

利用許諾契約

EZナビウォーク 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8）当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
（9）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
（10）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

EZ助手席ナビ 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『EZ助手席ナビ』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。また、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。
なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8）当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
（9）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
（10）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

安心ナビ 利用規約

【サービス内容】
KDDI株式会社（以下「弊社」といいます。）は、この「安心ナビ利用規約」（以下「本規約」といいます。）に従って安心ナビを提供します。なお、本規約で使用する用語の意味は、本規約で別段の定めがない限り、弊社及び沖縄セルラー株式会社（以下併せて「弊社等」といいます。）が定めるau通信サービス契約約款（以下「au約款」といいます。）で使用する用語の意味に従います。

1. 安心ナビとは、全地球測位システム（GPS）を利用して、弊社等が提供するau通信サービスの提供を受けるための端末のうち弊社が別に指定する種類に属するもの（以下「au端末」といいます。）から、弊社が別に定める条件に従って、他のau端末のおおよその位置（以下「位置情報」といいます。）を検索することなどができる弊社のサービスです。
2. 安心ナビには、次の種類があります。
(1) 安心ナビ位置確認：次の２つの機能を利用することができます。
① いつでも位置確認：あるau端末の位置情報を検索するお客様（以下「検索者」といいます。）が、そのau端末（以下「被検索端末」といいます。）の利用者（au契約者以外の者が被検索端末を所持している場合は、その所持者を指します。以下「被検索者」といいます。）に対して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパートナーリストに検索者が位置情報を検索するために使用するau端末（但し、有料プレミアムEZの利用に関する契約が締結されているものに限ります。以下「検索端末」といいます。）の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、いつでも検索端末から被検索端末の位置情報を検索することができる機能
② 位置確認メール：検索者が被検索者に対して被検索端末の位置情報の通知を求め、被検索者が被検索端末の位置情報を通知することを許諾することにより、被検索端末の位置情報が検索端末に自動的に通知される機能
(2) 安心ナビエリア通知：被検索端末に時間帯、エリア及び検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、被検索端末が当該時間帯に当該エリア内に入り又は当該エリア外に出たことが検索端末に自動的に通知される機能を利用することができます。
3. 検索者は、いつでも位置確認機能を利用する場合には、いつでも位置確認機能を弊社にお申し込みいただいた日の属する月の翌月から、いつでも位置確認機能を解約する日の属する月までの間に発生する月額315円（これに対する消費税及び地方消費税を含みます。）の利用料（以下、単に「利用料」といいます。）を弊社にお支払いいただきます。なお、検索者は、いつでも位置確認機能を暦月の途中で解約した場合であっても、当月の利用料として１ヶ月分の額を弊社にお支払いいただきます。
4. 利用料について、弊社等が定めるau通信サービス契約約款に基づき回収することを承諾していただきます。尚、お客さまが弊社等の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

【利用契約の締結等】
1. お客様が安心ナビを利用するにあたっては、本規約を承諾のうえ、弊社が別に定める手続きに従って安心ナビの利用を弊社にお申し込みいただきます。弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当する場合を除き、お客様による安心ナビの利用申し込みを承諾するものとし、お客様のお申し込みと同時に弊社とお客様との間で安心ナビの利用に関する契約（以下「利用契約」といいます。）が成立するものとします。
(1) 安心ナビの利用申し込みの内容に虚偽若しくは不備があり、又はその虞がある場合
(2) 本規約若しくはau約款に違反したことがあり、又は違反する虞がある場合
(3) 他のau契約者のau端末について安心ナビの利用を申し込み、又はその虞がある場合
(4) 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの利用申し込みを承諾することが適切でないと判断するにつき特段の事由がある場合
2. お客様（前項に基づき弊社との間で利用契約を締結したお客様をいいます。以下、同様とします。）は、弊社が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するために必要となるパスワード（以下「ナビパスワード」といいます。）を設定していただきます。弊社は、お客様が設定したナビパスワードと弊社に申告されたナビパスワードとが一致した場合には、お客様本人とみなして取り扱うものとします。お客様は、ナビパスワードを適切に使用及び保管する責任を負うものとし、万一、お客様のナビパスワードが第三者に不正使用されたとしても、弊社の責めに帰すべき事由による場合を除き、弊社はその責任を一切負いません。
3. お客様が本利用契約を解約される場合は、弊社が別に定める手続に従って、利用契約の解約を弊社にお申し出下さい。
4. 弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当するときは、何らの通知または催告なくお客様に対する安心ナビの提供を停止し、又はお客様との間で締結している全ての利用契約を解除することができるものとします。
(1) au通信サービスの通信料若しくは利用料が支払われず、又はその虞がある場合
(2) 【注意事項・お客様の義務】第2項の第1号、第2号、第4号又は第5号に定める許諾が得られていないことが判明し、又はその虞がある場合
(3) 本規約又はau約款に違反し、又はその虞がある場合
(4) 安心ナビの提供に支障を生じ、又はその虞がある場合
(5) 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの提供を停止し又は利用契約を解除することを適当と判断するにつき特段の事由がある場合
5. 安心ナビを利用しているau端末について、お客様と弊社等との間で締結しているau通信サービスの提供を受けるための契約が終了した場合は、何ら意思表示を要することなく当然に当該au端末に係る利用契約も終了するものとします。

【知的財産権／個人情報】
1. お客様は、弊社が別に定める手続に従って、au端末に搭載されている安心ナビを利用するためのソフトウェア（以下「本ソフト」といいます。）の設定を行っていただきます。なお、本ソフトの著作権及びその他の権利は弊社又は第三者に帰属し、お客様は、本ソフトを利用するにあたっては、次の各号で定める義務を遵守していただきます。
(1) 安心ナビを利用する目的以外に本ソフトを使用しないこと。
(2) 弊社に無断で本ソフトを複製、改変、翻案、貸与、公衆送信又はその他弊社若しくは第三者の著作権等を侵害する一切の行為を行わないこと
2. 弊社は、弊社が別に公表するプライバシーポリシーに従って、お客様の個人情報を取り扱います。

【注意事項・お客様の義務】
1. お客様は、弊社が別に定める利用マニュアルに従って安心ナビをご利用いただきます。
2. お客様は、安心ナビを利用するにあたり、次の各号で定める義務を遵守いただきます。万一、お客様が次の各号で定める義務に違反し、第三者との間で紛争が生じた場合は、お客様の責任と費用負担で当該紛争を処理、解決するものとします。
(1) 検索者は、安心ナビのうち安心ナビ位置検索を利用して被検索端末の位置情報を検索するにあたっては、必ず、事前に被検索者の許諾を得ること。
(2) 被検索者は、被検索端末を第三者に所持させる場合は、予め、その旨を検索者に通知し、かつ、検索端末から位置情報を検索されることについて当該第三者から許諾を得て当該第三者に本規約を遵守させること。
(3) 検索者及び披検索者は、前二号に基づく許諾を得るにあたり欺罔又は脅迫など不適正な方法を用いてはならないこと。
(4) 被検索者は、安心ナビのうち安心ナビエリア通知を利用する場合には、被検索端末の位置情報を検索端末に通知することについて、必ず、事前に検索者から許諾を得ること。
(5) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、検索端末を第三者に使用させないこと。(なお、検索者は、被検索者の許諾を得て検索端末を第三者に使用させる場合には、当該第三者に本規約を遵守させること。)
(6) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、安心ナビを利用して取得した位置情報を第三者に漏洩若しくは開示し、又は自ら被検索端末の位置を確認する目的以外で利用しないこと。
(7) 検索者及び被検索者は、au端末(検索端末及び被検索端末を指します。以下、同様とします。)において位置情報を検索される機能が搭載され又は位置情報が検索されていることを示す標章その他の表示を故意に破損し、又は表示されないようにしないこと。
(8) 検索者及び被検索者は、位置情報を検索若しくは通知し、又は位置情報を検索される設定を随時解除できる機能を利用できないようにしないこと。
(9) 検索者及び被検索者は、他人のau端末において無断で安心ナビに係る設定を行い又はそれを変更しないこと。
(10) その他、検索者及び被検索者は、相手方又は第三者のプライバシー並びにその他の権利及び利益を侵害し、又はその虞がある態様で安心ナビを利用しないこと。
(11) 安心ナビの運営を妨げ、又はその虞がある行為を行わないこと。
(12) 法令若しくは公序良俗に違反し、又はその虞がある行為を行わないこと。
(13) 安心ナビを営利目的で利用しないこと。
(14) 利用契約上の地位若しくは利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は担保の用に供しないこと。
3. お客様は、次の各号に該当する場合には、安心ナビが利用できないことがあります。
(1) 悪天候、地下、サービス提供区域外等のau端末の利用環境等により正常な電波の送受信に支障がある場合。
(2) 被検索端末の電源が入っていない場合。(バッテリー切れを含みます。)
(3) 被検索端末に関して安心ナビを利用するために必要な設定が行われておらず、又は被検索端末から本ソフトが削除されている場合。
(4) 被検索端末が安心ナビ以外の用途で使用されている場合。

【サービスの中止及び中断】
1. 弊社は、保守作業、システム復旧、停電や天災などの不可抗力、又はその他のやむをえない理由により安心ナビの提供を中止又は中断することがあります。その場合は、事前にその旨を告知しますが、緊急を要しやむをえない場合は、この限りではありません。

【免責事項】
1. 安心ナビのご利用にあたり弊社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、1か月分の利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

【通信料】
1. 安心ナビを利用するにあたり発生する通信料(au端末に本ソフトをダウンロードする場合は、そのダウンロードを行うにあたり発生する通信料を含みます。)は、お客様が負担するものとします。

【変更】
弊社は、本規約を予告なく改訂、追加、変更または廃止することができるものとします。また、弊社は常に最新の規約に従って安心ナビを提供するものとします。

ー以上ー

〈「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意〉
- 以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取ることができません。
  ① お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。
    ・ 電源が入っていない
    ・ 圏外または電波の届かない場所にある
    ・ 通話中やEZwebご利用中等、待受け以外の状態
- お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。
- お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。

〈「安心ナビ位置確認」(いつでも位置確認)をお使いいただく際のご注意〉
- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。但し、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません。(パートナーリストへの登録情報を受けとれません。)
  ② 許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。
- お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナーリストへの登録要求を受けとることができません。
- お客様が「安心ナビ」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動(確認画面なし)」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます。(お買い上げ時には「自動(確認画面なし)」に設定されています。)
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認を依頼した相手au電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。削除後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。

② お客様が位置確認を依頼した相手au電話のナビパスワードが変更された場合。
変更後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
③ お客様が位置確認を依頼した相手au電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動（確認あり）」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合

- 「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認することができなくなります。
  ① お客様がパートナーリストから相手au電話を削除した場合
  （削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります）
  ② お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
  削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

〈「安心ナビ位置確認」（位置確認メール）をお使いいただく際のご注意〉

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認メールを送ったau電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

〈「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意〉

- 以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。
  ① お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。尚、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。また、設定された時刻に待受画面が表示されていない場合には、待受画面に戻ってから約５分以内に自動起動されます。
  ② お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。
- 「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から２時間後に自動的に終了します。
- 「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。
  ① お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合
  （削除前の条件での位置確認および通知は行われません）
- お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

■ お知らせ

- 「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項・利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

災害時ナビ利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読みください。（必読）

■利用契約
お客様がKDDI株式会社〈連絡先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『地図ビューアー』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（2） 本アプリケーションは、地図ビューアーコンテンツの更新情報やお知らせ情報を提供するために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、EZ番号を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。取得したEZ番号については、お客様からの事前の同意無しに、第三者へ開示、提供いたしません。
（3） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（4） お客様は、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（5） お客様は本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（6） 当社は、お客様が本利用契約に違反した場合、お客様に対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客様は、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） 本アプリケーションのご利用にあたり当社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、当社は、一ヶ月分のEZweb利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
（10） お客様が本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合は、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決するものとします。
（11） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客様との間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

バーコードリーダー＆メーカー利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する「バーコードリーダー＆メーカー」（以下「本アプリケーション」といいます）をダウンロード、インストール又は使用した場合、お客様がこの利用許諾契約書（以下「本利用契約」）の全ての条項に同意されたものとします。これらの条項に同意しない場合は、当社はお客様に本アプリケーションのダウンロード、インストール又は使用のいずれも許諾できません。

（1）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は当社が本アプリケーションの利用に関する許諾を受けた第三者（以下「本アプリケーションの権利者」といいます）に帰属します。
（2）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみで使用いただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び本アプリケーションの権利者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを使用してはいけません。
（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8）当社（本アプリケーションの権利者及び沖縄セルラー電話株式会社を含みます。以下、第（12）条まで同じ。）は、お客様に対し、本アプリケーションの動作、機能、使用目的への適合性、商業性、使用結果の的確性や信頼性、又は第三者の権利侵害の不存在その他について、明示又は黙示を問わず、一切保証するものではありません。
（9）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12）お客様は、本アプリケーションを用いてお客様又は第三者の氏名、電話番号、Eメールアドレスその他の個人情報をQRコード化する場合は、内容について十分確認するものとし、かかる個人情報に関する管理、使用、公開その他一切の取扱いについては、お客様の責任のもとで行うものとします。
（13）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
（14）第（8）条から第（13）条及び本条の定めは、本利用許諾契約の終了後もなお有効に存続します。

－以上－

電子ブックビューア 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社、シャープ株式会社〈連絡先：sstbooks−e@sst.ne.jp〉（以下「当社」といいます）が提供する『電子ブックビューア』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションは、当社による電子書籍コンテンツサービスのために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、データフォルダのファイルを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（2）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、シャープ株式会社に帰属します。
（3）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4）お客さまは本アプリケーションに関する当社ら及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（5）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（6）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（7）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10）お客様が本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーションまたはEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI及び沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
（13）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

QUICPay™ 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまが株式会社ジェーシービー〈お問い合わせ先：0422−76−1700〉（以下「当社」といいます）が、KDDI株式会社が発売する携帯電話向けに提供する『QUICPay™』アプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションは、当社が提供する『QUICPay™』をEZアプリ（BREW®）対応端末機器上でご利用頂く際、メールアドレス等のプロフィール情報を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（2） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社に帰属します。
（3） お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされたEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4） お客さまは、プリインストールされた本アプリケーションをEZアプリ（BREW®）対応端末機器から削除した場合、KDDI株式会社の提供するコンテンツサーバからダウンロードし直すことができます。なお、本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5） お客さまは本アプリケーションに関する当社の権利を侵害したり、又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（6） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
（11）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以上—

絵しゃべりメール 利用許諾契約

お客さまがKDDI株式会社（以下、当社といいます）が提供する『絵しゃべりメール』（以下、本サービスといいます）を利用するに当たっては、本利用規約の内容を承諾していただきます。

（1） 本サービスは、当社のau通信サービスの提供を受けるための端末（但し、当社が別に定める機種に限ります。以下、本au端末といいます）を使用し、本サービス用サーバ（以下、本サーバといいます）に保存した画像と音声を合成して、本サーバ上でムービー（以下、本ムービーといいます）を生成・保存することができるサービスです。お客さまは、本ムービーを本au端末にダウンロードすることができ、また、その保存場所を示すURL（以下、ダウンロード用URLといいます）をEメールで相手先に送信することにより、その相手先においてもダウンロード用URLから本ムービーをダウンロードすることができます。
（2） 本サービスのご利用には、EZwebの接続料・通信料と、本サービスの利用料（以下、本サービス利用料といいます）が必要になります。また、本サービスにおいて提供される有料の画像や音声（以下、有料素材といいます）を利用された場合は追加で有料素材毎に定められた利用料（以下、本サービス利用料と併せて、本サービス利用料等といいます）が必要になります。
（3） 本サービスを利用しようとするお客さまは、所定のページにアクセスしてお客様の有するプレミアムEZパスワードを入力してください。当社がこれを認証した時点で、本利用規約に基づきお客さまと当社との間で本サービスの利用に係る契約（以下、本利用契約といいます）が締結され、お客さまは本サービスを利用することができるようになります。なお、当社は、お客さまが過去に本利用契約を解除されたことがある場合またはその他当社が別に定める事由に該当する場合には、本利用契約を締結しないことがあります。
（4） 本サービス利用料等は、本利用契約の締結の際に入力されたプレミアムEZパスワードを有するau携帯電話契約者に請求されます（au携帯電話契約者以外の方がプレミアムEZパスワードを入力された場合も同じです。）。
（5） 相手先の機種や環境によっては、ダウンロード用URLから本ムービーをダウンロードできない、またはダウンロードした本ムービーを正確に表示できない場合があります。
（6） 本サーバへは、当社が別に定める数までの本ムービーや画像・音声等のデータファイルを保存することができます。
（7） ダウンロード用URLからの本ムービーのダウンロードは、当社が別に定める人数まで可能となります。また、ダウンロード用URLは、発行されてから当社が別に定める日数を経過した時には、自動的に無効化されます。
（8） 本サービス利用料は、本利用契約を締結された日の属する月の翌月から、本利用契約が解約等により終了した日の属する月まで、その月数に応じてお支払いいただきます。ただし、本利用契約を締結された日の属する月に本利用契約が解約等により終了した場合は、1ヶ月分の本サービス利用料をお支払いいただきます。また、本利用契約が解約等により終了した後、再度契約を締結された場合は、再度契約を締結された日の属する月を含む利用月数に応じて本サービス利用料をお支払いいただきます。

(9)　お客さまが沖縄セルラー電話株式会社（以下、沖縄セルラーといいます）と携帯電話サービスのご利用に係る契約をされている場合は、
① 本サービス利用料等に係る債権を当社が沖縄セルラーに譲渡することを予め承諾していただきます。なお、当社は、同譲渡について、お客さまへの個別の通知または譲渡承認の請求は行いません。
② 本サービス利用料等は、沖縄セルラーの定める「契約約款」に基づき、同社が請求します。尚、お客さまが沖縄セルラーの通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

(10)　お客さまが本利用契約を解約される場合は、携帯電話端末から所定のページにアクセスして手続きを行ってください。これ以外の方法による解約手続きは行えません。

(11)　お客さまの携帯電話端末を通じての本利用契約に関わる手続きは、全てau携帯電話契約者からの手続きとして取り扱うものとします。

(12)　お客さまと当社または沖縄セルラーとの間の携帯電話サービスのご利用に係る契約等の、本サービスを利用する上で必要となる契約が解除、解約等により終了した場合、本利用契約も当該終了の日をもって自動的に終了するものとします。

(13)　本利用契約が終了した場合、本ムービーや画像・音声（有料素材を含む）等の本サーバに保存されている一切のデータファイルが消去されます。

(14)　当社は、本サービスをご利用いただくために必要な情報（EZ番号、電話番号等）を当社または沖縄セルラーのシステムから入手し、本サービスの提供のために必要な範囲で使用します。

(15)　当社は、本サービスの提供にあたり取得するお客さまに係る情報について、本利用規約に定めるほか、当社が別に公表するプライバシーポリシーに従って取り扱います。

(16)　お客さまは、本サービスの利用にあたり、以下の禁止行為を行わないものとします。
① 当社もしくは第三者の著作権、商標権、特許権等の知的財産権、財産、プライバシー、肖像権その他の権利を侵害する行為、またはそのおそれのある行為。
② 第三者を差別もしくは誹謗中傷し、もしくは第三者の名誉もしくは信用を毀損し、またはそのおそれのある行為。
③ 法令または公序良俗に違反するデータファイルを本サーバに保存する行為。
④ 不特定多数に本ムービーをダウンロードさせることを目的としてダウンロード用URLを発行し、当該ダウンロード用URLを不特定多数にEメール等で送信・公開する行為。
⑤ 選挙の事前運動、選挙活動またはこれらに類似する行為のために本サービスを利用する行為。
⑥ 当社が許可した場合を除き、本サービスを商用目的で利用する行為。
⑦ 上記各号の他、法令もしくは公序良俗に違反し、またはそのおそれのある行為。
⑧ 本サービス提供上の妨害となる行為。
⑨ 当社の信用を毀損し、またはそのおそれのある行為。

(17)　当社は、お客さまが支払うべき本サービス利用料等を支払わない場合、その他本利用規約に違反した場合は、何ら通知または催告なしに、お客さまに対する本サービスの提供を停止し、データファイルを削除し、または本利用契約を解除することができます。

(18)　当社は、次の各号のいずれかに該当する場合は、お客さまの承諾なく、本サービスの提供を一時中断することがあります。
① 本サービスで使用する設備の保守点検または修理を行う場合。
② 火災、停電、不可抗力その他やむを得ない事由が発生した場合。
③ その他、当社が本サービスの提供を一時中断する必要があると判断した場合。

(19)　当社は、本サービスおよび本利用規約を予告なく改定、追加、変更または廃止することができるものとします。

(20)　お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利または義務も第三者に移転もしくは譲渡し、または自己もしくは第三者のために担保に供することはできません。

(21)　当社の責に帰すべき事由によりお客さまが損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービス利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害はこの限りではありません。

(22)　本サービスまたは本利用契約に関してお客さまとの間で疑義または争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」または「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以上—

ぷよぷよフィーバー DX 利用契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
このEZアプリ（BREW®）は、アプリの購入登録を行うことで利用可能な有料アプリケーションです。プレミアムEZパスワードを入力し、認証された時点で課金されます。このEZアプリ（BREW®）の利用料は、入力されたプレミアムEZパスワードを有するau携帯電話契約者に対して課金されます（au携帯電話契約者以外の方がプレミアムEZパスワードを入力された場合も同じです）。ご利用の前に必ず本利用契約をお読み下さい。お客様が、株式会社セガ（連絡先：0570−011155、mobilesupport@soj.sega.co.jp）（以下「弊社」）が提供する「ぷよぷよフィーバー DX」（以下「本アプリ」）を利用するに当たっては、本利用契約の内容をご承諾下さい。

(1)　本アプリに関する著作権等を含む一切の権利は、弊社又は正当な権利を有する第三者に帰属します。

(2)　お客様は、本アプリを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応機器端末においてのみご利用いただけます。本アプリを、複製、公衆送信、その他方法を問わず、私的使用の範囲を越えて使用しないで下さい。

(3)　お客様は、本アプリに関する弊社及び正当な権利を有する第三者の権利を侵害したり、又はそのおそれがある行為を一切行ってはならないものとします。

(4)　本アプリは、現状にて、完全性、正確性、有用性に瑕疵を含みうるものとして保証なく提供されます。本アプリの利用に関しお客様に損害が発生し、弊社が損害賠償責任を負う場合でも、その賠償責任の範囲はお客様に生じた現実且つ直接の損害に限られるものとし、賠償額はお客様に現実にお支払い頂いた利用料を上限とします。但し、弊社に故意又は重過失がある場合はこの限りではありません。

(5)　お客様が本アプリを用いて保存したデータ（ハイスコア等）については、弊社はいかなる保証もせず責任を負うことはないものとします。

(6)　お客様が本アプリを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリ又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合は、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決するものとします。

(7) 本アプリのダウンロードには、利用料の他に別途通信料がかかります。本アプリは、データ量が比較的多い為「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。尚、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
(8) お客様には、本アプリ利用料について、KDDI株式会社（以下「KDDI」）もしくは沖縄セルラー電話株式会社（以下「沖縄セルラー電話」）が定める「契約約款」に基づきKDDIもしくは沖縄セルラー電話が弊社に代わって回収することを承諾していただきます。尚、お客様がKDDIもしくは沖縄セルラー電話の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。
(9) お客様がKDDIもしくは沖縄セルラー電話の定める支払期限を過ぎても本アプリ利用料を支払わない場合、弊社がKDDIもしくは沖縄セルラー電話からお客様の氏名・住所・未払い情報等の開示を受けることを承諾していただきます。
(10) 弊社は、お客様が本アプリ利用料を支払わない場合、その他本利用契約に違反した場合、お客様に対する本アプリの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとします。
(11) 弊社がKDDI又は沖縄セルラー電話に本アプリ利用料の回収の代行を委託した場合でも、本アプリ利用料に係る疑義又は争いについてはお客様と弊社の間で解決し、お客様はKDDI及び沖縄セルラー電話に対して何らの請求又は苦情の申し立てを行わないものとします。
(12) 弊社は、本アプリ及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(13) お客様は、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(14) 本アプリ又は本利用契約に関してお客様との間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
(15) 本利用契約の一部が、消費者保護法令の強行規定部分又は他の強行規定により効力を有さないとされる場合でも、これに反しない最大限の範囲で効力を有するものとします。

ー以上ー

EZテレビ 番組ガイド利用規約

ご利用前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■使用許諾契約
お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『EZテレビ 番組ガイド』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本使用許諾契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロード及び本サービスのご利用には、通信料がかかります。
(2) 本アプリケーションは、本サービスをご利用いただくためにEZアプリ（BREW®）対応端末機器から、Eメールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(3) 本アプリケーションを用いて、本サービスのサンプルページの閲覧等、本サービスの一部をご試用いただけますが、本サービスのご利用のためには、別途有料会員登録が必要になります。
(4) 本アプリケーションに関する著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(5) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・リバースエンジニアリング・リバースコンパイル・蓄積又は転送等してはいけません。
(6) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(7) 当社は、お客さまが本使用許諾契約に違反した場合、何らの催告等を要せず直ちに本使用許諾契約を解除することができるものとし、当該解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(8) 当社は、本アプリケーション及び本使用許諾契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(9) お客さまは、本使用許諾契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(10) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(11) 本アプリケーション又は本使用許諾契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以上ー

EZ・FM 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客さまがKDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下「当社」といいます）が提供する『EZ・FM』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) 当社は、本サービスに関してお客様が被ることのある特別事情に基づく損害、逸失利益又は間接損害につき、一切責任を負わないものとし、事前にかかる損害が発生するおそれがある旨お客様から知らされている場合でも同様とします。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

EZニュースフラッシュ 利用許諾契約

このアプリケーション（以下、「本アプリ」といいます）は、KDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下、「弊社」といいます）が提供する『EZニュースフラッシュ』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーションです。本アプリは、EZアプリ（BREW®）対応端末機器（以下、「本au端末」といいます）に、ニュース、天気、広告等の本サービス向けコンテンツ（以下、「本コンテンツ」といいます）を自動受信および手動更新によって表示します。お客さまが本アプリを利用するに当たっては、利用契約の内容を承諾していただきます。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
(1) 本アプリのダウンロードには通信料がかかります。また、本アプリを利用して本コンテンツを手動更新で取得する場合には、通信料がかかります。
(2) 本アプリは、本サービスをご利用いただいたお客様が、本コンテンツを再生したか否かに関する情報を弊社が管理するサーバに送信する場合があります。当該情報は、個人が識別できないように統計処理したうえで、サービス品質の改善のために利用します。
(3) 本アプリに関する編集著作権等を含む一切の権利は、弊社又は第三者に帰属します。
(4) お客さまは、本アプリを、ダウンロードを行った本au端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリを弊社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(5) お客さまは本アプリに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6) 弊社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリの提供を停止し又は本利用契約に基づく本アプリの利用に係る契約（以下「本アプリ利用契約」といいます）を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリ及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本アプリ利用契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) 本サービスのご利用にあたり弊社の責に帰すべき事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、EZ WINコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、弊社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
(10) 本アプリ又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

Myスケジュール 利用許諾契約

このアプリケーション（以下、「本アプリケーション」といいます）は、KDDI株式会社〈お問い合わせ先：au電話から157〉（以下、「当社」といいます）が提供する『Myスケジュール』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーションです。本アプリケーションは、EZアプリ（BREW®）対応端末機器（以下、「本端末」といいます）に、お客さまが登録するスケジュール情報、広告情報、天気情報等（以下、「本コンテンツ」といいます）を配信、表示します。お客さまが本アプリケーションを利用するに当たっては、利用契約の内容を承諾していただきます。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
(1) 本アプリケーションのダウンロードには通信料がかかります。また、本アプリケーションを利用して本コンテンツを更新する場合には、通信料がかかります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行った本端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約に基づく本アプリケーションの利用に係る契約（以下「本アプリケーション利用契約」といいます）を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本アプリケーション利用契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社の責に帰すべき事由により、お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、当社は、お客様が利用されている、EZ WINコース又はEZwebmultiコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
(9) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以上－

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング・逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本機を他人に使わせたり譲渡する目的で海外へ持ち出す場合は、輸出許可が必要になることがありますが、旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には許可は不要です。

An export permit may be required if this device is to be used by or transferred to anyone else. No such documentation is required if you take this device out of the country and bring it back for the purpose of personal use when going on vacations or short business trips.

米国輸出規制により本機をキューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリアへ持ち込むためには米国政府の輸出許可が必要です。(2006年９月現在)

This device is controlled under the export restrictions of the United States of America. A US government export permit is required to export to Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria. (As of September 2006)

Openwave, OpenwaveのロゴおよびOpenwaveで始まる用語群はすべてOpenwave Systems Inc. の商標です。
その他の商標および登録商標は各所有企業に属します。

Openwave, the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners. Copyright©2001-2005 Openwave Systems Inc. All Rights Reserved.

microSDは、SDアソシエーションの商標です。

The "RSA Secure"AND"Genuine RSA"logos are trademarks of RSA Data Security,Inc.

本製品は、ワンセグデータ放送BMLブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront Browser DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。

本製品は放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:/メディアコロン仕様を採用しています。
ACCESS、NetFrontは日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。

本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
Copyright© 1996-2007 ACCESS CO., LTD.

本製品は、インターネットメール機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。
Copyright© 2003-2007 ACCESS CO., LTD.

本製品は、コンテンツ表示機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.3 SMIL Player v1.3 for KDDIを搭載しています。
Copyright© 2003-2007 ACCESS CO., LTD.

Operaは、Opera Software ASAの商標または登録商標です。
Operaに関する詳細については、http://www.opera.comをご覧ください。

BREW® 及びBREW® に関連する商標は、QUALCOMM 社の商標または登録商標です。
BREW® and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.

This wireless device ("Device") contains BREW software owned by QUALCOMM Incorporated ("Software"). OEM hereby grants to each recipient of this Device ("User") a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or use any other means to discover the source code of the Software or any component of the Software. QUALCOMM Incorporated is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to the Software. QUALCOMM Incorporated, and to the extent that the Software contains material or code of a third party such third party, shall be intended third party beneficiaries of these terms.

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:
4,901,307 5,056,109 5,101,501 5,109,390 5,228,054 5,267,261 5,267,262
5,337,338 5,414,796 5,416,797 5,490,165 5,504,773 5,506,865 5,511,073
5,535,239 5,544,196 5,568,483 5,600,754 5,657,420 5,659,569 5,710,784
5,778,338

Microsoft®、Windows®は米国Microsoft Corporation およびその他の国における登録商標です。
Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
Microsoft®, Microsoft® PowerPoint® は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
Microsoft® Word, Microsoft® Excel, Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International,Inc.およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

うたとも®は株式会社レーベルゲートの登録商標です。

IrDA Protocol Stack「DeepCore®3.0+」© ITX E-Globaledge Corp. All Right Reserved.

本製品はYamashita Kohei/mountain mauntainの所有するキャラクターや画像を搭載しています。
Copyright © Yamashita Kohei/mountain mauntain

本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。
Adobe、Flash、Flash LiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

Portions of software incorporated in this product are copyright Digital Fountain, Inc., are covered by current and pending patents, and are protected by other intellectual property laws and international treaties.

DBEX™は、DiMAGIC社の商標です。

This product is licensed under the MPEG-4 Visual Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the MPEG-4 Video Standard ("MPEG-4 Video") and/or (ii) decode MPEG-4 Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a licensed video provider. No license is granted or implied for any other use. Additional information may be obtained from MPEG LA. See http://www.mpegla.com.

This product is licensed under the MPEG-4 Systems Patent Portfolio License for encoding in compliance with the MPEG-4 Systems Standard, except that an additional license and payment of royalties are necessary for encoding in connection with (i) data stored or replicated in physical media which is paid for on a title by title basis and/or (ii) data which is paid for on a title by title basis and is transmitted to an end user for permanent storage and/or use. Such additional license may be obtained from MPEG LA, LLC. See http://www.mpegla.com for additional details.

本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、及び／又は（ii）AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、及び／又はAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。更に詳しい情報については、MPEG LA,L.L.C.から入手できる可能性があります。HTTP://WWW.MPEGLA.COMをご参照ください。

「プライベートフィルタ」は、シャープ株式会社の商標です。

IrSimple™、IrSS™、およびIrSimpleShot™はInfrared Data Association®の商標です。

FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。

FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。

は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ®」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

CP8 PATENT

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

OpenSSL License

【OpenSSL License】

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

This product includes cryptographic software written by Eric Young

(eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR APARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

au by KDDI

W52SH
by SHARP

クイックガイド

お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）

一般電話からは
フリーコール **0077-7-111**
（通話料無料）

au電話からは
局番なしの157番
（通話料無料）

※クイックガイドは、一部機能を抜粋して記載しています。詳細は本書の『取扱説明書』をご覧ください。

■アドレス帳から電話をかける

1 待受画面で📖
2 相手のアドレス帳を選択▶◉（選択）
3 電話番号を選択▶☎

■アドレス帳に登録する

1 待受画面で📖を長押し
2 項目を選択▶◉（選択）
3 登録項目を入力▶◉（決定）
4 アプリ（登録）▶メモリ番号を指定▶◉（登録）

■Eメールを送信する

1 待受画面で✉
2 ［新規作成］▶◉（選択）
3 ［宛先］▶◉（選択）▶［直接入力］▶◉（選択）▶宛先を入力▶◉（決定）
4 ［件名］▶◉（選択）▶件名を入力▶◉（決定）
5 ［本文］▶◉（選択）▶本文を入力▶◉（決定）
6 アプリ（送信）

■データを添付する

1 送信メール作成画面で［添付］▶◉（選択）
2 データの種類を選択▶◉（選択）▶データを選択

■受信Eメールを見るには

1 待受画面で✉
2 ［受信ボックス］▶◉（選択）
3 フォルダを選択▶◉（選択）
4 メールを選択▶◉（選択）

■受信メールへ返信する

1 メール内容詳細画面でアプリ（返信）
差出人のEメールアドレスが入力済みの送信Eメール作成画面が表示されます。

■Cメールを送信する

1 待受画面で✉を長押し
2 ［新規作成］▶◉（選択）
3 ［宛先］▶◉（選択）▶［電話番号入力］▶◉（選択）▶電話番号を入力▶◉（決定）
4 ［本文］▶◉（選択）▶本文を入力▶◉（決定）
5 アプリ（送信）

■受信メールを見るには

1 待受画面で✉を長押し
2 ［受信ボックス］▶◉（選択）
3 フォルダを選択▶◉（選択）
4 メールを選択▶◉（選択）

■フォトを撮影する

1 待受画面で◉▶［カメラ］▶◉（選択）
2 ［フォト］▶◉（選択）
3 📖（メニュー）▶［撮影サイズ］▶◉（選択）▶撮影サイズを選択▶◉（選択）
4 ◉（撮影）▶◉（保存）

■ムービーを録画する

1 待受画面で◉▶［カメラ］▶◉（選択）
2 ［ムービー］▶◉（選択）
3 ◉（録画）で録画開始
4 ◉（停止）で録画終了▶◉（保存）

■スケジュールを登録する

1 待受画面で◉▶［ツール］▶◉（選択）▶［カレンダー］▶◉（選択）
2 📖（メニュー）▶［新規登録］▶◉（選択）▶［スケジュール］▶◉（選択）
3 項目を選択▶◉（選択）
4 登録項目を入力▶◉（決定）
5 アプリ（登録）

■カレンダーを表示する

1 待受画面で◉▶［ツール］▶◉（選択）▶［カレンダー］▶◉（選択）

キリトリ線

■マナーモードを設定する

1 待受画面で クリア （サイドキー）
2 マナーモードの種類を選択 ▶ ◉（決定）

■マナーモードをすばやくONにする

1 待受画面で # を長押し
クリア （サイドキー）を長押ししてもONにできます。

■マナーモードを解除するには

1 待受画面で # を長押し
クリア （サイドキー）を長押ししても解除できます。

8

■遠隔ロック

■遠隔ロックを設定する

1 待受画面で◉ 4 1 3 ▶［ON］▶ ◉（決定）
2 ロックNo.を入力 ▶ ◉（決定）
3 ［指定時間］／［着信回数］／［本体ロック解除］／［番号リスト］▶ ◉（選択）
4 各項目を設定 ▶ アプリ （完了）

■登録した番号から遠隔ロックをかける

1 ［番号リスト］に登録した電話から、指定時間以内に指定回数、W52SHへ電話をかける

9

■お留守番サービス

■お留守番サービス総合案内

1 1 4 1
2 発信

■お留守番サービスの開始

1 1 4 1 1 ／ 1 4 1 3
2 発信

■お留守番サービスの停止

1 1 4 1 0
2 発信

10

■EZテレビ(ワンセグ)を見る

1 待受画面で ◉ ▶［TV／ラジオ］▶ ◉（選択）▶ ◎で［(EZテレビ)］▶［EZテレビ（ワンセグ）］▶ ◉（選択）

■基本的なキー操作

1 ～ 9 、 0 、 * 、 # 、
◎：チャンネルの切り替え
◎、 ◀、 ▶ ：音量調節
◉：視聴中の番組表を取得
発信 ：通常／横全画面／横画面表示の切り替え
クリア/メモ ：画面上の情報を表示／非表示
アプリ ：データ操作画面／テレビ操作画面の切り替え
終話 ：BGMへ移行／終了

11

■EZ・FMを聴く

1 待受画面で◉ ▶［TV／ラジオ］▶ ◉（選択）▶ ◎で［(EZ・FM)］▶［EZ・FM］▶ ◉（選択）

■基本的なキー操作

◎、 1 ～ 9 ：放送局の切替
クリア/メモ ▶ ◎：チューニング
◎、 ◀、 ▶ ：音量調節

12

■音楽を聴く

1 待受画面で EZ ▶ ◎ で［♫(au Music)］▶［au Music Player］▶ ◉（選択）
2 ［ライブラリ］▶ ◉（選択）▶［全曲一覧］▶ ◉（選択）▶ 楽曲を選択 ▶ ◉（選択）

■基本的なキー操作

◉：一時停止／再生
◎、 ◀、 ▶ ：音量調節
◎：曲戻し（長押しで巻き戻し）
◎：曲送り（長押しで早送り）
アプリ ：プレイヤーと起動元の一覧画面を切り替え
終話 ：BGMへ移行／終了

13

■EZ FeliCa

1 待受画面で◉ ▶［EZ FeliCa］▶ ◉（選択）
2 ［アプリ一覧］▶ ◉（OK）
3 アプリを選択 ▶ ◉（起動）

■FeliCaロックをかける

1 待受画面で◉ 4 1 2
2 ［ON］▶ ◉（決定）
3 ロックNo.を入力 ▶ ◉（決定）
4 ［クイック解除設定］／［クイック解除時間］▶ ◉（選択）
5 各項目を設定 ▶ アプリ （完了）

■FeliCaロックのクイック解除

1 FeliCaロック中に待受画面で◎を長押し ▶ ロックNo.を入力 ▶ ◉（決定）

14

詳細機能およびその他の機能について知りたい方は、EZwebからauオンラインマニュアルをご利用いただけます。

〈アクセス方法〉
待受画面で EZ ▶［トップメニュー］▶ ◉（選択）▶［auお客さまサポート］▶ ◉（OK）▶［調べる］▶ ◉（OK）▶［オンラインマニュアル］▶ ◉（OK）

キリトリ線

区点コード一覧

● 区点コード一覧の表示は、実際の表示と見えかたが異なるものがあります。

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
	―― あ ――									
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	―― い ――									
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	―― う ――									
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	―― え ――									
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	―― お ――									
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	―― か ――									
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
207	贋	雁	頑	顔	願					
	―― き ――									
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	―― く ――									
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	―― け ――									
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	―― こ ――									
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	―― さ ――									
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
せ										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
332	全	禅	繕	膳	糎					
そ										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
ち										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
な										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
に										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ〜の										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
は										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
ふ										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
ほ										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	む									
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	め									
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	も									
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
	や									
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
	ゆ									
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	よ									
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	ら									
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
	り									
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
	る～れ									
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
	ろ									
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
	わ									
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		鋙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

■ お詫びと訂正 ■

このたびは、W52SHをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書において「時計／カレンダー設定」の説明が一部不足しておりましたので、
お詫び申し上げますとともに以下お知らせさせていただきます。

【取扱説明書】

■ 320ページ　下　「時計／カレンダー設定」のお知らせへ追加

- 「スケジュール表示」を設定すると、今日と明日の範囲内で、現在時刻から開始時刻が近い順に登録されたスケジュールを最大４件まで待受画面に表示します。

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社
2011年8月

お問い合わせ先番号
auお客様センター

EZwebからは

アクセス方法

EZ▶トップメニュー▶
auお客さまサポート▶
お問い合わせ
※メニュー構成については予告なく
変更することがあります。

総合・料金について

一般電話からは
フリーコール 0077-7-111（通話料無料）

au電話からは
局番なしの157番（通話料無料）

紛失・盗難・故障・操作方法について

一般電話からは
フリーコール 0077-7-113（通話料無料）

au電話からは
局番なしの113番（通話料無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator,
after calling "157" on your au cellphone.

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社

2007年11月　第3版

auオンラインマニュアル
へのアクセスはこちら

TINSJA318AFZA
07L 188.4 YM TK 452⑦